

異世界かるてっと 拡張増量版

黄色の人

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

異世界かるてつとの原作

オーバーロード

幼女戦記

この素晴らしい世界に祝福を

Re：ゼロから始まる異世界生活

盾の勇者の成り上がり（原作同様第2期参戦作品）

以外の多重クロスオーバー

第1期組

ケロロ軍曹

戦姫絶唱シンフォギア（原作アニメXV終了 XD時）

ソードアート・オンライン（ユナイタル前）

Fate スティナイト・アポクリファ・プリズマ

FAIRY TAIL（原作終了）

銀魂（銀パチ先生）

仮面ライダー電王（ジオウ前）

結城友奈は勇者である

乃木若葉は勇者である

楠芽吹は勇者である

ゴブリンスレイヤー

転生したらスライムだった件（原作アニメ終了時）

追加参戦組（原作同様に運動会に参戦）

F G O

リリース・ザ・スパイス

ガンゲイル・オンライン

第2期追加参戦作品

異世界チート魔術師（原作アニメまで）

アルスラーン戦記（4コマ劇場含む）

ありふれた職業は世界最強（日常及びWEB版使用）

かつて神だった獣達（原作アニメまで）

第3期追加参戦作品（未定も含めて）

慎重勇者 この勇者が俺TUEEEくせに慎重すぎる

3期追加

たとえばラストダンジョン前の村の少年が序盤の町で暮らすよう

な物語（原作の流れ）

魔法科高校の劣等生（アニメ及び4コマ漫画に重点）

究極進化したフルダイブRPGが現実よりもクソゲーだったら（ア

ニメ及び原作の方まで）

その他オマケ

ガンダムシリーズ（ネタと一部のキャラ）

鬼灯の冷徹

ほのぼの劇場のみ参戦

ウルトラシリーズ

魔法少女リリカルなのは

トランスフォーマー

B L E A C H（ブリーチ）

感想もお待ちしております

非ログインの人でも大歓迎します

ただし感想は1話に付き1話ずつで（1話く2話とかをゴチャにせず）

まとめずにして下さい

前書きと後書きも纏めず本編と分けて書いて下さい

更に最新話の更新はバラバラで分かり辛いと思うかもしれません
が目次にある更新日付を確認して下さい

お気に入り及び高評価登録も歓迎します

また、お気に入りの中に「赤色の人です」のは活動報告に入れる、モノなので個人的に入れた票では無いので数に入らないので活動報告に気になる時はそこに見て確認してください

目次

予告編？PV風？	1
登場作品のキャラの発表	5
今後の予告集タイトル編（作者の根気次第）	15
祝30回記念特別編 リターン	20
設定集	34
緊急速報!!!というかとりあえず、追加参戦作品情報	44
こいこい対決	50
祝50回目達成記念スペシャル 園子の夢 不思議の国の野郎達	55
祝会 飲めば飲む程に危険	119
100回目達成記念特別編 なんやかんやでとりあえずの特別篇・・・なんか文句あるか？	139
正月特大スペシャル版 劇場版異世界かるてつと あなざわーど 拡張増量版	166
課外授業編	
オマケ限目特別な人間とと思っているけど実際は内容を把握せず大抵非道目に合う	308
番外1限目年賀状はちゃんと返事を送ろうとしても出すの忘れる人がいる	312
番外2限目 園子の夢 拡張増量版	330
オマケ限目その2 カブトムシを取る前に備えをするべし	341
オマケ限目その3 夏のポロリがあっても以外なポロリもある	341

オマケ限目その4 見た目より中身に重視しろ

381

オマケ限目その5 見た目より中身に重視しろ 但し嫉妬と妬み

381

に気をつける

386

オマケ限目その6 性別の以前に体の構造が違う

394

オマケ限目その7 暴走すると人も変わっていることに注意せよ

オマケ限目その8 街中で色々やらかすAチーム

オマケ限目その9 町の中で色々やらかすBチーム

412

オマケ限目その10 街中で色々やらかすCチーム

421

オマケ限目その11 潜入前に通路確保を確認しよう

429

オマケ限目その12 押しても引いてもダメなら犠牲者を出せ

438

オマケ限目その13 人は忘れた頃に息の根を止めに来る(殺し

に)

457

チキチキデッドエンドレース

469

チキチキデッドエンドレース 2週目

480

チキチキデッドエンドレース 3週目

487

チキチキデッドエンドレース 4週目

497

チキチキデッドエンドレース 5週目(終)

510

1周年企画 逃走中 前半

517

逃走中 後半

527

2周年突破記念特別企画篇 すべては●●を起こすモノ

543

特別編 怪盗姉妹の新たな物語・・・という内容のとりあえずのタ

イトルマツチです

572

オマケ限目その4 大体の事はその場のノリでなんとかなる・・・
多分? ————— 600

転入生 とりあえず新キャラをよびだす ————— 620
異世界授業開始編

633 1 限目とりあえず異世界に飛ばして置けば後はどうにもなる

2 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす
「スライム編」 ————— 637

3 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす
「ゴブリンスレイヤー編」 ————— 645

4 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす
(アインズ編) ————— 653

5 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす
「勇者&装者編」 ————— 660

6 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす
(Fateシリーズ編) ————— 675

7 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線をそらす
(SAO編) ————— 693

705 終限目 教師の経歴に最注意せよ —————
新学期と授業開始

717 またまた、転校生を呼び出すわ —————
724 内容での説明は内容によって危険な話(とくに大人事情では)

委員会開始編

風紀委員は仏も地獄次第

————— 739

放送委員は乱闘有り(笑)

745

図書委員は秘密が多い

751

ウイルスてんこ盛り編

1 限目の授業 ユイの異変も他のにも他のところでも大変

761

2 限目 ゲームを開始する前に装備と物を漁ろう

770

3 限目 電池と磁石は相性が悪い?

781

4 限目 ウイルスバスターと言う名のはた迷惑な奴等

801

5 限目 ウイルスをどうにかしよう

811

ウイルスパニック1限目 それは序章の地獄(色んな意味で)

820

ウイルスパニック2限目 とりあえず、どうにかしよう

831

ウイルスパニック3限目 以外な奴が割と強いけど、鈍感でもある

838

再びウイルスと言いたいけど、持病持ちには気をつけよう?

851

考えて方を身を誤ると後で酷い目に合う(ギャグ系の誰かが(笑))

865

ロクでない事には疎いのに具体的な真実に気づくと後が怖い(後先
考えて無いどつかの補習組が(笑))

875

動物反乱編

1 限目 飼育しても勝手にエサをやるな(特にゴリラ)

886

2 限目 名前がろくに覚えていないのに細かい所は覚えている

895

オマケの話(NG集)

906

バレンタインデーとホワイトデー勃発編

バレンタインデーは女性にあげるけど 男性があげてくる場合の
国があるらしい 910

温泉旅行で湯けむり殺人事件編&南海の●●大騒動編ポロリはあり
ません

大抵の場所で事件が起きるかも 924

殺人事件を確認する前に色々確認しよう 938

事件は会議室で起きてるではない!!!●●●●が起きているんだ(現場

とはまったく関係ない所で(笑) 945

なんやかんやで事件は終わる(崖ぶちの所ではなく) 958

嵐の前のフル●●ンマラソン騒動 976

認めたくない、若き故の過ちを と言いますが若き以前に年上が
すっかりしていない奴はメチャクチャ駄目で性格上物凄く面倒くさ

い 986

数字で数えても確率やその辺の番狂わせであてにできない(XDの
アリーナでは(実話)) 997

日常編

1日目 再度あっても同じとは関係ないから 1015

2日目 時に狂喜は人を狂わせる(ストーカーなど) 1022

3日目 いきなりという特別は突然やって来ます 1032

4日目 ピュアな心は時に残酷な天使のテーゼ(オープニングは関
係ない) 1044

5日目服を買いに行く時は安全確認をしましょう(サイズとか) 1056

6日目常に姿勢をうつ伏せする時スカートを履いている子はピン

チ 1066

7日目 健康的に気にする時、過剰摂取は控えよう | 1083

8日目 戦場と言う戦場は身内の死体の数が多い (同士討ち)

1093

9日目 ドキドキのド肝を抜け!!!前編

10日目 ドキドキのド肝を抜け!!!中編

11日目 ドキドキのド肝を抜け!!!後編

12日目 永遠の時はテロップで飛ばせます

13日目 未遂(100人)が起きて(乗って)も大丈夫!!!

1143

14日目 我慢する時は過渡の適度に気をつけるべし!!!

15日目 学力は根性と適だけで以外に何とかなる?

16日目 紛らわしい事は偶にある

17日目 圏内PKは恐怖を・・・ビシヤ!!! (この後から血が飛び

出った)

18日目 愚痴は貯まると発散がしにくい時がある

18・5日目 NG集 ネタ的にやってやったぜ!!

19日目 見たく無いモノでも見えちゃうのは仕方がない(たとえ

トラウマでも)

1235

20日目 見てはいけない時は現実が難しい時と場合がある

1247

21日目 見たくないのに見えてしまったら・・・どうしよう?

1258

22日目 やり過ぎる行為は時に犯罪です(一部天然は無罪の方向
で)

で)

23日目 初めてのおつかいは・・・やっぱ無しで

12801272

	24日目	マナーは基本中を厳守して下さい	1302
	25日目	人は誰も知らない所で色々とやっていた(いる)	
	1337		
	26日目	職業方面の愚痴は男も女もつらい	1345
	27日目	秘密と言うのは言う程、簡単ではありません	1360
	28日目	行ってみたいけど、行ける機会が全然ありません(作者の段)	1379
	29日目	ある程度の喧嘩はさじ加減が怖い	1419
	30日目	時には語尾は大事	1431
	31日目	暑い時の一時は気をつけて(オチに)	1450
	32日目	同じ過ちはある程度あります	1462
	32・5日目	同じ事は何度でもあるって、言うけど、何回も愚行する奴は信用出来ない	1472
	33日目	ゲーム内の取り外しが出来ない時はそのキャラを囿に使うべし	1493
	34日目	仕事の苦勞と精神的な疲れは紙一重	1512
	35日目	起きた時の感覚は気付きにくい	1519
	36日目	変な方向で気が合う	1529
	運動会と文化祭開幕戦編		
	運動会開幕戦第1競技	最初の前振りが無駄に長い	1542
	共同作業は仲が悪いのか良いのか良く訳が分からん(個人的)		
1553			
	人は時に根性である前編		1565
	人は時に根性である後編		1570
	障害物競走と借り物競争・・・わからん内容に気をつける		1578

騎馬戦で余りモノを（最大）フル活用しちゃう	1612
決着!!!大運動会!!!さらば、漢（友・おとこ）達よ・・・!!!	1596
開幕、文化祭 シークレットサービスのおもてなし（補習組はサン	
ドバッグ行き目障りなキャラのみ）喫茶店オープン前	1636
文化祭編 とりあえずの売り上げアップ	1645
文化祭編 ミスコン前編殺つて殺るぜ、ガチのミスコンバトル!!!!	1654
とりあえず、アドミニストレータ・・・テメゝは駄目だ!!!!!!	1665
文化祭編 ミスコン中編パート1 魅惑の魔法の呪文をこう唱え	1673
るの・・・ガバパピッチ!!!!!!	
文化祭編&3週記念 役を演じる際の台本ではアドリブは必須（緊	
張状態にのみ）	
クリスマス編勃発	
サンタさん達は色々頑張りがあある？	1693
都合が良い時には利用しやすい	1701
使えないキャラはモブもしくは存在が無い奴は一生使えないキャラである	1709
雰囲気は必然的に必要不可欠（見た目）	1717
サンタが来る間はクリスマスは何をやったの？	1724
珍剣編	
再会は来ると精神的に痛い（親戚の集いには）	1736
再会は時にしてど忘れする（同窓会では）	1743
入れ替わり編	
特に変わりなく入れ替わる	1748
対策を講じる前に周辺警戒はうっかり忘れるな	1752
知る前に知りたくなかった事もある	1759

	色々とからかすと収集がつかない(内容により)	1766
	かるてつと版だよ 冷血硬派高杉くん	
	その男はただ壊すぎるしかやらない	
	やっちゃった事は言えませんがそこは仕方がないというか	
	奇妙と珍妙は微妙でもある?	
	必殺という肩書きは意外な伏線かも	
	人に出会う時に聞き取りは大事	
	肩書というカテゴリーは設定上要ります?	
	アイنزとリーファと黒桜の部屋	
	アイنزとリーファの部屋 1人目	1850
	アイنزとリーファの部屋 2人目	1826
	アイنزとリーファの部屋 3人目	1816
	アイنزとリーファの部屋 4人目	1803
	アイنزとリーファの部屋 特別編(SAO)	1791
	アイنزとリーファの部屋 5人目	1779
	アイنزとリーファの部屋・・・	
	アイنزとリーファと●●の部屋 6人目	
	アイنزとリーファと黒桜の部屋 7人目	
	アイنزとリーファと黒桜の部屋 8人目	
	アイنزとリーファと黒桜の部屋 4周年記念特別企画編	
	オフライン集&ダイジェスト版	
	1回目 とりあえず不満は吐いとけ	1932
	2回目 見られたら謝罪しよう	1926
	3回目 怒りの頂点に目指せ	1922
	4回目 如何なる時もサデイストである	1917
		1912
		1907
		1901
		1894
		1889
		1880
		1875
		1850
		1826
		1816
		1803
		1791
		1779
		1766

とりあえず、ダイジェスト版 勇者編

ゲストを呼ぶと色々準備が大変

5回目 楽しむモノより原点に気をつける

ダイジェスト版SAO (SAO&ALO編)

ダイジェスト版SAO (GGO&キャリバー&マザーズロザリオ

編)

2006

ダイジェスト版SAO (アリシゼーション最高司祭まで編)

2021

映画公開記念のこれまでのあらすじ

2038

緊急速報!!!

ダイジェスト版SAO (アリシゼーション 異界戦争編)

2058

やっぱりダイジェスト版やりますSAO劇場版 オーディナル・ス

ケール編

2080

ダイジェスト版プリズマイリヤ編

ゲストを呼ぶと色々準備が大変パート2

2113

ダイジェスト版 結城友奈は勇者である篇

2128

ダイジェスト版 綺麗過ぎる所は近藤曰くムラムラします

2147

ダイジェスト版 ありふれた職業で世界最強パート1

2164

ダイジェスト版 ありふれた職業で世界最強パート2

2183

ダイジェスト版 ありふれた職業で世界最強パート3

2202

ダイジェスト版 ありふれた職業で世界最強パート4

2218

ダイジェスト版 アルスラオン戦記 その1 (ペシャワールまで)

2233

もう本当にマジでお願いします、かるてつと人気キャラランキング

2257

投票&参戦作品出演出来ず問題について

2257

予告編？PV風？

とある学校の教室で巻き起こるドタバタギャグ展開!!!

カズマ「何あの人!?メチャクチャ怖いんですけど!!?」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンか?」

アインズ「嫌、ゴブリンじゃないけど(汗)」

スバル「なんでここにスライムがいるの?」

リムル「俺は悪いスライムじゃないよ!!」

ターニャ「おい!何故にこちらを見る!?

アスナ「ユウキーン!!」

響「人違いです!!!」

モモタロス「嗚呼!!俺の頭をかじるな〜!!」

友奈「あー!牛鬼噛んじや駄目!!」

綺礼「保健と愉悦の教師だ」

イリヤ「ゴフ!!! (吐血)」

ルーシィ「嗚呼!!無垢の少女が血を吐いた!!」

ケロロ「ゲロ〜我輩と同じガンプラの匂いがする!」

芽吹「あのカエルできる!!」

アストルフオ「開放的になったら?」

近藤「こうか? (全裸)」

グレイ「なんで裸になる!?(全裸)」

土方「嫌!!お前も全裸だろ!!!」

切歌・調「「マリアしつかりして・デス!!?」

マリア「セレナが制服をくく♥」(鼻から大量の鼻血を垂れている)

ウラタロス「アレ?大丈夫? (汗)」

ユージオ「キリトとアリスに再会して嬉しいな」(頭に白い三角を巻いている)

風「ぎやくく!!お化け!!! (泣)」

リグルド「あのく私はお化けじゃないのですが?」

若葉「え!そうなのか!」

モードレット「父上ー!! (泣)」

セイバー「エクスカリバーー!!! (食事を邪魔した怒り)」

モードレット・雀・ダグネス・ギロロ「ぎやーー!!!」(3人巻き添

え)

アーチャー・ランサー「オーイー!!」

シオン「？」

翼・シリカ・ウエンデイ・シャルティア・凜・珠子・樹・エルフ・めぐみん「ゴハア!!! (吐血)」バタバタ(シオンの胸を見て倒れる)

ベニマル「うわゝ非道(汗)」

神官「……(そつと自分の胸を見る)」

園子「面白い小説が書けるんよ〜」

未来「え!!この光景で!」

ルーラー「良いのでしょうか!」

ミュ「……」

東郷「フーフー!!!」(興奮気味)

夏凜「ちよ!!落ち着きなさい!!」

東郷「護国思想以外排除すべてし!!!」白銀を取り出す

高嶋「落ち着いて!!」

シノン「ちよ!?!落ち着いて!! (汗)」

リーファ「そうよ!! (汗)」

ヴァイス「何故!?!我々が狙われる!?!」

アクア「怖いんですけど!」

コキュートス「コノムスメ!!タダモノデハナイ!!」

リリー「嫌、違うと思うぞ!」

クロ「ちよ!!私も!」

ロード二世「非道絵図だな」

ナツ「そうか?」

クリス「嫌、気づけよ」

亜弥・セレナ・ユイ「きゃーきゃーきゃー」楽しく会話をしていた
沖田「調教のいい獲物ありやすね〜」
クルル「クツくくクツクツクツ」
ケーニツヒ「ヤバイそうな二人だな」
ノイマン「だな」

お妙「さあ、たくさん食べて下さいね？」
士郎・ベアトリス・珠子・奏・ガジル・アルベド・弥勒「……………」
「……………ぐはぁぁー……………!!!……………」
新八「……………(汗)」

ケイローン「おやおや(笑)」
ヘドロ「皆さん!!授業の時間ですよ!!」
レルゲン「ガクブル・ガクブル」(恐)
松平「授業初めま〜す」チャキ(拳銃を取り出す)
???・???・???「学園生活の始まりだー!!!」

銀パチ先生「始まるの？」

登場作品のキャラの発表

原作の内容と設定をピックアップ

転生したらスライムだった件（原作アニメ終了時）

リムル（大賢者の解析の能力のみ転移時の影響で能力低下）

シオン

シュナ

ベニマル

リグルド

ゴブタ

ランガ（陰の中に待機中）

ヴェルドラ（胃袋内）

イフリート（胃袋内）

シズ（幽霊として徘徊）

ヒナタ（プロローグのみ）

戦姫絶唱シンフォギア（原作アニメ終了時・XD時）

響（制服）

未来（制服）

翼（私服）

クリス（制服）

マリア（私服）

切歌（制服）

調（制服）

奏（私服）

セレナ（制服）

源十郎（体育教師）

結城友奈は勇者である・乃木若葉は勇者である・楠芽吹は勇者である（花結いのきらめき）

友奈

東郷

風

樹

夏凜

園子

若葉

ひなた

高嶋

千景

珠子

杏

芽吹

雀

弥勒

しずく

亜弥

ソードアート・オンライン（ユナイタル前）

キリト（SAO用）

アスナ（SAO用）

アリス（整合騎士時）

リーファ（ALO用）

シンン（GGO用）

リズベット（ALO用）

シリカ (ALO用)

ユイ (私服・ピクシー使用無し)

ユージオ (原作死亡兼頭の輪っかと三角頭巾を巻いた幽霊)

クライン (ALO用兼購買店員)

エギル (ALO用学食要員兼カフェ店員)

仮面ライダー電王

モモタロス

ウラタロス

キンタロス

リユウタロス

デネブ

テディ

ジーク

ゴブリンスレイヤー

ゴブリンスレイヤー

神官

エルフ

ドワーフ

リザード

牛飼娘 (飼育係員)

受付 (学生寮母)

Fateシリーズ

ステイナイト

士郎 (学生服)

セイバー (私服)

凜 (学生服)

アーチャー (学生服)

ランサー（学生服）

綺礼（保健教師兼学食要員主に麻婆豆腐・ラーメン）

ロード二世（各世界の専門的教師・注意作者の知っている範囲内だ
け）

アポクリファ（原作終了）

ジーク

ルーラー（私服）

モードレット（私服）

アストルフオ（私服）

ケイローン（サーヴァント時の姿（スーツのじゃない）兼教師呼び
名黒弓）

天草四郎時貞（未定）

プリズマ（ドライ時）

イリヤ（制服）

ミュ（制服）

クロ（制服）

ルビー

サファイア

F A I R Y T A I L

ナツ

ルーシイ

ハッピー

グレイ

エルザ

ガジル

ウエンディ

シャルル

リリー

ジュビア

ケロロ軍曹

ケロロ
タママ
ギロロ
クルル
ドロロ
モア

銀魂（将軍暗殺編前・銀パチ先生時）

銀時（転移時銀パチ先生兼副担人）

新八（学生）

神楽（学生）

桂（学生）

エリザベス（学生）

お妙（学生）

近藤（学生）

土方（学生）

沖田（学生）

終（学生）

九兵（学生）

月詠（社会兼歴史の教師）

松平（副校長2）

ヘドロ（教師（平和的な内容）兼造園要員）

定晴（飼育）

学生の各委員会名簿と配置図

学級委員

学級委員長

エミリア

補佐兼サポート要員

亜弥

ユイ

セレナ

副委員長

アインズ

リムル

補佐

アルベド

シオン

お茶係

アーチャー

風紀委員

ターニャ

デミウルゴス

カズマ

リグルド

東郷

ひなた

ケロロ

雀

未来

ルーラー

凜

ユージオ

テディ

警備要員

ベニマル

エルザ

土方

九兵

翼
芽吹
アリス
リリー
ドロロ
飼育員
ゴブリンスレイヤー
アクア
スバル
アウラ
ゴブタ
シリカ
ランサー
アストルフオ
リュウタロス
友奈
珠子
近藤
桂
エリザベス
クリス
ハッピー
給食委員
ラム
ヴィーシャ
お妙
新八
ミュ
響
デネブ

セイバー

モードレット

タママ

アスナ

風

高嶋

しずく

シャルル

ジュビア

リザード

体育委員

コキユートス

ヴァイス

ケーニツヒ

ノイマン

ダグネス

士郎

若葉

夏凜

弥勒

切歌

ギロロ

ナツ

グレイ

神楽

沖田

モモタロス

キンタロス

エルフ

リーファ

保健委員

レム
シャルティア
神官
クロ
ウラタロス
ジーク(電)
ジーク
ウエンデイ
シュナ
リズベツト
奏
イリヤ
モア
図書委員
ベアトリス
マーレ
園子
杏
シノン
調
終
ルーシイ
放送委員
めぐみん
グランツ
キリト
樹
千景
クルル
マリア
ドワーフ

ガジル

特別補習組（作者が決めた●●●）

ワカメ

ジュリアン

ダリウス

ライオス

ウンベール

マダオ

あんパン山崎

東条

ウエル

アダム

執行役

フレディ（クロ高）

バーサーカー

スパルタスク（赤のバーサーカー）

校長先生

信玄

コンボイ

以上の登場作品のキャラ配置図と設定内容です
また原作の内容と説明部分を飛ばし原作以外の視点内容の所を作
ります

内容の一部を省くかもしれないのでご了承ください。
その代わり面白い内容やります。

今後の予告集タイトル編（作者の根気次第）

学園学級委員編始動!!!!

委員会のアインズとリムルのガチンコ？
アルベドとシオンの白熱バトル!?

図書室でベアトリスとマーレの禁断の愛!?
影から覗く真選組の終の暗躍!!
シノンと調とルーシイ達は見てはいけないモノを見てしまう!!!?

風紀委員にあの人物が特別に登場!!!?

警備員は波瀾万丈？派閥争い!?

放送委員はやりたい放題!!!!
めぐみんとグランツの喧嘩とキレたマリア!!!
キリトと樹と千景はこの危機を乗り越えられるのか!!!?

番外編はまだまだ続く!!!!

ユイが未知の病気に犯される!!?

救えるのは、

キリトとアスナ

リズベットとシリカ

何故かヴィーシャだけ

万事屋と真選組と桂（ツラ）

F a t e組はプリズマとアーチャー

勇者部と防人とマリア・セレナ・切歌・調達

そしてユイの体の中はとんでもない中だった!!?

さらに行くてを阻むウイルス達

さらにあの助っ人達が参戦!!?

ウイルスは中でなく外に蔓延!!?

あのヤバイウイルスが二つ出現
パンデミックを阻止できるのか
!!!!?!!!!

二つタイトル

ウイルスてんこ盛り編

飼育委員から動物達を預けた勇者部と電王組の依頼

しかし動物達がまさかの反乱!!?

果たして勇者部と電王組は動物達の反乱を止められるのか!!?

動物反乱編

リムルが気まぐれの日記を書いていたらどうゆうわけが文通に発展？

新八が経験した文通事件

果たして結果はどうなる!?

第二次文通編

各メンバー達の温泉旅行

しかし温泉旅行に必ず起きる殺人事件!!!

殺されたメンバー達

事件を解決できるのは園子と奏とスバル達だけ

湯けむり温泉で殺人が起き犯人は？ 以外なオチでいいのか？ 本当に大丈夫？ 事件!!! 編 (タイトルを覚えていたら)

やっぱりあるのか魂入れ替わり!!!!

皆が色んなメンバーと魂入れ替わりで大パニック!!!

きみの名は？ な展開と

仲間が大喧嘩!?

原因はアルベドとシャルティアが犯人!?!?

仲間達の波乱と暴動

魂入れ替わりと波乱編

運動会前に学園祭を開始

各陣営の祭

しかしやっぱり事件は起きる!!?

学園祭パニック編

クリスマスでやっぱりあのサンタ達が乱入!!?

審判はやはり神楽だ!!!

クリスマスとサンタデスバトル編!!!

冬のイベントはバレンタインとホワイトデー

バレンタインに嫉妬を燃やす男達!!!女性達はチョコを渡すのか?

ホワイトデーのお返しはあるのか?二つのイベントを乗り越えよ

!!!!

バレンタインとホワイトデー編!!!

そして運命の運動会編

追加で現れる他の教室の組

さらに原作になかった追加メンバー達（運動会）

果たして彼等は優勝できるのか!!?

作者「まあこんな感じでいいかな？」

新八「いや、あんたがそれでいいんかい!!？」

クリス「あたしらも、ツツコミが多すぎるだろ!!!!」

夏凜「私達が苦勞するわよ!!!この展開は!!!」

イリヤ「また酷い目に逢うのかな？（泣）」

ルーシイ「ツツコミキャラは休み無しね〜」

スバル「俺らも苦勞するな（汗）」

作者「ありがとツツコミ代表組よ!!!!」

ツツコミ組

「誰がツツコミ代表だ・よーよーよー!!!!」

祝30回記念特別編 リターン

教室

ロズワール「皆々々今日はコンボイ君がある重大な発表があるよ
〜!!」

コンボイ「それでは一作目の最終回を見てみよう」

回想

ラットル「もし、戻って来なかったら・・冷蔵庫のバナナ頂戴ね」

コンボイ「やだよ」

現在

コンボイ「と、命懸けで戻ったら、私のバナナが無くなっていた!!!
ダン!!!と机を叩く

夏凜「いや!!その話はかなり前にやったネタでしょ!!?」ツツコミ

新八「と言うより、それって賞味期限が過ぎてもう駄目じゃ無いの
ですか?」

アイキャッチ

グレイ

グレイ「最近、原作漫画で俺タバコをやつてねくな？」

ヒーロー集結

街中に怪獣と怪人達が暴れていた（担当は怪獣はハムスケ、怪人はコキユートス）

そこへ

ゼロ「ウルトラマンゼロ参上だ!!!」

モモタロス（電王）「俺、参上!!! 仮面ライダー電王だ!!!」

ちなみにサイズはスーパーヒーローージェネレーションと思って下さい

???達「ちよつと待ったー!!!」

マリア「闇にまぎまれ」

響「悪を打ち砕き!!」

セレナ「どんな聖遺物を盗みます!!」

マリア「怪盗シスター姉!!!」

響「怪盗シスター姉のところの親戚の従姉!!!」

セレナ「怪盗シスター妹!!!」

マリア・響・セレナ

「私達怪盗シスターズ!!!」

国防仮面（東郷）「愛する護国を愛し不埒な輩（英国など）を討ち滅ぼす!!!そして、友奈ちゃん可愛い？」

「国防仮面推参!!!」

国防仮面2号（園子）「国防仮面2号参上だぜ〜〜!!!」

にぼっしー仮面（夏凜）「に・・にぼっしー仮面さ・・参上・・!!!
（恥）」

エルザ「私はフェアリーウーマン!!!」

ガジル「ダークヒーローのフェアリーマン!!!乗り物は勘弁な」

リリー「その相棒のフェアリーリリーボーイ!!!俺より強い奴に会いに行く」

モモン「え〜と、漆黒のモモン見参・・（汗）」夏凜の登場を見て困惑中

めぐみん「紅魔族の爆裂使いのめぐみん!!!」

セイバー? 「どうも、セイバーぶっ殺すヒロインXです」

桂「ツラじゃない、通りすがりのキャプテン・カッターだ!!!」

土方「マヨラーサーティンだ」

沖田「皇帝、ソーゴ・ドS・オキタ三世だ」

近藤「俺は仮面ゴキブリ・ブラックRXだ!!!」

ここにヒーロー達が集合した

ゼロ・モモタロス

「ちよつと待ってええええええええええ!!!?」ツツコミ

ゼロ「なんでお前らが一辺に来るんだよ!!!?」ツツコミ

モモタロス「つーか、最後の奴等辺りはヒーローじゃねーし!!!?」ツツ

コミ

エルザ「そこにいる怪獣と怪人は私が倒す!!!」

マリア「いいえ!!!倒すのは私達よ!!!」

モモン「……………(汗)」どうツツコミを入れたらいい
のか困っている

国防仮面「私が成敗します!!!」

沖田「俺は土方さんごと倒しますけど?」

土方「よし!!総悟も殺すことにする(殺)」

ゼロ「ここは俺が倒すから良いんだよ!!!」怪獣と怪人に突っ込むぜ

口

モモタロス「そうは行くか!!!見せ場は俺が頂くぜ!!!」ゼロに割り込

むもモタロス

ヒロインX「そうは問屋が下ろしません!!!必殺セイバー切り!!!」モ
モタロスに切り裂く

モモタロス「おわッ!!!」

響「従姉のお姉ちゃん行きます!!」ドリルパンチで突っ込む

カッーラ「そうはさせん!!!」大量の爆弾を放り投げる桂

ドゴンッ!!!

ドガン!!!!

響「あゝれゝれ!!!?」吹っ飛ばれた響

ガジル「ギヒッ!!!!俺が頂くぜ!!!」突っ込むガジル

東郷「迫撃発射!!!」ガジルに迫撃を放つ

ドガン!!!!

ガジル「ぎやあああああああゝゝ!!!?」

沖田「死ね!!!!土方ゝゝ!!!」戦車で砲撃する沖田

土方「死ね!!!!総悟ゝゝ!!!」マヨネーズバズーカで攻撃する土方

ドゴンッ!!!

ドガン!!!!

リリー「おいッ!!」まきぞれのリリー

近藤「ぎゃああああああああ!!」巻き込まれた

エルザ「主役は私だ!!」マリアに攻撃するエルザ

マリア「貴女より私の方よ!!!」やり返すマリア

めぐみん「エクスプロージョン!!!」爆裂をかますめぐみん

ドガン!!!!

マリア「いやあああああああゝゝ!!!」

エルザ「ええええええええゝゝ!!!」

爆裂に巻き込まれた二人

モモン「……………どうしようかコレ? (汗)」ツツコミする
アインズ

セレナ「えゝゝと…………? (汗)」どうツツコミを入れたらいいの
か迷うセレナ

夏凜「もう…………帰っていいかしら…………? (恥) (泣)」恥
ずかしさの余り泣く夏凜

ハムスケ「殿ゝゝ?」

コキユートス「アインズ様…………ドウシマスカ?」

ターニヤ「食べるか!!!」ツツコミ

新八「なんだろ、ドクター●トーンにえらいスゴいメガネの強い人がいるですけど?しかも僕よりイケてる人なんですけど!!!?(怒)(泣)」

メガトロン「今日のかるてつとは旅にグルメに温泉特集だ!!!視聴率は頂きだ!!!」

リムル「俺の国を特集するの?」

イリヤ「この後のかるてつとは・・・」

ミュ「イリヤと●●ちな話です!!!(照)」紅く照れるミュ

ルーシイ「そんなわけないでしょ!!!」ツツコミ

メガトロン「今日のかるてつとは美味しいラーメン屋特集だ!!!」

風「ちよつと!!!そこは美味しいうどん屋にしてよ!!!」

若葉「そうだ!!!」

しずく「ラーメンとご飯セットで・・・」

ナツ「この後はフェアリー・・・」

ダイノボット「ダー!!!かるてつとだよ」

翼「この後は紅白でシンフォ・・・」

スバル「かるてつとだよ・・・」

翼「小●さんはどんな衣装だろ？」

ウラタロス「関係無いけど!!!」

翼「この後は・・・」

ラットル「おいつ!!」

翼「？」

ラットル「もうやめようウソは・・・」

翼「そうだな・・・」

アイキヤツチ

神官

神官「私だけ・・・なんだかエツ●な話に絡むネタが多いよな・・・
(汗)」

作者「突然ですが・・・ここでモノマネ編だよ～～!!!見事優勝したら
プレゼントだよ～～!!!ですが似ていなかったらお仕置きだべ～～!!!」

ジュビア「一番!!!ジュビア!!!ブラックウイダーをやります!!!
「ぴかぴかシャ～～!!!」

80点

ダイノボット「惜しいね〜!!!もうちよつとだったのに〜」

銀時「セルをやりませう」

「私がセル……」

60点

ダイノボット「ビミョーだな」

翼「●エイトをやりませう」

「な……なの……」

メガトロン「反則!!!お仕置きだ!!!」

ポチツと!!!!

翼「ぐはあああ!!!」突然の爆発

ナツ「え〜と、逆●裁判のマネ」

「意義あり!!!」

作者「駄目、お仕置き」ポチツと

ナツ「あああああああ〜!!!?」爆発

アスナ「アスナです、アス●をやりませう」
「あんだバカ〜?」

ポチツと

アスナ「あべつ!!!」背後から丸太にド突き飛ばされる

カズマ「●ンダムの（デステイニー）シンをやります」

「また、戦争をしたいのか!!!?」

メガトロン「お仕置き」ポチツと

カズマ「ぎやああああああ!!!?」爆発

キンタロス「モノマネができないやからパス」

コキュートス「同じく」

風「エ●カの・・・」

メガトロン「反則!!!お仕置き!!!」ポチツと

クリームパイを投擲

風「ブウツ!!!」直撃

ランサー「ひろ●をやるぜ!!」

「足の裏、キック!!!」

ダイノボット「お仕置き」ポチツと

ランサー「ぎやあああああああゝゝ!!!?」串刺しされた

アーチャー「ランサーが死んだ!!!?」

士郎「この人でなし!!!?」

エルフ「じゃあ、武蔵（FGO）のマネをやります」

「英霊剣豪七番勝負!!!」

作者「これは？」

90点

ダイノボット「惜しいね〜!」

リズベット「は〜い、クリス●●ラーをやります」
「こんばんはクリス●●」爆発オチ

エルザ「こんばんはクリス●●」同

ダグネス「こんばんはクリス●●」同2

近藤「爆熱●を・・・」

爆発オチ

近藤「ぎゃあああああ!!!?」

ドロロ「忍!!!スラム・・・」

作者「お仕置きね」ポチツと

ドガン!!!!

ドロロ「ヒドイよ〜!!! (泣)」

響「は〜い!!!ユウ・・・」爆発オチ

エミリア「え〜と、パスします」

アクア「う〜ん、クリスの胸は・・・」

クリス「あたしは関係無いだろ〜!!?」ミサイル攻撃

アクア「ぎゃあああああ!!?」クリス吹っ飛ばれた

ルーラー「ルナマリ・・・」爆破オチ

ケロロ「我輩が!!僕はあの人に勝ちたい〜!!」

メガトロン「これはどうだ?」

85点

作者「ある意味惜しいね〜」

マリア「じゃあ・・・」何もせず爆破オチ
「何で〜〜〜!!?」

レム「我が悔いに一変の曇り無し!!!」

100点

ダイノボット「何か、知らんが満点ダー!!!」

コンボイ「取り敢えず、今回は勝ったな・・・」

土方「いや、お前は何もしてないだろ」ツツコミ

友奈 「あははははははは (苦笑)」

作者 「そんなわけで今回は祝30回記念を迎えました!!!!」

銀時 「まあ、ある意味に迎えたけどね〜!!」

芽吹 「そこは余りツツコミを入れ無いで下さい (汗)」

設定集

性別逆転篇

響（男）

見た目が響の父親に近い雰囲気顔立ちです

響「あ〜、私の男の設定はお父さんをモデルか〜」

未来「ちよつと、あの人（響の父親）を殺して行きますね♪」

響「未来!!!?」

奏（男）

設定の内容は名探偵●●ンをベースになっています

奏「まあ、そうだろうね・・・（汗）」

弦十郎（目玉オヤジ）

奏の髪に着いた設定になっているからです

ちなみに作者の好みで5作目の設定です

弦十郎「俺のは雑だな（汗）」

翼（内容はバサラ仕様と顔は勝家です無双シリーズの）

本来はバサラ仕様にゴツイオッサンをしようとして作者は考えたが島津は白髪のために没で信玄は使えない為、無双の勝家をベースにしました

さらに銀魂と同じで神楽と同じオッサン要素を入れました

翼「なるほど、だから私は神楽と同じポジションになっていたの

か・・・」

桂「だが!!!翼殿も攘夷の意気込みを感じた筈だろ!!?」

翼「その通りです!!!桂さん!!!私のところにいる穀潰しと寄生虫のクソジジイを攘夷をして然るのち天下を我が支柱に納める!!!」

桂「流石は翼殿、このまま本編も我が支柱に納めるのだ!!!」

マリア「やめなさい!!!!あなた達!!!!」(激怒)「ツツコミ」

切歌(男)

ボーイ的設定をさせてみました

ちなみに作者は切歌(Gの時)を初めて見えていて男の子と間違えて敢えてこの設定をしました

切歌「私の設定ってそうなのデスカ!!!!?」

調「知らなかった(汗)」

友奈(男)

ゆゆゆいにあったホワイトデーのネタを取って友奈にも男装したらいいんじゃない?と思いつき友奈を男に設定しました

友奈「前に東郷さんに男装を見たいってことがあったけど、私を男になっっていたんだ」

東郷「私は男に慣れなかったけど、友奈ちゃんを男にした作者に感謝です!!!」(鼻血)

クリス「鼻血を拭け!!?」ツツコミ

風(男)

こちらにもホワイトデーのネタを取りました

風「私も同じ理由か・・・(汗)」

樹「お姉ちゃんが男ってちよつとだけ複雑な感じだったけどね
(汗)」

夏凜(男)

男キヤラをやってみました

夏凜「まあ、同然の展開だからね(汗)」

珠子「でも、タマだけ男の設定はなかったけどな」

杏「作者さんの話ではその設定をしなかったようですね」

作者「珠子のは近藤の宝塚ゴリラのネタの要因したからそっちの振り分けにしたからね」

若葉(男)

ゆゆゆいのホワイトデーネタのベースです

若葉「同然の結果だからな・・・(汗)」

ひなた「若葉ちゃんの男の姿を見ていて堪らんのですよ!!!若葉ちゃん!!!
(鼻血)」ハアハアと興奮するひなた

園子「若ちゃんの男ネタとひなたの興奮で私もいいネタが書ける
よ~~~~」

千景(男)

ゆゆゆいのホワイトデーネタのベースです

千景「……………」

高嶋「ぐんちゃん男の姿でドキドキするよ!!!」

千景「ツツツツツツ!!!」赤く照れる

芽吹(男)

ゆゆゆいのホワイトデーネタです

芽吹「私もこんな感じかな？」

亜弥「芽吹先輩の男の姿に私もドキドキします」

雀「でもくメブが男の姿で色々私に対して口が辛いけどなくく
(汗)」

しずく・シズク(男)

同じネタです

しずく「前に杏達が散々男の姿にされる為に追い込みをしたからこ
うなったんだ……」

シズク「今思うところのネタでなっっていつてよかったかも(汗)」

キリト(女)

元からのネタです(爆笑)

キリト「作者くーくー!!!」(激怒)

アスナ(男)

髪のベースは何処ぞのフェレットの大人の髪型

アスナ「ちよつとだけあのフェレットモドキをぶつ殺しに逝きますね♪」

リズベツト「ちよつ!!?アスナ!!!」ツツコミ

シノン(男)

ゴル●13のモデル顔です

シノン「……………」シヨックで寝込む

弥勒「お痛わしいですわシノンさん(汗)」

リーファ(男)

翼に正●のネタを賭けて勝負に負けて代わりに幸●のモデルに
ジヨブチェンジをした姿

リーファ「いや〜翼さんに負けたけどこっちの姿も中々悪くな
かったな〜!!(照)」

シリカ「リーファさんはそれでいいのですか!!!!(汗)」ツツコミ

アリス(男)

前から考えていたネタです

アリス「私もそういう経緯でしたか……」

ユージオ「アリスが男姿ってスゴく斬新だけどね(汗)」

クライン&エギル（オカマ）

ただのオカマになっただけです

クライン「ええッ!!!俺達の扱い雑!!!?」

エギル「俺達作者に何か恨みでも!!!?」

セレナ「作者さんからはそんな扱いじゃなく、数会わせのようです
（汗）」

イリヤ（男）

原作にあつたネタです

イリヤ「ああ〜、ミミが描いていたBLの話か〜（汗）」

ルビー「イリヤさんあの話で覗き見していた体勢が充分エロいです
「よ」

ミュ（男）

同じネタ

ミュ「……………イリヤとなら良い……………」

サファイヤ「ミュ様、それは駄目では?」ツツコミ

クロ（男）

同じネタ

クロ「お兄ちゃんが攻めなら良いけどね〜♪」

アーチャー「私が!!!?」

ランサー「お前じゃないだろ? (汗)」ツツコミ

凜 (シユワちゃん)

参照して下さい

ドゴンツ!!!

凜「●●●ーーーーーー!!!」只今大暴れ中です
XVに出ていたクソジジイをフルボッコ中

クソジジイ「あああああああゝゝゝゝゝ!!!?」

翼「クソジジイ!!!ざまあゝゝ!!! (笑)」

モードレッド (男)

そのままのネタ

モードレッド「まあ、同然のネタだろな」

アストルフオ「でも、ボクの扱いは省いているみたいだけど?」

ラム&レム (男)

特に無くマッチョキャラのネタを取ったモノです

レム「私達の扱いが酷いです、姉様」

ラム「そうね、腹いせに私達もストレス発散しましょう」そう言っ
て凜と同じクソジジイにフルボッコに行った

エルザ（リアル顔）
特に無く原作のネタを再現

エルザ「私のネタは酷いな（汗）」

ハッピー「エルザがヒーローの格好で暴れたからねえ！」

ルーシイ（男）

ベースはエドラスのルーシイですが男の要素を入れたモノです

ルーシイ「扱いがヒドイよ〜!!」

ウエンデイ「ルーシイさん・・・（汗）」

補習組の特殊な能力効果

選ばれた補習組は毎回到酷い目に合い死ぬ程の効果が発揮します
たとえば原作で圧倒的な力を持っていたキャラは補習組に入った
ら強制的にまるで駄目なマダオ化になり弱体化になります（戦闘力ゴ
ミ以下と豆腐並みの攻撃力）

さらに毎回到死ぬことがあっても何度でも強制蘇生が入り何度で
も蘇生して殺させる程の死ぬとギャグオチの扱いになります

なお、銀魂に出ている三人だけフル回復の効果があります
毎回到死ぬ目に合いますが即回復になります

それ以外は毎回到死んでも即蘇生に入り何度でも痛め付けます

ちなみに作者は超DS級で血を見るのは嫌いですが自惚れと腹が
立つ奴やウザいキャラを傷めつけて逆に死ぬ程の嫌な事をさせて阿
鼻灸感にさせるが好きな方です

作者「そんな訳で最後に皆で補習組を（銀魂の三人以外を）ぶっ飛
ばそう♪（ぶっ殺そう♪）」

クリス「おら〜!!!」ミサイル攻撃

銀時「●●はめ波〜〜〜!!!」

神楽「きやつほ〜〜!!!」傘のマシニングンを放つ

沖田「ストレス解消〜!!」バズーカを放つ

ターニャ「放って!!!」攻撃術式を展開攻撃

ギロロ「食らえ!!!」フル武装攻撃

タママ「タママインパクト〜!!!」攻撃

モア「ハルマゲドン!!!」人にぶつ飛ばす程度

ナツ「火竜の咆哮!!!」咆哮を放つ

翼「撃て!!!」●イルギス!!! ●イルギスの攻撃

園子「●時空無限●ンチ〜!!!」無限●ンチを放つ

東郷「放って!!!」満開で攻撃

レム「サンダー●レーク!!!」放つ

めぐみん「エクスプロージョン!!!」爆裂をする

未来「行くよ●ンベル!!!」閃光を放ちながら●ンベルのパンチを撃ち込む

ミュ「●モクレスを放ちます」●モクレスを発射する（コード●アス）

アスナ「●Nキャノン発射!!!」ビームを放ち（●ランザム）

マリア「●ルゴンバスター発射!!!」●ルゴンバスターを放つ（●パロボ）

弦十郎「●トナー●ンサイン!!!」●ツターで攻撃

エルザ「●アルキュリアの光で!!!」ビームを放つ

ジュビア「●グツチ!!!（●トメ）」炎を放つ

アーチャー「ガラドボルグ!!!」投影の剣を撃ち込む

ルーラー「●ジトロンスナイパー発射!!!」●ヴァに搭乗して発射

補習組達（銀魂の三人以外）

「ギゃあああああああああああああ〜〜!!!」

緊急速報!!!というかとりあえず、追加参戦作品情報

作者「おう、皆揃っていつてるつか？」

銀時「いるぞ〜?」

新八「アレ? 神楽ちゃんがいませんか？」

友奈「私達は夏凜ちゃんただけですね？」

夏凜「なんでアタシだけなのよ!!? 若葉や芽吹は!!? (汗) ツツコミ

クリス「それを言うならなんでこの馬鹿とアタシだけ何だよ!!?
(汗) ツツコミ

響「酷いよクリスちゃん!!? (泣)」

神官「私達は二人だけですね? (汗)」

エルフ「オルクボルグじゃツツコミ出来ないからね〜? (汗)」

ルーシィ「の割にはナツも居るけどね? (汗)」

作者「あ〜!! 彼にはちよつとだけ居てほしい理由があんだよね〜
?」

モモタロス「俺らはカメ公と一緒にかよ？」

ウラタロス「文句言わないの先輩」

ハジメ「こっちは俺だけかよ」

アルスラーン「私もだな」

リムル「俺とアインズとターニヤ達だな」

アインズ「どくも」

ターニヤ「うむ」

スバル「テンション引く!!? (汗)」ツツコミ

カズマ「まあ、当然だろ？」

ケロロ「でありますな〜？」

作者「以上がこの面子だ」

新八「えっ？まだ他にもいるんじゃない？ (汗)」

作者「これ以上はキャパオーバーだからな、つー訳で今回、都合上により参戦可能な作品を紹介するぞ？」

1 たとえばラストダンジョン前の村の少年が序盤の街で暮らす
ような物語

2 究極進化したフルダイブRPGが現実よりもクソゲーだった
ら

3 魔法科高校の劣等生

作者「のこの3作品を出す予定だ」

アルスラーン「えっ？この中で一番人数が多いのって1番と3番だよね？（汗）」

作者「まあ、ここ暫く熟練度が上がってある程度の作品を検討して出す事に出来たからなく？」

「ちなみに慎重とかの他にも検討していたんだけど、大半が角川作品が支流だったからそっちには手が出せないから保留中何だよね？」

アインズ「まあ、そりやそうだろうなく？（汗）」

作者「つー訳で主な登場人物達の内容を発表するぞ」

たとえばダンジョン組

ロイド 委員会の給仕

セレン 風紀委員

リホ 飼育員

フィロ 体躯委員

アラン 放送員

マリー（本名マリア） 保健の教師（主に薬剤）

アルカ 寮母

クロム 体育教師

コリン 理科教師

メルトファン 用務員（農業経営）

ミコナ 図書委員

メナ 購買員

究極フルダイブ

ヒロ

レオナ

アリシア

他未定

魔法科

達也 風紀委員

深雪 委員会

レオ 体育員

エリカ 飼育員

ほのか 給食委員

雫（防人組とありふれた組の名前を呼ぶ際は名字で呼び合う）放送員

幹比古 警備員

美月 図書委員

真奈美 委員会

十文字 警備員

アンジェリーナ 風紀委員

将暉 警備員

作者「まあ、こんな感じかな？」

ターニャ「ダンジョン組と魔法科の方はかなり多いがフルダイブ組の方は未定って何だ？」

作者「ああ!?それね?そっちは原作が余り読んでいねえから、キャラが未定状態なんだわ」

リムル「そうなの？」

作者「ちなみにスライム組はソウエイとハクロウを出すか検討中何だよね〜？出すかわからんけど？」

新八「また、とんでもないモノをやりますね〜？(汗)」ツツコミ

クリス「つーか、ストーカーに殺人鬼とかも居るぞこのキャラは？(汗)」ツツコミ

夏凜「こっちは風の声の人が出るのね？」

友奈「確かに風先輩とエリカさんって同じ声だもんね？」

作者「ちなみにエデنزゼロも出そうか迷ったんだよな〜？」

ナツ「まじかよ？(汗)」

ルーシイ「でも〜？あの作品は作者はろくに読んでいませんよね？(汗)」

作者「うん、ぶっちゃけ読んでねえ・・・(汗)」

響「まあ、事情でアプリやら仕事であつたりネタ探して読む余裕が無いもんですね〜？(汗)」ツツコミ

作者「後、全員盾の勇者組と同じ1組に組み込んでいるからね？」

エルフ「なんでなの？」

作者「実は高杉達「冷血硬派高杉君」とかにやる予定何だよね〜」

こいこい対決

もしも、サクラ大戦のこいこい（花札）でかるてつとのメンバー達がでて来たら、

内容の台詞

開始

こいこい

やくめた

勝利

敗北

ターニャ

「ふん！私と張り合うのか？」

「こいこい！！」

「いい判断だな」

「我が軍の勝利だ!!!」

「負けてしまった!!!」

アインズ

「ほう？我がナザリック大墳墓のアインズ・ウール・ゴウンに挑むとは」（花札勝負するの!?!）

「こいこいだ!!」（良いの来ますように!!）

「中々の判断だ」（次は負けないようにしないと）

「私の勝利だ!!」（ヤッター勝った!!）

「わ・・・私が敗北だど!!?」（うわああああ負けちゃったくく!!）

カズマはステイルのスキルがある為、不参加

カズマ「ええええええええええ!!?」

スバル

「よっしゃー!!勝負だー!!」

「よし、こいこい!!」

「ああ、そう来るか?」

「よっしゃー勝ったぜ!!」

「あっちゃー!!負けちゃった」

リムル

「良し!勝負だ!!」

「うん、こいこいだ!!」

「そう来るか」

「俺の勝ちだ!!」

「ま・・・負けた」

ここからは少し使用変えます

響

「行きます!!!」

「こいこい!!!」ギアで殴る

クソジジイ「ぎゃああああああ!!」自動盾発動

「うがああああああ!!」やくめたで暴走中

アダム「ああああああ!!」骨をへし折られる

「やったー!!! 勝った!!!」クソジジイとアダムを踏みつける(骨を砕くほど)

「負けちゃったくくく!!!」(泣)「クソジジイをサンドバッグ中

未来

「よろしく、お願いします」

「こいこい……」

「遺憾である」シエム・ハに覚醒

「私の勝ち♪」ビームでウエルを焼き殺す

ウエル「あああああ!!!」

「私の負けだど!?」ビームで以下略

翼

「防人が相手だ!!!」ギアを纏った

「こいこい!!!」刀でクソジジイを斬りまくり

「いい判断だ」影縫でクソジジイを以下略

「私の勝利だ!!!」クソジジイのケツを刺す

「ふ……不覚!!!」

ナツ

「よし、勝負だ!!!」

「こいこい!!!」

「まだ負けてねくくく!!!」

「俺の勝ちだ!!!」

「納得出来ねくく!!!」咆哮でウエルを焼き殺す

エルザ

「私と勝負だど?」不敵に笑う

「こいこい!!!」

「まだまだこれからだ!!!」
「私の勝ちだ!!!」 剣を持った状態で中2のエインズ二人を斬りまくる
「ま・・負けた!!!」 とりあえずエインズの二人を以下略

グレイ

「うし!!勝負だ」 パンツ一丁
「こいこいだな」
「そうなるか？」
「俺の勝ち!!」 全裸
「負けた・・・」 四つん這いで全裸

アリス

「私が相手です!!」 剣を構える
「こいこい!!!」 とりあえずクソ貴族二人を花びらで攻撃
「中々の判断です」 貴族二人を殴る
「勝利ですね」
「負けました」 貴族二人を斬りまくる

近藤

「よし!!!」 全裸
「こいこい!!!」 全裸モザイク付
「勝負はまだまだ!!!」 腕を腰にあてる全裸
「勝ったよ!!!お妙さん!!!」
お妙 「死ねゴリラ!!!」 近藤を殴る
近藤 「ブツハああああああ」 全裸

土方

「マヨネーズ勃発!!! (俺と勝負だ?)」
「こいこい」

「上等だ!!!」

「俺の勝ちだな」土方スペシャルを食べる
「負けてね!!!!」

沖田

「俺と勝負ですかい？」

「こいこいだつてよ」

「死ね土方」

土方「喧嘩売つてのか!!!? (激怒)」

「俺の勝ちだな」DS発動

「負けてね」バズーカ砲を放つ

とりあえずはこれぐらいです

祝50回目達成記念スペシャル 園子の夢 不思議
の国の野郎達

ルルーシユ「皆さん、こんにちはルルーシユです、今回はこの夢の国のナレーションを担当をします・・・」

「てゆうか、何故この俺がこんな事になっているんだ!!? (素)」台本を床に叩きつけ、色々とツツコミする

「第一 俺はナナリーが主役で良いんだから!!!」問題発言

新八「嫌、アンタの事情は知らねーし!!!」ツツコミ

クリス「大体、あたし等はまたツツコミ担当だしね」

夏凜「園子の夢ネタに関係ない人が来てるからね(汗)」ツツコミ

園子「そのアリス役を発表するよ〜〜」

アリス役

アリス (SAO)

アリス「まあ、当然の人選ですから!!」ドヤ顔で言う

ルーシイ

ルーシイ「原作小説の話でアリスの格好していたからね（汗）」

エミリア

エミリア「頑張ります」

ミュ

ミュ「なんで私が？」疑問する

園子「中の人ネタくくく」

ルルーシユ「ナ．．．」上から金タライが落下

ゴンツ!!

クリス「中の人ネタをするから（汗）」

ルルーシユ「それでは気を取り直しある所に四人のアリスがいた．．．こんなんでいいのか？（汗）」あり得ないくらいのタンコブが出来ていた（3個分）

新八「イヤ、そこで同意を求めても．．．（汗）」ツツコミ

クリス「つか、いきなり四人のアリスって．．．（汗）」ツツコミ

夏凜「いきなり、問題が発生しているわね（汗）」ツツコミ

ルルーシユ「アリス達は時計を持ったピンク色のウサギ（ギア装着

の調)が慌てていました」

調「急げ!!急げ!!遅刻しちゃう!!」ローラーで急ぐ

新八「早すぎるでしょ!!」ツツコミ

クリス「てゆうか、ギアで行くのありかよ!!?」色々とツツコミ

夏凜「コレ、追いつけるの? (汗)」

アリス「待ちなさい!!!」鎧姿ではなくアニメ時のアリスが神聖術式で作った姿で走っている

ルーシィ「ちよっ!!!?待って!!!? (汗)」アリスの予想外の走りに驚く

エミリア「凄く走っているのね」

ミュ「追いかけて行かないのですか? (汗)」

新八「いきなり世界感メチャクチャですね (汗)」ツツコミ

ルルーシユ「ウサギを追いかけていったアリス達はウサギが入っていった穴に突撃して入って行きました」

クリス「なんでそこで突撃? (汗)」ツツコミ

ルルーシユ「穴に入った四人はそこに小さな扉がありました」

エミリア「ウサギさんはこの小さな扉に入ったのかな?」

ルーシィ「流石に私達四人が入って行けるサイズじゃないわよ?」

(汗)

ミュ「サファイアでも入って行けるサイズでもないですから」

アリス「そうですね。剣の入るサイズでもありませんから」

新八「入れるかーーーーー！！！！」 ツッコミ

ルルーシュ「困りまわった少女達は机に丁度4人分のケーキがありました」

ルーシィ「もしかして、コレを食べたら小さくなって通れるかも!!」

エミリア「そうなのかな？」 首を傾げる

ミュ「大丈夫なのですか？ (汗)」

アリス「食べてみれば分かるはずです」

ルルーシュ「4人はさつそくケーキを食べる」

「するとみるみると身体が小さくなっていきました」

アリス「おお!!身体が小さくなっていきますね」

ルーシィ「これなら扉に行けそうね」

ミュ「それにしてもなんでカレー味？ (汗)」カレー味で複雑な表情

エミリア「アレ?この扉・・・鍵がついているわ」

ルルーシュ「そうこの扉に鍵が掛かっていたのです」

アリス「くう!!!鍵が掛かっていたのですか!!?」 剣で扉を叩く

ルルーシュ「困り果てた一行だったが・・・」

???'「お困りのようだね」

ルーシィ「えっ!!?なんで!!?」

ルルーシュ「そこにいたのはルーシィの精霊のアクエリアスだった」

ルーシィ「なんでアクエリアスがココに!!!?」 (汗)

アクエリアス「今回はスペシャルって作者に聞いたから特別ゲストに来てやったんだよ♪」

新八「なんでそんな所に説明するの!!!?」 ツツコミ

クリス「つーか、コレって外の(ルルーシュやツツコミ組のいる楽屋)アタシ等のいる所に内容が飛ぶのか?」 (汗)

夏凜「今更?」 (汗)「ツツコミ」

アクエリアス「という訳で!!!コレをくらって行きやがれ!!!」 渦潮と大波を起こす

ルーシィ「ぎゃああああああああああ!!!」 (泣)「渦潮に呑まれる

アリス・エミリア・ミュ

「きゃあああああああああああああああああああああああああああああああ
ああ!!!? (泣)」「巻きぞれ

ルルーシユ「一行はアクエリアスの波に吞まれて流されていきまし
た」

「……嗚呼、ナナリーがあそこまで小さくなっていたら本当に
あんな戦争を起こさなかったのに……」黄昏れる

新八「いや、アンタが起きしただけでしょ!!?」ツツコミ

クリス「色々な際どいポーズとかセリフ言っているのに……?
(汗)」「ツツコミ

夏凜「私も同意見だわ……(汗)」

ルルーシユ「……ゴホンツ!! 流された彼女たちは川に流され岸
まで泳いでいきました。さあ濡れた彼女たちをもてなせお前達!!」

新八・クリス・夏凜

「だからお前が威張りながら言う
な—————!!! (怒)」「ツツコミ

ルルーシユ「岸にたどり着くつくとそこに大きなドードーがいまし
た (咲世子と終)」

「ドードーは濡れた彼女たちを浴場に入らせている間に程良い感じに
服を乾かし (終は彼女たちがいる前だけでトイレに行って、服の乾か
したり飲み物スタンバっている間だけ動いていました) 上がって来た
彼女たちをドライヤーで綺麗乾かしたり飲み物を用意周到にサービ
スをしていた」

新八・クリス・夏凜

「う……うわああああああ……(汗)」「

ルルーシユ「そんなこんなでドードー達にサービス受けて出口を探しに行きました」

「よくやった!!! 咲世子に終!!!」

クリス「アンタは何もしていねえだろーーーーー!!!」ツツコミ

新八「あのくくココに泣いている人がいるですけど・・・? (汗)」

ドロロ(ドードー)「酷いよくくくく!! (泣)」手伝っていたのに放置されてトラウマモード

夏凜「ゴメン、私も気づくのが忘れていたわ・・・ (汗)」

ルルーシユ「そんなこんなでアリス達は元に戻る為に出口の場所を探すのでした」

「するとそこに青い芋虫と黄色い芋虫(ラクシャータ・クルル)が寝転んでいました」

「芋虫はアリス達にケーキの味・効果・身体の変化・使用した際の時間などの説明を聞き込みをしていました。ええい!!! 貴様等の説明などどうでもいいから早く先に進ませろ!!! (怒)」

夏凜「私も同意見だわ(汗)」ツツコミ

ルルーシユ「芋虫達どうでもいい説明から彼女たちは大きな家を発見したのでした」

アリス「ココにあのウサギが?」

エミリア「多分かな?」

夏凜「ああ、それで風が公爵夫人の役が2つがあったのね…(汗)」
納得した夏凜

クリス「アイツ等(切歌と調)もうサギが二人なのもそれが理由か…(汗)」

調「公爵夫人、お客様を連れてきました」

切歌「連れて来たデース!!!」

ミレイナ「あら?お客様?」

風「おお!?これまた凄い女子力の不思議の女子力が来たわね!!」

ミレイナ「そうね!!議題は不思議の国のアリス達に決定ね!!!」

風「それじゃあ、料理のご馳走の用意するわよ!!!」

ニーナ・樹(料理人)

「お待たせしました!!!」

皆が見たのは紫色に発光している 危険な料理と同じく紫色に染まっただうどん?と不気味な笑い顔の殺人を犯した動物?の絵描きだった

ミレイナ・風

「え…えくと、コレは…? (汗)」

ニーナ「フレイヤの懐石料理のフルコースです(笑)」

樹「その辺の調味料をぶち混んだうどんとケーキだよ」

一同

「……………（無言）（汗）」

ルーシイ「食べるの？（汗）」

ニーナ「食べれますよ・平気な兵器ですから」

新八「食べるか——————！！！！」 ツツコミ

ミレイナ「悪いけど、料理を下げられる？（汗）」

風「樹も悪いけど、下げてちょうだい（汗）」

ニーナ「公爵夫人はいつもそうだよ！！！！出来たの下げてばかりして全然食べてくれない！！！！」 声をあげる

樹「お姉ちゃんもいつもそうだよ！！！！あたしの料理を全然食べてくれない！！！！」 同

風「いつもごめんだけど！！」

樹「そこら辺の調味料を適当にぶち混んで美味死く作ったのに！！！！」

クリス「おい！！！！字がオカシイだろ！！！！（汗）」 ツツコミ

夏凜「確実に殺す気じゃないのよ！！！！？（汗）」 ツツコミ

ミレイナ「兵器は作るのはいけど……安全な平気な戦術兵器じゃない料理を作ってくれたら食べるけどね？（汗）」

風「そのせいでアタシが何回病院送りに行くハメになったかわかつてる!!!?(泣)」

新八「って料理を食べてたんかい!!!」ツツコミ

ニーナ「戦術兵器じゃない、戦略兵器!!!」

樹「あたしはいつもお姉ちゃんに食わせてないよ!!!あのゴリラの人に食わせて逝かせて(抹殺)上げる為、作って(開発)いるのに!!!」

夏凜「ってあのゴリラの宝塚ネタをまだ根に持っていたの!!!?(汗)」
ツツコミ

アリス「彼女(ニーナ)のは兵器を認めているのですね・・・」

そこへ

ドゴン!!!

足で扉を破壊した上に足からパンツ見れかけの・・・

カレン「ちよつとその辺の近くにいる3月ウサギと!!!」

アーニヤ「もう一人の白ウサギと・・・」

リヴァル(ヤマネ)「ZZZZZZZZZZZZ!!!」

園子(ヤマネ)「ZZZZZZZZZZZZ!!!」

カレン「何言っているの？被ってるのあなた達でしょ？（怒）」

調「いいえ、こっちの方がウサギに似合う方です（怒）」

切歌「そうデース!!調とアタシがウサギに相応しいデス!!調の方がウサギに似合うしかないのデス!!」少し興奮気味

調「切ちゃん……ちよつと恥ずかしいからちよつと黙ってて（恥）」

カレン「ハア!?あんたより私の方がウサギが合うわよ!!バニーだって、やっているくらいよ!!」（原作の方）隣（アーニヤ）の方に比べて胸があるわよ!!」調どころかアーニヤにも擦る

アーニヤ「喧嘩売っている？（激怒）」無表情でキレっている（カレンにも殺意を向ける）

調「殺るの？」ギアをスタンバっていた

カレン「上等よ!!」紅蓮スタンバっている

ルーシイ「ちよつと待つ……!!?!」（汗）」

調・カレン

「真　　の　　ウ　　サ　　ギ　　は　　私

!!!!だ
「激突した二人

クリス「やっぱりこの展開かよ!!」ツツコミ

新八「しかもニセ2年後の桂さんと九兵衛さんのと同じくだらねえ対決だし!!」ツツコミ

ちなみにまったく関係ない所でプリズマアイリと藤村タイガーが二人の喧嘩の隣でバトルしていた

アイリ・タイガー

「ハアーーーーー！！！」

夏凜「なんで関係ない人がいるのよーーーーー！！！」(汗)「ツツコ
ミ

イリヤ(ネズミ)「ちよっとママ!!！」止めづらい様子

クロ(黒ネズミ)「迷惑だからやめてーーーーー！！！」

更に……

切嗣「どうしようどうしようどうしようどうしようどうしようどうしようどう
しようどうしようどうしようどうしようどうしようどうしようどう
しようどうしようどうしようどうしようどうしようどうしようどう
しようどうしようどうしようどうしようどうしようどうしよう
レの中で二人の対決阻止すべきかトイレの中で新聞読みながら考
え中(大)

終

「……………」
隣のトイレに入っていた(大)

ドロロ「ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひ
どいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひどいよ〜ひ
どいよ〜!!！」更に隣のトイレに入っていた(トラウマモード)

新八「つてなんで関係ない奴等がいんだあ——!!!?」(汗)「ツツコミ」

アーニヤ・切歌

「やああああああああああああああああああ!!!」こつちも激突

風「ぎやああああああああああああああああああ!!!」(泣)「巻きぞれ」

樹 「お 姉 ちや

ん!!!?」(泣)「

珠 子 (羊)

ん!!!?」ギヤ (泣)「巻き添え」

杏 (ヤ ギ) 「タ マッ ち 先

ん!!!?」(泣)「巻き添え2」

ルーシイ「ちよつと誰か止めて——!!!?」

ミレイナ「さあ!!ついに始まったウサギ決定対決勝つのはどっちだ——!!!?」

クリス「何やってんだよ!!!」ツツコミ

リヴァル「公爵夫人今日こそこの想い受け止めて!!!」抱きしめる

ルーシィ「ハアハア……!! (汗)」息切れ

ミュ「死ぬかと思いました……(汗)」

???「どうしたの？」

そこには

ルーシィ「現れたのは際ど……もとい子鹿の姿をしたシャー……
もとい人がいました」

クリス「言い直したな」ツツコミ

夏凜「言い直したわね」ツツコミ

新八「言い直したようですね(鼻血)」ツツコミしながら鼻血を垂らす

クリス・夏凜

「何、鼻血出しているだよ・

よ……!!!?の
(怒)「ツツコミしながら新八の頭にダブル踵落としをかます

新八「ボハア!!!」二人に潰される

シャーリー「あなた達は元の世界に帰りたいのよね?でもね、私の
場合ちよつと複雑で困ったくらいに帰り方がわからないのよ……」

アリス・エミリア・ルーシィ・ミュ

「「へ?」」

シャーリー「原作アニメ版だと私は死んでいるのに劇場版だと自然に生きているのがあってこの状況の場合、私は死んでの？生きているの？のどっちかのぐらいで帰り方がわからないのよ・・・(汗)」アニメの死亡フラグネタと原作の愚痴に困惑中を語り出す

ルルーシュ「イヤ、本当にゴメン・・・(汗)」

「俺もあの場合、どうコメントしたらいいのか困っているし、原作のネタを余りツツコミを入れないでほしいんだけど・・・(汗)」本人も困惑中

クリス「アタシもそれはどうかと・・・(汗)」ツツコミ

夏凜「私も・・・(汗)」

ちなみに新八は二人のツツコミにより気絶中

ルルーシュ「子鹿の・・・この場合はどうコメントしたらいいのかわからんがアリス達はとりあえずの道を聞き込みして先を歩き出しました。すると道が三つに別れた所につきました。そこにはトウイードルダム（高嶋友奈）とトウイードルデイ（結城友奈）がおりました」

夏凜「当然の人選ね(汗)」納得している

クリス「どっちが姉かも解るもんな(汗)」ツツコミ

ルルーシュ「二人の案内で真ん中以外のルート聞く・・・」

高嶋「左のルートを行くと大海賊時代の●ンピースと火影なる●ルトとこの世の世界溢れるグルメ時代の●リコと7つの玉の●ラゴン

ボールのゴチャ混ぜしたルートか・・・？」

友奈「右のルートは一年戦争から続く●ンダムと無法の荒野の●トムズと魂の世界の聖戦士●ンバインと勇者●ボの世界のゴチャ混ぜしたルートか・・・？」

結城・高嶋

「どつちのルートがいい？」

クリス・夏凜・新八（復活）

「どつちも行くける

か！！！！
（怒）「ツツコミ

新八「真ん中以外のルートがハチャメチャ過ぎる危険ルートじゃねえか!!」ツツコミ

クリス「どつちのルートも色んな意味で行けるか!!?」（汗）「ツツコミ

夏凜「真ん中以外の選択肢が無いわね・・・」（汗）「ツツコミ

ルルーシュ「結局真ん中のルートを通るがここで空腹をしていた・・・フィン!!貴様等の空腹感など我がナナリーの空腹時の音の方が可愛いものだ!!」問題発言

新八「それならウチの姉上とお通ちゃんの空腹感の方がまだマシじゃあ!!」

クリス「ってなんで、そこでどうでもいい事をやってやがる!!?」（怒）
新八の顔面殴る

新八「ホバア!!!」

夏凜「頭が痛いわね（汗）」ツツコミ

ルルーシュ「空腹する一行の前にハンプティダンプティ（デミウルゴス）がおりました。帰り道を尋ねましたがハンプティダンプティは知りませんでした。そこでハンプティダンプティは改造人間ジャバウオツクの伝説を語りました。「おお!!我が息子達よ!!瞬く靡かせる縦髪!!素早く走らせながらのギアスキャンセラーと上半身裸で寒風摩擦しながら某名曲を歌うOTONAと麻婆豆腐・春雨・那須を抱えながら走り抜く男とマツスルポーズの緑色の人!!!」と語りアリス達はなんであんなんで元気になったか知らんがとりあえず元気になったのでした」

クリス「コレ絶対、オツサン達だろ・・・（汗）」ツツコミ

新八「ええ、多分（汗）」察しながらツツコミ

夏凜「本当にあんなんで元気になったのね（汗）」ツツコミ

ここからはしばらく新八達のツツコミがありません

ルルーシュ「一行が進むと川岸にたどり着く」こつちもしばらく不在

近藤「アレ?なんで君達がここにいるの?」

アリス「それはこちらのセリフです。何をやっているのですか?」

松平「おう、実はなちよつと殺人事件の捜査をやっていたんだよ」

??? 「長官、誰なんですか？こちらのお嬢さん方は？」

エミリア 「貴方は？」

佐々木 「自己紹介がまだでしたね。私は見廻組の局長の佐々木異三郎です。こちらの女性は私の部下の信女です」ケータイ弄りながら自己紹介

ルーシイ 「それで何の捜査を？」

松平 「ああ、この川岸に死体が転がっていたの発見したんだよ」

そこには両断され白目剥いた桃太郎だった（鬼灯の冷徹）

近藤 「だから、明らかに日本昔話だろ!!!」ツツコミ

ミュ 「本当に殺人でしたか？」

土方 「ああ、俺は桃のデカ差とバーさんの証言とジーさんのアリバイを確認をとつつあんに聞いていた」

ミュ 「お爺さんの鎌とお婆さんが桃を切った包丁はどうでしたか？」

近藤 「何、君もとんでもないほどの怖い事を聞くの!!？」ツツコミ

土方 「今、とつつあんがDNAを撮っているの確認中だ」

ミュ 「では、犯人はお爺さんとお婆さんの・・・」

佐々木 「違いますよ。それは真犯人が残した偽装工作です。犯人は

犬（シロ）猿（かき助）キジ（ルリオ）の方で猿が犯人です。エリート
の判断、エリート之感です。エリート万歳」

ミュ「!!？」衝撃の顔

近藤「なんで君も衝撃するの!!？」ツツコミ

沖田「違いますぜえ、犯人は猿じゃない、猿は金が使えねから」

エミリア「!!？」衝撃の顔

ルーシイ「なんでアンタも衝撃するの!!？」ツツコミ

信女「違うわ・・・あなた達は間違っているわ・・・何故なら正直面倒
くさいから」

土方・沖田・佐々木・ミュ・エミリア

「!!？」衝撃の顔

ルーシイ「アタシと同じ声で何言ってるのよ!!？」ツツコミ

アリス「いいえ、あなた方は単純に桃太郎の縛り過ぎて重要な事を見逃しています。私がちよつと色々調べてきて確認しましたが桃太郎の死体には前の切り口があるのに後ろには切り口がありません。つまり犯行は前から斬りかかる兇器が持つ犯人つまり、犯人は外部犯の犯行です」

近藤（おお!!桃太郎のネタがアレだけど、以外な回答がきたな!!）

アリス「真犯人は・・・」

佐々木「やっぱり犯人は猿です。猿は糞投げつけます。エリート
の判断が正しかった、エリート of 発想、エリート万歳」

ルーシィ「イヤ、エリート全然関係ないですけど!!?(汗)」ツツコミ

土方「アホか、アレは爺さんと婆さんが用意したキビ団子だ。俺の
方が正しい、マヨネーズ万歳だ!!」

近藤「イヤ、お前は違う爺さん婆さんだろ・・・(汗)」ツツコミ

アリス「何を言っているのですか？犯人はウルトラマンの誰かなん
です。アレは印籠に何かが入っている劇薬です。私が正しいのです。
私の判断が正しい、騎士の誇り、SAOAB面白い」

ミュ「ソレ、黄門様のですし、そっちは作者が絶賛プレイしている
アプリゲームですよね？」ツツコミ

土方「犯人は爺さんと婆さんだ」

佐々木「いいえ、猿です」

アリス「いいえ、ウルトラマンです」

土方「爺さん婆さんだ」

佐々木「猿です」

アリス「ウルトラマンです」

佐々木「爺さん婆さんと猿です」

土方「猿の爺さん婆さんだ」

アリス「爺さんと婆さんと猿のパラデインです」

佐々木「今、猿のパラデインって言いませんでしたか？」中の人ネ
タ

それから30分後……

ルルーシユ「ふう〜スッキリした〜」休憩をしていた

新八「本当ですねぇ〜」

クリス「お昼休みがあつて助かったな」

夏凜「さあ、続きを再開よ!!」

アリス「まさか、彼が犯人とは……!! (泣)」

ミュ「まさか……練習したら手が滑って手元が狂って、桃太郎に偶然直撃なんて…… (泣)」

エミリア「悲しい話だったね…… (泣)」

ルーシィ「……そうかな? (汗)」ポリポリとほっぺを掻きながらツツコミ

クリス「えっ? 誰が犯人なんだ? (汗)」

夏凜「さあ？（汗）」

新八「犯人は誰なんですか？（汗）」

ルルーシュ「えくと、犯人は大きな角があつて弟の剣と自分の剣を最終奥義を試して練習したら手が滑って手元が狂って、桃太郎を殺害してしまつて自首したらしいが桃太郎も死んでいなくなつたくらい気絶だから別に大丈夫だつたらしい・・・（汗）」

警察に連行された●ルデイさん（悪）（●シンロボ）

ルルーシュ「事件は解決して一行は少し休憩をしました。すると・・・」

セレナ（赤付きん）「アレ？ここで何をやっているのですか？」

ユイ（赤付きん2）「何んだかお疲れのようですが・・・？」

亜弥（赤付きん3）「お力になりますよ」

夏凜「・・・嗚呼、納得するくらいの役ね・・・」亜弥達の役に安心感が満ちていた

クリス「そうだな～アイツらは眩し過ぎるからなく」セレナ達の姿に若干ほっこりしていた

ルルーシュ「フン！ウチのナナリーがいれば見栄えマシになるくらいだからな!!」

新八「イヤ、関係ねえくだろ、ウチのゲロリン（神楽）はどうかと・・・」

たどり着くのでした」

夏凜「展開早いわね(汗)」ツツコミ

ヘドロ(お婆さん役)「あら、赤付きん来てくれたのね」

コキユートス(お婆さん役2)「ソレニシラナイヒトモイルヨウネ？」

バーサーカー(ヘラクレス兼お婆さん役3)「●●●●●

!!!!!!
(いらっしやい!!!!!!)」

新八「……えくと……? (汗)」困惑中

クリス「……逆じゃね? (汗)」ツツコミ

夏凜「特にアレっていうかあの人(ヘドロ)がねえ……(汗)」ツツ
コミ

ルルーシュ「シンフォギアのナスターシヤなら判らんでもないけど
な……? (汗)」ツツコミ

ウエル(オオカミ役)「あっ!そこのお嬢さん達、そこで財布を落と
し……」手にセレナ達の財布(マリア達が用意した匣の財布)

アダム(オオカミ役2)「そこのお嬢さん……」

クソジジイ(オオカミ役3)「フン!嘆かわ……」

何かを言う前に

がら3人を殴り飛ばす

クリス「……お婆さんの役意味無くね? (汗)」ツツコミ

夏凜「同感……(汗)」ツツコミ

アーチャー(獵師)「どうしたのかね?」

ランサー(獵師2)「何だ何だ?」

エルフ(獵師3)「いったいどうしたのよ? (汗)」

セレナ「あ!! 獵師さん、姉さん達を止めて下さい!!!? (汗)」

アーチャー・ランサー・エルフ

「「うん?」「」

英雄馬鹿を首と関節を折り曲げて(へし折る)黒く染まって暴走したマリア

ちなみにセレナはマリアの背中を取り押さえる

全裸馬鹿のケツの穴にフォトンソードと銃剣で集中攻撃中のアスナと芽吹

ロケラン(塵殺含む)と火炎放射器(塵殺含む)と触手でクソジジイを集中攻撃の響(黒く暴走した大熊とネメシス形態) & ビーム撃ちまくりのシエム・ハ姿の未来

リーファはオロオロと戸惑う

アーチャー・ランサー・エルフ

「「……………死体処理はこちらで何とかする……………」

(汗)「」締まらない返答

新八・クリス・夏凜

「「ですよね~~~~~」(汗)「ツツコミ

リーファ「止めて下さいよ~~~~~」(泣)「!!!!!!」

シノン(獵師4)「どうしたの?」

アーチャー「ああ、実はかくかくじかじかで」

シノン「なら銀さんに頼んでみたら?」

銀時「おう、どうした?」

神楽「どうしたアルか?」

シノン「実はかくかくじかじかで」

銀時「なら丁度良いや、ババアに家賃払う金がいるからこいつ等の臓器を売り払うのに丁度良いから助かるわ・・・」

神楽「ついでにそこで殺されたワカメ達がいるから助かったアル!!」ワカメ達を引きずって来た

シノン「じゃあ、後はお願いします。」

銀時達に解体作業に連れて行かれた補習組

ルルーシュ「まあ、あの・・・何ていうか・・・人間離れ過ぎる者達を止められないからな・・・(汗)」色々とツツコミ

「アリス達は赤付きん達と別れとある花園にたどり着く・・・」

アリス「?あそこに誰が寝ているようですね?」

エミリア「あ!本当だピンク色のドレス姿でお花畑の真ん中に眠っているわ」

ミュ「でも、何だか体が大きくて男性のようですね?」

ルーシィ「えっ!!?ねえ、それってもしかして・・・(汗)」

ルーシィが見たのは眠りについた似合わない格好したドレス姿のガジルであった

ルーシィ「や・・・やっぱり・・・(汗)」

クリス「う・・・うわあ・・・(汗)」ドン引き中

夏凜「・・・(汗)」どうコメントをしたらいいのか困惑

中

新八「オボロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ!!!?(吐き)」ガジルのドレス姿で吐き出す

ルルーシュ「白雪姫・・・なのか?(汗)」

「白雪姫の近くに泣く小人達がいました」

ケロロ(小人)「オロロロ〜ン!!!」実際は泣いていない

ギロロ(小人2)「し・・・白雪きききひひひひ姫よよよよ!!!(焦)」役に慣れていない

タママ(小人3)「白雪姫〜?(棒読み)」

ハッピー(小人4)「オイラ達はどうしようか？」

リリー(小人5)「ガジ：じゃなかった、白雪姫が毒リンゴで死んでしまった!!!」

シャルル(小人6)「イヤ、白雪姫が食べたの毒リンゴじゃなかったわよ？(汗)」懐からあるモノを取り出す

真つ黒の玉子焼き(ダークマター)だった

新八「つて、犯人は姉上かよーーーーー!!!? (恐)」察する人

クリス「アレ？魔女はどうしたんだよ？(汗)」

夏凜「毒リンゴでもなかったわね(汗)」

ルルーシュ「少し前の回想シーンを見てみるか？(汗)」

回想

魔女の城

アクア(魔女)「ちよつと!!なんであたしが魔女役なのよ!!!?(怒)」

めぐみん(魔女2)「仕方ないじゃないありませんか!!大魔法の役は私に相応しいじゃないですか!!」興奮気味

アクア「大体、あの魔法の鏡があんな事を言うからよ!!! (怒)」

更に回想

アクア「魔法の魔法の鏡さん♪この世で美しいのはだ〜れかな？」スキップしながら鏡に問を聞く

モモタロス（鏡）「あぁっ!!そんなの知るかぁ？アホのクソ駄目女神が!!」鏡の中でプリンを食っている

アクア「ハア!!?何言っているのよ!!?この超絶で水の女神のアクア様が綺麗のばすよ!!」モモタロス（鏡）に向かって喧嘩する

ウラタロス（鏡2）「ちよつと、先輩!!?彼女がアホなのは分かっているけど、プリン食べながら言わないの!!?」フオローなっていないかった

キンタロス（鏡3）「おい、モモの字、何勝手にプリンを食うっているんや!!?」

リュウタロス（鏡4）「モモタロス〜ズルいよ〜!!?（怒）」モモタロスがプリンを食っているの怒っていた

アクア「ちよつと!!?あたしの事よりプリンがいいわけ!!?（怒）」鏡に向かって怒る

モモタロス「うるせーな!!?テメーなんかよりそこら辺の姫でいいんだよ!!?」アバウトで答える

アクア「解ったわよ!!?近くにいる白雪姫でも殺しに行けばいいんでしょ!!?」

めぐみん「なるほど、白雪姫を討伐すれば、私の名が評判になる訳ですね!!?」

キンタロス「せやな、強い名前が付くとええ事やからな」

リュウタロス「殺っちゃえー!!」

モモタロス「必要なモンはおデブと天井にまかせてあるからそれで何とかしておけよ」

ウラタロス「あっ！領収書は忘れないでね」

今現在

新八「ツて、こいつらのせいかー……………!!!?」
ツツコミ

夏凜「しかも、デンカメンソードみたいなやり取りと同じ使用じゃないー!!」ツツコミ

クリス「つーか、ほとんど適当だし!!? (汗)」ツツコミ

デネブ「どーも、デリバリーに来ました!!!」

テデイ「必要な武器輸出しています」

クリス「何処の武器商人だよ!!!? (汗)」ツツコミ

アクア「よし、コレだけあれば白雪姫を討伐出来るわ!!!」

夏凜「イヤ、白雪姫を討伐するな!!!」ツツコミ

めぐみん「フツ!!我が爆裂魔法で十分です!!!」ポーズをとる

クリス「だから、殺るな!!」ツツコミ

白雪姫の家の前

アクア「ねえ、白雪姫はいるかしら?」

ジーク(電)(近所に住むお隣)「うん?白雪姫は少し前に更に近所の人に殺されたが?」

アクア・めぐみん

「え?」

回想

お妙「さあ、白雪姫さんおそ分けの玉子焼き(ダークマター)です
♪」

ガジル「イヤ、いらねーから・・・(汗)」遠慮する白雪姫

お妙「いいからさっさと食わんかい!!!」無理矢理口に叩き込む

ガジル「ボバア!!!」無理矢理食わされた

現在

ジーク(電)「と、言うわけで白雪姫は近所の人に殺されたのだ」

新八「スンマセー~~~~~ン!!!」土下座する

アクア「どうしよか?」

めぐみん「仕方ないが、入っていただけのリンゴでも食べましょう」

アクア「そうね」

一方その頃・・・

ゴブリンスレイヤー「・・・・・・・・・・無い」

神官「どうしたんですか？ゴブリンスレイヤーさん？」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン退治用に用意した毒リンゴが無い」

ドワーフ「なんでそうげなもん、作ったんじゃ？」

リザード「食糧に毒を仕込むやり方ですか？」

天草「赤のアサシンの特製の毒を仕込んだ、毒リンゴですね？」
毒の提供者

モードレッド「ウチのマスターが持っていた、ヒュドラのも入っていたけどな」

神官「ソレ、大丈夫なんですか？（汗）」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン退治用に書き込みがあるはずだから大丈夫のはずだ」

魔女の城では・・・

アクア「・・・・・・・・・・・・・・・・ゴフ!!!」食べた人

めぐみん「……………うぐ!!!」食べちゃった子

そして……今現在の状況

アリス「どうしましょう?」

ミュ「確か、白雪姫はキスで復活するはずです?」

エミリア「誰がキスするの?」

カズマ「眠れる森の美女がいると聞いて来まし……」この後吐いてシヨツク死

スバル「王子参上!!……アレ? エミリアたん?」

エミリア「どうしたの?スバル?」

スバル「えっ?眠れる森の美女って?ガジルさんなの?」この後、仕方なく帰っていくスバル(気絶したクズマを引きずって……)

エルザ「噂の姫がいると聞いて来たぞ!!!……アレ?ガジルなのか?」

ルーシイ「あっ!エルザ?」

エルザ「うくん!!よし帰ろう!!」

グレイ「俺もなんか出番が無いから帰るわ」いつの間にか出ていた

ジユビア「嗚呼、グレイ様にキスさせて欲しいです〜!!!」

ルーシイ「えっ? エルザ達の出番がコレだけなの!!? (汗) ツツコミ

ルーラー「ただいま連絡を受けた救急隊のものです!!」

ジーク「死因は?」

ハッピー「ただの食中毒ですから〜」

アストルフオ「じゃあ、マスターいつものものをお願いね!」

ジーク「分かった」邪竜に変身(救急車の代わり)して白雪姫を搬送して行った

クリス「世界観が完全にブチ壊しだな・・・(汗) ツツコミ

ぐうウウウウウウ〜!!

ルーシイ「お腹減った〜」

アリス「そうですね」

エミリア「何か無いかな?」

ミュ「困りました」

そこへ

ロイド(大工)「おめでとう〜〜!!!!!!」

アリス「何者ですか、この胡散臭い男は？」剣をスタンバっていた

セシル（セイウチ）「気にしないでください」

ロイド「それはそうと君達、お腹が減っているんでしよう!!!良かったら僕らのお弁当を食べなよ!!!寧ろ全部食べても良いよ本当にマジで!!!?」（焦）本音丸出し

セシル「ちなみに私一人じゃつままないの・・・」

シオン「私も丹精込めて作りました!!!!」

アリス達

「えっ!!?」

新八・クリス・夏凜

「「あっ!やっぱり・・・(汗)」「察し

セシルが作った5品の料理兵器

真っ黒になった棒状のナニか

緑色のオムレツ

茶色に染まった里芋の煮ころがし

鉄状の肉類?

モザイクが掛かった春巻（中身が動いている上に汁も漏れている）

シオンが作った4品の破壊兵器の料理

「ああああああああアアアアアアアアア」と泣く顔が付いたおにぎり
紫状態のから揚げ

真っ赤に染まったステーキ

「ぎゃああああああ」と絶叫するパスタの麺類

アリス・ルーシー・エミリア・ミュ

「二」・・・
（虚ろな目）（泣）「二」青ざめる

新八・クリス・夏凜

「二」・・・（虚ろな目）「二」

尚、アリス達が見たのはセシル・シオン達の背後に屍になった二人の料理を食べせられた屍達の

ナツ

リムル（スライムではなく人型）

ベニマル

ゴブタ

ランガ

雀

弥勒

千景達が倒れていた（白目向き、泡吹いていた）
ちなみにシユナとしくと奏は全力で逃亡していた

アリス「コレは？」真つ黒の棒状を聞く

ロイド「エビフライ!!？」

セシル「油がわからなかったのでAT（ボトムズ）のオイルを使用
しました」

クリス「ソレ、引火したらヤバイやつじゃん!!!!?（汗）」ツツコミ

エミリア「こっちのオムレツは？」

セシル「抹茶と青汁を隠し味にしてみました」

新八「うわあああああ〜!! (汗)」

ルーシイ「茶色のは? (汗)」

セシル「チョコとお好み焼きのソースを足しました」

夏凜「ソレ、大丈夫なの? (汗)」ツツコミ

ミュ「じゃあ、この鉄状のは? (汗)」

ロイド「ハンバーグ!!?」

ミュ「ハンバーグなんですか? (汗)」

セシル「…………… (無言)」

ミュ「何か言っして下さい!!!? (汗)」ツツコミ

セシル「秘密です♥」

シオンの料理は

おにぎり以外のは4種類のオイルを使用している、から揚げ(起動兵器の)と銀時達からおそ分けした(解剖・解体した)ピーーーーーーの肉類と麺類だった

新八・クリス・夏凜

「……………」
「ガクブルガクブルと震えている」

アリス「大変素晴らしい食べ物を見て満足したので私達はこの辺で」

ルルーシュ・新八・クリス・夏凜

「……難無く……!! (汗)」「チーンと鐘を鳴らす

ちなみにこの後、セイバーとモードレッドが美味しい頂きました
(モードレッドのみ重症)

ルーシィ「お腹が空いたわね (汗)」

エミリア「うん、そうだね・」

ミュ「どうでしょうか？」

アリス「仕方ありませんが、あそこにある●クドナルドか●屋の
牛丼でも行きましょう」

新八・クリス・夏凜

「今　　で　　下　　り　　は　　何　　だ　　つ　　た　　ん　　だ
よ………!!!」ツツコミ

新八「なんでそこで●クドナルドと●屋があるんだ………
!!!」ツツコミ

クリス「ていうか、なんでそこを最初から行かなかったんだよ
!!!」
ツツコミ

夏凜「何故、当たり前にあるのよ!!!」ツツコミ

ルルーシュ「あの二人に食べせられた(殺された) 奴等が酷過ぎる
だろ? (汗)」ツツコミ

●クドナルドには

ベアトリス「いらっしやいななのよ」

レム「いらっしやいませ」

ラム「ハア!!!」嘲笑う仕草

牛丼屋は

士郎「いらっしやい!!」

アウラ「お好きの牛丼を食べて行きなよ!!」

マーレ「え．．えっと!?!い．．いらっしやいませ!!」

ルルーシユ「一行は2つの店に入り食事に行きました」

クリス「結局、食ったんかよ!?(汗)」ツツコミ

ルルーシユ「一行は食事を済ませて、元の世界に戻る為に再び歩き出しました」

「そこには海ガメとグリフォンと二人の「出番村」看板を持った女の子がおりました」

ルルーシユ「ど．．どうしたの?(汗)」

ヴィレッタ「うむ、悩みというか、後悔な悩みがあつてな．．．」

ロロ「僕らは今、重要な悩んでいるんだよ．．．」

リズベット「そうね〜（溜息）」

シリカ「そうですね〜!!（怠けの溜息）」

ピナ「ぐうウウウウウウ」飼い主とシンクロ

クリス「テンション低ッ!!!?（汗）」ツツコミ

新八「ていうか、どんだけ、出番が無い事に根に持っているんですか?（汗）」ツツコミ

夏凜「なんていうか複雑な状況ね（汗）」ツツコミ

ロロ「僕は胸の心臓が悪くて・・・」

ヴィレッタ「私は付き合っている、男が実は甲斐性無しだと思ってな・・・」

エミリア「具体的には?」

新八「聞くんかい!!!?」ツツコミ

ヴィレッタ「いつも返事聞く時は「ああ」「うん」「任せる」としか言わないからなく（溜息）」

ミュ「私の場合、土郎さん以外の男性は余りよく分かりませんか
ら・・・」

ルーシィ「アレ?補習組の中二病の二人は?」

ミュ「ロクな記憶がなかったので、どうでもいいです。」

夏凜「そらそうよね〜」納得するツッコミ

アリス「あんなヒロイン級の主役を差し置いてくエセ中二主役共の存在など、知る訳が無いですか」

クリス「作者がどうでもいい脇役でさっさと退場してほしいって愚痴るくらいの奴等だもんな・・・」

リズベット「そうよね〜あのクス達の出番をもぎ取り、私達にその出番枠を寄越しなさいよ!!!」(怒)「親指を下に下ろす」

シリカ「そうですよ!!!英雄馬鹿と全裸馬鹿とクソジジイもぶっ殺して、出番を剥ぎ取って私達の出番を増やすべきです!!!!」(怒)「中指を立てる」

ルーシィ「どんだけ、出番がほしいのよ・・・(汗)」ツッコミ

新八「多分ですけど、原作の22巻で表紙に二人が全然なかったですからね〜(汗)」

リズベット・シリカ

「じゃかましいわ!!!!!!」(激怒)「新八の顔にダブルクロスパンチ!!!!!!」

新八「ホベバア!!!!!!」顔面直撃

リズベット・シリカ

「ちなみにテメーも同罪じゃああああああああ!!!!!!」再びダブルクロスパンチ

ルーシィ「なんで俺も・・・ボゲチャ!!!!!!」理不尽に巻き添え

それから数分後・・・

エミリア「色々あったけど、グリフォンさん（ヴィレッタ）の恋って、複雑なんだね・・・」

ルーシィ「いやいや、後半の二人の愚痴と鬱憤でかなりエライ事になっていくからね!!?（汗）」ツツコミ

??? 「それ以前に貴様等に素敵な恋が出来るのか?」

ミュ「貴方は!!」

C・C・（チェシャ猫）「うむ、私だ」

アリス「そろそろ出てくると思っていましたね」察した人

C・C・「まあ、幾らかの原作通りの話が来たらな・・・（溜息）」

ルルーシユ「まあ、俺もそろそろコイツ（C・C・）が出来る事知っていたからな」ツツコミ

C・C・「で、話を戻すがお前らにマトモな恋があるのか?」

エミリア「うくん、私は余りよくわからないかも?」

アリス「私の場合、キリトとユージオとセットで●●クスでも構いませんが?」問題発言

クリス「とんでもない事をぶっちゃけやがた・・・!!!?（汗）」ツツコ

ミ

ルルシユ「ちよつとちよつと!!!話がずれまくっているわよ!!!ツツコ
ミ

ルルシユ「えくと、そんな訳で話がズレまくったので再び進行再開するのであった(汗)」

アリス達ルート状に何もなかった

新八「アレ?確かここら辺にユニコーンとライオンがいたはずですけど?」

クリス「確かに中(ギルフォードとダールトン)の二人が全然いないな?」

夏凜「……………(汗)」作者からのカンペを
読んでいた

ルルシユ「どうした?」

夏凜「あの作者からのカンペによると、あの二人は「どうせ?シカトか無視して行くんだろ?」と泣きながら言い残して近くの居酒屋に飲みに行ったわ……………(汗)」ツツコミ

新八・クリス

「……………(汗)」ツツコミできなかった二人

夏凜「代わりに……………(汗)」

上空で激戦中の

黒き獅子「●ナージイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイ
!!!!」

白き一角獣「●デイさん
!!!!」

ルルーシユ「そこはもうどうでもいいだろ……(汗)「ツツコミ
一行はハートの城に到着

ルーシイ「色々と面倒けど、着いたわね(汗)」

エミリア「え？それってどう言う意味？」

サイレン鳴らして
フェイス・オープン!!!

シャルル(ハートの王)「何用だ、小娘達よオオオオオオオオオオオオオオオオオオ
!!!!?
ハッチからご登場

アリス「此処を抜くにはこの城を通る必要があるのです」

シャルル「この城を抜くとぬかすかアアアアアアアアアアアアアアアアア
!!!!」

ミュ「許可してもいいですか？」

シャルル「断る——————
!!!!」

松平「まあまあ、シャルちゃん〜!!落ち着いて〜!!」

シャルル「松ちゃん〜!!」

エミリア「アレ？なんであの人がここに？」

松平「相変わらず、硬過ぎでしょ〜？シャルちゃん〜!!」
「それよりも今からキャバクラに行かね〜？」

シャル「行くのは良いけど、妻にバレたら怒らちゃうからなく？」

松平「他の奴等も呼んでいるから、それに同じ声の奴等ばかりだからバレね〜から」声優陣飲み会

新八「って、何の話の展開だよ。コレ!!!」ツツコミ

マリアンヌ（ハートの女王）「ちよつと、貴方!!!何、松ちゃんとキャバクラに行こうとしているのよ!!!」（怒）「タイミング的に登場

アリス「ならば、勝負ですか？対決方法は花札が良いですか？」スタンバっていた

ルーシィ「なんで花札？（汗）」

新八「それ、作者がサクラ大戦でやっていたヤツじゃないですか!!!!」（汗）「ツツコミ

マリアンヌ「それはいいけど、負けたら首をちよん切るけどね〜」

クリス「物騒!!!」ツツコミ

ユーフェミア「お待ちなさい!!!」

マリアンヌ「白の女王に白の王!!!」

コーネリア「ハアハア!!ちよつと待て、白の女王!!!」走って来た

アインズ（黒の王）「あのく我々もいるのだから……（汗）」ツツコミ
アルベド（黒の女王）「そうですわ!!! わたくしとアインズ様を忘れな
いでください!!!」

若葉（青の王）「私達は存在が薄いような……？（汗）」

ひなた（青の女王）「まあ、私達はオマケのようなモノですからね」
ユーフェミア「先程の話ですが、そのような物騒な事をせず、国民
に楽しめる特制行政特区花札祭を開放するべきです!!!」

シャルル「特制行政特区花札祭だとオオオオオオオオ!!!」

マリアンヌ「本気なの!!？」

アインズ・若葉

「いやいや、特制行政特区花札祭って何ッ!!!」（汗）「ツツコミ

コーネリア「全ての国民が気軽に花札を楽しむモノか!!!」（汗）」

新八「イヤ、元々誰でも出来る遊びですけど？（汗）」ツツコミ

シュナイゼル（赤の王）「だとするならば、私も参加せずにいられない
ようだな……」

カノン（赤の女王）「作用でございますね」

コーネリア「赤の王に赤の女王!!!」（汗）」

シュナイゼル「ここでそれぞれの主張をおさらいしようと思うのだが？」

カノン「作用でございますね」

シュナイゼル「ハートの王は花札を皇族のみで独占しよう言うのだね？」

シャルル「あつ!!その通り!!!」

クリス「イヤ、それはないだろ？(汗)」ツツコミ

シュナイゼル「白の女王は全ての民に花札を開放しようとする主張するのだね？」

ユーフェミア「それが正しい、花札の在り方のはずです」

夏凜「イヤ、元から一般的に正しい花札だからね？(汗)」ツツコミ

シュナイゼル「黒の王と青の王は達は花札を転売目的で牛耳る目的だったね？」

アインズ「イヤ、何それ!!!!?(汗)」ツツコミ

若葉「我々はまったく、関係ないのだが!!!!?(汗)」ツツコミ

アルベド「アインズ様確か我々の本来の目的は……」

アインズ「アルベド!!!そっちは今の状況でややこしいからちよつと黙ってて!!!(汗)」ツツコミ

ルーシイ「……………良いの?」(汗)「ツツコミ」

新八「アレについて、何かコメントして下さい」(汗)「ツツコミ」

ルルーシユ「俺に聞くな!!!?」(汗)「ツツコミ」

そこへ……

ジノ(赤いナイト)「いらっしやい、よくここまでたどり着くに来てくれたね」

アリス「何ですか? 貴方は変なお兄さんか謎のイケメン野郎ですか?」

クリス「違うから!!!?」(汗)「ツツコミ」

ジノ「君達を元いた所に戻すし、君達が行きたい所に連れてあげるとよ?」

スザク(白のナイト)「騙されちゃいけない!!!」アルビオン(馬)で
参上

キリト(黒のナイト)「ハアハア!! やつと追いついた……(汗)」色的に整合騎士の甲冑で馬無しで走って来た

ユージオ(青のナイト)「あの人だけ、自分の馬で行くのズルくないかな? ハアハア!!」(汗)「こつちも騎士甲冑で走って来た」

スザク「そこの赤の騎士はナイト界で随一のナンパ師だ!!!」

ジノ「オタク等、そういうの野暮って言うんだ、白の騎士と黒の騎

士と青の騎士、オタク等評判悪いよ?」

スザク「筋を落として下がる、評判ならそんな要らないついでにそれを立てるヤツも不必要だ!!!」

キリト「まあ、そうだよな・・・(汗)」

ユージオ「僕等の場合は微妙かもね?(汗)」今の自分達の騎士甲冑の姿にツツコミ

アリス「そうですね。ウチのエルドリエなんか、必要にキリトに殺意丸出しでしたから(溜息)」

ルーシイ「ていうか、補習組の無能貴族のせいでしょ?」ツツコミ

ジノ「ふくん?殺ろうつての?」

スザク「お前が死を恐れないのなら!!!」

ジノ「かわいい女の子達の前で粋がんなよ!!!」

ここからは原作通りのバトル展開

ちなみにキリトとユージオは体育座りで見学中

アリス「二人はしないのですか?」

キリト「作者からストップさせられてね(汗)」

ユージオ「僕等が行ったら卑怯だからね(汗)」お茶を入れている(日本茶)

ジノ「やるじゃないか、白のナイト!!」

スザク「流石はナンパ・オブ・スリー」

ジノ「変なアダ名で呼ばないでくれる?!?!?」

キリト「イヤ、合っているけど? (汗)」ツツコミ

ユージオ「同感だね (汗)」ツツコミ

アリス「あるとすれば、糞貴族の愚か者達だけかと?」

エミリア「ウチのスバルはナンパだったのかな?」お茶を飲んでい
る

ルーシイ「ウチはロキね」同

ミュ「士郎さんはどちらかと言うとヘタレかと?」同2

ルルーシュ「言いたい放題だな (汗)」ツツコミ

クリス「それはそうと・・・」チラッと視線を見る

夏凜「アレ、何? (汗)」

新八「何やっているですか? 緒川さん (汗)」

緒川(黒子)「原作の二人の人形劇のバトルの裏方の担当なんで黙っ
てて下さい (汗)」

この後のスザクのあり得ない攻撃でジノをぶっ飛ばす

そこへ空から

ターニヤ「今、連絡を受けたがそのナンパ野郎を連行すればいいのか？」

スザク「ええ、余りに問題を起こすナンパなんでお説教して下さい」

ターニヤ「わかった、徹底的に説教（再訓練）を施し一人前の騎士に教育しておこう!!!」

ヴィーシヤ（あつ！少佐がまた笑顔を!!!?（汗））

ターニヤ「では、ヴァイス大尉連れて行け!!!」

ヴァイス「ハツ!!!」（汗）

ケーニツヒ・ノイマン・グランツ達がジノを連行した

スザク「では、皆さんを元の場所までタクシー呼んでいるので、乗ってください」

クリス「タクシーかよ!!!?」 ツツコミ

桂「ずっとタクシーでスタンバっていました!!!とカローラでない、カツーラだ!!!」

新八「最後は桂さんか（汗）」 ツツコミ

ちなみにキリトとユージオはキリトのバイクで運転手の桂以外は

アリスは助手席とルーシイ・ミュ・エミリアは後部座席
エリザベスは上にいる（看板）

桂「では行くぞ!!!」

この後一行は神奈川県の川崎市にある悪の組織フロシヤム（天体
戦士サンレッド）のアジトに立ち寄り一晩する事になった

天の助（マスクド）（ボーボボ）「ハア!!!!!!?」
!!!!!!? 夢（ドリーム）か!!!!!!?

新八・クリス・夏凜・ルルーシュ
「!!!!!!?」
!!!!!!? つーか、なんでレスラー!!!!!!?
!!!!!!? 「!!!!!!」

終わり

祝会 飲めば飲む程に危険

今回は祝50回目記念と1周年による祝会が開かれた……

はずだった……

宴会場

ナツ・グレイ・ガジル

「……………(唾然)」「青ざめる程にあんぐりしていた

夏凜「ええくくくく? (汗)」「青ざめる

マリア「こ…これは? (汗)」「遅れて来た

月詠(酔)「さつさと酒を持ってこんかいワレ!!!!!!」瓶を投げる

東郷「友奈ちゃんが6人に増えてるくく?」同3

夏凜「なんで皆が酔っているのよ!!!?」(汗)「幸い煮干しとサプリを持参していた為、飲み物に手をつけていなかった」

ナツ「何か、知らない間に皆、手に持っていた飲み物に酒が入っていたらしい・・・(汗)」

雀「あたしがトイレに入っていた間にですか!!!?」(汗)

ガジル「俺等も後から来たらこんな事に・・・(汗)」

翼「持って酒を持って来てくれくく!!!」(泣)「泣き酒」

切歌「もつとお酒を持って来てほしいデースくく」ヨレヨレ

調「オラく!!もつとツゲやーーーーー!!!」酒乱

奏「気持ち悪りくく!!!」酒に酔っている

セレナ「オラオラく!!!酒を持ってこんかいなく!!!!」(笑)「酒乱」

マ
リ
ア
「セ
レ

!!!!?ナ
(泣)「混乱中」

クリス「ウルセーーーーーー!!!!!!!」(酔)「ミサイル発射(酒癖悪い方)」

チュドーン
!!!!!!

神楽「オル●ミンを飲み過ぎたネ〜!!」吐きかけ

!!!?
ナツ「てゆうか、何でエルザ達以外がこんなに酒グセが悪いんだよ
(汗)」

グレイ「しかも女性辺りが!!!!?
(汗)」ツツコミ

夏凜「知らないわよ!!?
(汗)」

雀「メブが甘酒で酔ったのは知っているけど・・・(汗)」

る
マリア「ど・・・どうするの・・・?(汗)」ミサイルを受けてはいず

酔いつぶれメンバーは

エルザ

ルーシィ

ジユビア

ウエンデイ

シャルル

月詠

お妙

九兵衛

アスナ

アリス

リーファ

リズベット

シリカ

ユイ

イリヤ

ミュ
クロ
セイバー
凜
ルーラー
友奈
東郷
風
樹
園子
若葉
ひなた
千景
高嶋
珠子
杏
芽吹
しずく（シズクも含め）
弥勒
亜弥
響
翼
クリス
調
切歌
奏
未来
セレナ
めぐみん
ダグネス
エミリア

レム
ラム
モア
シャルティア
アウラ
シオン
シユナ
神官
エルフ
受付嬢
牛飼娘

酔いつぶれていない

銀時

土方

沖田

新八

ナツ

グレイ

ガジル

ハツピー

リリー

士郎

アーチャー

カズマ

スバル

キリト

シノン

ユージオ

夏凜

雀

マリア
電王組
ケロロ小队
ターニャ
ヴィーシャ
アインズ
デミウルゴス
リムル
ベニマル

酒乱達に殺された（一部は酔いつぶれた）人達は

桂

ヴァイス つぶれた
ケーニツヒ つぶれた
ノイマン つぶれた
グランツ つぶれた
マーレ つぶれた
コキュートス つぶれた
ランサー
ジーク つぶれた
アストルフオ つぶれた
クライン
ゴブタ
リグルド つぶれた

ゴブリンスレイヤーはいつものゴ布林狩りで不在
ドワーフとリザードは既に逃亡済み

カズマ「どうするって、何もどうすればいいんだよ？（汗）」

アインズ「アクアはエルザや千景にアスナらに痛めつけられているぞ? (汗)」ツツコミ

土方「そーいや、近藤さんと作者は?」

沖田「近藤さんとオツサン (弦十郎) と作者なら女共に殺られやしたぜえ?」クイツと指差す

近藤は白目で船盛り刺し身の盛り合わせにいた (モザイク全裸)

作者は近藤と同じ船盛りの状態で●ヴァの如くボコボコに殺られ晒しにされていた (全裸モザイク付きで)

弦十郎はアルコール度数がきついので飲まされ酔いつぶれていた

新八・土方・キリト・カズマ・スバル・アインズ・ナツ・グレイ・

夏凜・マリア・雀

「「「「「「「「作

!!!!!!著
「(汗)「「「「「「「「ツツコミ

エルザ「ういゝプツゝ!!!そろそろアレをやるか? (酔)」

「王様 (ギルドマスター) を!!!」

グレイ「ゲツ!!!? (汗)」

新八「あゝアレって? (汗)」

ガジル「多分だが、際どいネタをやらされるアレだろ? (汗)」

エルザ「早速始めるぞ (笑)」

ナツ「もう始めた!!!」

エルザ「おっ!!私がマスターだ!!! (酔)」

カズマ「ギャー~~~~~!!? (泣)」

エルザ「では、早速、7番は全裸で正座しろ」

スバル「誰だよ?7番は?」

アーチャー「…………… (泣)」正座して
いた……泣きながら

士郎「アーチャーだった!!!!? (恐)」ツツコミ

ルーシィ「あつ!次はアタシがマスターだく!!! (笑)」次のくじを引
く

「え〜と?9番と20番はパンツを脱いで窓に捨ててくださいい!!!
(笑)」

新八「いきなりハードな注文キター~~~~~!!!!?
(汗)」ツツコ
ミ

リムル「で?9番と20番は誰? (汗)」

シノン「シクシクシクシクシクシクシクシクシク~~~~~!!!!!!
(泣)」9番の人

グレイ「…………… (汗)」20番の人 (全裸)

雀「シノンさんだけ、とばつちりだ~~~~~!!!!?
(汗)」ツツコ

土方 7回（アスナに2回・セイバーに3回・シオンに2回）
ガジル 6回（セレナに2回・友奈に2回・調に2回）

女装で色々ときれた人達

キリト 20回（買い出しと水着の散歩）（10回中はユイ）

ユージオ 15回（お妙・リズベット・クリスに5回された）

リムル 30回（着せ替え）

士郎 5回

新八 2回（指を3回へし折られる高嶋・翼・シャルティアに）

下着をぶん投げた人達

シノン 3回

マリア 20回（予備を含め）

ターニャ 2回

ヴィーシャ 3回

夏凜 2回

全裸

ナツ 3回

グレイ 5回

銀時 4回（月詠2回・神楽2回）

カズマ 9回

デミウルゴス 11回

沖田とアインズ以外の残りは

ケツバツト

キンタロス 3回

リュウタロス 2回

デネブ 3回

ケロロ	9回
タママ	9回
ギロロ	8回
クルル	8回
ドロロ	7回

その日の翌日の朝……

凄く酔ったエルザ達は酒を飲んで酔っ払いした時の記憶が欠如して
いて

酔っていないなかった者達は酔っ払い達のやりたい放題の酒乱に巻き
込まれてあられもない姿で床に倒れていた(殺された作者達はノーコ
メントで)

そして……窓の外の地面に落ちて散らばったブラジャーと大
量のパンツと犬神家のポーズで地面にめり込んだベニマルの姿で
あった

1000回目達成記念特別編 なんやかんやでとりあ
えずの特別篇・・・なんか文句あるか？

銀八「かるてつと2組」

銀八先生く!!!!

銀八「んな訳で今回は1000回記念特別篇という事でのショート
コント的な内容になった」

新八「先生く？そうだった理由は？」

銀八「それについて、DS作者から説明を聞け」

作者「実は・・・本当に入れるつもりだった原稿がかるてつと全
てのメンバー達に入れる人数が多すぎてキャバオーバーしたんだよ
!!!!!!」(泣)「四つん這いんになって

新八「何ソレ!!!?」(汗)「ツツコミ

クリス「つーか、それまで何やっていたんだよ!!?」(汗)「ツツコミ

作者「じゃかましい!!!!!!こっちは仕事でのリアル事情とその他、ネタ
探しに勤しんだそのうえに原作メンバー達全てを入れた今の状態に
書いてる余裕があると思っていんのかー！ー！ー！(怒)「逆ギレ
」どんなにやってもリアル事情で色々クソ長いストリーを作るの

が無理があつたから、路線変更という苦肉の策をとつたんだこんちくしょうがく!!! (泣)「仕事の愚痴

新八・クリス・夏凜

「「なんかすみません・・・(汗)」」

作者「そんな訳で今回は短めのショートコント的な内容になつてるので楽しみしていた読んでくれる人にお詫びをします!!!」

バレンタインデー

クリスがバレンタインデーでの相手にチョコをあげるシユチエーシヨインイベントでのやりとりで翼にチョコをあげるシーン

クリス「せ・・・先輩・・・私のチョコ・・・(汗)」チョコを翼に差し出す

翼・ヤンキー翼

「「が

はあー—————
!!!!!! (吐血)(鼻血)「余りの衝撃(ツンデレヒロイン)に思わず嬉しい吐血と鼻血を出して後ろにぶっ飛んでいく二人

ぶっ飛び過ぎて壁を貫通してランナー選手をバイク(仮面ライダー)を車(イニシャル)を新幹線(勇者特急隊)を無限パンチを空を飛んでいるZ戦士達を銀河系まで飛んで行った

クリス「イヤどんだけ、飛んで行くんだよ!!!!!!? (汗)」ツツコミ

ちなみにマリアの場合は目から血が噴きます(セレナからきりしらにクリスなど)

響「怖っ!!!? (汗)」ツツコミ

マシユの場合・・・

マシユ「ふん!!!!!!」ブン回す

ランスロット「ブウ!!!!!!? (泣)」鉄入りマシユの盾のチョコをランスロットの顔面に叩き潰された

藤丸「うわああああああああく!!!? (汗)」ドン引き

セイバー「まあ、親子ですからね?」ツツコミ

モードレッド「しかも一方的になく? (汗)」ツツコミ

アイキャッチ

響「なんか最近未来やアスナさんに下半身を襲われるのが怖いです? (汗)」前と後ろをガード中

かるてつとのクッキングショー

アーチャー「いきなりのクッキングだ・・・」

樹「おまかせください!!!!」調味料を適当にぶち込む

お妙「はい、卵焼きですく!!」ダークマター

ライザ「えっ?!?! いずれ私もされられるの!!? (汗)」ツツコミ

アイキヤツチ

アルスラーン「アルスラーン!!!!」

モモタロス「イマジン!!!」

ケロロ「ケロロ小队・・!!!」

ナツ「フェアリー!!!!」

風「勇者部!!!!」

アルスラーン・モモタロス・ケロロ・ナツ・風

「「「4コマ劇場~~~~~」!!!!!!」

モモタロス「オイ、コラ!!!!俺達イマジン組だろうが!!!!? (怒)」

ケロロ「何を言ってますか!!?我輩達が侵略するであります
」!!!!!!」

ナツ「ザケンじゃねえぞ!!!!4コマは俺達にあるだろうが~~~~
(怒)」!!!!!!」

風「ちよつと~~~~!!!!4コマの方のほのぼの感はウチらにあるんですが
(汗)」!!!!?」

アルスラーン「あくと!!!!えくと!!!!? (汗)」オロオロと戸惑う

2世「何これ？（汗）」ツツコミ

ナース（エンジェル）シスターズ

神官「こんにちはは神官です!!!」

ウエンデイ「どうもウエンデイです!!!」

香織「香織でくすくす!!!」

イリヤ「どくもくイリヤですく!!!」

セレナ「セレナです」

神官・ウエンデイ・香織・イリヤ・セレナ

「「「5人合わせてナース（エンジェル）シスターズ
「「「
!!!」

ハッピー「あい!!!怪我をした人を集めて来ましたく!!!」

シャルル「並んでね」

珠子「うっかりタマげる程に足を怪我しちゃったぞ？（汗）」

白虎「あたしもだ・・・（汗）」

命「お腹痛くてく？（汗）」

フカ「アタシもく？（泣）」

ギルガメッシュ「黒髪の娘にバーサーカーになってド突かれたま
た……(泣)」全身ボコボコにされ重傷

近藤「お妙さんに以下略(泣)」全裸

英雄馬鹿「すみません〜なんか歪鏡の子にいきなり殴られましたの
ですけど？(泣)」顔面ボコボコ

全裸馬鹿「私も全身ボコボコに殴られたのだが？(泣)(全裸)」全
身ボコボコに殴られ全裸

武市「何をやっているのですか？こういうのはナース服を……」
コスプレステンバ〜イ

また子・万斉

「……………」「バンバンとドスドスと変
態に集中攻撃

武市「ぎやあああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああ〜!!!」

香織「ブンカイブンカイブンカイ〜♪♪♪♥」治療とい
うブンカイ中〜

近藤・英雄馬鹿・全裸馬鹿・武市

「「ぎやあああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああ〜!!!」(泣)「内蔵刺られていた(モ
ザイク加工)」

エルザ「お困りのようだな？手伝うか？」ナース服を着ていた

アルベド「何故、わたくしも？（汗）」同じ格好でツツコミ

エルザ達に釣られて並ぶ男達

ナツ

グレイ

ガジル

ラクサス

ステイング

ローグ

マカロフ（どさくさ紛れてゲスト）

弦十郎

緒川

銀時

新八

近藤

槍使い

ギーヴ

ヴァイス

ケーニツヒ

ノイマン

グランツ

クライン

ウラタロス

ギルガメツシュ

ランサー

ゴブタ

カズマ

ユリウス

ジエラルド

等が並んでいました

シャルル「オス共——————!!!
!!!」(怒り)「ツツコミ

エルザ「やはり、包帯を巻くのは難しいな〜? (汗)「巻くというよ
りキツく締め付けられた

ナツ・グレイ・ガジル

「「ぎゃああああああああああああああああああああああ
あああああ〜!!!」「締め付けられた

銀時・新八・ギーヴ

「「殺

さ

れ

!!!!!!
「「以下略

セレナ「すごい並んでいますね? (汗)「

イリヤ「ウエンデイさん!!!? しっかり!!! (汗)「慌てながらウエンデイ
をフォロー中

ウエンデイ「「……やっぱり、胸なのかな……? (泣)「
薄い暗く落ち込む (胸のコンプレックスで)

神官「大丈夫ですよ……私も同じ意味で境遇なんですから……
(泣)「ウエンデイと同じ意味で落ち込む

香織「大丈夫よ〜? 後であの人達をブンカイしてあげるようかな?
かな? (殺)「カツキン!!カツキン!!とブンカイをステンバ〜イ

ユエ「「……はん!!!!!! (鼻笑い)「香織に向かって嘲笑う

シャルル・凜(チート)・シノン

「帰ってください・・・(汗)」ツツコミ

大食いチャレンジ

ナオフミ「さて、なんか知らんがいきなり大食い大会が開始になっているがとりあえず、選手を紹介するぞ？(汗)」色々とツツコミ

神楽「絶対に勝つネ!!!!」

ヴィーシャ「負けません!!!」

セイバー「それはこちらのセリフです!!!!」

モードレッド「俺もいるぜ!!!!」

風「女子力全開!!!!」

ナツ「負けるか!!!!!!」

響「ご飯&ご飯!!!!!!」

土方「じゃあ、俺の土方スペシャルをたらふく食べ」大量のマヨネーズ料理

銀時「宇治金井と甘い物だ」宇治金井と大量の甘い物を投入

神楽・ヴィーシャ・セイバー・モードレッド・ナツ・響

「「「食

え

か

!!!!!!あ

皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺し〜!!!」目がモノ
アイみたいに唸る

ユエ「ハジメの赤ちゃんがほしい赤ちゃんがください赤ちゃんがほ
しい赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃん
がほしい香織のアホ赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃんが
ほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい香織の
アホ赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃんがほしい赤ちゃん
がほしい〜!!!」以下略

香織「ハジメ君好き好き好き好き好き好き好き好き好き好き好
き好き好き好き好きユエのばーか好き好き好き好き好き好き好
き好き好き好き好き好き好き好き好きユエのばーか好き好き好
き好き好き好き好き好き好き好き好き好き好き好き好き好
き好き好き〜!!!」以下略

ルーシイ・若葉・夏凜・アインズ・エルフ・リズベット・クリス・
ターニャ・雫
「「「「「怖
い

わ!!!!!!
「汗」「「「「「ツツコミ

九兵衛「とりあえず、東城は殺す!!!!」(殺)「ビチクソ丸のフンをスパ
ーキング

東 城 「若!!?
こ れ は・・・
ギヤー
!!!!!!
(泣)「ヒット

ハジメ「コイツ等の事は全部知っている」ツツコミ無しうえに上の

ちなみに自称おっさんは既に抹殺済み

トークショー

ラフタリア「今回のトークショーは……」

フィーロ「何して遊ぶ？」

ハム助「拙者としては修行がしたいでござるが？デスナイト君は？」

デスナイト「……………」

ランガ「無口でいるが大丈夫か？（汗）」ツツコミ

ピナ「ナー？」

定春「ワンワン!!!」

フロシュ「フローもそう思う？」

レクター「なんで分かるのありますか？!!?（汗）」ツツコミ

ハッピー「お魚美味しい!!」魚を食べている

シャルル・リリー

（イヤ、それ以前に何の会話なの・なん

だ!!!!!!
（汗）ツツコミ

アイキヤツチ

近藤「玉金●●!!!」股間から必殺技を出す

暫くお待ち下さい

!!!!!!
近藤「ぎやあああああああああああああああああ
!!!!!!」お妙にボコボコにされた

作者「つーわけで補習組（銀魂以外）とプラスは腹か首を斬っても
らう」スチャ!!つと刀をステンバクイしながら、補習組達に白装束を
着させた

クソジジイ「貴様!!いったい何のつも・・・!!!!」

ゲシっ!!!

ク ソ ジ ジイ

!!!!!!
作者「作者に問答無用に蹴られ叩き落とされた、ちなみにありふれたの
ルクス迷宮の奈落&手足拘束して

作者「何って？今回の投稿について詫びを入れる代わりにテメー等
を斬る・狩る・落とす・殺す、痛め付けるの好きな方で始末する為だ
よ〜？（笑）」

銀時「まあ、銀魂名物の終わる終わる詐欺の定番なネタだからなく
？」刀を持ってきた

作者「ちなみに今回は人数が少ないからオマケとして香織ちゃん
私物（死物）の猛毒で寝転がっているガブリエルとPOHやディーア
イとかアスナにストーリーカーした・・・こいつの名前何だけ？を入れて
おいたからね？」（笑）」

「4人は毒により泡噴いて痙攣しています（笑）」

リーファ「じゃあ、いつでもボゴボゴに痛めつけれる訳ですね？
（笑）」ポキポキと腕を鳴らし殺意むき出し（槍ブス再発中）

作者「今回は存分に痛めつけてね？」

アスナ「ありがとうございます!!（笑）」腕をポキポキと鳴らしスタ
ンバっている

ザシユ

アスナにストーリーカーしていた・・・何だけ？

~~~~~  
（泣）」ケツの穴をレイピアにパイルされた  
!!!!!!!

翼「私はクソジジイをこの手で殺したかったが？」

桜「じゃあ、代わりに持ってきたナメクジのクソジジイで代替でい  
いですか？」

翼「そうしよう」

ズバズバ!!!





シリカ「私も〜!!! (笑)」ガン●ム・ハンマーでケツを叩いています

POH「ツ~~~~~~~~」  
!!!!!!!」口を塞がれている

キリト「・・・アスナにリズにシリカも・・・原作での方にめちやくちや恨み持っていたのね〜? (汗)」ツツコミ

クライン「そりや、好きな相手に酷え目に合わしたら恨むでしょ?  
(汗)」ツツコミ

エギル「スッキリするが・・・女の恨むが一番怖いからなく? (汗)」  
ツツコミ

ユージオ「アスナは二人(アスナにストーカーしていた中2の奴とPOH)にアリスとシノンがガブリエルに相当に恨んでいるからね〜?  
(汗)」ツツコミ

ユイ「リーファさんだけは手当たり次第にやっていますよ?」ツツ  
コミ

イリヤ「いや、普通に怖過ぎだよ? (汗)」ツツコミ

クロ「あっ?!? ミユなんか中2の二人とギルガメッシュにバーサーカー(インストール)になって殴りに行ったわよ? (汗)」

アーチャー「別の意味で止めねば!!!? (汗)」ツツコミ

凜(チート)「うわあああああああ〜!! (汗)」ドン引き

太一「俺達の所はそういうのいなくて良かったな・・・? (汗)」

ツツコミ

ミューラー「本当ね（汗）」

レミア「とくに光景がな？」

ハジメ「ユエとシアは？」

ユエ「……ん、醜男（ありふれたのフリード）とミレデイのう  
ぜえ煽り（殺）」

シア「私も!!!」

香織「私は目の前の方かな、かな？（殺）」ユエにターゲットロック  
オン中」

テイオ「……妾は何も無いから放置されて、ハアハアく!!!」勝  
手にドM

ハンク「なんで？ハアハアしているのだ？（汗）」ツツコミ

作者「そろそろ尺が終わるからトドメは特別ゲストのこの人におま  
かせします」

ガト「腑抜けた、腐った愚か者を葬る為、ソロモンよ、私は帰っ  
来

て!!!  
死!!!  
!!!  
魂!!!  
「今回、DS作者から特別にダブルアトミックバズーカで補習組（銀  
魂以外）とオマケ共を葬り去る

補習組（オマケ共）



正月特大スペシャル版 劇場版異世界かるてつと  
あなざわーるど 拡張増量版

注、原作とは異なる展開です

学校内でワイワイと賑わう

マーレ「ベアトリスさん、最近明るくなってるね」

アウラ「スバルにベツタリとくつついてるしね」

園子「ほほう〜？マーレ君とのその話をズバリともっと詳しく教え  
たまえ〜？」メモ帳用意

杏「詳しく!!! (キラキラ目)」フンスフンスと鼻息荒く興奮する

ベアトリス「しないわよ!!!」

珠子「相変わらずだよな (汗)」

コキユートス「コレガ飛行するアイテムカ」

エルザ「ほう? その装置を付けて空を飛ぶのか?」

ハッピー「でも、それ無くてもオイラ達は空飛べるけどね?」

リリー「だが、長時間は維持出来ぬかな?」

ターニャ「その中でイリヤやミュが実に実用性が高いな?」褒めて  
いる

イリヤ「えっ? そ…そうですか?」 (照)「ホッコリと嬉しいが  
る

沖田「まあ好きならばコイツ (イリヤ) のスカートの中のパンツ  
を隠し撮りして売り捌くけどなあ?」 (笑)「ニヤリとドS顔

イリヤ「ギャーーーーー!!!!?」 (泣)

土方「するな!!!!」 (怒)「ツツコミ

!!!!  
ミュ「イリヤのトップアングルは私の特等席の場所なので駄目です  
(怒)「フンフンとロングカメラを持参している

士郎「いや、怒る所はそこじゃないから!!!!?」 (汗)「ツツコミ

ヴァイス「空を跳べるのはリーファも空を跳べるようですね？」

リーファ「はい、長時間も飛べますよ」

沖田「その時はお前等をバズーカの的にしてもいいか？（笑）」ドS  
顔で言う

リュウタロス「飛んでる物を撃つていいの？答えは聞いてない!!!」

リーファ・リズベット・シリカ

「一言 い 訳 が 無 い で しよ (で す

よ)-----  
!!!!(怒)(汗)「ツツコミ

ピナ「ナア〜!!!」

土方「つーか、やるな!!!」ツツコミ

東郷「はい、友奈ちゃん、ぼた餅よ」

友奈「わ〜い、東郷さんのぼた餅〜!!!  
♥」

クリス「コレ本当に美味しいな」

響「うん、美味しいね」

タママ「甘くて美味しいです〜♥」

神楽「美味しいネ」

ベニマル「美味しい」

レミーラ「作り方を教わりたくないな」

ゴブタ「というか、ベニマルさん、いつの間に食ってるツスカ(汗)」  
ツツコミ

めぐみん「貴方も中々のポージングしますね」いつものキメ顔の  
ポーズ

風「フツ、この私に勝負を受けるとは女子力の見せ所ね」

千景「そうね、私達に挑むとは愚かね」

樹「何やってるのお姉ちゃんは？(汗)」ツツコミ

近藤「お妙さくん!!」何時もの飛び込み

お妙「フンヌ!!!」毎度の如く近藤殴り倒す

近藤「オブゲェく!!!?」(泣)「錐揉回転しながらふっ飛ばされている

ルーシイ「また殴られてるわね〜?」(汗)」

シオン「いいキレのパンチですね!!!」

エルザ「うむ、見事だ!!!」

シア「はいですう、決るようにキレの良いパンチですうね?」

エミリア「凄く、飛んでるね」



アクア「いや、本当にマジで飛んでるわね」

めぐみん「そうですね」

太一「つか、痛そう（汗）」

凜（チート）「そうね（汗）」

ナツ「やんのか、腐れパンツ!!!（怒）」

グレイ「やるつてのか、腐れ炎!!!（怒）」パンイチ姿

ウエンデイ「あううくまた、喧嘩してるく（汗）」

ダリユーン「服を着てから言わんかい!!!?（汗）」ツツコミ

ハッピー「あい、毎度の事です」

シャルル「本当に飽きないわねく」

リリー「こっちも似たようなものだぞ?（汗）」

エルフ「まあ言ったわね、ドワーフ!!!（怒）」

ドワーフ「何度でも言っつてやるわい、金床娘」

アルフリード「ナルサスの邪魔しないほしいわね!!!（怒）」

エラム「そっちこそ、ナルサス様の邪魔しているからだぞ!!!（怒）」

高嶋「ドワーフさんとグレイさんと同じ声似だから、喧嘩腰なのか

な？」

芽吹「いや、それグレイさんだけは半裸のパンツ姿なのよ？（汗）」  
ツツコミ

若葉「後はグラハムさんかな？（汗）」ツツコミ

キリト「あっても絶対に出て来てほしくないからな？（汗）（泣）」  
ツツコミとトラウマ

アルスラーン「何となくわかる（汗）」ツツコミ

士郎「というか、その中でナルサスが一番被害を受けるけどな（汗）」  
（「――」）ツツコミ

ジーク「板挟み状態だからな」

ルーラー「それに引き換え……」

モードレッド「父上く!!!」

セイバー「死ぬ」ドンナーを借りて射殺

ドパーン!!!

モードレッド「ありがとうございます――」

た――  
!!!!（嬉し泣き）♥「眉間を撃ち抜かれたのに普通に生きてる

アインズとちよむすけと戯れて他にもいた

亜弥「ちよむすけはカワイイですね〜♪」アインズと同じく頭を撫でる

リムル「本当にコイツはネコなのに別モンだなく？」スライム姿

桂「……肉球を触っても良いか？（汗）」メチャ肉球を触りたがる

アスナ「気持ちはもの凄くわかります!!!」肉球触りたい気持ちにくこくと頷く

アインズの後ろでは翼とゴブリンスレイヤーが話し合っていた

翼「ゴブリンスレイヤー殿投げ方は参考になりますね？」

ゴブリンスレイヤー「そうか？」

ケロロ「ドロロ兵長並に鋭いでありますなく？（汗）」

ドロロ「でも、首元まではそこまでしないよ、ケロロ君？（汗）」ツツコミ

坂本「アツハハハハ〜!!!アツハハハハハ〜!!!何をしちよるきに？オブシャー〜!!!?!!!(泣)「アインズ達の近くの窓からいきなり吐いた

アインズ「いや、アンタが人の目の前で何吐いてるの〜!!!?!!!(汗)」ツツコミ

ガラガラと一組からナオフミ達がやって来た

香織「あら？雫ちゃん？」

雫「私もナオフミさん達と同じ様にプリントを配って持ってくるの手伝っているついでにそっちの様子を見に来たのよ」

ハジメ「おく？なんか悪いなく？」

ユエ「……ん、ハジメは今、ギロロと武器の手入れ中で返事が余り通して無いから気にしないで？」

クライン「俺も持って来るの手伝っているぜ」

マダオ「ちよつとだけ、バイト代くれるから手伝ってんだ」

アンパン山崎「アンパン持ってきました〜!!」

マリア「いや、頼んでないわよ？(汗)「ツツコミ」

クリス「アタシが注文したんだよ？」

夏凜「アンタかい!!!?(汗)「ツツコミ」

ギルガメツシュ「セイバ〜〜〜よ!!!遊びに来たぞ〜〜〜!!!」

セイバー「そのまま窓に突っ込んで落ちて先程、坂本殿が吐いたゲロに塗れになって二度帰ってこないで下さい」

凜「言い方が辛辣!!!!?(汗)Σ(。D。)」

しかしそんな賑わうアインズ達の近くに謎のワームホールが出現





スバル「原作同様に何でこうなるんだよーーーーー!!!?  
走りながら原作の愚痴る (汗)」

新八・クリス・夏凜・凜・ルーシイ

「「「原作言うなーーーーーー!!!」  
(怒)「「「ツツコミ (汗)」

雫「というか、潰されたのは本編になかったけどね(汗)」ツツコミ

イリヤ「クラインさんや近藤さんがとくにですね(汗)」

原作同様にパツクが魔法でゴーレムに攻撃していた

アーチャー「くう!!!?流石にこの状況での攻撃は無理があるな!!?  
(汗)」

アクア「ここは私に任せなさい、アツく!!!あんなところに水浴び中  
の野良サキユバスが(エコー)・・・!!!」

ドゴーン!!!!

ア ク ア

「キヤー-----  
!!!!?(泣)」ギリギリ避ける

カズマ「お前は馬鹿か、あんな単純で引つかかるか!!!?(汗)」ツツ  
コミ

アクア「だってだって、カズマさんなら絶対に引つかかるモン」

土方「こいつはアホだろ!!!」

沖田「使えねえ、アホの女だ」

銀時「囧にしか使い道しか無いだろう、あのアホ女神は」

モードレッド「ゴーレム相手にそんな単純なもんに引つかかる訳が無いだろうが、アホだろう?」

凜「同意するくらいアホね」

夏凜「とことんにアホよ!!!」

芽吹「雀以下並にアホ過ぎるわ」

雀「ちよつとメブ!!!? 幾らあたし何でもそこまでアホじゃないよく!!!!?  
(泣)」

未来「寧ろ、英雄馬鹿並ね」

調「確かに」

マリア「あのアホも自称女神と同じアホね」

切歌「アタシはあのアホ糞勇者と使えねえデスねく?」

雫「確かにあの駄目ぷりは光輝と同じアホで自覚が無いほどにアホよ」

シア「それは同感ですうねく?」



ユエ「・・・ん、あの自覚無しのアホ勇者と同じアホ

キンタロス「幾ら何でもアホ過ぎるでえ」

アクア「ちよつとく!!!?皆して私をアホアホ言わないでく!!!? (泣)」

モードレット「本当の事だろうが、アホが!!!! (怒)」

ターニャはナオフミに盾で何とか出来るか頼めるが試したが、効果無し

ダグネス「ここは私が盾に!!! (喜)」颯爽とする気満々

ティオ「いや、ここはケツの穴にも耐えられるこの妾が肉盾に!!! (喜)」バッチこいやと体制している

ケーニツヒ「お二人共冷静になって(汗)」ダグネスを取り押さえる

ノイマン「だな(汗)」ケーニツヒと同じ

マリア「セレナの前でやめなさい!!!? (汗)」ティオを拘束

ガジル「流石に俺も止めるぞ? (汗)」マリアと以下略

そんな事をしている間にデミウルゴスがゴーレムの特性と能力を聞かされる

それによると物理攻撃に耐性で最強と聞くと

シア「ほう?それは聞き捨てならないですうね?この私の目の前で最強の物理攻撃に耐性があるとは?(笑)」コキコキと指の骨をポキポキと片手で鳴らしバグウサの血が騒ぐ

響「……………」ギユイイイ〜ンとドリルステンバ〜イ中

タママ「ムフフフ〜!!!」目が殺ってます

神楽「殺るネ」

めぐみん「いえ、ここは私の出番です!!!」

グランツ「言わなくてもその先のオチが見えるぞ? (汗)」ツツコミ

風「何か、そんな気がしてきた (汗)」

千景「放送室でもそんな感じよ? (汗)」ツツコミ

カズマ「いや、今、俺達が走ってる所は橋の上だ、そんな所に爆裂魔法何か使ったら!!!? (汗)」

ルビー「あく?言わなくてもその先のオチは……………」

新八・切歌・芽吹・杏・リグルド・神官・イリヤ・ウエンディ  
「ですよね!!! (汗)」ツツコミ

モモタロス「誰か止めろよ!!!? (汗)」

カズマ「こうなったら、ステイールで!!!! (汗)」

銀時「いや、それは辞めといた方がいいぞ?」

シャルル「嫌な予感がするしね (汗)」未来予知のツツコミ



そんなこんなで離れ離れになった面々（めぐみん・アーチャー・イリヤ・若葉の）パンツだけ抜き取って一人だけ川に流されたカズマだけ除いて）

ゴーレムの襲撃を受けるアクア・ケーニツヒ・ノイマン・レム・ラム・マール・ナオフミ以外のメンバー

電王

モモタロス

デネブ

ソードアート・オンライン

シリカ

ユージオ

クライン（重体）

Fate

セイバー

アストルフオ

クロ

藤丸

ギルガメツシュ

フェアリーテイル

グレイ

ハッピー

シャルル

リリー

ゴブリンスレイヤー

リザード

転スラ

ベニマル

リグルド

ありふれた

ユエ

テイオ

勇者

友奈

園子

千景

しずく

シンフォギア

調 奏

ケロロ小队

クルル

アルせん

ギーヴ

アルフリード

かつ神

シャルル

チート

太一

銀魂

銀時

沖田

終

アンパン山崎（虫の息）

モモタロス「石つころは鬱陶しいな、こんちくしょうが!!!!」（汗）

レム「本当ですね」

友奈「勇者くパンチ!!!」

終「……………」無口ながらも斬りまくる

太一「切りがないな（汗）」

シャルル「岩相手に銃弾や弓矢ではあまり効果がありませんから、苦戦です!!!」（汗）」

銀時「まあ、あそこのアホの自称女神が囿に使っている間以外はこっちはこっちで何とかなるけどな」

アクア「ギャー……………!!!?」（泣）「逃げまくる」

リリー「だが、このままは埒が明かないから何処かに避難するぞ」

ケーニツヒ「こちらの準備は完了したぞ」

ノイマン「だな」

ナオフミ「なら、後は此処を抜け出すだけか」

シリカ「でも、この包囲網でどうするんですか？（汗）」

セイバー「………ギルガメツシュ、今回は貴方の力を貸して下さい？」

ギルガメツシュ「……おおおおお〜!!! ……つ………つ、遂にセイバーが我の力を必要にしてくれた〜~~~~~!!!!!!」（嬉し泣き）」

「さあ、セイバーよ!!! どんな事でも言ってくれ〜!!!!!!」（喜）（≡▽≡）」  
ルンルン気分が嬉しがる

セイバー「では、「ゲート・オブ・バビロン」を展開して下さい？」

ギルガメツシュ「そんなものはお安い御用だ、ちなみに言っておくがセイバーよ？我が財をこんな土塊に攻撃は流石に我も………」

セイバー「フンヌ!!!!!!」ギルガメツシュの腹に容赦なく腹パンをえぐり込む

ズドーン!!!

ギルガメツシュ「グレルボオ!!!!!!?」（泣）「クリティカルヒット

ナオフミ・藤丸・クロ・シャルル・リリー・ベニマル・奏・太一  
「!!!!!!えっ?（汗）」

セイバー「え〜と?」ガサゴソと展開中のゲート・オブ・バビロンの中から何かを探している、ちなみに屍になっているギルガメツシュ

は放置

沖田「おい、見つけたか？」

セイバー「ありました」天の鎖を引っ張り出す

沖田「じゃあ、こうしてと？」屍になっているギルガメッシュと倒れているクラインとアンパン山崎を鎖に巻き付ける

セイバー「では、全員この鎖に巻き付けいる金ピカとクラインとアンパンを向こうの方に投げ飛ばしてその反動に鎖に掴まりここを離脱します」

シャルル「その為、わざわざ芝居してこんな事をしていたんですか  
!!!? (汗) ツツコミ

銀時「そんな事を言われてもこのままじゃ、危険だからこれならなんとかなるだろう?」

セイバー「ついでにギルガメッシュを同時に鬱陶しいかったから殺して正解でしたね? (笑)」本音

ベニマル「本音で言うことか!!!? (汗) ツツコミ

シャルル「笑い事でムカついた面々をその為にやってたの!!!? (汗)」

シリカ「ていうか、クラインさんの扱いが雑にされて気づいているのは私だけですか!!!? (汗) Σ(。D。)」ツツコミ

ユージオ「じゃあ、コレに乗って!!!? (汗)」と言いながら自ら巨大な剣に変身



シリカ「それって確か、最後に自分から剣になって突撃した姿じゃ無いですか!!!?」(汗)「ツツコミ」

ユージオ「なんか癖的になんやかんやでこんな芸当出来ちゃったみたい?」(笑)「(汗)」テヘペロみたいに言う

シリカ「いや、そんな軽い感じで良いんですか!!!?」(汗)「ツツコミ」

ナオフミ「とりあえず、一度、俺の所に集まれ」

ラム「レムレム、この男ケダモノよ」

レム「姉様姉様、この男はケダモノと戦ってます」

ティオ「・・・何時でも、妾は受ける所存じゃ」バッチこいと何時でも体罰受ける気で構える

沖田「俺ならここにいて、雌豚を数分で調教してやりやすぜえ?」

グレイ「しなくていい、しなくていい!!!?」(汗)「ツツコミ」

リグルド「それよりも早く逃げましょう」(汗)「」

ナオフミ「吸血鬼、重力を頼む」

ユエ「・・・ん、わかった」

ナオフミの盾に避難してケーニツヒとノイマンが盾展開中のナオフミを持ち上げ(ユエの重力のサポート付き)上空に逃げる

更に原作同様にマールとアホのアクアと飛び、セイバーは腹にスト

レートパンチかましてのびたギルガメツシュと瀕死のクラインとア  
ンパン山崎を鎖に巻き付けぶん投げそれを乗るセイバーとアストル  
フオと沖田と終とギーヴとクロ、ユージオは自身を剣に変身してシリ  
カを乗せてトンズラとハツピー・シャルル・リリーはグレイ・シャ  
ル・太一を持ち上げ空に飛ぶ  
ナオフミの盾の中では

ラム「レムレム、このケダモノ、やはり、ケダモノよ」

レム「姉様姉様、この人は獣の本能と戦ってます」

ナオフミ「……………」

銀時「ケダモノって、何？股がムラムラしてる感じなの？」

千景「ちよ!!?そこをさらつと言うのですか!!!?(汗)Σ(。D。)」ツツ  
コミ

園子「……………」ラムとレムの中の感じをメモってる最

中

ティオ「獣とは妾みたいに指すのかのう〜?」もじもじとしている

シズク「いや、それアンタの性癖だろうか!!!?(汗)」ツツコミ

ユエ「…………ん、それ多分私かも?毎回毎回夜中とか時折にハジ  
メの吸ってるから(喜)」恥ずかしいと言わんばかりに照れる

モモタロス「いつもだろうか!!!?(汗)」ツツコミ

リザード「いやいや、拙僧かもしれませんぞっ」

アルフリード「えッ？」

リザード「声が銀時殿と同じ扱いですから」

千景「いや、そつちの意味ですか!!?(汗)「ツツコミ

友奈「ねえねえ、それって結局何なのですか?」天然

園子「ゆくゆ、それはね?」

ベニマル「教えるな!!!?(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

調「……………」すすつと

アルフリード「……………」聞きに行く

奏「行くな!!!?(汗)Σ(。D。)」取り押さえる

デネブ「キャンデイいる?」

ナオフミ「この状況化の中でアメを食えつつか!!!?(汗)Σ(。D。  
。)「ツツコミ」

クルル「俺様はカレー味で」

調「そんな味はないと思う(汗)「ツツコミ

まあ、そんなこんなで目的地に避難した一行

四つん這いに酔ってその場で吐いたアクアと地面に●神家の如く  
突き刺したギルガメッシュとクラインとアンパン山崎を除いて

一方の途方に居るスバル・デミウルゴス・アウラ・シャルティア・  
ファイロ・ヴィーシャ・ダグネス・ベアトリス・パツク以外のメンバー  
は

電王

ウラタロス

リユウタロス

ジーク(電)

ソードアート・オンライン

キリト

リズベット

ユイ

Fate

士郎

アーチャー

イリヤ

ジーク

マシュ

ランサー(死体)

ゴブリンスレイヤー

神官

転スラ

シユナ

勇者

樹

芽吹

ひなた

珠子

高嶋

ありふれた

ハジメ

香織

ケロロ小队

モア

フェアリーテイル

ルーシイ

ジュビア

ウエンデイ

シンフォギア

切歌

セレナ

未来

かつ神

クロード

アルせん

アルスラオン

エラム

ファランギース

チート

ミューラ

銀魂

新八

お妙

近藤（重症）

ダグネス「皆、本当にすまない、私のパーティが・・・（汗）」

スバル「いや、それは大丈夫だ」

高嶋「皆、怪我が無かったのは幸いでしたからね」

新八「そうだね」

ルーシィ「でも、何人かは離れ離れになったけど？（汗）」

香織「元々いなくなったアインズさん達と先に川に流されたカズマ君以外はね」

ダグネス「すまない（汗）」

ウラタロス「本当にここは何処だろうね？何も無いけど」

クロード「先程の爆裂魔法で幾人かはバラバラに分断されてしまったからな（汗）」

切歌「それはそうと、なんでジユビアさんは簀巻きにされてもがいているデスか？」



かりと護衛してくれますから、大丈夫の筈ですよ（汗）」

キリト（アスナがゴブリンスレイヤーを見てビビりそうな、感じがするな〜？（汗））ツツコミ

高嶋「ひなちゃんも若葉ちゃんがいらないけど、大丈夫？」

ひなた「私も若葉ちゃんが常に前線で戦ってましたから、大丈夫ですよ」

珠子「それで結局、これからどうするんだ？」

ヴィーシャ「ひとまずに何処か集落かを探してみましよう」

新八「そうですね、あの岩の……」

デミウルゴス「ゴーレムです」

ハジメ「俺もゴーレム系を見たのはライセン迷宮以来だったが」

デミウルゴス「ですが、アレは我々の知ってるゴーレムとは少し違います」

シャルティア「そもそも、妾達には攻撃して来ないのが、当たり前です」

クロード「では、アレはそちらのゴーレムではないのか」

ウラタロス「どう見ても、あれはデミウルゴス達の世界じゃないみたいだしね」



フイーロ「ねえねえ、あれなくに？」

シャルティア「アレは何でありんすか？」

シユナ「あの建物ですネ」

香織「あの丘の所が一番怪しいもンね」

ユイ「恐らくはダンジョンの可能性はあります」

フアランギース「ジンもそう告げておる」

ダグネス「では今すぐに行こう!!! (喜) (汗)」フンフンと鼻息荒く興奮気味

スバル「聞いてた、あそこにラスボスがいんだよ!!!」ツツコミ

キリト「この状態ですぐに行けるか!!! (汗)」ツツコミ

ハジメ「つか、コイツは単にテイオみたいに責苦に受けたいだけだろう」ツツコミ

リズベツト「それ言ってる (汗)」ツツコミ

芽吹「でも、他の皆とはぐれてる状態だから、迂闊な行動は余りお勧め出来ないわよ」

マシユ「確かに先程の爆裂魔法で分断の上にある程度の消耗してますから、休める所に行かないと」

ウエンディ「それに今また、さっきのゴーレムに襲われたらひとた

まりもないですからね? (汗)」

モア「ていうか、準備不足?」

お妙「そうね? 近藤さんやランサーさんを使い捨ての匣には数回程度しか使えないもんね?」

新八「いやいやいや、それを使う前提に使うな!!!? (汗)」ツツコミ

イリヤ(この後に絶対にカズマさんを見つけ次第にボコボコにしてやるく!!! (泣) (恥) スカートの中のパンツをステイールされた所にもじもじと隠す変身姿で何とか代用で済んでいる

アーチャー(佐藤カズマは必ずこの私の手で息の根を止める!!! (怒) (殺) 士郎以上に殺意を持っています (パンツ捕らえた恨みで (笑))

ベアトリス「そんな事より!!!」

イリヤ・アーチャー

「いや、人のパンツをステイールして盗んだ人(奴)をそんな事つもりで良くない!!!! (怒)」

アルスラーン「いや、それは分かるが、落ち着いて… (汗)」ツツコミ

ベアトリス「私が言っているのは、誰かに見られているって事なのよ」

お妙「もしかして近藤さん?」

新八「いや、姉上、近藤さんは今もそこで気を失ってますから、全

然違いますよ(汗)「ツツコミ」

ハジメ「確かに俺等を見ている何かがいやがるな？」

ジーク「敵か？」

シユナ「いえ、敵意は感じませんかというか、視線は感じますね」

ジーク(電)「もしや、高貴なる私に見ているのか？」

珠子「それは無いだろう？(汗)「ツツコミ」

リズベツト「あつ!!なんか出てきた」

フィーロ「小さいのが来た」

パツク「なんか襲いに来るね」

パンタグリユエル「ちよつと待った  
—————!!!」

キリト「ナニアレ？(汗)」

パンタグリユエル「とう!!シユタツと着地!!!」

デミウルゴス「なるほど」

アーチャー「あの状況で何がだ？」ツツコミ

樹「余り、深く考えなくても良くないですか？(汗)「ツツコミ」

デミウルゴス「ゴーレムが止まっています」

パンタグリユエル「もう、大丈夫・・・」

アウラ「確保するね」

ジユビア「モガアーーーーー！！！！」縛られながら暴れ出す

香織「縛光鎖！！！」

切歌「樹も続くデス、死神ワイヤー展開デス！！！」

樹「だから、その呼び名はやめて下さい！！！」(汗)Σ(。Д。)」ツツ

コミ

パンタグリユエル  
「ギャーーーーー！！！！」何をす  
るんですか！！！」(汗)」捕縛

ルーシィ「離してあげなさいよ！！！」(汗)」ツツコミ

ハジメ「何者だ？言わなければ、即射殺、もしくは容赦なく撃ち殺す？」ドンナーをパンタグリユエルの眉間にグリグリと尋問する

スバル「それどこの文明的な、交渉だよ！！！」(汗)Σ(。Д。)」ツツ

コミ

ミューラ「というよりも脅さないの(汗)(ー|ー;)」ツツコミ

パンタグリユエル「私が誰ですと？我が名はパンタグリユエル！！偉大にしてこの世界の護りびとにしてゴーレムと共に歩む者！！！」めぐみ

んスタイルでポーズを取る

ハジメ「……………ゴフツツ!!!!?  
(吐血)」

しばらくお待ち下さい

チーン  
ハジメ「……………!!!!?  
(吐血)」ピクピクと痙攣している(パンタグリユエルのポーズと言動により)

香織「ハジメ君すっかりして〜!!!? 傷は・浅いのか深いのかどつちかわからないけど、気をすっかり持って!!!!?  
(汗)」理解しながら魂魄治療しています

アルスラーン「私はその設定無くて良かった(汗)」

エラム「あつたら、ダリユーン様は血反吐吐いてましたよ?(汗)」  
ツツコミ

ファランギース「というのも、何気にギーヴと同じの様じゃな」

ウラタロス「言っただけだよ?(汗)」ツツコミ

ユイ「あのパンタグリユエルさんって、面白い人ですね〜? 見た目も黒いからまるでパ・・・」

リズベツト「わあああああああ〜!!!!?  
ユイちゃん、それを言っちゃ……………!!!!?  
(汗)」



ちくん!!!

芽吹「ブフウ!!!!? (泣) (吐血)」

ミューラ「ブホオ!!!!? (泣) (吐血)」

二人は仲良くピクピクと痙攣している

クロード「しっかりしろ!!!? (汗)」

新八「姉上も超級問題発言的に失礼な事を言うな—————!!!? (汗)「ツツコミ」

そんな訳で色々と説明を受け、パンタグリユエルの案内で集落に辿り着く(瀕死の重症(別の意味で)した者達を背負って)

集落内

フィーロ「ご主人様〜!!!」

友奈「樹ちゃん達にイリヤちゃん達も!!!」

イリヤ「クロも無事で良かった〜!!!」

グレイ「ルーシイ達もそっちにいたのか」

ブチブチ!!!!

ジュビア「グレイさー！ー！ー！ー！ま！！」拘束状態のロープを引きちぎり、そのうえでル●ンダイブで飛び込む

ウエンデイ「ジュビアさん!!? (汗)」

ルーシィ「グレイを見た途端に元気になったわね (汗)」ツツコミ

しずく「く、楠、だ、大丈夫なの!!? (汗)」

友奈「しっかりして芽吹ちゃん!!? (汗)」

珠子「お、おい・無事なのか? (汗)」

ユエ「・・・は、ハジメ、大丈夫なの!!? (汗)」

香織「ごめんね、ユエ・・・流石にハジメ君をあのタイミングで助けられなかったわ (汗) (ー|ー;)」

ティオ「何があつたのじゃ、香織よ? (汗)」

香織「あそこに居る、パンタグリユエルって子の中2のポーシングで・・・ (汗)」

ユエ・ティオ

「あ~~~~~? 何となく大体の事がわかった・・・ (汗)」納得しました

シリカ「え、えくと?もしかしてキリトさんも? (汗)」

リズベツト「そう、あれはまさかのユイちゃんが言っちゃって、何



気ない一言で養子とはいえ、愛娘にえらい（言葉）のに刺されたのよ（汗）（；ー）「ツツコミ」

ユージオ「それはそれで酷いね（汗）」ツツコミ

太一「だから、ミューラも芽吹と同じか（汗）」納得してしまっ

デミウルゴスはスバル・グレイや一部の面々がイチヤイチャを見て  
ます

デミウルゴス「羨ましい」

クロ「へっ？」

デミウルゴス「私も偉大なる、お方に……」

モモタロス「それ以上言うなよ、どこぞの全裸姿の変態が来る恐れがあるからよ〜？（汗）」

エラム「あの人は次元だろうと異空間だろうと超えて来そうですよね？（汗）（ーー；）」ツツコミ

アルスラオン「今、この状況化でそれは絶対に来てほしくないからな（汗）」ツツコミ

アクア「あなた達もよく来たわね」

リズベット「あつ、アホの女神（自称）のアクア」

アーチャー「本当にアホの残念娘か」

お妙「低度で頭のおかしいもしくは悪いのアホの女神ちゃんね」

香織「光輝君並にももの凄くアホの自称女神だもんね」

モア「ていうか、自意識過剰？」

沖田「アホの自称女神はいい囃しか、使えやせんでしたね」

クロ「逃げ回る事以外、全然使えないからね」

ユエ「・・・ん、使えないアホの女神しかない」

モモタロス「おう、アホの自称しかいねえわ」

セイバー「本当に知能がアホのしかないです」

銀時「囂にしか全然使えないからな、このアホの女神は」

調「はい、アホしか、取り柄もクソも無いです」

アクア「アホアホ言わないでー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!!!!? (泣)」

「後、誰が自称よ!!! (泣)」

アレクの自己紹介を終え経緯を話す

アレク「そうかい、君達もそれは災難だったね、ここでゆっくりしていきなさい」

ウラタロス「所でここは君とあそこのアレクって人以外しか居ないのかい？」

パンタグリユエル「ここに居た、ヴェラちゃんは一人でここ出て行って、途中でU●Jとかデ●ズニーに観光ついでに家出しちゃいました」

ルーシイ「いや、ちよつと待ってその何処が家出なのよ!!! (汗)」  
ツツコミ

新八「ていうか、随分と余裕な家出だな、家出する気があるのか!!? (汗)」  
ツツコミ

アレク「最近では新●区と●草にインスタ映えでメール送って来たよ」

スバル「それ完全に一人で楽しく東京見物して観光しているみたい何だけど!!!!? (汗)」  
ツツコミ

イリヤ「ていうか、家出なのにノリが良いというよりも根本的に色々間違っているような…… (汗)」  
ツツコミ

アレク達の招きで一息つく面々

ヴィーシャ「美味しいです♥」

フィーロ「美味しい♥」

切歌「たまらんデスよ!!!♥」

友奈「美味しいね!!!」

高嶋「うん!!!」



パンタグリユエル「最初はタダの近所でバイト程度のコンビニで働いたゴーレム達何です(汗)」

新八「いや、待って下さい、何ですか、それは？(汗)」ツツコミ

アレク「彼女はそれを最大限にするためにスーパーからデパートのバイトにも幅広く展開して資金集めにここを出て行っていったんだ」

新八「そのの何処が家出に繋がってるんだよ!!?(汗)」ツツコミ  
「完全に最大源に生活活用してんだろうが!!!(汗)」ツツコミ

ルーシイ「私もそれくらいのがあつたら、家賃収入出来るのに(汗)」  
ツツコミ

銀時「つーか、この流れ的にどうするんだ？」

デミウルゴス「それはここに居ないアインズ様」

ダグネス「を初めとした、その他のクラスメイト達」ツツコミ

デミウルゴス「……アインズ様達の搜索をしましょう、それで良いですね？」

ベニマル「現状で考えるとそうなるな」

それから休息して暫く立ち

アルスラオン「戦闘が起きてるって、本当か!!?(汗)」

ヴィーシャ「はい、辺りを確認していたら、戦闘が起きてるの発見

しました」

パンタグリユエル「何ですと!!?」

デミウルゴス「それはおそらく我々の仲間ですね」

ヴィーシャ「後、氷と炎にビームらしきモノもありました」

スバル「エミリアさんにナツの炎か」

未来「きつとマリアさんの左手ビームですね」

キリト「あれって技名になってんの? (汗)」ツツコミ

スバル「よし、助けに行かないと、ベア子は?」

ベアトリス「行くわよ」

セイバー「私も行きましょう」

キリト「アスナ以外だと、リーファ達が心配だしな」

ユージオ「うん、僕もアリス達を助けに行かないと」

モモタロス「メシも食った事だし、俺も暴れまくるのに付いて行くぜ」

友奈「私も東郷さんや風先輩達が心配だから」

高嶋「私も結城ちゃんに付いて行きます」

芽吹「雀だと、逃げ回る以外なことしかやらないからね」

太一「凜（チート）達が苦戦しているから急ごう」

未来「私も響やクリスにターニヤちゃんも気になりますのでついて行きます」

ベニマル「俺も付いて行くぞ」

ハジメ「シアが無双ラッシュしていないか、俺達も同行するぞ」

ユエ「……ん、後のメンバー達もシアに続いているのも心配だし（汗）」

デミウルゴス「では、そちらは皆さんにお任せします」

ターニヤ達を迎えに行く為のメンバー達

パンタグリユエル

スバル・ベアトリス

ナオフミ

アクア

セイバー

ハジメ・ユエ

モモタロス

未来

キリト・ユージオ

友奈・高嶋・芽吹

太一

ベニマル

銀時・新八

スバル「つーか、何でアクアも居るの？」

アクア「えっ？何かこっちは何か楽しいそうだし」

新八「僕等は神楽ちゃんや土方さん達が心配だから」

銀時「神楽はともかく、あのニコチンのマヨラーにはさっさとくたばってほしいけどな」

モモタロス「本当に仲悪いな、お前とアイツ（土方）は？」

銀時「当たり前だろう、アイツはプリンにマヨネーズをぶち込むくらいにする奴なんだ」

ユージオ「キリトもゲソピー和えていたね？」

キリト「いや、ちよつと待ってくれよ、それは声似の食●の方で俺は別に料理云々以前に作品違いだろう？（汗）」ツツコミ

そんな雑談しながら合流を急ぐ

大群阻まれ苦戦するターニャ・ヴァイス・グランツ・ラフタリア・アルベド・コキュートス・エミリア・めぐみん以外のメンバー

電王

キンタロス

テデイ

F a t e

凜



ルーラー  
モードレッド  
ミュ

フェアリーテイル  
ナツ  
エルザ  
ガジル

ソードアート・オンライン  
リーファ  
シノン  
アリス

勇者  
東郷 風  
夏凜  
若葉  
杏  
雀  
弥勒

ゴブリンスレイヤー  
エルフ  
ドワーフ

ありふれた  
シア  
雫

かつ神  
ハンク

チート  
凜（チート）  
レミール

シンフォギア  
響  
クリス  
マリア

ケロロ小队  
ギロロ  
タママ

転スラ  
シオン  
ゴブタ

アルせん  
ダリユーン  
ナルサス

銀魂組  
神楽  
九兵衛  
土方

ターニャ

親愛なる、兵士諸君、今我々は敵なる者達を打ち砕く作業を勤しん



!!!!は  
「体質的に暴走中」

東郷「うがー……………!!!何処にいるの友奈  
ちゃ

!!!!ん  
（泣）（怒）「情緒不安定に暴走中（迫撃砲連乱射）」

めぐみん「私も爆裂魔法撃ちたいで  
す」  
!!!!「グランツに背負わされ暴れる」

!!!!?  
（汗）「ツツコミ」  
クリス「いや、情緒不安定で暴走気味なそつちが一番うるせえよ」

ターニヤ「いや、逆にアイツの雄叫びは我々の位置を教えてくると  
同じものだ」

凜「なるほどね、雄叫びでバラバラになっている皆にも聞こえるし  
ね？」

ルーラー「これだけ暴れればそのうちに気づきますからね」

レミィラ「それまでは耐える事に集中だ」

凜（チート）「シアだけは絶対調に暴れてるけど（汗）」ツツコミ

響「えッ？私もシアさんと同じで絶対調何ですけど？」

神楽「ホアチャあああ〜!!!」

雫「バグウサのシアはともかく、そつちも？（汗）」早斬りしながら  
ツツコミ

ナルサス「そのようだな（汗）」

九兵衛「苦戦する要素は皆無だからな（汗）」

ゴブタ「何か、苦戦はしてるツスけど、何気に暴走というか、力強い  
のが多い気がするツスね？（汗）」ツツコミ

風「確かに私も樹の事は心配だけど、東郷の暴走のみたいのには気を  
付けないとね？（汗）」（；――）「ツツコミ

若葉「下手をすれば、敵陣ど真ん中に暴走して突撃されたら堪りま  
せんからね？（汗）」（；――）「ツツコミと体験者

夏凜「同感だわ（汗）」（――；）「ツツコミと若葉と同じく

杏「バレンタインの時も押さえられない程の暴走してましたから  
ね、恐怖を覚えるくらいにヤバイですね（汗）」（；――）「ツツコミ  
と胸ぐらを掴まされて一瞬宙に浮いた経験者

弥勒「オマケにご本人も暴走した時の記録をしていない程、質が悪  
いですからね（汗）」ツツコミ

エミリア「そうなの？」

ハンク「とにかく、この場を切り抜けて合流を急ごう!!!（汗）」

タママ「はぐれて離れ離れになった、軍曹さん達と探さないと行け  
ないですからね」

ちなみにシアと響はゴーレム達にダブル●竜拳をしています

シノン「あの二人、ノリノリね(汗)」「ツツコミ

リーファ「た、頼もしいですけどね(汗)」

若葉(この問題を片付けたら、絶対にカズマさんを斬り刻む!!!)(怒)  
パンツ捕らえて恥ずかしい思いされてわなわなと怒りを込み上げる  
(勇者服を纏ってますが、若干内股気味)

グランツ「何か言いたい気持ちはわかるけど、落ち着けよ?(汗)」

シア「おや?何か来ますですうね?」

リーファ「あっ!!私にも聞こえる」

ドワーフ「どうかしたのか、そこの娘っ子よ?」

コキユートス「更ニ異様ナ気配モ来ルゾ!!!」

東郷「ハア!!?この匂いと甘酸っぱいソースのお好み焼きらしきモノ  
食べて口に青海苔がちよっこ付いて私のトキメキ度迸って走って来  
るのは!!!?(汗)」

アルベド「この流れはあのアホで自称女神を名乗るアホの女神よ」

ターニヤ「それは確かに嫌な気配だな?(汗)」アホの女神にツツコ

ミ

クリス「つーか、コイツ(東郷)の性癖というか、完全な、ストー

カー問題でももの凄くドン引き何だけど? (汗)「ツツコミ

風「何か、ごめんなさい (汗) (「」)」代表的に謝罪

アクア「あつー—————!!!今、私のことを悪口言ったわねく  
くくくく!!!? (怒)「怒涛の勢いで走って来た

アルベド「フンヌ—————!!!」つかさず  
アクアを背負投げ

モードレット「父上く!!! (喜)「走りながらセイバーに抱きつき気で  
飛び込む

セイバー「オラア—————!!! (怒)「アルベド同様に投げ飛  
ばしつかさず、ロケランでモードレットを撃ち落とす

東郷「友奈ちゃ—————!!!ん!!! (喜) (泣)「  
友奈を見つけて迫撃砲をぶっ放す (アクアがごと)

マ リ ア 「セ レ

ナ—————  
!!!! (泣)「東郷と同じアクアに向かって砲撃 (左手) 暴走しながら

シア「ハジメさ—————ん、ユエさ—————ん!!!」  
ドリユツケンを上放り投げる (上にいる、アクアを当てる)

ドツカーン!!!

ア ク ア 「ゴ ペ レ  
パア—————!!!? (泣)「直

撃







シア「いや、響さんと一緒でつついっついノリで無双していましたですうよく(笑)」ほっこりと気分的に

ハジメ「お、おう、そうか？(汗)」ちよつと引き気味

ユエ「……ん、やっぱりバグウサしていた(汗)」ツツコミ

キリト「つーか、こっちの二人は……だ、大丈夫なのか？(汗)」

響・ターニヤ

「……」全身真っ白に燃え尽き目が何かに吸われて死んだ魚の目になってます

未来「ふうふうふう♥邪魔者が居ないからウツカリと本編に無かったやり方を余すところなくやっちゃった♥」ツツヤ肌になりながらわざとらしくテヘペロしている

エミリア「肌がツツヤツヤだね」

シノン「そりやそんだけ、色々やったらそうなるわよ？(汗)」ツツコミ

リーファ「アスナさんも多分、同じ何だろうなく？(汗)」ツツコミ

アリス「アスナも目的の為なら手段を選ばないので確実にしよう」

ユージオ「それはそれで達悪いでしょ(汗)」ツツコミ

キンタロス「モモの字が来るとは珍しいなあ？」

モモタロス「メシを食わせてもらったついでにもうひと暴れした  
かっただけだよ」

ギロロ「何はともあれ、救援は助かった」

新八「でも、僕等が到着する前に大体は片付いたみたいですね」

銀時「とりあえずは一度集落に向かうぞ」

エルザ「それは僥倖だな」

テディ「そこで休息を取ろう」

めぐみんとパンタグリュエルと仲良くなり一時屍になってるモー  
ドレッドを引きずり皆と合流する

#### 集落内

ターニヤ「セレブリヤコーフ中尉も無事で何よりだ」

ヴィーシャ「我々も無事です」

ケーニツヒ「被害はそれ程出ていませんでしたから」

ノイマン「ですな」

モア「オジサマも来ていません」

タママ「むうく!!!あの女く!!!」嫉妬の炎を漏れ出す

香織「雫ちゃんも無事良かった」

雫「こっちはシアと何とか切り抜けたからね」

ティオ「妾達はほぼ全員無事じゃな」

リーファ「やっぱリアスナさんだけは居ないね、お兄ちゃん(汗)」

雀「こっちはあややも居ないよ、メブ(汗)」

奏「翼もな」

キリト「アスナは強いし、きっと亜弥を守っている筈だよ」

芽吹「そうですね、アスナさんはユイちゃんに優しい気持ちになつて  
てるの見てますからね」

クリス「先輩は・・・とりあえず、突っ込まない事を祈るか？(汗)」  
ツツコミ

調「確かに本編はともかく、XDのイベントだと、猪突猛進的に突っ  
込みますね、響さんとは違う常在戦場に(汗)」同意にツツコミ

夏凜「それ何気に酷くない？(汗)」ツツコミ

風「いや、それ東郷と同じ扱いになるわよ(汗)」ツツコミ

珠子「タマ達はそこまでやらないからなく(汗)」

シユナ「リムル様は一体何処に？(汗)」

エルフ「オルグボルグは多分無事よね？」

リザード「そうですね」

新八「いやあの〜？無事じゃない人も何人か居るんですけど？  
(汗)「ツツコミ」

神楽「ゴリラとマダオにアンパンが屍ネ」

土方「近藤さんは死んでねよ!!! (怒)「ツツコミ」

沖田「……………」土方の背後からバズーカで狙い定めている

クロ「ギルガメッシュとランサーにクラインも居るからね、忘れて  
ない？ (汗)「ツツコミ」

ひなた「無事で良かったです、あら？若葉ちゃん、どうして勇者服  
を纏ってままで内股気しているのですか？」

若葉「……………」今、制服姿に戻ったら、スカートの中がノー  
パン姿でうろつく事になるからこのままにしてくれないか？ (汗)  
(恥) (泣)「プルプルと今だけ制服姿に戻りたくないと焦りちよぴりと  
恥ずかしい思いで泣いています」

ひなた「……………」若葉ちゃん、今すぐに制服姿に戻っ  
てスカートの中をカメラに収めたいので撮らせて下さい、ノーパン若  
葉ちゃんなんてめっちゃくちゃレアです!!! (キラキラ目)「ハアハアと興  
奮気味でかなりの食い気味でカメラステンバ〜イ」

若葉「今のこの流れで撮るな、ひなた……………」!!!?  
(泣) (怒)

(恥)「ツツコミ」

ミュ「私もイリヤの下のノーパンイリヤを撮りたいです!!! (キラキラ目)」ひなたと同じくステンバウイ

イ リ ヤ ミ

!!!! ユ  
---  
!!! (泣) (汗) (恥)「ツツコミ」

沖田「安心しろ、写真撮ったら、オメエーらの良い高値で売ってやるぜ? (笑)」

クリス「してやるなよ!!! (汗)「ツツコミ」

沖田「ついでにそっちの赤いのも売り付けやりやすぜえ (笑)」

アーチャー「誰が買うのだ、そんなもん!!!!? (汗)」

キリト「多分、あの変態(グラハム)が買いつくか? (汗)「ツツコミ」

アーチャー「それはそれでこっちが困るわ!!!! (汗)「ツツコミ」

土方「つーか、オメエも一々売り付けるな!!! (怒)」

アリス「所でここにアレクという人は何処に? 挨拶したいのですが」

パンタグリユエル「それならすぐその教会に居ますよ」

ターニヤ「教会か・・・ (汗)」げんなりと嫌な顔になる

神楽「大丈夫ネ、思い切り吐けばいいネ」

銀時「そうだぞ、気持ち悪い時は吐きなさい」

クリス「そっちの意味じゃねえよ（怒）」ツツコミ

ハジメ「転職か誰かの愚痴をこぼしてるのか？」

雫「ブラック企業はないんじゃないかしら？（汗）」ツツコミ

全員が集落に集まる少し前に遡る

皆がアレコレしている間の最初に巻き込まれた

アインズ&ちよむすけ&カズマ

それ以外

銀魂

桂

坂本

ソードアート・オンライン

アスナ

勇者

亜弥

シンフォギア

翼

ケロロ小队

ケロロ  
ドロロ

ゴブスレ  
ゴブリンスレイヤー

転スラ  
リムル

アインズ・リムル

(「ここ何処だ(だよ)!!!? (汗)」)

アスナ「亜弥ちゃん、大丈夫?」

亜弥「はい、ちよむすけと一緒にいるので大丈夫です」ちよむすけを抱いている

坂本「それにしても此処は何処じゃき?」

ドロロ「ぬう?皆の者、誰か来るでござる」

た  
コツコツと歩いて来たのはターニヤと同じ軍服をした、女性が現れた

ヴェラ「何者だ!!!」

アインズ・ゴブリンスレイヤー

「.....」

亜弥「初めまして」



ケロロ「我輩達は……」

カズマ「アインズ達じゃん!!!」

アインズ・リムル

「ぬおお!!!?」  
(驚)」

亜弥「カズマさん」

桂「お主もここに來ていたのか?」

カズマ「いや、俺だけ皆とはぐれちゃって、一人で心細かったんだよ、初めまして……」

ヴェラ「……」カズマにナイフを突き付ける

翼「念に言っておくが、彼女はここでの初対面だから当然の反応だぞ?」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「我々に敵意か警戒していた」

カズマ「そうですねくとすかさず、ステイ……ルール!!!!」

その結果

ステイールでヴェラのパンツを強奪した

ヴェラ「なっ!!!?」  
(汗)(恥)」

アインズ「カズマ……(汗)」

カズマ「いや、ちよつと!!!?」  
(汗)」

翼・アスナ・ケロロ・ドロロ・リムル

「「「うわあああああああああああ……(汗)」「」ステイ  
ルを見てドン引きしてます

亜弥「カズマさん……(汗)」複雑な視線を目を向ける

カズマ「そんな目で見ないでくれる?!?!?とくに亜弥ちゃん!!!!(泣)

(汗)「ツツコミ否定

「これは大変失礼しました、これは早急に慎んであなたにお返ししま  
す(汗)」「テキパキとささっとパンツを折り畳んでヴェラにパンツを返  
す

ヴェラ「当たり前だ!!! (恥)」即座にポケットをしまう

翼「その私と同じ声の者よ、此処は私の顔に免じて許してくれぬ  
か?」

リムル「いや、そんなんで簡単に納得が出来……」

ヴェラ「なるほど、わかった信じよう」即座に理解して疑いも無く  
すぐに翼と握手する

アインズ・リムル?カズマ

「「即決即断で早いよ!!!!!! (汗) Σ(。Д。)」「」ツツコミ

ドロロ「これ、拙者達の所でも同じかな、ケロロ君? (汗)」

ケロロ「確かに翼殿の声はシオン(ケロロ側)殿と同じであります  
な(汗)」

アインズ「とにかく我々は敵ではない(汗)」

ヴェラ「人のパンツを盗んだ奴は信用出来ない!!!」

アインズ・リムル

(わかります(汗)(「」;) )

ヴェラ「それで私をどうするつもりだ?拷問でもかけるのか?パンツを盗んでいたから性的な行為でもするのか?」

ケロロ「この場合は普通アスナ殿が一番されかけやすい筈でありますね?」

ドロロ「どうか、拙者にも流石に女性を拷問をかけるのは気が引けるでござるよ?(汗)」

アインズ「この会話ってすごく嫌悪感あるよな?」

カズマ「いつもの癖で感覚麻痺していたわ」

アスナ「あゝ?ダグネスさんとかティオさんはとくにそれですよね  
〜?(汗)」

リムル「ゴブリンスレイヤーは?」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン達がとくにするな」

カズマ「そもそもここにゴブリンはいないしな」

翼「この流れで一番受けたがるのは確かにダグネス殿やティオ殿に  
GとGXとXVでの全裸と血反吐していたマリアだな」問題発言

一方その頃こちらでは

マリア「ぶっえっクシヨン!!!! (汗)」

ティオ「ありがとうございます!!!! (喜)」くしやみをモロに受ける

ダグネス「私にもかけてくれ!!!!」

新八「汚いからやめろ!!!? (怒)」ツツコミ

遺跡内

アインズ「ここは私が知る世界ではないが、ゴーレムだけは私の知るゴーレムがあるのが気になる」

亜弥「そうなんですか？」

アインズ「ああ、オマケに魔法の制限があつて、かなりの上位の魔法が使えないからな」

ヴェラ「人のパンツを盗んでいるのはノーカンか」もの凄く言い寄る (カズマに対して)

アインズ「……………」じいくとカズマの方に向く

翼・アスナ・リムル

「……………」もの凄く睨む

カズマ「……………」 (汗) (恥)「パンツを盗んで心情的傷む

ゴブリンスレイヤー「結局の所はコレはゴブリンではないのか？」

アインズ「いや、ゴーレムだ、岩の・・・(汗)」ツツコミ

翼「自己紹介はしていなかったな、私は翼だ」

アスナ「私はアスナよ」

亜弥「国土亜弥ともうします」

リムル「スライムのリムル」

ヴェラ「ぷ●ぷ●ではないのか？」

リムル「何でそっちの事を知ってるの!!!? (汗)」ツツコミ

ヴェラ「それでこっちは死神なのか？」

アインズ「死神じゃないから」ツツコミ

ヴェラ「死神、じゃない」

ヴェラ「で、こっちは・・・」

桂「俺は桂小太郎だ」

ヴェラ「桂・・・ツラではないのか？」

桂「ツラじゃない、桂だ!!!」

シヤ  
坂本「ワシは坂本オブ  
!!!!!(泣)いきなり吐いた

リムル「自己紹介の所でいきなり吐くなよ!!!?(汗)「ツツコミ

ヴェラ「そわか、わかつオブ

シヤ  
!!!!!(泣)「貰い吐き

カズマ「うわあああく!!!?そつちも貰いげオブ

シヤ  
!!!!?で(泣)「匂いで貰い吐き

翼「大じよオブ

シヤ  
!!!!(泣)「吐いた

アスナ「いや、そつちも言えオブ

シヤ  
!!!!!(泣)「とぼつちりで吐く

桂「坂本、まだ、酔がオブ

シヤ  
!!!!(汗)「勢いよく吐いた

アインズ「リムル、回復を!!!?(汗)「

リムル「わかった!!! (汗)「

ヴェラ「こちらはゴブリン・・・」回復して吐いた跡を拭いています

ゴブリンスレイヤー「俺はゴブリンスレイヤーだ、そしてゴブリンは皆殺しだ」

ヴェラ「なるほど、人のパンツを盗んで悪さするゴブリン以下の奴を皆殺しするゴブリンスレイヤーか……」なるほどと頷く

カズマ「ゴブリン倒すのは合ってますけど、俺のは誤解です!!!（汗）」  
ツツコミ

ケロロ「我輩はケロロ軍曹であります」

ドロロ「同じくドロロ兵長でござる」

ヴェラ「そちらは軍人だったのか」

アインズ「どうだろうか、ここはお互い協力して元の世界に戻ろうではないか」

ヴェラ「そうだな、それが一番良いからな」

翼「うむ、共に頑張ろう」

カズマ「ヨロシクね」

ヴェラ「だが、次にパンツ盗んだら二度と許さんく!!!（怒）」カズマの手を握手しながら圧力かける

カズマ「はい、すみません（汗）」

翼「まったくだ!!!」うんうんと頷くがここに飛ばされる前にクリス





亜弥「私も行きます」

アスナ「私も」

翼「では、私も……」

アインズ・カズマ・アスナ・リムル・ドロロ

「いや、翼（さん・殿）は色々と問題だから駄目だ（です・でござる）  
？」いいえと答える

翼「解せぬ、何故だ！！！！？  
（汗）」散らかす可能性大アリに全然気づいて  
ません

部屋にあった説明書を取りに数分後（ついでにヴェラのパンツをス  
テールされて履くの手伝いに）

ヴェラ「この説明書の内容がどうもイマイチ理解に苦しむのだ？  
（汗）」

カズマ「どれどれ？」

第1条件

→←↓↑○×■▲同時

第2条件

特定の……ドライ……でこ……んに付けて百八十度を回転して下  
さい

第3条件

特定の小さい穴に杭を……刺しはこんで下さい  
最後に中2病と鍵を差し込んでください





巫弥「私達も付いて行きましようか？」

ヴェラ「いや、それは止めた方がいいぞ、歩くのにかなりの距離感がある、途中でへばる恐れがあるから、ゴーレムに乗っている私が行く、それに鍵も私が一番よく知ってるからな」

アインズ「ならば、それに相応しい護衛を一時的に召喚しよう、短期間だが、アテにはなる」

桂「ならば、カモフラージュに最適なコレも入れてくれ」

そして現れたのは

アスナ「えっ？コレなの？（汗）」

リムル「これまた・・・（汗）」

カズマ「このチョイスはヤバくね？（汗）」

ヴェラ「こ、これは・・・（汗）」

そして今現在の流れ

教会内

ヴェラはパンタグリユエルを人質にして今現在の展開になつてます

めぐみん「彼女を離しなさい!!!我が名はめぐみん!!!紅魔族にして爆裂魔法を極めし者!!!」

狼  
マリア「同じくマリア（都合上で以下省略）よ、そして……  
え  
る

な  
!!!!」

新八「いや、アンタが一番うるさい  
わ—————!!!!」  
（怒）」飛び蹴りツツコミ

マリア「げきぶう!!!」（汗）（泣）」後頭部に直撃して顔面を地面に擦  
る程に滑り飛ぶ

ヴェラ「アレが中二病なのか!!!?」（汗）」

クリス「約一名は斜め九十度辺りがの暴走特急馬鹿タレだよ!!!  
（汗）」マリアにだけツツコミ

ターニャ「それはそれで酷くないか?」（汗）」ツツコミ

クリス「いいんだよ、妹や身近の身内に関するで聞く耳持たずの暴  
走して止めんのがもの凄く面倒くさいからな!!!!」（汗）」言いたい放題

新八「辛辣で言うな!!!」（汗）」ツツコミ

ヴェラ「ゴホン!!!」アレが中二病なのか、改めて見ると確かに説明し  
ようがないな（汗）」気を取り直してテイク入れる

新八「一応、ツツコミしたいけど（汗）」ツツコミ

ターニャ「というか、貴様は……（汗）」

ヴェラ「言わなくてもいい」

若葉（やはり、この流れは……（汗））

ヴェラ「ターニヤ・フォン・デグレチャフ、帝国の犬でその容姿と幼い身体で帝国の英雄になるほどの実力者でイヤらしい店でボロ儲けして毎日毎日上手い飯を食ってモデル雑談に一面を載せる程の超ムカつく帝国のエ●女め!!!」（怒）」

ターニヤ「いやいやいや、ちょっと待って!!!? 何だ、その内容の紹介というか、情報は!!!色々と混じってというか、違う内容でツツコミし辛いのだが!!!」（汗）Σ（。D。）「ツツコミ」

雫「えっ? イヤらしい店に行ったの?」（汗）」

ターニヤ「行っておらんし、そんな店に働いた事も一度たりともやったことはないわ!!!というよりも元の世界では出撃命令や事務仕事でイヤらしい店に行くか!!!」（汗）（怒）「ツツコミ」

ヴィーシャ「おそらくは合衆国の欺瞞情報かと、思われますね?」（汗）」

ターニヤ「仮にもしそうなら、その内容の情報流した輩には極潰（殺）してやるわ!!!」（怒）「ツツコミ」

ルーシィ「何か、ある意味で同情するわ（汗）」ツツコミ

夏凜「それでどうするつもりよ?」（汗）」

ヴェラ「そんなものは決まっている、ゴーレム達を私の元の世界に戻して私の戦争を終わらせ、終わった後には馬券やパチスロやハロー

●ークで楽に就職や資金集めが出来るのだ!!!」

ターニヤ・新八・夏凜・若葉・芽吹・クリス・雫・イリヤ・アーチャー・ルーシー

「いや、戦争云々以前に最後のは完全に墮落の職業だろうが(でしよう

が)

!!!!!!「Σ。∩。」ツツコミ

新八「ていうか、何気にこち●の●さんみたいになってんだろうが

!!!!!!(汗)「ツツコミ」

ヴェラ「その何処が悪いのだ!!!」ガチな

目で言う

アーチャー「開き直る言い方するな!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

ターニヤ「そんなくだらん事をするな!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

ヴェラ「くだらんだと? 貴様の・・・白銀のせいで私がどんなつらい目にあつたか事か!!!!!!」(怒)「

「朝起きたらお気に入り!のパンツに穴が空いたことや!!!!!!」(怒)「

ターニヤ「いや、それは私とは全く、全然関係ないのだが?」(汗)「ツツコミ」

ヴェラ「支給されるチョコだけ何故か私の分だけ用意されなかった事や!!!!!!」(泣)「(怒)「

夏凜「いや、それは向こう側の発注ミスじゃあ〜?」(汗)「ツツコミ」

ヴェラ「トイレの紙が無くなって閉じ込められ上司に叱られた私の

悲しみや!!!!  
(怒) (泣)

新八「いや、その時に誰かに叫んで頼めよ!!!? (汗)「ツツコミ

ヴェラ「宝くじの当選が全然当たらなかったり!!! (泣)」

ルーシィ「いや、それはそれとこれと全然関係ないでしょ!!!? っていうか、実は私達の所に居たりしてないかしら!!!? (汗)「ツツコミ

ヴィーシャ「ちなみに作者はスクラッチくじのやり方をイマイチ理解していませんが、番号当てにか全然興味していませんか?」

雫「いや、ドS作者と宝くじ当せん金とはまったく関係ないわよ!!!!? (汗)Σ(。D)「ツツコミ

ヴェラ「更に家で吉●新喜劇を見ていたら、しつこい勧誘の訪問やらメールとかで肝心の所を見逃した私の気持ちが!!! (泣) (怒)」

夏凜「いや、ちよつとわかるけど、なんでその時にテレビ録画して置かなかったのよ!!!? (汗)「ツツコミ

ヴェラ「松●で牛丼を頼んでもつゆだく多めにしてくれなかったのだ!!! (泣) (怒)」

イリヤ「店の人に頼んでなかったのですか!!!? (汗)Σ(。D)「ツツコミ

ターニャ「というか、なんで松●に行ってるのだ? (汗)「ツツコミ

ヴィーシャ「牛丼は美味しいですし、おかわりも出来ますからね」



若葉「そこは聞いてませんけど(汗)」「ツツコミ」

クリス「つーか、コイツ、さつきから言ってる内容が戦争云々の話がえらい離れてるのは気のせいか?(汗)」「ツツコミ」

ヴェラ「これだけの話を聞いても私の苦勞と迫害にあつた、出来事は屈辱を与えるのか!!!(怒)」

アーチャー「いや、すまない、その話を聞いても戦争云々が全く全然で無関係なのだが?(汗)」「ツツコミ」

イリヤ「というか、余りにも運が無さ過ぎる気がしますね?(汗)(;  
ー」「ツツコミ」

クリス「それは言ってる(汗)」「ツツコミ」

アレク「これ以上はやめるんだ、ヴェラ、それ以上言おうと墓穴を掘りまくる事になる」

新八「いえ、本人が突撃並に暴露か自白しているんですけど?(汗)」「ツツコミ」

ターニヤ「とにかく、人質を解放して投降しろ!!! (汗)」

ヴェラ「それは出来ぬ相談だ、出てこい、ネメシス!!!」

ターニヤ「何!!?(汗)」

窓から突き破って来たのはエリザベスの着ぐるみを被って口の中からネメちゃんの顔して来た、ちなみに頭の上にちよむすけが乗っかっています(ちなみに腕にアーチャーとイリヤと若葉とめぐみんのパ

ンツを着けて)

ネメシス (アインズ 召喚型) 「ス

タ  
ズ  
!!!!  
」

めぐみん・アーチャー・イリヤ・若葉

「!!!?」  
「(汗)(恥)」  
「ネメちゃんの腕を見て

雫「なんでエリザベスの格好した、ネメシス!!!? (汗)」

ルーシイ「知らないわよ!!!? (汗)」

新八「つて、アレ? ネメシスの腕に付けてるのはパン・・・ (汗)」

アーチャー・イリヤ・若葉

「!!!」  
「(汗)(恥)」  
「音速の速さで新八をメガネごと顔面ワンパン叩き込まれた

ドスン!!! ガシャーン!!!

新八「モゲラア!!!? (泣)(汗)」  
「顔面めり込まれた (メガネを粉碎)

脱  
ヴェラはパンタグリユエルを連れてネメシスと共にその場から離

ヴィーシャ「そんなこんなでかくかくじかじかです」

士郎「いや、何? その内容はツツコミどころが多過ぎて意味がわからないんだけど? (汗)」  
ツツコミ

高嶋「それでどさくさに紛れて若葉ちゃん達が新八さんの顔面殴つたんだ(汗)」

新八「……………」チーンと顔をめり込まれて伸されてます(殴られた跡と鼻血を垂らしてメガネも割れてます)

アーチャー・イリヤ・若葉

「す、すみませんでした……………」(汗)「反省しながら正座中

エルフ「まあ、これで骨のアイツも向こうに居るって訳ね(汗)」

リザード「おや?どうかしましたか、エミリア殿?」

エミリア「それを聞いてアルベドとシャルティアが飛び出したけど、数秒で筋肉ゴリマツチョのシアに捕まってるよ」

スバル「筋肉ゴリマツチョって……………」(汗)」

ドワーフ「つか、速いのう」

弥勒「目にも止まらない速さですわ(汗)」

アルベドとシャルティアはゴリマツチョのシアに速攻で捕まっちゃいました

アルベド「離しなさい!!!」(汗)」

シャルティア「そうでありんす!!!」(汗)」

シア「駄目ですうよ、お二人さん、そんなに私の言うことを聞か

いのであれば……」

アルベド・シャルティア

「あ、あれば？（汗）」冷や汗する

シア「人体の骨の関節を外して蝶々結びにするですうよ？」ゴゴゴ  
く!!!と日常でのシア顔でその筋肉質な体で分からさせる様な、凄まじ  
い威圧を放つ

アルベド・シャルティア

「はい!!!大人しくしているわ（するでありんす）!!!（汗）」スペック  
上ある意味でシアが勝ってるため、ガクブルと理解する二人

デミウルゴス「なるほど、全て分かり理解しました」

しずく「そうなの？」

スバル「ならねえよ!!!」ツツコミ

アーチャー「深読み過ぎるだろう!!?（汗）」ツツコミ

ナルサス「実は行き当たりばったりではないか？」ツツコミ

ダリユーン「別の意味でな（汗）」

ナルサス「だが、これで大方の目星と内容に把握出来たな」

アルスラーン「ということは」

ナルサス「ええ、これで行方不明だったアインズ殿にリムル殿に亜  
弥、アスナ、翼、ゴブリンスレイヤー殿、桂殿に坂本殿にケロロ、ド

口口達も同じ所に居る筈です」

ダグネス「ついでにカズマもだ」

アーチャー・イリヤ・若葉

「あの野郎(人)は確実にあそこに居る、そして見つけ次第ボコる!!!  
(怒)」「カズマに対して負の怒りを表す

士郎「どんだけ、パンツ盗まれていた事を怒ってたんだ、まあ、気持ちわかるけどな(汗)」ツツコミ

シノン「屈辱的にはなってますもんね(汗)」

ダリユーン「我々が取る道は残りの行方不明者の合流とパンタグリユエルの救出とヴェラの阻止そして元の世界の帰還の要点だ」

ベニマル「準備出来次第即座に行動する、これで良いか、デミウルゴス?」

デミウルゴス「ええ、流石にそこまで言ってくれるとこちらも手間が省けて助かります」

ターニヤ「それでは総員準備にかかれ!!!」

一同

「おおおおオオオオオオオオオオオオオオオ!!!」

尚、屍になつてるメンバーも引きずり連れて行く事になってます

その頃こちらは

遺跡内

アインズ達は埃っぽい部屋に入りそこである日記を発見した

カズマ「原作同様に読まなくても良いわ!!! (汗) (怒)」「ツツコミながら日記の内容を閉ざす

アインズ「それが良いな (汗) (ー|ー;)」

アスナ「アレって、あのアホの残念女神の仕業だったわね?」

カズマ「あのデストロイヤーを開発と呼び込んだのはアクアなんだよ (汗)」「頭を抱えながらツツコミ

翼「何というはた迷惑な、アホの自称女神だ」

桂「全くだ、その場から警察や逃げ回る時に後先考え無いのは近所迷惑と変わらんぞ?」

坂本「全くじゃ、周りの迷惑を考えんのかのう?」

翼「その通りだ、人の迷惑を顧みない程に役立たずだな」

ケロロ「あの、それは人の事を言えないでありますか? (汗)」

リムル「隣の塀でキャッチボールしながら腕がロケットパンチ使いこなして警察から逃げる際に当たり前に爆弾投げまくりにして陸奥さん達を迷惑して一人でキャバクラに行ったり、第1期とXVで暴走気味な行為して人が人の事を言えないだろう!!!? (汗) (怒)」「ツツコミ

ドロロ「何とも言えないでござる (汗) (ー|ー;)」「ツツコミ

日記の内容である巨大ゴーレムについての説明と危険性が記され  
もう一つのゴーレムに指示を送る指輪を見つける

亜弥「うん？何やら上から声が聞こえますよ？」

ゴブリンスレイヤー「どうやら、彼女が戻って来たらしいな」

アインズ「では、彼女の所に行こう」

カズマ「おくい、鍵を取って・・・って、そのまま持って来たのか  
よ!!? (汗)」ツツコミ

アインズ「ヴェラ、起動する前に説明したいことがある」

ヴェラ「私もお前達に聞きたい事がある、お前達」

ヴェラの命令でゴーレム達はアインズ達を囲む

アインズ「これはどういう事だ？」

翼「ヴェラ殿、これは？」

ヴェラ「お前達はあの白銀の仲間なんだな？」

亜弥「白銀って、ターニヤちゃんの事ですか？」首を傾げる

ゴブリンスレイヤー「お前とあいつとは違うのか？」

ヴェラ「私は別の国のエージェントで敵なのだよ」

リムル「知ってた？ (汗)」

アインズ「と、当然だ(汗)」抑制効果発動中

アスナ「確かにターニヤちゃんの仲間だけど、でもそれは違うわ!!! 私達、とくに私はターニヤちゃんの●—————から●—————まで●—————を●—————に●—————に●—————にする仲(性癖関係の)よ!!!」フンフンとハアハアと鼻息と息遣い荒くもの凄い問題発言を興奮気味で連発していきます(指先をワキワキといやらしいく蠢くながら動く)

ヴェラ「ヒイイイイイイイイイイ~~~~!!?お・・・お前達はそんないかがわしい間柄の関係なのか?!!?(汗)(恐)」もの凄い解釈(誤解)していながら後ずさりながらドン引きして怯える(首筋から鳥肌立ちます)

アインズ・カズマ・リムル・ドロロ

「ちよっと待って、それはもの凄い誤解だ(でござる・です)—————  
(汗)Σ(。D)「ツツコミとアインズは亜弥の耳を塞ぐ(アスナの発言に対して)」

亜弥「?」

ケロロ「というのも、そんな事をするのはアスナ殿だけではありませんが?(汗)(—————)」更にフォローのツツコミ

桂「俺は未亡人しか興味ない」

リムル「アンタは黙ってて!!?(汗)」ツツコミ



坂本「わしや、キャバクラの姉ちゃんしか飲みに行つとらんぞ?」

アインズ「そっちも黙ってて? (汗)」ツツコミ

翼「ついでに私の知り合い (未来) もターニヤと同じ声の友 (響とグレ響) にル●ンダイブして (寝込みを) 襲っているがな?」付け足し

ヴェラ「なんだそいつは最早モンスターか化け物の類いではないか!!? (汗)」

カズマ「それは否定出来ませんよね? (汗)」同意しています

アインズ「ちなみに彼女 (アスナ) はそのターニヤの同じ声の者にも襲っているぞ? (汗)」ツツコミ

ヴェラ「コイツも同じ怪物だったのか!!!? (汗)」更に恐怖する

ドロロ「否定が出来ぬでござる・・・ (汗)」ツツコミ

坂本「アツハハハハハハハハハハ!!! 本当に困ったぜよ? (笑)」

リムル「笑い事じゃねえよ!!! (汗) (怒)」ツツコミ

アインズ「しかも、彼女 (アスナ) とそのもう一人 (未来) は多分：そちらの世界と同じ者 (メアリー) と常に意味がない無駄な戦争 (殺し合い) をやっててその損害賠償の支払いが何故か毎回私の所に送られているのだ・・・ (汗)」

ヴェラ「なんだ、そのはた迷惑で無駄な戦争はなんの価値があると

いうのだ、その意味がない戦争は頭がおかしいではないのか!!! (汗)  
更に後ずさる

翼「いや、先程自分で戦争を口にした、そっちも人の事は言えぬぞ  
? (汗)」「ツツコミ

カズマ「それは俺も同感ですわ? (汗)」「ツツコミ

アインズ「兎にも角にもヴェラ、そのゴーレムを起動するのは危険  
だ」

ヴェラ「例えどんなに危険でも私は元の世界に戻って連れて帰る  
!!!」

ヴェラはパンタグリユエルの眼帯の鍵をハメ込み  
そして封印されていた禁断の装置が起動

そこに現れたのは下半身がデストロイヤーで上半身はカイエーン  
で両肩部の両腕は今回の劇場版巨大ゴーレムの上半身にされカイ  
エーンの背中にその大元がデビルガン●ムのように接続された様に  
構成されていた

胸に「無敵要塞ザイガス」っと名前付きで

アインズ・カズマ・リムル

「明らかに知っている所の発注だ!!! (汗)」「ツツコミ  
!!!」

ヴェラ「だが、これでこのゴーレムを使って元の……」

桂「いや、それは無理だな、ヴェラ殿……」

ヴェラ「何? (汗)」



アスナ「坂本さんも（汗）」

亜弥「あっ?!?説明書のページに袋とじみたいのがあります!!?（汗）」

ドロロ「亜弥殿、その内容は!!?（汗）」

亜弥「え、えくと・・・・・・・・・・（汗）」

#### 説明の条件

この特殊ゴーレムに乗れるのは

「頭のネジもしくは色々の中身が飛んでいる人限定（テンションアゲアゲ）」

亜弥「だ、そうです・・・所でこれは何の意味なんですか?（汗）」  
純真無垢な少女の素朴な、疑問しながら首を傾げる

アインズ・カズマ・ケロロ・ドロロ・アスナ・リムル

「あの馬鹿かアホの年代的に頭のネジがぶっ飛びするあの人なら納得するうえ、亜弥（ちゃん・殿）の純真無垢な説明解釈出来ない内容だっ

たー！！！！  
（汗）」ツツコミ

リムル「ていうか、あの人の頭なら搭乗出来て納得するわ!!!?（汗）」  
ツツコミ



アスナ「しっかりして!!? (汗)」

ヴェラ「ぐううううううう!! (泣)」大の字で丸焦げていた

ゴブリンスレイヤー「ふむ、この後はどうなるのだ?」

亜弥「ゴブリンスレイヤーさんはこんな状況でも冷静なんですネ?」

アインズ「カズマ、ここは我々に任せて皆の所に行つてこの事を報告してくれ(汗)」ヴェラの治療している

カズマ「わかった(汗)」スキル潜伏で急ぎ離脱する

その頃、外の方

一行は大量のゴーレムの大群を見つめる

ターニヤ「これは壮観だな」

デミウルゴス「ええ、ですが、ここを突破しなくてはなりませんからね」

キリト「デミウルゴス、ユイを空に連れてくれ、ユイには的確な指示もやってくれるから」

デミウルゴス「わかりました、彼女は私が連れてサポートに徹します」ユイを抱えて空に飛んで行く

テデイ「では、ターニヤには私が武器になろう」そう言つてそのまま武器になりターニヤに持たせる

ターニャ「貴君は剣と銃になってくれると、こちらも助かるでは、行くでしょうか!!!」

スバル「それじゃ行くぜ、ベア子」

ベアトリス「わかったなのよ!!!」

先に先陣を切る二人

ターニャ「あの馬鹿共は何を先にやっているのだ!!!? (汗)」

ナルサス「先に始まってしまったては仕方ないだろう、我々も続くぞ」

ダリユーン「では、号令を殿下!!!」

アルスラーン「うむ、突撃（ヤシャシーン）!!!」

キリト「一度は聞いてみたかったセリフありがとうございます  
!!!」

セイバー「ええ、めちやくちやテンション上がります!!!」

銀時「次、俺にも言わせろよ!!!」

ダリユーン「いや、駄目だ!!!次はお供の俺が言うセリフだ!!! (怒)」

ガジル「おい、同じ黒関係の者として混ぜろよ!!!」

千景「いえ、それ私にも言わせて下さいよ」

ルーラー「フアランギースも私と同じ声似なので一緒にどうですか？」

フアランギース「うむ、ジンも大賛成と申しておる」

エラム「こちらはジーク殿も」

ジーク「そうだな」

ジーク（電）「良かろう」

ウラタロス「いや、君じゃないでしょ？（汗）」ツツコミ

ミュ「ケツ!!!」やさぐれ

クロ「どんだけ、中2のあいつの声似に恨んでるのよ（汗）」ツツコミ

新八「つーか、んなことをやってる場合か!!!?（怒）（汗）」ツツコミ

ゴーレムに斬り込む、ラフタリア・ヴィーシャ・キリト・ユージオ・アリス・セイバー・雫・ベニマル・エルザ・ハンク・土方・九兵衛

ダグネス「当たらん!!!（泣）」一人だけ剣を振り回してもゴーレムには全く当たっていない

モモタロス「つたく、しょうがねえなく?おい、お前の体をちよつと借りるぜ!!!」ダグネスの身体を憑依する

ダグネス「むお!!!?今、私の身体をあんなことやこんな事をあられもない事をするのか!!!?（汗）（喜）」



ダグネス(モモタロス)「んなことをするか、バカタレ!!! こうするんだよ、変身!!!」ベルトをセットして変身する

電王「俺、参上!!! つーわけで、最初から最後までクライマックスだ、行くぜ行くぜ!!!」そのままゴーレムを駆逐して暴れまくる

東郷「友奈ちゃんのおかげで元気満タンで全力全開よ、迫撃砲放て—————!!!」

新八「ギャ—————!!!? 僕もいるのにこっちに放つな~~~~~!!! (泣) (怒) 巻き添えとツツコミ

ハジメ「遠慮は要らねえ、向かって来るなら徹底的殺るぞ」ドンナー&シユラークを構える

ユエ「・・・ん、大丈夫」雷龍さんステンバ〜イ

シア「ウツサウサにしてやるですうよ!!!」ドリユツケンを構え肩にトントンとする

ティオ「ならば、妾とユエは後方支援じゃな」

香織「私と雫ちゃんて遊撃するね」大双剣を構え使徒モード

雫「張り切るのはいけど、うっかり誰かに分解は気を付けてね、香織? (汗)」ツツコミながらも黒刀用意

キリト「あそこは色々頼もしいな? (汗)」

切歌「アタシもシアお姉様に続くデス!!!」

マーレ「攻撃力を上げる魔法つかいます」

ウエンデイ「私も攻撃・防御・スピードアップの上げます!!!」

レム「助かります」

コキュートス「フン!!!」不動明王を発動する

エミリア「すごく怖い顔をしてるね?」

コキュートス「コレハ笑わぬ」

エミリア「そう?」

ギーヴ「いやいやいや、それは無理があるだろう? (汗)」エミリアにツツコミ

レミーラ「そもそもスキルなのよ、設定にも無茶振り過ぎよ (汗)」ツツコミ

シオン「それなら私の手料理でもどうですか? 食事で元気に笑顔になると伺ってますよ?」いつの間に持参して来た真っ紫色の「ぶあああああああ!!!」と唸り声をあげる

その時、不動明王が余りに恐怖する顔になって消えた

ギーヴ・レミーラ・樹・リーファ・ギロロ・凜

「ふ、不動明王が絵にお見せ出来ない程の顔になって消えた!!!!? (汗)Σ (。D。)」ツツコミとシオンの料理には絶対食べたくないと全力で心





グレイ「全くだ」と言いながらこっちはパンツ姿

ジユビア「グレイ様〜!!!♥」

クロード「パンツ一丁で人の事を言えないだろうか!!!? (汗)「ツツコ

ミ

お妙「チツ!!!肝心の所でゴリラを囿に使う予定が出遅れたわね」

シズク「するのよ(汗)」

アウラ「行くよ〜!!!」

アストルフオ「行け行け〜!!!」

シャルティア「妾はに取っては大した事を無いであります」

パツク「そうだね、ここはスバルの作戦通りにやるしかないね」

シャルティア「何だったあります?」

パツク「覚えて無いの〜?」

シャルティア「忘れたであります」

園子「そうだね〜私は忘れてなかったけどね〜」

セレナ「ナツキさんの説明している時、寝てましたよね?(汗)「ツツ

コミ

珠子「園子の奴こう見えても寝ながら作戦覚えているのにタマも寝

ていて聞いてなかったぞ(汗)」

園子「そうだよ〜ちゃんと話を・・・ゴスピ〜〜〜〜〜  
〜Zzzzzzz」言ったそばから即寝る

モードレッド「いきなり寝るなよ!!!?(汗)」ツツコミ

香織「分解分解分解分解分解分解分解分解〜!!!」

ウラタロス「彼女凄いな(汗)」

九兵衛「あれで近藤の●ンコだけ、分解出来ないだろうか?」

クロ「怖い事を言わせないでよ!!!?(汗)」ツツコミ

リリー「想像するだけで怖いな(汗)」ツツコミ

ガジル「そりやそうだろうが(汗)」ツツコミ

ジーク(電)(あそこの方は大丈夫か?)

ナオフミ「くう!!! (汗)」

アリス「そちらは大丈夫ですか」

ナオフミ「ああ、一体一体なら何とかなるが」

雫「いけない、ラフタリアが大型ゴーレムの目の前に!!!?(汗)」

ナオフミ「ラフタリア!!!?(汗)」

ガキーン!!!

ラフタリア「あっ!!?(汗)」

電王「ぐうおオオオオオオオオオオ!!!(汗)」大型ゴーレムを止める  
為、防いでる

ダグネス「私はクルセイダーだ……仲間を守る盾だ!!! (汗)」本人  
が電王を無理矢理に動かしている

アリス「だ、大丈夫ですか、ラフタリア!!?(汗)」

切歌「根性デウス!!! (汗)」

ティオ「無事か!!! (汗)」

3人も助けに来ていた

ラフタリア「貴方方もナオフミ様と同じ……(汗)」

ダグネス「だが、この手から感じる痺れ……良い!!! (喜) ♥」性  
癖暴露

ティオ「いや、妾としてご主人様のドキつい体罰が良いぞ?」実は  
顔面だけで受け止めていた

ラフタリア「違うみたいですネ」

アリス・切歌

「この変態と同じ扱いにしないで下さい(デス)」しらつとダグネス  
と一緒にされたくないと言言する

電王「一応言っておくが、俺もだからな!!! (汗)「ダグネスに憑依にして一緒にされたくない」と全力で否定している

ナオフミ「あそこは色々大丈夫そうだな? (汗)「ツツコミ

ア

ク

ア

「わ

ああああああああああああああああああああああああああああああああ  
!!!? (泣)「原作同様に逃げ回ってます

マーレ「こ、こつちに来ちや駄目ですよ」

ウエンデイ「アクアさん、何でこつちに逃げ回ってるんですか!!!?  
(汗)」

ナオフミ「早く反撃しろ」

アクア「えっ? 私攻撃なんて出来ないわよ」

土方「何でだよ?」

エミリア「アクア、あのゴッドブローっての? 使えば大抵のモノは出来るでしょ?」

アクア「アレはアンデッドやゴーストに物理的に効くモンスター程度やボール程度なら効くけど、ゴーレムには全く効かないのよ」ドヤ顔で言う

土方「チツ!!! 使えねえよ、アホの自称女神かよ!!! (怒)」

アルベド「本当に使えない女ね」



神楽「ゴッドブローを使っている割に肝心の所で使えねえアル」  
ペツとつばを吐く

ハジメ「女神を名乗りながら使えねえな、あのアホの女神は？」

ユエ「……ん、使えねえアホの自称女神」

シア「私なんかよりも残念以上のアホですうよ？」

切歌「シアお姉様は強カツコいいデスよ、あそここのアホよりはまだ、マシデスよ!!!」

調「響さんやシアさんも普通に殴ってるのに肝心の時だけ、本当にアホの女神」

響「調ちゃん、幾ら何でも私をあんなアホの自称女神と同じ扱いと  
いうか、比べないでね？」

未来「そうだね、いつも花鳥風月しながら（糞）使えねえ、アホの  
女神何だからね？」

クリス「おい、そこの○部分が隠してないぞ？まあ、アホのなのは  
わかるけどな（汗）」ツツコミ

銀時「このアホの女神だけ、匣に使うか？」

芽吹「そうですね、雀、何かよりもアホの女神だけまだマシな方  
すからね」

雀「ちよっと、メブ!!!幾ら私でもそこまではアホじゃないから!!!

(汗)

シズク「本当にアホの以外使えねえな、自称女神は」

エルザ「オマケに敵の幹部の用意した、準備のシチュエーションを台無しする程にする、アホだからな」

ルーシイ「ウエンデイも大魔導演武でシエリアに回復してあえて、攻撃を反らして誘った行動とは違って、あつちは計算どころか、作戦すらまともに出来ないアホ過ぎでしょ？(汗)」

ウエンデイ「だからって、私をダシに使わないで下さい(汗)(  
|ー;)」ツツコミ

グレイ「でも、考え無しな程にアホだもんな」

ナツ「感とか使ってねえしな」

ハッピー「オイラもそう思う」

シャルル「そうね」

アクア「ちよつと!!!先から必要にアホアホ言わないで

!!!!?よ  
――――  
(泣)(汗)」

電王「いや、アホだろう」

キンタロス「モモの字にアホって、言われてる時点で十分アホや  
でえ」

シオン「ゴーレム程度にも攻撃が出来ぬのは愚の骨頂だぞ!!!」(怒)

ゴブタ(シオンさんも大概ツスけど、確かにそこは問題ツスね？  
(汗))ヒソヒソと話す

ベニマル(シオンに怒られてる時点でアホ確定だな(汗))同意する

シユナ(そうですね)以下省略

エルフ「ドワーフよりはアホじゃないの?」

ドワーフ「オメエさんよりはまだマシじゃろ、金床娘よ」

リザード「というよりも、回復と防御担当の巫女殿だけで十分ですか?」

神官「ウエンデイさんと同じダシに使わないで下さい(汗)(  
|:;)」ツツコミ

フアランギース「というか、このアホ娘は結局、何が出来るのじゃ?」

エラム「私が偶々見た時は大工仕事をやってましたね(ちよつと程度で)」

スバル「じゃあ、原作通りにアクアとアルベド達にはドア作りしてもらおう!!!」

エルザ「ならば、私も手伝う」

クリス「つーか、原作の部分を触れるな!!!」(怒)「ツツコミ

クロ「なら、お兄ちゃんも大工仕事出来るから手伝って、くれる!!？」

士郎「確かにそれなら（汗）」

アーチャー「待つて!!!こいつのやり方では手ぬるい!!!イチからみっちりとやり切れないと納得出来ん!!!」的確な神経質で士郎に対抗する

スバル「じゃあ、あんたらもお願いするわ（汗）」

アクア達は制作に動く

ターニヤ「減らんな」

ヴィーシャ「操っている者が居る限りは」

アクア「出来たわよ」

スバル「よし、やるぜ、ベア子!!!」

スバルの作戦でゴーレム達を小型ドアで吸い込みヴァイス達は大型のドアから明けた穴に入れる

スバル「よっしゃ〜!!!作戦成功〜!!!」

ベアトリス「上手く行ったなのよ」

スバル「このままガンガン行くぜ!!!」

デミウルゴス「なるほど、そういうことですか」

ユイ「はい、スバルさんの作戦が的中しています、皆さんゴーレム達をスバルさんの所まで誘導して下さい!!!」

ナツ「おう、よく分かんねえけど、わかったぜ!!!」

ギロロ「聞いていなかったのか? (汗)」 ツツコミ

ハッピー「それがナツです」

アウラ「スバルの作戦は危なかつしいんだね」

アストルフオ「僕のマスターも大体で無茶ぶりするけどね」

スバル「聞こえるぞ、そこのお二人!!! (汗)」 ツツコミ

ジーク「俺って、そんな感じなのか?」 自覚無し

ルーラー「気付いて下さいよ、ジーク君 (汗)」 ツツコミ

ミュ「そうですよ、この朴念仁」 辛辣に言う

ツツコミ  
樹「ミュちゃん、そんなにも声優さんの下りに恨んでいるの? (汗)」

ツツコミ  
シア「フッフッフ!!! ゴーレム達を軽く持ち上げるですよ」 ゴキゴキと指を鳴らしあげる

ツツコミ  
シユナ「鳴っては鳴らない音を鳴らしているんですけど? (汗)」

シオン「では、シア殿、どちらか先に多くのゴーレム達を穴に入れるか、競争しませんか？」

シア「面白いですうね、血が唸ります!!!!」

珠子・ウエンディ・クロード・エルフ

「コ」やっぱり、バグった森のウサギさんだわ(ですな)く(汗)「コ」ツツ  
コミ

ヴィーシャ「うぐう!!!!? (汗)」

リザード「いけません、ヴィーシャ殿が苦戦しておりますぞ」

スバル「やべえ!!!!? (汗)」

士郎「アレ?あそこに居るのは!!!!? (汗)」

セイバー「ギルガメツシュ起きて下さい」

ギルガメツシュ「うくん?今の声はセイバーか?これは夢か?もしかして愛しのセイバーが我を必要してくれのか!!!(喜)」カツと目を覚  
ます

セイバー「ええ、その姿勢でじっとして下さい」コソコソと何かし  
ていた

ギルガメツシュ「それは構わん、それで何をすれば……」

セイバー「今です、ヴィーシャ殿だけを避難して下さい!!!」その場  
から離脱



シャルティア「こんなものは楽でありんす」デートを展開

アルベド「ぬおおおおおおおおおおお〜!!!」ゴーレムを持ち上げ投げ飛ばす

ルーシイ「改めて見ると凄いわね? (汗)」

リーファ「シアは元からバグってますが、シオンさんは説明が出来ないですよね〜 (汗)」

ベニマル「おい、そんな事を言ってる間にも!!!? (汗)」

アルフリード「ゴーレムにマーレの所にまで迫ってきたわよ!!!? (汗)」

ウラタロス「このままじゃあ間に合わない!!!? (汗)」

???「ここは俺に任せろ!!!」

杏「この声は!!!」

カズマ「アツセンブル〜~~~~~!!!」目の前のゴーレムを止めに颯爽と参上

スバル「カズマ!!!? (汗)」

士郎・凜・高嶋

「「あっ!!!? (汗)」」この後の事情を察しています

カズマ「待たせたな、みんな……」原作同様にゴーレムに乗ってカツコつけていたが



しかし……

カズマの真上から

イリヤ・アーチャー・若葉の3人がそれぞれセイバーのインストー  
ル姿でバーサーカーの斧剣を持ち、アーチャーもイリヤと同じ斧剣を  
投影して、若葉は精霊開放して鬼の形相でカズマに襲いかかる

バキボキバキボキバキボキバキボキバキボキバキボキバキボキバ  
キボキ~~~~!!!!!!

アーチャー・イリヤ・若葉

「人のパンツをステイルして盗んだ奴(人)が何カッコつけている  
んだ(い)る(ん)で(す)

か)~~~~~!!!!!!  
(激怒)「積年の恨みの如く容赦無しのタコ殴り

カズマ「ぎやあああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああ  
ちよつとやめて~~~~~!!!!!!  
(泣)「割愛

若葉「何であるの時、私達のパンツステイルしたんですか!!!!  
ケツをどつきながら (怒)」

カズマ「痛い痛い痛い痛い痛い痛い痛い痛い痛い~~~~~!!!!?  
ちよつと、これは洒落にならないうえにNGに入っちゃってるから!!!  
(泣)(汗)「ツツコミ

アーチャー「私だけにあらず、イリヤのパンツを盗んでいるだろう

が!!!!!! (怒)「バシバシとハリセンでしばく

カズマ「あれはめぐみんの爆裂魔法を使う前にゴーレムをだな?!?  
(泣)(汗)」

イリヤ「だからって、何もめぐみんさんや私達のパンツをステイールする必要はなかったですよー!!!!!!!!!! (泣)(怒)「ルビーで叩く」

ルビー「ちよつと、イリヤさん!!!それを私にカズマさんの頭にポカポカと叩かないで下さいよ〜!!! (泣)」

ひなた「カズマさん、若葉ちゃんのパンツを私に預けて下さい、いい値で買い取りしますの!!!!!! (喜)(鼻血)「ハアハアと若葉のパンツを自身のコレクションに保存する気満々、ついでに財布持参で

ミュ「私にもイリヤとアーチャーさんのパンツを可能な限りの額で払います!!!!!! (鼻血)「個人資産で払う気満々

若葉・イリヤ

「ニひ

な

た

(ミ

ユ)-----

(怒、若葉)(泣、イリヤ)「」

ガチャ

グラハム「すまない、彼(アーチャー)のパンツはこの私、グラハム事ハムブシが買い取って貰うよ」空間から区切り出しそこから全裸姿でスタンバっていました

アーチャー「いやいやいやちよつと待って、何故に何も無い空間か

ら出てくるのだ!!!? (汗) Σ(。Д。)「ツツコミ

グラハム「ふっ、数多の戦場を駆け抜けたこの元フラッグファイター、いつ如何なる時も少年青年美少年を全て私の虜にするためなら例え火の中水の中次元の中ローションの中ピラニアやゾンビの大群にネメちゃん達の中でも私は常に全身(全裸)で飛び込む!!!」目をカツとしながら力説する

アーチャー「その為なら私や衛宮士郎達のパンツを取らせるのは許さんが!!!? (汗)「ツツコミ

若葉「普段から士郎さんをスキあらば殺しに来るか、暗殺するのにそこだけは協力するんですね? (汗) (・。・;)「ツツコミ

アーチャー「それはそれ、これはこれで話は別だ!!! (汗)「

カズマ「いや、良くないだろう!!! (汗)「ツツコミ

アゴ美「ちよつと待ちなさいよ、彼のは私が見つけたのよ!!!?」

クリスタルベル「あらんく、ハジメきゆんのは無いのかしら〜?」

カマバッカ達「キャンデイいる所にオカマのスペシャルよ!!!」

カズマ「ギャー~~~~~!!!? ピラニアゾンビの追跡者の大群が押し寄せて来た~~~~~!!!? (泣) (汗)「ツツコミ

ハジメ「アーチャー!!! そいつ等を押し込めて、コレを中に入れてろ!!!? (汗)「

アーチャー「わかった!!? (汗)」

キリト「俺も手伝うぞ!!! (汗)」

ユージオ「僕も!!!? (汗)」

太一「急げ!!!怪物達が押し寄せて来る前に!!! (汗)」

アルスラーン

エラム

ジーク

士郎

藤丸

達も急いでオカマと変態を必死に開いたドアから押し戻して受け取った手榴弾を受け止めたアーチャーはそのまま入れた

ドツカーン!!!

トントンカンカン〜!!!!爆破後、急ぎ残りの木材で開いたドアを強制的に封鎖していた

ハジメ「ふうく・・・助かったく (汗)」

凜 (チート)「いや、どれだけ怖いよ (汗)」ツツコミ

新八「というか、どうやったら何も無い空間に釘を打付けられるんだよ? (汗)」ツツコミ

ユエ「・・・ん、ハジメ達がトラウマになる程に恐れられてのは仕方ない (汗)」ツツコミ

雫「とくにケツ辺りがね (汗) (一|一;)」ツツコミ



電王「ドアを作っていた後、花鳥風月をしながら踊っていたの誰だよ、アホ女神？」

タママ「というよりもアルベドさんやヴァイスさん達が材料を用意して作っていたですよ？」

クロ「あのアホ女神、肝心時にえばってるわね」

未来「逃げまくる事しか能が全く無いものね〜アホだし」

響「オマケに空気読まないアホだもんね」

セイバー「ええ、足を引っ張り迷惑千万ですよ、あのアホ女神は」

リズベット「しょうがないわよ、アホだし」

シリカ「そうですね、自称女神なアホですから」

神楽「調子こくなネ、アホ女神がペツ!!!」

ユエ「……………ん、本当にアホの女神」

アクア「ちよつとちよつと、酷くない?!?!? (汗) (泣) ツツコミ

土方「事実だろうか？」

銀時「おい、カズマ、そのゴーレムをこのアホの女神に向けて投げ飛ばしてくれ〜?」

アクア「へっ?」

カズマ「そんな事で良いのか？」

スバル「ザツツ・ライト」

沖田「ついでに息の根も止めとけよ」

カズマ「よくわからんが、このゴーレムをアクアの方に」

アクア「えっ？ちよつと、待って!!!? (汗)」

カズマ「投げまくすく」ひよいと投げ飛ばす

ア

ク

ア

「ギャー」  
!!!? (泣) (汗)「目の前にゴーレムが迫って潰され間近

しかし、ケーニツヒとゴブタが颯爽と救い出す

ケーニツヒ「大丈夫ですか、アクアさん」

ゴブタ「もう、大丈夫ツスよ」

アクア「顔が細と丸・・・」

ケーニツヒ「ケーニツヒです」ツツコミ

ゴブタ「ゴブタツス」ツツコミ

カズマ「ゴーレムをあそこの穴に入っていて、向こうではめぐみんが詠唱している・・・なるほど」





!!!!い)――――  
(激怒)「!!!!」ミサイル・ロケラン・魔法で発射

ドツカーン!!!!

近藤・クライン・グレイ・マリア

「!!!!」

ゲ

べあ――――

(泣)「!!!!」ふっ飛ばされている人達

!!!!!!?

響「近藤さん以外の人達が巻き込まれてる(汗)(――)」ツツ  
コミ

めぐみん「フツ!!!本来なら、私だけで良いのですが、号令する者が  
必要ですからね、そして今こそ、我が爆裂魔法を解き放つ時が来まし  
た!!!属性が効かないゴーレム達よ、受けなさい、エクスプロー  
ジョー――――  
ン!!!!」

ドツカーン!!!!

めぐみん「はふう〜ど、どうですか、私の爆裂魔法は〜〜〜♡」  
満足顔

ターニャ「よし、ゴーレム達の殲滅が出来た、我々はアレクともに  
パンタグリユエルの所まで行くぞ」

ナオフミ「わかった」

アレク「お願いするよ」

ハジメ「俺も行くぜ、ゴーレムの制御装置や元の世界に関する部分を錬成出来るのは俺だけだからな」

ユエ「……ん、私もハジメについて行く、重力を操れるし」

ターニヤ「そうだな、では行くぞ」

その後はエミリアがナオフミとアレクとターニヤとハジメにユエ達は盾の中に入りそのまま持ち上げられ投げ飛ばす

凜「あら？盾に何か居なかったかしら？」

士郎「何か居たのか？」

ミュ「何処かで見たとような、何かを忘れているようなく？」

遺跡内

アインズ「ターニヤか!!!」

ターニヤ「アインズ、リムル、状きよ……」ガシツ!!!

アスナ「ターニヤちゃん……ん!!!」♥(≡▽≡)「着地する寸前のターニヤを飛び込みダイブして捕まえ即座に謎のドアノブを開けてそのまま入って行く」

ターニヤ「おい、ちよつと待って!!!?また、この流れは!!!? (汗)」

暫くお待ち下さい

ターニヤ「この状況でその流れはやめ

ろ  
!!!?(泣)(汗) 同じ光景を二度される

数分後

アスナ「すいません、ターニヤちゃんを見たらついつい本編に無かった本気の高速モードに入ってハメを使ってしまいました♥  
(汗)「ツヤツヤ肌と余すところなくやっちゃって全然反省せずテヘペロしている

ターニヤ「……………(泣)」全身真っ白になってズタボロにされてます(イメージ的には)(笑)

ナオフミ「この光景を見るのは二度目だぞ?(汗)「ツツコミ

アインズ「ご愁傷さまです(汗)「ツツコミ

アレク「ヴェラ、アレを起動してしまったんだね」

ヴェラ「アレク……あのゴーレムを起動して使いこなせば楽に就職活動が期待出来たはずなんだ(泣)」

ナオフミ「コイツさつきから自堕落な発言ばかりいつてるぞ(汗)「ツツコミ

ハジメ「ていうか、コイツ元の世界に戻る気あんのか?」ツツコミ

アレク「アレを封印出来るのはパンタグリユエルだけあの中に封印する他無いんだ」

ヴェラ「そ、そんな(汗)」

亜弥「ヴェラさん・・・(汗)」

ゴブリンスレイヤー「どの道、ゴーレムだろうとゴブリンだろうと皆殺しだ」

アインズ「人の話を聞いてた？封印するだけでいいからね？(汗)」  
ツツコミ

翼「だが、あの瘴気はどうするんだ？」

アスナ「物理攻撃に絶対耐性待ってるのよね」

リムル「いや、あの瘴気だけどうにかすれば何とかなる」

アインズ「なら、私とリムルがああのゴーレムの瘴気を何とかしてみよう」

リムル「俺達に出来ることはそれしかないからな」

ターニヤ「頼めるか？」

アインズ「パンタグリユエルの意志に尊重しての行動だからな」

パンタグリユエル「一つ聞かせて下さい、ゴーレムとはどんな感じ何ですか？」

ハジメ「魂を持たない生きた存在である奴は何万年の生活でゴーレムになって来た奴をもの凄くウゼエ口調で人を嘲笑って拳句の果てには人をトイレの流し便所の如く流して腹立つ!!!(怒)」誰かのことを思い出して拳に力を込める

パンタグリユエル「ゴーレムとは複雑な気分ですね」

アインズ・リムル・ターニャ・ナオフミ・ケロロ・ドロロ・アスナ  
「いや、そのゴーレムはタダの愉快魔で性格が捻ってる者だから(汗)」  
ツツコミ

銀時「とういうか、そいつはバグウサが毎度の事でボコボコに殴られてだろう」

ゴブリンスレイヤー「そうだな」

ターニャ「では、私が貴殿をあそこまで送ろう」

パンタグリユエル「頼みます」

ターニャは聖書を唱える

ターニャ(今、この流れで神の提唱するのは文句があるのだろうか?)

ナオフミ(神なんて信用出来ないからな)

ハジメ(まあ、狂った神とかなら嫌ほどにいたからな)

ケロロ(我輩に取ってはガンプラの神様を信じているであります)

アスナ(私はターニャちゃんと響ちゃんと●●●出来れば問題無いわ)

翼(うむ、全裸姿(フィーネ)の神様とかバスケの神様もいるから)

ドロロ（後者のそれは多分僕の関係者でござるが？（汗）ツツコミ

銀時（おい、ジャンプの神様を敵に回すなよ？）

ターニヤ（というよりも何故、当たり前のように心の会話に出て来ているのだ？（汗）ツツコミ

ヴェラ「パンタグリユエル……」

アレク「ヴェラ、パンタグリユエルの意志を無駄にしては行けない、彼女にいつてらっしゃいと……」

ターニヤ「行ってこ

か――  
い!!!」フルスイングでぶん投げる

パンタグリユエル

「ギャ――  
!!!!?」  
（泣）「もの凄く投げ飛ばされた

ハジメ・アスナ・翼・銀時・ナオフミ

「いつてらっしゃい!!!」ハンカチをヒラヒラさせて見送る

ヴェラ「言ってる事とやってる事が全然違うが？」

アレク「……今は何も言えない……」現実逃避する

ケロロ・ドロロ

「いやいやいや、良くない良くない（汗）」全力否定のツツコミ

亜弥「大丈夫何でしょうか？」

外側

リムル『皆、聞こえてるか？』念話

ベニマル「リムル様!!!?」  
（汗）」

シユナ「ご無事だったのですね」

リムル『だが、今そっちに巨大ゴーレムが起動して向かって来る、俺とアインズがゴーレムが放つ瘴気を抑えるから皆はパンタグリユエルをあのゴーレムの目の中まで受け流してくれ』

アインズ『ちなみにあのゴーレムには桂と坂本が乗り回して暴れまくっているから気をつけてくれ（汗）』

新八「何やってんだ、あの二人は!!!?」  
（怒）（汗）」ツツコミ

ナルサス「つまり、我々がパンタグリユエルをゴーレムまで送り届けなければならないのだな」

杏「桂さんと坂本さんの妨害を避けながらですね（汗）」

アルフリード「ていうか、何で乗っているのよ（汗）」ツツコミ

リュウタロス「というか、誰がパンタグリユエルを送るの?」

デミウルゴス「では、これより各人の役割と配置を私が発表します」

パンタグリユエルをバケツリレーの要領ですること選ばれた







沖田「そらあく行つて来い、小雀」雀をぶん投げる

雀「幾ら、私でもビーム止めるのは  
ギヤーーーーー!!!!!!!!?お助

け!!!!!!!!? (泣)「投げ飛ばされながらも何とか防ぐ」

ガジル「俺達の咆哮で止めるぞ」リリーに捕まり飛んでいる

ウエンデイ「はい!!!」シャルルを以下略

シリカ「響さん!!!」

響「オツ ケー 任 せて、ハ

アあああああああああああああああああああああああああああああ  
!!!」パンタグリユエルが来る前に自ら回転している

!!!」回転の力を加えてのく!!!発勁ーーーーー  
!!!」パンタグリユエルの次の相手に向かってパンタグリユエルに発勁  
をぶちかます

ドゴーン  
!!!!

パンタグリユエル「グブレエーーーーー!!!? (泣)「上手いくら  
いに腹に容赦なく直撃されダリユーンにパス(飛ば)された

土方「なんで投げずに攻撃してんだよ、お前は!!!? (汗)「ツツコミ

珠子「というか、アレは絶対に痛いだろう? (汗)「ツツコミ

ノイマン「だな(汗)」

ナルサス「来たぞ、ダリユーン!!!」

グレイ「アイスメイクで止めるぞ!!!」パンツ脱いでます

ジユビア「キヤーキヤーグレイ様く!!!♥」鼻血出してます

電王「止める前にパンツ脱いでんな!!!」(汗)「ツツコミ

グレイ「癖だ、気にするな」

ハンク「問題だから気にするわ!!!」(汗)「ツツコミ

エラム「というか、来ますよ!!!」(汗)「ツツコミ

アルスラーン「ダリユーン!!!」(汗)「

ダリユーン「うおおおおおおおおおおおおおおおおお  
!!!任せたぞ!!!」なんとかキャッチして次のフイーロにパス

アウラ「来たよ!!!」

神官「何とか防ぎます!!!」(汗)「

ジーク「アストルフオ」

アストルフオ「オーケイ、任せて」ブックを持ち出す

リーファ「火力は期待出来ないけど、軌道だけ反らしてみるね」

モードレッド「へっ!!!ここは俺様の出番だな!!!」頭に血を垂れ流し





コミ

フアランギース「憂さ晴らしにやっておるのか？」

ゴブタ「だとしたら、質悪いツスよ？ (汗)「ツツコミ

ケーニツヒ「来ました、アルベドさん!!!」

アルベド「任せたわよ!!! サラマンダー!!!」

ヴィーシャ「来ました」

シャルティア「防ぐでありんすよ」

アリス「わかりました」

ジーク(電)「うむ、任せたぞ」椅子に座り優雅にいる

凜(チート)「いや、手伝って下さいよ!!! (汗)(怒)「ツツコミ

ハッピー「ナツく来たよ」

ナツ「おう任せろ、火竜のロケットパス—————!!!」炎  
を纏った手でパンタグリユエルを火に移ってパンタグリユエルは燃  
えながら神楽にパスされた

パンタグリユエル

熱

「ギャ—————  
!!!!?い!!!!?  
(泣)」

ルーシィ「何やってるのよ、ナツーーーーー!!!?  
コミ (汗)「ツツ

セレナ「とうか、パンタグリユエルさんがメチャクチャ可愛そう  
なんですけどく!!!? (汗)「ツツコミ

芽吹・ミユウラ

「…………… (汗)「泣」胸を擦る (パンタグ  
リユエルの気持ちを)

調「二人とも、苦い顔をしているね? (汗)「ツツコミ

弥勒「そりや、パンタグリユエルさんも芽吹さん達と同じ声似です  
から当然ですわよ? (汗)「ツツコミ

リグルド「来ましたぞ」

九兵衛「神楽ちゃん!!!」

神 楽 「任 せ る ネ、 九 ちゃん、 ホ ア  
チャーーーーー!!!」パンタグリユエルを  
蹴り飛ばす

パンタグリユエル「モゲブウく!!!? (泣)「顔面蹴られついでに炎も消  
されながらシオンにパス

新八「なんで蹴るの神楽ちゃん!!!!?  
(汗)「ツツコミ

キリト「何か、錐揉回転しながら飛んで来てるんだけど!!!? (汗)「ツツ  
コミ

ユージオ「あれって大丈夫なの!!!? (汗)」ツツコミ

クルル「さあなあ?」

レミーラ「適当だな?」

テイオ「というか、妾としては受けたわまりたいのう?」

樹「しないで下さい (汗) (ー|ー;)」ツツコミ

グランツ「来たぞ!!! (汗)」

シュナ「シオン!!!」

シオン「わかりました、シュナ様、は  
あああああああああああく!!! エミリアー  
更にスイングで投げる

マーレ「アシストしますね」

ドワーフ「ほれ、土台作りじゃ!!!」

友奈「高嶋ちゃん、合わせよう」

高嶋「うん、結城ちゃん」

友奈・高嶋

「ダブル勇者パンーーーーーチ!!!!」

モア「ハルマゲドン (十丁分の1)!!!!」



香織「分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解分解色々と分解――――！！」飛  
び回るビームを片っ端に撃ち落とす

シャルル「彼女だけ、何か違う（汗）」

ひなた「そこは気にしたら負けですよ」ツツコミ

銀時「おい、来たぞ〜」

エミリア「スバル――！！」キャッチしてスバルに投げ  
る

スバル「おう、任せろ!!!」バッチコイと構える

が、しかし

桂「なんのそうはさせん、目から設定に無かったカイエーン光線  
ビーム発射――！！！」カイエーンの中から光線ビーム発  
射

ビー――！！！！

パン タ グ リユ エ ル 「ホ

ギヤ――！！！！  
(泣)「ビーム直撃され阻止された

新八「何やつとんじや、あの人は〜〜〜〜！！？」(怒)「ツツ

コミ

カズマ「せっかくのアッセンブルを言いそこねたじゃねえか!!!?

(汗)「ツツコミ

アーチャー・イリヤ・若葉

「「そうなるっても確実にボコる (殺す) !!!!! (怒)」「武器を構える

ルーシィ「どんだけ、パンツのことを根に持つてるのよ、恥ずかしい  
思いは理解するけど (汗)「ツツコミ

遺跡内

テデイ「失敗してしまった!!!」

ターニヤ「くう!!!どうする!!!? (汗)「

亜弥「そういえば、起動の時の手順の条件にあった二つの所だけ欠  
けていたのありました!!! (汗)「

ターニヤ「何、本当か、それでどのような内容だ!!!?」

亜弥「コレです!!! (汗)「説明書を取り出す

ハジメ「えくと、何々?」

特定の……ドライ●ーをこ……んにつけて百八十度回転して下  
さい

特定の小さい穴に杭を●●の穴に差し込んで下さい

ハジメ「……メチャクチャ簡単な解除方法じゃん?」

ケロロ「ならば、その方法とは!!? (汗)「

ハジメ「それには最低でも、とある3人の力が必要だからちよつと行ってくるわ?」と言いながら再度皆の所に向かう為、ユエに空間を開かせる

スバル「おい、大丈夫かよ!!? (汗)」パンタグリユエルを抱き上げる

パンタグリユエル「ズビバゼンく!!? (泣)」シユくとちよつとだけ丸焦げながら生存している

グレイ「クソ!!? どうすればいいんだよ!!? (汗)」

ユエ「……ん、あのゴーレムには特定の魔法耐性が付いてるから厄介過ぎる (汗)」

藤丸「この場合、響とシアと友奈と高嶋ならなんとかならないかな? (汗)」

響「そうしたいのは山々なんですけど? (汗)」

シア「流石にあの火力と弾幕では幾らレベルXの私でも掻い潜るのはサポート支援無しだとちよつと難しいですうね? (汗)」

友奈「しかも操作しているのが、桂さんだから余計にく? (汗)」

ハジメ「方法なら見つけたぞ?」空間から戻って来た

土方「何っ!!? 本当か!!!? (汗)」

ハジメ「それにはグレイとアーチャーもちよつとこっちに来てくんなえか?」



”ツ———?  
なのじゃ (嬉)「ケツパイルされて絶賛興奮中  
!!!!!!  
ズボツ  
!!!!!!

ツ———  
マリア「いや、ちよつと待ってなんで関係ない私も……  
ツ———  
!!!!!!  
(泣)「ついでにマリアのケツもハジメにケツパイルされた  
!!!!!!  
カチン!!!

銀

時

「アツ———  
!!!!?  
(泣)「股間にボツクストライバーされて絶叫

ハジメ「実はアレの製作者にオスカーとヴァンドルとミレデイが携  
わっていたんだよ?」

新八「何やってんじゃ、あの解放者  
は———  
!!!!?  
(怒)(汗)「ツツコミ

そんな新八のツツコミ何かよりも起動に必要な鍵を差し込む  
そして超巨大ゴレムに対抗する究極兵器は!!!!

アレク「封印する最終兵器が起動したのか!!? (汗)「

ターニヤ「あ……アレは!!!!? (汗)「

アインズ「あの兵器は!!!!? (汗)「

リムル「おい、出して良いのかよ!!!? (汗)」

翼「ほう、コレを使えばいいのか」

ナオフミ「見ちゃ駄目だからな(汗)」亜弥を見せないように目隠し

亜弥「?」

そう……誰もが知っている「あの兵器」の正体は!!!!!!

ふと太いアレ

男性達一同(一部)・ターニヤ・翼・アレク・近藤・沖田・クライン  
「ネオアームストロングサイクロンジェットアームストロング砲!!!!完  
成度高けえくな(高いなく)?」(先程、巻き添えした二人は何気なく  
復活)

女性陣

「きゃあ(イヤ・ギャ)ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああ!!!!! (泣) (恥) (汗)」全力で目を隠す(逸らす)

新八「またそれかよー……………!!!!!!?  
(汗)」「ツツコミ」

ナオフミ「というよりも何でアレクがアレを知ってるのか、すごく疑問だけどな? (汗)」アレについてツツコミ

アレク「それは所の所に●ンコとか股●とか●玉が必要に記載されていたから、何となくすぐにわかったからね」

ユエ「……多分、オスカーとヴァンドルが仲悪かった理由にミレデイが無理矢理そうしたかも」

アインズ「それはそれで嫌な経緯だぞ? (汗)」ツツコミ

ターニヤ「だが、肝心のコレを発射する弾が無いぞ!!!!? (汗)」

翼「いや、弾ならあるぞ!!!!」

ケロロ「ゲロツく!!!!?それはいつたい!!!!? (汗)」

翼「コイツを入れる!!!!」

ナオフミ「えっ!!!?おい、それは!!!!? (汗)」

リムル「ちよつと待て、なんでそいつがここに居るんだよ!!!!? (汗)」

翼が入れたのはエミリアが投げる前に偶々ナオフミの盾に引っ掛かって一緒に来ていたランサー(死体)を砲台の中に装填する(自動的ロックオン済み)





一同（一部）

「人

で

な

!!!!!!  
（汗）「本日2度目の死んだランサーにツツコミ

青空にはニヒルに笑いサムズアップして爽やかな笑顔しているランサーの姿が映し出される

リムル「というか、コレって蘇生出来るのか!!!?（汗）」ツツコミ

アインズ「駄目元でやってみるけど（汗）」ツツコミ

まあ、なんやかんやで全員集合してアレク達とお別れの挨拶を交わし再び開いたワームホールで一同はめでたく学校がある世界に戻っていた

しかし……

アレク「あれ？ゴレムの跡地であそこにいるのは……」

ヴェラ「えッ？」

パンタグリユエル「何であなたがそこに居るのですか？」

3人が見たのは……

新八「な………なんで僕じゃなくって、メガネだけ行ってる

ん  
-----  
れ!!!!!!  
（泣）「何故か空間にすり抜け一人だけ取り残されて置いてきぼりされた（メガネだけ空間に入って元の世界に戻った）（笑）」

ちなみに新八の背後には今回の犠牲者のギルガメッシュとランサーだけそのまま放置されていた

エリザベス『おしまい♥』

終『次回も見てね♥』

新八「いや、僕だけ放置して勝手にハートつけて本編終わせる

!!!!!!な  
-----  
（泣）（怒）「ツツコミ」

課外授業編

オマケ限目特別な人間と思っているけど実際は内容を把握せず大抵非道目に合う

学校の校庭

一

同

「ギャー――――！！！！」

校庭に響くある愚か者と全く関係ない者の悲鳴であった

ワカメ「おい！なんだんだ!?なんだんだ!?これは?」両足を拘束して脚から引きずられた憐れな男

ジュリアン「俺にいったては!!顔から引きずられ……ブファ!!」顔を引きずられセリフを言うとしたら大きい凹みに顔をぶつける自称中2主役

ダリウス「私にもセリフを……」ブスツ「ギャー!!!」ケツの穴にヴラド名産の杭がアホのダリウスのケツの穴を直撃をする

ライオス「ウンベール!!私を助けろ!!」引きずられながら言う愚か者のアホ

ウンベール「嫌!!私も同じ状態でしょ!!」同じように引きずられながら文句を言うお供バカ

ウエル「僕は!!英雄なのにこの扱いは!!」両足両手を拘束されながら引きずられた憐れな英雄バカ

アダム「私にいったては!!全裸のまましかも股関の所を引きずられているけど!!(泣)」全裸のまま引きずられ悲鳴を上げる全裸バカ

マダオ「俺だけグラサンだけど!!」

あんパン山崎「俺なんて!!こんな名前でもトサカの時の頭で引きずられているですけど!」

東条「若ーーーーー!!!私はただロフトのシャアのヤツを!!!!」ブスツ東条のケツに刀が直撃

「ギャー!!!?」

全く関係ない三人は文句を言う

スパルタクス「愛ーーーーー!!!!!!  
愛ーーーーー!!!!!!」

叫びながら走る

バーーーーカー「●●●●●ーーーーー!!!!!!  
!!!!!!」

フレディ「……………」無言のまま笑顔で腕を上げて馬を走らす

一同「なんか言えーーーーー!!!!!!」

さらにまま走りらせトラップたつぷりの所に引きずられていった

一同「ギャーーーーー!!!!!!」ブスツブスツ

ヴラド産の杭に全員刺された

一同「ギャーギャーギャー」  
「!!!!」

沖田・クリス・東郷・ターニャ・ギロロ・めぐみんの特別協力の砲撃・爆裂魔法の雨あられの砲撃地獄

一同「ぐえーえーえーえー」  
「!!!!」

お妙とシオンの卵焼きと料理（最終破壊兵器）により殺害

ワカメ・ジュリアン・ダリウス・ライオス・ウンベール・ウエル・  
アダム達に恨みにストレス発散としてモモタロス・モードレット・キ  
リト・アスナ・アリス・土方・ランサー・マリア・切歌&調・クリス  
&未来・ナツ・グレイ・エルザ・ガジル  
達にサウンドバツクをさられる

一同「誰か助けてーえーえー」  
「!!!!」（涙）

### 特別補習組

それは作者が選んだストレス発散をするために呼ばれた

（ウザイキャラと銀魂の三人はオマケ）愚かな愚者達であった

ちなみに学校の屋上でお茶を飲んでいる1人女性がいた  
シズ

本名シズエ・イザワ（スライム）はのほほんに満喫をした表情でお  
茶を飲んでいた

一同「ぎゃあああああ  
!!!!!!」

下にいる断末魔の声を無視して

オマケの特別補習限目終了

番外1 限目年賀状はちやんと返事を送ろうとしても  
出すの忘れる人がいる

万事屋（学生寮版）

銀時 「おい、なんで俺たちこの話に出てくるんだ？」

「しかも！なんで季節が外れまくりに正月ネタ!!？」

「なんで!!年賀状のあの話のリメイク!!」だんッ!!コタツを叩く

新八 「しょうがないでしょ・・・」

「作者がネタに困って思いついたネタでアイデアを伸ばそうと考えているのですから（溜め息）」お茶を飲む

銀時 「なんで作者が思いついたネタなコレなわけ!!！」

神楽 「しょうがないないネ」

「作者がネタを思いついた話でコレしかないから話を伸ばそうと企んでいるからネ」と言いながらミカンを食べる神楽

銀時 「つーかアレだろ」

「ツラのずつとスタンバっていましたネタとゴリラの結婚詐欺とかの話だろ！」

新八 「否定はできませんけど・・・（汗）」

銀時 「で、どれからいく？」さっそく始める

神楽 「けっこういっぱいあるアル」

新八 「アレ？なんだこの手紙は？」 何かを見つける

銀時 「どうした？」

新八 「なんか聞き覚えのない差出人がきています・・・」

銀時・神楽 「？」

新八 「えくくとガゼル？」

銀時 「誰だソイツ？」

新八 「えくくと内容は？」

ガゼル王

リムルよ元気になっているか？

ガゼル王だ

最近ご無沙汰でそっちは元気になっていますか？

ドワルゴンの皆は元気になっています！

兄弟子としていつでも遊びにくるがいい

俺はいつでも相手になってやるぞ♪

追伸

何人がお前に会いたがっています

是非遊びにきてね♪



銀時 「なんで!!関係のない奴の手紙が此処にきているだー!!?」  
新八 「しかもコレは、リムルさん宛てですね・・(驚)(汗)」

神楽 「銀ちゃん」

「コレ、ツラからアル」

銀時 「え!?!アイツがまた!?!」

桂

ドワルゴンの外ですつとスタンバっていました

銀時 「またか〜!!!」

「しかもなんでアイツ別世界に転移してんだ!!?」

新八 「あ!銀さん!!今後は近藤さんからです!!(驚)」

銀時 「えっ!またあのゴリラが!?!」

近藤

万事屋へ

今、俺は獣王国(スライム)で同じゴリラ達とバナナを(股間)も  
ぎ取っています(全裸)

銀時 「あのゴリラ何、とんでもない所にいつているんだ!?!」

新八「しかも魔王軍関連の所ですよ!!! (汗)」

神楽「銀ちゃん!! またヅラアル!!」

桂

ドワルゴンの中でずっとスタンバってました (牢屋)

銀時「知るかー!!!」手紙叩きつける

新八「しかも今後は牢屋!?!」

神楽「銀ちゃん、新八!! この手紙がきてるネ!!」

アルベド

シャルティア

新八「えっ!?! あの二人から!?!」

銀時「どんな内容だ? (汗)」

アルベド

シャルティア

『私達、結婚しました!!♪』

写真に写っている2枚の写真にドレス姿の二人と同じ人物である  
アインズの姿とスケルトンの赤ちゃん付き (偽造写真)

銀時・新八「何やっているだー!!!あの二人は!!!」同時にツツコむながら写真と手紙を叩きつける(壁)

銀時「なんでアイツら、こんなバレバレなウソの結婚を報告を出しているんだ!!!」

新八「しかも!子供の姿がスケルトンで設定に無理があるでしょ!!ホラー過ぎます!!!」

銀時「どう見ても明らかにウソだとばれるだろ」

神楽「銀ちゃん!!さっそくその返事の手紙がきているネ!!」

デミウルゴス&コキュートス

新八「ヤバいですよ!!!」

「さっそくの返事がきていますよ!?(汗)」

銀時「一体どんな内容だ!?(汗)」

デミウルゴス

式場は何処ですか?場所を教えてくださいスタンバイしておきます

銀時・新八「なんでそうなるー!!!」コタツに叩きつける

コキユートス

オイワイノシナモノハナニガイイ?

銀時「知るかー!!!」

新八「あの二人何気に桂さんと同じレベルの思考動きますよ!?  
(汗)」

神楽「そのツラからまたきたネ」

桂

帝国軍の最前線ですつと待機命令しています

追伸

俺とエリザベスの堅物キャラをパクっているようだが!?  
許せん!!アイツら天誅だー!!! (殺)

新八「何処にいつているんだ!!あの人ー!!!」

銀時「つーか、これ大丈夫かよ?」

「あのちび娘(ターニャ)の世界にいてよ?」  
神楽「銀ちゃん、アインズからアル」

銀時「えっ!?アイツがマジで!」

アインズ

すみませんでしたー!!!

ウチの二人がいつものケンカでウソの結婚報告を送って  
マジすみませんでしたー!!! (謝罪)

銀時・新八・神楽「……………(沈黙)」

新八「あの人、以外に土方並のフォローをしますね……………(汗)  
(驚)」

銀時「そうだな……………(汗)」

次の手紙を探すこと3分後……………

新八「あ！姉上から手紙が!?!」

銀時・神楽「「えっ!?!」」

お妙

新ちゃん、みんな

今、私は宇宙でフリー●ー様の所で惑星を滅ぼしている所よ♪

新八「姉上ー！ー！？何とんでもない所に行っているのですか！！？（汗）」

追伸

お土産は、惑星●●ータを破壊した技でいいかしら？

銀時・新八「ヤバいお土産がきたー！ー！！（汗）（恐）」

新八「メチャヤバいお土産を送る気ですよ！！（汗）（恐）」

銀時「俺らを殺す気満々じゃねか！！？」

銀時「銀ちゃん、九ちゃんからアル」

新八「九兵さん！！いいタイミングで・・・！！」

九兵

新八君、僕は今

ソウル・ソサエティで卍解を修得している（ドヤ顔）

新八「あの人はあそこで何やってんだー！ー！！？」

追伸

お土産は袖の白雪と更木剣八でいいかな？

銀時「しかも呼んじやダメな奴をお土産にしてきたよ!!!」

神楽「銀ちゃん、新八」

「コイツらからこんな手紙がきたネ」

銀時「今後は、誰だよ? (汗)」

東郷

ひなた

新八「えっ!?あの二人が!？」

銀時「おい!これでもしかして?」

東郷

ひなた

『私達!!結婚しました!!♪』

写真に写る2枚の写真には友奈と東郷がいつしよに写っていて二人に抱える高嶋顔の赤ちゃんと若葉とひなたに抱えて写っている若葉顔の赤ちゃんの2枚の写真

新八「何やってんじやー!!!」

銀時「またウソの結婚詐欺してんじやねよ!!!」

神楽 「銀ちゃん、またヅラからネ」

銀時 「アイツ次はオーバーロードの世界か？」

桂

樹海内の中でずっとスタンバっていました

銀時 「……………(無言)」

ピリツ!!手紙を破く

新八 「あ!若葉さん達から手紙が!？」

若葉

すみませんでした!!(謝罪)

園子と杏がいつもの暴走でウソの結婚を報告してすみませんでしたー!!

二人お仕置き吊るしているので!!

後で病院でひなたと東郷のお見舞いに行ってください!

後できれば千景の暴走を止める手伝って来て下さい!!!(泣)(汗)

暴走する千景を止める勇者部の部員達とお仕置きされて吊るされた二人の写真

新八 「……………(無言)(冷)(汗)」

銀時 「神楽、後で止めに行ってい」



神楽「わかったネ」

次の手紙を取り出す

差出人はリムルから

新八「あ！リムルさんから手紙ですね」

銀時「アイツ、自分の所の王様を放置してんじやねよ！」

リムル

皆さん、お元気ですか？

正月の祝いを用意しています

是非遊びにきて下さい

リムルより

新八「やつとまともな手紙がきたみたいですね！」

銀時「しかも！ご馳走も用意してんじやねかよ（笑）」

神楽「キャホー！！」

しかしそこから一枚の写真が落ちる

シオンです

お手製の手料理を用意して振る舞っています♪

シオンの手料理に多数の被害者が続出中になっていた（阿鼻叫喚）  
泡を吹いて

ちなみに被害者達は

リムル・ベニマル・ゴブタ・ケロロ小隊・モモタロス・ウラタロス・  
キンタロス・リュウタロス・デネブ・ジーク（電）・ガジル・ルーシイ・  
ウエンデイ・ヴァイスを始め他三人・このすば全メンバー・リーファ・  
クライン・リズベット・シリカ・ピナ・スバル・モードレット達  
シユナとリグルドは危機察知して逃亡

万事屋「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」

銀時「次、行くぞ」

新八・神楽「ウイース」

新八「あ！また知らない人から手紙がきてるみたいです」

メアリー・スー

あなた達の所にあの憎き悪魔の女がいるでしょ!!  
今すぐ出さない!!  
父の仇!!  
殺しに行くわ!!!（殺）

新八「えくと（汗）」

銀時「誰だ（汗）」

神楽「あ！アス姐からネ」

アスナ

ちよつと何よ!!!この女!?

ターニヤちゃんを殺す!?

ふざけるんじゃないわよ!!!クソ女!!

あんたみたいな正ヒロイン粹じゃない女が調子載るじゃないわよ

!!!  
(激怒)

メアリー

あなたこそ主役とイチャイチャして調子載るんじゃないわよ!!!

あんたみたい女はアダルト系の動画でも一生やってなさいよ!!! (中指を立てる)

アスナ

なんですてー!!!

ろくに彼氏を作らずターニヤちゃんを殺すことしか考えられないクソビッチな女が調子載るんじゃないわよ!!!

メアリー

自分がメインストーリーがあるからてろくに彼氏とイチャイチャせず他の女とイチャイチャしている男と何処がいいのよ!!!

結婚したからてヒロインぶってんじゃねよ!!!

あの憎き女ともう1人の同じ声の奴を殺しに行くわ!!!

アスナ

ターニヤちゃんだけにあらず響ちゃんまで殺すですて!?  
ふざけるんじゃないわよ!!!

ターニヤちゃんと響ちゃん達は全て私の物よ!!!

あの子達をあんな事こんな事♥をするのは私の使命よ!!!  
あんたみたいなエセヒロインは私がつ殺す!!! (殺)

メアリー

上等よ!!!

近くの河原で決着をするわよ!!! (殺)

アスナ

上等だわ!!!

新八「なんか!!! エライ事になっているー!!!」

銀時「おいおいヒロインのイメージ崩壊とキャラ崩壊のダブル問題  
だよ!?! (汗)」

神楽「マジヤバいネ」

そこに1枚の手紙が届く

未来

あの二人は私が殺します (笑顔) (殺) ♪

歪鏡のギア纏った未来が写る写真

万事屋「次に行くか」

銀時「なんか先からキャラ崩壊のネタ多くね？」

新八「知りませんよ！」

神楽「殺すネタが多発ネ」

銀時「作者もそろそろネタが尽きたんじゃね？」

新八「知りませんよ！あれ・・・？」

そこに緊急な手紙が多数現れ

エルザ

緊急な知らせですまない

最近、ナツとハッピーにグレイとジユビア達が行方不明なんだ？  
何か知らないか？

新八「えっ!?! そうなんですか？」

さらに

ゴブリンスレイヤー

神官とドワーフとリザード達が行方不明になっている知らないか？

マリア

翼が行方不明なの知らないかしら？

イリヤ

クロが行方不明なんです知りませんか？

銀時 「なんで行方不明者が続出してんの!？」 (冷) (汗)」

アーチャー

凜が行方不明なんだか知らないか？

ユイ

ママとママとケンカしていた人が行方不明になっているです知りませんか？

銀時 「なんだか段々怖くなってきたんだけど？」 (汗) (恐) (冷)」

そして、そこに謎の黒い手紙が出てきた

白い悪魔

なんでこの作品に私が出ていないのかなア？ (笑顔) (殺)

作者はとりあえず始末はしたし

他に作品関連のキャラ達も殺しに行ってきたけど (声優関連)

後は万事屋の所の銀髪の天然パーマとチャイナ娘を殺しに行くだ

けだから待っててね♪ (殺) (笑顔)

銀時・神楽「……………」  
だッ！銀時逃走する

神楽「銀ちゃん!!ズルいネ!!?」

銀時「ウルセー!!!」

「あの白い悪魔がこっちにきてるんだぞ!!!」  
「ヤバい!!!マジ殺される!!! (焦)」

玄関から

ゴゴゴゴゴッ!

白い悪魔「デイバインーーー」  
「バスターーーー!!!」

万事屋「ぎゃあああああ!!!!!!」

コタツで眠っていた定晴と  
コタツでのほほんと満喫していたシズはのんびりとコタツで眠っ  
ていた

ちなみに

沖田からの手紙で腐れ神父のこと綺礼の店で

補習組の足を吊るして口と鼻から大量の麻婆とチリソースの地獄祭りをしていた



番外2 限目 園子の夢 拡張増量版

園子の夢

創造者

乃木園子

ツツコミ役

志村新八

三好夏凜

雪音クリス

新八 「えっ?!?! 僕らツツコミ役?!?!」

夏凜 「私たちの出番がツツコミ担当?!?!」

クリス 「なんでだ?!?!」

ある所に・・・

新八・夏凜・クリス

「無視か~~~~~!!!!」

大魔王アインズが君臨していた

アインズ「あつ、やっぱり、私が魔王役なんだ……(汗)」

魔王達の配下達

魔王軍のお供1

モモタロス「俺がこの役!!?」

お供2

グレイ「えっ?俺がこっちの役なの!!?」

四天王の南

シリカ「えっ!!?私が四天王の役!!?」一番驚くシリカ

四天王の西

風「なんとなく、わかってた……」

四天王の北

ダグネス「私が四天王だ?!?では、冒険者達か勇者達にボコボコに痛めつけて、私を凌辱な目に合わせるのだな!!?」いつもの性癖に望むダグネス

新八「喜ぶな!!!」

夏凜「妙な期待するな!!!」

クリス「他所でやれ!!!」

四天王の東

東郷「ちよつと、そのつち!!?私が四天王役なの!!?友奈ちゃんから助

け出すお姫さまじゃないの!？」

園子「作者さんが、それじゃつまらんって言ってたから、私もじゃそれでいいんよ〜、言ったから〜」

新八「作者が絡んでいんかい!!!」

夏凜「何気に、園子も了承するな!!!」

クリス「むしろ、未来じゃなくて、良かった・・・(汗)」

囚われの姫達

新八「えっ?複数人も囚われてるの?」

囚われの姫達

リムル「なんとなく、だけど、またか〜〜!!!」

キリト「もう、勘弁して〜〜!!! (血涙)」

ユイ「わーい!!! パパと同じ役です♪」

キリト「ユイ・・・パパは精神的にうれしくないから (泣)」

セレナ「お姫さま役になって嬉しいです♪」

マリア「セレナー〜〜!!! (鼻血)」嬉しさあまりに鼻血を吹く

クリス「マリア・・・(汗)」

亜弥「初めてのお姫さま役です♪」

夏凜「良かったわね。亜弥」

土方「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

なんで？」豚方の状態で姫役に選ばれた土方

ターニャ「複雑だな・・・(汗)」姫役に選ばれた

そして、世界を救うのは、

翼「防人の私だ!!!」

若葉「いや!!!勇者である私と友奈達だ!!!」

シオン「リムル様を救うのは、私です!!!」

カズマ「俺、だろ？」爽やかな、仕草で対応

勇者の名は、

勇者エリザバス&終の二人である

新八・夏凜・クリス

「なんでだ~~~~~!!!」

新八「なんでエリザベスさんと終さんなんですか!!？」  
夏凜「意味がわからないわよ!!？」  
クリス「あの二人つてろくに喋れないだろ!!？」

桂「心配するな!!俺がエリザベス達のお供役出ているから!!」パシリ役

新八「余計に心配です・・・」

二人の勇者達は桂のカローラで大魔王の城に目指していた

桂「カローラじゃない!!!カッーラだ!!!」

新八「なんでカローラ!!？」

夏凜「車で移動する勇者なんて、聞いていないわよ!!？」

クリス「世界観、ぶち壊しじゃねえか!!？」

エリザベス《俺がリーダーだ!!!》

終《いや！俺がリーダーだZ!!!》

二人はカローラの中で喧嘩していた

クリス「早速、喧嘩か!!？」

新八「あの二人はプラカードとスケッチブックで会話していたから  
(汗)」

夏凜「あの人(桂)だけ、車の運転していたね(汗)」

途中に自称主役とほざく中二の二人(補習組)を跳ね殺し

近くの村に向かった

??? 「おっと！ここは通行止めだぜ！」

??? 2 「このあたしら、シルバーストラザーが相手してやるよ!!」

エリザベス 《何者だ!!!》終を殴りながら

終 《何者だ乙!!!》エリザベスを以下略

桂 「何者だ!!!」運転席で

何者だ~~~~!!! (園子)

夏凜 「なんで!?園子が出てくるのよ!!!」

クリス 「ナレーションだろ!!!一応?」

新八 「あれ?銀の名のつくキャラって?」

銀時 「そう!!!この坂田銀時と!!!」

銀 「この三ノ輪銀様だ!!! (原作死亡時でゲスト)」

「ブホオ!!! (吐血) ゲストですか!!!」

クリス 「あんたらが出てくるんかい!!!」

新八 「夏凜ちゃん、あっちの子は?」

夏凜 「あたしの勇者システムの前任者ですけど・・・ (汗)」

銀時 「お前ら勇者を倒して、真の銀さんを名乗らせる!!!」

銀 「シルバーの名は、あたしです!!!」

銀時 「ウルセー!!!お前は原作で死んでるんだろ!!! (焦) 幽霊の為

(銀)、微々ている

新八「どーでもいい喧嘩かい!!!」

クリス「ツツコミが疲れる・・・(汗)」

夏凜「あたしは頭が痛いけどね・・・」

エリザベス《くたばれ!!!》口からバズーカを放つ

終《くたばれだZ!!!》バズーカを放つ

ズドーン!!!!

銀時「ギャーッ!!!」いきなり撃たれて退場

銀「あたしの出番これだけ!!!?」同

桂「ツラじゃない!!!桂だ!!!」普通に巻きぞれ

新八「いきなり展開、はやッ!!!」

クリス「あの人も何巻きぞれになっているんだよ!!!?」

夏凜「銀の出番がこれだけッて、酷いわね・・・(汗)」

一行は休める宿に向かったついていた

途中に偉そうなヘタレ貴族、二人がいたがカローラで引き殺しながら近くの村に向かったついていた

村

村長役

デネブ「よく来てくれました。勇者様」

子供役

珠子「タマが子役かよ!!?」

アウラ「あたしも!!?」

マーレ「僕も?」

新八「いや、君ら元から子供でしょ? (汗)」

クリス「当たり前の人選だな (汗)」

夏凜「珠子も気づきなさいよ (汗)」

しかしそこへ

部隊長 (四天王の東)

スバル「よく来たな!!!勇者達よ!!!この村を占領する者だ!!!」  
「こい!!!我、部下達よ!!!」

配下 (東郷の護国思想の知識を教わって)

友奈「護国思想は大事デーーーーース!!!!」

高嶋「護国思想は大事デーーーーース!!!!」

切歌「護国思想は大事デーーーーース!!!!」

調「護国思想は大事デーーーーース!!!!」



夏凜「東郷ー！ー！友奈にまた洗脳するなー！ー！ー！？」  
新八「ええええ！！何やってんのー！ー！ー！？」  
クリス「他の連中も調教するなー！ー！ー！？」

控え室

東郷「ええええ？！！私は友奈ちゃん達に護国思想の大事差を教えたただけです！！」

「ちよつとだけ、本気を出して・・・(汗)」

園子「わっしーは相変わらずお茶目さんですねえくくく」

新八「お茶目の限度越えとるわ！！」

クリス「本気を出している時点で調教だろ！！」

夏凜「あんたも、なんで東郷の暴走を止めなかつたのよ！！」

スバル「無茶言うな！！(汗)」

エリザベス《ならばここは我々に任せておきたまえ！！》

終《我々に策があるのだZ！！》

桂「ここは俺達に任せろ！！」

10分後・・・

友奈「護国思想万歳！！攘夷天誅！！Z！！デーース！！」

高嶋「護国思想万歳！！攘夷天誅！！Z！！デーース！！」

切歌「護国思想万歳!!!攘夷天誅!!!Z!!!デーリース!!!」

調「護国思想万歳!!!攘夷天誅!!!Z!!!デーリース!!!」

桂「これでいいだろ？」

新八・夏凜・クリス

「何も変わってないだろ・でしょーーーーー!!! (怒)」「ツツコミ

新八「上書きと強化しただけだろ!!!」

夏凜「余計に戻しづらいじゃない!!!」

クリス「マリア達に殺されるぞ!!!」

控え室

東郷「ぐはあ!!! (吐血) 友奈ちゃんを逆にするとは!!!」 何故か勝手に倒される

スバル「アレ?俺は!!!」スルーさられた

アインズ「我、四天王の一人を倒すとは!!! (勝手に何、殺られてるの!!!)」内心でツツコミをするアインズ

「勇者エリザベス&終よ!!!見事ここにたどり着いて見せる!!!」

勇者達の戦いはまだ始まったばかりである

園子「と言うゆう夢を見たんよ〜」

新八「アレ!!!?終わり!!!?」



オマケ限目その2      カブトムシを取る前に備えをするべし

とある山で

銀時「カブト狩りじゃ〜〜!!!」

神楽「カブト狩りじゃ〜〜!!!」

響「カブト狩りじゃ〜〜!!!」

カズマ「カブト狩りじゃ〜〜!!!」

アキラ「カブト狩りじゃ〜〜!!!」

クリス「やかましい!!!」イチイバルのミサイル攻撃を発射する

ズドン!!!

カブト狩りメンバー「ぎゃあ〜〜〜!!!」

銀時「とうわけできいきなりカブトムシを捕獲を開始しま〜〜す」  
スプス頭焦げている

ちなみにチームメンバーは

銀時・新八・神楽・響・クリス・切歌・調・カズマ・アクアの面子

クリス「なんでいきなりカブトムシを捕獲するわけ？」

新八「カブトムシを捕獲してお金に替えることができます」

神楽「お金を貯めまくて酢昆布買い放題ネ」

切歌「お金貯め放題デース♪」

クリス「いいのか？」呆れる

カズマ「こっちは!!生活費がかかっててんだ!!!（必死）」

アクア「そうよ!!お金と食費がかかっているのよ!!!（必死）」

クリス「嫌!お前らが無駄使いしているからだろ!!!」ツツコミ

調「それで、どうすればいいんですか？」

銀時「とりあえずそこら辺に蜂蜜を塗っとけ」

「木でも体全体に塗っとけ」

クリス「何、とんでもないこと言ってんだ!？」

「そんなもん変態しかやらないだろ!!!」

響「クリスちゃん、アレ？」指を指す

クリス「へ？」

そこにいたは

近藤「・・・・・・・・・・」

リグルド「・・・・・・・・・・」

クライン「・・・・・・・・・・」

三人は全身蜂蜜を塗りつぶした姿で立っていた

クリス「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（無言）」  
「おい」

新八「見なかったことにしといて下さい（汗）」

クリス「いやいや、どう見ても知り合いだろ！」

銀時「気にするな」

「樹液の妖精達だ」

クリス「そんな妖精がいるか!!!」

銀時「じゃあゴリラトリオの森だ」

「ああやって森を守っているんだよ」

クリス「ゴリラトリオてなんだ!!!」

「森に変態が徘徊してるだけだろ!!!」

調「先輩・・・」

クリス「ん？」

調「アレ……」指を指す

べちやべちや

そこにいたのは

大量マヨネーズを木に塗りつぶしている男と大量のカレーを塗りつぶしている黄色いぐるぐる眼鏡のカエルがそこにいた

クリス「……………」

(無言)

新八「銀さん、やっぱり帰りましょう」

切歌「木にマヨネーズとカレーを塗りまくりしてるデース」

銀時「じゃあ妖怪マヨ&カレーだ」

「ああやって森を守っているんだよ」

クリス「そんな妖怪がいるか!!!」

カズマ「アレ、自分達にしかかからないけどね」

さらに

バキバキ!

べちやつ

バキバキ

シオン「ああ〜!?」

「また木が倒れてしまった」

シオンのお手製の料理の蜂蜜?を木に塗りだすが無駄に木が倒れ  
まくりになっていた

新八「……………(ドン引き)」

銀時「アレ捕獲用?」

神楽「木を倒すまくりネ」

カズマ「環境破壊の間違いじゃねえ?」

沖田「アレ?旦那達もカブトムシ取りに?」

そこに沖田達が現れた  
メンバーは

近藤・土方・沖田・クルル・リムル・リグルド・シオン・シユナ・  
キリト・クライン・凜・アーチャー



近藤 「なんだ万事屋達も来ていたのか？」

クリス 「全身に蜂蜜を塗りまくりの変態が何堂々と現れてんだ!!!」

リグルド 「近藤殿がこの方法がカブトムシを捕獲しやすいと言っていたので」

クライン 「おうよ!!その方が手取り早いからな!!」

リムル 「俺は一応止めろと言っていたんだが(汗)」(スライム姿)

キリト 「俺も同意見だったけどね(汗)」

シオン 「リムル様!!これだけの餌があれば大量のカブトムシを捕獲放題です!!」

凜 「あんただのだけ大量殺戮兵器を量産していたわよ」

アーチャー 「後、マヨとカレーはどうかと思うのだが」

近藤 「トシまたマヨネーズで捕獲しようとしていたのか」「馬鹿なことばよせと言っているだろ」

沖田 「近藤さんの蜂蜜作戦もどうかと」

土方 「あの女秘書の方の餌もどうかと思うぞ」

近藤 「ここは第2次ハニー作戦で行こう!」

土方 「嫌、マヨネーズ決死第2部で行こう!」

沖田「カブトムシなりきりエピソード5で行きやしよう」

クルル「カレー投下作戦で行こうぜ」

シオン「いえここは私の策で!!!」

リムル「お前の料理はどうかと（汗）」

銀時「つーかなんでお前らがここにいるんだ？」

シユナ「それは私が説明します」

「この森に期間限定のカブトムシが生息がしているのです」

新八・クリス・響・切歌・調

「「「期間限定?」」」

キリト「ああ」

「ここに期間限定のカブトムシはどんな願いを叶えてくれるんだ」

銀時「マジでか!!!」

アーチャー「ただ残念ながら元の世界には戻せんがな」

凜「自分達の欲しい願いは実現するわよ」

カズマ「マジかよ!!!」

銀時「まるでドラ●●●ールじゃねえか!!!」

アーチャー「ただ実際に見たわけじゃないから本当かどうかまだわ

からん」

キリト「ちなみに他のメンバーもカブトムシを捕獲に来ているんだ」

カズマ「マジかよ!! (2回目)」

アクア「で、あんた達はどんな願いを叶えるの?」

近藤「俺はお妙さんと●●●●をするためさ」

新八「てめえくく!!!クソゴリラ!!!」

「何、とんでもないセリフをぬかすんじゃくくく!!!」

土方「ちなみに俺はマヨリン工場を降臨するためだ」ドヤ顔

沖田「俺は土方さんが足の小指を角にぶつけて死んでくれたらそれでいいですよ」

土方「総悟!!!てめえくく!!!殺すぞテメー!!!」

凜「ちなみに私はとにもかくにもお金が欲しいです (泣)」

アーチャー「ウチのマスターは少しお小遣いを使い果たしてしまつて困っていたのだ」

カズマ・アクア「…………… (無言)」自分達と同じ意味でツッコミなし

キリト「俺はユイかアスナに見せて二人の願いをあげようと思つている」

クルル「俺は、くくくつくつくつ！言わねよ」

新八「キリトさんはともかくクルルさんはダメですね」

リムル「お？」何かに気づく

ブブブと羽根を鳴らす金色の大型カブトムシが姿を現れた

新八「で、出た!!!」

銀時「以前に見た瑠璃丸にそっくりじゃねか!!!」

切歌・調「瑠璃丸？てなんです・デスカ？」

近藤「將軍のペットで色々あつてご臨終になった（汗）」

そこへ

???「オオオオオ!!!」

新八「アレ!？」

桂「フツはツはツはツ!!!ついに見つけたぞ!!!」

銀時「ツラ!？」

桂「ツラじゃない、桂だ!!!」

「ゴールデンカブト取ったぞくく!!!」

新八「桂さん!!?」

桂「俺の願いは!!!マリ●とミツ●の等身大フィギュアだー  
!!!」

銀時「どうでもいい願いじゃねかー!!!」飛び蹴りツツコミ

桂「ブへ!!!」

さらに

アスナ「私の願いは!!!ユイちゃんといっしょにいることとキリト君  
と●●●と着せ●●●をすることよー!!!」

キリト「アスナーー!!!? (驚)」

さらに

アリス「待ちなさい!アスナ」  
「キリトと●●●と着せ●●●はどうかと思います」

キリト「アリス!」

アリス「キリトには触●プレイと拷●プレイを希望します!!!」ハア  
ハアと息を荒いながら欲望をたらす

キリト「アリスー!!!Σ (?□?・;)」

シノン「待ちなさい二人とも!どうせならキリトを影分身みたいに  
してSAO・GGO・ALO・AWのキリトを増殖させて皆で分けま  
しよ♪」



かつてクロを捕獲する際に使った囮作戦でしかも、今回は  
スク水の格好で体の上はスイカ汁と下半身あたりは蜂蜜が塗り  
いた

ルビー「嗚呼、イリヤさんのエロ過ぎる体勢で捕獲作戦を考える凜  
さんはかなり策士ですね（笑）」

アーチャー「オーイー!!凜!!アレは、ちよつとヤバイだろ!!!（焦）」

凜「お金のためなら少女であろうと容赦なく利用するわ!!!（外道）」

アスナ「駄目よ!!!そんなことは!!!」

凜「えっ!？」

アリス「そうです!その方法は別のやり方があります!!」

アスナ「それは!!キリト君にさせるべきよ!!!」ハアハアと息を荒く  
提案する

キリト「ええええええ!!!（驚）」

そこへ

リーファ「さすが、アスナさん!!ついでにユージオさんもセットで  
やりましょ!!!♪」

リーファに掛かれたユージオが連れてこられていた  
拘束させて

ユージオ「ふぐーー!!!」口は拘束をした状態

アリス「さすがです!!!リーファ!」

「ユージオにも影分身をさせてリズベツトとシリカ達もいつしよに●●●●●をさせましょう!!!」ハアハアと息を荒く

シノン「どうせならGGO使用でいきましょ♪」

キリト「おい!!!やめて!!!それだけは!!!」

ガシツと肩を掴まれ

アスナ・アリス・シノン・リーファ「「「さあ!!!いきましょ!!!」「「イリヤと同じ状態にするため

キリト「ああああああ!!! (悲)」引きずられていく

そしてその奥で

キリト「イツヤー~~~~~!!! (断末魔)」

銀時「オーーイ!!!エライことになっているじゃねえか!!!」

土方「あいつら何、どうでもないことやってやがる!!!」



切歌「同じキリとして同情するデース」

調「切ちゃんそうゆう問題じゃないと思う・・・」

リムル「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（汗）」  
自分も同じ目に合うのかと思っている

シオン・シユナ「リムル様！」ガシツと頭をわしづかみ

リムル「勘弁して（泣）」

ルーラー「何、ひどいことをするのですか!!!」ズバツとイリヤの拘束を解く

イリヤ「えーん!!!ひどい目にあつたよう！」

ルーラー「よしよし♪」頭を撫でる

ミュ「・・・・・・・・・・・・・・・・」

「イリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もりイリヤと温もり!!!（殺）」木の影で覗きながら圧力でメキメキと力を入れる

ルーラーにイリヤの温もりを取られて殺意を覚えるミュ

サファイヤ「ミュ様・・・（汗）」

近藤「なんとかしてあのカブトムシを捕獲せねば！」

土方「ここは囷作戦で奴の気をそらす必要があるな」

沖田「囷ならいいのがありやすぜ」

沖田が取り出したのは

アクア「ふぐーー!!?」 簀巻きにされていた

沖田「いってらしゃい！」 ぽいツと放り投げる

土方「総吾ーー!!! (驚)」

ベシツ!!!

と振り払われる

アクア「ブへ!!!」

カズマ「アクアくく!?!」

沖田「その好きにカブトムシを捕獲する!!」

凜「そうわ! させるか!!!」

「ガンド!!」 打ち出す

沖田「そうゆうわけにはいかないですぜ!!」 打ち払う

クライン「ブヘツラ!!!」 打ち返した弾に直撃

沖田「今度はこちらの番!!」 バズーカを打ち出す

凜「何の!!! 必殺アーチャーガード!!!」

アーチャー「えっ!? ちよっ! Σ (? □ ? ; ) 凜!!!」

ズドン!!!

アーチャー「ぎゃあああああ!!!」

凜「どはあ!!!」 相殺できず巻き添え

沖田「これでカブトムシは・・・」

神楽「そうわいかないネ!!!」 割り込みながら飛び蹴りをかます

二人の喧嘩を無視しながらカブトムシを捕獲を専念する

切歌「この隙にカブトムシをゲットするデース!!!」

調「二人で願いを叶える!!!」

カブトムシに向かって突っ込む

近藤「そうはさせん!!!」 二人の目の前に飛び込む

切歌「ぎゃあああああ!!! 変態デース!!! (泣)」

土方「近藤さん!? それ色々な意味でヤバイだろ!!!? (慌)」

クリス「クソゴリラ!!! 変態プレイは他所でやれ!!!」 一斉射撃をする

近藤「ぎゃあああああああああああ!!!」ぶっ飛ばされた

土方「近藤さーん!!!」

しかし

リグルド「ぐほ!」巻き添え

響「べふ!」巻き添え2

ぶっ飛ばした近藤にどさくさ紛れにリグルドと響が直撃をくらう  
(ぶっ飛ばされた近藤の体に)

調「響さん!」

クリス「わあー!?! (慌)」

しかし慌てるクリスの足元に近藤とリグルドの大量に縫った蜂蜜  
に足を滑らす

ゴンツ!!!

クルル「によよよよ!!!」巻き添え

響「二度目!?!」巻き添え2

イチイバルのガトリング部分の銃身にクルルと響(2回目)の二人  
は頭を直撃をする

土方「おい、余計に被害を増やすな!!!」

クリス「あんたらの所の変態ゴリラが悪いだろ!!？」

銀時「この隙に・・・」こっそりと隠れる

そこに

めぐみん「この時を待っていました!!!」

カズマ「めぐみん!？」

めぐみん「この機を逃れず用意した技で!!」

カズマ「おい!?まさか!？」

めぐみん「エクスプロージョン!!!!」

さらに

タママ「ついに見つけたです!!! (嫉妬)」

「タママインパクト!!!」

二つの大技にカブトムシごと直撃  
そして……………

カブトムシ狩りメンバー

銀時・新八・神楽・近藤・土方・沖田・桂・響・クリス・切歌・調・  
リムル・リグルド・シオン・シュナ・クルル・カズマ・アクア・凜・  
アーチャー・イリヤ・ルーラー・友奈・若葉・ひなた・千景・高嶋

「ぎゃああああ!!!」

後に大きな爆心地に変わったのは言うまでもない

ちなみにとある海では、

翼 「鯉とマグロ取ったどーー!!!」

「て、なんでこんなことやっている!!!?」

ランサー 「いや〜〜なかなかの取りプリだね〜」

翼 「何故に私がマグロなどの捕獲をやっている!?!」

ランサー 「いやだって、防人だろ?」

翼 「関係あるか〜!!!」

オマケ限目その3 夏のポロリがあっても以外なポロリもある

とある海の海岸

マリア「青い海、白い砂浜、まぶしい太陽!!」

「心地よく聞こえる波の音！そして乙女達の楽しい声！」

説明がめんどいので以下省略（女性達）

全員水着着用

マリア「そして!!・・・」

男達のボディビルダーのビルドアップポーズをするリグルドと玄一郎達

ちなみにメンバーは

リグルド・弦十郎・アーチャー・ランサー・綺礼・エギル・近藤・ゴブタ

さらにイケメンポーズ的なことしている男達

メンバーはデミウルゴス・ヴァイス・ケーニツヒ・ノイマン・グラ  
ンツ・グレイ・ガジル・ベニマル

ちなみにゴブリンスレイヤーは熱中症になり病院で現在入院中

マリア「ゴハア!!!」(吐血)「男達の肉体を見て  
「なんであなた達がそんな格好をしているのよ!!」ダメージを受けな  
がらツツコミをする

弦十郎「いや〜! すまん! 何故か、こうしないと落ち着かないか  
ら!!」照れる

綺礼「男の肉体美を見せて当然だろ？」

リムル「嫌々、マリアさんそこはまだマシですけど・・・」

キリト「俺達なんて・・・(泣)」

リムル・キリト(GGO)「なんで!?俺達だけスク水なんだよ!!!  
?(泣)(怒)」

二人が何故かスク水に着替えさせられて泣き怒りをする  
ちなみにスク水にリムル・キリトの名前付き

アスナ「キャアアアア!!!キリト君!!!こっち向いて!!!写真撮らせて!!!  
セクシーなポーズでもエロいポーズでもいいから写真撮らせて!!!」  
ハアハアと荒くするアスナ



アリス「いいえ!!ここは日焼け止めを塗るべきです!!」と言いながらローションをスタンバイするアリス

リーファ「お兄ちゃんが油まみれ姿がすごく良い!!!」うつとりするリーファ

シユナ「いいえ!!リムル様とキリトさんといっしょに抱かれたシーンを!!!」

シオン「もしくは、二人でいっしょにジュースを飲むシーンを!!!」

等々の想像と妄想を色々考えてた結果……

アスナ・アリス・リーファ・シユナ・シオン

「ブハー……!!!」 全員鼻血を吹き出す

マリア「………」ちよつと想像して  
少しだけ鼻血とヨダレを垂らすマリア

しかしまだひとつだけある人物達を忘れていた

アウラ「ほら!マール!!」

マール「恥ずかしいよ!?お姉ちゃん!!!」

ユージオ「お待たせ!!」

ジーク「待たせてすまない」

スク水を着たマーレとユージオとジークだった

マリア「ブーーーーー!!!」ジェット噴射したような感じで鼻血を吹き出すマリア

響「マリアさん大丈夫ですか!!? いろんな意味で!!!」

マリア「過去で最大のダメージだったわ・・・」ドヤツ顔で親指を立てる鼻血を垂らしながら

未来「いや、それはどうかと・・・(汗)」

アストルフオ「ボクは全然だけどね♪」

当たり前のようにスク水を着るアストルフオ

ターニャ「いや、貴殿は元からだろ?(汗)」

マリア「所で、翼達は？」鼻にティッシュを詰め込む

セレナ「翼さん達は、若葉さん・夏凜さん・芽吹さん・弥勒さん・雀さん・しずくさん達がランサーさんといっしょにどこかいきました」

ちなみに行ったメンバーは

ランサー・翼・若葉・夏凜・芽吹・弥勒・しずく・雀・エルザ・ギ  
ロロ・ドロロ・神楽・セイバー・モードレット・ルーラー

マリア「このメンバーはある意味わかるメンバーよね（汗）」

響「まあ、ネタ的に（汗）」

銀時「いつものネタじゃねか」鼻から鼻血を垂らす

新八「そうですね」鼻血を垂らす

マリア「鼻血を垂らす二人が言うな!!!」跳び蹴りをかます

銀時・新八「ブヘッくら!!」「腹に直撃

ターニャ「お前が言うな（汗）」

響「他の人達は？」

セレナ「暁さん達は珠子さん達と向こうで遊んでいます」

ターニャ「コキュートス達の所はウチの隊員達とシゴキを受けているところだ」

「後、覗きをやっている輩はデミウルゴス殿にきつく罰を受けている」

向こう側で



友奈「うわッ!?新種のオタマジャクだ!!!」

ケロロ「いや、新種のカエルであります!!!」

クリス「えっお前が言うの?」ツツコミ

近藤「いや!新種のゴリラ!!!」

土方「いや、近藤さんがそれ言ちゃだめでしょ!!!」

モモタロス「怪人かなんか?」

アルベド「いいえ!!アレは新種の魔物かなんかでしょ!!」

アインズ「いや、アルベドがそれ言ちゃだめでしょ!!色々と!」

ジルドエ（キャスター）「オオ!見知らぬ所でうら若き者達がいる  
じゃないですか!!」

「ならばここでCOOLなアートを作ろうではありませんか!!!すべて  
はジャンヌのため!!!」

と言いながら海魔を女性達を襲わせる  
触手などの絡みつけて

杏「キヤアアアア!!!」

シリカ「いや〜!!!」

神官「キヤアアアア!!!」

樹「やめて〜!!!」

イリヤ「また!!!こんな目にーーー!!!! (泣)」

ダグネス「もつとだ!!!もつと攻めまくってくれ〜!!!? (喜)」

新八「一人だけだめなのがいる!!!」

ナツ「アイツだけ違わね? (汗)」

マリア「くう!!なんてハレンチな!!!」

「ハア!!男共は見る・・・」

近藤「あは〜ん?!!」(全裸)

リグルド「おは〜ん!!!!?」

綺礼「愉悦〜?!!!」

アーチャー「うお〜!!!?」

デミウルゴス「ああ〜!!!?」

ヴァイス・ケーニツヒ・ノイマン・グランツ  
「いや〜ん!!!?」

弦十郎「ぐお〜!!!?」

ベニマル「おお〜!!!?」

男達のボディ絡みつけるシーンを見たマリアは

マリア「ゴハア!!! (吐血)」「GXで GANG ニールを使用した際の反動  
ダメージ並

ちなみに銀時・新八・土方は

「おえ〜!!! (吐く)」

友奈「わあ!? 吐いちゃった!!!」

高嶋「他の人達は!?!」

しかしもつと深刻なのは

キリト「ちよつとこの姿のまんまで襲ってくるな!!! (泣)」

リムル「ちよ!! マジ、シャレにならないピンチなんだけど!!!」

アストルフオ「わあ〜!!! マジでピンチだ〜!!!!」

ユージオ「うまく抜け出せない!!!」

ジーク「コレはまずい!!!」

スク水を着たメンバー達

マリア「…………… (無言)」「鼻血を垂らす

響「ちよつといい・・・」鼻血を垂らす

未来「あ、響も？」鼻血を垂らす

クリス「アレはいいのかよ!!？」ツツコミ

アスナ「うおおお〜!!!キリト君のマジで襲わせるシーンが見れない!!!」本人も海魔に襲われて見れない状態

アリス「キリト達の貴重なポロリが見れないじゃないですか!!？」以下省略

リーファ「ふんご〜!!!お兄ちゃん達の貴重シーンが見れない!!!」以下省略

ユイ「ママ、大丈夫です!!ちゃんと写真を撮っておいたですよ!!」

キリト「ユイ!!!やめて!!それだけは!!!」(泣)

スバル「アレはかなり余裕だな(汗)」

響「色んな意味で」鼻血を垂らす

クリス「いや、お前も鼻血を垂らした状態で言うな!」

ジユビア「 그레이様!!今、写真を撮っています!!!」

그레이「いや!!!こつちを助けるよ!!!?」

千景「あそこは放置ね(汗)」



友奈「キヤアアアア!!!」

高嶋「あっ?!?!? 結城ちゃんも捕まっちゃった!!!」

風「なんとか、皆を助けないと!!!」  
「ヤバイのがくる!!!」

海のそこから

東郷「友奈ちゃんの危機に嗅ぎ付け只今参上!!! (逆鱗)」満開状態

園子「どさくさにまぎれて乃木園子参上だぜ!!!」満開状態

モモタロス「おい、俺のセリフを微妙にパクるなく!!!」デンライナーに搭乗

風「やっぱり来た〜!!! 後、よけいな者も!!!」

東郷「喰らえ!!! 私の敵!!! (友奈ちゃんの敵)」砲撃をする

ジルドエ「なんの!!!」海魔に捕まっているヴァイスでガードする

ヴァイス「ぎやああ〜!!!」直撃

園子「次は、俺だぜ!!!」突撃をする

プチッ!!!

ワカメ「ぎやあああ!!!」海の中で巻きぞれ

ジルドエ「まだまだ!!!」海魔に捕まっていたカズマと士郎でガードをする

カズマ・士郎「ぐはッ!!!」以下省略

お妙「死ね!!!クソゴリラ!!!」薙刀を投擲をする

近藤「ぎやあああ!!!」股間に直撃

土方「近藤さん!!!?」

新八「姉上!!!どさくさにまぎれて何、近藤さんを殺そうとしているのですか!!!」

モモタロス「今度は俺の番だ!!!」一斉攻撃

ジルドエ「なんの!!!」ジュリアンとダリウスとライオスとウンベルを（ウザキヤラ）以下省略

その他（ウザキヤラ達）「作者く!!!適当過ぎるだろく!!!」直撃以下省略

コイツらどうでもいいぐらいウザいから無視します

響「あつ作者が流した」

東条「若く!!!私はロフトの・・・」ブスッ!!!  
「ぎやあああああく!!!」ケツに刀が直撃

あんぱん山崎「あああああ!!!」

コキユートス「フン!!!」あんぱん山崎を武器にして海魔を攻撃して  
いる

バキツ!!!

マダオ「ああああああ!!!」グラサンの本体にコキユートスに踏み潰  
された

沖田「死ね!!!土方!!!」(殺)「バズーカを打ち出す

土方「総悟テメー!!!どさくさまぎれて何、俺を殺そうとしていやが  
る!!!」

クリス「おい!喧嘩は他所でやれ!!!」

響「わあ〜!!!捕まっちゃった!!!」海魔に捕まった

未来「響は私の物じゃ!!!何、捕まえんじゃね〜!!!」(殺)「歪鏡の攻  
撃をする(乱射)

ケロロ・クルル・ウエル(スイカに変装した)・アダム(全裸)

「ゲロ〜!!!」巻きぞれ

「ああ〜!!!やられた!!!」巻きぞれ2

「スイカに化けただけなのに!!!」巻きぞれ3

「ああ〜!!!また●が〜!!!」(金●直撃)巻きぞれ4

レム「援護します!!」鉄球を投げる

ウエル「ブヘッ!!!また!!!」鉄球に顔に直撃

ラム「援護するわ」魔法攻撃支援する

アダム「ああああああ!!!」股間に直撃

クリス「どこに支援してんだ!!？」

ラム・レム「なんかキモいから」

新八「理由それだけ!!？」

未来「死ね!!!!クソ英雄と腐れ全裸!!!!」一点集中攻撃をしている

ウエル・アダム

「ぎゃあああ!!!」

クリス「えくく!!!!？」

響「ちよ!!未来!!キャラが変わりすぎ!!？」未来に救出されてツッコミをする

東郷「迫撃砲!!!撃てい!!!」援護砲撃を開始する

ウエル・アダム

以下省略

「ぎゃあああ!!!また!!!」

未来・東郷

「友奈ちゃんに近づく輩は!!!!」

「響に近づく害虫は!!!」

「私達がぶつ殺す!!!」(殺)「

千景「……………(無言)」静かに賛同する手を上げる

マリア「色々ヤバイわね(汗)」

今だ多くの攻撃をしても今だ怯まないジルドエの攻撃が続いてい  
た

マリア「このままじゃヤバイわね!!」

しかしそこから……………

桂「プハく!!!!」取ったどくく!!!」銚を持って海から登場

翼「在住戦場!!!!」ギアを纏って海から飛び入り登場

ギロロ「大鑑巨砲主義!!!!」海から完全武装装備で砲撃しながら登場

若葉「ひなたく!!!!」同

夏凜「にぼっしー&サブリくく!!!」同2

芽吹「取ったどくく!!!」同3

弥勒「同じく!!!」同4

セイバー「あまりに無垢なエディン!!!」同5とパンチ

ジルドエ「ブハッ!!!なんか凄くいいパンチ入りました!!!?」(代わりに代打声優ネタで)

モードレット「キャホ〜!!!」サーフィンで登場

シズク「ヤッホー!!!」同じくサーフィンで登場

アクア「ぶっ!!!」二人のサーフィンに顔面直撃

エミリア「あっ!!顔面にモロ直撃した!!」

パツク「うわ〜痛そう」

ルーラー「ジル〜!!!またこんなことをしていましたね〜!!!」(逆鱗)

ジルドエ「あっ!!!ジャンヌ!!!」(汗)

ルーパー「せつかくの夏のバカンスを台無しした報いを受けなさい!!!」(激怒)  
「紅蓮の聖女!!!」(死なない程度)

セイバー「喰らえ〜!!!忌々しい海魔!!!エクスカリバー!!!」

翼「喰らえ〜!!!」蒼の一閃を放つ

夏凜「くらいなさい!!!」満開状態

芽吹「放て!!!」三人の銃剣の一斉攻撃

モードレット「喰らえ!!!クラレントブラッドアーサー!!!」

ジルドエ「アアアアアア!!!」

雀「ぎやあああ!!!」巻きぞれ

桂「ぎやあああ!!!」巻きぞれ2

銀時「ツラ!!!」

桂「ツラじゃない!!!桂だ!!!」

新八「あつ!わりと余裕だ(汗)」

ウエル・アダム

「ぎやあああ!!!またか!!!」巻きぞれ3

あんぱん山崎・東条・マダオ

「ぎやあああ!!!」巻きぞれ4

ワカメ「イヤ!!!」巻きぞれ5

その他「作者!!!またか!!!」以下省略

綺礼「愉悦!!!」巻きぞれ6

ランサー「ぎやあああ!!!」何故か巻きぞれ

アーチャー「アレーーーーーー!!!」巻きぞれ7

近藤「ぎゃあああ!!!」巻きぞれ8

ノブ「じゃがくく!!!」何故か巻きぞれ

沖田(FGO)「ぶはッ!!!」(吐血)「同

クリス「アレ!?なんか変なのが混じてないか!!!」

ドロロ「酷いよくく!!!」巻きぞれ9

切歌「デース!!!」どさくさに巻きぞれ

珠子「わあー!!!」同

調「きつ、切ちゃんーーーーー!!!」

杏「タマつち先輩ーーーーー!!!」

マリア「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(無言)」

(青い空、白い雲、良い波の音)

(私の夏は今始まる!!)(現実逃避)

辺り一面焼け野原

巻きぞれになった者達は、全員●神家のポーズでシユールな絵で伸



びていた砂浜で

クリス「おい!!!この光景で終わらせるなく!!!!」

響「マリアさん!!現実逃避しないで下さい!!! (汗)」

マリア「うろたえるな—————!!!!」

「ゴフツ!!! (トラウマにより吐血)」

響・クリス・調

「「マリア・さん—————!!!!」」

マリアはその後、全治1ヶ月の入院になった

オマケ

イリヤ「作者さん、前から思ったですけど」

「なんでジュリアン達は何故か酷い目に在っているんですか?  
(汗)」

作者「えっ?あのクソキャラ達?」

イリヤ「何気に酷!!!!」

作者「だってあいつら中二腐すぎだし〜」

「ジュリアンは猫背で台詞喋っているけど、アレは絶対手にカンペを仕込んで台詞で喋っている所が中二臭いのがウザいから」

クロ「うわゝゝ納得(汗)」

ミュ「でも納得です……(汗)」

作者「ダリウスは普通にウザいしギャグセンスゼロ」

イリヤ「色々と酷すぎです……(汗)」

作者「後、原作が遅れているのはコイツらのせいです(怒)」

イリヤ「原作の先生よりこっちのせいにするの!!!!?」

士郎「じゃ、慎二は?」

作者「あのワカメはオチキャラです(笑)」

士郎「慎二……!!?(驚)」

キリト「じゃ、あの二人は?」

作者「あのクソ貴族の二人?ライオスがル●ンダイブがしたのが一番の原因だからな」

キリト「ああゝゝ納得……」

ユージオ「アレは、だめでしょ……(汗)」

作者「アレはマジキモいすぎでしょ、ロニエかティーゼがふ●子オ

チにしてくれたら面白いけどね・・・」

シノン「・・・・・・・・・・・・・・・・（無言）」

響「じゃ、博士とアダムは？」

作者「アレもオチキャラです!!」

未来「納得です!!! (喜)」

新八「じゃ、あの三人は？」

作者「アレもオチキャラです!!!! (2回目) (爆)」

新八「なんでそこだけ爆笑!!!?」

作者「そんなわけで作者が思ったキャラ達の理由です」

オマケ限目その4 見た目より中身に重視しろ

教室内

九兵衛「ボクは以前に憧れを持って大変な事に成り皆に迷惑をしてしまった」

「それなのに……」

「また!!! 柳生九兵衛から柳生十兵衛になってしまいましたくく!!!」  
(焦)」

??? 「おいおいまた、この姿かよ!」

「そうです! 俺はま……ぶっ!!!」

彼女はま●……ぶっ!!!

九兵衛(男)「銀子さんだろ」

銀時(女)「そうです銀子さん……」殴られて鼻血を垂らす

スミマセン……

銀時(女)「で、神樂は?」

神樂(男)「神樂ちゃんじゃない!!! 神樂惇と呼べ!!!!」

銀時(女)「おい、またかよ!!?」

新八(メガネピンク)「なんでボクだけこの扱いなわけ!!!!?」

キリト「いや、新八の方はまだマシだよ……(泣)」

「俺なんて……またGGOの姿だよ!!!しかもマジで女の姿で!!!」  
「作者く!!!俺に毎回毎回到女の姿に恨みでもあるのか……!!!」  
(怒)

神楽(男)「その作者からメッセージがアルよ」

作者

キリトが女化はネタ的に面白いからやっているだけです(爆)  
今後もキリトが女ネタになったらネタとしてやり続けます♪

キリト(女)「ふざけるじゃないわよ……!!!」(怒)(泣)

新八(メガネピンク)「女の口調になっていますよ!!!」

銀時(女)「で、いつものあいつは?」

キリト(女)「アスナはまだこっちに来ていないけど……」

???「俺を呼んだかい?キリ子ちゃん?」

そこに立っていたのはイケメン的な男がそこにいた  
(髪型はフェレットに化けていた男とイメージして下さい)

キリト(女)「もしかして、アスナ?」

アスナ(男)「そうだぜ、キリ子ちゃん？」  
「俺はアスオスだぜ？」

銀時(女)「マジかよ!!しかもなんでそこだけ?なの?」

新八(メガネピンク)「さらに、だぜとかもありますね・・・」

アスナ(男)「そんな事はどうでもいいだろ？」

「俺はキリ子ちゃんに心配したから会いに来たんだぜ？」

キリト(女)「そうなの?・・・」

アスナ(男)「ああ、すべてはキリ子ちゃんと●●とセ●●をす  
るために来たんだぜ?!?!?!」

キリト(女)「きやあああああああ!!!」(泣)

九兵衛(男)「酷いな・・・」(汗)

銀時(女)「ていゆうか、あいつが女の悲鳴でになっているぞ?・・・  
」(汗)

???「待て!!!アスオス!!!」

キリト(女)「その声は!!アリスか!!!」

アリス(男)「ああ、そうだ!俺はアリオスだ」

銀時(女)「なんか●●ダム●●オーの名前みたいだな」(汗)

アリス(男)「キリ子がイヤがつているだろ!!」

キリト(女)「アリスくく!!!」(感)「

アリス(男)「キリトと夜の営みは俺の物だー!ー!ー!ー!!!」

キリト(女)「えくくくくくくくくくく!!!」(泣)「

アリス(男)「さあ!!!キリ子をこちらに渡せ!!!」キリトの足を掴む(右足)

アスナ(男)「キリ子ちゃんは俺の物だぜ!!!」アスナもキリトの足を掴む(左足)

キリト(女)「きゃあああああ!!!足がくくくくく!!!」(泣)「二人に両足を引つ張りあつてキリトは痛い目に遭つていた」「裂ける!!!裂ける!!!あまり引つ張らないで!!!」(泣)「

「しかも、よくよく見れば、あたしズボンじゃなくてスカート履いているじゃない!!!」(驚)(泣)「

あまりに引つ張りあつて徐々にスカートの中也チラツリと見れて来ていた

アスナ(男)「さあ!!!キリ子ちゃんのスカートの中を俺に見せてくれだぜ!!!」鼻血を垂らす

アリス(男)「イヤ!!そうはさせん!!!キリ子の股の中は俺が見る?!!!!」鼻血を垂らすながらハアハアと息を荒くしていた

キリト(女)「達悪いわよ!!!あんた達!!!」(泣)(怒)「

銀時(女)「おい、段々状況が悪くなっているぞ(汗)「

「キリトはますます女化に侵食になって要りやがる」

九兵衛（男）「もうボクにはどうすることも出来ない（汗）」

新八（メガネピンク）「コレは、大丈夫なのですか？（焦）」

はたして銀時達は元に戻れるのか!!?

そしてキリトの股は防げるのか!!?（爆笑）

次回を待て!!!!

キリト（女）「なんで!!!あたしの股が関係するのよ!!!（怒）」

「後、爆笑で、何よ!!!」

九兵衛（男）「本当に大丈夫なのか？（汗）」



オマケ限目その5 見た目より中身に重視しろ 但し嫉妬と妬みに気をつけろ

学食内

若葉（男）「まさか、俺達が男になったしまったなんて……（汗）」

ひなた「私は教室内にいたので助かりましたけど」

「外にいた人達が今回の事件に巻き込まれたのですね……」

千景（男）「おかげで俺達は男になり大変な事に発展してしまっただな……（汗）」

高嶋「ぐんちゃんが男になったはびっくりしたけど怪我がなくて良かった!!!」

千景（男）「高嶋に褒めあげても俺の気晴れないぜ？」何気にクールな対応で高嶋を口説いている

クリス「何、しれとイケメン体制をやっついてやがる!!!」

リズベット「私もやっと出番が来たのは良いけど、これ以上ややこしくしないで!!!」

響（男）「そうだよ！私達が男のままは色々ヤバイよ……!!!」

未来「私は響が男のままでも良いけど（照れ）」

切歌（男）「ボク達が男のままだと生活が問題が起きるデース」

調「切ちゃんは男のままでも良いけど一緒にいると何故かモヤモヤする（恥）」

風（男）「そうだぜ!!俺達が男のままは駄目だろ!!!」

友奈（男）「うん、ターニヤちゃんの所のヴァイスさん達も女の人になったけど」

「オカマの人になっちゃったからね・・・」

夏凜（男）「俺も見たけど、化粧が濃い姿になっていたな（汗）」

樹「お姉ちゃん達?お兄ちゃん達?はどちらかは良いけど、このままはよくないですよ?」

園子「私は女の子同士のラブコメは好きだけど男同士のはやった事はないんよ〜」

杏「私もそちらの方は未経験です・・・」

シリカ「イヤ!!それはどうでもいいでしょ!!!」

東郷「どうでもいい事ではありません!!!」

「友奈ちゃんが男になったからには色々と知るべきです!!!」ふんふんと興奮する東郷

ルーシイ（男）「なんで俺が男になっちゃっただろ・・・（泣）しかもエドルーシイの方だし・・・」

ウエンディ「ルーシイさん………(汗)」

エルフ「同情するわね(汗)」

シャルル「あまりにつらいわね(汗)」

球子「タマは男になっていたらどうなっていたんだろう(汗)」

シャルティア「胸がなくなつた者を見るとわらわも人の事をどうのこうのと言えないでありんすね………(汗)」同情するシャルティア

めぐみん「私もこればかりは同情します………」

杏「新八さんがくれた情報ですと」

「これらの元凶はデコボッコ教の仕業のようです」

男になつた女性達

「デコボッコ教？」

ウエンディ「九兵衛さんの話では、男は女らしく、女は男らしく、させて混乱を撒いていたそうです」

友奈(男)「それでももうなくなつたの？」

未来「九兵衛さんや神楽ちゃん達が男になつたメンバーが壊滅したけど、まだ残党がいたみたい」

リズベット「ソイツらのせいで、皆はこんな姿になつたのね」  
「幸いは学校の中にいた人達が被害を受けなかつたのね」

シリカ「でも外にいた人達は性別を変わってしまったのですね……」

クリス「男になった先輩はどこか行っちゃったけどな」

響（男）「えっそうなの!？」

未来「翼さん：前にマグロと鰹に取り入ったことがあったから……  
（汗）」

ひなた「若葉ちゃんどうしたのですか？そんなにモジモジして」

若葉（男）「実は男の姿になってトイレに行きたいのだがこの姿でどうやってすればいいのかわからないんだ!!」

風（男）「実は俺も……」

切歌（男）「ボクも……」

ルーシイ（男）「そのまま男の方に入れば？（やる気なし）」

ウエンディ「ルーシイさん!!! やつれないで下さい!!!」

??? 「あゝゝ」

「もし良ければ、私が教えましょうか?」

そこに宝塚のような女性が座っていた

響（男）「えっ！いいですか!？」

??? 「ええ！私で良ければ」

そして一行は外の学校の倉庫に来ていた

??? 「あそこで用を足したので」

野グソだった

若葉（男）「すみません・・・俺達は小さい方です・・・」

??? 「小さい方ですか、男と女も分からずそのまま此処で大きい方でやったのでフリーダム・・・」

千景（男）「野グソですよ。どう見ても」

??? 「すみません、私分かりやすいの方でフリーダム・・・」

夏凜（男）「野グソだろう見ても」

??? 「すみません！人を追っていたのでそのまま此処でフリーダム・・・」

若葉（男）「野グソですよ。どう見ても!!」

??? 「私こう見えて警察なので追っているのはお妙さんですけどね!!!」

??? 近藤（女）

友奈・響以外男になったメンバー

「ああ野グソですね」

胸なしメンバー

未来・調・シャルティア・シリカ・エルフ・めぐみん・樹・球子・  
ウエンディ

「何、やってんじや・ですか・のよ〜!!!」全員近藤の胸に押し出す

近藤（女）「あは〜ん!!!  
?!!!」

樹「なんで!!!近藤さんがこんな胸をもっているのですか!!!」胸を  
鷲掴み

近藤（女）「イヤ〜ん!!!やめて樹ちゃん!!!」

調「なんでゴリラがこんな胸をもっているのが納得できない!!!  
（怒）」腹を殴る

近藤（女）「痛い〜ん!!!  
?!!!」

球子「タマに対するイラガラセか!!!」（怒）」

ウエンディ「こんな良い胸をもっているのがうらやまし〜!!!  
（怒）」

シリカ「なんで宝塚になったゴリラがこんな胸になっているのですか  
!!!」（怒）」

三人は近藤の顔を殴る

近藤（女）「あ〜ん!!!やめて〜ん!!!  
?!!!」

シャルティア「わらわが胸パットしていたの笑うのでありんすか!!!」

この胸はくく!!!  
「」

めぐみん「私もこんなの認めないです!!!!」

エルフ「私達に対するイラガラセか!!!」

近藤(女)「ごめんね!!!皆く!!!俺がデコボッコ教の動向を探っていたけど途中から大きい方をしたくなっちゃってそのまま此処でフリーダムをしただよ!!!」

「ぶっちゃけキミらより胸が大きかったけど」

ブシュ!!!

ギアを纏った未来に(何故か響のガングニールのドリルパンチ)近藤の顔にモロ喰らう

沖田(女)「近藤さん、大丈夫ですかい?」

未来「なんで!!!てめくくも良い胸をもっているじゃくく!!!!(殺)「鬼の形相で沖田の胸を鷲掴みする」

沖田(女)「ぎゃあああくく!!!!マジ痛いくく!!!!」

「コレはまずいでやす!!!土方さん!!!!マジもってかれる敵です!!!!」

胸なしメンバー

「敵は貴様らじゃ・ですくく!!!!(殺)」

土方(女)「ふん!!!こんな胸は邪魔でいらなからもって行ってほしいぜ!!!」ふーんと蒸気を吹く土方

あまりにデブの土方が姿を現す●●子デラックスの如く

胸無しメンバー

「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（無  
言）」

未来「ありがとう・・・・・・・・」

土方（女）「どうゆう意味だ!!!こらー!!!」

続く



## オマケ限目その6 性別の以前に体の構造が違う

生徒会室内

アインズ「今回、我々は未曾有危機に去らしている」  
「外にいた者達が男は女に女は男になってしまっている」

デミウルゴス「はい、我々の方でも調査をしているのですがすべてのメンバーが把握をしております」

アルベド「また、今回の事件で影響が出た者と影響を受けなかった者もいるそうです」

アインズ「私もその一人だからな」

モモタロス「俺達イマジンも影響を受けなかったわけだな!!」

ケロロ「我輩達も性別があるのに影響を受けなかったのであります  
！」

芽吹（男）「でも、アウラとマーレは影響受けちゃったけどな」

モードレッド（男）「俺も影響を受けたけど他の影響を受けなかった  
奴もいやがるぜ?」

リムル「ベニマルとシュナだな」

ベニマル「あのリムル様・・・」

「私達の口調が影響を受けたのですわ……(困惑)」

シユナ「俺達兄妹の喋り方も影響受けちゃったみたいですね」

コキユートス「そうですわ!!!」

アインズ「コキユートス!!!お前!!!口調が影響を受けちゃったの!!!?  
(驚)」

コキユートス「はい!!アインズ様!!!!」

デミウルゴス「私もびっくりしました(驚)」

土方(女)「どうやら影響がここまで被害を受けていたとは……」

風(男)「なあ、アレ、土方さんだよね?」

若葉(男)「俺にはブタに見れないのだから……(汗)」

土方(女)「……」ビキッ!!

響(男)「どう見ても●●子デラックス土方バージョンだよ  
な……」

土方(女)「……」ビキッ!!ビキッ!!

夏凜(男)「俺にはリトル●ーメイドの女ボスに見えるだけど?」

銀時(女)「アレは、東京Xよ」

友奈(男)「東京X?」

東郷「東京の凄い豚肉の事よ！友奈ちゃん」

土方（豚）「おい!!!なんでまたこの扱いだ!!!しかもなんで○の所に豚なんだよ!!?」

クリス「酷い扱いだな………(汗)」

芽吹（男）「俺達以上に被害を受けているのですね。土方トン四郎さん」

土方（トン）「てめ〜も!!!十分酷い扱いするんじゃないやね!!!しかもまた変わっているし!!?」

切歌（男）「大丈夫デスか？土方トンさん？」

土方（トン）「おめ〜も!?!一々豚で統一するな!!!!」

シズク（男）「しょうがね〜だろ。豚方の姉貴」

土方（豚）「豚方でなんだよ!!!話が全然進めないだろ!!!」

亜弥「なんで土方さんは豚さんなつたですか？」無垢な質問

土方（豚）「おい、マジでそんな無垢な質問で豚呼ばないで（困っている）」

沖田（女）「いつも食っていたいままでのマヨネーズの蓄積した影響が出てきただけでやすぜ」

ユイ「それでこんな姿になったのですね」

セレナ「近藤さんは？」

近藤（女）「私はいままでの蓄積されたゴリラが出てきただけよ!!!」

未来「なんでそれが!!!こんな姿になっているのよ!!!」（殺）「ガングニールのドリルパンチで近藤を殴る」

近藤（女）「イヤ〜ん!!!」

調「ムカつく!!!!」（怒）

樹「私達だけ理不尽すぎです〜!!!!」（怒）

風（男）「ちよ!?樹!!!落ち着きなさい!!?」

響（男）「未来もキャラ崩壊になっているからもうやめてあげて!!!!」（焦）

切歌（男）「調もやめるデス!!!マリアは前回で入院中で出番がないデスから!!!」

リズベット「アスナ達も白い悪魔に殺されて（生きている）いるけど、今のメンバーは少ないのよ?」

クリス「先輩もどっかに行っちゃったんだよな〜」

アクア（男）「どうするのだよ・・・」

ダクネス（男）「俺は!!!どんな痛みも苦痛に耐えるぞ!!!」

グレイ「おい!!!やめろ!!!」

アーチャー「一番問題があるのはエルザだろ・・・(汗)」

エルザ(リアル)「What?」

リアル顔になっていた

友奈(男)・高嶋・響(男)・ウエンディ

「リアルになっている~~~~~!!!?」

ナツ「コレはマジでヤバイぜ!?(汗)」

ハッピー「あい!!マジでヤバイ!!」

弥勒「どうするですか?コレは?」

イリヤ(男)「もうどうでもいい(寝れる)」

ミュ(男)「イリヤス!!!気を然りもて!!!」

クロ(男)「俺が手と足を教えるぜ?」

イリヤ(男)「うわ~~~~~ん!!!!」  
(泣)

士郎「うわ~~~~イリヤが可哀想すぎる(汗)」

セイバー?「ならば!!!私が事件を解決します!!!!」

響（男）「セイバーさん？」

セイバー（プロト）「このセイバーの名の元に!!!!」

モードレッド（男）「父上ーーー!!!!？」

「どうなる!!!!次回を待て!!!!」

今回の性別変化に受けたりスト

アクア

ダクネス

アスナ

アリス

アウラ

マール

キリト

切歌

銀時

新八

神楽

近藤

土方

沖田

響

翼

コキュートス

九兵衛

ベニマル

シユナ

風

友奈

夏凜

芽吹

シズク

若葉

千景

ルーシィ

エルザ?

モードレット

イリヤ

ミュ

クロ

セイバー

ヴァイス

ケーニツヒ

ノイマン

グランツ

以上が今回影響受けちゃったメンバー

オマケ限目その7 暴走すると人も変わっていることに注意せよ

生徒会室内

士郎「セイバー!?その姿は!?!」

セイバー(プロト)「ああ、士郎この姿を見て驚いていたのですね」

アーチャー「それはいままでになかった姿でびっくりしているんだ」

モードレッド(男)「ち、父上がマジで男の姿になってる!!!!(狂乱)セイバーに近づく」

セイバー(プロト)「ふん!!!」モードレッドに殴る

モードレッド(男)「ブへ!!!」

響(男)「容赦無し!?!」

ガラガラツと教室のドア開く

スバル「待たせて、すまね!!!」走ってきて息荒くしていた

エミリア「遅れてすみません!!」

アインズ「スバル、エミリア君、そちらの状況は?」



スバル「駄目だった!!学生寮の所にいた受付の姉ちゃんも牧場の姉ちゃん達も被害を受けてしまった・・・」

エミリア「お二人もショックを受けて部屋で寝込んでいます・・・」

アインズ「やはりそうか・・・」

スバル「ちなみにゴブスレの兄ちゃんも女になっていたけど・・・(汗)」

切歌(男)「ええええ!!!本当デスか!!!(驚)」

ベアトリス「ええ、そうなのよ」

そこからゴ布林スレイヤー達も教室に入ってきた

神官「・・・・・・・・・・・・・・・・(無言)」やつれた状態

友奈(男)「あのおく大丈夫ですか?」

神官「ゴ布林スレイヤーさんに負けました・・・(泣)」

高嶋・未来・杏・新八・エルフ

「一体何があった!!?」

ゴ布林スレイヤー(女)「・・・・・・・・・・・・・・・・(無言)」

ドワーフ「実は・・・・・・・・」

1分後

胸無しメンバー達

未来・調・樹・珠子・エルフ・ウエンディ・ベアトリス・めぐみん・シャルティア・シリカ

「宝塚ゴリラよりゴブリンスレイヤーさんの方が胸がデカイなんて……(泣)」

あまりにもゴブリンスレイヤーのハイスペックな胸に敗北を味わっていた

アインズ「かける言葉がない……(困)」

響(男)「いや、多分ですけど牧場のお姉さんの影響であなっただと思いますよ」何気にフォローする響

未来「あたしはしばらくは牧場に居候にします!!!」自分の胸を強化するべく問題発言をする未来

響(男)「未来……!!?」

沖田(女)「なら私はあのポークで……」売り飛ばす気満々

土方(豚)「ふざけるな……!!!!(怒)」沖田の顔面を殴る

神楽(男)「兵糧を抑えて相手に打撃を与えのは戦の常だ!!!袁紹の戦いと同じだ!!!」

新八（メガネピンク）「お前は、関係無い会話に出てくるな〜!!!!」

??? 「おい!!!!いつまでくだらん話をやっている!!!!」

「ドアを破壊して登場する一人の男

??? 「早く首魁を捕まえて行くぞ!!! Lets Party  
だーーー!!!!」

響（男）「アレは!!!? ツ翼さん!!!?」

ギアを纏った姿でバイクもライダーギアになった馬に跨がり伊達の兜と眼帯をしてゴツイオッサンになった風鳴翼だった（戦国無双の勝家の顔）

桂（女装ツラ子）「行くわよ!!!!翼殿!!!! Lets party よ!!!!」

エリザベス「行くわよ!!!!」

新八（メガネピンク）「何やってんじやーー!!!!」飛び蹴りツツコ  
ミ

クリス「何やってんだ!!!先輩!!!」飛び蹴りツツコ

桂・翼

「ぐはア!!!」頭に直撃

響（男）「マジで、アレが翼さん!!!?」

切歌（男）「オッサンになっているデース!!!」

調「すごい髭スラ・・・(汗)」

桂(女装)「ツラじゃない!!!桂だ!!!」ボケ

クリス「言つてねくく!!!」ツツコミ

未来「翼さんがこんなオッサンになっていたなんて・・・(驚)(汗)」

翼(男)「心配してすまなかった」

「だか!!!すべては魔王織田信長を討伐するためにそして幕府を乗っ取り然る後々天誅をするためだーーー!!!」

響(男)「翼さん?!?!Σ(???)」

翼の以外な展開に驚く響達  
そしてその元凶は

犯人  
桂(女装)「ふっははははは!!!やはり翼殿は見込みがあるよね!!」

新八(メガネピンク)「お前がやったんかい!!!?(怒)」桂にツツコミ

雀「アレ?でもなんでメブだけは何ともないの?」

「同じ防人なの?」

夏凜(男)「芽吹は防人というより元は勇者志望だったじゃなかったか?」

雀「ああ、納得!!」

翼（男）「天誅————!!!」横峰打ち蒼ノ一閃

雀「ぐほっ!!!」腹に直撃

夏凜（男）「ブヘッ!!!」同2

芽吹（男）「ぐはア!!!」同3

土方（豚）「何やってんだくく!!!」

翼（男）「漢じゃない者は去れ!!!」

銀時（女）「完全にヅラに洗脳を受けやがったなあいつは（汗）」

響（男）「所で奏さんは？」

響が奏の話題をしたら、明るいが突然に切れそこにスポットライトに浴びた一人の影が現れる

奏（男）「迷宮入りのミステリー」

「でも、どんな難事件を解決!!見た目は子供、頭脳は大人」

「真実はいつもひとつ!!!」

奏は名探偵●●ンになっていた

クリス「何、やってんじや————!!!」飛び蹴りツツコミ

奏（男）「うわゝゝゝ!!!」

翼（男）「奏ーーーー!!!」（素）」

奏（男）「真実はいつもひとつ!!!」（泣）」痙攣をしていた

クリス「じやかましい!!!」ツツコミ

スバル「ええゝゝ!!!なんでこうなってるの!!!」

グレイ「あいつは、小説の読みすぎであんなったのか？（汗）」

ルーシイ（男）「んなわけねゝゝだろ！」ツツコミをする

エルザ（リアル）「What?」

ウエンディ「エルザさんはそれしか喋れないですねゝゝ？（汗）」

翼に続けて教室に入ってきたのは

シノン（男）「敵がかつてやり合った敵なら先手必勝の行動で相手を狙撃するぜ!!!」

シノンの顔がゴル●●の顔であった

さらに

リーファ（男）「親方様!!!敵は、本能寺にありでございませう!!!」

真田●●の格好で登場

桂（ヅラ子）「来たわね!!!お前達!!!」

「さあ!!! Lets partyよ!!!」腕を上げる

翼・シノン・リーファ

「イエーイー!!!」腕を上げる

ゴブリンスレイヤー（女）「ゴブリンはぶつ殺す!!!」関係無いけど腕を上げる

リムル「完全に桂さんに洗脳を受けやがった!!!」

新八（メガネピンク）「何やってんだー!!!あの人は!!!」

エミリア「途中からゴブリンスレイヤーはぶつ飛ぶ程ズレいるね」

響（男）「しっかりして下さい!!!奏さん!」奏の心配する

奏（男）「しっ…真実はいつもひとつ…」瀕死の重症（中身）

友奈（男）「いや、そうゆう問題じゃないと思いますよ?」（汗）「

アインズ「落ち着け!!!桂さん!!」

「今は、早まった行動はしないで下さい!!!」

月詠（男）「そうだけ、桂さんよ…」

「早まった行動をするんじゃないよ」

以外な所で男の姿で現れた

つくよが現れた

新八（メガネピンク）「月詠さん!」

月詠（男）「奴らは前回の行動を把握しているはずだ」  
「迂闊に入って行けば、前回に大きな心配を受ける」

九兵衛（男）「確かに、前は僕のせいで相手に盗聴をさせられて元の姿に戻れなかったからな・・・」

月詠の言葉で九兵衛もかつての過ちを思い出す

アインズ「成る程、ならば前回と同じ行動してみては?」

九兵衛（男）「えッ!!」

アインズ「実は、お妙さんがくれた情報で男と女のカップル同士の行動をさせて敵の目を盗み相手の監視を掻い潜ることしたらしいじゃないか」

「相手もまさか、同じ手でくるとは、思えないだろう」

リムル「俺も実は、アインズと同じ考えで検討していたんだ」

新八（メガネピンク）「じゃ、また同じ手で相手を騙すですね」

近藤（女）「ただ、メンバーは同じ人はできないからアインズ殿が決められないわね?」

未来「ふん!!」ドリルパンチで近藤の腹を殴る

近藤（女）「あはくくん!!」直撃  
?!?!?!



調「あのゴリラはマジでムカつく!!! (怒)」

樹「いつか東京湾に沈めます!!! (怒)」

杏「どれだけ怨みをもっているのかしら? (汗)」

デミウルゴス「メンバーは私が決めておきます」

「それと桂殿達は、別行動をしているターニヤ殿達と一緒に行動して下さい」

「相手の拠点を探る為に」

アルベド「私達はアインズ様の護衛に入る為、ここを動けません」  
「生徒会を司令室を代わりに」

ベニマル「私達もリムル様の護衛に入るから司令を送るわね」

桂(ツラ子)「ならば、我等は敵の本陣を探し出して元の姿に戻る為  
に行動を開始するわけわね!!!」

神楽(漢)「ならば、今は同士として同じ敵を討伐するぞ!!! 桃園の誓  
いだーーー!!!」

といいながら土方を丸焼きを開始する

土方(豚肉)「またコレ!!!?」 丸焼きにされて嫌がる

翼(男)「待っている!!! 織田信長と曹操!!! その首取らせてくれる!!!」

シノン(男)「敵は本能寺にあり!!!」

リーファ(男)「見ていて下さい!!!親方様!!!天下に三旗を上げましょ  
う!!!」

新八(メガネピンク)「コレ、大丈夫なんですか・・・?」

若葉(男)「わからん・・・」

次回に続く

オマケ限目その8 街中で色々やらかすAチーム

デコボツコのアジト

プルルルと着信が鳴り響く

ガチャ

デコボツコの残党リーダー

「何故、あなたがここに連絡をするのですか？」

??? 「少し厄介な展開が起きまして敵があなた方のアジト探しているのです」

デコボツコ 「あなたが情報を漏らしたのでは、ありえませんか？」

??? 「いいえ、それはありません、まだ正体をバレていませんから」

デコボツコ 「では？」

??? 「ええ、敵はこちらのアジトを探して元に戻そうと動いています」  
「ですので、相手の策を利用して学校側の方に襲撃者を送って下さい。  
彼らに混乱させるのです」

デコボツコ 「なるほど、わかりました。あなたに不満を持つ者を  
送って襲撃させればいいのですね？」

??? 「そうです。その方が都合が良いので」

街中

アスナ(男)「ああ〜！やってられないだぜ？ せつかく復活したのに、キリ子ちゃんと離ればなれに成るなんて(泣)」  
「オマケにターニャちゃんも別行動に行ってシヨツクだぜ？ でも響ちゃんがいるからいいんだぜ??」

未来「響に近ずいたら、ビームを撃ちますよ(殺)」

リズベツト「なんであたしがこんな役するのだろ？」

クリス「それはあたしのセリフだ!!!」

シリカ「リズさんもクリスさん喧嘩しないで下さい・・・(呆)」

銀時(女)「まったくだ、あの骨がチームを振り分けられてこうなっただらろ」

ちなみに編成されたチームは

Aチーム

銀時

アスナ

リズベツト

シリカ

シノン

アリス

ダグネス

響

クリス

未来

翼

雀

翼（男）「シット!!! 敵の探す役を外れるなんて!!!」

響（男）「いや〜〜! 翼さんがこんなオツサンキャラに変貌するなんて〜」虚ろな目になっている

雀「響さん、現実逃避しないで下さい・・・」

クリス「つーか、なんでお前もいるんだ?」

雀「実はメブが・・・」

回想

芽吹（男）「雀が学校の中で怠けるより、囿役でコキ使う方があいつは、役立つぞ」

現在

雀「んな事を言うんだよ!!! (泣)」

リズベツト「当然ね、あんたはすぐ逃げるか隠れるのどっちかなのよね」

雀「だって!!危険な事が怖いんだもん!!!」

翼(男)「甘えるな!!!!そんな軟弱はこの龍の目の如く右目を抉りとつてくれる!!!」六爪の構えしている

雀「ギャー……(泣)」

リズベツト「ちよつと!!?止めなさい!!!」

未来「翼さんは右目があるでしょ!!?」

翼(男)「確かに右目があるが代わりに別の物を取った」

銀時(女)「おい、まさか……(引き)」

翼(男)「取ったどー……!!!  
(●●ポ)「ナニを上に掲げる

クリス・リズベツト・銀時(女)

「何、取ってるんだー……!!!」「ツツコミ

響(男)「翼さん!?何、とんでもない物を取ってるんですか!!?」

雀「まさか、食べたんじゃ……(汗)」

翼(男)「安心しろ代わりに神楽が食べた」

銀時(女)「あげるな!!! (怒)」

翼(男)「俺は桂殿に色々学び、XVにあったあのクソジジイの洗脳  
ぽいのは桂殿のお陰で解きそして!!風鳴を内部を乗っ取り天下に知

らしめ、攘夷を興す!!!」

銀時(女)「完全にツラの仕業で別の意味で、上書きされて洗脳を受けてんじゃねーか!!!」

響(男)「でも、それであのお祖父さんを失脚をさせれば、色々と楽で良いね♪」

未来「私もそれが良いね♪」

クリス「原作が終わるわ!!!」 ツツコミ

銀時(女)「しかも、自分の所の親父の政府の所にも乗っ取る気満々じゃねーか!!!」

リズベット「とりあえず、桂さんの洗脳が含まれてるけど、神楽の三国志が混ざってわね(汗)」

シリカ「シノンさんは止め・・・」 スドーン!!! ヘカートを撃ち出す

シノン(男)「俺の後ろに立つな!!」

シリカはシノンのヘカートの銃弾により気絶

リズベット「あんた!!! ゴル●13の影響がでかすぎよ!!!」 ツツコミ

アリス(男)「やれやれだ」 フツと男前な仕草をするアリス

銀時(女)「いや、何ポーズしてるの? 馬鹿か?」 鼻をほじる

ダグネス(男)「俺にも、撃ち込んでくれ!!! 耐えてみせる!!!」

「三万でも三千でも払うので!!!」

銀時（女）「風俗みたいな事をしてんじゃね〜?!?!」

翼（男）「三万とは、鉄砲銃の事か!!?!ならばよし!!!」タオルを巻いた状態

銀時（女）「よくねーっただろが!!?!」

アスナ（男）「翼さんの攘夷活動はどうかしないとヤバイだぜ?」

銀時（女）「お前のそのだぜと?をいい加減どうにかしろ!!」

アスナ（男）「銀さんには、悪いけど俺はキリ子ちゃんとターニヤちゃんと響ちゃんしか興味ないだぜ??」

銀時（女）「ウルセー!!俺と同じ声で色々ややこしいんだよ!!!」

リズベット「言われてみれば、アスナと銀さんは同じ声だね」

アスナ（男）「おい!!ダブル●ーじやリズ達は先輩だったけど こつちじゃ俺が先輩だぜ?!?!?!」

クリス「それは言うなく〜?!?!ネタ的に触れるな!!!!」

シノン（男）「それはこつちも同じだな」

銀時（女）「おい!お前の声優ネタはこれ以上するな!!!」

しかしこれ以上事態がややこしい展開になる  
近くのコンビニから



がーッ!!

メアリー「アッ!」ジャージの姿とコンビニ袋を持っていた

銀時(女) アスナ(男)

「アッ!!」

最悪の組み合わせであった

メアリー「あら、こんな所で会うなんて(笑)」イヤミの笑いをする

アスナ(男)「それは、こちらのセリフだぜ!!」

銀時(女)「つーか、お前のその格好が気になるけど・・・」

アスナ(男)「お笑いだぜ!!!原作じゃ結構な家柄なのにその格好は?(笑)」あまりにも格好で爆笑するアスナ

メアリー「うるさいわね!!!」(怒)あんたの場合は男になっているじゃない(笑)」

アスナ(男)「フツ!残念だぜ!!!俺は男になっているけど、キリ子ちゃんも女になっているからノープログラムだぜ?」

メアリー「ぐうぐう!!!」歯ぎしりをたてる

銀時(女)「おい、お前ら声が被ってるから喧嘩は他所でやれ!!!」

メアリー「うるさいわね!!!同じ声のくせにあんたみたいなアバズレと同じと思わないで!!!」

銀時（女）「テメーにだけその格好に言われたくないわ!!!」

アスナ（男）「本当だぜ!!!何処ぞの大学生だぜ?（爆）」

メアリー「こつちに来て以来順応したのよ!!!（怒）」

「あの白い悪魔に殺されかけて・・・」

響（男）「あのこれ以上喧嘩はやめた方がいいです!!!」

???「そうです!!!喧嘩はよくありません!!!」

銀時（女）・アスナ（男）・メアリー

「「えっ!!」」

赤い髪で青いジャケットを着たゲストのアミタであった

銀時（女）「おっくい!!?テメーなんでこんな所に出てくるだっく!!?」

アスナ（男）「あんた、状況を分かっているのかだぜ!!!（焦）」

メアリー「作者が気を使かって白いアレを封印したのに!!!!（焦）」

アミタ「アッ!!!」今気づいたアミタ

しかし遅かった

上空から・・・

白い悪魔

「スター・ライトブレイカー!!!!」

Aチーム+2

「ぎゃあああああああああああ!!!」

果たして、彼らはデコボッコのアジト発見できるのか？

オマケ限目その9 町の中で色々やらかすBチーム

街中

編成チームは

キリト

リーファ

土方

切歌

調

風

樹

夏凜

九兵衛

若葉

ひなた

土方（トン）「さあ、行くわよ」ドスンドスンと歩き出す土方達  
「ねえねえ!!キリ子!!あそこでお茶にしない?このマヨネーズ井  
で・・・」

キリト(女)「そんな女はいないわよ!!」脚の裏で土方の頭を蹴る(後  
頭部)

ガッシャーン!!!

土方（豚）「キリ子・ツツコミが半端無い!!（内心怒）」井に頭を

叩きつけて言う

キリト(女)「だって、トン子はすぐ目を離すとすぐマヨネーズを取るでしょ？」JKのノリをやっている

風(男)「そうだぜ！」こっちも同じ

土方(トン)「そうよね、すぐマヨネーズを取っちゃうのよね・・・(内心怒)」頭に器の破片が刺さって血まみれで言う土方

キリト(女)「それじゃ、さっそく、この限定メニューを・・・」S  
AOなどのモンスター食材(モザイク付き)

風(男)「男性も女性も共通のうどんケーキを・・・」

若葉(男)「このうどんを・・・」

夏凜(男)「女性も男性も魅力的なにぼっしとサプリの山盛りうどんを・・・」

土方(豚)「そんな、男も女もいねえ!!!」4人の頭を叩きつけて、  
ツツコミ

ガツシャーン!!!

キリト(女)「ちよっと、何するのよ!!!? トン子!!!? (怒)」ガラスの器に顔が付き差さっていた(モザイク付き)

風(男)「お茶にする所で、いえこれだろ!!!? (怒)」同

キリト(女)「女の子はスイーツ好きなのは常識でしょ?」

風（男）「うどんもスイーツに入っているからいいでしょ!？」

土方（豚）「スイーツじゃないスイーツから離れた化け物、それカロリーの離れた化け物」

「後、うどんとサプリとにぼっしは関係ねえから!!」

夏凜（男）「カロリーの化け物は、あんたでしょ？」顔に器が付き差さつていながらツツコミ

若葉（男）「俺達とキリ子はナイスボデイだから、ダイエットする必要ないけど」同

土方（トン）「ハア？あんた達がナイスボデイ？笑わせないでくれよ」

「ナイスボデイっていうのはふくよかな、グラマラスバデイを言うのよテメーらっ!!」

キリト（女）「あんたのは、デブテスクボデイでしょトン子？」

風（男）「そうだぞ」

夏凜（男）「ああ、そのとおりだ」

若葉（男）「当然だな」

土方（デブ）「お前えら痩せてっからて、あんま調子に乗んなよ？（怒）」

「言っつつけど、俺が痩せたら絶対お前らより可愛いから（煽り文句）」

キリト（女）「何言ってやがる、100%俺のキリ子の方が可愛いけ

ど」

「髪も長いし、胸も大きいし、とんでもないスケベかアスナ以上にエロい事なしてくれるから（煽り）」問題発言

風（男）「何言つてやがる、俺達の方が100%イケメンな男だろ？」  
「女にモテモテになるぜ？（煽り）」

土方（トン）「俺が男だったらテメーらみたいなアバズレとクソガキ絶対いかないから、100%トン子の方に行くから（煽り）」

キリト（女）「上等よ!!! テメーコンチクショー!!!」  
「じゃあどちらがモテモテになるか勝負よ!!!（怒）」

土方（豚）「逆ナン勝負で決着つけてやるよ!!!!（怒）」

風（男）「上等だ!!!」

夏凜（男）「完成型の俺がナンパで勝負した事を後悔させてやるよ!!!!」

若葉（男）「俺は女にモテモテだから俺が優勝だ!!!」

5人は、検討違いな勝負に発展してしまった

樹「ちよ!?!お姉ちゃん!!!何処に行くのよ!!!」

九兵衛（男）「夏凜ちゃん!?!君も何処に行く気だ!?!」

ひなた「若葉ちゃん!?!ナンパさせるのは私ですよ!!!」まったく、関

係事を言うひなた

樹「ひなたさん!? そうゆう問題じゃないですよ!!!?」

リーファ(男)「姉上に続いて、拙者も行くでござる!!!」こつちもナンパを開始しようとしていた

切歌(男)「キリトさん、自分が完全に女性になっている事に気づいていないデース(汗)」

調「うん、切ちゃんも気づいているけど、土方さんもナンパに行くほど、女性化になっちゃったね(汗)」

樹「切歌さんも、調さんも、ウチのお姉ちゃんと同じ性別の変化に気づいていたのですね(汗)」

キリト達の変化に少し戸惑う樹達

九兵衛(男)「だが、キリト君達が性別の問題でうまくいっている事は少し成功しているな」

ひなた「リーファさんは少しズレっていますけど(汗)」

リーファ(男)「本当は政●になりたっただけど、翼さんに勝負して負けたから代わりに幸●にジョブチェンジにしたから!!」

切歌(男)「そんなんで、いいんデスカ!!?」

調「翼さんに勝負するって、凄すぎです(汗)」



樹「若葉さんが参加しなくて良かったですね。ひなたさん……(汗)」

ひなた「ええ……(汗)」

しかし、そこへ……

プルルルっ!!!

ひなた「はい、こちらBチーム」

「えっ!!?ラムさんとレムさんが襲われた!？」

樹「えっ!!?」

切歌(男)「ナンデスとっ!!!」

調「そんな!!?」

九兵衛(男)「馬鹿な!!?」

一体何が起こったのか？

次回に続く

ちなみにナンパしていた奴らは……

クライン(オカマ)「可愛いけど、また今度ね？坊や達(風達)」

エギル（オカマ）「失せなさい!! ブスデブ!!!（豚方）」

綺礼（女）「少女よ!!! 私の麻婆を食べよ!!!!（キリト）」

キリト（女）「・・・よく、考えたらナンパできる人数少なかったの忘れてた」綺礼から逃げてきた

土方（デブ）「・・・考えたら今、デブなの忘れていた」フラれてシヨックした土方

風（男）「チクショー!!! あんたより絶対にモテモテになるぜ!!!」

キリト（女）「キリ子の方がモテる事を教えてあげるよ!!!」

土方（トン）「ほざけ、お前らみたいなアバズレは見捨てられて最終的に人は皆、トン子の優しさを求めて帰ってくるんのよ!!!」

まだ、やっていた

ちよつこと、銀パチ先生

銀時「はい、今回は、作者の代わりにこの話の疑問について教えるぞ」

「まず、最初はペンネーム、ドリルクラッシュヤーさんのお便り、（なんで、未来や樹ちゃんに調ちゃん達が胸について激怒したのか？教えて下さい。）」

「はい、教えます。まず樹から原作の勇者部ぶにつと2巻で、友奈が一時的に東郷が離れた事で幻覚を起こして樹を東郷と間違えてるんだ

よ」

「ちなみに、友奈は、胸で樹を東郷と違う事によって、樹がキレって、いたんだと」

「ちなみに、杏と珠子の胸のサイズで樹は学習したらしいんだと」

新八「見も蓋もないですね（汗）」

銀時「次に、調は翼と寝泊まりで胸の大きさの話でキレた設定に作者が調整したらしい（XD）」

新八「えっ！そこだけ、作者が考えていたのですか？」

響「だから、近藤さんが宝塚の女性の時に樹ちゃんや調ちゃん達がキレたんだねえ」

銀時「作者が面白く調整したらしいわ」

「後、ゆゆゆいが二周年の時に友奈ズの二人がドレスの時に胸が若干大きくなっていたらしい」

「未来は、胸と全然関係無いけど」

未来「納得できない!!!」閃光を発射

銀時・新八

「ぎゃああああああああああああ!!!」巻きぞれ

オマケ限目その10 街中で色々やらかすCチーム

Cチームのメンバーは

近藤  
沖田  
新八  
お妙  
神楽  
友奈  
東郷  
園子  
高嶋  
千景  
珠子  
杏  
マリア  
奏  
イリヤ  
ミュ  
クロ

生徒会室内

アインズ「二人が襲われただど!？」

デミウルゴス「はい、アインズ様、敵はこちらの警戒網に引っ掛か

りを抜けて簡単に潜入してきたのです（汗）」

シユナ「俺のスキルの索敵を抜けて、ラムさんとレムさんが襲われたようですね・・・（汗）」

リムル「シユナのスキルは信用ができる能力だけど、それを簡単に潜入してくる敵は厄介だな・・・（汗）」

アルベド「わたくしが見た時には・・・（汗）」視線を逸らす

ラム（男）「ガツチーム!!!」筋肉マッチョになって肉をかぶり付きながら食べている

レム（男）「オーマイガー!!!」同

スバル「二人が見る影もないな（汗）」

エミリア「二人共、凄い食べてぶり・・・」

パツク「キャラも別キャラになっちゃったね」

アーチャー「私が見た時に二人は襲われて、デコボツコの襲撃犯を囚れようとしたのだが、自爆して聞き取りできなかつた」

アインズ「そうか、こうなるとアジトを搜索しているチームが不安だな・・・」

ちなみに搜索チームDは

ターニヤ魔導大隊

ケロロ小队

電王組

フェアリーテイル

防人（雀不在）

桂

エリザベス

月詠

ゴブリンスレイヤー組

アウラ

マール

カズマ

めくみん

さらに

生徒会の司令チームは

アインズ

アルベド

デミウルゴス

コキュートス

シャルティア

スバル

エミリア

ラム

レム

リムル

シユナ

シオン

ベニマル

ゴブタ  
リグルド  
士郎  
セイバー  
アーチャー  
ルーラー  
ジーク  
アストルフオ  
モードレッツド  
亜弥  
ユイ  
セレナ  
モア

モア「犯人はこちら警戒網を避けてお二人を襲わさせていたようですね、てゆーか、神出鬼没？」

アインズ「敵はこちらの警戒情報を把握して襲撃したらしいな(汗)」

ベニマル「そう言えば、ランサーの姿が見えないようですねえ？」

アーチャー「ランサーはここ最近、新しいバイトに行つててここにはいない」

「ランサーはこの事件のかなり前から、バイトに行つてて事件の容疑者からかなり離れている」

「姿が見えないといえ、ウチのマスターだけだ」

士郎「遠坂が？」

アインズ「そう言えば、私も彼女の姿を見ていないな・・・」

アーチャー「事件発端の時から姿を見ていないからな、連絡しても、返事が返ってこないのだ」

リグルド「まさか、彼女が今回の黒幕？」

リムル「いや、彼女が犯人なら彼女のうっかり癖が残るはずだ」

士郎「酷いですね・・・(汗)」

町中

東郷「友奈ちゃんとデート？・デート?!?!」ルンルン気分でデートする東郷

千景(男)「高嶋さんとデート？・デート?!?!」同

近藤(女)「お妙さんとデート？・デート?!?!」同

お妙「近藤さん、手を繋ぐ事したら、腕をへし折るかその胸を私によこせ(脅迫)」

新八(メガネピンク)「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(無言)」

マリア「復活したのは、いいけど・・・(汗)」チラツと横の相手を見る

奏(男)「真実はいつもひとつ!!!」



クロ（男）「セリフがあれだけだからな・・・（汗）」

イリヤ（男）「いったい、どんな事したらあんな姿になるんだろ？  
（汗）」

??? 「そこは気にする、必要ないぞ！イリヤ君」

奏の髪の中から弦十郎が登場

マリア 「司令!!!?なんでそんな所に出てくるのですか!!!?」

弦十郎 「性別の受ける前に覇気で防御したら、目玉●●になっ  
たんだ（ゲゲゲの●●郎）」ちなみにアニメ5作目の状態

ミュ（男）「作者がボンボンファンでしたからね（汗）」

新八（メガネピンク）「今、いますか？その情報？」ツツコミ

弦十郎 「私はこの姿では、戦つえないのでサポートするぞ！」

珠子 「タマ達にとって複雑な状態だけど？」

杏 「タマツち先輩!!!それは一応言っちゃ駄目です!!!（汗）」ツツコミ

神楽（男）「安心しろ!!例え魏が巨大だとしても、呉と蜀が連合を組  
めば!!!勝てる!!!」

新八（メガネピンク）「神楽ちゃん!!!それは前にやったネタでしょ  
!!!」ツツコミ



珠子「いや！あの白いのと翼のオッサン姿でやっていたんだろ!!？」

イリヤ（男）「創造したら、気持ち悪い……（汗）」

ミュ（男）「イリヤ！気持ち悪いのであれば、私の胸に飛び込め!!!」  
ふんふんと興奮するミュ

東郷「友奈ちゃんも私の胸に飛び込んでいいわよ!!!」  
ふんふんと興奮する

千景（男）「高嶋も俺の胸に飛び込んで来てもいいぞ!!!」  
同

近藤（女）「お妙さんも飛び込んで……」

お妙「誰がするか!!!」  
近藤を顔面殴る

近藤（女）「ゴホオ!!!」  
ぶっ飛ぶ

新八（メガネピンク）「駄目だこりや……」

神楽（男）「ムシャムシャ!!!」  
何かを食べていた

新八（メガネピンク）「神楽ちゃん何を食べているの？」

神楽（男）「翼姐の●●ぽ！」

マリア「何、食べているのよ……!!!?」  
（驚愕）

新八（メガネピンク）「神楽!!!?またそれを食べてったの!!!?」

神楽（男）「父の生と母の形見!!!捨てるべからず!!!」

マリア「それ、翼のよーーーーー!!!!!!」(怒)

プルルルルルツ!!!!

新八(メガネピンク)「はい、こちらCチーム、えっ!アジトを発見!!?」

ついに敵のアジト発見したメンバー達、果たして元に戻るのか!!?

ちなみに、

沖田と園子は寝ていた

沖田(女)「次回を待つて~~~~!!」

園子「寝て待つて~~~~!!ビュオオオオオオーーーー!!!」

寝言です

オマケ限目その11 潜入前に通路確保を確認しよう

デコボツコのアジト（倉庫外）

ターニャ「ついに見つけたぞ!!! 敵のアジトを!!!」デコボツコの敵襲をしながら攻撃するターニャ達

ヴィーシャ「少佐!! 他の皆さんもここに集結の事です!!!」

ヴァイス（オカマ）「少佐?!!! 部隊はいつでいいですよ?」くねくねしながら準備するヴァイス達

ゴン!!! ゾン!!! ゾン!!!

ターニャ「キモいから止める!!!」（冷汗）「ヴァイス達のあまりにオカマ度に鳥肌を覚えるターニャ  
ちなみにヴァイス達は拳骨で殴っていた

ヴィーシャ「私はあまり、気にならないですけど?」以外にタフだったのは彼女だけ

ターニャ「.....（恐ろしい子!!?）」ガラスの仮面の顔

モモタロス「オラオラ!!! 最近暴れなかったからストレスがたまっていたから、たつぷり暴れて貰うぜ!!!」モモソードで切りまくる

ズバツ!!!

デコボツコの信仰者「ぐはあ!!!」

ウラタロス「ぼくとしては彼女達が男になったことに怒っているんだよね」ウラロッドを振り回す

バシツ!!!

デコボツコの信仰者「うわーーーーー!!!」

ナツ「久しぶりに大暴れだ!!!」火竜の鉄拳で殴りまくる

バキツ!!!

デコボツコの信仰者「あちゃー!!!」

ルーシイ(男)「元に戻せ!!!こらー!!!」(怒泣)「男になっても納得出来ず鞭を振りまくる泣きながら  
ビシビシ!!!

グレイ「凄い迫力だな(汗)」

ジュビア「ルーシイさんがここまで怒るなんて、思ってもいませんでした(汗)」

エルザ(リアル)「what?」突っ立っているだけ

ウエンディ「エルザさんはリアルで戦力外ですね(汗)」

ガジル「その分、俺達が大暴れだぜ!!!ギヒツ!!!」

リリー「このまま敵のアジトを制圧をするぞ!!」

ゴブリンスレイヤー（女）「ゴブリンは皆殺しだ!!!!」（殺）

神官「ゴブリンスレイヤーさん!!!相手はゴブリンじゃないですけど!!?」

エルフ「いいえ!!!あのゴリラを女ゴブリンに変える奴らを皆殺しよ!!!（怒）」まだ根に持っていた

ドワーフ「胸板の娘は災難よろしく」

リザード「然りに、銀時殿も女になって苦労してようですな〜」

二人はそんな他愛ない会話をしていた

神官「現実逃避しないで下さい!!!!」ツツコミ

デコボッコのアジトの別の入り口

デコボッコの信仰者「奴らがここまで来ている!!!何としても食い止めるのだ!!!」

ドゴーン!!!!

翼（男）「この俺を止める事は出来ないぜ!!!!レッツパーティー!!!!」扉を破壊して突入する

神楽（男）「我らを再び男にした報いを今、示すのだ!!!!」

リーファ（男）「うおー！！！！」

デコボッコの信仰者「ぎゃあああああ！！！」

桂（ツラ子）「ふははははは！！！！レッツツパーリイ！！！」

マリア「じゃないわよ！！！！このボケ！！！！（激怒）」飛び蹴りを放つ

桂（ツラ子）「ぶはッ！！」後頭部に直撃

「な、何をするのだマリア殿？」

マリア「あんた！！！！白いペンギンモドキに前の話でベッドの上でとんでもない性的な関係を発展したわね！！！」

桂（ツラ子）「ペンギンモドキではない！！！！エリザベスだ！！！！」

「エリザベスと翼殿の男女の關係に首を突っ込みに水を指す気などない、エリザベス雑食系なのでな」

「ちなみに俺は未亡人にしか、興味など無い！！！！」

クリス「雑食の問題じゃないだろう！！！！」ツツコミ

翼（男）「お前達何を漫才をやっている！？敵をレッツツパーリイだ！！！！」

銀時（女）「だからハイスペック過ぎだろ！！！！」（汗）」

「やっぱり女だった奴らが一層に男前になって俺達が男だった前より男前じゃねえか！！！！」

銀時が喋っている間にデコボッコ達を一掃している女だった男達

九兵衛は早業で敵を刀で素早く切り裂く



月詠はクナイと格闘戦で対応していた

アスナは細剣で素早い連続突きで一掃する

神楽は無双のような感じで敵を一掃していた

翼はバサラのように敵を真上に吹き飛ばす

ちなみに神楽と翼が色々ヤバイ

ケロロ「ゲロ〜、我輩達が侵入経路確保している間にヤバイぐらいになっているであります・・・(汗)」

ギロロ「俺達の出番があまり無いけどな・・・(汗)」

芽吹(男)「所で本部が襲った犯人は？」

新八(メガネピンク)「残念ながらまだ見つかっていません」

アーチャー「だか、敵は必ず何処かに表れるはずだ」

土方(豚)「ともかく!!これ以上女どもに手柄取られる訳にはいかね!!!」  
「俺達も行くぞ!!!まん選組出撃だ!!!」

ズボツ!!!

亀裂ができた傷口に飛び込んだ土方であったが横向きでにしか入れない入り口を横向きで入ろうとしたら、腹のど真ん中にはまった  
しかも両手両足が短い為何一つ届かなかった

土方（デブ）「……………ここは俺が死守する、後は俺に任せて先に行け」何もしていないのに口から血を吐く

銀時（女）・キリト（女）

「どこにだああああ!!!」

銀時（女）「テメーロー!!!またはまったじゃねえか!!!」

土方（デブ）「オ：俺はもうダメだ、自分の身体の事は自分が一番よくわかる構わず、行け」

銀時（女）「だからわかってねえくくだろ!!!わかってねえくくからハマったんだろ!!!」

「テメーローがそこにはまったって行く所にもいけねーっつてんだろ!!!」

ハッピー「ワア!?落ちついてナツ達が別の入り口を破壊しているからそつちにいけば大丈夫だよ!」

シャルル「しかも2つもあるはずよ」

響（男）「じゃ、そこにいけば…………」別の入り口の方に向くと

土方と同様に溝にはまったクリスと東郷のメガロポリスの巨乳の二人であった

クリス・東郷

「は…………はまっちゃいました♪てへぺろ♪（汗）」



カズマ「え・・えツ~~~~~~~~~~~~!!?!」その人物を見て  
驚愕をする

一体何を見たのか!!!?

とある場所

ランサー「いや！今日のバイトも疲れたぜ♪」

「帰りに煙草でも買っておこうと、ん？」何かに気づくランサー

「なんだこの分厚い扉は？」

ランサーが見つけたのは何かの倉庫で嚴重に固く閉じた扉であつ  
た

ランサー「なんかさつきからドンドンと叩く音がするな？」

しかしわずかに空いた穴を見つけて穴を覗くランサー

ランサー「な!!? お前は!!!?」

「へ? ギャあああああああああああ!!!」

一体ランサーは何見たのか?!!!?

そして、ランサーが死んだ!!!?

この人でなし!!!!

次回を待て

オマケ限目その12 押しても引いてもダメなら犠牲者を出せ

コンボイ「前回のビーストウォーズは・・・」

クリス「胸が挟まった!!!」(泣)

土方(デブ)「豚の丸焼きになってしまおう!!!」

桂(ツラ子)「ツラじゃない!!!! ツラ子だ!!!!」

翼(男)「行くぜ!!! 野郎共レッツパーリイ!!!!」

銀時(女)「かめ●●波—————!!!」

ガトー「ソロモンよ!!! 私は帰ってきた—————!!!」

アーチャー「ヒンジが—————!!!」

メガトロン「チョンマゲかよ!!!?」

新八(メガネピンク)「全然違うわ~~~~~!!!!」ツッコ

ミ

夏凜(男)「何、ビーストウォーズの人とガン●●の人が出てきているのだよ!!!」(怒)「ツッコミ」

クリス「前回の話にそんな会話はなかったわ!!!胸が挟まったこと以外だけど」挟まった状態でツツコミ

前回の話はデコボッコのアジトを発見したのはいいのだが、土方・クリス・東郷のデブとメガロポリスの胸を詰まらせてしまって大変な状況になってしまった

銀時（女）「テメー……ら!!!わかってねえからハマったんだろ!!!?」

クリス「こんなことならシノンと一緒に狙撃担当にしとけばよかったです……(汗泣)」

東郷「ぬ……抜けない!!?(泣)」

土方（デブ）「ぬオオオオ!!!」両手両足が届かないのに必死に抗う土方

アキラ（男）「早く出るよ!!!このデブ!!!」

土方（デブ）「テメー……!!!このクソ女神!!!帰ったらぶつ殺すぞ!!!(怒)」

アウラ（男）「マーレ!!もつと押して!!!」土方を押し出す右側

マーレ（女）「分かった、お姉ちゃん!!!」同

タママ「早く出る!!!コラー!!!」同

ドロロ「これはきついでござる!!!」同

沖田(女)「オーエス!!オーエス!!」反対側で土方を押し出す沖田(左側)

ダグネス(男)「ああ!!!私もあのような仕打ちを受けたい!!!」沖田と同じように押しして呟くダグネス

土方(豚)「テメー……ら!!!左右から押し出すな!!!プレスされて潰されるわ!!!」(怒)

響(男)「クリスちゃん早く出て!!!」クリスを押し出す響(左側)

クリス「痛い痛い!!!ゆっくり押ししてくれ!!!」(泣)

切歌(男)「調も押すデス!!!」同

調「う……う……ん!!!」同

翼(男)「最後の手段としてその胸を切り押すからな!!!」六爪をスタンバツていた(右側)

クリス「ぎやあ……!!!」(泣)

未来「そして!!!その胸を私に分けてくれ……!!!」元気玉を生み出すポーズ

クリス「やめろ……!!!」(泣)

友奈(男)「東郷さんの方も押し出すのきつい!!!?」



東郷「友奈ちゃんに強く押し出すの気持ちいいわ!!!」(喜)

夏凜(男)「喜ぶな!!!」ツツコミ

風(男)「相変わらずこのメガロポリスはでかすぎだろ!!!」

芽吹(男)「早く抜け出してくれないと出番が無くなるぞ」

雀「東郷さん!!!早く出て!!!あたしの所に敵がどんどん来るから!!!」  
(泣)「雀だけ敵がくる所に出てしまった

神楽(男)「おのれ!!!孔明の罠か!!!?」

夏凜(男)「孔明の罠じゃ無いけど!!!」ツツコミ

それから30分後

ターニヤ「やっと来たのか!!!?」

銀時(女)「このデブと無駄乳の二人のせいで遅れた」

土方(デブ)「ウルセー!!!」

東郷「すみません……」

クリス「ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!  
ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!ごめんなさい!!!  
(泣)「何故かクリスだけボロボロであったしかも土下座をしながら

翼(男)「遅れてしまって、敵を排除に手間取ってしまった」と言いながらクリスの着ていった服らしき物があったししかもズタボロに

響(男)「……………」  
クリスに何があったのかを知っているがあまりにも思い出したくなかった為、無言

お妙「でも、やっぱり銀さん達は美味しい所だけ、持っていくのね？」

銀時(女)「ウルセー!!」

キリト(女)「女の私達が役に立たないと思っているのかしら?!?!」

近藤(女)「そうよ!!お妙さん!!!私達は色々頑張ってきたのよ!!!  
(汗)」

セイバー(プロト)「いやいや、三人が挟まったせいで遅れたのですから!!!  
(笑)」

夏凜(男)「否定にできないな……………  
(汗)」

神楽(男)「それより、お腹が空いたアル」

翼(男)「ならば、俺の金●を食え」モゾモゾと金●を差し出す翼

新八(メガネピンク)・マリア・クリス・夏凜(男)

「「出すな—————!!!」  
(怒)」「ツツコミ

奏（男）「それじゃ、俺のチン●を食えよ」取り出す

マリア「出すなッて言ってるんだろが!!!こら!!!」キレた

「私達のメンバーは全員男になるとチン●を差し出すの!!!あん!!!」チンピラ風

クリス「落ちつけ!!!? キャラ崩壊してるぞ!!!? しゃべり方がおかしいから!!!? (汗)」

アスナ（男）「安心してくれだぜ? マリアさん、俺のチン●は取り出す事はできないが金●は取り出す事ができるのだぜ?」金●を取り出す

アリス（男）「私も取り出す事ができるんだ」同

リーファ（男）「取ったどーーーーー!!!」

シノン（男）「俺も取ったどーーーーー!!!」

桂（ツラ子）「ツラ子は元から取ったどーーーーー!!!」

ダグネス（男）「俺も取ったどーーーーー!!! (喜)」

新八（メガネピンク）「だから取るなーーーーー!!! (怒)」ツツコミ

セイバー（プロト）「あははは!!! 困った人達ですね」

士郎「……………」

アーチャー「どうした？衛宮士郎？」

士郎「いや、なんでもない」

とそこに

ズドン  
!!!!

銀時（女）「な・・・なんだ!!？」

クライン（オカマ）「ぎゃあーーーーー！！！！」

エギル（オカマ）「ぐはーーーー！！！！」

アスナ（男）「エギルだぜとクラインだぜ!!！」

新八（メガネピンク）「いやいや!!?言にくい言にくい!!」ツツコ

ミ

士郎「とゆうか、二人がぶっ飛んで来たんだけど？」

??? 「ん？士郎達もここに来たのか？」

そこに現れたのは黒いオールバックをしてグラスンをかけて黒いTシャツを着て赤いジャケットをかけフル武装を男が立っていた

士郎「どちら様ですか!!？」

凜（シュワ）「私です、遠坂凜です」



カズマ「するな!!!」

ケロロ「敵のリーダーはもうターニヤ殿が逮捕しているのであります」

ターニヤ「性別を変えられた者達を元に戻せ!!」リーダーに尋問をしていた

デコボツコのリーダー「ふふふふふ……!!」

「無駄ですよ?私がかつての技術のある人に提供をしたので、私はその恨みを返しただけなので……」

土方(豚)「何!!?じゃ誰だ!!?」

士郎「危ない!!!ロー・アイアス!!!」宝具で防ぐ

ギンツ!!!!

アーチャー「なっ!!?」本人が狙われていたことに気づいていなかった

???「何!!?」防がれて驚く

士郎「やはり、犯人はお前か!!!」

「セイバーーーーー!!!!」  
（プロト）」

続く

オマケ限目その13 人は忘れた頃に息の根を止めに来る(殺しに)

### 前回の話

デコボツコの拠点が発見をした面々は元の姿に戻す為、デコボツコ達を撃退をして敵のリーダーに接触してが本当の敵が現れた  
それもセイバーが………

モードレッド(男)「ま・まさか!?父上が・!!?」

アーチャー「私でも予測していなかったとはいえ、まさかセイバーとは!!!」

凛(シユワ)「ターゲットを捕捉!!! (殺)」

イリヤ(男)「えっ?!?!凛さんこの状況で!!! (汗)」

ミュ(男)「よほど胸を取られてチン●だけ付けられて色々壊れているのだから…… (汗)」

クロ(男)「でも、どうしてお兄ちゃんだけ、セイバーの正体を見破ったの!!!?」

セイバー(プロト)「それは私も気になっていた」





未来「いや、ただのアホですよ」

ターニャ「こいつはマジか？（汗）」

キンタロス「でも、なんでセイバーのプロトのがこんな事をするんや？」

セイバー（プロト）「それは……」

「プロトタイプのアニメをして欲しかったからだ!!!」

銀時（女）・土方（豚）

「「どうでもいい話じゃねえか~~~~~」  
（激怒）「飛び蹴りツツコミ」  
!!!!

セイバー（プロト）「ぐは~~~~~!!!」吹っ飛ばれた  
「プロトのアーチャーが「いつになったら、綾香と会えるのだ!!?」と言っていたし、マナカにいたっては・「私のセイバー?、いつになったら私の出番がくるの?」と愚痴ってきているのだ!!?（泣）」

新八（メガネピンク）「そこは原作者に言え!!!」ツツコミ

セイバー（プロト）「だが!!私には強い同志がいる!!!出てきてくれ!!!」

セイバーの号令で出てきたのは  
首を無くした男と中年の男の二人



調「あの人だけ（ハンス）、怨念が入っているのですけど（汗）」

雀「なんで、石鹼と洗剤？（汗）」

カズマ「あの二人について説明すると・・・」

そこからはカズマが知っている範囲の説明を受ける

ベルディアはアクセルの近くにある、廃墟の城を根城にしていた  
が・・・

めぐみんの爆裂魔法の練習代にされて近所迷惑的な行為をしてい  
た

怒ったベルディアがダグネスに死の呪いを浴びさせ1週間以内に  
城にこいと宣言したのにアクアが空気を読まず呪いをあつさり解い  
てしまった

千景（男）・切歌（男）・キリト（女）・銀時（女）・ルーシィ（男）

「うわ~~~~~~~~」  
空気を読まない行為にゲームの王道を台無ししたことにドン引きを  
した

さらにベルディアの城にめぐみんの爆裂魔法の迷惑行為と共犯し  
ていたアクアと近所迷惑は続いていた

再び怒ったベルディアがダグネスの呪いがあつさり解いていたこ  
とに驚き、アクアの空気読まない発言をしたこと（煽り言葉と嘲笑い  
で）

切歌（男）「アクアさん空気を読むデックス!!（怒）」文句を言う

キリト（女）「ゲームの王道を台無しにしないでよ」苦情を言う

千景(男)「事情を知らなかった相手に嘲笑いなんてある意味で最低だろ……(汗)」フォローのしようが無い程に文句を言う

次にハンスはとある温泉地でアクシズ教(アホの水の女神)の信者達のはた迷惑な行為が原因だった

めぐみん曰く

アクシズ教の信者「この石鹸食べられるんです!!!今なら格安で販売しているんで!!!今ならポイントも付きますよ!!!」(強引)

アクシズ教の信者2「占ってあげますよ!!!貴方もアクシズ教に信者になれば幸せになりますよ!!!」(恐喝に近い行為)

めぐみんはアクシズ教の信者のはた迷惑な勧誘にハイライトが消れた眼で語る

ハンスはその勧誘に壮絶な被害者であった(石鹸と洗剤の大漁なセツトで)

エルフ「たち悪ツ!!!」ドン引き

樹「それ絶対怒っていますよ!!!」(汗)

ウラタロス「信者の人達の勧誘が原因だったらしいねえ(汗)」ハンスの状態にツツコミを入れる

ナツ「酷すぎだろ?(汗)」さすがにドン引きをした

九兵衛(男)「悪どい商売だな(汗)」ドン引き

東郷「護国思想を持つ私としては許さない行為です!!!私なら護国思想の大事差を教えます!!!」

翼（男）「いや!!!ここは防人としての在上戦場を教えるべきだ!!!」

桂（ヅラ子）「否!!!ここは攘夷志士の心構えを教えるべきだ!!!」

銀時（女）「んなもんいらねよ!!!」

アーチャー「君らも大概に一緒だろ・・・（汗）」

アクア（男）「ちよつと!!!俺が悪いのかよ!!!?」

アスナ（男）「悪いだろだぜ?」

リズベット「どう見ても悪い勧誘行為でしょ!!!?」ツツコミ

マリア「オマケに悪どい商売だし・・・」

アクア（男）「信者の皆はいい子達なんだだぜ!!!?」

クリス「いや!!!悪い勧誘を無理矢理している時点でお前が悪いだろ!!!」

アリス（男）「私としてはむしろ最高司祭と同じで殺意が湧きますけど?（殺）」

ユージオ「僕もこんな、殺意を覚えてきたけど?（殺）」

未来「私はあのクソ英雄をほごく人とXVで私を利用してクソジジイと同じで殺意を湧きますね（殺）」ギアの用意スタンバっているしかも手をポキポキと鳴らして

響（男）「怖ッ!!!?（汗）」

友奈（男）「アレ？　そういえばダグネスさんはどこの信者をやっているんですか？」

ダグネス（男）「私のはエリス教のエリス様に信仰している」

高嶋「エリス教？」

カズマ「エリス様はあそこにいる駄女神よりよほどの女神で俺が何回死んでも優しく蘇生してくれるぜ、オマケにメチャ優しいからしあそこの口の悪い駄女神よりはまだマシな方だけ、ちなみに胸パットしているけど俺は別に嫌いじゃ無いけどね、後、駄女神の後輩だけどね」

珠子「じゃ、タマもエリス教に入ります」即答

調「私も」同

樹「アクアさんの所よりそちらに入ります」同

未来「エリス様となにかしら共感が出来ます」同

胸無しメンバー達にとって、エリスに強い共感を覚える  
ちなみにほとんどのメンバーもアクアよりエリス教に強い支援を  
しました

アクア（男）「チクショー!!!」（泣）」当然の結果に泣く

土方（デブ）「バカだろ？　あの駄女神は？」

銀時（女）「どう見ても、あの駄女神が自分で撒いているんじゃないやねえ

か」鼻ほじりながら言う

セイバー(プロト)「アッ!ちなみにアクアさんが自分で仕出かした  
ことであるの二人は相当恨みを持っていますよ。カズマさんと一緒  
に・・・」

カズマ「なんでだー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!?」ツツコミ

アクア(男)「カズマも魔王軍の幹部達を倒したからだろ!!?」皆に文  
句を言われてカズマに文句を言う

カズマ「俺はベルディアは止めをさして無いけど、ハンスはある意  
味道ずれだっただろ!!?(汗)」

「つーかッ!!ほとんどを倒したのはアクアだろ!!?(汗)」アクアに擦り  
付けた

セイバー(プロト)「ほとんどの原因はお二人の仕業ですけどね」

「私の所に愚痴っていましたから」

「さあ!!お二人共、今こそ長年?の恨みさらしてあげるのです!!!」

と、そこへ・・・

??? 「ちよつと待った!!!」

アーチャー「なッ!!お前は!!!?」

士郎・アーチャー・イリヤ(男)・クロ(男)・凜(シユワ)

「!!!ランサー・さん!!!?」  
「!!!」

ボロボロの状態でここまでやって来たランサーだった



ランサー「お前ら……こんな下らない事をするな……!!! (汗焦)」  
息を切らしながら何かに焦る

士郎「どうしたんだ!!?ランサー!!? (汗)」

アーチャー「傷が深いぞ!!!?」

ランサー「おい!!!そのセイバーのプロト……!!!テメーどんでも  
ない事をしやがったなツ!! (怒)」

セイバー(プロト)「えっ?!?なんで!!!?」

ランサー「アイツをあんなどころに放置したから、こっちは死ぬ思  
いして逃げてきたのに追っ手きやがったぞ!!!?」

新八(メガネピンク)「えっ?誰を? (汗)」

その時

ゴゴゴゴゴゴゴツ  
!!!!!!!

ランサー「きたー……」  
!!!!?

ドゴツーン  
!!!!!!!

黒いビームが撃ち込んできたのであった

ベルディア「こっちこいよ!!!こっちこいよ!!!こっちこいよ!!!  
こいよ!!!こっちこいよ!!!……」  
「巻きぞれ





## チキチキデッドエンドレース

パンパン!!!!

ジャガーマン「ついに始まった!!!!チキチキデッドエンドレースがあああああああああああ!!!!」

「実況はこのわたくしジャガーマンと・・・」

綺礼「言峰綺礼です」

天草「同じく天草（言峰）です」

夏凜「なんで私がツツコミ担当なのよ!!!?」ツツコミ

ジャガーマン「さあ、それでは各種選手達の自己紹介をします!!!」

凜&アーチャー組

デスマネー号2

凜「うふふふ♪正々堂々頑張ります。応援して下さい。」  
「どんな手を使っても勝つのよ!!!」（腹黒）

アーチャー「いつも道理にだな」ツツコミ

ランサー&クライン

ゲイボルカーMK-2

ランサー「勝つのは俺達だ!!」

クライン「おうよ!!!」

園子&芽吹

園子の満開時のフネ

園子「絶対勝つよ〜」

芽吹「ええ、絶対に勝つ!!!」

亜弥「園子先輩、芽吹先輩頑張ってください」観客席で応援

桂&エリザベス

カローラではない、カッターだ

桂「勝つのは俺達だ!!!」

エリザベス《行くぜ!!!》

土方&近藤

マセラティじゃねえ、マヨラティだ

土方「このレースは俺達真選組だ」

近藤「アレ？総悟は？」

アウラ&マーレ

アウラのペット

アウラ「アインズ様の為に勝利するよ!!マーレ!!!」

マーレ「うん!!お姉ちゃん」

ゴブタ&シオン

ランガ

シオン「このレースはリムル様に勝利を!!!」

ゴブタ「なんでオイラも? (汗)」

ランガ「我が主の為だ!!!」尻尾を振る

東郷&若葉

東郷の満開時の戦船

東郷「全ては友奈ちゃんの為に!!!」

若葉「そこは勇者部の皆の為じゃないのか? (汗)」ツツコミ  
ちなみに今回友奈ズは観客席で応援中

セイバー(オルタ) 悪性新宿時の私服&士郎

ゼロ時のバイク

セイバー(オルタ)「士郎・・・勝ったらバーガー1年分を」

士郎「優勝カップが聖杯じゃないと思うけど (汗)」ツツコミ

アストルフオ&ジーク

ヒポクリフ

アストルフオ「マスター!!このレースに勝つよ!!!」

ジーク「わかっている」

ルーラー&シノン

飛行機（原作でルーラーとアタランテと勝負した時の飛行機）

ルーラー「シノンさん一緒に頑張りましたよ!!!」コックピットの中で言う（運転手）

シノン「イヤイヤ、ちよつと待って!!?なんで飛行機!!?」ツツコミ

銀時&新八

スクーター

銀時「俺らのだけ普通だな」

新八「そ・・・そうですね（汗）」

神楽&エルザ

定春

神楽「優勝は私達ネ!!!」

エルザ「その通りだ!!!神楽、我々が優勝するのだ!!!」

定春「ワン!!!」

マリア&クリス

マリアのライダーギア

マリア「セレナ達の為に勝つわよ!!!」

クリス「先輩としてアタシも頑張るけど、先輩は何処行った？」

キリト&響

GGO時のバイクとブースターは響のギアを触媒

キリト「一応・・・勝つとか」

響「そうだね（汗）」視線が痛がる

観客席でアスナと未来が炎に包まれるほど応援していたから（笑）

アリス&シリカ

ピナ（今回だけクルルに巨大化のマシンで巨大化）

アリス「このレースに勝利を!!!」

シリカ「なんだか凄い事になっているけど（汗）」

ピナ「・・・」どう言えばいいのか無言

モードレッド&グレイ

セイバー（原作でモードレッドが操縦した戦闘機）

モードレッド「優勝は俺だ!!!」（コックピット）

グレイ「つーか、なんで俺？（汗）」（パンツ一丁）

客席

ジュビア「恋敵ーーーーー!!!」（モードレッドに嫉妬）





てきたんだ」ドヤ顔で語る

観客席では

貸したとある人（●ンジユ）

「ちよつと、負けたら承知しないわよ？」ビールとポップコーンを食べながら観戦

ダグネス「ハアハアハアハア!!!」変態解放気味

カズマ「つーか、なんでダグネスは参戦しているんだ？」

アクア「さあ？」

めぐみん「そもそも、ロープに縛っているのがわかりません」

翼「ちなみに作者は了承したが変形機構（人型）はオフになっているがな」

夏凜「あたり前でしょ!!!」ツツコミ

ケロロ小队

ケロロボMk-2（人型はオフ）

ケロロ「優勝は我々ケロロ小队であります!!!」敬礼

モモタロス&デネブ

デンバード（電王用とゼロノス用）

モモタロス「優勝は俺達電王組だ!!!」俺、参上する

デネブ「モモタロスと優勝する!!!」

イリヤ&ミュ&クロ

トランスフォーム

イリヤ「ナニコレ？」

ミュ「さあ？」

クロ「てゆうか、なんでバーサーカーがいるの？」

バーサーカー「●●●●●●●●――――」

バーサーカー（車に変形）

イリヤ「変形した――――!!!?」  
（汗）「ツツコミ

ハッピー&シャルル&リリー

魔導四輪（レース用兼ブースターエンジン役ナツ&ガジル&ウエン  
デイ）

ハッピー「ナツく、大丈夫？」

リリー「というより、なんでガジル達が乗っているんだ!!!?」  
ツツコ

シャルル「ウエンデイもなんているのよ!!!?」  
ツツコミ

ナツ「気持ち悪いくく!!」エンジンの振動で乗り物酔い

ガジル「は・・・吐きそう・・・!!」同

ウエンデイ「な・・・なんで・・・私も・・・? (泣)」吐きそうになりながら涙目で乗り物酔い中、ちなみに無理矢理参加させられている  
ジャガーマン「さあ、各種選手達の紹介も終わり、レースを開始します!!!」

綺礼「いい加減魔術協会も聖堂協会も財政難です。」

天草「大赦に頼めばいいのです」

夏凜「何、人の所に財政を頼むのよ!!!」ツツコミ

ジャガーマン「では、スタートです!!!!」

レース開始する

各マシンが一斉に走り出す

ジャガーマン「おーと!!!いきなりトップに出たのはランサー&クラインのゲイボルカーMk-2だ!!!」

ランサー「あははははははは!!!優勝は頂きだ!!!」

クライン「優勝するぜ!!!」ノリノリ

士郎「あいつ等!!!」

キリト「クライン、ノリノリだな (汗)」

ランサー「流石、パワーアップしたゲイボルカーMk-2だ。前よ

り性能が最高だ!!!」

クライン「このままトップだ!!!」

凜「ねえ、知ってるアーチャー？アレってね」  
「噛ませ犬よ」

凜の言葉の直後にトップにいたランサーとクラインのマシンが大爆発した

アーチャー「ランサーとクラインが死んだ?!?!?!?」  
（驚）」

ジャ ガー マ ン 「こ の 人 で な

!!!!」

天草「罨が無いとは言っていないからね（笑）」手にトラップのスイッチを持っていた（犯人）

ちなみにトラップはランサーのマシンの下から柵が飛び出るトラップを用意していた（詳しくはミュータントタートル影の敵アジトに突入する時の罨です）

さらにランサーとクラインは吹っ飛んだだけであつた

次回に続く

各順位

マリア

タママ

凜

アストルフオ  
キリト  
園子  
神楽  
沖田  
クルル  
桂  
アウラ  
シオン  
切歌  
アリス  
銀時  
ギロロ  
東郷  
翼  
土方  
イリヤ  
ケロロ  
セイバー  
モモタロス  
ドロロ  
モードレッド  
ルーラー  
ハッピー  
リタイア  
ランサー







天草「普通は違法ですが、なるほど超音波対策にイヤホンで相殺したようですね」

夏凜「でも、二人が歌いながらやっているわよ? (汗)」ツツコミ

銀時も新八に合わせて歌っている

銀時「よしこのまま2匹を追い越してトップにするぞ新八!!!」

新八「お前の母ちゃんがなんぼのもんじやい〜♪」まだ歌っていた

銀時「おい!!!? クソメガネいつまで歌っていやがる!!!?」ツツコミ

一方第2コースのはずれ

ヴィーシャ「少佐!! 間もなく選手達がここにやって来ます!!! (汗)」

ターニヤ「よろしい、愚か者が我々の贈り物をプレゼントを贈ろうか!!!」殺る気満々のターニヤ

ヴァイス「少佐!! 射撃体制整えました!!! (汗)」

ケーニツヒ「貫通術式も用意出来てます!!! (汗)」

ノイマン「だな!! (汗)」

グランツ「後は少佐の号令を待つだけです!! (汗)」

銀時達の姿を見たターニヤは……

ターニャ「有りたっけの鉛玉をブチかませ!!!」

ダンダンダンダンダンダンダンダンダンダンダンダンダンダン!!!

と一斉射撃を撃ち込む

ドガン!!!

銀時「ぎゃああああああああああああ!!?」巻きぞれ

新八「ああああああああああああああああああああ!!?」同

タママ「タマーーーーー!!!?」同

2

クルル「ああああ、やられた~~~~~!!!?」同

3

ジャガーマン「ああ〜と、ここで魔導大隊の一斉射撃の妨害攻撃に銀時選手と新八選手とタママ選手・クルル選手の3チームが法撃に巻きぞれでリタイアしてしまった!!!?」

クリス「粉クソ!!!」リフレクター展開

マリア「ハアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア」アガートラムのシールドで防御

桂「甘いわ!!!」ドリフトで回避

セイバー（オルタ）「甘い!!!」ゼロ時と同じ回避

ルーラー「シノンさん!!防御体制するのでハンドルをお願いします!!!」外に出て宝具展開中

シノン「えっ!!!?ちよつと待って・ぎゃあああああああああああ!!!?」いきなり操縦を替られ動揺するシノン

グレイ「アイスメイク・シールド!!!」氷のシールド展開



ウエンディ「~~~~~!!!」(泣)「声に出ないほどに  
堪える

スタート地点からまったく動いていなかったハッピー達

続く

順位

アウラ

アリス

桂

園子

神楽

ケロロ

土方

アストルフオ

切歌

凜

ルーラー

ドロロ

セイバー

東郷

沖田

キリト

ギロロ

マリア

モモタロス

イリヤ

翼

ゴブタ  
モードレッド  
ハッピー  
リタイア  
ランサー  
銀時  
タママ  
クルル

チキチキデッドエンドレース 3 周目

ジャガーマン「さあ!!レースは市街地から山岳森林地帯から下り坂までから激走は続いています!!!」

夏凜「アレ?そこまでの展開だったかな? (汗)「ツツコミ

天草「作者がコース設定説明を書くの忘れていましたから、作者が改めて今現在の状況を書いていたようですね」フォロー

綺礼「今現在の脱落者は4組・さて、次の脱落者は誰かな? 愉悦!!! (笑)」

夏凜「……………(キツイわね……………)(汗)「ツツコミ

アウラ「このままキープして行くよ、マーレ!!!」

マーレ「うん!!お姉ちゃん!!!」

アリス「そうは行かせません!!!!」

シリカ「アリスさん、安全と穏便に!!!? (泣)」

桂「フン!!!そうは問屋が降ろさん!!!」

凜「マズイわね!!」



芽吹「明らかに砲撃による妨害ね・・・」

ケロロ「ゲロく!!!ヤバいであります!!!? (汗)」

土方「チツ!!舐めがやって!!」

アストルフオ「いったい誰が・・・(汗)」

切歌「ヤバいデース!!!? (汗)」

凜「この攻撃は・・・」

アーチャー「ああ、やはりそう来るか!!」

クロ「ハイヨくバーサーカーく!!!」

凜「やっぱり、イリヤ達ね!!!」

アーチャー「カーニバル同様に直進で来たな!!!」

ミュ「凜さんとアーチャーさんに悪いですけど、優勝は私達です!!!」

イリヤ「・・・・・・・・・・・・・・・・」無言

???「フン!!我(オレ)のレースで不粋な真似を許さんぞ!!!肉だるま  
と小娘共よ!!!」

凜「やっぱり来たわね・・・(汗)」

壁走りして激走する英雄王



クロ「ゲツ!!?金ピカ!!?」

凜「だからどこに走っているのよ!!!?」ツツコミ

ギルガメツシュ「前回同様に悔いてやられる!!!」

しかし・・・

ガキン!!ガキン!!ガキン!!

ギルガメツシュ「何!!!?」(驚)「天の鎖の出現ポイントを妨害封鎖されて驚愕する

その人物は・・・

イリヤ「そうは問屋が降ろさないわ・・・」ルビーで妨害

凜「なッ!!!?イリヤ!!!?」

アーチャー「あのギルガメツシュに妨害だと!!!?」(汗)「

クロ「凄いわね・・・?」(汗)「

イリヤ「こんな事は想定済みよ」不敵に笑うイリヤ

士郎「アレ?何かイリヤにしては何か違わないか?」(汗)「

クロ「何かいつものイリヤとは全然違わないかな?」(汗)「

ミュ「貴方誰!!!?」







アーチャー「だが、凜、少し様子がおかしい・・・バーサーカーはそれ程スピードは無いはずなのにスポーツカー並のスピードだ!!」

イリヤ「あっ!!気づいていなかったけど、その秘密はミュがライダーのクラスカードでスピードアップしているからよ」

ミュ(ライダーにインストール)「ちなみにクロは迎撃と強化で更にスピードアップしています」

アーチャー「あっ!そうだったのか(汗)」ツツコミ

芽吹「ズルくないかな?(汗)」ツツコミ

士郎「……………(汗)」コメントできなかつた人

一方その頃スタート地点では・・・

ナツ「もう・・・駄目……………!!」グロッキー

ガジル「は・・・吐きそう……………(汗)」同

ハッピー「ナツ大丈夫?」背中擦る

リリー「エンジン掛けただけで、この様だからな・・・(汗)」同

シャルル「ウエンデーーーーー!!!?(汗)」

ウエンデイ「……………」緊急処置で顔を隠すボックスに入り  
り音声消音状態で吐いていた

ルーシイ「ウエンデイだけかわいそうね……………(汗)」同情的にツツ

ここまでの順位

イリヤ

ギルガメツシュ

イスカンドル

イリヤ達バーサーカーによる砲撃妨害で順位変動

凜

東郷

モードレッド

ドロロ

マリア

神楽

ギロロ

ルーラー

土方

ゴブタ

アストルフオ

切歌

ケロロ

沖田

セイバー

モモタロス

キリト

園子

翼

ハッピー

リタイア

ランサー

アウラ  
アリス  
桂  
銀時  
タママ  
クルル







しかしトラップは起動したばかり

凜「アーチャー、迎撃よ!!!」(汗)

アーチャー「承知した!!!」宝具で防ぐ

土方「近藤さん、俺は運転しているから、支援頼む!!!」

近藤「任せろトシ!!!」(汗)「バズーカを取り出し迎撃する

セイバー(オルタ)「土郎!!!しっかり掴まっている、飛ばすぞ!!!」バ  
イクテクで振り切る

士

郎

「お

わ

あああああああああああああああああああああゝ!!!!?(汗)  
しがみつく

響「キリトさん、私がドリルと拳で破壊するんで運転お願いします  
ね!!!!」(汗)「迎撃

キリト「何とか頼む!!!!」(汗)「必死に運転する

マリア「クリス、トラップを突破してあのクソ金ピカ野郎をぶつ殺  
しに全力で殺るわよ!!!!」(激怒)「殺」目が血走ってる

クリス「いや、だから殺つたのはあの金ピカじゃないから!!!?」(汗)  
ツツコミ

ギルガメッシュ「我は本当に関係ないのだが!!!」(汗)「ツツコミなが  
ら宝具展開防衛



ルーラー「シノンさん？何か飲み物ありますか？」自動操縦してコクピット内で寛いでいる

シノン「ランチも食べたし、コーヒーをお願いしますね」コクピット内で寛いでいます

モードレッド「良いな〜？あそこは寛いでいんなんて〜？」不満を愚痴る

グレイ「こっちは戦闘機だもんな〜？」パンツ一丁

ケロロ「我輩達は飛んで正解でありますな〜？（汗）」

ギロロ「ああ、ドロロがやられたのは痛いかな？（汗）」

その頃、

アツシュ「おう、沖田の兄貴〜!!!そろそろ「あの手」を使う時だぜ!!!」

沖田「そうだな？じゃ そろそろ土方さんを亡き者にするかな〜？」懐から携帯を取り出す

近藤「そういや、総悟の姿が全然見えないな？」キョロキョロと辺りを見渡す

土方「言われてみればそうだな？」

近藤「まあ、あんなベタなトラップでやられる玉じゃ無いからな？」

土方「うん？なんか聞こえねえか、近藤さん？」

キーンと戦闘機の音が響く

シン(DESTINY)「また戦争がしたいのかあんた達は  
別の意味でミサイル攻撃  
!!!!!!? (汗)」

アンチ「グリッドマンは俺が倒す!!!!」怪獣になって光線発射

イヤミ「シエーザンス!!!」巨大メカからのビーム発射

沖田「死ぬ、土方」ドS顔

チュードン  
!!!!!!

土方「ぎやあああああああゝ総悟、テメー~~~~~」  
(汗)(殺)「吹き飛ばされた  
!!!!!!?」

近藤「ぎやあああああああああああああああああああああゝ  
あああああああああああああああああああああああああああゝ  
あああああああああゝ  
!!!!!!? (泣)」巻き添え

沖田「これで土方さんが死んで俺が副局長の座になって近藤さんと  
肩を並ぶぜ?」(笑)「ドS顔

アツシユ「そして、俺様が次のメインだぜく!!!!」んな訳がありません  
ん

夏凜「いや、あんたの局長のゴリラも死んだわよ!!!!? (汗)」ツツコミ



夏凜・キリト・響

「納 得 と い う か 信 用 出 来 る

か  
!!!!!!  
（怒り・キリトのみ）」「ツツコミ

ジャガーマン「さあ、突然の如く現れた変態の人も混じってレースは大盤振る舞いだー」  
!!!!!!

夏凜「いや、既に混沌よ？（汗）」「ツツコミ

場所は海沿いで展開中

アーチャー「やはりカーニバルでの展開と同じのようだな」

凜「ええ、とすれば私達の予測だと・・・」

ギルガメツシュ「その通りよ、次のカーブで貰いだ!!!!」

凜「負けるか!!!!」

セイバー（オルタ）「ぬかせ!!!勝利は私だ!!!!」

イスカンドル「おっと、余の事を忘れてもらっては困るなく!!!」

ライダー「いいえ、ここで抜かせてもらいます!!!」後ろから突然現れもの凄い勢いで前の選手達を突破していく（ママチャリで）

桜「行っけーライダーー」  
!!!!!!  
（喜）（≧▽≦）b「ライダー  
と一緒に乗っている





凜「・・・何しに来たのよ? (汗)「ツツコミ

アーチャー「気にするな? (汗)「ツツコミ

士郎「ていうか、同じオチだな? (汗)「ツツコミ

セイバー(オルタ)「知るか、無視しろ」キツパリとシカトした

ちなみに

イリヤ(元祖)「きゃあああああああああああああああああああ  
バーサーカーのスピードが上げ過ぎて曲がるの忘れてた? (泣)!!!!?  
直進しか移動出来ない欠点を忘れていた

イリヤ(元祖)・ミュ・クロ

「きゃあああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああああああああ  
あああゝ!!!!!! (泣)「ドッパ〜ンと海に落ちた

更に少し前に遡る

クズ貴族2「ふうゝ!!今回は何もなくて良かったですな? (笑)「

クズ貴族1「うむ、そうだな? 毎回毎回酷い目にあつて今回はあ  
の作者がクルージングを貰うなど、太パラな事をしてくれたな?」

クズ貴族二人「あはははははははははははははははゝ!!!!!!

しかしそこへ



順位

ギルガメツシュ

凜

イस्कンダル

セイバー

園子

マリア

ケロロ

モードレッド

モモタロス

東郷

沖田

翼

アストルフオ

神楽

キリト

ルーラー

グラハム（飛び入り参加）

ハッピー

リタイヤ

ランサー

桂

銀時

切歌

タママ

クルル

ドロロ

ゴブタ

土方

アウラ

アリス

イリヤ

ライダー（突然のゲスト）

次回でファイナルレース!!!!

チキチキデッドエンドレース 5週目(終)

ジャガーマン「さあ、いよいよ最後のレースです!!!このまま一直線でゴールするのはいったい誰なのか!!!」

夏凜「私としてはさっさと終わらせて早く帰りたいわよ・・・(汗) ツツコミ

ギルガメッシュ「フン、この勝負は私の勝ちだ!!!そこでのたうち回れうっかり娘!!」

凜「あんたに言われたくないわよ!!! (怒)」

アーチャー「挑発に乗るな、凜!!!? (汗) ツツコミ

!!!  
イスカンダル「おおくと!!余の事を忘れては困るな~~~~~」

2世「その通りだ!!!何が起きるか勝負はまだわからん!!!」

セイバーオルタ「ぬかせ!!!真の勝利するのは私だ!!!」

マリア「待ちなさい!!!そこの金ピカは切歌と調を殺した奴なのよ、私のこの手で抹殺するのよ!!! (激怒) 暴走中





グレイ「こっち来んなー！！！！? (汗)「ツツコミ

園子「行くよー！！リトル時の最終回で連続満開仕様と自爆覚悟で死ぬヤバだったけど、最終的に生き残った満開突撃~~~~~」  
「！！！！」

芽吹「いや、技名が長いうえでここで特攻なんて！！！！? (汗) (泣)「ツツコミ」

東郷「私もそのつちと同じく突撃ー！！！！ (虚ろな目)「護国思想のいつもの暴走

若葉「ちよ!!?ちよつと待ってくれ東郷~~~~~」 (汗)「ツツコミと巻き添え確定

凜「えっ!!?ちよつと!!!!? (汗)「

アーチャー「マジなのか!!!!? (汗)「

アストルフオ「本の宝具持ってきてないのに~~~~~」 (汗)「

ケロロ「ゲロ~~~~~!!!!? (汗) (泣)「

ギロロ「何~~~~~!!!!? (汗)「

ギルガメツ シュ「ちよ・、ちよつと待って~~~~~!!!!!!? (汗)「

キリト「またシノンと一緒に自爆オチかよ！！！！? (汗)「2度目の爆発オチの人





ちなみに2位と3位の所に選手がない為、ナツとガジル達がグロッキー状態なので野垂れていた

ウエンデイはあの後、救護室に運ばれグロッキー状態なのであった

その夜……

学生寮（夏凜の部屋）

夏凜「さて、そろそろ寝ようかな？」寝間着になり、ベッドに入る

「……………アレ？なんか、大事な事っていか重要な事を忘れてる様なく……………？」（汗）「凄まじい程に冷や汗が出て予感をする

「……………?!!!!!!?!!」（汗）（焦）「一番ヤバい事に気づく

更衣室（男性）

イリヤ（プリズマ）「フグゴゴフギヤア（いい加減誰か助け

!!!!!!セ?

）  
（大泣き）「ずっと簀巻き状態から放置されていた（全裸）

その後、夏凜が気づいて助けに来たのが深夜（大体2時頃）だった

1周年企画 逃走中 前半

今回選ばれたメンバー達

銀魂チーム

桂

土方

神楽

九兵衛

勇者部

園子

夏凜

芽吹

若葉

雀

SAO

キリト

シリカ

リーファ

シノン

Fate

イリヤ

ミュ

ランサー

アストルフオ

オーバーロード

アルベド

アウラ

シャルティア

リゼロ

レム

幼女組

ヴァイス

グランツ

シンフォギア

翼

マリア

調

未来

奏

ケロロ小队

ギロロ

ドロロ

フェアリーテイル

ルーシイ

ウエンディ

エルザ

このすば

アクア

カズマ

電王組

ウラタロス

テディ

スライム組

ゴブタ

ベニマル

シユナ

ゴブリンスレイヤー組

エルフ

以上の逃走者達

ステージは江戸の古びた町並み（物が散乱している場所付き）  
また尺の都合より制限時間は60分までの仕様

夏凜「いきなり、この企画に参加されたわね・・・（汗）」

アウラ「まあ、確かにね・・・」

アクア「でも、賞金が手に入れるってのが魅力的よね!!!」

シャルティア「こちらは資金なんていらないのでありんすけどね  
」

ベニマル「いや、そうでもないかもしれないな？」 察する

シユナ「リムル様を始めアインズ様もこの様子を見ていると思う  
為、期待しているかもしれませんね」 兄の内容を更にフォローする

アルベド「確かに、アインズ様も我々の期待をしているかもしれないわね・・・」

ランサー「だが、この逃走中はスキルに能力といったモノは使用不能らしいぜ?」

シノン「ジャンプ以外の行動も制限も掛かっているらしいね?」

桂「とすれば、脚力が鍵と言うわけだな?」

テディ「そうらしいな」

若葉「あつ! ルールの説明が端末に表示したようです」

ルール説明

1分後にハンターが3体放出

制限時間内60分までに逃げ切れ

未来「まあ、あたり前の説明ですね」

キリト「ていうか、何? このでかい黒いコンテナは? (汗)」

ハンター用

ミュ「ハンター用って、書いているみたいですけど?」

土方「つか、デカくね?」

ここにいるメンバー達の背を超えたかなりの大きな黒いコンテナ

翼 「黒服のサングラス掛けたハンターだから大丈夫だろ？」

芽吹 「でも、少し大き過ぎではありませんか？ (汗)」

雀 「何か、嫌な予感するですけど？ (汗)」 予感的中

ゴブタ 「あっ！そろそろ時間ツスよ!!!」

1 2 3 4 5

スタート!!!

桂 「逃げの小太郎」の実力を見せてくれるわ!!!

九兵衛 「僕も脚の速さには誰にも負けん!!!」

アストルフオ 「ライダーの実力見せてあげるね!!!」

エルザ 「フツ！優勝は私だ!!!」

しかし

その1分後に・・・

バキヤ  
!!!!!!







開始から残り時間50分

ベニマル「かなりの者が確保されていたな・・・(汗)」動き安いです  
ポーツ服を着ている

シユナ「アルベドさん達は調子に乗りドレスを着ているからこう  
なっていますけど(汗)」リムルの忠告を聞いて体操服に着ている

調「翼さんとマリアは序盤から役に立たずでしたね(汗)」

奏「翼つて、勢い強すぎなんだもんなく(汗)」フオロー出来なかつ  
た

カズマ「すみません：ウチのアクアが糞の役に立っていないくて・・・  
(溜息)」

別方面では

園子「ランランサー(ランサー)さんとルウーシイ(ルーシイ)さ  
んにグララン(グランツ)さんが確保されちゃったんだよね」

芽吹「割と頑張った方だからね」

イリヤ「でも、どうしよう・・・(汗)」

テデイ「確かミツシヨンでクリアすると確保された誰かを解放出来  
るはずだ」

ドロロ「危険なミツシヨンでござるな(汗)」

更に別方面では

ウラタロス「今回、使わされているネメシスって、触手と武器に壁破壊が使用出来ないらしいね？」端末の説明を読んでいた

ギロロ「つまり、アレは追跡のみと言うわけだな？」

若葉「なら、我々に少し有利かもしれない（汗）」

土方「だが、ひとつ問題があるぞ」

レム「それは一体？」

更に別方面では

キリト「最初に捕まった5人（アクア・翼・マリア・アルベド・シャルティア）はまったく役に立たないって事だ（汗）」

エルフ「あー確かにね（汗）」

神楽「役立たずのアホ（ポンコツ）5人ネ」

ヴァイス「酷い言われようだな？（汗）」ツツコミ

ウエンディ「みたいですね（汗）」

そんな罵詈雑言を言っている間にミッションが発生する

ミッション内容

展開中のハンターの目をかいくぐり追加発生するハンター1体出現します

制限時間5分以内に散らばっているカードキーを三枚を見つけだしカード挿入口入れてハンターの出現を阻止せよ

この後何人が全力でカードキーを探すが追加2人が確保

リーファ確保 雀と一緒に行動していたが逃げ慣れている雀が一目散に逃亡して逃げ遅れた

若葉確保 カードキー三枚目が別方面で発見を聞いたが目の前に現れたハンターに確保された

ちなみにハンターに確保された人のコメントは

「指タッチとか普通に手でタッチ(殴りかかって来ない仕様)されて良かった〜!!! (泣)」とコメントしています

そこへ更に追加ミッションが発生!!!

選ばれた五人が城内に潜入して復活カードを入手して確保された人を復活せよ

尚、城内にはハンターが4体が待ちかまれています

選ばれた五人は

未来

シリカ

シユナ

九兵衛

ヴァイス

果たして無事逃げ切れるのか？

後半に続く

逃走中 後半

残り時間は45分

選ばれたメンバー達は言うと・・・

未来「あっ！私が出ている!!? (汗)」

ヴァイス「コレはグランツが? (汗)」

シリカ「リーファさんですね? (汗)」

九兵衛「僕の場合、誰だろ?」

シユナ「私は誰に指名されたのでしょうか? (汗)」

暫くして

城内

シリカ「あっ!!未来さん!」

未来「シリカちゃんも来たんだ!!」

九兵衛「あっ！君達も合流して来たな」

檻の中の・・・

ランサー「オッ！お助け組が来たぜ!!!」

翼「小日向!!全てはお前に託すぞ!!!」 役立たず1

マリア「必ず助けてよ!!!」 役立たず2

アクア「早く私を解放してよね!!!」 役立たず3

アルベド「貴方よりわたくしを助けるはずよ!!」 役立たず4

シャルティア「いいや、妾でありんす」 役立たず5

リーファ「シリカちゃん!!!お願い頑張つてね!!!」 応援

若葉「3人共頑張つて下さい!!!」 応援2

ルーシイ「皆気をつけてね!!!」 応援3

シリカ「リーファさん・ルーシイさん、応援ありがとうございます!!!」  
「!!!」

九兵衛「若葉ちゃんとランサーさんも必ず助けます!!!」

未来「ついでにグランツさんも助けますから」

グランツ「えっ？俺オマケ？（汗）」指を指しながらツツコミ

未来・シリカ・九兵衛







この後、ネメシス（第2形態）から何とか緊急回避してエリア外に脱出に成功する3人。ちなみにメチャ心臓バクバクしながら息を切らしながら助かる。

未来「なんであそこでネメシス第2形態なのよ!!!?（怒）」  
「ぜえぜえと息を切らしながら文句を言う」

シリカ「絶対にあのドS作者ですよ!!!」（怒）「同」

九兵衛「だが、僕等3人に分が悪かったのか追撃がなくて良かった・・・（汗）」

未来「そうですね、何とか復活カードを手に入れました」

シリカ「私達3人||カード三枚で復活が出来るのは3人までですね」

九兵衛「さて、一体誰を復活しようか？」

ランサー「あつ！もう戻って来たぜ!!!」

アルベド「さあ!!!復活をわたくしにッ!!!」

シャルティア「いいや、妾でありんす!!!!!!」

アクア「アンデッドのアンタ達よりこの水の女神のアクア様よ!!!!」

マリア「狼狽えるな—————!!!!!!復活するのは私よ!!!!!!」

翼「小日向!!!常在戦場で防人の私を復活を!!!!」

シリカ「ちよつと、黙ってて下さい 今ちよつと考えているので」

未来「誰をしようか？」

九兵衛「ここは僕に任せてくれ」立候補

「じゃあ、ランサーさん」

ランサー「よっしゃー!!!! (喜) 復活

九兵衛「次に若葉ちゃんとルーシイさんで」

ルーシイ「ヤッターーーーーー!!!! (喜) 復活

若葉「ありがとうございます!! 九兵衛さん」復活

リーファ「良いなく!!」

アクア「ちよつと待ちなさいよーーーーー!!!!? (汗)」

シャルティア「どういう事でありんすか!!!!? (怒)」

アルベド「何故、わたくしじゃあないのよ!!!!? (汗)」

翼「小日向!!? 私を復活させん!!!!? (汗)」

マリア「説明しなさい!!!!? (汗)」

納得出来ない5人

グランツ「う・・・うわあああああく!!! (汗) ドン引き

未来「え？誰も翼さんやマリアさんを復活させる気がまったくないですけど？」

九兵衛「この中で一番の候補でランサーさんが外せないからなキツパリと言う

ランサー「えっ!!?マジで!!?」驚く

若葉「ランサーさんは劇場版(第1作)で作者も納得する活躍をしましたからですかと？」

ランサー「そうなの？最後は殺られたけど？」(汗)

ルーシイ「劇場版の走り出しとかがハードルデカいかもです(汗)

シリカ「若葉ちゃんとルーシイさんは余りハマをしませんからね」

未来「後はグランツさんとリーファさんが有力候補ですけど？」

残りの5人

「ぎげんな――――！！！！？」  
「怒」納  
得出来ない事にキレル

アクア「納得出来ないわよ!!!!」(怒)

マリア「調より貴方を推薦したのに!!?」

翼「私は奏だと最良になるから、小日向を選んだのに!!?」

シャルティア「妾は仕方なく、アウラより鬼の姫を推薦したのでありんすよ!!!」シユナを推薦した人

アルベド「そうよ!!!」

グランツ「あつ！自分はヴァイス大尉を推薦しました(汗)」推薦した人

若葉「私は九兵衛さんを」

シリカ「と言うより、初っ端から即捕まった役立たずの5人がなんの役に？」

未来「とというか、出オチだもんね〜」

役に立たずの5人

「ゴパツ!!! (吐血)」ゲイボルグ級のダメージ

ヴァイス「あつ!!君達も既に来ていたのか？」遅れて来た

シユナ「既に復活していますね」

若葉「後はグランツさんとリーファさんだけです」

ヴァイス「同じ部隊である、グランツは何とか復活する」

シユナ「では私はリーファさんですね？」

役に立たず5人を助ける気無し

しかしこの後、ヴァイスのみ確保されたが、シユナだけリーファを

復活に成功する

その後はそれぞれ別々に別れて逃走するが新たに追加の確保者が出てきた

ギロロ確保 隠れている所を発見され逃げるが先回り滑り込みスライディングジャンプに確保される

テディ確保 ギロロの後の三分後に2体が発見される

キリト確保 逃げ切れず確保同じ時刻で

更には残り時間35分後に新たにかハンターが2体投入により  
奏確保 逃げ道が狭い所で確保される

シユナ確保 逃げる場所を探し動いたが発見され確保

桂確保 ずっとスタンバっていましたが確保されました(桶の中)

夏凜確保

芽吹確保 二人同時に確保される(ハンター2体に)

エルフ確保 ジャンプする所でもう一体のハンターに確保

エルザ確保 鉢合わせにより確保

ドロロ「ギロロ君が捕まったのか・・・(汗)」

リーファ「お兄ちゃんも掴まっちゃったか(汗)」

ベニマル「シユナまでも・・・あつ!ゴブタも捕まった」

ゴブタ確保 ハンターに見つかり確保された

雀「メブ達も掴まっちゃった(汗)」

調「こっちは私と未来さんだけか・・・(汗)」

九兵衛「神楽ちゃんも捕まった!!?」

神楽確保 空腹で確保

ウラタロス「もう復活ミッションは無いから厳しいね」(汗)

イリヤ「あつ！追加のミッションだ!!?」(汗)

緊急事態ミッション!!!!

ハンターの大群が押し押せてきたその数十体!!!!

押し押せるハンター達から防ぐ為、関所で防壁を作れ!!!!  
ルールは簡単関所前の扉に潜入を防ぐ柱が何処かにある!!!!

ソレを運び出し関所の扉を防げ!!!!!!  
制限時間は10分!!!!

アウラ「急げ!!!!」(汗)「走り出す」

シノン「またキツイミッションね!!?!?」(汗)「急ぐ」

カズマ「嗚呼ツーーーークソーーーー!!!!」(汗)「ミッ  
ションで苛つく」

土方「面倒クセなく!!!!」

関所前

アストルフオ「あつ！ランサー手伝って!!!!」

ランサー「おう！わかった!!!!」









ランサー「よっしやーーーーー!!!」ガッツポーズ

未来「やったね、調ちゃん!!!」何故か握手なのに圧力で握る

調「そうですね〜未来さん〜?」何故か以下略

リーファ「なんで喧嘩なの? (汗)」ツツコミ

シノン「さつきまで喧嘩していたから (汗)」ツツコミ

ウエンデイ「やったよ〜シャルル〜!!!! (泣)」

ドロロ「あの〜? 拙者は? (汗)」無視されていた

ベニマル「やりました!!! リムル様!!!!」

園子「チュン助大丈夫〜?」つんつんと突く

雀「…………… (虫の息)」必死に走った  
為、呼吸困難中

レム「頑張りました」

土方「手に入った賞金でマヨネーズを大量購入するか」フツと笑う

アストルフオ「やったよーーーーーマスター!!!」

動!!!  
それぞれが賞金100万円を入手するがここで特別ミッション発

檻に確保されたメンバー達が特定区画(復活カードがあった所)で

散らばっているお札と宝石を三分以内で好きなかだけ確保せよ!!!!(残り  
時間で捕まった逃走者達以外)

ヴァイス「えっ!!?(汗)」知っている人

アクア「よっしゃー……!!!これで挽回できるわ!!!」

翼「フフフフフフフフフフ……まさにここからが常在戦場だ」

マリア「必ず勝利して魅せるわ!!!」

奏「やるの?(汗)」

キリト「何か嫌な予感するな?(汗)」

エルフ「よし、頑張ろう!!!」

エルザ「絶対に負けん!!!」

夏凜「完成型に不可能は無いわ!!!」

芽吹「もう一度勝負よ!!!!」

桂「ずっとスタンバっています!!!!」

グランツ「何かです?(汗)」ツツコミ

ゴブタ「アレ?どうしたツスか?シユナ様?」

シユナ「……………(汗)」知っている人

開始  
!!!!

10秒後・・・・・・・・

ヴァイス・シユナ以外

一同

「勝てるかボ

!!!!!!  
ゲ  
（大泣き）「即逃げ出す

本気で走ってくる（襲って来る）

グラサンの

OTONA

忍者マネージャー

麻婆腐れ神父

第2形態のネメシス

結局入手したのはそれぞれ千円一枚だけであつた・・・・・・・・

ちなみに逃走者達を選ばれた理由は最初のオチ以外は走りが得意者と隠れたり強運持ちが選ばれた理由です

2周年突破記念特別企画篇 すべては●●を起こすモノ

万事屋（学生寮版）

BGオンリー

神楽「アレ？銀ちゃん、なんでいきなりいつものBGオンリーア  
ルか？」

銀時「アレ？おかしいなく？作者から何も聞いていねえぞ？」

神楽「オマケに新八もいないアル」

クリス「アレ？なんでアタシがここにいんだ？（汗）」何故、ここに  
居るのか知らされていない人

東郷「それについて私が説明します」

銀時「おい、どういう事だ？」

東郷「新八さんは私がちよつとした事で強制的に外しておきまし  
た」

クリス「なんでそんな事を？（汗）」

東郷「それは銀時さん達にあった。あるキツカケを聞いたからです」

銀時・神楽

「あるキツカケ？」首を傾げる

東郷「ドラマCDです・・・」

銀時・神楽

「あっ！」

東郷「そして・・・それは・・・」

「友奈ちゃんの生誕記念日（誕生日）をする為で

（虚ろな目）」ピシャと雷が起こす程の発言

クリス「ハアーーーーー！！！！何言っていやがる！！あの自分の誕生日とか（各キャラ達の）は絶対に投稿しないドS作者が100%書かないあの作者が誕生日ネタ的な絶対に書かないだろ！！！！（汗）」ぶっちゃけた問題発言した

神楽「めちやくちや、作者に言いたい放題をぶつちやけたネ」ツツ

コミ

東郷「そのドS作者は殺し・・・ゴホン!!射殺・・・ゴホン!!ゴホ

ン!!!血祭りしました〜♥」笑顔で答える東郷・血まみれで

銀時「おい!!?あの作者は無事なのかよ!!!? (汗)」ツツコミ

クリス「しかも言い直していない程に殺人報告しているし…… (汗)」ツツコミ

東郷「と言う訳で今回は友奈ちゃんを主演とした企画を開始です〜♥」

クリス「で、アタシは毎度の如くツツコミ担当か…… (汗)」ツツ  
コミ

ナレーシヨン (銀時)  
ある晴れた清々しい朝……

友奈「う〜ん!!!今日はいいい天気だなく?」

ナレーシヨン  
爽やかな朝

友奈「今日は何かドキドキでワクワクするなく!!」

ナレーシヨン  
今日は彼女にとって、スーパー満開勇者友奈の誕生である

クリス「スーパー満開勇者って、なんだよ!!!!? (汗)」ツツコミ

ナレーシヨン  
スーパー満開勇者友奈の誕生今年で一年目である



クリス「わりと最近かよ!!!? (汗)「ツツコミ

友奈「でも、今日は複雑な日だもんね〜 (凹み)「落ち込む友奈

クリス「アレ? 確か原作だと、神樹が天の神の最後の戦いで精霊と一緒に残りの力であいつ (友奈) に分けあたれて失くなってだよな? (汗)「勇者の章を一応確認を見ていた

ナレーシヨン

スーパー満開勇者友奈の誕生……

それは新八という犠牲 (掛けた方) で成り立っていたのであった

クリス「なんでそうなるんだよ!!!!? (汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

新八はメガネに掛けた方がなんやかんやで神魂の儀式の触媒という犠牲でなんやかんやで成分的な部分 (ツツコミ成分も含めて) を吸収してとりあえず、成り立ち世界救ったのである

クリス「なんやかんやつて、ほぼメガネのあいつの方が無駄に犠牲になってんじやねえか!!!? (汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

ちなみにメガネ方のアレはハボック星での激闘の頃であった  
友奈と共にベニツコロ (ベニマル)・ゴブ飯 (ゴブタ) と一緒に地球に帰る所であった

クリス「いつの話だよ!!!? しかもあいつ (新八) が居ねえし!!!? (汗)「



白熱宇野をする一同達だったがその時!!!!!!

パキツ  
!!!!!!

桂「あつ!?す・すまない・・緒川殿のメガネ踏んじやった(汗)」

友奈「新八さー~~~~ん!!!!!!  
(泣)」

クリス「それはあのマネージャーのメガネの方だ

!!!!!!!!!!お?

(怒)「ツツコミ

ナレーション

こうして、スーパー満開勇者友奈の誕生である・・・

クリス「どんな下りな展開の話だよ!!!?  
(汗)「ツツコミ

友奈「東郷さん、おはよう〜!!」

東郷「あつ!?ゆ・友奈ちゃん!!?(汗)」

友奈「?どうかしたの?」

東郷「ごめんなさい・・ちよつと急用で行かなくちやならない事があるの・・・」そそくさに去って行った

その後で

風を始め勇者部の面々が友奈を避けて行った

友奈「あつ!!夏凜ちゃん!!」

夏凜「ゴメンゴメンゴメンゴメンゴメンゆゆゆゆゆゆ友奈!!ちちちちちよつと  
用事がああああああああるのく!!!」(焦)(汗)「めちやくちや拳  
動不信に動揺しまくりながら走り去る!!」

クリス「……人の事は言えないけど、動揺しまくり  
だろ?」(汗)(ーー;)「似た者同士の共感を感じる人

友奈「お妙さんに九兵衛さんと神楽ちゃん!!」

お妙「あらっ!?友奈ちゃん!!」(汗)

九兵衛「えっ……と?奇遇だな……?」(汗)

神楽「そう……アルな……」(汗)

友奈「お買い物ですか?私も一緒に良いですか?」

お妙「ゴメンね!?友奈ちゃん!!」(汗)

九兵衛「僕達はこの後、用事があるんだ?」(汗)

神楽「また、今度ネ」(汗)

ナレーション

友奈の前から避ける友人達

何がおかしいと思っただ彼女は真相に迫る

ダグネス「あっ!!友奈!!」サツと何かを隠す

友奈「?今、何か隠しませんでしたか?」

ダグネス「ベベベつに何も隠していないぞ!!! マリアにムチを振つてくれないかと別に頼みに行く訳ではないのだぞ!!!」(汗)

クリス「マリアになんつー事をやろうとやっついていんだよ!!! この変態クルセイダーは!!!」(汗)「ツツコミ」

マリア「ちよつと!!!? 別に私はそんな事はしないわよ!!!?」(汗)「やるなら、セレナと調と切歌のヌード(全裸)の方をやるわよ!!!」(汗)「ビデオカメラを持ちながら問題発言」

クリス「オメーも人の事が言えねえだろうがーーーーーーー!!!」(怒)「ツツコミ」

友奈「あつ!! リーフアさ……」

リーファ「ゴフー!!! ゴフー!!! ゴフー!!!」(殺)「返り血を浴びながら白装束とロウソクを身に着け、五寸釘を打ちながら藁人形を打つ(槍ブスで)」

クリス「……」(泣)「涙目になりながらガクブルと怯えていた」

友奈「あつ! 近藤さんにカズマさん達だ!!!」

近藤「やあ、友奈ちゃん、奇遇だな!」(汗)

東城「そうですね(汗)」

カズマ「ヤベェくよ?」(汗)

クライン「おい、どうするんだよ?」

友奈「何か隠し事ですか？」

近藤「別に隠している訳じゃないよ？（汗）」

クリス「イヤ、バレバレだろ？（汗）」ツツコミ

● 東城「そうですよ!!!ここは己の恥部と色んなプレイが出来る（エツ  
な）店で隠れるなんて隠す訳が無いでしょ!!!（パンツ一丁）」

クリス「何、未成年の少女がいる？目の前で何いかわわしい店に行っ  
ていやがる、この男（オス）共は!!!（激怒）」ツツコミ

近藤「俺の場合、既にスツポンポンだからね!!!」（汗）（全裸）」否  
定力0

クリス「テメーは年頃のあいつ（友奈）の前で何汚いモン出して  
んだ、この糞ゴリラは!!!」（怒）」恥部にツツコミ

クライン「俺らはカワイイお姉さんがいっぱいいる店に来ているだ  
けだからね!!!」（汗）」説得力ゼロ

カズマ「そうだよ!!!アルベドさんみたいなサキユバスがいっぱいの  
店に行くんだからね!!!」（汗）」

ヴァイス「そうだ、我々はやましい事はしていないぞ!!!?」

ケーニツヒ「いえ、大尉、我々は合コン的な事をやっていますか？」

(汗)

ノイマン「だな？」

グランツ「ですよね〜？ (汗)」

クリス「テメー等もテメー等で何やっていやがるんだよ!!!!? (怒)」  
ツツコミ

真選組の屯所 (仮)

友奈「あつ！沖田さん」

沖田「おう、何だ？」何かをやっている

友奈「一体何を隠しているんですか？」

沖田「ああ、いいぜ、特別に教えてやるぜ〜？」

クリス「えっ？まさか誕生日をバラ・ (汗)」

沖田「土方とランサーの死体を土の中で埋めるの隠してんだよ」  
スコップで土方を埋めていた

クリス「何、完全犯罪で殺った挙げ句に死体を土に埋めていやがん  
だよー！ー！ー！ー！ー！ー！ (汗)」ツツコミ

土方「死んでねえーよ!!!何、人を殺した上で地面に埋めようとして  
処理してんだよ!!!! (怒)」ツツコミ

ランサー「勝手に殺すな!!!!? (怒) (汗)」ツツコミ

沖田「チツ!!」舌打ち

土方「ブチ殺すぞ!!!」(怒)「ツツコミ」

友奈「アルベドさんにシャルティアさん」

アルベド「あら?奇遇ね?」(汗)「

シャルティア「なんでありんすかえ?」(汗)「

友奈「何をしているんですか?」

アルベド「別に隠しているわけじゃないのよ?」(汗)「

シャルティア「そうでありんす、アインズ様の専用パンツを作っている訳が無いでありんすよ!!!?」(汗)「

クリス「何やっっているんだよ?こいつ等は?」(汗)「ツツコミ」

クルル「俺様は秘伝のカレーを作っているんだべさく!!!!」カレーを作っていた

クリス「イヤ、別に知らねくよ!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

グレイ「俺は何も隠していないぜ?」全裸

クリス「なら、せめてパンツとズボンくらい履きやがれ—————!!!」(怒)「ツツコミ&パンツとズボンをスパークキング  
(顔面)



綺礼「私はさらなる高みで麻婆豆腐の料理を研究中だ？(笑)」愉悦  
顔で麻婆を作っていた

シオン「私も新作の料理を作っている所ですが？」モザイク加工の  
謎の鍋

クリス「……………(無言)」何も言わず逃走中

一方その頃

勇者部の部室(仮)

若葉「なんだって？結城が我々を探っているだど？(汗)」

東郷「そうなんです、若葉さん、友奈ちゃんが私達の行動に気づい  
て…………(汗)」

響「うくん、私も友奈ちゃんに隠し事は中々出来ないからね？ク  
リスちゃんは今、ツツコミ担当で居ないし…………(汗)」

クリス「おい、なんでツツコミの方のアタシがいる事に知ってい  
だよ？っーか、バラすな!!!(怒)」ツツコミ

風「やつぱり、友奈の前で隠れながらの行動は難しいわね？(汗)」

樹「そうだね、お姉ちゃん(汗)」

アリス「やはり、大人数で色々と行動をしていったのが災いになっ  
てしまったかも知れませんか？(汗)」

芽吹「はい（汗）」

ルーシィ「イヤ、何人がいかがわしい店に行ってたらし、アホな事をしていたのよ？（汗）」ツツコミ

リーファ「そうですよ？ほとんどが何をやっているんですか？（返り血）」顔に血まみれになりながらテロリストの二人を顔面ボコボコに殴り殺して引きずってきた

アスナ「いや、リーファちゃんはそこのテロった事の問題で槍ブス事件の事をしたアホ二人を引きずって来ないでね？（汗）」ツツコミ

切歌「マリアも何やっているデスカ？（汗）」ツツコミ

調「しかも私達のヌードの隠し撮りとか？（汗）」

セレナ「反省して下さい、姐さん？（汗）」

マリア「すんませんでした!!」地面に擦れるくらい土下座

デミウルゴス「そもそも、何故我々が彼女に隠し事を？」クイツとメガネを動かす

神官「言われてみれば？」

ナレーシヨン

何故？彼等は友奈に隠し事をしていったのか、誰もそれを知らない

クリス「アレ？メガネを割った事以外に他に何かあんのか？（汗）」  
ツツコミ

お妙「それは私が説明するはアレはそう!!! 魔界迷宮での戦いでのこと!!!」

クリス「何の話だよ、それ

!!!!!!ほ  
(怒)「ツツコミ」

お妙「勇者結城友奈ちゃんは迷宮と言う●ンダム系のバトルを繰り広げた!!!」

クリス「おい?これって作者がバトオペ2にちよつとハマってやっていた(実話)話だろ?(汗)「ツツコミ」

お妙「しかし、勇者は迷宮の更に奥で引くに引けない絶望的な試練というガチャをしていた!!!」

クリス「オイ!!!これって完全にドS作者が無償ガチャで「XD」「ゆゆい」「S A O A B」「F G O」の無償の問題の話(実話)だろうが!!!!?ゆ  
(汗)「ツツコミ」

お妙「苦戦する勇者(結城)友奈ちゃんは唱えたらどうなるかわからない聖杯を使用した!!!」

クリス「いや、寧ろ、それは作者が使う方だろ!!!?(汗)「ツツコミ」

お妙「一方、その頃ほのぼの劇場では宇野が白熱をしていた」

!!!!?  
クリス「だからなんで全く関係ないほのぼの劇場の方をするんだよ  
(汗)「ツツコミ」

マダオ「よっしやー!!!ドロー4だ!!!」



お妙「聖杯の願いを引き当てた勇者友奈ちゃんはこの後、なんやか  
んやで「ガチャチケットのガメラクリス及びゆゆゆいとSAOのレア  
と道満」を引き当てた」

クリス「えっ？アタシのはそうなのか？（汗）」

「つーか、作者の方の実話ネタだろうがーーーーー！！！！  
（怒）」ツツ  
コミ

ケロロ「我輩のガンプラグーーーーー！！！！  
（泣）」

桂「お母さー！！！！桂は負けてしまいまし  
たーーーーー！！！！（号泣）」

クリス「テメー等の事情は知る  
!!!!!!!!!!!!  
（激怒）」ツツコミ

お妙「そんなこんなで友奈ちゃんはその時に桂さんとケロロ君のそ  
の場のやり取りを邪魔しちゃったのよ?」

クリス「いや、こんな糞どうでもいい話に聞かされたアタシの方が  
嫌になるわ!!!!  
（怒）」ツツコミ

エルフ「へえく?そんな理由だったんだ?」

クリス「んなワケあるかーーーーー!!!!  
（怒）」ツツコミ

友奈「そうだったんだ・・・」スツと現れた

東郷「ゆ：友奈ちゃん!!?（汗）」立ち聞きされてビツクリしていた

友奈「私、こんな事の為に祝らわれても全然、嬉しいないよ!!! (泣)」

クリス「イヤ、こんなどうでもいいネタに付き合われさせられたあ  
たしがめちやくちや泣きたいわ?」ツツコミ

響「クリスちゃん、そこはツツコ込まないですよ?」

翼「そうだぞ、雪音、空気を読め」

クリス「何でアタシがデイスなれながらツツコまされるんだよ!!!  
(汗)」ツツコミ

友奈「私、こんな嬉しくない!! (泣)」走り出そうと行く

東郷「待つて友奈ちゃん、これには!!! (汗)」懐から何かを落とす

カラン!!

コロコロ!!

友奈「こ・・・これは?! (汗)」

東郷「ごめんね、友奈ちゃんこんな事もあるうかとカルデアから聖  
杯を強奪してお妙さんに頼んでドラ●ン●ールを調達して来たのよ  
? (汗)」

クリス「何、とんでもないモノを取つて来

(汗)」ツツコミ

!!!!!!

若葉「後、●の錬金術●からの●者の石も用意して来た」等身大ク

ラスの●者の石をスタンバっていた

クリス「いや、とんでもないヤツを持つてくんだよ!!?(汗)「ツツコミ」

「ま・・・まさかアレの原材料は生きた人間だから人を・・・!!?(汗)「

翼「いや、補習組(銀魂以外)の奴等から調達して来た、ちなみにあいつ等は何回殺しても死んでもすぐに復活するからクリーンで優しい方法で作ってきたからご本人(●の錬金術●)達に来てても苦情も文句も言われる心配はないぞ?(笑)「サムズアップで答える(ドヤ顔)

クリス「エグいな?あいつ等が死んでもどうでもいいけど」ツツコミ

友奈「み・・・皆・・・(泣)」感動に泣き震える

沖田「受け取りな?こいつが最後のボールだ、ちなみにそいつは土方さんの・・・形見だ・・・!!(泣)(笑)「嘘泣き

土方「勝手に殺すな〜!!!(怒)「ツツコミ

友奈(東郷さんや風先輩達が私の為に色々と用意していたなんて:!!私は新八(メガネ)さんを犠牲にさせて桂さんのドローフォーとケロロちゃんのガンブラを取って作者さんに願いをあげた事にすごい後悔を感じていたもんね?(汗)

クリス「いや、メガネの方はマネージャーのメガネだけどな?(汗)「ツツコミ」

友奈(そして・・・この願いで●リーダーさんを蘇生させて緒川さんのメガネを直してあげる事だけだもんね!!)

クリス「おい、なんで関係ないのにフリー●ーの方を蘇生すんだよ!!!? 後、マネージャーのメガネを直すならあっち（新八）の方も蘇生しておけよ!!!?」（汗）「ツツコミ」

ナレーシヨン

●ラゴン ●ールは一度願いを叶えると二度と復活する事が出来ないのである

クリス「何回割つていんだよ!!!?」（汗）

ナレーシヨン

そして勇者結城友奈はそれ等を叶える為に聖地である、空中要塞ダモクレスに向かった

クリス「なんでコードギ●スの要塞何だよ!!!?」（汗）「ツツコミ」

松平「いや〜良くここまで来たな〜? オジさん感心するな〜?」  
酔っていた

シャルル（ギアス）「まっちゃん〜次はドンペリにしようか〜?」  
酔っ払う

クリス「おい、なんでこいつ等がいんだよ、しかも酔っているし!!!?」（汗）「ツツコミ」

シュナイゼル「父上、松平殿そんな事している場合ではないでしょう?」

クリス「良かった〜、ちよつとはマシな奴が来たよ!!」（汗）「ほつとする」



シュナイゼル「作者から借りていた「ダ●ハード」早く返して上げてください」

クリス「何関係ないモンやってやがんだよ!!!!!!? (汗)(怒)「ツツコミ

松平「まあ、神の聖地に行くにも如意棒的なモンいんだよね?」

近藤「仕方がないな?俺のよゝい棒を借りるか?」股関節のアレを出す

クリス「何とんでもない汚えモン出しやがるー!!!!!!? (怒)  
(恥)「ツツコミ

近藤「俺のが駄目なら弦十郎殿の如意棒を貸そうか?」

クリス「何、オッサンの如意棒を借りる事に何だよ!!!!!!? (汗)(恥)「ツツ  
コミ

響「クリスちゃん、師匠のアレを如意棒なんて言うなんていやらしいよね?」(笑)「

翼「フツ!!雪音よ、叔父様のアレを言うなんて大人になったな(笑)「  
フツと笑う

マリア「おめでどう、司令のアソコを平然に言うなんて遂に大人になったわね(笑)「ドヤ顔

クリス「てめー等、纏めてそこの糞ゴリラの如意棒に顔面に叩き込みぶち込むぞゴラア!!!!!! (激怒)「ツツコミ&ブチキレた

セイバー「ならば、ランサーのゲイボルグを借りますか?目標はウ

チの赤（モードレッド）をターゲットに入れたので」

クリス「いや、駄目だろ？（汗）」ツツコミ

イリヤ「あの〜？クリスさん？」

クリス「あん？」

イリヤ「友奈さんは既にアストルフオさんに乗せてもう行きましたよ？（汗）」

クリス「この馬鹿達に相手している間に行きやがったのかよ！！！！？  
（汗）」ツツコミ

ちなみにこの後、クリスは響達と近藤達にミサイルを撃ったのは割  
愛（笑）

ナレーシヨン

勇者友奈は如意棒を使わず上やまで上り目的地にたどり着くがそ  
こで待っていたのは……………

ハタ「よく来たな〜？勇者友奈〜？」

クリス「なんでバカ（ハタ）王子なんだよ！！！！？  
（汗）」ツツコミ

ハタ「オイ、そこはハタと呼べよ？（怒）」ツツコミ

クリス「ウルセ〜よ、バカはすっこんでろ！！！！  
（怒）」

ハタ「後で覚えてろよ？、そんな事より準備は良いか？」

ナレーシヨン

遂に勇者の最終決戦が始まった!!!

ハタ「くらえく!!」頭の処角からビームを放った

びく!!!

友奈「きゃあああ〜!!!?」

東郷「友奈ちゃん!!!?」(汗)

風「頑張るのよ、友奈!!!」

樹「友奈さん、聖杯かドラ●●ールか●●者の石を使ってください  
!!!!」(汗)

友奈「でも、コレを使ったらまた、誰が不幸になっちゃう!!!!?」(汗)

リーファ「大丈夫、こんな事もあるうかとテロツた二人をゲイボ  
グで串刺しした状態で放置して生贄の準備はずつとスタンバつてい  
るから!!!」

ランサー「俺のゲイボルグに何使ってたんだ!!!!?」(汗)「ツツコミ

アスナ「もうく!!!?リーファちゃん、駄目よそんな事はやるなら私の  
所にストーカー行為していた・・・何だけコイツの名前は?」王の  
何とかを十文字に縛って拘束していた

何とか王「ンツーーーーー!!!!?ンツーーーーー!!!!?」(泣)「猿轡  
にされていた

リズベット「キリトく？クズ貴族の二人の生贄でいいんでしょう？」

キリト「ああ、そいつ等で頼むわ」

シリカ「こいつ等が不幸になっても私達は全然困らないですからね  
く？（笑）」

クリス「いや、別にそいつ等がどうなろうとどうでもいいし、知っ  
ちやねえしなく？」本人も屑当然の奴等には冷たい対応

友奈「それならコレ等をこの方法で使う!!!（汗）」

ナレーシヨン

一方その頃・・・ほのぼの劇場では

クリス「またかよ!!!?（汗）」ツツコミ

モモタロス「おっしや!!!ドロー4だぜ!!!」

クリス「どうせアレだろ？ヅラ野郎にドロー4取られんだろ？」

桂「何のドロー4返しだーーーーー!!!!そして、ヅラじゃない、桂  
だーーーーー!!!!」ドロー4返し

クリス「アレ、なんでだ!!!?（汗）」ツツコミ

マダオ「な・・・何だつてく!!!?（汗）」

クリス「まさかの逆転勝ちかよ!!!?（汗）」ツツコミ

ナレーシヨン

その頃いがかわしい店ではゴリラと変態の割拠をむかえていた

東城「ちよ?!!!今日はオプシヨンサービスのハズですよね、ねえく近藤殿?!!!」(汗)

近藤「そうだよ!今日はオプシヨンサービスで楽しみしていたのに?!!!」(汗)

クライン「俺も今日はキレイな姉ちゃんと握手出来るって聞いたのに?!!!」(汗)

カズマ「俺もだよ?!!!」(汗)

クリス「テメー等はテメー等で何やってんだ?!!!!!!」(怒)「ツツコミ

近藤・東城・クライン・カズマ  
「ニギヤルのパン●ーをおくれ?!!!!!!」

クリス「ぶつ飛ばすぞ、テメー等?!!!!!!」(激怒)「ツツコミ

ター ニヤ 「反 省 せ ん か 貴 様

!!!!!!等  
「(怒)」術式発動

ドゴーン!!!

ヴァイス・ケーニツヒ・ノイマン・グランツ

「ニギやあああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああ?!!!!!!」(泣)「ニ」



クリス「なんでアタシもーーーーー!!!? (泣) 巻き込まれた

ナレーション

更にその頃ここでも割拠を迎えていた

??? 「ここでこの勝負をかける!!!」

賭けの人「相手の営みを知って休みをあげる、5回休み」スゴロク  
していた

綱手(SD)「クソくまた負けたく!!!! (泣) スゴロクゲームをやっ  
ていた

クリス「なんで●ルト所のこの人が出てくんの!!!!? (汗) 何とか軽症  
でツツコミ

ペイン「痛みを知れ!!!」この人もやっていた

クリス「なんでコイツもやってんだ、しかもなんでいるの!!!!? (汗) ツツ  
コミ

友奈「よし、これで多くの人達が不幸にならず幸せになっているか  
ら、もう吹っ切れた!!!」

クリス「いや、何人かは別の意味で不幸になっていんど!!!!? (汗) ツツ

コミ

友奈「もう何も怖くない!!! 必殺の勇者パンチー—————!!!」

ハタ「ああ~~~~~!!!」 処角が取れる程度に軽くふっ飛ばされた

クリス「……………軽くね? (汗) ツツコミ

東郷「やったわね、友奈ちゃん!!!」

友奈「ゴメンね…、東郷さん、風先輩、皆々? せっかく集めたのに使わずにして他の人にかけて……………(汗)」

風「何言つての? アンタが自分で何とかしたじゃないの?」

樹「そうですね!! 友奈さんが自力で何とかしたじゃないですか?」

クリス「自力つか、どうでもいい奴等の犠牲つかかな……………?  
(汗) ツツコミ

響「もうくクリスちゃん水をささないでよ?」

翼「そうだぞ、雪音? 邪推は良くないな?」

マリア「まったく仕方がないわね?」

クリス「よろし、お前等後で挨拶無用の(大型)ミサイル攻撃の刑な? (怒) ツツコミ





クリス「だから作者を殺すな  
!!!!?

(汗)  
「ツツコミ

特別編 怪盗姉妹の新たな物語・・・という内容のとりあえずのタイトルマッチです

何処かの暗い部屋

響「あのく？なんで私が拘束されて座っされて居るんですか？  
(汗)」「いきなりのツツコミ

雪「ごめんなさいね？でも、これはある意味であなたの本来の状態を取り戻す意味でもあるのよ？」拘束した犯人

グレ響「いや、その前になんで私もセツト的に居るの？(汗)」「響と同様に拘束されていた

命「それはついでにだからね？(笑)」「連れてきた人

グレ響「オイ!!!?(汗)」「ツツコミ

楓「今回連れてきたのは怪盗姿をもう一度する為よ？」

雪「念の為にモモ？」

モモ「はい、でも良いのかな？(汗)」「

「じゃ、二人共ちよつとだけね・・・ペロツ!!」二人の首筋を



ああああああく!!!!!!? (泣)「情け容赦なく腕を後ろに拘束され無理矢理盾にされてビームの直撃されたが数分後に消し炭にされた(●)ボボ方式)

アインズ「一瞬に消された!!!!? (泣)「ツツコミ

作者「チツ!!!!?こつちも使えねえな?」ポイツと残った手足を放り捨てる

新八「扱い酷つ!!!!? (汗)「ツツコミ

ベリアル「大変だ!!!!?さっきの爆発でヴラド産の杭が飛んでランサーとクラインがケツの穴に刺さって死んだ!!!!? (汗)「

士郎「人でなし!!!!? (汗)「ツツコミ

神官「どうするんですか!!!!?私のプロテクションじゃ 防ぎきれませんよ!!!!? (汗) (泣)「

作者「とりあえず、死ぬ気で防げ!!!!? (汗)「チュデルキンを肉盾にしている

この後、セイバーやルーラー等の宝具で防ぎ

ルーラーはジルドレエを一時盾にしたり

死者は補習組と肉盾された者やランサー等の特定のダメージを喰らって死んだ人以外は後に病院送りになった面会拒絶付きで(この話が終わった頃には)

響「なんか凄い音がしませんでしたか? (汗)」「ツツコミ

雪「実はあなた達がモモに首筋舐めたら彼女(未来)が暴走する危険を知っている私達と作者が堅牢な檻に入れて頑丈な鎖に拘束したんだけど、万が一に暴走したら作者や何人かが犠牲と補習組や一部舐めている輩を肉盾にして必死に防いでいるのよ?」

響・グレ響

「あんたら未来に何してくてんの~~~~~!!!!!!? (汗)」「ツツコミ

モモ「ちなみに私は本当はイヤだったんだけど、私の特技が相手を舐めると嘘発見器並に判るから仕方なく…… (汗)」「モジモジと仕方なく言う

響・グレ響

「それは本当にすみませんでした (汗)」「モモに対して真剣に謝罪した

雪「で? モモ結果は?」

モモ「それについては響ちゃんはやっぱり反省していますよ (汗)」

グレ響「私は怪盗した事が無いから全然何だけど? (汗)」

雪「そこは安心なさい、私達はツキカゲよ? 潜入は変装等のスパイ活動しているからレクチャーしてあげるわ」と言いながら何処から出ている紐を引く

響・グレ響

「へっ!!? (汗)」「グイツと紐を引かれるとガコンと床が無くなり下に

行く

真下には溶岩があつた

響・グレ響

「ギャー」

!!!!!! 「泣」 足に紐が括られそのまま吊るされていた

雪「とりあえずはどんな拷問や尋問に耐える訓練から始めるわ」サ  
ムズアツプで笑顔で答える

モモ「なんでいきなりの拷問なんですか、師匠!!!!?」(汗)「ツツコミ

白虎「ガタガタガタガタガタガタ」(泣)(汗)「雪に拷問された  
経験者(トラウマ)!!!!!!?」

一方その頃こちらでは

未

来

「

!!!!!!

(暴走) 未だに暴走中

作者「プランCに展開だ、ついでにガブリエルとかのテロツたアホ  
共を爆弾括ってミサイル発射台に乗せて対人ミサイルにして時間を  
稼げ!!!!」(汗)「只今、戦闘中

シリカ「あの、人権は?」(汗)「







エルザ（シン）「マジで怖いであります!!!?」（泣）」

エルフ「いつまで続くのよ~~~~~!!!!!!」（泣）」  
ツツコミ

サンジェルマン「局長、このまま耐えてください!!!」と言いながら  
アダム（奏側の世界）を人盾にしていた

アダム（奏側の世界以後はXD）「待ちたまえ君たち!!!? 幾ら私でも彼  
女ビームは色々キツイのだが、マジで!!!?」（汗）ツツコミ

プレラーティ「局長は何時も全裸で防げているから大丈夫なわけ  
だ」

カリオストロ「アーシ達は日頃の局長の全裸と仕事にストレス発散  
している訳じゃ無いもんね〜?」本音暴露

キャロル「いい機会だから盾にされている、そして全裸になる時に  
何時もこき使うな!!!」（怒）「ストレス溜まっていた

アダム（XD）「わかった、今度からはちゃんとした休みをあげるか  
ら許してくれ~~~~~!!!!?」（泣）「この後に股関節にビーム直撃

まあ、魔神化した未来の暴走を必死に食い止めている間にんやか  
んやで訓練してなんとか響は再度怪盗ギアを習得してグレ響は設定  
に無いけど、怪盗ギアに習得した

怪盗ギア纏った響はそのままだったが・・・

グレ響「……………なんで……………露出率高い格好な  
んで、私の怪盗がツキカゲよりも  
の……………の  
!!!!?の  
（汗）（泣）（恥）」いつものマフラーはあるがツキカゲと同じ服な  
のに丈の短いスカートとツキカゲメンバーよりもお腹と胸辺り見え  
見え寸前の格好である

雪「アレ？なんでかしら〜？」不思議と首を傾げる

初芽「なんででしょうか〜？」同じく

モモ「多分、師匠と初芽さんが→がやった拷問と透明クリームした  
際の影響なんですよ？」ツツコミと正解

楓「恐らくね？」ツツコミ

命「過激と刺激が強過ぎたんだね〜？」

響（良かった〜!!!私だけ普通で〜!!!）（汗）ホツとしていた

雪「それではミッション何だけど、今回の任務はとある物を強奪す  
る任務よ、あらゆるトラップや仕掛けを回避して全力で行くわよ!!!」  
怪盗メンバー全員に今回の任務説明する

マリア「ちなみにその辺の理由は？」

初芽「こちらで入手した情報ですとハジメさんの宝物庫の指輪とイ

リヤちゃん達のカードとクリスさんとクリス（このすば）さんの二人の下着と新八さんのお通グッズとアルベドさんの私物（アインズグッズ）とターニャちゃんのチョココと土方さんのマヨネーズと東城さんの九兵衛さん用のゴスロリとナース服とガーターベルトのとひなたさんの若葉さんの写真集とアリスさんが持参していたキリトさんとユージオさんの下着とギルガメッシュさんがコレクションしていたセイバーグッズなんかが多く盗まれたと聞いていますね？」

響「いやいやいやいやく!!!前半のイリヤちゃん辺りからの重要な物以外ほとんどが下着やら個人<sup>!!</sup>の私物から別口から盗んできた物から更にやややくしく盗まれたもんじゃ無いです

か  
!!!!!!  
「汗」ツツコミ

グレ響「後で何人かの人に通報しとこ・・・（汗）」ツツコミ

楓「それで犯人は誰なんですか?（汗）」

雪「犯人は彼女よ」一枚の手紙を出す

ミレデイ

ヤツホくくくく!!!!!!

皆 大 好 きの ミレデイ ちゃん

で—————す!!!!!!（笑）

ねえねえねえねえく!!!!?（笑）  
どんな気持ちく?（笑）

皆の大事な私物を盗まれた気持ちはどんな感じかなく!!!!?（笑）  
取り戻そうしても無駄だよく?（笑）

ミレデイちゃんが作った迷宮には誰にも攻略なんて出来ないもんね？ (笑)

プクスクスクス〜!!!!

プギャー~~~~~!!!!!! (笑)

ドゴ~~~~~!!!!!!

紙をめり込むくらいに壁に殺意を込める程に叩き込むくらいに拳を貫く響・グレ響・マリアの3人だった……主にミレデイのウザい内容に

響・グレ響・マリア

「ミレデイ、ブツ殺す!!!!!! (殺) (怒)」「今回の任務よりミレデイに殺意丸出し」

なんやかんやでとある山奥のミレデイの根城の迷宮に辿り着く

マリア「さっそく、入口に着いたわね」

グレ響「早くあの糞野郎をブン殴り込むよ!!!」づかづかと中に入る

楓「あっ!!? ちょっと!!!!? (汗)」

グレ響「何……?」スポンと床から落とし穴に落ちる

命「落とし穴!!!!?」

しかし

ヒュ~~~~~!!!!!!

ドスン!!!

グレ響「うきやあああ!!!!? (汗) (泣)」落とし穴に落とされたの从上から降ってきて尻餅受けてる

響「グレ私!!!? (汗)」

マリア「随分とかわいい声だったよね? (汗)」

セレナ「うん? (汗)」

五恵「師匠これは? (汗)」

初芽「どうやら落ちても無限ループ式の落とし穴の様ですね」

雪「看板にメッセージが・・・」

ミレディ

ねえねえねえねえ? 今、落とし穴に落ちた気分はどんな気持ち? (笑)

しかも肝心の所でかわいい悲鳴あげちゃったけど、大丈夫かな? (笑)

プギャー~~~~~!!!! (笑)

ドゴ~~~~~!!!!

グレ響「マジでミレディブツ殺すして殺る~~~~~!!!!!! (汗) (泣) (殺) (恥)」色々感情ダダ漏れで看板を破壊する

ミレディ

看板壊しても無駄だよ? (笑)



五恵「?皆さん、何か聞こえませんか？」

響「なんですか？」

雪「誰か居るのかしら？」

グレ響「糞ミレディじゃないですよね？」

マリア「あら?この声は？」

ロリ子マリア「何なのよ、このトラップはく!!!」ネバネバの粘着性のトラップで絡まっていた

大人セレナ「姉さん?余り暴れないでください!!!?こつちも動けないのですから!!!?(汗)」同じく絡まっていた

マリア「ロリ子の私!!!?(汗)」

セレナ「大人の私!!!?(汗)」

響「ていうか、なんで二人が!!!?(汗)」

トラップ解除後……

ロリ子マリア「あのミレディにうちの資材やら保管していたモノが盗まれてここに置いたから取りに来いって、もの凄い煽りメッセー



を置いていったのよ!! (怒)「内容を省くがとても怒っていた

モモ「それでお二人もここに? (汗)」

大人セレナ「はい (汗)」何故かロリ子マリアから視線を逸らす

雪・モモ・初芽・命・楓・響・マリア・セレナ

「」あっ!! (汗)「」察し

グレ響「」ぽんとロリ子マリアの肩を触り同じ受けた同士という眼差しの目をしていた

ロリ子マリア「」無言でグレ響と握手した

響・マリア・セレナ

( (入口のトラップを受けちゃったんだ? (汗) (」」) ツツ  
コミ

そんなこんなでロリ子マリアと大人セレナと一緒に行動する……  
が

カチツ!!

ドスン!!!

響「ギャ普拉!!!? (吐血) (泣)」壁から押し出されるトラップ脇腹を  
どつかれた

モモ「ヒィー」ナメクジたつぷりの部屋に入っ  
てしまった  
!!!!?



予備パーツをステンバ〜イしたスーパーミレディGが立ちはがる（単行本3〜4巻参照）ちなみに製作者は元凶の南雲ハジメ（ロマンと探究心の味方）と助手のユエとエルフナインの共犯者（エルフナインだけ）

ハジメ曰く・・・

「ハジメ「余所見している暇は無いぞ、全力で掛かられないと死ぬぞ？」

チュードーーーーーン!!!

ドゴーーーーーン!!!

シュバババ~~~~~!!!!ミサイル攻撃

モモ・楓・響・グレ響・マリア・ロリ子マリア

「「「「ギャ

「「「「「ア  
（泣）「「「「必死に避けるが衝撃波のダメージを受ける

セレナ「姉さん!!」（汗）」

大人セレナ「このままでは!!!」（汗）」

ガキン!!!スーパーミレディGに攻撃

雪「誰!!!？」

「???」皆のピンチに駆けつける、怪盗姉妹とツキカゲと具体的なライバル関係〜!!」

くノ一サキモリ「この義賊のくノ一サキモリが助太刀する!!!」ドヤ  
顔で忍び装束と・・・影のマスク被って参上

響・グレ響・マリア・セレナ

「二」翼（風鳴）・（さんです）よね〜？（汗）「二」ツツコミ

くノ一サキモリ「翼ではない、くノ一サキモリだ!!!!」（怒）

ミサイルガール「あ・・・アタイはミサイルで色んな意味で怪盗する、ミサイルガールたあくアタイの事でい？（汗）（恥）」くノ一サキモリに続く

モモ（アレってクリスマスさんだよね〜？（汗））ヒソヒソと話す

響（うん、あの恥ずかしがりはクリスマスちゃんではほぼ確定だもん）

楓（恥ずかしいのはわかるわ（汗））ツツコミ

デストロイヤーガール「私は怪盗のデストロイヤーガールデス!!!!」  
とんがり帽子

大人セレナ（アレは暁さんですね？）

セレナ（はい、アレは暁さんです）

轢き逃げクラッシュヤー「・・・・・・私はどんな怪盗した後に色んな人を轢き逃げして去る、轢き逃げクラッシュヤーです・・・・・・（無表情）（怒）」名前に気に入らない事に内心怒る

雪「誰か付けたのかしら？」

初芽「さあ〜？」

五恵「作者さんかな〜？（汗）」ツツコミ

黒き探偵「え〜と？怪盗達を追いかける名探偵の黒き探偵と…  
（汗）」黒一色の探偵の姿

白き探偵「どんな難事件は正直面倒くさいからどっちでもいい（↑  
問題発言）あなた達を逮捕してあんな事やこんな事をする（主に響達）  
白き名探偵よ!!!」白一色の探偵姿と手錠

グレ響（誰か別の意味で助けて下さい!!!!?）（汗）ツツコミ

黄金のスパイ「とりあえず知識が余りないのでスパイ的な意味で来  
ました、黄金スパイです」全身金色のパツツンパツツンタイツと金色  
の鼻頭巾被って参上

氷の怪盗「いやいやいやいや〜!!!?色々間違っているうえにめっちゃ目  
立つからアリ・・じゃなかった黄金スパイ!!!?」（汗）ツツコミ（A B の  
姿）

マリア（キリトにアスナとアリスとユージオね、めちやくちやわか  
り易過ぎでしょ？（汗））ツツコミ

わ!!!!???「フツ!!甘いな、そんなモノで怪盗や探偵等にインパクトが薄い  
わ!!!!?人は影響力のある者に惹かれる、この俺の様に!!!」

モモ「えっ!!?何!!?」（汗）

命「何なの!!?(汗)」

五恵「あっ!!?あそこのブロックの上に誰がいる!!?(汗)」

オバZ「この英霊志士オバZく(ズイー)だ!!!」バックで火の玉やっ  
ているエリザベス

???2「邪魔だー」  
り飛ばす

ドゴーン!!!

オバZ「オバア!!!」蹴り落とされた

!!!!  
「顔がアメリカンヒーロー(リアル)顔で登場

!!!!  
ウエンデイ「……え……え……え……と、悪の道を貫くケツプリー  
(恥)(汗)」モジモジと全身黒タイツ着ていたケツ上げて

ルーシイ「なんで私も入っているのよ?ウエンデイがお願いという  
か頼まれたというか?(汗)(恥)」ツツコミと全身黒タイツ



国防仮面「怪盗など不埒でいけません、全ては護国思想を持つ志!!!  
愛と正義の国防仮面参上!!!」

ダークネス園子「同じくダークネス園子見参!!!」

モモ「もう怪盗とかスパイとか色々間違っ出てきているけど!!!?  
(汗)「ツツコミ」

エルザ「ゆくぞ!!!」

ウエンデイ「はい!!! (汗)」

ルーシイ「もうヤケクソよ!!! (汗)」

しかし……

プスン!!

エルザ「ん? (汗)」 剣を呼び出そうとしたが出てこない

ウエンデイ「アレ? (汗)」 天竜の滅竜魔法で咆哮を出そうとしたが  
不発

ルーシイ「あら? (汗)」 精霊の鍵を呼ぼうとしたが応じない

ここでありふれたの豆知識!!!

ミレデイ

私がいる迷宮は身体強化以外の魔法系は一切使えない様!!! (笑)







ながら追いかける

命「ちよ!!!? 何してんのよ!!!?  
!!!? (汗) ツツコミ

大人セレナ「なんで風呂敷を包みながら去って行くのですか?  
(汗)」知っていません

グレ響「聞かない方が良いツスよ? (汗)」被害者

響「うん(汗)」同様

マリア「まったく、人のパンツなんか盗んでいる場合かしら?」  
言いながらロリ子マリアと大人セレナとセレナのパンツ既に手を  
握っていた

くノ一サキモリ「まったくだ」クリスのパンツを以下略

ロリ子マリア・ミサイルガール

「二人の事を言えるかー!ー!ー!ー!ー!!! (怒) ツツコミとドロップ  
キック

天草「大変ですね?」何故かコタツに入ってミカン食べていた

アーチャー「まったくくだな?」コタツに入ってお茶を入れている

命「いや、なんであんだ等がいるのよ?」ツツコミ

ハジメ「フツ!!俺が開発したスーパーミレディGが勝てるかどうか  
観に来たんだよ?」ドヤ顔で自分の傑作を観に来ていた

アーチャー「フツ!!私も本当はこんな事はしたくなかったが強化を

協力したらノリに乗り過ぎていつの間にか勢いよく行ってしまった」  
フツとドヤ顔

天草「まあ、怪盗関連に出たかったのですが、面倒くさいので見学  
です（笑）」

楓・マリア・ロリ子マリア・響・グレ響

「帰れ!!!」（怒）「ツツコミ

ミサイルガール「でもよ、アレに弱点無いかよ?」（汗）」

デストロイヤーガール「でも、ハジメさんが簡単にスーパーミレ  
デイGに弱点なんて作らない筈デース?」（汗）」

ユエ「……ん!!それは大丈夫〜!!!」いきなり華麗に上から登場

ハジメ「なっ!!?ユエ!!!?」（汗）」

香織「ハジメ君、居るのはユエだけじゃないからね!!!」

雫「そうよ!!!」

二人はティオ（黒竜）に乗って現る

アーチャー「まさか、君達は!!!?」（汗）」

ユエ「皆!!!ハジメの服の懐に自爆スイッチが持っている!!!」

香織「ハジメ君〜?物作りで毎回毎回私達を実験代や的にするのは  
流石に許せないかななく?」（怒）」

雫「言い残す事は無いかしら〜? (怒)」

ティオ「ご主人様よ、流石に皆激おこじやぞ?」

ハジメ「逃げるぞ、アーチャー!!!!!! (汗)」脱兎して逃走

アーチャー「やらかした罪は消せないからな!!!!!! (汗)」同じく逃走

セレナ「あっ!!?逃げた!!!? (汗)」

轢き逃げクラッシュ「くノ一サキモリさん!!!!!! (殺)」

くノ一サキモリ「わかった、月よ・・・じゃなかった、轢き逃げクラッシュよ!!!!!!」

くノ一サキモリ・轢き逃げクラッシュ  
「必 殺 ダ ブ ル 轢 き 逃 げ ア タツ

ク~~~~~  
!!!!!!」二人の合体技(A X Z) 参照

ドカー~~~~~ン!!!!

ハジメ・アーチャー

「モゲラア!!!!!!」きりこみ回転で撥ねられた

雪「ちなみにさつき作者から彼女の轢き逃げクラッシュはこの「入れ替え編」でトラックで皆を撥ねいるし、原作でも今のアレで殺っていたわよ?」

響「えっ!!?そうだったの!!!!? (汗)」ツツコミ



オマケ限目その4 大体の事はその場のノリでなんとかなる・・・多分？

万事屋(学生寮)

銀時「おい、またこの正月の年賀状ネタかよ?」

新八「つーか、なんで本当にこの時期に年賀状なんですかね?」  
(汗)「ツツコミ」

神楽「前は白いのに酷い目にあつたネ(汗)」

シノン「ていうか、なんでまったく関係ないのに私が此処に居るんですか?」(汗)「ツツコミ」

銀時「いやだつてお前つて、原作の銀行強盗でのトラウマと基本的な年賀状なんて貰つていねえんだろ?」

シノン「いや、強盗のは確かにトラウマでしたけど、後者のは貰っていますよゴラア!!!」(汗)(怒)「ビキビキと怒りながらツツコミへカートを構えながら」

新八「まあ?とにかく、この面々で年賀状を見ましよう?」(汗)「







新八「よく平気で居ますよね? (汗)「ツツコミ」

銀時「とにかくややこしいからツラは放って置いて次行くぞ?  
(汗)」

新八「アレ? シノンさん? 次のお便りがSAO宛てに来てるんですけど?」

シノン「えっ? キリト達じゃないわよね? (汗)」

新八「でも、SAO宛てですけれど?」

シノン「えくと? 何々?」

サクヤ・アイシャ・ユージーン・スリーピング・ナイト  
我々が次の原作に来る出番は何時ですか?

シノン「知らないわよ~~~~~」 (怒)「ツツコミながら  
ビターんと年賀状を机に叩きつける  
!!!!!!?」

「そんなお便りが来られてもなんでよりによって私の所に聞いて来る  
のよ!!!? 寧ろ原作者に言いなさいよ!!!!?」 (汗) (怒)「ツツコミ」

神楽「身も蓋もないネ」

銀時「でもまだあるぞ?」

ダイン

また今度スコードロンを組んでくれませんか？ギンロウ一同含め

シノン「……コメントしづらいなんだけど？」（汗）「ツツコミ

新八「まだありますよ？」（汗）」

エヴァ

今度相手になってください、レンごとチームで倒すので？

シノン「いや、アレは対戦車ライフルのアドバイスしたしというか、私等の出番がそもそもあるのかしら？」（汗）「ツツコミ」

新八「あっ!!?まただ？」（汗）」

キバオウ

ワイの次の出番ありますやろか？

銀時・シノン

二ん な も ん 知 る

!!!!!!か  
（激怒）「机に叩きつけ木刀とヘカートで年賀状を粉々にする

銀時「つーか、ナニコレ!!?なんでうちにこんな年賀状が来る訳、  
なもんキリトに頼めよ!!!?」（怒）「ツツコミ」

新八「いや、キリトさんに頼んでもめっちゃ困るでしょ? (汗)」  
ツツコミ

シノン「コレ絶対にゲームと劇場版の内容よ!!! ブログレッシュの  
そっち系に全然出番がまったく無い私に来られても知るか!!!! (怒)」  
ツツコミ

神楽「銀ちゃんまたツラアル」

銀時「どーせ、AWの所で皇帝の城でも居んだろうが!!! (汗)」

桂

未来のALLOの中でずっとスタンバってました

銀時・新八・シノン

「何段飛び越えてスタンバって行ってんだ (の

よ?)  
!!!! (汗) 「ツツコミ」

シノン「何とんでもない所に行っているのよ、完全にアクセルの所  
でコラボした場所じゃないの!!!! (汗) 「ツツコミ」

新八「つーか、行きと帰りはどうするんだよ、あの人は? (汗) 「ツツ  
コミ」

神楽「次のお便りは?」

シノン「あら？次は香織よ？」

新八「えっ？それってもしかして・・・？（汗）」

香織

わたくし白崎香織はこの度南雲ハジメ君と結婚しました〜!!!  
♥

「百パーセント偽造写真の年賀状だった

銀時「またかよー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!!?（汗）」ツツコミ

シノン「あっ!!?他のにもお便りが!!!?  
!!!?（汗）」

ユエ

・・おい、アホ香織何嘘こいてるの!!!ハジメとの結婚はこの私ユエ  
さんだ!!!（殺）

香織

!!  
フーン？早いもの勝ちよ？皆に認められる様にしているからよ

ユエ

・・白々しい事をやって情けない、ハジメのファーストは私が先に  
取っているんだから!!!

香織

はあ〜？何ふざけた事を抜かしているのかな？かな？ ハジメ  
君の告白シーンをしたのよ、百パーやったわよ？



銀時「つーか、ケツパイルされた方は何したんだ？」ツツコミ

神楽「また知らないお便りが来てるアル」

ヒルメス

この俺の出番は無いのか!!!!?  
殲滅してやる、憎き巨●共を!!!!

ギスカール

あのメタボ兄者をどうにかしてほしいんだか!!!!?  
(怒)

イノケテイス

あのか？砂糖水を？

銀時・新八・シノン

「だ か ら 知 る

か  
!!!!  
(怒)「机に叩きつける

銀時「テメエー等の出番なんてこつちが知るか!!!!  
(怒)「ツツコミ

シノン「自分の兄くらい自分でどうにかしなさいよ、この同じクソ  
駄目妖精王の穴のムジナが!!!!  
(怒)「ツツコミ

新八「しかもヒルメスのセリフが完全に進撃のセリフですよ?  
(汗)「ツツコミ

神楽「最後のは誰も居なかったアルか？」

銀時「こいつ等は面倒くさいから無視するぞ!!! (怒)」

シノン「あつ、次のはシンフォギア方面のが来た」

新八「どんな内容なんですか？」

サンジェルマン  
実は前からアポクリファのジャンヌが私の知っている方何ですかね〜？一度返事を待ってます、ついでにそちらのジルドレエに一発撃って良いですか？

プレラーティ  
私も殺つても良いかなワケだ？

カリオストロ  
あーしにもその時の恨みで殴りたいし〜？

ルーラー  
良いですよ、丁度セイバーさんとモードレッドがボコボコにサンドバッグしているので〜？ (笑)

シノンさんもストレス発散に来て下さい〜？♥ (笑)

シノン「いや、私に誘いされても困るんですけど〜？ (汗)」ツツコ  
ミ

新八「しかも全然関係無い人と間違えてますし？ (汗)」ツツコミ

神楽「銀ちゃん、またヅラからネ」



桂

寒い南極の所で魚釣りながらずっとスタンバっていました

銀時・新八・シノン

「「XVの場所から!!!?」(汗)「ツツコミ

桂

ちなみに偶々釣った氷漬けのサソリがメチャクチャ旨かったです

新八・シノン

「それを(別の意味で)食うな!!!!?」(怒)(汗)「ツツコミ

銀時「それについての返事があるぞ?」

マリア

待て待て待て待ちなさい!!!それについてのコメントは私にも関与させなさいよ!!!そして国土譲渡させ……ブス!!ア

!!!!!!?

ツ-----  
(泣)

いつもの暴走なりかけに後ろからハジメとクリスにケツパイルされた

シノン「何がしたいのよ?(汗)「ツツコミ

新八「次のお便りは……えっ!!?鬼兵隊からのお便りがまた来てるんですけど!!!?(汗)「

シノン「えっ?またって?(汗)「

銀時「おいおい!!?前回の時は高杉以外の奴等が大河についての出番  
関係に首つつこんだけど!!!?」(汗)

新八「でも今回は一斉に大量の年賀状が来てますよ?ちなみにキリ  
トさんやハジメさんの所にもちなみにシノン宛てにも?」(汗)

シノン「えっ?ちよつと気になるわね?」(汗)

武市

皆さんこんにちはは武市変平太です

この度は皆様方にお伝えします

是非私の所に来て下さい

シノン殿にはなんとかキリト殿とアスナ殿説得してユイちゃんを  
連れて来て下さい

ハジメ殿は是非ユエ殿とミュウちゃんを呼んで来て下さい

他にもマリア殿

ルーシイ殿

白夜叉殿

ナオフミ殿

アインズ殿

士郎殿

ヴィーシャ殿

カズマ殿

エミリア殿

サンジェルマン殿

ラインハルト殿

大人セレナ殿

ツキカゲの皆様

勇者部一同（一部を除いて）

遊びに来て下さい

ちなみに私は変態でもロリコンではありません、フェミニストです

銀時・新八・シノン

「とんでもない所から一斉に送って来た………!!!?」  
（汗）「ツツコミ」

銀時「何とんでもない所にやってんだ、あの変態は!!!?」  
（怒）（汗）「年賀状を机に叩き込んでツツコミ」

シノン「どうか、なんで私がキリトとアスナに頼んでユイちゃんを連れていく事を交渉頼むのよ、逆に二人に殺されるわよね!!!?」  
（怒）（汗）「ツツコミ」

新八「ていうか、その内容が全てに送ってますよ、あの変態!!!?」  
（汗）「ツツコミ」

神楽「銀ちゃん、新八その返事が来てるネ!!!?」  
（汗）「

キリト  
おい!!!?なんだよこの内容は!!!?誰がユイをロリコンの変態に連れて行くか!!!?」  
（怒）

アスナ  
しかも何シノのんに頼んでるのよ、野郎ブツ殺す!!!!!!」  
（怒）（殺）

ハジメ  
おい!!!同じパパ同名なのにこの扱いはなんだ!!!?ユエとミュウを誰が渡すか!!!?」  
（怒）

レオ

それってお前らが当たり前に幼女を連れてくるからじゃねえか？

龍太郎

それは俺も同じ反応だったぜ？

暫くお待ち下さい

キリト

で？他にあの変態と同じロリコンフェチと言う奴はいないか？

(殺) 紙に血痕が残る

ハジメ

今ならユエに頼んで再生魔法かけて何度も生き返させて何度もど頭打ち込むけどな？ (殺) キリト同様に紙に血痕が残る

新八「既にさっきの二人を殺害した!!!? (汗)」

アスナ

ちよつと!!!?なんでユイちゃんとターニヤちゃんもあの変態の所に行くのよ!!!?ユイちゃんは私とキリト君の娘だし、ターニヤちゃんは私  
のものよ!!! (怒)

ターニヤ

いや別に貴殿のものじゃあないが? (汗)

未来

ちよつと待ちなさい!!!ターニヤちゃんは私と響(グレ響含め)のものよ!!!独り占めは良くないわよ!!!!!! (怒)

アスナ

何抜かしているのよ、ターニヤちゃん、響ちゃん（グレ響）、に蜘蛛  
ちゃんにユウキは全て私のものよ!!!（激怒）

アリス

待ちなさいアスナ、前にキリトに「私のものよ」と言いましたよね  
？全ては欲張り過ぎます、そこはキリト（キリ子）含めて我々のもの  
に訂正してください

シア

私もユエさんは私のものに訂正してくださいですうね？

メアリー

待ちなさい!!!あの女共（蜘蛛含め）の始末するのは私の獲物よ!!!  
（殺）

アスナ

またあなた!!!本当にしつこいわね!!!（怒）

未来

そつちも人の事は言えないでしょうが!!!!（殺）中指立て

メアリー

彼女彼氏（キリト）と自称彼氏（響）をベタベタしてほざく両思い  
が寝言が言うな!!!!（笑）（殺）

未来（シエム・ハ）

ア”ア”く!!!? テメエくだけに言われたくないわ、ヒス女がブツ殺  
してやったろうか、ゴラア!!!!（シエム・ハ化）（殺）（激怒）

アスナ

あんた達表に出なさい、纏め刺しまくるわ!!! (怒)

アインズ

待ちたまえ君たち!!!? その喧嘩で毎回請求書を払うこっちにも被害が及ぶから勘弁してくれ!!!? (汗)  
というか、アウラは絶対に行かせないからね!!!? (汗)

ナオフミ

俺の場合は子供姿だったラフタリアとフィーロは出さないぞ、というかアホの変態は殴り倒すけどな?

アルスラーン

私も全然関係ない所で暴れるのはやめてくれ!!!!? (汗)

ギルガメツシュ

すまんが、我が所持していた若返りの薬が強奪されたんですけど? (汗)

士郎

おおおおおい!!!? 何やってんだよ英雄王!!!? (汗)

モードレッド

へっ!!! こいつを使えば父上をリリイ化出来るぜ!!!  
盗んだ犯人→

ジルドエ

わたくしも参加させてください、武市殿

ギルガメツシュ

おい!!! セイバーのリリイ化は我も見たいぞ!!!

星坊主

おい!!!ウチの神楽ちゃんを何にしようとしてんだ!!!そんなお父さんみために●—————とか●—————はまだ早すぎます!!! (怒)

切嗣

誰があんな変態ロリコンにウチのイリヤを送るか!!!ちよつと狙撃してくる!!! (怒)

アイリ

いいえ、骨の髄まで粉々に粉碎だわ (殺)

グラハム

私は少女なんかよりも美少年と青年で嫌がるタイプがご所望だが

?

マリア

待ちなさい!!!さつきケツパイルを受けて死にかけたけど、セレナとロリ子私(マリア)達を変態にあげないわよ!!!ロリ的なクリスに送:

ブ

ス・

ジュ

ウ!!!!

ア

ツ—————  
!!!! (泣) 再度クリスにガトリング砲にケツパイルされた(銃身が熱を籠もってます)

ルーシイ

ていうか、ウエンディは駄目でしょ!!!? (汗)

サンジェルマン

おい、プレラーティとキャロルに指名を受けているが? (汗)

プレラーティ・キャロル

だ――――ふ　ぎ　け　ん　な　（ワ）  
（怒）！！！！ケ

カズマ  
す  
駄女神と爆裂しか使えないのと残念なクルセイダーを纏め上げま

楓  
私は高1よ！！！！  
（怒）

テレジア  
おい、白虎も駄目だぞ？（汗）

風  
誰が樹を上げますか！！！！？  
（怒）

東郷  
己――――！！！！友奈ちゃんを手に掛けるか――――！！！！  
（怒）

芽吹  
亜弥ちゃんを手に掛けるなら射殺するわ？（殺）

千景  
高嶋さんが有りで私達はアウトなのは許さん！！！！  
（怒）（殺）

東城  
ちよつと皆さん！！ウチの若にも興味持って下さいよ！！あの姿でゴ  
スロリとかメイド服させて……！！！！



九兵衛

すまない、先程東城が死んだ（殺した） 血痕が付いた状態

セイバー

アホの方の始末は終わりました 同じく血痕付き

ミユ

セイバーさん、イリヤを殺った金ピカはボコボコに殴り殺してきました  
した 同

ルーラー

海産物のも火焼ぶりして焼き殺しました

また子

武市変態なら万斉先輩と現に殺っておいたツスよ？

新八「結局、全員抹殺済かよ  
!!!!? (汗)」

銀時「まあ、こんなもんだろ？」

シノン「アスナ達の所は惨状がとくにツツコミたいわ？ (汗)」

神楽「銀ちゃん、ツラからネ」

桂・キバオウ

ヒッチハイクの旅して次の場所にスタンバって行ったら出会って  
そのまま旅に行きました

ワイらの今後のコラボ作品に出番ありますやろか？

ガラツ!!ポイツ!!窓に捨ててシノンがプラズマグレネードを捨て  
た年賀状を抹消した

新八「返事なんて書きます?」

銀時「……………とりあえず、スーパー戦隊  
の所でも行つてろって、書いといて?」

転入生 とりあえず新キャラをよびだす

教室内

ロズワール「いきなりで、転入生達と運動会編のキャラ達を紹介するからね〜」

スバル「展開早ツ!!!」ツツコミ

銀パチ「しょうがねえくだろ、作者が第2期の発表で転入生達の出す作品を模索してやっと決まったのによ〜」

ターニヤ「わからんでもないが……(汗)」

友奈「それでどんな人達が？」

2世「とりあえずは隣の教室に見に行けばいい」

一部のメンバーが隣の教室に向かう

ここからは原作のメンバーは除く紹介をします

??? 「アレ？友奈ちゃん？」友奈に気づく

友奈「あそこにいるのはモモさん!!!」

リリース・ザ・リパイス

モモ

雪（半蔵門）

楓（↑同じ風と読みます）

命

五恵

初芽

テレジア

白虎

東郷「あああああああああああああああああああああああ!!!  
友奈ちゃんをクンクンペロペロハアハアとしたツ!!!」少しバーサー  
カー気味の東郷

ダグネス「何だ?!?!?そんないい事したのか?!?!?」ドM癡満開

モモ「私はそこまでの事はしていませんよ?!?!?」全力否定

雪「そうよ、東郷さん、モモはそこまでの事はしないわよ」

モモ「師匠（↑先輩後輩の関係の意味）!!!」

雪「やるのはペロペロクンクンだけでしょ? コラボでやったのは」  
全然フオローしていない

モモ「師匠—————?!?!?」ショックする

楓「モモがやる舌を舐めるのは相手の嘘を味で判断する能力でしょ?!?!?」ツツコミ

命「何やってるのよ（汗）」

クロ「私のキスとは全然違うのね」

イリヤ「一緒にしないで!!!」ツツコミ

??? 「相変わらず、馬鹿やらかしているな」

銀時「ゲツ!!?」

桂「貴様は!!?」

??? 「俺はただ壊すだけだ、この大江戸青年健全……」

バキボキ!!!

銀時「なんでテメーがいるんだ? (☒)」とりあえず殴る

武市「我々鬼兵隊もこの世界に来て幼い子がいっぱいいると聞いて  
フェミニストの血が湧くのです」鼻血垂れながら真顔で語る

また子「武市変態はロリしか反応しないでしょうが!!!」ツツコミ

万斉「まったくでござる……」

桂「で……奴は?」

万斉「……やる気がなくなつて不登校でござる」

新八「ほぼ、銀パチと同じ設定じゃねえか—————!!!」ツツ

コミ

銀魂（鬼兵隊）

高杉

また子

武市

万斉

武市「それにしてもフェミニニストの要素の人達がいまですが・・・？」  
この後また子と万斉にフルボッコに合う

金髪した迷彩服を着た少女「なあ、カワイイ子がいっぱいいるみたいけど、いい男がいるかな？」テンション高めで後ろの少女に質問する

ピンク一色の服を着た少女「イヤイヤ、人じゃない人もいるよ!!!?  
（汗）」ツツコミ

シノン「アレって」二人に気づく

アスナ「シノンん知っている子？」

シノン「前にアマゾネスのゴツい人にヘカートクラスの武器について聞き込みした時に対戦相手がある程度調べたから」原作の小説を手  
に持って語る

キリト「調べたのってそっちかよ!!!」ツツコミ

ガンゲイルオンライン

レン

フカ次郎（通称はフカ）

片目だけ髪で隠す紫髪の少女「先輩、この人は随分変わっていませんね」

先輩の人(男)「ツツコミする所がおかしいけど(汗)「ツツコミ

イリヤ「あっ!!あの人達は」

アーチャー「ある程度知っている者達だな」

士郎「??、誰?(汗)「ツツコミ

???「何だ!!セイバーもいるのか!!?」

セイバー「ゲツ!!?」

ランサー「あっ!やっぱりこいつもいやがるぜ!!?」

ギルガメツシュ「やはり、セイバーもいると安らぐな・・・」

モードレッド「テメー!!何俺の父上にナンパしていやがる!!?(激怒)「飛び蹴りツツコミする

ギルガメツシュ「ぐはっ!!?」後頭部に飛び蹴りツツコミを喰らう  
「貴様!!何、人の頭を飛び蹴りする!!?」(怒)「顔面床に直撃を受けて鼻血を堪えている

モードレッド「父上に近づくな!!父上は俺のモノだ!!」

セイバー「そのどちらでもないわ!!!愚か者が!!!(激怒)「諸共にエクスカリバーを放つ





キリト「なんか、デスガンと違って凄くいい人だよな（汗）」

シノン「イヤ、あの人とアレと（デスガン）比べたら駄目でしょ？」  
ツツコミ

ナツ「お？ラクサス達もか？」

ラクサス「うん？ナツか？お前らもここにいるのか？」

ステイング「ナツさんもここにいるですか？」

ガジル「つーか、セイバーのお前らもいるのか」

ローグ「ああ、いるのは俺とステイングにフロツシュ達やユキネがいる」

フロツシュ「フローもそう思う」

レクター「ナツさん達もいるのですからね」

シンフォギア

緒川（副担任）

エルフナイン（理科担当）

フェアリーテイル

ラクサス

ステイング

ローグ

ユキネ

レクター

フロツシュ

??? 「ケロロ小隊の君達も来ているようだな」

ケロロ 「ガ・・ガルル中尉!!」ガタガタと敬礼するケロロ

ギロロ 「・・・・・(汗)」ガルルに冷や汗をかくギロロ

ガルル 「隣の教室でよろしくな・・・・・」  
ロロ 「普通に挨拶する

ギロロ 「ブツ!!」吹き出す

「に・・兄ちゃん!!?無駄長い間を置くな!!」ツツコミ

士郎 「えっ?!?ギロロのお兄ちゃん!!」

イリヤ 「あっ!目付きが少し似ているかも(汗)」

ガルル 「他の小隊も来ているが作者の都合でこれ以上は省くらしい」

ケロロ 「以外な説明来たー!ー!ー!ー!ー!ー!ー!」ツツコミ

ガルル小隊

ガルル

タルル

ゾルル

トロロ

プルル (保健要員)

ゴブリンスレイヤー

槍使い  
魔女

そんなこんなで隣のクラス達の紹介が終わる

教室内

ロズワール「それじゃく他の紹介を始めるよく」といきなり教室の電源を落とす

ルーシイ「きゃあああああ!!?いきなり教室が真っ暗に!!!?」

ヴァイス「何も見えん!!?」

しかしすぐに明かりがつく

すると先程までにいなかった人達が座っている

白髪染めで眼帯（右目）と左手に義手をした若者

「何だ?ここは?」辺りを見渡す

金髪のブロードでブラウスを着た少女

「……ん、見知らない人にモンスターぽいのがいるね」

スカイブルーの髪でウサミミをした少女

「アンデッドらしき、人もいますよ」

黒髪でエルフと同じ耳をした着物姿の妖美の女性

「なんじゃが、妾と同じ境遇する者達が感じが!!?」性癖を発生する変態

藍色の髪をした僧侶の少女

「ここで性癖爆発しないで・・・、小さい子がいっぱいいるのに（汗）」

ありふれた職業は世界最強（日常及びWEB版の展開内容含む）

ハジメ

ユエ

シア

ティオ

香織

ちなみに光輝達勇者組は隣の教室にいる

光輝

雫

龍太郎

鈴

次のメンバー達は

銀髪の少年

「ここは一体!!？」驚きに戸惑う

黒髪の男性「殿下!!ご安心を近づく者がいる場合は私が倒しますので!!」

白い長い髪をした男性

「落ち着け、まずは情報を調べて策を練るのだ」ツツコミする

付き人の少年

「と言いなながら、また芸術を描かないで下さい（汗）」

青い頭巾を被った赤い髪の少女

「ちよつと、私のセリフが少ないけど!!? (汗)」まったく関係ない話でセリフが少ない事にツツコミ

黒髪の妖美の女性

「ここはお酒を飲みのは厳禁なのか?」

キザな男

「ここには美しい女性達がいるが小さい子がいっぱいいるな」ウクレレを鳴らす

アルスラーン戦記 (4コマ劇場の内容)

アルスラーン

ダリユーン

ナルサス

エラム

アルフリード

ファランギース

ギーヴ

ちなみにジャスワントは寮部屋の前ですつとスタンバってます

次は

黒髪の青年

「また、どこかに召喚されたのか?」

ポニーテールの子

「でも、元の世界に戻っているみたいけど? (汗)」

金髪のエルフ

「でも私達やアンデッドらしきモノ達がいるけど?」

黒髪の妖美の女性

「しかし、ここは複雑なモノだ」

異世界チート魔術師（マジシャン）（アニメ展開まで）

太一

凜

ミユウラ

レミーア

最後は・・・

白いコートを着た黒髪の男性

「なんなんだここは？」頭を抱えながら困惑中

藍色した髪でみつ編みした女性（背中に猟銃を背負っている）

「なんだか人じゃない人達がいますけど？（汗）」

胸にホクロがついて金髪のウエーブした女性

「別れたはずの私達がここにいるけど？」

金髪で→の人の上司

「この連中は例の兵か？」

かつて神だった獣達（アニメ展開まで）

ハンク

シャルル

ライザ

クロード

ジエラルド

ゆんゆんがいる3組は

ゆんゆん

補習組（以下略）

クロマティ

メカ沢

ゴリラ

フレディ

前田母

バーサーカー

スパルタクス

オオハシ（アフリカのライオン）

以上

二期が10話まである程度が判明するまでしばらく投稿はありません

それまでは一期の展開メンバー辺りでやります





なにも知らない二人は悲鳴を上げる

学校のグラウンド

リムル「うくくん」

???「あ！リムル様!!」

リムル「え？」

シオン「お目覚めになられましたか！」

リムル「え！シオン!!」

シユナ「私もいます」

ベニマル「私も」

リムル「二人も!?!」

リグルド「リムル様!!!お目覚めになられましたか!!!」謎マツスル  
ポーズしながら

ゴブタ「オイラもいるツす!!」

リムル「ええくく!?!」

ランガ「我もいます」

リムル「どうなっているんだ??」

「と言うより」チヲ

ゴ布林スレイヤー「フーフー」●ー●●ダーのような息ずかい  
しながら剣を持つ

リムル「アレ、何!!?!」

ちなみに彼の後ろに白い神官服を着た少女と長い耳をした緑色は  
髪をしたエルフが取り押さえていた

リムル「何、アレ!?!」

ベニマル「さあ？分かりませんが」

「何故カリグルド殿とゴブタにだけ凄い殺気を放しているです」

リムル「なんで!?!」

シオン・シユナ・ベニマル「「さあくく??!」」

リムル「おい!!」

さらに

新八「アレ？何処だ？此処は？」

神楽「新八！大丈夫アルか？」

新八「神楽ちゃん!!」

近藤「新八君！大丈夫か？」

そこに現れた真選組の局長

新八「あ！近藤さ……」

近藤「無事でよかった!!」（下半身モザイク）

新八「何!!?やっているんだ!!?クソゴリラ!!?」下半身にドロップキツ

ク

近藤「ブヘエー!!」後頭部に滑り落ちる

神楽「マジキモイアル」ペエ（唾を飛ばす）

近藤「すまないトイレに入っていて気がついたら此処に」

土方「俺も、朝の土方スペシャルを食べようとしていたら此処にいた」

沖田「俺も、朝の土方さんを殺す夢を見ていたですぜえ」

土方「なんで!?!お前だけ俺を殺す夢を見ているだよ!!」（殺）

桂「落ち着け!!貴様ら!!」頭から大量の血が流れていた

攘夷志士のリーダーの桂

新八「桂さん!?!」

桂「俺なんか！朝のサファリ・パークで肉球とじゃれあっていたのだぞ!!!（幸）」実際はライオンに頭をかじられている（現在も）ガジ、ガジ、

新八「アンタだけ別の問題だろうか!!!」（怒）

ちなみに定晴とエリザベスと締は無言のままランキング順位の時のような乱闘をしていたバキボキ、バキボキ

新八「……」ドン引き

お妙「あら、新ちゃん！」

新八「あ！姉上……」

お妙「今、卵焼きを（ダークマター）これに食べさせようとしていたのよ」

ケロロ

ギロロ  
タママ  
クルル  
ドロロ

全員白眼を向いたまま口から泡吹いていた  
ブクブク

新八「あの？姉上!?それは？」ドン引き

お妙「カエルのようなこれに食べさせ上げているのよ」卵焼きを  
差し上げている（殺害行為の如く）

九兵「妙ちゃん!!追加の卵（毒）を買ってきたよ!!」

お妙「ありがとう！九ちゃん」卵焼き（核兵器）を生産中

ちなみに電王組のモモタロス・ウラタロス・キンタロス・リュウタ  
ロス・ジーク（電）・テディがすでに殺害をされていた（気絶）

新八「非道地獄絵図だ・・・（汗）」

神楽「アレ？銀ちゃんは？」

銀時にいない事に気づく神楽

松平「オイ!!てめえら!!」

そこに現れた真選組の長官松平

近藤「松平のとつつあん!!」

松平「てめえら早く教室に行け!!」

「3つ数えている間、さっさと学校の中に行け!!」チャキ拳銃を取り出  
す

「はくくい1!!」拳銃を打ち出すバンバン

一同「2と3はくく!!」

1 限目終了

## 2 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって 視線を反らす「スライム編」

リムルの視点

リムル「ああ〜」

「あの変なおっさんに殺されかけた〜」（ため息）  
（でもなんでこうなったのかな？）

大賢者《それはこの世界で能力の低下です。》

リムル「え！」

大賢者の予想外な説明にリムルは驚く

リムル「大賢者それは、どうゆう事？」

???《リムルよ！それはワシが説明しよう!!》

リムル（え!?!その声、ヴェルドラ!!?!）

無限牢獄にて300年封印された暴風竜であった

ヴェルドラ《うむ！こちらにはイフリートもおる!!》

イフリート《どうもです》

リムル（軽る!?!）

ヴェルドラ《さてさてでは説明をしよう、お前がこの世界強制的に  
転移をされて解析の能力だけ破損をってしまったんじや》

リムル（そうなの？）

ヴェルドラ《ああ、他の能力はそのまま使えるが解析だけ使用が難  
しくなっておる》

リムル（どのぐらい？）

ヴェルドラ《この世界についての知識と解説だけじや》

《おまけにこの世界の謎の力のせいでワシらは会話ができるになって  
おるのじや（リムルの頭の中だけ）》

イフリート《さらにこの世界では耐性の効果も低下しております》

リムル（え！どれぐらい？）おそろおそろ

ヴェルドラ《うむ！分かりやすく言うとかケツの穴をガードしても●  
●玉だけ大ダメージを受ける!!! (驚)》股関を隠す

リムル(ギャー(汗)!!!)(男の激痛)

ヴェルドラ《そんなわけで一回ぐらいのダメージはガードできるが  
二度目は貫通をする心得せよ!!!》

リムル(ああ・(汗))

ヴェルドラ《でないと、》

リムル(?)

ヴェルドラ《ワシらもこちらダメージがくるのじゃ!!!》(汗)(泣)  
イフリートも股関を隠す

リムル(ええくく!!? そうなの!!?)

ヴェルドラ《とにかくこの世界はこちらの常識が効かないくれぐれ  
も用心しろ!!!》

リムル(わかった!!)

ヴェルドラの声が消えた

リムル(うくくん)うねる

(とにかく此処の状況を調べないと) チラ右側にいる席のゴブタの方  
を見る

ゴブタ「ガクブル・ガクブル」(涙)(怯)ちなみに松平に拳銃に頭  
と体に撃たれて生きてるタフに

ゴ布林スレイヤー「フーフーフー!!!」ダー●●ダーの荒い  
息を吐いていてゴブタの方をガン見をしていた

ゴ布林スレイヤー「ゴ布林殺すゴ布林殺すゴ布林殺すゴ布林殺すゴブ  
リン殺すゴ布林殺すゴ布林殺すゴ布林殺すぶっ殺す!!!」ブツブ  
ツ負のオーラただ漏れ中

リムル(ヤバイ!!!)(?□?;)!!マジでゴブタ殺だよ!!マジでゴブ  
タぶっ殺すMAXだよ!!!

(なんかして止めないと!!!)(汗)

リムル「なあー!その君!大丈夫だよ!!!彼らは悪いゴ布林じゃな  
いよ!!!」(汗)

エルフ「そうよ!!オルグボルグ!!」

ゴブリンスレイヤーの後ろの席でエルフが止めに入る  
神官「そうですよ!!ゴブリンスレイヤーさん！」

「あのゴブリンは悪いゴブリンじゃないですよ!!」

ゴブリンスレイヤーの右側の席で神官はフオローする

リムル「ほ!!」安心する

神官「あのスライムの左側のゴブリン（リグルド）がヤバイんです  
!!」ビシ！と指さし

ゴブリンスレイヤー「喜し!!!（ぶっ殺す）」

リムル「ええくく!!Σ（?ロ?ー）そっち!!」

ちなみにリグルドはマッスルポーズを取っていた

説明する事30分後……

リムル「嗚呼！疲れたくく！」ため息

ゴブリンスレイヤーはエルフに頭を掴まされて手に机に叩き付けるぐらいにして、エルフはゴブリンスレイヤーの頭を机バンバン（10回ぐらい）して謝罪をしていた

ちなみに神官は頭にタンコブができるぐらい机に倒れていた

リムル「さてと」チラ

ゴブリン殺すMAXのゴブリンスレイヤーとリグルドにだけ抵抗をする神官とゴブリンスレイヤーに頭を叩きつけるエルフと1限目からセリフがなかったドワーフとリザードの二人

リムル「あのドワーフはカイジン達とは全然違う感じだな、あのリザードマンの方はガビルと違って知性があるなあエルフはドワルゴンで見た事あるけど」チラ胸を見る

リムル「平ら（・△・）だよ」

チラ、

次にお妙に卵焼き（ダークマターと名の殺戮兵器）で殺されかけたケロロ達の方を見る

なおリムル達の前の席

ケロロ「ゲロくく・・・」ダメージが継続中

リムル「なんか、俺に似ている感じだな（フォルム的に）あの緑色カエルとオタマぽいのと（タママ）赤いダルマぽいのと？（ギロロ）黄色渦巻きのヤバイヤツ（クルル）かな？（ドロロの存在を忘れている）次は」チラ

リグルドの左側の席にいる（お妙の卵焼き（猛毒））モモタロス達

モモタロス「死ぬかと思ったく〜」

ウラタロス「本当だよね・・・」

キンタロス「えらい目にあつたで・・・」

リュウタロス「アレ!?食べ物じゃないよ!!」駄々こねる

デネブ「俺は、食べてなかったからよかった」

リムル「赤い鬼ツぽく荒ツぽいのと（モモタロス）青亀ツぽくナンパ野郎のと（ウラタロス）金色のクマ?のと（キンタロス）紫の竜ツぽいのと?（リュウタロス）緑の何か?と（デネブ）藍色の無口と（テディ）白い王子?（ジーク（電））の何か?」

「で」チラ

モモタロス達の前の席にターニヤ達の方に目を向く  
リムル「軍人ばい、服を着ているけど」

「1人子どもがいるな？」

「でも、他の軍人達より存在が全然違う感じがするな」

ヴェルドラ《気づいたか、リムルよ》

リムル(!!)

再びヴェルドラの声がきた

ヴェルドラ《あの小娘は見た目に違って中々の実力を持っている》

《例えていえば名●●コ●●のような頭脳を持っているに違いない多分  
!!》

リムル(そっちかよ!!!)

イフリート《ちなみに私はエ●●ードのような感じですよ》

リムル(お前は●●の●●の方かい!!)

ヴェルドラ《まあ、あのミリムのようなもんでもかもしれん》

リムル(納得)

次にカズマの向く

リムル(あっちは装備がイマイチな格好だな)

さらに今後はスバル達の方を向く

リムル(1人はジャージ服を着た元いた世界の日本人だな)

(二人のメイド(ラム・レム)に白い女の子とたてロールのお嬢様だな

(エミリアとベアトリス)

そしてその前の席を見る

リムル(なんか魔王軍ばいの勢力がいるんですけど!?)

(なんかラスボスみたいな格好のスケルトン(アインズ)と墮天使ばい  
お姉ちゃん(アルベド)と白い肌をした??(シャルティア)とダーク  
エルフの兄弟(アウラ・マーレ)とスーツを着た何か?(デミウルゴ  
ス)と水色の虫ばい何か?(コキュートス)だよ!!!(?□?;)!!)

ヴェルドラ《あの集団はかなりヤバイぞ》

《分かりやすく言うとマスター●●●●のような強さじゃ!》

リムル(今度はG●●ダムかい!!)



イフリート《私はカメ●●波が打てる範囲の強さです!》

リムル（お前はドラ●●ボ●●かい!!）

次にアインズ達の左側・モモタロス達の後の席はFAIRY TA  
IL の席の方を見る

リムル（あそこにいる桜髪のヤツの肩はなんだ？（ギルドマーク）  
（ナツ）で、その後にいる黒髪のはなんで裸??（グレイ）そんで、あち  
らに（後の席）水色の髪の女性は、なんで嬉し顔になる!?（ジュ  
ビア）で、青いネコ（ハッピー）（ナツの右側）と青い髪の少女（ウエ  
ンデイ）（ルーシイ後の席）と白いネコ（シャルル）（ウエンデイの左  
側）とジュビアの右側の席）と金髪の女性と（ルーシイ）（ハッピーの  
右側の席）赤い騎士甲冑の女性と（エルザ）（ナツの左側の席）黒髪の  
敵意剥き出しの男（ガジル）（エルザの後の席とグレイの左側の席）と  
黒いネコ（リリー）（ガジルの後の席とジュビアの左側の席）だけだな、  
同じマークがあるし）

幼女組とモモタロス達の左側のメンバーを見る（銀魂）

しかしエリザベスと締以外のメンバーの特徴が（見た目）なかった  
為スルーした

カズマ達の後の席とゴブリンスレイヤー達の右側の席にいる装者  
達の（シンフォギア）方を見る

全員女子校生（一部）がいた

黄色髪をした女の子（響）と黒髪でリボンをした女の子（未来）（響  
の左側の席）と青い髪の女性（翼）（響の右側の席）と銀髪で胸がデカ  
イ女の子（クリス）（響の後の席）と金髪のショートカットの女の子（切  
歌）（翼の後の席）と黒髪のツインテールの女の子（調）（切歌の後の  
席）とすこし桃色の髪を少女（セレナ）（クリスの左側の席）と同じ髪  
お姉さんので何故か鼻から大量鼻血を垂れ流し続けて幸せな顔した  
女性（マリア）（セレナ後の席）とその隣ドン引きしているすこし赤毛  
の女性（奏）（クリスの後の席とマリアの右側の席）達

リムル（あちらは女子校生達だな大学生ほいのもいるし、ていうか  
!!1人だけなんであんなに鼻血を吹いているんだ!?スゲー幸せな顔

してるし!?)

次に装者組の後の席の方を見る

こちらと同じ女子校生だがすこし年下の女の子達である(ゆゆゆの面子)

リムル(うゝん先より年下の女の子達で制服が3つ違う女の子達かゝゝ)

ちなみに廊下側から防人・西暦・神世紀で一例に並んでいる

特に気にする事もなく次の方を向く

友奈達の左側・スバル達の後の席の方見る

赤毛の若い青年(士郎)と灰色の若い青年(ジーク)と金髪でお握りを食べまくる女性(セイバー)(士郎の左側)と同じ金髪をして呆れ女性(ルーラー)(ジークの左側)と黒髪の女子校生と(凜)(士郎右側)金髪でグレるている女(モードレット)(友奈達の左側)とすこし桃色をした女の子?(アストルフオ)と白い髪と肌が黒い男(アーチャー)と青い髪をした男(ランサー)と白い肌とすこし銀髪の少女と(イリヤ)同じ顔で黒い男(クロ)と同じ髪と肌をした少女と黒髪の無口な少女(ミュウ)

リムル(うゝんあそこだけ特に特徴がないように見えるけど強い力を感じるなゝゝ)

最後にイリヤ達の左側とスバル達の後の席にいるメンバー(SAO組)

黒髪の青年で2本の剣の剣士(キリト)と白い鎧を着た栗色の女剣士(アスナ)(キリトの左側)と金髪と金色鎧を着た女騎士(アリス)(アスナの隣)と黒髪の少女(ユイ)(アスナの前)と白い三角頭巾を着けた青い服を青年?(ユージオ)(アリスの前)と金髪と緑色の服を着てデカイ胸をした女の子(リーファ)(キリトの右側)と水色の髪と

マフラーをした女の子(シノン)(ユイの右側)とピンクと赤い服を着た女の子(リズベット)(リーファの前)とネコミミと青い服を着た女の子と水色の小さい竜(シリカ)(リズベットの前)

リムル(うゝゝん??)なんか違和感ある所だな?特にあの黒髪の剣士が妙に親近感があるのは気のせいかな?後あの白い鎧の女の子はなんであそこの青い青年の方を目を背けるんだ?)

そのな色々な悩みをしながらその陰(窓の外側)がいる事まだ誰も知らない

## 2 限目終了

3 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって視線を反らす「ゴブリンスレイヤー編」

ゴブリンスレイヤー「……………」

ゴブリンスレイヤーは何故このように世界に転移をしたのか？

その原因を思い出す

冒険者組合で荷物の点検をしていた時に謎のスイッチが出てきてエルフが警戒を無視してボタンを押してしまった所から意識が飛んでしまった

その後、謎のおっさん（松平）に

松平「3つ数えている間に教室に行け!!はくくい!!1くく!!」バンバン

一同「2と3は!!?」

と拳銃をバンバン撃たれた所であった

教室内

ゴブリンスレイヤー「アレはゴブリンか!!!（殺）」ガタツ

隣に座っているゴブタに殺意MAXでゴブタを剣で殺しに掛かって行こうとする

ちなみにゴブタはゴブリンスレイヤーの殺意にションベンチビリかけであった

リムルに悪いゴブリンじゃないと止めに入りはしたが

神官がリムルの隣にいたマッスルポーズをしているリグルド怪しいとツッコむ

その後エルフに机に頭をバンバン叩きつけられてた

エルフ「全くゴブリンを見つけたから何も襲う事もないでしょ!!」

ドワーフ「全くじゃ！あのスライムが止めに入らなかつたら色々ヤバそうだったぞ」

リザード「左様、幾ら未知の世界で争いをするべきじゃないと思いまする」

エルフ・ドワーフ・リザードの三人に現在の状況を話していた

ゴブリンスレイヤー「すまない」

反省するゴブリンスレイヤー

神官「すみません」

同じように神官も反省をしていた

ゴブリンスレイヤーは先程のスライム（リムル）達のもう一度確認してをした

エルフ「先のスライムとゴブリンを除いてアレ、オーガ？」

ドワーフ「そうみたいのじゃの」

リザード「そうですね角がオーガの特徴に酷似してますし」

神官「でも、私達が今までのオーガより人間ぽいですね？」

ゴブリンスレイヤー「……………」

ゴブリンスレイヤーはリムル達の前の席にいるケロロ達方を見る

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンか？」

エルフ「んなわけないでしょ!!」ツツコミ

リザード「アレなんでしょな〜?」

ドワーフ「少なくともゴブリンじゃないことは確かじゃない」

神官「私はあの赤いのと黄色いのが危険な感じですよ(汗)」

次にゴブリンスレイヤーの前の席に向く(カズマ達)

ドワーフ「ワシらと同じ冒険者じゃな」

エルフ「でも私らより装備が脆弱過ぎるよ?」

ゴブリンスレイヤー「あの装備でゴブリンに勝てん」

神官「嫌、そういう事じゃないと思いますよ、多分?」

リザード「では、アレは?」

モモタロス達の方を指差す

エルフ「アレもオーガ?」

ドワーフ「多分じゃないか?」

リザード「拙増もそう思いまする」

神官「私も同じく」

ゴブリンスレイヤー「じゃゴブリンか!!!」剣を取り出す

四人「「「そんなわけがない・でしょ!!・思います!・じやろ・です  
な」」」

次はターニャ達

ゴブリンスレイヤー「あの集団は?」

エルフ「王国とかで見た事がある衛兵に似ているわね」

神官「ですね」

ドワーフ「そう見えるわな」

リザード「しかしその中に子供がいますな?」

神官「私よりかなり年下ですね?」

エルフ「でもなんでそんな子供があそこにいるわけ?」

ドワーフ「少なくとも実力があるに違いない」

ゴブリンスレイヤー「だろうな」

しかしその隣の席はそうじゃなかった

銀魂組は

エルフ「あの白いの何!?!」

ドワーフ「わからん?」

リザード「しかし並々ならぬ感じをしますぞ?」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンか!!？」

神官「じゃないと思います、多分!？」  
「なんか精神的嫌ですけど!？」

アインズの方を見る（リムル達の後）

エルフ「アレ、絶対魔王軍でしょ!!絶対!？」

神官「多分そうでしょ!!」

ドワーフ「他の連中も色々ヤバそうじゃ」

リザード「肌が敏感に感じさせる者達でしょな!？」

ゴブリンスレイヤー「今後こそゴブリンか!!！」

エルフ「あなたの目にはゴブリンしか見れんのかい!!!」手刀のツツ  
コミ（頭に）

アインズ達の後の席にスバル達の方を見る

エルフ「あそこもさらに装備が脆弱感が有りすぎ（汗）」

神官「ですよね（汗）」

ドワーフ「メイドと後の二人はなんじゃ？」

リザード「少なくとも1人はわからないですが?もう1人はおそらく  
ハーフの者でしょ」



ゴブリンスレイヤー「……………」先の手刀のツツコミで延びている

次に自分たちの後にいる陣営を見る

神官「あそこは女性ばかりですね」

「私と同じような年の娘がいますね」

エルフ「でもあそこの方だけなんであんなに鼻血を出てるわけ!?」  
鼻血を垂らすマリアの方を見る

ドワーフ「あの娘、大丈夫か!!?」

リザード「前の席にいる幼い娘だけは何故か気づいていないようですな?」

ゴブリンスレイヤー「しかも何故、あんなに幸せな顔をしている?」  
気がついてツツコむ

次にモモタロス達の後の席にいるFAIRY TAIL

ゴブリンスレイヤー「あそこは冒険者らしさを感じさせる者達だな」

エルフ「うん」

「そんな感じさせる冒険者達ね!!」

ドワーフ「しかし装備を(武器)を何も持っていないようじゃの?」

リザード「素手で戦う者達でしょか?」

神官「後、あの青いのと白いのと黒いアレはなんでしょ？」

ゆゆゆの陣営を見る

神官「あそこも女の子が多いですね」

エルフ「あそこはなんなわけ？」よくわからないように見える

ドワーフ「あそこは大丈夫なわけかい？」

リザード「わからないですな」

ゴブリンスレイヤー「あそここのゴブリン（ゴブタ）が襲て来たら即座に殺す」

エルフ・神官「意義無し!!（確定）」

SAO組の方を向く

ゴブリンスレイヤー「若い男はあの二人か？（1人微妙な感じをしていた）」

神官「ですよね？」

エルフ「あの頭の白いアレ何？」

ドワーフ「あそこの方も若い娘が多いようじゃな」

リザード「でしょな」

最後はF a t e組

ゴブリンスレイヤー「あそこの1人によく似た男がいるな？」ランサーの方を見る

神官「そうですね」

「確かによく似ていますね」同意する

エルフ「私はあの黒い肌をした二人によく似ているわね」アーチャーとクロの方を見る

ドワーフ「ワシはあのよく似て金髪の二人に気になるの」ビシツ！セイバーとモードレットの方を指差す

リザード「あそこは不思議な感じさせる気配をしますな？」

ゴブリンスレイヤー「とりあえずあの辺りはゴブリンじゃないな」

エルフ「あの辺りにゴブリンなわけないでしょーーがーー!!!」自分の机を叩きつけるツツコミ

神官「コレ、大丈夫なんでしょう〜か〜?」

3 限目終了

4 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしくなつて  
視線を反らす (アインズ編)

アインズ視点

アインズはこの世界で (教室) 3つの勢力 (このすば・幼女・リゼ  
口) を確認を終え更なる陣営達の確認を取る

アインズ (うゝゝゝん)

(なんかまたすごい面子が来ちやつたよゝゝ (汗) 溜め息を吹く

アインズは前の席見る (リムル達)

アインズ (なんであそこにスライムがど真ん中にいるんだ?)

(それにアレはオーガ? なんか綺麗過ぎるぐらい顔立ちだなく?)

(後……) チラと横を見る

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン殺すゴブリン殺すゴブリン殺すゴブ  
リン殺すゴブリン殺すゴブリン殺すゴブリン殺すゴブリン殺すゴブ  
リンぶっ殺す!!」ブツブツ

アインズ (何アレゝゝ?! マジコエゝゝ?! (驚) 抑制発動中

(何アレ!? あのゴブリンは (ゴブタ) 見た目がアレだけど!)

(あの甲冑の方がメチャクチャ恐すぎだろゝゝ!!! (汗))

(ていゆうか!! なんであんなに殺意剥き出し!?)

(どう突っ込んだらいいの? (焦))

その後、リムルが止めに入りエルフに机に叩きつけられる

アインズ（とりあえず、あそこのメンバーは1人（ゴブリンスレイヤー）はおいといて後は、エルフと神官とドワーフとりザードの5チームだな）

ゴブリンスレイヤーの存在を確認をしているアインズ

アインズはゴブリンスレイヤー達の近くにいる

装者達と勇者達の陣営を確認をする

アインズ（あそこの方は女子校生がけっこう多いな（汗））

（それに向こうの方も小学生（イリヤ達）だし（困））

アインズは女子校生があまりにも多過ぎることにただいま困惑中であつた

（俺を見て怖がっている子がけっこういるし）

（あまり印象を悪くさせることは良くないようだな）溜め息

（てゆうかあそこは（マリア）なんであんなに鼻血を吹いてるの？

（汗））

マリアを見て鼻血を吹いてことにツツコミをする

アインズ（アルベド達がよけいなことをしなければ安全かな？）

（アルベドが「下等な人間」とボロクソと言うだもん）溜め息

次にアインズはF a t e組の面々を確認をする

アインズ（あそこは良くないわからないけど）

（なんであの金髪の彼女はまだ授業が始まっていないのにあんなに弁当を食べてるの!!?）

アイنزはセイバーのあまりにも凄すぎる食べまくりに驚愕を  
する

アイنز（後、よく似た（見た目）もうひとりの金髪の方はなんで  
あんなにそわそわしているだろ？）

モードレットがセイバーにこっちにみてほしくてそわそわをして  
いた

アイنز（黒い肌をした男と女の子と瓜二つだな？）

アーチャーとクロを見て観察をしていた

アイنزはSAO組の方を観察をすることになる

アイنز（あそこの黒一色の方見ると漆黒のモモンだった自分に  
ちよつと恥ずかしい!!!（恥）抑制発動中

自分がモモンだった頃の比較的見て恥じらいを感じさせた

アルベド「どうしましたか？アイنز様？」

アイنز「いや、ちよつとあそこの黒一色の若者を見て自分がモモ  
ンと同じだなくと思っていたところだよ（汗）」

デミウルゴス「アイنز様ならば、早急に始末しますか？」

アイنز「嫌々!!?そうゆうわけにはいかないから!!!」

「そもそも、ここがどうゆう世界なのかわからないから!!!」

デミウルゴス「申し訳ありませんでした!!アイنز様!」

アインズ「それにあそこの小さい子どももいるから(ユイのこと)あまり過激なことは控えめにするように!!」

アルベド「わかりました!アインズ様!」

アインズ(フウ〜(汗))

デミウルゴス「ですが、アインズ様」

アインズ「ん?」

デミウルゴス「アレは?」ユージオの方を指を指す

アインズ「わからん!!! (キツパリ)」

(頭の頭巾が全然わからないけど!!アレ絶対、幽霊かなんかだろ!!?  
(汗))

アインズは他の面子(アスナ達)は以下省略としてターニヤ達、隣の席の銀魂の陣営を見る

アインズ(あそこの白いのは何!?! (エリザベスのこと) あそこだけさっぱりわけわからん!!! (汗)) 抑制発動中

(後、あそこのチャイナの子すぐく睨み付けて見てんですけど!?!)

アルベド「アインズ様に睨み付けるとは許しません!!」

アインズ「慌てるな!!!アルベド!!以外にあっちの方を見るのかもしれない!?」モモタロス達の方を指す

アルベド「なるほど!あそこはよくわからないので放置しても大丈夫

夫です」

アインズ「えっ?なんで?」

アルベド「私にもよくわからないのですけど?我々にはあまり害がないのです」(憑依のこと)

アインズ「まあ、我々に害がないなら大丈夫か(よくわかっていない)」

「じゃ、アレは?」ケロロ達の方を指を指す

アウラ「アインズ様!あそこの一団(ケロロ達)何だかケツにイタズラしたいです!!!」

アインズ「えっ!?なんで!?!」

マーレ「僕もよくわかりませんが!ウズウズしてすごくやりました!!!」

アインズ「だからなんで!?!」

アウラとマーレの二人が変な刺激に囚われケツ爆竹をしたいこと意味を示していた

アインズ「二人とも、私の許可無しでしないように(汗)」

アウラ・マーレ「わかりました!!アインズ様!!」

アインズ(疲れた〜!!!)(溜め息)

最後にFAIRY TAIL組の方を見る



アインズ（最後のはいかにも冒険者に見えるな）

コキユートス「……………」

アインズ「どうした？コキユートス？」

コキユートス「ハイ！アインズさまアソコノモノガキニナリマシテ」グレイの方指を指す

アインズ「彼がどうした？」

コキユートス「ナゼカワカラナイノデスガ」

「シンキンカンガワクノデス」ドキドキ

アインズ「えっ!? そうなの？」

コキユートス「ハイ!!!」元気よく

アインズ「……………（動揺中）」

デミウルゴス「アインズ様」

アインズ「ん？」

デミウルゴス「あそこのマフラーをした男ですが」

アインズ「どうかしたか？デミウルゴス」

デミウルゴス「何故か知りませんが」

「私の危機感があります」

アインズ「えっ？なんで？」

デミウルゴス「何だか私が食べられるような感じがするのです！」

アインズ「えー!!?マジで!？」

デミウルゴス「マジです!!! (断言)」

アインズ「うわくく！大丈夫だろうかコレ？」

後にアインズ達がドタバタした展開なることにアインズ達はまだ何も知らない………たぶん

5限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって  
視線を反らす「勇者&装者編」

教室内

響「なんで私達はここにいるだけ？」

何故響達が見知らぬ学校の教室にいる事に困惑していた

クリス「お前が本部の中で変なスイッチを見つけて押したからだろ  
!!!」頬をつねる

響「痛いよ〜!!?クリスちゃん!!」

未来「本部で留守番していた私も何故かここにいるのよね〜」

翼「オマケに奏やセレナ達もここにいるわけだな」

奏「いや、それいいけどアレは大丈夫なのか？」マリアの方を指を  
指す

切歌・調

「マリアしっかりして・デース!!!!」

マリア「セ・・セレナが制服を・・?!!?」余りにセレナの制服を見

て感動しながら鼻血を垂れまくりになっていた  
今でも昇天に逝く程

亜弥「あのくく大丈夫ですか？」

セレナ「?、えくくとどちら様で?」

亜弥「初めまして国土亜弥といいます」

「巫女をやっています」

響「巫女さん？」

亜弥「はい!!」

芽吹「亜弥ちゃん、私からもいいかしら?あの人は大丈夫ですか?  
マリアの方指す

翼「気にするな、マリアの嬉しく思うほどの涙だ」

クリス「いやいや、アレは病気並に鼻血を吹いているだけだから!!!」

夏凜「あっ!!やっぱり!!?(汗)」

響「ところで、あなた達は?」

友奈「私、結城友奈!!讃州中学の勇者部の勇者です!!」

翼「うん?もうひとりは?」

高嶋「私は高嶋友奈です!!皆と違って鳥取の出身です!!」

未来「他の皆は四国の出身なんだ・・・」

クリス「でも、どう見ても瓜二つなんだな・・・(驚)」

切歌「まるで双子デース」

調「うん！服と髪飾り以外は、そっくり」

風「やっぱりそう思います？」何故か照れている

樹「お姉ちゃん、自分が褒めているわけじゃないんだから(汗)」

マリア「あなた達も姉妹なの？」復活した

風「ええ！そうです」

マリア「あなたから私と同じ気配と匂いをしたわ」

風「私もです」

マリア「フツ!!」

風「フツ!!」

二人は何故かフォーゼの青春のガツチの握手をやり始めた意気投合するように

クリス「なんでそこで意気投合するだ!!？」

夏凜「なんでそこで意気投合するのよ!!？」

クリス「・・・・・・・・・・・・・・・・」

夏凜「・・・・・・・・・・・・・・・・」

無言で握手をする二人

未来「なんで!!?」ツツコミ

各陣の自己紹介と勇者システムとシンフォギアのシステムについての説明をやり取りして20分後・・・

若葉「そうですか、そちらも変スイッチを見つけてここに飛ばされたんですね・・・」

翼「ああ、我々が次の任務に向けて待機をしていたらこうなっていたのだ」

ひなた「私達も現状を把握出来ず困っていたのです」

風「その後、変なグラサン掛けた人に・・・」

回想

松平「お前ら、俺が3つ数えてる間に教室に入れ!!はくくい1!!!」バンバンと拳銃をブツ飛ばす

風「2と3は!!!?」

現在

風「とツ言うわけです・・・」虚ろな目になっていた

奏「随分過激すぎなオツサンだな・・・(汗)」

若葉「我々以外の生徒らしい人？いるようでその確認をしようと思っていたのです」

未来「じゃ、私達も参加するね」

装者達と勇者達は自分達以外の生徒らしい人を確認をする

まずF a t e組から

友奈「あの金髪の人すごく食べているね」

友奈はセイバーのあまりに食べぷりに驚く

響「うわくく！すごい食べぷりだね・・・」

クリス「お前もけっこう人の事言えないから」ツツコミ

翼「同感だな」同意する

樹「ウチのお姉ちゃんもうどんを5杯ぐらい食べまっくりしてま

す・・・(汗)」

切歌「マジデースか!!?」

調「切ちゃん、それシヤレ?」

珠子「タマ達以外にも小さい奴もいるな」イリヤ達の方を指す

杏「私は青い髪の人と白い髪の人が何かしらの雰囲気を感じます・・・」ランサーとアーチャーについて違和感を覚える杏

園子「私ゝは金髪の人同じ雰囲気の人が気になるんよゝゝ」モードレッドがセイバーにそわそわしている所を気にする

ちなみにこの後のルーラーと士郎とジークと凜は特に気にする要素がない為終了して次の方に向く

次はS A O組

風「・・・・・・・・・・・・・・・・」虚ろな目になっていた

クリス「・・・・・・・・・・・・・・・・」同じく

切歌「アレは!?幽霊デースか!!?」ユージオの方に驚く

東郷「風先輩が氷っている!!?」

翼「雪音も固まっている!!?」

雀「お二方はオバケが苦手なんですネ・・・」



千景「あの人は、何だかゲームのRPGのような格好してようです  
すね」

奏「あたしもそう見えるね〜」

園子「女の子同士のイチャイチャな展開が!!?(嬉)」ワクワクしている  
目がキラキラして

杏「女の方が多いですから、期待ができます!!」同じくキラキラ  
している

調「じーーーーー」二人の趣味に興味している観察中

次はリゼロとオーバーロードの方

マリア「あそこも女の子が多いわね。ひとりだけジャージを着てる  
けど」スバルの方を見る

奏「もしかして、あいつだけ浮いてる？」違う所にツツコミ

翼「かもしれないな」同意しちゃう翼

珠子「メイドを見る始めて見たぞ!!」

弥勒「マジでメイドですわ!!!」メイドを見て驚く人

しずく「誰もが予測した驚きしてる・・・」冷静に弥勒にツツコミ  
するしずく

セレナ「銀髪の綺麗な方もいますね」

夏凜「所で、あの連中は？」アインズ達の方に指を指す夏凜

雀「完全に魔王軍なんですけど!!!？」アインズ達に驚く雀

友奈「迫力がある魔王ですね!!」

響「なんでここの生徒何だろう？（汗）」困惑する

クリス「アレは、生徒としていいのか!？」

翼「分からん（汗）」

風「あのガイコツの人がバリバリ怖すぎですけど!!!?（泣）」

未来「色々ヤバすぎる・・・（汗）」

千景「ゲームに出てくる魔王軍ね・・・（汗）」

次にFAIRY TAILと電王達を見る

友奈「赤鬼？」モモタロスを見て鬼と思っている

東郷「日本の珍道中!!」妖怪と思っている

樹「でも、カメぽい人とクマみたいな人がいますよ」ウラタロスと

キンタロスに気付く樹

芽吹「後、竜みたい人もいるけど」

マリア「白いのは何？白鳥？」ジーク（電）に気になるマリア

セレナ「私は緑の人がバスケットを持っていますね」

亜弥「私も緑の人がそわそわしてるようですね」

二人はデネブに気になるようす

奏「あたしは、桜髪の奴が気になるな」

高嶋「私は、あのネコちゃんが気になる!!」ハッピー達に気付く  
高嶋

切歌「あたしもネコに気になるデース!!」

未来「かわいい」

マリア「……………」参加したいけど我慢するマリア

園子「ほうほう〜!」マリアの仕草に気付き何を考える園子

若葉「園子、また何か企んでいるのか〜?」園子の悪巧みに気付く  
若葉

園子「いッ?!いえいえ全然です〜?!」慌てる園子

クリス「何やってんだ？」

響「アレ？黒い髪の人はいつからパンツ一丁だったけ？」グレイがパンツ一丁に気付く響

調「私が見た時は普通に服を着ていましたけど!!!？」

風「えっ!?あの人座った状態で服を脱いだの!!!？」

しずく「すごい!!!？」

弥勒「何者ですの!!!？」

マリア「えっ!?一番驚くところ!!!？」ツツコミ

翼「私は甲冑を着てる人が気になるな」エルザの迫力に気付く翼

若葉「翼さんも気づいてのですね!!」

夏凜「確かに、只者じゃないようね」

芽吹「姿勢がすごくいいようですね」

勝負好きのメンバー達はエルザの存在感に何かが燃えていた

次にこのすばとゴブスレ

風「なんか甲冑の人がめっちゃくちゃ怖いんですけど!!? (泣)」

切歌「ホラーデース!!」

調「切ちゃん、落ちいて!!」

響「でも、あの人別の視線で見てるけど？」ゴブリンスレイヤーがゴブタにめっちゃガン見して殺意MAXだった

マリア「それに比べてあそこの4人は装備が質素ね」カズマ達の装備を見て指摘するマリア

千景「それはわかります」

「ゲームでの装備がバランス的に低くすぎですね」

クリス「でもあそこにいる青い髪の奴だけなんか駄目ツぽいのはあ  
たしだけか？」アクアの駄目女神の雰囲気駄々漏れだった

未来「響も駄目ツぽい所はあるけど、あそこに比べるとまだマシだ  
と思うな」

響「今サラと酷い事を言された!!? (驚)」

芽吹「ウチの雀も同じね」

雀「酷い!!?」

スライム組とケロロ達

友奈「カエルがいるね」

高嶋「うん！五色のカエルだね」

夏凜「緑がリーダーぽいわね」

翼「私の色、みたいにリーダーじゃないのか」青がリーダーと  
思っていた

マリア「何言ってるの私がリーダーよ」

風「いや、私がリーダーです!!」

夏凜「完成型勇者の私がリーダーよ!!!」

芽吹「いいえ、防人を率いてる私がリーダーよ!!!」

翼「防人と装者と勇者のリーダーは私だ!!!」

クリス「勇者は関係無いだろ!!?」ツツコミ

未来・東郷・ひなた

「「私達がリーダーです……（絵顔）」「謎のオーラで

翼・マリア・風・夏凜・芽吹

「はい」あっさり返事をする

奏「怖すぎ……（汗）」

切歌「あそこにいるは、スライムデスか？」リムルに気付く切歌

調「そうみたい、でも、すごくプルプルしてる」

珠子「すごく気持ちよさそうな弾力があるな！」

杏「私はツノがある鬼のような人が気になります」

園子「桜髪の人は綺麗みたいく〜」

樹「……………」シオンの胸を見ている

翼「でツデカイ!!ゴハア!!! (吐血)」絶唱を発動した際のダメージ

珠子「タマ達よりデカイだ：と!?ブハア!!! (吐血)」原作の死亡時のダメージ

調「負けた……ブホオ!!! (吐血)」同

樹「ありえません……グフツツ!!!! (吐血)」

未来「敗れたり……ぐはあ!! (吐血)」同2

奏「翼……!!!?」

切歌「調……!!!」

杏「タマツち先輩……!!!」

風「樹……!!!?」

響「未来……!!!セリフが違うよく〜!!!?」

クリス「あたしより先にツツコミのセリフ取られた!!!?」

雀「えっ!? ツッコむ所、そこ!!!」

しずく「色々ツツコミ疲れる・・・(汗)」

東郷「護国思想を持つ鬼のよね♪」ひとりだけ別のところにボケる  
最後に幼女と銀魂

東郷「我が国の外敵か!!」ターニヤ達の軍服に見て逆鱗を起こす

クリス「落ち着け!!」

風「東郷!! あんたまた、いつもの暴走を起こしてるわよ!!!」

翼「どうしたのだ!?!」

若葉「東郷は、生粋の護国思想の持ち主なんだ(汗)」

園子「わっしーが護国以外を見ると暴れるほど暴走するんよ~~~~  
」

マリア「なんであなたはそんなに冷静なの!!!? (驚く)」

友奈「そのちゃんは東郷さんとは、小学生の頃からの友だちなんです」

高嶋「だから、よく知っているんです」

未来「響の暴走と同じかく」納得した未来



翼・クリス・マリア

「「いや!!駄目だろ!!!」」「ツツコミ

調「最後の人は、チャイナの子とポニーしてる女の人と眼鏡が本体の人と」

しずく「眼帯をしてる女の人と顎に髭を生やしたゴリラぽい人と」

杏「タバコをしてる人とアイマスクをつけてる人とロングの髪のと口にマスクしている人と白い何?」

クリス「いや!途中から変な内容が混じってなかったか!!?」

翼「気のせいだろ?」

奏「気のせいじゃない?」

夏凜「んなわけあるか〜!!?」

果たして勇者と装者達は乗り越えられるのか?

君は時の涙を見る

新八「なんでそこから、乙ガン●●なんだよ!!!」ツツコミ

6 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしいくなって  
視線を反らす (Fateシリーズ編)

教室内

士郎「どこだろ、ここは？」戸惑う

セイバー「シロウ!!ここはどこでしょ!?!」

士郎「俺もよくわからないんだけど……? (汗)」

セイバー「見たところ得体しれない者達がいるモグモグモ  
グ……!!!」当たり前のように弁当を早弁するセイバー

士郎「セイバー……食べながら喋らないでくれる? (汗)」ツツコ

ミ

凛「セイバーにツツコミする貴方もよ? (汗)」士郎にツツコミなが  
らそれを返してツツコミをする凛

アーチャー「それはいいが、何故我々が?」現状について困惑する  
アーチャー

ランサー「オマケに俺とこいつ (アーチャー) は坊主の所の制服を  
着ているんだ? セイバーはそのままだし?」

アーチャー「私は何故貴様がいるのか、ツツコミしたいのだが？  
(汗)「ツツコミ

???'「えくくと、ちよつといいですか?・・・(汗)「手をあげる

士郎「アレ?イリヤ?」

そこには制服(小学生)着ていて、イリヤの左の席にはイリヤにそつくりな髪は桜色と肌が褐色の子とイリヤの右席にいる黒髪の少女がいた

セイバー「イリヤスフィールもここに来ていたのですか?モグモグモグ」食べながらイリヤに気づくセイバー

ランサー「嬢ちゃんにそつくりな子とそつちの黒髪の嬢ちゃんは?」

イリヤ「アレ?これって?」

ルビー「ははん!!これは面白いですね!!」イリヤの髪から出てきた

凛「ゲツ!!!?ルビー!!!?」ルビーに驚く凛

黒髪の子「凛さんがルビーに驚いてる?(汗)」

サファイヤ「姉さんに驚く事ですか?」

凛「ルビーがもう一体!!!?」

イリヤにそつくりな子「なるほどね」一人現状に納得する

アーチャー「なるほど」こつちも納得する

士郎「何が？」ツツコミ

イリヤ達について説明する事10分後……

士郎「平行世界のイリヤか……」内心驚く士郎

セイバー「なるほど、普段は少し小生意気な小悪魔的なイリヤス  
ファイルとは違い普通の少女ですか」色々と問題発言

イリヤ「何気に酷い言い方された!!?!後、そつちの私ってそんなキヤ  
ラなの!!?(汗)」ツツコミ

士郎「イリヤがまさか、ツツコミするなんて……!!!(号泣)」ツツ  
コミするイリヤに感動する士郎

クロ「まさかのお兄ちゃんが涙つ!!?!」ツツコミ

凛「私はあつちのクロが知っているイリヤにそつくりね」

アーチャー「体は我々と同じサーヴァントと同じ体でしかも私の  
カードを触媒とは……」クロの構造に驚くアーチャー

ミュ「それは私がいた世界の聖杯のシステムですから」カードつい  
て説明するミュ

ランサー「そつちの嬢ちゃんがいた世界の聖杯戦争ね」

セイバー「私達がカードになってバトルする戦争戦争ですか……ハッ!!まさか、某バトルカードゲームな展開ですか!!!」方向違いなボケをかます

イリヤ「違います!!」ツツコミ

ルビー「少なくとも、●トスピとか●●王でも無いですけど?」ツツコミ

士郎「それにしてもイリヤの世界はそのまま俺の兄でミュの世界は俺の兄なんだな……義理だけど」

「オマケにミュの世界はエインズワーズって所と対立してミュを守る為に悪役になっているんだな……向こう側の理屈で」

イリヤ「お兄ちゃんはミュを守る為にやった事だから気にしなくてもいいけど? (汗)」セイバーの方に向く

セイバー「……………チツ!!! (舌打ち)」

クロ「こ……怖いわね……(汗)」

セイバー「イリヤスフィールの世界でシロウはイリヤスフィールとクロとミュの兄なのに何故、腐れ外道のキリツグがイリヤスフィールの世界で家族愛になってミュの世界でいつも以上の腐れ外道になっているんですか!!!? (激怒)」キリツグについてブチキレルセイバー

イリヤ「なんで、お父さんにあそこまでキレイているんですか!!!? セイバーさん!!」セイバーにツツコミ

士郎「セイバーは第四次聖杯戦争で親爺(じーさん)の外道を見ているから……(汗)」キレイているセイバーについてツツコミする

第四次について腐れ外道についての（セイバーがブチキレる）説明して10分後……

イリヤ「……色々と酷い（汗）」キリツグの所業について困っていたイリヤ（主にブチキレるセイバーについて）

クロ「ママと仲が良かったけどね〜」（汗）」

アーチャー「しかし、我々が知るイリヤの立ち位置が全然違うな」

イリヤ「えっ？それってどういう事ですか!!」（汗）」

セイバー「私のルート（セイバールート）ではイリヤスフィールはなんとなく生き残ってなんやなんかで出番が終わったですけど？」

凜「私のルートでは金髪のアイツに殺されてワカメと融合的な事をされたわね」

アーチャー「最後の（サクラルート）方は聖杯の呪いとアンリマユと外道ナメクジジジイと自爆？的な事をして衛宮士郎の壊れた体を自分の器にあげた感じだったか？」

イリヤ「イヤイヤ!!?待って待って!!!何その内容は!!!」ツツコミ  
「最初の方はなんで適当なんですか!!?2つ目は殺されいるってなんですか!!?（泣）最後の方はナメクジってなんですか!!?」ツツコミ

ミュ「イリヤを虐め殺す奴等は許さない!!!」（☒）「アサシンのカードスタンバっていた

イリヤ「ミューーーーーー!!!」（汗）」ツツコミ

ランサー「嬢ちゃんは（クロ）キスで魔力を回復するんだな？」

クロ「そうよ？お兄ちゃんかセイバーでもいいけど？（笑）」

???「テメー!!!何俺の父上にキスをブチ咬ます気だ!!!八つ裂きにするぞクソチビが!!!」（怒）」

かなり離れた席にセイバーにそっくりな（若干だけ）赤いジャケツトを着たセイバーがいた

セイバー「プイツ」スゴく嫌な顔で視線をそらす

モードレッド「ちょ?!?!父上!!!」（泣）」

士郎「セイバーの父親を呼んでいるアレはモードレッド?」

凜「多分ね（汗）」

モードレッド「今の俺は赤のセイバーだけど、父上と被るからモードレッドでいいけどなあ」

「父上のキスは俺のモノだ!!!」

セイバー「貴様のような愚か者にキスする資格無しだ、ボケ!!!」（怒）」  
空の弁当箱を投げる

モードレッド「ありがとうございます!!（喜）」セイバーにぶっ垂れながら喜ぶモードレッド（物にぶっつけられても）

ランサー「おい!!!あいつ、変な性癖を垂れ流しているぞ!!!」ツッコ

ミ

ダグネス「なあ、カズマ!!!」ハアハアと興奮する

カズマ「うるさい黙れダグネス、俺達の出番無いから」

アストルフオ「赤のセイバーがポンコツになったねマスター？」ボケ

ジーク「モードレッドが父親と再会して喜んでいるからだろ？」ボケ

ルーラー「嬉しい再会ですね」ボケ

士郎「なんでき!!!」ツツコミ

アーチャー「その君たち、それはボケっだぞ!!!」ツツコミ

イリヤ「てゆうか、誰ですか!!!」ツツコミ

ミュ「驚異のトリプルツツコミ!!!」ボケ

凜「貴女もボケよ（汗）」ツツコミ

ジーク達の紹介について20分後……

凜「聖杯大戦……」

士郎「赤と黒の14騎の戦い……」

アーチャー「なるほど、モードレッドは赤のセイバーと君は（アストルフオ）黒のライダーか」説明に納得するアーチャー



ランサー「随分と面白い戦いみたいだな？」

アストルフオ「僕は真名で呼んでね♪」

セイバー「けっ!!!」モードレッドにだけ冷たいセイバー

イリヤ「セイバーさん……………(汗)」

ミュ「ルーラーでジャンヌ・ダルクなんですね」

ルーラー「ええ、私だけルーラーと呼んで下さい」

クロ「ルーラーのクラスを見る初めてね」

ジーク「彼女だけ、憑依した召還らしい」

アーチャー「君はホムンクルスで黒のセイバーの心臓を受け継いで  
一時的にセイバーに変身するか」

ミュ「何となく不思議ですね」

ルーラー「では、何かの縁で聖杯関係者同士でこの教室の内容を把握  
しましょう」

ルーラーの提案で各陣営を確認する

まず装者と勇者組

イリヤ「うーくん、私達だけ低学年みたい (汗)」

ミュ「うん、あそこの人達高学年みたい」勇者部の面々に困惑する

ミュ

セイバー「私と剣技に張り合える猛者がいるようですね」翼とマリ  
アと若葉に夏凜と芽吹などのメンバーに気づくセイバー

アーチャー「だが、何故あそこの女性（マリア）は鼻血を垂れ流し  
て幸せな顔をしている？（汗）」ツツコミ

セレナがりディアン of 制服に着ていて幸せな顔で大量の鼻血を垂  
れ流して昇天に登りかけになっていた（昇天なりかけのマリア）

凜「今でも、魂が抜けかけよ（汗）」ツツコミ

ランサー「嬢ちゃんだらけだな」

ルーラー「アストルフオと気が合う子達ですね」

ジーク「ああ」納得するジーク

次はリゼロ組

士郎「あそこにいる、アイツはジャージだけだな」スバルに気づく  
士郎

アーチャー「彼だけ日本人だけだな」

イリヤ「うわああああ、あの人だけ綺麗・・・」エミリアにうつと  
りしたイリヤ

凜「・・・・・・・・・・・・・・・・」ベアトリスに険悪なる

凜

ミュ「ど…どうしたのですか？凜さん？（汗）」凜の不機嫌に戸惑う

凜「なんか、あの子のロール巻きを見ていると苛つくのよねえ…：  
（不機嫌）」

ルビー（あの人ですね…）気づくルビー

サファイア（姉さん、ツツコミを控えて下さい）ツツコミ

クロ「後の二人はメイドね、私とイリヤみたいにそっくりね」

モードレッド「似ていると言ったら、俺と父上だな!!」ドヤ顔で言う

セイバー「貴様如きが私と同じと思うな!!!（怒）」顔面にワンパンをかます

モードレッド「ブウ!!!」顔面めり込む

無視してSAO組

凜「う…くん、私達と同じ学年か歳頃かしら?」

ルーラー「そうみたいです」

士郎「てゆうか、黒髪のはいいけど、あっちの幽霊ぽいのは?」（汗）  
ユージオにツツコミする士郎

イリヤ「わかりません…（汗）」



モードレッド「ぐはっ!!! (吐血)」セイバーがランサーのゲイボルグを奪ってモードレッドを刺殺す

アストルフオ「あっ!!モードレッドが死んだ」

モードレッド「い・・・生きてる・・・!!」致命傷が避けていた

セイバー「チツ!!! (舌打ち)」

クロ「どんだけ、恨みを持っているのよ (汗)」

ランサー「つか、俺の勝手に使うなよ (汗)」ツツコミ

ミュ「所であそこにいる人はいつからパンツ一丁なんですか???  
(汗)」グレイ苦手ついてツツコミするミュ

イリヤ「い・・・言われて見れば!! (汗)」

アーチャー「何故、服を脱いでいるんだ!!」ツツコミ

アストルフオ「凄く開放的で良いね!!」問題発言

ルーラー「あなたはお風呂で私の目の前で全裸開放して何を言っているのですか、しかも男の子なのに・・・ (汗)」頭を抱えてトラウマを思い出すルーラー

凜「えっ!!?アストルフオって男の子なの!!?」

そんなツツコミを無視して次は電王組とオーバーロード組

士郎「あそこは随分とカラフルなのがいるな・・・(汗)」モモタロス達イマジンの姿に内心驚く

イリヤ「でも、なんか怖い感じ何だけどお兄ちゃん・・・(汗)」

ランサー「色的な感じが俺とアーチャーやセイバーに近い感じだな？」

アーチャー「確かに色的にサーヴァントの姿に近いはずだ」

モードレッド「色だけだな」

ジーク「だが、あそこの方が違和感があるぞ、イリヤ」アインズ達ナザリックメンバー達の存在感にツツコミするジーク

イリヤ「それは聞かなかつた事にして下さい!!!(泣)」視線を全力で逸らすイリヤ

凛「イリヤでも、私もアレは流石に存在感がデカ過ぎだわ(汗)」ツツコミ

セイバー「我々が知るキャスターの竜牙兵より圧迫感が半端が無いですね」

ルーラー「確かに」頷く

次はゴブリンスレイヤー組とスライム組と銀魂達

ミュ「・・・(汗)」ゴブリンスレイヤーの存在感に違和感を感ずるミュ

クロ「メチャクチャ怖いんですけど!!? (汗)」

イリヤ「あわわわわわわわ!!」ぶるぶると震えるイリヤ

ランサー「何か、偉く何かを殺意で睨んでいるけど (汗)」

アーチャー「いや、あそこにいる緑色 (ゴブタ) のアレに殺意で睨んでいる (汗)」フオロー

ルーラー「アレは確かゴブリンですね (汗)」

セイバー「後はキャスターに似ている耳の女性と老人と蜥蜴の子肉!!! (よだれ) (リザードを食う気満々)」

士郎「食べちゃ駄目だから!!」ツツコミ

アストルフオ「あそこにいるぶるぶるしたの知っているよ、確かスライム!!」

凜「後のは知っているけど、あれは鬼ね」ベニマルとシユナとシオンに言い当てる

クロ「あの鬼の人 (ベニマル) からお兄ちゃんとアーチャーの子お兄ちゃんと同じ兄属性があるんだけど? (汗)」

ランサー「後はチャイナの嬢ちゃんとポニーテールの子姉ちゃん」と

ジーク「メガネをかけた本体と眼帯をしている人と」新八についてスルー

モードレッド「ゴリラっぽい野郎とタバコしている野郎と何か聞いている野郎と寝ている野郎と」

ミュ「長い髪をした人と白い何か？」

士郎「なんでき!!？」ツツコミ

アーチャー「色々とおかしい内容だろ!!？」ツツコミ

イリヤ「ツツコミどころが多過ぎるよ〜〜!!？」ツツコミ

ミュ「本当に凄まじいトリプルツツコミ・・・(汗)」

凜「だから、それはボケよあなただけは(汗)」ツツコミ

残る幼女組とケロロ小隊とこのすば達

ルビー「イリヤさん達と同じ子がいますね〜」

サファイア「姉さん、また悪い癖が出ていますよ・・・」

ルビー「いや〜サファイアちゃん、残念ですが・・・彼女はイリヤさん達と違って近どりしづらい人のようですけど？」

サファイア「姉さんにしては珍しいですね」

イリヤ「ルビー 私やミュとどう違うの？」

ルビー「イリヤさん達はどちらかと言うと萌と攻め弱い幼女であつちの彼女は攻め殺す遣りマン(残忍の方)な感じですから〜」色々と

問題発言



イリヤ「なんで私とミュがそんな立ち位置なの!!? (汗)「ツツコミ

ミュ「イ・・・イリヤと・・・!!? (恥)「モジモジするミュ

イリヤ「ちょ!!? ミュ!!?」

士郎「イリヤがそっちの世界ではそんな感じなの・・・(汗)「ちょつと引き気味

イリヤ「イヤ!!? お兄ちゃん!!? 違うから!! (汗)「必死に否定するイリヤ

ランサー「いやでも、黒の嬢ちゃんは違うだろ?」

クロ「うん、私はミュでもお兄ちゃん達でも全然OKよ!!」

イリヤ「そこの二人は黙ってて!! (怒)「ツツコミ

ルビー「彼女はアーチャーさんとクロさんとモードレッドさんに近い感じですね」

ルーラー「なるほど、モードレッドは少し強引な所がありますから」

モードレッド「おい!! それはどういう意味だ!!?」

セイバー「確かにこいつは私の命と背後から攻めて来ましたから」

モードレッド「ちょ!!? 父上!!!? (泣)」

アストルフオ「後のメンバーは同じ服を着ているね」

ジーク「おそらくは同じ所属なんだろう」

凜「てゆうか、あつちは何？カエル？」

ルーラー「色と黒い方は尻尾もありますからね」ケロロとタママに指摘する

アストルフオ「あそこの（電王組）所と同じだね」

アーチャー「最後の方は装備がイマイチ貧弱だな（汗）」カズマ達の装備に困惑中

モードレッド「なんだろう？（汗）金髪の方だけ俺になんか変な目線で俺を見てるけど？（汗）」先程までにセイバーの対応に性癖が漏れた事に気づいていなかったモードレッド

セイバー「なんでしょうか？あの青い髪の人物（アクア）を殴り飛ばしたい気分ですけど」（☒）」手をポキポキと鳴らす

ルーラー「奇遇ですね、私もです」同

士郎「なんでさ!!？」ツツコミ

ランサー「なんだろう？あの兄ちゃん（カズマ）から俺と同じ気配が感じるけど？（汗）」

凜「帽子被っている子はアーチャーと同じ感じね」問題発言

アーチャー「何故に!!？」ツツコミ

ジーク「どんな感じの所だ、ここは？」

続く

7 限目視線が合わせた時何故か恥ずかしくいくなって  
視線をそらす（SAO編）

校庭

キリト「ここは一体何処だ!!？」

アスナ「キリト君!!ここって!!？」

リーファ「どう見ても学校の校庭だよね・・・（汗）」

リズベット「てゆうか、キリトとアスナの格好!!!!？」

シリカ「SAOの格好ですよ!!!!？」

ピナ「ナ~~~~!!！」

キリト「あっ!!本当だ!!？」

アスナ「嘘でしょ!!？」

アリス「オマケに私の格好がアンダーワールドの整合騎士の姿ですよ!!?（汗）」

シノン「私のはGOOの姿ね（汗）」

そこへ・・・

松平「おい、お前ら早く教室にささっと入って行きやがれ!!!」

SAO組「へっ?」松平の方に向く

松平「俺が三つ数えている間に教室に行け、はくい、1!!!」バンバンと拳銃をぶっ放す

キリト・アスナ・シノン・リーファ

「2と3は!!!?」(汗)「」ツツコミ

そんなこんなで教室に入るキリト達

ユイ「あつ! パパにママ!!」

アスナ「あつ! ユイちゃんもココに来ていたのね」ホツとするアスナ

アリス「キリト!!!? あそこにいるのは!!!?」

ユージオ「やあ、キリト」

キリト「ユージオ!!!?」

ユージオ「うん、いつの間にかココにいてビックリしたけどね」

キリト「もう一度会えて嬉しいけど・・・(汗)」ユージオのあの部分を確認する

頭に三角頭巾と足が若干透けている



ユイ「それではどういった人達が確認しましょう」

ユイの提案により各陣営を見る事になった

リゼロ組から

リーファ「あそこにジャージ姿の男の人以外凄い人達だね…(汗)」

リズベツト「双子のメイドと金髪縦ロールと銀髪の子ね…」

シリカ「私は縦ロールの子と同じですか!!」だん!!と机に叩いて胸に気にするシリカ

アリス「私とリーファと同じ金髪とは対照的に全然違うようですね(汗)」髪の毛の輝きで圧倒する

ユイ「綺麗な人達ですね!!」

キリト「……………(無言)」お茶を飲んでいた

アスナ「キリト君…ジャージ姿の方は？」同じくお茶を飲んでいた

ユージオ「ツツコミが無いくらい無いようだね」同

続いてフェアリーテイル組と電王組

シノン「なんでもあの人はパンツ一丁なの!!」グレイの姿にツツコミする

ユイ「ここにいた時は服は着ていたはずですけど？」

ユージオ「さつき、一瞬の間に脱いでいた」

キリト「おかしいだろ!!？」 ツツコミ

アスナ「どんな変質よ!!!？」 ツツコミ

リズベット「てゆうか、あの人以外の仲間の人達は誰もツツコミしないわよ(汗)」

リーファ「慣れているんですね(汗)」

アリス「私は騎士甲冑の紅い髪の人になりますね」エルザに気にするアリス

シリカ「私は青い髪の子になります」ウエンディに気にするシリカ(胸も含む)

ピナ「ナ〜〜!!!」ハッピー達エクシード達になる様子

ユイ「カワイイネコさん達ですね♪」

キリト「俺は黒い方かな？」ガジルに気になるキリト

アスナ「私は帽子被った青い髪の人になるかな？」ジユビアに気にする

シノン「私は桜髪のマフラーをした方かな？」こちらはナツの方に向く



リーファ「私は金髪の人ですか?」ルーシイの以下略

リズベット「それはいいけど(汗)」

「あそこの方は?(汗)」指を差す

ユイ「色々な人?達ですね」

アスナ「どう見ても赤鬼でしょ!」モモタロスにツツコミ

シノン「青鬼と黄鬼?」

リズベット「紫とかもいるわよ(汗)」

リーファ「後は緑色に白と藍色?」

アリス「ダークテリトリーの者達とは全然違うようですね」

シリカ「SAOとALOのモンスター系でもないですけど?(汗)」

疑問する中でFate組の方に向く

キリト「あそこも凄い人達だな(汗)」

アリス「私と同格な人もいますね」セイバーの方に向くがモードレッドがセイバーに目を潰される

シリカ「でも、小さい子がいますね(汗)」モードレッドの断末魔を無視しながらイリヤ達の存在に気にする

リーファ「あそこは放置!!!」ツツコミ

シノン「瓜二つの人もいるわね」アーチャーとクロの存在に気にするシノン

リズベツト「オマケに私達と同じ学生たちのようね、制服なんかも着ているし」

ユージオ「後の人達も同じかな？」ジークとルーラー達の方に気にする

次は装者と勇者達

シノン「あそこにいる女の子（友奈ズ）達そっくりみたいけど？」

シリカ「本当ですね。髪型以外は一緒だけど服とリボンだけ違うようですね」

ユージオ「僕等より年下かもね。」

キリト「その割にはユージオを見て気絶か失神をしている子がいるけど？（汗）」ユージオにツツコミ

ユイ「パパ、ママがまだ泡を吹いていますけど？」

アスナ「うくん!!うくん!!」唸る

リーファ「えくと、他は私達と同じ学年の子がいるみたいですね？（汗）」アスナを無視して装者の方に話を変える

リズベツト「てゆうか、アタシ達より年上の人はなんで前の席の子に鼻血を垂れながら幸せな顔でいるの？（汗）」マリアが以下略ツツコ

ミ

アリス「そういえば、リズベット、あそこにいる銀髪の彼女は何気に声と同じのようですけど？」クリスの声に指摘するアリス

ユイ「言われてみればリズさんの声に似てますね」

シノン「そういえば、赤いジャケットの金髪の人は何気にアタシの声に似ていたわね」モードレッドの声に気にするシノン

シリカ「声だけ同じの人がいるようですね」

彼女達の話を終え・・・オバロド組とゴブスレ組

キリト「何アレ？（汗）」アインズ達に色々ツツコミする

アリス「ダークテリトリーの新勢力ですか?!?!」ワクワクしているアリス

アスナ「全然違うから?!?!?!?（汗）」ツツコミ

リーファ「アレってダークエルフ？始めて見たかも」アウラとマール  
の事

アスナ「小さい子達ね」

シノン「デカイ虫ね（汗）」コキュートスに驚く

シリカ「銀髪の人と黒髪の人も綺麗ですね」アルベドとシャルティ  
アに惚れ惚れするシリカ

リズベット「メガネ付けている人もヤバイわね（汗）」



キリト「つーか、マジモンのエルフとドワーフにリザードマンらしいけど? (汗)」

続いてはスライム組・ケロロ達・このすば組

キリト「あそこはスライムとゴブリンに鬼(オーガ)?」

アリス「アレがオーガですか? 私が知るオーガとは全然違うみたいですけど?」

ユージオ「原作のと全然食い違いみたいな感じかな?」ボケ

キリト「何ツとんでもない事を言っちゃっうの!!!? (汗)」ツツコミ

ユイ「パパあそこにカエルがいます」

リーファ「見事に色分けしたカエル達がいるけど? (汗)」ツツコミ

リズベット「今どきガン黒の女子校生とかもいるわね」モアにツツコミ入れる

シリカ「後ののは四人組のパーティ達ですね」カズマ達に向く

アリス「一人は何故か私と同じ(声優ネタ)しますがもう一人だけもの凄い殺意が湧きますが……(殺)」ダグネスに別の親近感とアクアに殺意込めていた

ユージオ「そうだね……(殺)」アクアに以下略

キリト「なんで?」ツツコミ

最後は銀魂組と幼女組

キリト「なんだろ、メガネを掛けた人間とチャイナの子を見ると何故か頭が痛む!! (汗)」頭を抱えて頭痛する

アスナ「奇遇ねキリト君!! 私も見ると頭が!!!?」同

リーファ「お兄ちゃん・・・私は顎髭のゴリラとブイ字髪の人と頭にアイマスクした人を見ると頭が・・・!!! (汗)」同2

リズベット「だ・・・大丈夫・・・?」ツツコミ

シノン「私は長いロン毛と白い何かを見ると胃が・・・!!! (汗)」桂とエリザベスを見てお腹を下すシノン

シリカ「なんですか? (汗)」ツツコミ

アリス「さあ?」

ユイ「私はわかりません」

アスナ「それはそうと・・・あそこにいる金髪の幼女を見ると●●を無性にやりたくなってくるわ!!! (鼻血)」ターニヤを見て鼻血を垂らす

キリト「なんでだよ!!!?」ツツコミ

ユージオ「軍隊のようだね?」

アリス「あの幼女を中心にいるようですが」ヴィーシャ達がター

ニヤの中心に囲んで座っている為

リズベツト「こう言う時にクラインやエギルが居ないのよね」  
（汗）」

シリカ「居たら居たらでツツコミ疲れますが……（汗）」ツツコ  
ミ

続く

## 終限目 教師の経歴に最注意せよ

### 教室内

ロズワール「さあ〜〜てツ!!そろそろとホームルームを始めよ〜〜かね?」

スバル「お〜〜い、ロズツち」

ロズワール「先生だよ?」

銀パチ「おい、テメーらさっさと席に付け」

新八「いや、銀さんもう席についてますけど?」ツツコミ

神楽「てつ言うより、何で銀ちゃんが教師ネ」

銀パチ「細かい事は気にするな」

新八「気にするのですけど?」ツツコミ

ロズワール「彼は副担任だよ?」

レルゲン「一応私も担任ですけど……副担任だけど(汗)」

ターニヤ「レルゲン先生……(汗)」ツツコミ



ロズワール「ちなみに先生はまだまだいるよ？」

ドゴンっ!!!!

壁を突き破って現れる一人の男

弦十郎「体育教師の担任の風鳴弦十郎っだ!!!!」ジャージ姿でポーズするOTONA

翼「叔父様!!!？」

響「し・・・師匠!!!？」

クリス「おっさん!!!？」

マリア「司令!!!？」

ゴウ「竜馬!!!」

切歌「司令!!!？」

調「司令!!!？」

サスケ「イタチ!!!？」

奏「ダンナ!!!？」

セレナ「司令さん!!!？」

アインズ「アレっ!!!?なんか変なの混じってなかった!!!?」ツツコミ

コキユートス「アノ人間は？」

未来「あの人は翼さんの叔父の人で響の師匠でもあり響と翼さん達が所属している司令です」

「オマケに人間場慣れをした力で映画の映像の内容の動きを真似て地面をアスファルトを起こしてクリスのミサイルを指でわし掴みしたり翼さんの刃を片手の白羽取りをしたりどんな壁を粉碎する人です」

風「それって人間ですか!!!?」ツツコミ

ナツ「スゲーじゃねーか!!!」喜ぶナツ

ルーシイ「喜ぶな!!!」ツツコミ

ウラタロス「オマケにツツコミどころが多すぎでしょ(汗)」ツツコ

ミ

友奈「オマケに響さんの師匠なんですね……(汗)」

若葉「私達もあの人に教われれば……」

夏凜「私達ももつと強く……」

芽吹「なれるかも……」

雀「やめてメブ……!!!?」ツツコミ

ひなた「私もそれは勘弁を……(汗)」ツツコミ

アリス「なんか、ベルクーリの叔父様に似ていますね(汗)」

アスナ「あっ！アリスも？私もあの人ベルクーリさんに似てい

るって思ったわ」

キリト「別の意味でだけどなあ……」ツツコミ

ガラガラつと次の教師がやって来た

月詠「歴史担当の月詠じゃ」

神楽「ツツキーネ!!」

月詠「今からこのクナイで年号と歴史の解答してもらおう」クナイを出し構える

新八「えっ?!?!? ちょっと!!!? (汗)」

月詠「広島で原爆が落とされた年号は!!!?」クナイを乱れ投げる

新八「ぎゃああああああああああああああ!!!」刺さる

ヴァイス・グランツ・ケーニツヒ・ノイマン

「ああああああああああああああ!!!」同

ダグネス「ああああああああああああああ!!!」役1名喜ぶ

ガジル「バリボリバリボリバリボリ!!」クナイをキャッチして食べている

月詠「で? 答えは?」

新八「1945本です……」クナイに刺さって顔が包帯が巻い

ていた

シリカ「年号だけ間違える程、トラウマになっていきますよ!!!?」  
ツツコミ

アリス「なるほど、ここの学園はそういう回答なのですね?」クナイを取り出す

リズベット「違うから!!!」ツツコミ

???「まったく、何をやっている?」続いで教師がやって来た

長い黒髪のロンゲ上着に赤いマフラーをした男

2世「私は知識専門の教師ロードエルメロイ2世だ、呼ぶときは2世と呼んでくれ」

凜「時計塔のロード!!!?」(驚)

イリヤ「凄い人が来たね(汗)」

ルビー「まあ、時計塔では有名人ですからね」

???2「そうですよ」

アストルフオ「あっ!黒のアーチャー!!」

ケイローン「今の私は神名で呼んで下さい、国語の担任、ケイローンです」

ルーラー「彼がいるから安心ですね」

ケイローン「居眠りしている生徒達は弓で射抜きますから（笑顔）」

新八「ヤバイ人だった!!!」ツツコミ

???'3「ほう？これはまた、中々の生徒達だ」神父の服を着た男が現る

イリヤ「ひえッ!!!（怯）」

ランサー「げっ!!!」

凜「ウソ!!!」

士郎「うわああ……」

アーチャー「むう!!!」

綺礼「私は聖堂協会の言峰綺礼だ、担当は保健兼食堂担当だ（笑）」  
不敵に笑う綺礼

イリヤ「またアレが来る!!!!!!（怯）」頭を抱えてトラウマを思い出すイリヤ

ミュ「イリヤ!!気をしっかり!!!」

凜「あつちのイリヤは綺礼に何されたの!!!!?」

ランサー「多分だが、嬢ちゃんもアイツの激辛麻婆を食わされたんだろな……（汗）」一番麻婆を食わされた人

士郎「ある意味で酷い……(汗)」

綺礼「ふふふふ、まさに愉悦!!」

ケロロ「ウチのクルルと同じであります(汗)」

土方「ドS度はウチの総悟も負けてねーけどな」

奏「張り合うよ……(汗)」

??? 4「相変わらず、困ったモノですね、綺礼」上から巨大なモニターが出てくる

綺礼「義兄上」

天草「相変わらず、綺礼は愉悦になると子供でも容赦ないですね」笑顔で対応する

綺礼「そういう義兄上も何気なく、割り込みしますね」不敵に笑う  
綺礼

天草「あなたは激辛麻婆を食わすのはどうかと？」笑顔で笑う

綺礼「義兄上もアレを食べれば良いのです」不敵に笑う綺礼

天草「あははははははは!!、嫌です」笑顔で笑うながら拒否する

綺礼「義兄上、殺しますよ？」不敵に笑う綺礼（黒鍵をスタンバつていた）

ジーク「アイツの弟は最低だな」ツツコミ

ルーラー「天草四郎時貞の影響で彼の弟さんが鬼畜外道ですね」  
ツツコミ

凜「てゆうか、アイツにお兄さんがいたの!!!」

天草「詳しくは原作のアポクリファを読んでください」フォロー＆  
宣伝する

ランサー「しかも、優しい対応をしているし!!!」ツツコミ

モードレッド「でもよ、アイツも（天草）原作じゃおれのマスター  
以外のマスター達を騙してマスターの権限を奪っているぜ？」

ルーラー「私の抹殺容疑もあります」

士郎「うわあああ、酷いな（汗）」

ロズワール「ちなみにあの人は理事長だ〜よ」

モードレッド「理事長かよ!!!」ツツコミ

???5「皆さん、生徒さん達の前で騒がないで下さいね」新たな教師  
が現る

新八「ウゴっ!!!」驚く新八

神楽「えっ!!!」同

大半の生徒達は凍り付く（一部の教師も）

ヘドロ「皆さん、こんにちは造園兼理科担当のヘドロです」

カズマ（こ……怖ええええええ!!!（泣））

アクア（何アレ!!!? モンスター!!!? なんで頭にお花がついているのよ!!!?  
（汗））

アインズ（俺よりタチ悪い程怖い!!!?（汗））

ケロロ（なんかヤバげであります!!!!（汗））

リムル（スライムの俺より怖ええええええ!!!（汗））

士郎（バーサーカー以上怖い……（汗））

イリヤ（あわわわわわわわわ!!!（泣））

友奈（なんで頭にお花がついているのかな？）首を傾げながら疑問する友奈、後割と肝が据えていた

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンか!!!?」剣を取り出しヘドロに飛びかかる

ヘドロ「いけません!!!」腕を振り上げる

ドゴンツ!!!!

ゴブリンスレイヤーがヘドロにぶつ飛ばされて壁を貫通なる程、倒される

神官「きやああああああああ!!!?（泣）」



エルフ「お・・・オルグボルグ!!!? (汗)」慌てるエルフ

ゴブリンスレイヤーはヤム●●の死んだポーズで倒れていた

ヘドロ「こんな所にテントウ虫さんが」ゴブリンスレイヤーを吹き飛ばして近くにいたテントウ虫手に乗せる

「いけませんよ、殺生は(でない)と今度は貴様等を血祭りにするぞ!!!と友奈ズと響や天然組(エミリア・エルザ・ナツ・亜弥・ユイ・セレナ・リュウタロス)以外の人達にはこう聞こえた)」ギロツと睨むヘドロさん

ヘドロの声に(殺害予告的)聞こえた人達は凍り付く(ヘドロの怖さ疎い天然組とヘドロに殺されかけたゴブリンスレイヤー達を除いて)

ロズワール「それじゃ次は校長先生達を紹介するよ」

天草が使用していたモニターで紹介する

ゼートウーア「私が教頭のゼートウーアだ」

松平「あくおじさんわね、同じく教頭の松平片栗虎だよ」少し酔っていた

風「あの人教頭だったの・・・(汗)」冒頭で拳銃を撃たれまくりに合わされた人

リムル「生徒に向かって発砲するなよ(汗)」ツッコミする

ルーデルドルフ「ワシが校長のルーデルドルフだ」

すると空から……

??? 6 「馬鹿もー！ー！ー！ー！ん！！！！」 大声で窓が割れる

キリト「わあああああああああああ！！？」

モモタロス「な……なんだ！！？」

新八「ぎやあああああ！！？破片が！！」破片に直撃

沖田「………。」土方を盾にしていた

土方「ぎやあああああああ！！！！総悟！！テメーツ！！！！（激怒）」盾にされて激怒

空から仁王立ちしてくると回転しながら降りてくる人の名は………

信玄「儂は甲斐の虎、武田信玄校長だ！！！」校庭で叫ぶ

響「えええええええ！！？」

士郎「本人！！？」

翼「本物か！！！」

若葉「凄い！！？」

リーファ「マジで！！？」

東郷「●●●●—————!!!」(喜)「声にならない叫び

アーチャー「なんか、バースーカーみたいになっているけど!!」ツツ  
コミ

幸村「お館様—————!!!」関係ない人登場

信玄「馬鹿門—————!!!」殴り飛ばす

ターニヤ「うわあああああ………(汗)」

そして3人目が……

???「トランスフォーム!!!」壁を突き抜けて登場

コンボイ「私はサイバトロンのリーダーと校長のコンボイだ!!!」

リムル「トランスフォーマーまで来ちやったよ………(汗)」

ロズワール「以上がこの学校の教師達だよ」

銀パチ「そんな訳で学園生活始めるぞ〜」

授業は2限目に続く

## 新学期と授業開始

またまた、転校生を呼び出すわ

ロズワール「皆んくな!! 今日から転校生が来るよ〜?」

スバル「もうツツコミいらないな? (汗)「ツツコミ

新八・ルーシィ・クリス・夏凜

「」ですよね〜? (汗)「」ツツコミ

銀八「つて言つてつも、転校生は俺等の所じゃなくて高杉達が居る1組の方だけどな?」

ヴィーシャ「そうなのですか?」

ヴァイス「しかし、まだこの作品の話はまだ自己紹介や他の紹介等もやっていないのに急な展開ですね? (汗)「

銀八「ぶつちやけ、作者が書くのが面倒くさいとかの理由じゃなくていい加減その辺決めておかないとケツの切れが悪い感じになるって作者が言っているが?」

土方「例えが汚えだろうが〜!!!? (汗)「ツツコミ

レルゲン「しかし、その転校生達はここ2組ではなく隣の1組に編



達也「何だこれは？」

深雪「お兄様、何やら人っぽくない者がいますよ？」(汗)「

レオ「なんじゃこりゃ!!？」(汗)「

エリカ「えっ!!?何?何なの!!？」(汗)「

アンジェリーナ「あっ!!何か着物着ているわね？」高杉達に目を向  
く

ロイド「何なんですか?ここは？」(汗)「

リホ「何かヤバい奴等がうようよいやがるぜ？」(汗)「

フィロ「………ん」

セレン「ああくん!!何時でも何処でもロイド様とご一緒ですわ!!  
♡」

アラソ「いや、そう言う問題じゃないだろベルト姫!!？」(汗)「ツツコ  
ミ

ちなみにミコナだけ3組(補習組)の方です

モモ「何か凄く濃いというか威圧が半端がないくらいにヤバいです  
ね?(汗)「ツツコミ

藤丸「そうだね?」(汗)「

ロマン「じゃあ、それじゃここからは省略でのそれぞれの紹介するね？」

達也「魔法科高校の代表の達也だ、隣に居るのが妹の深雪だ」

深雪「妹の深雪です、ちなみに私達は本編ではなく4コマ漫画で活動中の方なんで気をつけてください」

楓「いや、なんか凄い部分を言っていますよ!!!? (汗)「ツツコミ

クリス(このすば)「しかも色々やややこしいし!!!? (汗)「ツツコミ

レオ「レオだよろしくな」

エリカ「エリカです」

ほのか「ほのかです」

雫(魔法)「雫です、名前が同じでややこしいかもしれないんで名字でお願いします」

雫「何、この抜けた紹介は!!!? (汗)「ツツコミ

幹比古「幹比古です」

美月「美月です」

幹比古・美月

「二人はラブラブでよろしくおねがいします」♥」

また子・フカ・槍使い・ギルガメッシュ・フェルト・クリス(このすば)

「！！！！腹立つ紹介するなーーーー！！！！！！！！！！」  
（怒）「！！！！」ツツコミ

アンジェリーナ「アンジェリーナです、特技は演歌です」

デレシア「また、テキトーな紹介だな？（汗）」ツツコミ

ロイド「ロイドです、憧れの軍人になる為、家事や料理も頑張りま  
す」

ガルル「ほう？軍人か・・・」

レン「この子だけ優しいなく？」何故か涙目

リホ「リホです、元傭兵なんで金にはうるさいスツよ？」

高杉「銀時と同じで良いのか？」

マシユ「いえ、違うかと？（汗）」

セレン「セレンですわ、愛しいロイド様の恋人ですわ！！」

ステイング「ぜって、嘘だな？」ツツコミ

ローグ「そうだな？」ツツコミ

フロシユ「フローもそう思う」

フィロ「・・・・・・フィロ・・・強い奴と挑む」

ユキノ「また凄い人ですね？（汗）」ツツコミ



アラン「え〜と?アランです、ちよつとモンスターは苦手ですが、よろしくおねがいします〜?」(汗)

雫「何故かしら、彼から微妙な残念臭が出ているのは気のせいかしら?」(汗)「ツツコミ」

レン「実は私も〜?」(汗)

モモ「私も感じていますよ?」(汗)「ツツコミ」

ヒロ「……………ヒロです、自己紹介は以上です……………」(汗)

レオナ「もう〜!!!だめよ、ヒロ君!!!あなたの称号は「いい漏らしつぷりのベストフレンドキラーの剣使い」というキモい称号を持っているのよ!!!」問題発言

ヒロ「何つとんでもない所で人の自己紹介していですか〜!!!?しかも1巻から2巻の称号を一緒にくっつけないでください!!!」(汗)「ツツコミ」

レン「ベストフレンドキラーって、何っ!!!?何をどうしたら友達を殺したの!!!?」(汗)「ツツコミ」

龍太郎「すげー怖いぞ!!!?」(汗)「ツツコミ」

ヒロ「いや、ちよつと待って下さい!!!俺は別に殺した訳じゃありませんよ!!!事故でワザとではないですからね!!!」(汗)「ツツコミ」

アリシア「ヒ〜〜〜〜〜口〜〜〜〜〜!!!!!!!」(殺)「目がホラー並の殺意で睨んでいる」

光輝「怖っ!!!!? (汗)「ツツコミ

鈴「ていうか、あの妖精の人、なんかリーファさんに似ているね?  
(汗)「

フェルト「なんか声が似てね?」

白虎「おう、アタシも気づいたぞ?」

ナオフミ「あのヒロって、俺と同じ不遇だよな? (汗)「ツツコミ  
ラフタリア「まあ、私やフィーロがない分ですけど? (汗)「ツツ  
コミ

そんなこんなで新たな転校生達がやって来た

ちなみに……

2組

十文字「……………」

真由美「……………」

無言の出番だった

新八「これだけ!!!!? (汗)「ツツコミ

内容での説明は内容によって危険な話（とくに大人事情では）

悦顔  
綺礼「では、これより心機一転で新学期及び授業編を始める？」

凛「改めて思うけど、ノリノリよね？」（汗）「ツツコミ」

ランサー「まあ、アイツだからなく？」（汗）「ツツコミ」

綺礼「では、早速内容は「二人の男女」の関係についての授業を教えよう」

大半の人達  
「はい、自主規制でアウ

!!!!!!  
（汗）「ツツコミ」

綺礼「では、始めるぞ」

ランサー「無視かよ!!!?」（汗）「ツツコミ」

綺礼「早速、この映像を見てくれ」

その映像は



凜「いや、違うわよ!!!」ツツコミ

クロ「凜が私以上に食い気味なんて〜? (汗)」

凜「セイバーの魔力回復にやったらそう見えちゃうじゃないの!!!?  
(汗)」ツツコミ

ミュ「凜さん……師匠と呼ばせてください!!!」

凜「なんでよ!!!? (汗)」ツツコミ

シャルティア「同士と呼ばせてあげるであります」

凜「だから違うわよ!!!? (汗)」ツツコミ

綺礼「続いての映像を見せよう」

セイバーがキャスターに捕まりあの姿勢の白ドレス姿

セ

イ

バー

ギヤ

!!!!!! (汗) (泣) (恥)」

モードレッド「えっ?!?!何だよ、あの姿の父……!! (汗) (鼻血) (興奮)」血まみれで復活

しばらくお待ち下さい

!!!!  
バキドゴバキドゴバキドゴバキドゴバキドゴバキドゴバキドゴバキドゴバキドゴ









ユイ「？」

しづく「国土も見ちゃダメ……(汗)」亜弥に目隠し

亜弥「？」

東郷「友奈ちゃんは見ちゃダメよ!!!」(汗)自身と友奈に目隠し

ダリユーン「殿下も見てはいけません、ナルサス並に駄目ですから  
!!!!? (汗)「咄嗟でアルスラーンを目隠し」

ナルサス「おい、それはどういう意味だ? (怒)」ツツコミ

綺礼「続いてはこの映像だ(笑)」愉悦顔

士郎と凜の……(凜ルート及び桜ルート参照(笑))

凜

「ホ

!!!!?ギヤ  
「泣」(汗)(恥)「絶叫(笑)」

イリヤ・ミュ・クロ

「「ホッ

ビヤ

!!!!!!ア  
「汗」「「かつてイリヤが凜に向けてビームを打ちこんだ顔(笑)」

ターニヤ「術式!!!」(汗)「とりあえず男達を締める」

先程のメンバー

「ぎゃあああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああああ  
!!!!!!? (泣)」

電撃並に悶絶

士郎・アーチャー

「……………(泣)(恥)」両手で顔を隠して泣いています

綺礼「最後は……(笑)」愉悦以下略

桜と……(桜ルート参照(笑))

士

郎

「アッ……(泣)(恥)(汗)」走り出し窓をブチ破って飛び降り自殺

ガッシャーン!!!!

イリヤ「お兄ちゃん?」(汗)

ジーク「余りの恥ずかしいさに自ら飛び降り自殺?」(汗)「ツツコミ

信玄「バカっも……ん!!!!!!」万が一に外でスタンバってました

ドゴーン!!!!

士

郎

「な

ん

で

「……(泣)」信玄にブン殴り飛ばされ教室まで戻され天井に突き刺さって気絶した

綺礼「ふふふふふく!!!まさに愉悦く!!」(笑)

セイバー・凜

「……………(後でブツ殺す)!!!!!! (殺)」「そう誓う二人

ルーラー「いきなりヤバい展開ですね? (汗)」

イリヤ「でも、ジークさん達はヌードぽい展開が無いですよね!!!!?  
(汗)」

ルーラー「イリヤさん、年頃の女の子が口にして良いものではありませんからね?」ツツコミ

綺礼「ふむ、確かに兄上に聞いたが全裸だったのは最初の水槽で原作だけの全裸の彼(ジーク)とアストルフオがお風呂上がり全裸シーンしか無かったからな?」

ランサー「おい、言っていないことじゃねえだろうか?」ツツコミ

グラハム「フム、私としてはもう少しチン座的な展開が所望したいのだか?」

カズマ「おい、なんでこの変態が当たり前に出てきてるの!!!!? (汗)」  
ツツコミ

スバル「しかも生々しい事を言ってきてるし!!!? (汗)」ツツコミ

綺礼「後はコレだな?」

イリヤが初めてミュウがメイド服を着て家にやって来て襲ったシーン

ひなあー  
!!!!!!  
(恥)(汗)

クロ「イリヤも中々だったよね〜? (笑)」クスクスと笑う

東郷・千景・ひなた・芽吹・マリア・未来・アスナ・アウラ

「「「「「分かるわ〜!!!」」」」」何か共感していた

神官「何がですか? (汗)」ツツコミ

東郷「友奈ちゃんも同じメイド服を着たら興奮するわ? (鼻血)」鼻を抑えながら語る

夏凜「いや、それは東郷だけでしょうか? (汗)」ツツコミ

ひなた「私も若葉ちゃんが・・・(嬉)」鼻血を

千景「ええ〜、高嶋さんが・・・(喜)」鼻血

風「変な想像は辞めなさい (汗)」ツツコミ

マリア「我が妹がメイド服を着た暁には昇天するわ (鼻血)」

奏「やめろって (汗)」ツツコミ

未来「私も響が・・・(鼻血)」

クリス「だからやめろ (汗)」ツツコミ

アスナ「私もユイちゃんとキリト君を (鼻血)」



クロ「多分、私・ママ・ミュ・お兄ちゃん・アーチャー・大河・ル  
ヴィア・学校にいた4人くらいじゃなかったかしら？」

イリヤ「そんなに!!!? っていうか、何気にお父さん(切嗣)が蚊帳の外  
何だけど!!!? (汗)「ツツコミ」

士郎「ちよつと待って!!!? 俺は!!!? (汗)」

セイバー「恐らくですが、私や凜・桜・ライダー・イリヤ・クロ・  
ミュ・バゼット・カレン・一成かと? (汗)」

士郎「なんでさ!!!? なんで一成がカウントされているの!!!? (汗)「ツツ  
コミ」

グラハム「フツ!! 彼は私と同じそっちの系の会員メンバーだからな  
?」満足な顔で語る

アーチャー「めちやくちや知りたくなかった情報だな!!!? (汗)「ドン  
引き」

凜「ていうか、私の場合どうなのよ!!!? (汗)」

ルーラー「ふむ、この場合ですと? 士郎さん・アーチャー・セイバー・  
桜さん・ランサー・ネロ皇帝・イリヤさん・ミュさん・クロさん・エ  
クストラの二人の主役・学校のご友人かと? (汗)」

凜「そんなに!!!? (汗)。(汗)「!」「ツツコミ」

セイバー「根の為にモードレッドを殺しておいて良かった(汗)」

問題発言









## 委員会開始編

### 風紀委員は仏も地獄次第

カズマ（皆さんこんにちはサトウカズマです・・・この世界でまさか学校にいるハメには誰も思っておりませんか？えっ？思っていない？そうですか・・・（泣）でも、そんな事はどうでもいいですが・・・今現在の私はいきなり風紀委員に入り風紀委員長は幼女と副風紀委員長は悪魔の方・・・そしてわたくしカズマと緑色の宇宙人と中学生の勇者と一緒に謎の金縛りにあっております!!!）デミウルゴスの呪言により平伏中

ターニヤ「貴様らは弛んでいるので徹底的に訓練をさせる!!特にケロロと雀はギロロと芽吹達に好きにするように言われているのでな・・・」

ケロロ「何晒しているのですか!!!?（汗）」

雀「ギャーーーーー!!!メブが私を売ったーーーーー!!!?（泣）」

カズマ「クソーーーーーー!!!冗談じゃない!!!二人共逃げるぞ!!!」  
何とか抜け走り出す

ケロロ・雀

「アイアイサー!!!」逃げる

??? 「そうは行きません」何かを投げる

ドゴーン!!!!

カズマ「ふう!!!!? (吐血)」腹に直撃

ケロロ「ゲロっ!!!!? (吐血)」衝撃で腹に貫通

雀「ブハア!!!!? (吹き出し)」同で貫通

ドサツ!!!

カズマ 上

ケロロ 中

雀 した

の順で積み重なりノックアウト

パシツ!! キヤツチする

その男は黒いの着物をして背中には桃の紋様して先程の三馬鹿をぶん投げた大きな金棒を軽く持ち上げ特徴的な一つの角をした……男は……

鬼灯「どうも、臨時で風紀委員顧問及び地獄の閻魔大王の補佐官、鬼灯です」金棒を肩において決めての登場

凜 (めちやくちやヤバい人が来ちゃったー………!!!!?) (汗)  
ツッコミ

「ていうか、えっ?何?臨時の顧問ですか? (汗)」

鬼灯「ええ、まあ、閻魔大王には徹底的にボコって気が向いたら戻っ

てまたボコつての繰り返しで顧問するので」

凜「イヤ、それって、閻魔大王が普通に可哀想何ですけど？（汗）」  
ツツコミ

鬼灯「まあ大王の事は今はどうでもいいんでよろしくお願いします」

リグルド「よろしくお願いします」握手

ひなた「私からもよろしくします」

ユージオ「お願いします」

ルーラー「かなりの真面目な方ですね」

未来「三森ちゃんも問題無いよね？」

東郷「当然です!!」

凜「アレエ〜?!?!?」  
「なんか普通に歓迎されていますけど!!!!?」  
（汗）「ツツコミ

テディ「まあ、彼だからな?（汗）」ツツコミ

鬼灯「まあ、私が顧問なのでこの際言っておきますが・・・今後あなた方みたいな者は容赦なく徹底的に指導不覚悟で教育（痛ぶる）しますので!!!!」

カズマ「すみません〜?!?!?」  
「なんか見ちゃいけない部分が見えちゃったんですけど!!!!?」  
（汗）「ツツコミ」

鬼灯「本気ですが？」ギロリと睨む

雀「本気でマジの方ですか!!!? (汗)「ツツコミ

鬼灯「もし、逃走(逃げる)のであれば金棒で叩き込みます」ギロリと以下略

ケロロ「ゲロツーーーーー!!!? (泣)「

凜「良いのかな?(汗)「ツツコミ

続く

ちよつとだけオマケ

未来「揃っているわね?」

ひなた「ええここに・・・」

東郷「いつでも」

未来「今宵はどう響を襲うか(腐)(笑)「不気味に笑う

ひなた「私は若葉ちゃんの姿を写真に取りまくりを(腐)(笑)「同

東郷「私は当然に友奈ちゃんを(腐)(笑)「言うまでもなく以下略



終「……………」偶然覗いていた

○月？日曇り

何も見なかったZ

近藤・土方

「何

が

あ

た—————!!!!!!!

(汗)「ツツコミ





ちやいましたし・・・(汗)」

キリト「本当にどうしよう・・・(汗)」

樹「こういう時は何かで治めると言われませんでしたか？(汗)」  
「応提案を出す」

キリト「なるほど、良いアイデアかもね!!」

千景「だったら、樹さんの得意な歌とかでどうかしら？」

キリト「へっ？樹って、歌が得意なの？」

樹「わ・・・私が!!?(汗)」

「それに人前で歌うのは・・・(汗)」恥ずかしくなって戸惑う

千景「でも、樹さんって、元々はアイドル志望でしょ？」

樹「イヤ、確かにそうですけど・・・(汗)」

キリト「じゃあ、ここは樹に・・・」

マリア「いやいやいやいや待て待て待て待て待て待ちなさい!!!!!!」

キリト・樹・千景

「へっ?(汗)」

マリア「歌に関しては私が立つわ!!!!!!」ドヤ顔

千景「なんでドヤ顔なんですか?(汗)」ツツコミ

「わわわ!!!」  
「マリア「気にしないで、私が立つからにはこの騒動を止めてあげる

「わわ!!!」  
「マリア「気にしないで、私が立つからにはこの騒動を止めてあげる  
コミ  
コミ

めぐみん「ハア？確か、原作では何やらエライトラウマ並の痛い全  
国放送をしたって、聞きましたか？」

マリア「ゴバア  
!!!!!!」  
（吐血）「倒れる

樹「き・きやあああああああああ!!!」  
（汗）「びっくり

キリト「ちょ?!?!? マリアさん!!!」  
（汗）「ドン引きなりながらツツコミ

グランツ「まあ、レルゲン先生のアレに比べるくらい同レベルだか  
らなく」追い打ち

マリア「ゴポア  
!!!!!!」  
（吐血）「追加ダメージ

千景「ちょ?!?!? それは言っちゃ駄目ですよ!!!」  
（汗）「ツツコミ

クルル「お〜い、待たせたなく〜」

樹「あつ！クルルさんいったい何処に行っていたのですか?!?!」

ドワーフ「そげなもん、こいつの準備に手間がかかったからなの〜」

キリト「へっ?」

ガジル「待たせたな」帽子とグラスンを掛けてスーツ姿しながらギ



マリア「なら、私の左腕ビームで!!!」ギアを纏ってビームスタンバっています

ガジル「スウー—————!!!」ブレスをスタンバっていた

グランツ「って、こっちは攻撃準備しているし!!!?」(汗)「ツツコミ

千景「ちよつと?!?!?早く逃げないと!!!?」(汗)「

樹「皆さんこちらに!!!」勇者服を身に纏い得意の糸(ワイヤー)でクルル以外のメンバーを廊下に引っ張り出す

キリト「うわああああああ!!!?」

ドワーフ「おわっ!!!?」

千景「ありがとう樹さん!!!」(汗)「

その時

めぐみん「エクスプロージョン—————!!!!!!!!!」

ガジル「鉄竜の咆哮—————!!!!!!!!!」

マリア「左腕ビーム

!!!!!!」

キリト「語呂悪!!!?」(汗)「マリアにツツコミ

え  
クルル「あ~~~~~やられた~~~~~」  
!!!!!!「巻き添

ドワーフ「で、どうするよ?」

千景「ここは放送委員長は樹さんで副委員はキリトさんでいいで  
しよ」提案出す

グランツ「じゃあそれで」同意

キリト「ちょよ?」  
!!!!? (汗)

樹「なんですか~~~~~」  
!!!!? (泣)「ツツコミ

本当かどうかそれは不明である

続く

## 図書委員は秘密が多い

図書室内

ベアトリスとマーレは仲良く本を読んでいた  
しかしその影から覗く者

園子・杏

「ビョオオオoooooooooooooooooooo!!!」目がキラキラしていた

調「じーーーーー!!」

ルーシイ「何、やってるのよ(呆)(汗)」

シノン「本当ね〜(呆)」

調「所で、私達以外の人が見かけませんか?」

ルーシイ「そういえば、確か終さんだったよね?」

シノン「ええ、確かにここの図書委員のはずよ」

調「アツ、あそこに」

終「……………」何かを書いていた

シノン「何か、書いているわね」

調「無口で寡黙な人なのではないか？」

ルーシイ「アレ？でもアレって日記？」

シノン「何を書いているのかしら？」

調「少し気になります」

ルーシイ「ちよつと様子を見ましょ」

30分後

シノン「長いわね（汗）」

1時間後

調「まだ書いてますね（汗）」

そして放課後

終「Zzzzzz……」学生寮まで寝ていた

図書室

ルーシイ・シノン・調

「長過ぎるわ・ますーーー！！！！」

次の日

終がトイレに行っている

ルーシィ「よし!!あの人がトイレに行っている間に彼の日記を見て見ましょ!!!」

調「人の日記を読むのはいけない事ですが、彼がどうゆう人なのか知るべきです!!!」

シノン「もしも彼に見つかったら、謝りましょ」

ルーシィ「じゃ!!早速!」

終

〇X月某日晴れ

今日から図書委員の担当になったZ

シノン「何?このZは語尾?」

調「すごいキャラの設定ですね・・・(汗)」

ルーシィ「ツツコミが有りすぎる人ね(汗)」

続き

私の周りは、皆が女の子だZ(ひとりだけ男)  
男、ひとりの俺には色々とキツイZ!!



人とコミュニケーションが出来ず緊張して、またトイレでウ●コをしちやくなつちやっただZ!!

シノン「えっ!!?あの人コミュニケーションが出来なかったの!!?」

ルーシイ「しかも、私達に対して緊張しての!!?」

調「でも、だからってトイレでウ●●は・・・(汗)」

ルーシイ「調ちゃん!?女の子がそれ言っちゃ駄目!!」ツツコミ

シノン「一応、ピー音はしてけど・・・(汗)」

終

〇月某日晴れ

夜中に物音しただZ!!

学生寮の食堂の冷蔵庫に誰かいただZ!!

局中法度で私道を犯せば切腹だZ!!

粛清対象だZ!!

シノン「切腹!?!怖!?!」

調「そういえば、真選組の土方さんが副局長で厳しい掟があるらしいです」

ルーシイ「一体誰がいたのかしら?」ドキドキしていた

続き

土方「ずずずずくく!!!」マヨネーズを啜っていた

何も見なかっただZ

ルーシイ・シノン・調

「一体何を見たのよーーー!!!」

シノン「なんで、犯人を見逃すのよ!!!」

調「一体、誰が犯人なんですか!!!」

ルーシイ「誰が大義を犯したのよ!!!」

終

X月某日曇り

夜中に物音がしただZ!!

最近、副長が下痢を起こす事件が多発しているZ!!

昨日のマヨネーズが痛んだZ

新しいマヨネーズに切り換えるZ!!

シノン「えっ?なんで土方さんが下痢をしてるの?」

調「土方さんの好きな食べ物が確かマヨネーズのはずですけど?」

ルーシイ「えっ?じゃ犯人は土方さん?」

続き

沖田「……………」トクトクツとマヨネーズに何かを入れていた

何も見なかったZ

ルーシイ・シノン・調

「だから!!!」一体何を見たのよーー!!!」

終

XO月某日曇り

夜中に物音がしたZ!!

局長が全裸で料理していたZ!!

コンニャクを切る作業をしていて失敗をしていたZ

次の日の朝に妙な切れ目があったコンニャクが並べられたZ!!

皆は気になっていたけど

でも皆美味しそうに食べていたZ・・・

シノン・ルーシイ

「オエ~~~~~!!!?」(吐く)

調「オボオ~~~~~!!!?」(吐く)「モザイクが出る程吐いていた

シノン「全裸で徘徊してのツて!!!近藤さんよね!!?(激怒)」

ルーシィ「なんで、いつもいつも妙な切れ目が入ったコンニャクが出ると思ったら!!!(激怒)」

調「あのゴリラはいつか殺します!!!!(激怒)」

シノン「いいえ、あのゴリラは私のヘカートでゴリラのケツに鉛玉を喰らわすわ!!!」

ルーシィ「いいえ!ロキに頼んでゴリラのケツを殴るか蹴るかのどちらかにするわ!!!」

調「私のシャルシャガナのノコでゴリラの下半身を切断する!!!!」

終

〇月某日曇り

夜中にまた物音がしたZ!!

食堂にまた誰かいたZ!!

肅清対象だZ!!

シノン「次は誰!!!(怒)」

調「またゴリラだったら殺します!!!!(殺)」

ルーシィ「さあ!誰かしら!?!」

続き

綺礼「愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!  
愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!  
愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!  
愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!  
愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!  
愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!愉悦!!」

麻婆神父が赤い染みる麻婆ラーメンを作っていた

何も見なかったZ

次の日には、

シオン「フフフフフフフフ!!」  
超危険物の料理を開発をしていた

何も見なかったZ

ルーシィ・シノン・調

「.....」  
(無言)「二人の危険人物のヤバイ物を見て青ざめる  
「何も見なかったZ」移った

終

OX月某日曇り

怪しい二人を見たZ!!

その二人は



何も見なかったZ!!

ウイルスてんこ盛り編

1 限目の授業 ユイの異変も他のにも他のところでも大変

亜弥「ユイちゃん!? しっかりして下さい!!」 ユイを心配する亜弥

ひなた「ユイさん!! キリトさんとアスナさん達が目標地点にもうすぐ着ますから!!」

ユイ「うううううう!!」 苦しむユイ

何故、ユイがここまで苦しむのか?

それは少し前まで遡る……

保健室

キリト「ユイ!!!」

アスナ「ユイちゃん!!!」

ユイ「ハアハア!!!」 息を荒くしている

リズベツト「ユイちゃんに一体何が!」

亜弥「わかりません、さつきまでユイちゃんと楽しくお話をしてい



たら急に倒れてしまって・・・(泣)」今でも泣きそうな表情であった  
セレナ「私達は急に苦しみ出した、ユイさんを保健室に運んできましたけど、ユイさんを治せないと言っていたんです、クルルさんが・・・」

シリカ「えっ!?!なんでクルルさんが!!?!」

クルル「それは俺様が説明するぜ、クッククック!!」  
「この娘は普通の体じゃなく、デジタルをしている体だからな」

キリト「そうかユイは普通の体と思っていたけど俺達のアバターの体だったの忘れていた」

アスナ「ユイちゃんが治療が出来ないのはデジタルのせいだったのね」

モア「はい、レムさんとウエンディさんとシャルティアさんに神官さんの人達が懸命に回復魔法をしても効果が効かなくしていたのです、てゆうーか、原因究明(汗)」

イリヤ「でも、モアさんが確認をしていた時にユイちゃんの体の原因に気づいたんですよね」

クロ「クルルに頼んだら、すぐにわかったんだけどね」

クルル「だか、こいつのワクチンは無いぜ」

アスナ「えっ!?!そんな・・・!!?!」

クルル「こいつの体内を調べたがレントゲンでだと詳しい内容を見

る事が出来ないうえに内臓をカメラで覗こうとすると何かにすぐに壊された」

キリト「つまり、ユイの中見る事が出来ないと言うわけだな？」

クルル「ああ、ワクチンも抗体も造る事が出来ないわけよ」

セレナ「じゃどうすれば、ユイさんを救う事ができるのですか？」

クルル「幸いにこれと似たような事があってよ。それと同じ事をすれば、こいつは助かるぜ、クツクツクツ!!!」

ガラッ  
!!!!

マリア「連れて来たわよ」

セレナ「姉さん!!!」

切歌「セレナ!!! 私達も来たデス!!!」

調「他の人達も連れてきました」

銀時「おい、来てやったぞ」

神楽「助っ人ネ!!!」

新八「お待ちせしました」

近藤「真選組も来たぞ!!!」

桂「ふはははははははははは!!!」

エリザベス《来てやったぜよ》

若葉「勇者部の西暦組と・・・」

芽吹「防人組も来たあげたわよ。亜弥ちゃん」

亜弥「芽吹先輩!!!」

アーチャー「後は私と・・・」

ヴィーシャ「なんで私も参加しているんですか!?!」

アーチャー「クルルの話では、時間が無い為、偶然にいたきみを連れて来た」

シリカ「ユイちゃんを救うメンバーですか?」

クルル「こいつの（銀時）話だと割りと強いウイルスがいるから手頃なの呼んでおいたぜ」

切歌「セレナにとって、ユイはセレナの友達デース!!!!」

調「二人が仲良しだから救うよ!!!!」

マリア「可愛い妹の為なら例え火の中水の中満員電車の中!!!!妹の為ならウイルスを細切れにしてあげるわ!!!!」 全身炎に包まれる

新八「なんか、変なところが混じってますけど（汗）」

沖田「俺は暇潰しに來ただけでやすぜえ、まあ小娘達を救うついで

に軽く調教もしておいてやるぜ?」

土方「おい総悟、後でそれはこっちにクレームがくるからやめろ!!!」

銀時「こっちはたまと同じ事があったから呼ばれた」

芽吹「私は亜弥ちゃんの為にあげたわよ」

若葉「本当は風さん達にも応援を呼ぼうとしたけど、別件で不在中だったんだ(汗)」

桂「俺はたまたまだけだな!!!」

イリヤ「後のメンバーは私とミュとクロです」

マリア「本当は翼達に呼ぼうとしたけど、時間が無いのよね(汗)」  
クルル「ああ、時間が過ぎるとこいつの体に変化が起きるからなく  
〜」

キリト「それでどうやって、ユイの体内に入るんだ?」

クルル「クツ〜クツ〜クツクツクツ!!!そこにいる銀髪の奴が同じ事だよ〜」

銀時「えっ!?!お・・・おいそれで・・・」

次の瞬間、銀時・新八・神楽の三人が何かに頭上から降って来て、グ  
シャ!!!と潰された

ちなみに返り血を浴びたのは

土方

桂

シリカ

切歌

調

雀

しずく

イリヤ

達だった

イリヤ「イヤ~~~~~!!!!銀さん!!!!?」  
(泣)

切歌「新八さん・神楽!!!!?」  
(泣)

雀「いきなり殺された!!!!?」  
(泣)

土方「おiiiiiiii!!!!洒落にならないけど!!!!?」

クルル「クツクツクツ!!!安心しなつて、よく見ろよ」

三人が潰されたのはハンマーらしきマシンで三人が潰された後をよく見るとタンコブができた三人の姿がそこにいた、がに股で倒れて

クルル「そんじゃ、お前らも小さくなれよ」

そのまま他のメンバー達もハンマーで潰される

マリア「ちよつと待って!!!!?」

ミュ「いきなり本番!!!!?」

雀「ぎゃ~~~~~!!!!?」  
(泣)

しばらくしてユイの体内（多分食道）

アスナ「ああ〜スゴい死ぬ思いしたわ〜（汗）」

リズベツト「いきなり、ハンマーでマジ殺されたけどね・・・（汗）」

銀時「あのメガネ〜!!!帰ったら叩き潰す!!!」

新八「・・・・・・・・・・・・・・・・」

神楽「本当ネ!!!帰ったらメガネを叩き潰すしてくれるネ!!!」

新八「・・・・・・・・・・・・・・・・」

マリア「そうね、あのメガネの本体を叩き潰すわ」

新八「おい!!!テメ〜~~~~ら!!!さつきからこつちの事を言ってるんじゃ~~~~ねえ!!!」ほとんど新八に言っていた

ルビー「新八さん今頃気づいたのですか〜?」

サファイヤ「姉さん、それはツツコミ要りません」

イリヤ「あ~~~~（呆れる）」ツツコミ無かった

銀時「なんで俺達の武器がまたつまようじなんだけど?」

銀魂のメンバーはつまようじで

マリア達と西暦組と防人組とイリヤ達とヴィーシャだけ通常の装備だった

キリト「俺達の武器も何も無かったな？」

アーチャー「クルルの話では、彼ら（銀魂メンバー）の装備品だけウイルスに対抗する物らしいからな、我々の装備はウイルスに対処可能の話だかららしい」

銀魂「前にジーさんが造ったつまようじはボタンを押すと醤油が先歩に出てくる仕組みだったし!!!」

桂「では、今回はどんな、仕組みが出るのだ？」

と桂はボタンを押すと

桂「カレーが出てきたけど……」

銀魂「あのぐるぐるメガネ……!!!」

土方「おい!!ふざけるな!!」

新八「土方さん……(汗)」

土方「カレーより、マヨネーズを出せよ!!!」

新八「怒る所、そこおおおおお……!!!?」ツツコミ

珠子「それにしてもタマ達グイイの中で茶碗に乗って一寸法師の真似をやるなんて……(汗)」





## 2 限目 ゲームを開始する前に装備と物を漁ろう

### 前回の話

未知ウイルスに受けたユイが苦しみだし、クルルの情報により、キリト達は銀時や若葉にイリヤ達と協力でユイの体内に入る、しかしそこで見たのは全身白タイツの人だった

キリト「なんであそこに全身白タイツの人がいるんだ!!?」

アスナ「オマケにお尻に槍が刺さっているけど(汗)」

新八「なんでユイちゃんの中にたまさんと同じウイルスが…(汗)」

マリア「知っているの?」

神楽「前にからくりのたまがウイルスにかかった時に全身白タイツがワクチンで黒タイツがウイルスネ」

キリト「ええッ!?黒がウイルス!!?」

アスナ「それで、白がワクチン!!?」

リズベット「キリトとアスナの色違いのよね……………(汗)」

杏「あの大丈夫ですか?」

ワクチン「私はもう駄目だ……！最後の望みは最強の騎士団だ……！」力ついた

しずく「最後の望み？」

芽吹「皆、近くに灯りが!!？」

キリト「なんじゃこりや!!!？」

ユイの体内はRPGの風景と一般住宅のマンションなどのハイテクが進んだ街並みだった

住人は全身白タイツと細胞と書いたシャツを人が多くいた(はたらく細胞)

土方「そういえば、あの娘がリムルの漫画とジャンプを読んでいたな……」

アスナ「ユイちゃん……漫画を見て影響したのねえ(汗)」

シリカ「白タイツの人がいたのはそんな理由なんです(汗)」

近藤「それで俺達は何をすればいいのだ？」

キリト「王道で城とか？」

銀時「何を言っていやがるまずはあそこだろ」

カジノ内

リズベツト「なんでカジノ!!!?」ツツコミ

銀時「装備買うには軍資金がいるだろ」

沖田「確かに旦那の言うとおりですぜえ、カジノでボロ儲けして王様を買い占める方がいいですぜえ!」

イリヤ「王様をかうってなんですか!!!? (汗)」

???「そんな事をする必要はありません!」

セレナ「その声はユイさん!!!?」

セレナが見たのはドット絵のユイの姿であった

アスナ「ユイちゃん!!!?」

キリト「ええええええ!!!? ユイがドット絵!!!?」

神楽「セレナ、ちよつと待つネ」どこからか大根を取り出す

サクツ!!!

神楽「やつぱりネ、ユイの横側で大根をふれてみると切れるネ、触るなら正面にするネ」

ミュ「確認していたのですか!!!? (汗)」ツツコミ

シリカ「ドット絵だからジグザグに歩いているし足も勝手に動いているのですねえ (汗)」

アスナ「ユイちゃんその姿は？」

ユイ「パパ達が私の対内に入るのがわかったことでコピーを複製してパパ達にバグがいる所に案内をしよう」と急いでこの姿になったのです」

銀時「そうゆう所はウチのたまと同じだな」

桂「マリ●か!!？」

ヴィーシャ「違います（汗）」

ユイ「バグがいると思える城に行ってみたいのです」

ユイの案内により一行は城に向かう

王様「よく来たな、勇者達………よ!!!？」

ブス!!!

王様「ぎゃあああああああ!!!？」いきなりつまようじに刺さっている

調「銀時さん!!?いきなり王様をつまようじで刺さないで下さい!!!？」

弥勒「沖田さんも!!？」

銀時「どーせ、この王様はウイルスに感染しているんだろ?だったら、手っ取り早く倒した方がいいだろ」鼻をほじりながら言う

沖田「さすが旦那だ、全身白タイトの王様を買うより王宮の金をぶん捕っていた方がいいですからね」

土方「警察が泥棒するな!!!」

マリア「え・・えくくと、どうなの？」 困惑中

ユイ「はい！やはりここはウイルスに感染をしていました!!」

王様「いきなりバレてしまったようだな!!!しかし本当マジ空気読めよ!!」 白タイトから黒タイトに変わった

しずく「いきなりチンピラの言葉になっている・・」

珠子「でも、ユイが正体をばらしたお陰でよかったけどな!!」

王様「ここにいるのは全てがバグだ!!!王子たけしもお母さんも全てがバグ達に支配をされてるのだ!!!」

アスナ「ちよつと!!!ユイちゃんの中にたけしとお母さんを入れないでくれる!!!?」 (怒)「以外なボケをかます」

千景「そういう問題ですか!!!?」

王様「いけ!!!バグ達よ!!!」

王様の号令でバグ達の一斉に襲ってきた

雀「ギャー~~~~~~~~!!!?メチャクチャきたよ!!!?」 (泣)

とかなんとか言いながら、バグ達の迎撃を開始したキリト達

キリト「ハア!!!」

アスナ「せい!!!」

神楽「ホアチャア!!!」つまようじのバグ用の効果でバグ達一掃する

シリカ「凄い!!! (汗) つまようじにあんな機能が!!!」

リズベツト「あのぐるぐるメガネは恐ろしい物を作ったわね〜!?

(汗)」

切歌「そっちはピナがいないからやりづらいデース!!!」

ピナは現在クルル達と留守番である

そんな事を言っている間にバグ達ユイに襲ってきた

芽吹「いけない!!! ユイちゃんのところにはバグ達が雀だけじゃ足止めも出来ず逃げることしか能がない役に立たない雀だけじゃムリだわ!!!」問題発言

雀「酷すぎるよ!!! メブ〜〜〜!!!? (大泣) ツツコミ

近藤「酷い言われようだな・・・ (汗)」

アーチャー「ああ・・・ (汗)」

しかしそこに三人の人影が現れた

??? 「ユイ様のピンチに何をやっている!!?」 バグを切り裂く

??? 2 「全くだ、ユイ姫は私が守る!!!」 同

??? 3 「何を言っているの? ユイ姫様を愛するはわたくしよ!!!」 同2

ヴイーシャ 「アレは!!?」

杏 「誰ですか!!?」

??? 「坂田銀時、久しぶりだな・・・」

銀時 「お・・・お前は!!!?」

新八 「白球王!!!?」

クロ 「銀さんにそっくり!!?」

銀時にそっくりな人物白球王であった

若葉 「じゃあ・・・あとの二人は?」

バサツ!!!

キリトにそっくりな人物（血盟騎士団のカラー版）細い二刀流と

アスナにそっくりな人物（黒の剣士版カラー）大剣を持っている

調 「キリトさんと!!!?」

リズベット 「アスナが!!!?」





キリト? 「何故かここに私とそっくりな男がいるのたが? 腹が立つ!!」 壁を押し込みながらキリトに言う

アスナ? 「わたくしと同じ顔でこちら見ないでくれますか? 不愉快だわ!!」 同

キリト 「いやいや、俺とそっくりな顔の人に出会って、少し驚きを隠せなくて……!!!」 (怒) 「キリト? そっくりな方にも驚掴みして壁を叩き込む

アスナ 「そうね、いきなりに人の頭を驚掴みして壁を叩き込む人のそっくりさんいるのはびっくりしていたの!!!」 (怒) 同

新八 「どうなっているのですか!!? ユイちゃん!!?」

ユイ 「アレはパパとママをモデルにした守護神です」

マリア 「守護神!!?」

ユイ 「銀時さん同じのように白球王さんと同じにしてコピーを作ったのです」

セレナ 「キリトさんとアスナさんと同じですか?」

ユイ 「はい! こちらは白球剣士(キリト)と白球騎士(アスナ)と  
言う名前です」

弥勒 「そのわりにはお二人が仲が悪いですわね? (汗)」

ユイ 「白球王のデータベースにしている為、パパ達の仲が悪いので

す(汗)」

土方「そうなのか？(汗)」

??? 「プスつくスクスクスクス!!甘いでござるな土方氏」

土方「お・・・お前は!!!?」

土方・近藤・新八

「トツシーーーーーー!!!?」

あまりにダサイコスプレで革ジャンの袖肩まで破きグラサンと変なポーズをした

土方のそっくりなアニメオタクのトツシーであった

土方「何故お前が!!?」

トツシー「おっと!!その前にバグがきてしまったでござるよ」  
「ここは拙者に任せるでござる」

と言いながらトツシーはカブトと同じのようなクロップアップの  
ようにバグを殲滅をしていた

土方「強い!!!?」

トツシー「そうでござるよ!!!」

しかし足に小指に角に当たり

コッソ  
!!!

トツシー「アッ!痛て!!!」

トツシー死亡(棺桶に入って)

土方「なんでだーーーーー!!!?」

次回に続く



千景「弱ッ!!?」

白球騎士「そうです。トツシーは万一の為に用意した罠なので使い捨てる人です」

ヴィーシャ「少佐だったら、容赦無しで使うかも・・・(汗)」

白球王「やも得ないが貴様がトツシーの棺桶を引け」

土方「ちよつと!!!待って!!!」トツシーの棺桶を引くことになった土方

若葉「大丈夫なのか?(汗)」

芽吹「不安だわ・・・(汗)」

一方その頃、魔王軍の城では・・・

バグ魔王「何!?我軍の支配していた王国がやられただど!!!?」

側近「はい、魔王様その者達はドラクエかFFの者かと?」

バグ魔王「ならばこちらはそれに対抗をするしかないようだな」

???「ふ・・・フフフフ!!いかにその者達が強くても我ら3人衆が返り討ちにしてやります!!!」

??? 2「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」

???  
3「……………」

魔王の前から現れた3つ小さな影

バグ魔王「で、あるな!!!」

バグ魔王の城に着いたキリト達は……………

崖の上

アーチャー「見ろ、バグの大軍があれほどにいるぞ」

1万人もくだらないほどのバグの大軍であった

リズベット「たしかにアーチャーさんの言う通り凄い数だわ……  
(汗)」アーチャーの言葉に驚く

雀「ああ……！お家に帰りたいよう……!! (泣)」

クロ「遠距離組にはキツイ数だわ……(汗)」

杏「たしかにアーチャーさんやクロちゃん達には簡単だけど、私達のようにあの大軍に押されそう(汗)」

遠距離組(盾・バリア持ち含む)の振り分けは



(汗)

千景「フフフフフ!!近くで内容を聞くと私も燃えて来たわ!!」手をポキポキと鳴らして

珠子「うわあああ〜〜!!何やっているだよ〜 (呆)」

高嶋「郡ちゃんが燃えている!!」

銀時「つーか、これだよ、どうせ〜ドラクエとかの敵だろ?いつものようにここはガンガンで行こうぜ」

白球王「待ってい!!」銀時にエルボーを喰らわす

銀時「ブツホツ!!」首に直撃

白球王「また、そんなガンガンで行こうとするな!!クリフトを使うなで行くべき!!」

新八「またそれ!!」ツツコミ

キリト「いや、俺達クリフトもブライじゃないから (汗)」

アスナ「そうですよ!!早くユイちゃんを助けないと!」

しかし二人の頭を

白球剣士・騎士

「待ってい!!!」キリトとアスナの頭を鷲掴みして地面に顔を叩き込む



ドゴンツ!!!

キリト「ぶっ!!!?」地面に直撃

アスナ「ぶぼっ!!!?」同

シリカ「きゃあああああああ!!!?き……キリトさん!!!?」(驚)

高嶋「あ……アスナさん!!!?」(驚)

白球騎士「貴方達が出しやばる必要ありません、ユイ様はこのわたくしが救います」

白球騎士「ふん!! 貴様が言うな、ユイ様をお救いするのは私だ!!」

二人は左右片手で押し合いする

キリト「何しやがる!!!?」(怒)「剣士の顔を蹴り込む

白球騎士「ボハツ!!!?」顔に直撃

アスナ「何するのよ!!!?」(怒)「騎士の顔にワンパンを叩き込む

白球騎士「ブヘツ!!!?」同

キリト達は地面に叩き込みみられ鼻血を垂らしていた  
フーフーと息を興奮しながら

白球騎士「何をする!!!?」(怒)

キリト「それはこっちのセリフだ!!」白球騎士の服を掴む

白球騎士「あなたの方がわたくし達兄妹とイチャイチャしているの腹が立つののよ!!!」(怒)

リズベット「ええええええええええ!!?そつちのキリトとアスナは兄妹なの!!!?」(驚)

シリカ「たしか、アスナさんのところはお兄さんがいたはずですけど・・・(汗)」

切歌「キリトさんのところはリーファさんと兄妹デース!!」

調「切ちゃんキリトさんのところは義理の方だよ」

セレナ「キリトさんとアスナさんはこちらでは結婚をしているのですけど・・・」

白球騎士「チツ!!!」キリトに向かって舌打ち

白球騎士「ぺっ!!!」アスナに向かって唾を飛ばす

べちゃ!!

アスナの顔に直撃

アスナ「何さらすのよ!!!コラああ!!!」(激怒)

キリト「テメー!!!?今の俺に向かって舌打ちしただろ!!!」(怒)

白球騎士「我が妹と結婚をしているだどくく?虫酸が走るわ!!!こんな生意気な妹と!!!」

白球騎士「それはわたくしのセリフです!! わたくしと同じ顔の奴が兄とイチャイチャしてヘドが出ますわ!!」

「結婚をするなら、マツケン●●バと結婚するわ!!」

神楽「チョイスが古いネ」

白球剣士「私は貧乳と白髪の女性が好む、妹みたいな顔とは結婚せん!!」

近藤「こつちはえらいバリエーションだな……(汗)」

ミュ「キリトさん達と同じ顔なものにもすごい仲が悪いのですね(汗)、まるでイリヤとクロみたい……(汗)」

イリヤ「た……確かに私とクロとはよく喧嘩していたよね……(汗)」

クロ「否定出来ない程に……(汗)」

セレナ「ユイさん、これはどういう事ですか?」

ユイ「恐らくですが、銀時さんの白球王と同じ部分が混じり合っているような結果になっていたのです」

「例えるなら電池と磁石と同じ噛み合わないのかもしれませんが……」  
「ちなみに白球王は銀時さんがたまさんの事を聞いて白球王のデータコピーを複製をしておいたのです」

新八「それで白球王のコピーだからキリトさんとアスナさんのコピーだから二人と同じ顔の二人と仲が悪いのか……(汗)」

銀時も白球王とただいま絶賛喧嘩中

銀時「テメーは新八の八すら使いこなせないクセに!!!」

白球王「貴様もクリフトを使いこなせないのは知っている!!!」

新八「おいテメーら、そこに直れしばくぞ!!クラっ!!! (怒)」

キリトもアスナも自分達と同じ二人に喧嘩中組み合いをしながら殴り合いを・・・転がりながら

キリト「このやる!!!」蹴り込む

白球剣士「おら!!!」殴る

アスナ「ムキッー!!!」殴る

白球騎士「ふがー!!!」ビンタ

ユイ「私はとんでもない計算をしてしまったようです・・・、食戟のように足し算と引き算とかけ算の計算ミスしてゲソのピーナッツバターも凌駕する不味い物をしてしまったようです (汗)」

芽吹「ユイちゃん・・・その計算はなんの意味が? (汗)」ツツコミ

珠子「というより、それってもう食べ物でもなんでもないような・・・

(汗)」

しずく「言うより危険・・・」

神楽「こいつらの喧嘩に付き合ってもらえないネ、私は先に行くネ」崖

から飛び降りる

マリア「えっ!?ちよつと待ちなさい!!?」

新八「神楽ちゃん!!?」

大軍に追われながら魔王の城に突撃をする神楽

新八「やつぱり、神楽ちゃんある意味で勇者だよ!!?どつかの喧嘩しているアホ六人とは全然違う!!」このセリフの後、10秒後に銀時やキリト達に張り倒される

銀時「チツ!!!神楽にいいカツコされてたまるか!!!いくぜテメーら!!!」

キリト「わかったぜ!!!銀さん!!!」

アスナ「あんな奴らよりユイちゃんを救うのは私達よ!!!」

3人は崖から飛び降りるが・・・

白球王・剣士・騎士

「「待てッいい!!!」」

飛び降りッた3人の頭を叩き込つけ飛び降りる（3人の頭を地面に）

銀時「ほがっ!!?」地面に顔を直撃する

キリト「ゴヘッ!!?」同

アスナ「ラガッ!!」 同2

若葉「銀さん!!」

イリヤ「キリトさん!!」

千景「アスナさん!!」

白球王「勇者の先陣は我々だ!!!」 銀時の頭を踏み台

白球剣士「貴様らはそこで桃鉄か人生ゲームでもやっている!!」 同

白球騎士「もしくは●リオカートかサクラ●戦でもやっていなさい

!!!」 同2

ガシッ!!! 3人の足を掴む

銀時・キリト・アスナ

「何しやがる・するのよ!!!」 踏み台にした3人の足を掴み地面に叩き込めた(顔面に)

ドゴンッ!!!!

白球王・剣士・騎士

「ぶっ!!!」 地面に直撃

銀時「テメーらはそこでバイオでもしてる!!!」 (怒)

キリト「もしくはギレンの野望でもやってろ!!! (怒)」

アスナ「またはぶよ●●かテト●●でもやっていなさい!!! (怒)」

銀時と白球王はこの後、原作同様に激しい撃ち合いをする

一方のキリトとアスナ達はどうと

キリト「くらえ!!! クルルに剣に少し強化した威力を!!!」

コンボ●

バグに対して絶大な威力を誇るが闇属性の為、光属性をもつ攻撃が混ざると危険の為、注意すること

また、たまに「私にいい考えがある」と言う音声のセリフが来ると反動のダメージがくる

白球剣士「ふん!!効かん!!!その程度ではゾンビに喰われて「かゆ・うま・・・」と言うことになってゲームオーバーだ!!!」やり返す

メガトロ●

光属性で絶大な威力を誇るが闇属性が混ざると危険な為、注意すること

言うことを聞かない部下の補正がある時、攻撃力が半減する

キリト「こつちも全然効かない!!!朝に起きたら拠点攻略したらソーラー●●に焼かれて部隊展開しておいたユニットが全滅するぜ

!!!  
」

白球騎士「滅びろ!!!」

ガルバトロ ●

光属性において絶大な威力を誇る範囲系の技  
ただし、闇属性に混ざる為、注意すること  
思考がおかしくなるが、変なポーズが決まる  
2発目だと弟に苦勞する

アスナ「全然効かないわ!!!そんな物スパロボだと必殺技でとどめを  
さしたのにHP1に残っている程笑えるわ!!!お返しよ!!!」

ロデイマ ●

闇属性でかなりの威力を誇るが闇属性に混ざる為、注意すること  
ちなみに広範囲系  
調子に乗るがピンチの時だけ役立つがそれ以外は苦勞人

白球騎士「全然効かないわよ!!!バイオでタイムアタックでアイテム  
の(重要な)取り忘れなるぐらいお笑いだわ!!!」

その後の戦闘は続く

白球騎士「くらえ!!!」

オーバー ●ード

直線的に敵を一掃する光属性



闇に混ざると危険な為注意すること  
奥さんと連携プレイをかます（ゴルフ）

キリト「なんの!!!」

ジン●イ

横一線に敵を一掃する

闇属性の攻撃

でも光属性に混ざると危険

トラック稼業が恋しい時期に悩む

アスナ「くらいなさい!!!」

デスザラ●ー

一点集中する闇属性の攻撃

光属性に混ざると危険な為注意すること

部下が失敗ばかりでイライラのようにです

白球騎士「受けなさい!!!」

ビクト●ーセ●ー

螺旋に一点集中する光属性の攻撃

闇属性に混ざると危険

ツツコミがないに疑問する

あちこちと六人の攻撃が炸裂で新八達が巻きぞれをくろう

新八「ぎやああああああああああああああああああ!!!? 何やってるんだ!!!?」必死に逃げていた

雀「ぎやああああああああああああ!!!? (泣)」逃げていた

切歌「ひええええええええええええええええ!!! (泣)」同

杏「でも見てください!!!」指を指す

六人のデタラメな喧嘩の攻撃で大量のバグ達が消滅をしていた(巻きぞれ)

若葉「す・・・凄い!!アレだけの数のバグ達が・・・!!! (汗)」

近藤「このままいけば!?!」

イリヤ「なんとかなるかも!!!」

ユイ「やっぱり私の計算どうりかもです」

しかしユイの計算を上回る事態が起こる

それは銀時達六人の攻撃が混ざりある技が発生した

## ユニクロ ●

全てを無にする究極の技、敵味方を巻き込む

最近出番が無く実写版にオファーがさっぱりと愚痴る始末

昔はアニメでブイブイ言わせたと愚痴る

その後大爆発

保健室

クルル「何やってんだ？」カレーを食べていた

ユイの中をレントゲンで見っていた

魔王の城内部

内部に潜入を成功したメンバーは全員髪がボロボロとアフロになっ  
ていました

イリヤ「ひどい目あった(泣)」チリチリになっていた

クロ「あの人達の喧嘩でこっちははた迷惑だわ・・・(呆)」同

銀時「テメー!!何しやがる!!!!」(怒)「白球王を殴る

白球王「それはこちらのセリフだ!!!!」(怒)「銀時を殴る

キリト「お前のせいでこっちも巻きぞれじゃねえか(怒)!!!」白球  
剣士を殴る

白球剣士「その言葉そのまま貴様に返すぞ!!!」(怒)「

アスナ「あんた達のせいで髪がボロボロになっちゃったじゃない  
(怒)」白球騎士をしばく

白球騎士「貴様のせいだろ!!!?」(怒)「アスナに殴る

リズベツト「止めなさい!!!特にアスナ達は余りの喧嘩でスカートの中のパンツが丸見えになるから止めなさい!!!」アスナ達が組み合いでゴロゴロと転がりながら喧嘩をしていた

アスナ「ふん!!あんたのパンツは黒の下着でしょ?上も下も?」

白球騎士「甘いわね!!わたくしのパンツはピーーーだわ!!!」

杏「ブホツ!!?(吐血)」本人にとって知られたくない内容に吐血を吐く杏

マリア「ぶふっー!!!」(吐血)「こちらは恥ずかしい内容に吐くマリア

セレナ「??????」よくわかっていない顔

切歌「セレナは気にしないことデース」

調「聞いたらすごいけど・・・(汗)」

高嶋「ちなみにアスナさんののは?」アスナに質問する

千景「高嶋さん!?何を聞くの!!!」ツツコミ

アスナ「私のは●●ーーよ!!!!」

イリヤ「ブホツ!!?(吐血)」内容に吐血した(大人の内容に)

アーチャー「ぐはっ!!!」(吐血)「女性下着の内容に吐く

ちなみに近藤と桂と新八はすでに死んでいた(下着の内容に)

土方「お前のはどーせ黒のやつだろ？」

白球剣士「俺のは●●ーのビキニだ!!!」

土方「ぐはっ!!!（吐血）」内容により吐血

若葉「一体なんの内容なんだ!!？」男下着についていけない人

白球剣士「貴様のはブリーフだろ？黒の」

キリト「違うわ!!!俺のは普通にトランクスだわ!!!」

芽吹「ユイちゃんあの人は放置していいの？」

ユイ「私にはどうすることもありません」

シズク「いやいや丸投げにするな」ツツコミ

弥勒「このままじゃわたくし達が先に全滅しそうですわ・・・」

ユイ「私はもうすぐに予備のデータにバグがくるのでここは避難します。パパ達をお願いします」と言いながらユイは去る

セレナ「ユイさん・・・」

沖田（面倒だから先に逃げやがった）沖田だけユイの行動に見抜く

そんなこんなで一行はバグの玉座に着いた

バグ魔王「ついに来たな」

「貴様らがここまで多くのバグ達が消滅したが我には絶対に勝てん  
!!!」

白球王「そのセリフはウンザリするが」

白球剣士「ユイ様を救うのは」

白球騎士「わたくしです!!!」

白球剣士「引っ込んでろ、駄目妹よ、アレは私の獲物だ!!」

白球騎士「いいえ兄上、アレはわたくしの獲物ですわ!!!」

アスナ「ハア!?何言っているの!?ユイちゃんを救うのは私達よ!!!」

キリト「アスナの言う通りだ、アレは俺達の獲物だ、お前らは家に  
帰って無双でもやっている」

バグ魔王「あの・・・すいませんが喧嘩は他所でやってくれない?  
ツツコミ

「しかし貴様らに我はキズをつけることはないがな!!!」

キリト「何!?!」

バグ魔王の姿が変貌した

バグ魔王の姿がユイの姿に変身した(ペルソナ・ヴァベル姿に)

アスナ「そんな!?!ユイちゃんに!?!」

白球王「貴様!!!」

マリア「いくらなんでもこれは攻撃できないわ!!？」

セレナ「そんな!!？」

しかしそんな型破りをした人がいた

銀時「ホアタァー!!!」飛び蹴り(顔面)

沖田「オラー!!!」同

バグ魔王「ホベバアツ!!!？」

銀時・沖田以外のメンバー

「.....」

(無言)(白目)

新八「何やってんじやーーーーー!!!？」

続く

4 限目 ウイルスバスターと言う名のはた迷惑な奴等

### 前回の展開

ついにバグ魔王の根城にたどり着いたキリト達

しかしバグ魔王はユイの姿（ペルソナ・ヴァベル）に変身したが銀時・沖田のドSコンビのダブルキックが炸裂した（容赦無し）

そして新八は

新八「何やってんじやー！ー！ー！？」 ツツコミ

バグ魔王「ちよつと!!?ちよつと!!?何、いきなりモロ蹴ってんだ!!!?  
（泣）」

銀時「一々面倒な長い話はいいからさっさと始めろよ」鼻をほじる

沖田「面倒臭いからさっさと殺した方が早いですぜえ」

バグ魔王「だからといっていきなり蹴るか!!?普通!!!?」鼻を抑えて  
ツツコミをする鼻血を垂れながら

キリト「銀さん何やってんじやー！ー！ー！？」

アスナ「いくらユイちゃんの偽物からといって顔面に蹴る必要なかったわよ!!!?」



白球王「貴様!!! ユイ様の同じ顔でもいきなり攻撃する奴があるか!!!?」

バグ魔王「ぎゃあああああああああ!!!? (泣)」銀時達のもみくちやな喧嘩に巻きぞれ中

芽吹「キリトさん!!!? ただいまもれなくバグ魔王も攻撃してますけど!!!?」ツツコミ

バグ魔王「貴様ら問答無用で容赦無しで同じ顔でも遠慮無しで攻撃するな!!!? それでも勇者か貴様ら!!!?」

若葉「魔王にそんなこと言われるとツツコミできないな……(汗)」

千景「魔王に言われたくないけどね(汗)」ツツコミ

バグ魔王「ならば、そこにいる白球剣士と騎士の二人はどうかかな?」

白球剣士「何!?!」

バグ魔王「かつて、貴様の父は肛門から落ちて死んだが、今もいたら?」

白球騎士「ま……まさか!!!?」

バグ魔王「そう、この姿こそ貴様らの父親……」ヒースクリフの姿

バキッ  
ドゴッ  
!!!!!!!

キリト・アスナ・新八・神楽・土方・桂達に殴られる

バグ魔王「ブベラツ!!!」殴られる

白球剣士・騎士

「父上ー！ー！ー！！！！？」  
（驚）」

キリト「おい!!!なんで俺達の父親がヒースクリフなわけ？（殺）」殺意を込める

アスナ「不快だわ、私達の前で親が団長だったなんて（殺）」同

新八「流石にワンパターンな展開なら僕達にも遠慮無しで攻撃できます」

神楽「ユイじゃないから攻撃しやすいネ!!!」

沖田「面倒臭いから」適當

アスナ「ユイちゃんの体内の不愉快な害虫駆除よ!!!!」（殺）」

イリヤ「なんでアスナさん達はあんなに殺意を込めるのですか？  
（汗）」

リズベット「色々あつてね……（汗）」

シリカ「何も聞かないで（汗）」

土方「さつさとピー●姫を出せ！もしくは●イジー姫でも可!!!!」バ

グ魔王を殴る（棺桶に入っているトツシーごと）

桂「サインが欲しいんじゃ!!!」同

ヴィーシャ「出ませんよ!!?」（汗）「ツツコミ

マリア「私達も加勢……」

???「そうわさせないわよ!!!」

セレナ「えっ!!?」

マリア達に阻む謎の影達が現る

切歌「デデデース!!?」驚く

調「ウソ!?アレは!？」同

マリア「ま……まさか!!?」青ざめる

セレナ「え……えくと???」困っている

調ロボ「人類は……」

切歌ロボ「デストロイデース!!!!」

マリアロボ「そして国土譲渡をしなさい!!!!」

三人にちよつと似たロボであった

切歌「切歌ロボ!!?」

調「調ロボ!!?」

マリア「マリアロ……ブベラッ!!!? (吐血)「吐血して倒れる

マリアロボ「何故私だけ吐血するの!!!?」ツツコミ

セレナ「姉さん達によく似たロボ!!? (驚)「驚愕するセレナ

球子「でも小さいけど?」

調「見た目に惑われないで下さい!!アレは私達とよく似た姿で同じギアをした高性能なロボです」

切歌「私と調ならコンビネーションで対応ができるデース!!!」

マリア「ち……ちなみに私のは……自分でぶっ壊す!!! (殺)「先ほどまで弱っていたが自分そっくりなロボに殺意で復活

杏「なんでマリアさんはあんなに殺意を? (汗)」

しずく「後、ギアも今と全然違う」

切歌「マリアは昔響さんと同じギアを身につけたのデース (汗)」  
(GとXDに参照)

調「今はセレナと同じギアで身につけているけどね (汗)」

セレナ「なるほど」ポンっと手をうつ

若葉「しかしマリアさんのあの殺意は？(汗)」

マリア「昔の私以上に痛いからよ!!!!(殺)」

千景「あああああああ」納得

アーチャー「痛いな・・・(汗)」

近藤「・・・・・・・・・・・・・・・・」土方に引きずっているトツシーを見る

マリアロボ「魔王様こいつらを排除しましょう!!」バグ魔王の方に向く

バグ魔王「ぎやああああああああ!!!!?」ただいまキリト達にボコられ中

雀「まだ殴っていたの!!!Σ(？ロ？ーーー)」ツツコミ

キリト「父親がこいつなのがマジで腹が立つんだよ!!!ちなみに茅場本人なら超マジでムカつく!!!!(怒)」

アスナ「父親がこのやろうでマジムカつくのよ!!!!(怒)」

千景「相当にムカつくほど嫌なことがあったのね・・・(汗)」

高嶋「そうみたい・・・(汗)」

マリアロボ「魔王様!!!こうなったらアレを!!!」

バグ魔王「さつきからこつち蹴っているから腹が立つけど本気で潰

す  
!!!  
」

バグ魔王・マリアロボ・切歌ロボ・調ロボ

「合体!!!」

XDにあった三色ロボと中央の体の顔にバグ魔王の本体が付いた  
姿に合体した

さらに銀時達を吹き飛ばすオーラを放つ

銀時「オワツ!!!」

キリト「うわああ!!!」

アスナ「わあああ!!!」

芽吹「皆、大丈夫!」

雀「うわあああああ!!!め：メブくくく!!!」(泣)「オーラの影響を  
受ける

雀が徐々にドット絵に侵食を受ける

シズク「オワツ!!!こっちもかよ!!!」(汗)「影響を受ける

神楽「銀ちゃん!!私もネ!!!」同

新八「うわあああ!!!僕も!!!」同2

銀時「新タンク!!!」新八のメガネの方に向く

新八「本体はこっち!!!つーか、またそのネタ!!!」ツツコミ

ヴィーシャ「きやああああああ!!!」同3

リズベツト「私も!!!」同4

シリカ「き……キリトさん!!!」同5

弥勒「わ……わたくしも!!!」(汗)同6

アスナ「み……皆!!!」(汗)

桂「このままだと危険だ!!!」

白血球王「少し退くぞ!!!」

銀時「神楽・新タンク2」

新八「誰が新タンク2だ!!!」ツツコミ

一行は新八達がドット絵になってしまったことで一時撤退を受ける

が……しかし新八達と銀時達も少しずつ影響を受けていた特に男性

銀時「……」股の覗く

「ま、股が……!!!」ドット絵に侵食されていた(股間)

キリト「俺もかよ!!!」(汗)同

近藤「俺もだ!!!」(汗)同2

桂「俺も受けちゃったみたいだな（汗）」同3

土方「みたいだな（汗）」同4

アーチャー「いや、君らはまだマシだろ!? 私なんか何故かノーパンになっていて、オマケに股間だけじゃなく肛門にも影響を受けているのだけど!!!?」（焦）「アーチャーだけ別の影響を受けていた

アスナ「キリト君達は股間だけど、私達はち●●がドット絵なのよ!!!」（汗）「ち●●がドット絵なって驚くアスナ達

イリヤ「アスナさんありがとう!!!下が下ネタを隠して!!!」同

クロ「どちらかと言うとエ●●い話よ、イリヤ」ツツコミながら同2

ミュ「クロがツツコミは珍しい・・・」同3

若葉「生き残りは西暦の勇者と芽吹と・・・」

千景「マリアさん達と銀時さん達・・・」

アーチャー「私とイリヤ達と（泣）」下半身に泣くアーチャー

杏「キリトさんとアスナさんと白血球王さん達だけですな」

珠子「困ったなく〜」

高嶋「うん、どうしよう（汗）」

桂「安心しろ!!!何処かにあるスター探せばある!!!」●リオのドット



絵なつて言う桂

銀時「……………  
「何やってんじや〜〜〜〜  
!!!?」 ツツコミと蹴り倒す  
……………」

桂「ブベラッ!!!」

続く

## 5 限目 ウイルスをどうにかしよう

ユイを救う為、バグ魔王の脅威からウイルスを排除に着いたキリト達だがバグ魔王とマリアロボ達の合体をさせた合体ロボのウイルスオーラにより新八達ウイルスの影響を受けてしまった

さらに銀時達も影響を受けてしまった

ただし、アーチャーだけ下半身がノーパン状態（笑）

アーチャー「納得出来るか!!？」ツツコミ

沖田「近藤さんはあまり影響を受けてませんか？」

白血球剣士「恐らく、この人は常に日頃から全裸のはずでは？」

土方「ああ、納得したわ」ポンと手を叩く

白血球騎士「どうします？」

白血球王「このまましておいてもいずれこいつらもドット絵になつてしまうだろ」

キリト「ユイを救う為に速攻で決着をつける必要があるわけだ（泣）」股間がドット絵に泣いている

イリヤ「もう作戦を立てる余裕も無いわけですね!!!（泣）」胸がドット絵に泣いているイリヤ

芽吹「泣くほど?!?!」ツツコミ

マリア「私としてはあの忌々しい私のロボを破壊しないと気が済まさないけどね!!!」(殺)「噴火前状態のマリア」

切歌「マリアがブチギレのようデース(汗)」

セレナ「ね・・・姉さん・・・(汗)」

調「・・・・・・・・・・」どうツツコミを入れればいいのか解らず  
無言

桂「ここは俺に任せろ」●リオのドット絵になりながら名乗りをあ  
げる桂

「近藤、貴様の力も借りるぞ」

近藤「えっ?俺も?」自分に指さす近藤

魔王の玉座の間

桂「うおおおおおおお!!!」

近藤「うおおおおおおお!!!」

桂「行くぞ!!!近藤・・・いや・・・!!!」

近藤「行くぞ!!!桂・・・いや・・・!!!」

桂・近藤「フルーツポンチ・チンポ侍G!!!」魔王に飛び込む二人

アスナ・切歌・調・セレナ・イリヤ



キリト「落ちたねえ」ツツコミ

仲良くツツコミする二人

マリア「よし!!落ちた馬鹿二人が道を突き進むわよ!!!」突撃するマリア

白血球王「囮作戦成功だ!!!進め!!!」ウソの作戦

若葉「アレ!!!?そんな扱いの作戦だったんですか!!!?」(汗)「ツツコミ

イリヤ「どう見ても突っ込んでただ落ちただけなんですけど!!!?

(汗)「ツツコミ

アーチャー「明らかに生け贄だな(汗)」

クロ「オマケにウソだってバレバレだし(汗)「ツツコミ

珠子「とにかく、タマ達も突っ込もう!!」

杏「うん!!タマっち先輩!!!」

高嶋「ぐんちゃん、私達も行こう!!」

千景「ええ!!!」

芽吹「えっ?あそこは放置するの?」ツツコミ

沖田「近藤さんだけで回収しておけばいいから」桂を放置する気

満々

バグ魔王「無駄だ!!!何人来ようと我がオーラに勝てん!!!」オーラを放つバグ魔王

セレナ「ぐうううう!!このままじゃ!!!」徐々に浸食が進んでいる

しかしそこへ

ズバツ!!!

???「待たせたな」

若葉「土方さん!!!」

土方「土方?いや、違うな俺達はトシ方だ!!!」なんかフュージョンして微妙な姿に変人・・・ではなく変身した土方とトツシー

キリト「今、明らかに間違えたよな?」

切歌「したデース」

調「切ちゃんとキリトさんが仲良くツツコミ・・・」

ミュ「そこはどうでしょう? (汗) ツツコミ

土方(トツシー)「トツシーの力と俺(土方)の力で魔王を倒す!!!」  
バグ魔王に斬りかかるトシ方

バグ魔王「我がオーラを受け付けないだど!!!」

白血球剣士「バグ魔王、俺達の体はユイ様が作ったモノだ!!!貴様のオーラごとき効くか!!!」

白血球騎士「あそこにいるわたくし達はそこで哀れな●ンポと●首が不様にドット絵になるといいわ!!!」(笑)

銀時・キリト・アスナ

「何だど!!?この●リボーが!!!」飛び蹴りで白血球王達の頭をド突く銀時達

白血球王・剣士・騎士・土方

「ぶっは!!!」銀時達の飛び蹴りに直撃する(一人巻きぞれ)

バグ魔王「ぶっ!!!」中央の顔に直撃

マリア「私達も行くわよ!!!」三色ロボの頭部を踏んず蹴るマリア達

三色ロボ「痛い痛い痛い痛い痛い!!!」(泣)「マリア達に踏まれてダメージを負う

若葉「色んな意味でスゴい(汗)」三色ロボの触手を攻撃していた若葉達

イリヤ「ただのボコりにしているのですけど?」(汗)「ツツコミ

沖田「オラオラオラ♪」バグ魔王と土方ごと踏んず蹴る沖田

高嶋「沖田さん!!?土方も蹴っちゃ駄目ですよ!!?」ツツコミ

千景「しかも嬉ながら(汗)」

ガコツ!!!

何かが外れた音

バグ魔王「し……しまった!!? ●ンブビリーケーブル(●ヴァの)が  
!!! (焦) 以外の弱点

その時全員がキラんと目が光ったのは

バグ魔王・三色ロボ

「あああああああああああああゝゝ!!!」  
「いやあああああああああゝゝ!!!」

フルボッコになった

こうしてユイは無事ウィルスから排除に成功する  
この世に散った者達が……

桂・近藤・土方・新八・白血球王・剣士・騎士・雀

「「「生きてるだろ・よゝゝゝゝゝ!!!? 「「「」」」」

ちなみに何故ユイがウィルスに掛かったかと言うと……

東郷「許して下さいゝゝ!!! 友奈ちゃんの魅力についての編集と護国  
思想について知識をユイちゃんに教えようとしたのにゝゝ!!!? (泣) 犯  
人

園子「おねげえゝゝしますだゝゝ!!!? メモリーを……あすん(アス  
ナ)さん達の甘いしるし(女性達の汁)の入ったメモリーを返してゝ  
ゝゝ(泣)」犯人2

アクア「女神の偉大さをあの子に教えようと(刷り込み)したのに  
ゝゝ!!!? (泣)」一番の犯人



杏「ご・ごめんなきい〜!!!?」(泣)「園子と共犯

桂「ここから出して〜〜〜!!!?」攘夷を起こして煽動した共犯2

全員、反省の為牢屋行きと各トイレ掃除の刑であった

しかしまだ別のウィルスがこの時に二つのウィルスによる事件が起きる!!!

一部終わる

オマケ

作者「今回から新たな補習組にXVから来た、クソジジイが来てくれたよ」

「つー訳で、皆〜殺れ」

沖田「ストレス解消〜!!!」バズーカを放つ

ドゴン  
!!!!

クソジジイ「ぎやあああああ!!!」吹っ飛ぶ

アスナ「ハアあああああ!!!」レイピアの連続突き

ブスブス  
!!!!

クソジジイ「ぐあああああ!!!」串刺し

めぐみん「エクスペロージョン!!!!」爆裂

クソジジイ「あああああああああ!!!」

翼「様無いわね（笑）」

マリア「スッキリするわね（笑）」

響「これからあのクソジジイを痛めつけ放題ですね」

未来「何回殺してもすぐに復帰して何度でも殺れるねえ♪」

今回で大変満足する装者達であった

ウイルスパニック1限目 それは序章の地獄（色んな意味で）

ある霧が立ち込む朝  
恐怖の地獄が始まった……

学生寮の外……

ケーニツヒ「？、おい、あそこの隅にいるのクラインさんじゃないか？」壁の隅に座り込むクラインを発見する

ノイマン「だな、なんであそこにいるんだ？」

しかし、二人の気配に気づいたクラインが二人に向けたその瞬間……

ケーニツヒ・ノイマン

「えっ!!!? ギャあああああああああああああ!!!?」

二人はとんでもないモノを見てしまう

学校の学食内では

芽吹「あら？ 亜弥ちゃん、雀は？」

亜弥「雀先輩は何かが生えてお手洗いに行っていきますけど？」

しずく「何かあったのかな？・・・」

弥勒「それはそうと、今日は人の数が少ないですわね？」 辺りを見  
渡す

芽吹「そういえばそうね？ 朝から嫌な感じをするわね」 違和感を感  
じる芽吹

そんな時にお手洗いから雀が現れた

芽吹「雀？ どうしたのうつ向いて？」

その時!!

雀の顔にとんでもないモノがついていた!!!

雀「あああああ~~~~!!」 眉毛が繋がった姿

弥勒「あははははははははははははははは!!? どうしましたのですか雀さ  
ん!!? (爆)」 雀の顔を見て爆笑する弥勒

しかし雀は爆笑する弥勒に突然襲い掛かる

雀「うがああああああああ!!!」

弥勒「えっ!!!? ちょっと雀さん!!? (汗)」 襲われる弥勒

亜弥「雀先輩!!？」

芽吹「雀!?!何をするの!!？」

襲われた弥勒が立ち上がる

芽吹「雀!!弥勒さんに謝……」途中で止まった

芽吹が見たのは雀と同じ眉毛が繋がった弥勒の姿であった

しずく「雀と同じ眉毛!!？」

弥勒も雀同様に芽吹達を襲い掛かる

亜弥「きゃあああああああ!!！」

シズク「おら!!？」弥勒を蹴り飛ばす

弥勒「うがあああああああ!!？」シズクに蹴り飛ばされる

シズク「大丈夫か？国土？」

亜弥「はい、ありがとうございますシズク先輩」

芽吹「シズク、亜弥ちゃんと一緒にここから逃げるわよ!!」

シズク「おうよ!!」

亜弥「はい」

三人は学校を離れ路地裏に逃げ出す

その時三人の目の前に1人の影見つけ出す  
グランツの姿に

亜弥「グランツさん!!」

シズク「おい!!今、ヤベエ事が起きているんだ!」

しかしシズクがグランツ肩を触るとグランツの顔が……

グランツ「メエくくン!!」ゴツい顔とゴツいケツ顎髭の顔

シズク「ぎやあああああ!!!?」(泣)「驚く

芽吹・亜弥「きやあああああ!!!?」(泣)(驚・芽吹のみ)

グランツ「メエくくン」シズクに襲い掛かる

シズク「ちよ!!!?待って……!?匂いを嗅ぐな!!!?」(汗)「グランツに  
襲われ匂いを嗅ぐされる

芽吹「シズク!!!」

しずく「どうかしたの?メエくくン」同じ顔に感染した

芽吹「しずく!!!?」(驚)

亜弥「しずく先輩が……(泣)泣き出すほどにしずくのゴツい  
に怯える亜弥

と、そこへ

??? 「お二人共、早くこの中に!!!」二人の近くにあった建物の窓から  
声が聞こえた

芽吹 「えっ!!!」腕を引つ張り出された

亜弥 「きやあ!!!」同

芽吹 「ここは？」

??? 「もう大丈夫です」

亜弥 「デミウルゴスさん!？」

デミウルゴス 「お二人も無事でしたね」

「ここは偶々見つけた建物の中です、ここにいれば大丈夫かと？」

??? 2 「だが、事はそう単純じゃないぞ……」

芽吹 「桂さん!？」

桂 「二人共、無事でよかった……」頭が血まみれ

亜弥 「桂さん!？桂さんも襲われたのですか!？」

桂 「ああ、俺も逃げるのに必死だった……」慌てた顔でゴミを  
出しに行つて階段からケガをした回想を語り出す

芽吹 「すみません、桂さん回想がおかしいですけど？これただゴミ  
を出しに行つてケガしただけなんですけど？」ツッコミ

桂 「今日は燃えないゴミだからな、クソ!!サンダルじゃなかったら

!!!」落ちた際に破片に頭が刺さって頭が血まみれの状態で愚痴をこぼす桂

芽吹「知りませんよ、そんな事は・・・全然別件の事件に巻き込まれていますけど?」呆れてツツコミする

とそこへ

ウエンデイ「きゃあああああああ!!!?」窓から突っ込む

シャルル「きゃあああああああ!!!?」同

亜弥「ウエンデイさん!!!シャルルさん!!!」

デミウルゴス「どうやらそちらも無事でしたか」

ウエンデイ「うゝゝん!!!」目を回すウエンデイ

シャルル「し・・・死ぬかと思った・・・(汗)」同

デミウルゴス「では、ここで情報を整理します」

「今健在、謎の事件でひとつは眉毛が繋がった姿ともうひとつは顔がゴツい顔になってしまった状態です」

芽吹「はい、そうです、雀と弥勒さんが眉毛にしづくはゴツい顔に・・・(汗)」

桂「その眉毛の方については俺が知っている」

亜弥「本当ですか!!!?」



桂「ああ、あれは眉毛ゾンビ・・・略して眉ゾンだ」

芽吹「馬鹿ですか？」ツツコミ

桂「馬鹿じゃない、眉ゾンだ!!!」

「あれはウィルスで感染するとあるおっさん化になり人を襲い掛かり感染を拡大するんだ、感染された人間は必ず眉毛が繋がった状態が感染された証だ」

デミウルゴス「では、あちらの方は？（ゴツイ顔の方）」

ウエンデイ「あれはイケメンウィルスです・・・」ウエンデイが答える

亜弥「イケメンウィルス？」首を傾げる亜弥

ウエンデイ「イケメンウィルスは人の匂いを嗅ぐと眉ゾンと同じで、匂いを嗅ぐられるとあの顔に・・・（泣）」トラウマを思い出すウエンデイ

シャルル「しかも、それもある人からを元になっているのよ」

芽吹「それは？」

ウエンデイ「ブルーペガサスの一人、一夜さんです」

シャルル「しかも、感染した本人と同じ外見けどね（汗）」

デミウルゴス「それは・・・色んな意味で恐ろしいですね（汗）」ツツコミ

桂「ちなみに何故、そんな物を？」

ウエンデイ「一夜さんが常にイケメンと……(汗)」

芽吹「あのゴツイ顔とブサイクで!!!」ツツコミ

アリス「どうやら、事態は酷い状況ですね」建物の屋上から合流したアリス

亜弥「アリスさん!？」

ちなみにアリスの隣で息を切らしたシリカとピナがいた

シリカ「アリスさんの鎧でめっちゃ重かったです……ぜえ……ぜえ……!!」鎧の重さでめっちゃ疲労するシリカ

ピナ「クエ~~~~!!」同

ユージオ「お疲れ様」労う

シリカ「ユージオさんだけ、幽霊ですから重さと普通に浮いているから平然の顔が出来るんです!!!?(怒)」少しキレた状態で愚痴をこぼすシリカ

シャルル「少し同情するわよ……(汗)」シリカに同情するシャルル

そこへ地面からエリザベスが地中からやって来た

エリザベス《お待たせしました、桂さん》

桂「おお!!帰ってきたかエリザベス!!それで外の様子は?」

エリザベス《外はエライ事になっていました!!》と口からスマホを出して桂達に見せる

芽吹「こ……これは?!?!? (汗)」驚愕する芽吹

ここからはモブネタがなかったのでその辺モブを代用します

働く細胞の細胞達  
シヨツカー戦闘員

マユゲが繋がった細胞達  
イケメン化したシヨツカー戦闘員達

イケメン化した  
万事屋  
キリト  
アスナ  
リズベツト  
シノン  
クライン  
アルベド  
シャルティア  
ラム  
レム  
ダグネス  
響  
翼  
マリア  
グレイ

エルザ

ガジル

リリー

ジュビア

ケーニツヒ

ノイマン

グランツ

凜

アーチャー

しずく

マユゲが繋がった

ナツ

ルーシイ

ハツピー

切歌

調

奏

若葉

珠子

雀

弥勒

ケロロ

ギロロ

ヴァイス

レルゲン

ドワーフ

スバル

カズマ

めぐみん

ランサー

ミュ

達の姿であった

次回に続く

ウイルスパニック2限目 とりあえず、どうかしよ  
う

前回のあらすじ

突然に二つのウイルスのパニックが起こり

学校のメンバー達が眉ゾンとイケメン化（一夜化）になってしまっ  
た

とある封鎖地区

トラックの中から1通の手紙が・・・

こち亀40周年!!!

松平「こち亀40周年くく？ふざけやがって!!!」

「ジャンプの連載終了になって作者ももうどのくらいたったのか、  
知っている訳ないでしょうがくく!!!」 風邪マスク

土方「イヤ、知らねーよ!!作者の事情とアンタの愚痴は知らねーか  
ら!!!」 ツツコミ、ガスマスク装備

近藤「つーか、とつつあん・・・そんなんでウイルスは防げないから  
ね? (汗)」 ツツコミ

松平「馬鹿ツキヤローーーーーー!!!そんなんでウイルスが防げる  
かーーーーー!!!うがい・手洗いを忘れるな!!!」

土方「ウイルスを舐めてんのはアンタだろー！！！」ツツコミ

沖田「それはそうと原因のトラックが横に倒れていやすねえ」

終「ゼエ!!!」スケッチブックを取り出す

『私が調べた調査では二つのウイルスは元々廃棄予定の物で何者かに妨害か破壊工作にあったようです』

土方「たしかに、原因のトラックがナニかにぶつけた跡が残っていやがる」改めてトラックを調べた

近藤「それもあつてアインズとターニヤ君達の迅速な対応で学校の防備を固めているからな・・・」

土方「後は色々と調査している、デミウルゴスって野郎の報告待ちだけだな」

一方その頃・・・

芽吹「な・・・なんて恐ろしい事になっているの・・・(汗)」

亜弥「皆さんが眉ゾンとイケメン化に・・・(汗)」

シャルル「一言で酷い地獄絵図の光景ね(汗)」色々とツツコミする  
シャルル

ウエンディ「うん(汗)」

桂「まさか銀時達までイケメンウイルスに・・・!!」  
「優位つ切り札の銀時がやられてしまったつては!!!」

亜弥「どう言う事ですか？」

桂「銀時は肩ゾンに対するゆういつの抗体を持っていた」

シリカ「そうなのですか？」

桂「肩ゾンの特性はパチンコ・競馬の賭け事、角刈り・とにかくオツサン要素の塊だ、銀時はその特性を持っていたのにイケメンの方だけ抗体を持っていなかったようだ!!!」(汗)

芽吹「なんか、肩ゾンにされた人達が哀れか不憫しかないのですけど？」(汗)「ツツコミ」

アリス「では、イケメンの方は？」

シャルル「アレは匂いだけにだけ反応するのよ」

ウエンディ「でも、以前はナツさんが匂い消しの消臭スプレーで何とかなったんですけど」

「ルーシイさんと一緒に肩ゾンになっていますから」(汗)

デミウルゴス「困りましたね」(汗)

ゴブタ「やっぱり皆さんもここにいたツスね!!!」影移動から登場する

亜弥「ゴブタさん!!」



ランガ「私もここにいるぞ」ゴブタ同様

アリス「ランガもここにやって来ていたのですね」

ドロロ「拙者もいるでござる」

芽吹「ドロロ・・・」

ゴブタ「オイラとランガさんはリムル様の指示で調査していたんだツス!!」

デミウルゴス「それでアインズ様の指示も？」

ゴブタ「リムル様の念話だと、学校はリムル様にアインズ様にターニヤさん達が結界で何とか防いでいるツスけど、土方さん達はウィルスの事故現場で調査しているツスよ」

アリス「それまではここで籠城するしかありませんね・・・？」

一行は建物内を探索すると

亜弥「えっ!!?(汗)」

シリカ「こ・・・これは!!?(汗)」

デミウルゴス「なんと!!?(汗)」

桂「肩ゾンとイケメンの大群だと!!!？」

ドロロ「しかもここは桂殿が言っていたパチンコ店でござる!!?(汗)」

アリス「ですが、幸いにかかなりの防御力が高い窓で防いでいるみたいですが!!?」

桂「いや、そんなモノで防ぎきればかわいいモノだ!! (汗)」

芽吹「えっ!!? それってどう言う事・・・」

ガツシャーン!!!!

窓を叩き割り出す最強最悪の存在・・・

顔には繋がった眉毛とゴツイオツサンの顎髭とケツ顎の顔をした  
お妙だった

お

妙

「メエー~~~~~ン!!!!」

しかし事態はそれだけではなかった

クリス「た：：助けてくれ~~~~~!!!!? (泣)」非常用のドアから入って来た

亜弥「クリス先輩!!!!?」

芽吹「クリスさん!!?」

アリス「クリス無事だったのですか!!?」

クリス「全然無事じゃねえ!!!!? 今そこで只今絶賛襲われピンチなんだよ!!!!? (汗)」

それは  
ドゴン!!!!

お妙と同じ顔をした眉ゾン&イケメン化(姿)した弦十郎と GANG ニールを纏った響と GANG ニールのコピーした未来の3人だった

弦 十 郎

「メエ  
ン」!!!!

響

「メエ  
ン」!!!!

未 来

「メエ  
ン」!!!!

ク リ ス

「ギャー」  
来たー  
!!!!!!?  
(泣)「後すぎる」

しかし3人の勢いでクリスは3人に押しつぶされた

亜弥「く・・クリス先輩!!!!?  
(汗)」

ゆらりと立ち上がると

クリス「メエ~~~~ン」3人と同じ顔に変貌した

シリカ「眉ゾンとイケメン化した!!!!?  
(泣)」クリスの変貌に驚く

桂「ア!!!はもはや、俺が知る眉ゾンではない、独自に進化したイケ  
眉ゾンだ」  
!!!!!!!

続く

ウイルスパニック3限目 以外な奴が割と強いけど、  
鈍感でもある

前回のあらすじ

眉ゾンとイケメン化が謎の進化を遂げ最強最悪のモンスターをし  
た

OTONAとキャバ嬢・後オマケの3人(笑)

弦十郎「クンクン、良い香り(パルファム)だくメェーん!!」

ドロロ「ま・・まさか、あの弦十郎殿まで・・・(汗)」

桂「しかもよりによって、眉ゾンとイケメン化が一体化した進化し  
た最強最悪のイケ眉ゾンのボスマンスターだ!!!?(汗)」

芽吹「オマケに響さん・未来さん・お妙さんまで弦十郎さんと同じ  
顔に・・・クリスさんだけとぼっちりですけど(汗)」ツツコミ

シリカ「響さん・未来さん・クリスさんのファンが見たら絶命しま  
すよアレを想像したら・・・(汗)」ツツコミ

アリス「少なくとも、イケメン化したヒロイン枠の人達は半端泣き  
ですね・・?」

ウエンデイ「あっ!!ウチのギルドの人達(女性)は確実に泣いていました(汗)「ツツコミ」

シャルル「リリーとラクサスは凹んでいたわね(汗)「ツツコミ」

ゴブタ「ていうか、かなりヤバいスツよ!!!?(汗)「

亜弥「あっ!何か指示を出しています!!?(汗)「

デミウルゴス「なんと!!?そんな知能が!!?(汗)「

桂「あああれは「ねえ、ちよつとこの後で1杯飲みに行かね?」とおっさんと飲み仲間的なやり取りだ」

シリカ「それって、ただの飲んだくれのおっさんじゃないですか!!!!?(汗)「ツツコミ」

芽吹「弦十郎さんとお妙さんはともかく、響さん達辺りがおっさんのやり取りで凄く最悪なんですけど?(汗)「ツツコミ」

眉ゾン「あー!!!」

ドロロ「マズイでゴザル!!?(汗)「

イケメン「メェーン!!クンクン!!」

ランガ「奴等がワラワラと集まって来るぞ!!?(汗)「

デミウルゴス「皆さん!!!早くこちらに!!!」避難誘導

アリス「とりあえず、この頑丈な扉で防げば何とか・・・」



チーン!!

無事エレベーター内に入ってしまった

エレベーター内

芽吹「ハアハアハアハア・・・亜弥ちゃん大丈夫? (汗)」

亜弥「はい、・・・ハアハア・・・何とか・・・(汗)」

シリカ「かなりギリギリセーフでしたね? (汗)」

ピナ「クエ〜(汗)」シリカにしがみついていた

ゴブタ「た・・・助かったツスよ!!」

桂「皆無事か・・・(汗)」

ランガ「それはわからん」

ウエンディ「ちゃんと居ますか? (汗)」

アリス「では、確認を取ってしますか?」

「まずは 私にシリカ・ゴブタ・ランガ・桂殿・ウエンディ・シャルル・芽吹・亜弥・ピナ・エリザベス・ドロロ殿(小太刀)・デミウルゴス殿(メガネ)・ユージオ ホラ、ちゃんと全員居るじゃないですか(笑)」  
問題発生(発言)

シリカ「ちょっと待って下さ

!!!!?  
(汗)「ツツコミ



「ちよ!!?これってドロロさんの刀とデミウルゴスさんのメガネしかないじゃないですか!!!? (汗)「ツツコミ

アリス「そうです ドロロ殿の小太刀とデミウルゴス殿のメガネですが?」ボケかます

シリカ「じゃなくって、ドロロさんの小太刀とデミウルゴスさんのメガネなんですよ!!!!? (怒)「ツツコミ

亜弥「1階に置いてきちゃったですよ!!!? (汗)「

ウエンデイ「でも、たすけようにも・・・!!? (汗)「

芽吹「ええ、あの大群の中に入る勇気が無いわ (汗)「

アリス「それにドロロ殿はいつものアレ(トラウマモード)ですが、デミウルゴス殿のメガネが微妙とかで作者がコメントがあつたとかになつたとかのネタのようですが?」

シリカ「それは作者かコレを読んでいる人辺りですから!!!? それにそれを言ったらシノンさんのリアルネタと新八さんだけ一緒ですからね!!!? (怒)「ツツコミと問題発言

芽吹「シリカさん、それを言ったらダメな方ですから (汗)「ツツコミ

シャルル「そうね (汗)「

ゴブタ「でも、戻るのは危険スツよ? (汗)「

ユージオ「僕も同じ意見だ、そうですね?桂さん?」

桂「うん、リーダー（棒読み）」アリスの方に向く

シリカ「桂さんはちよつと黙ってて下さい!!!!?」（怒り）「ツツコミ

チーン!!

ランガ「うん？3階に止まったぞ？」

シャルル「おかしいわね、確かこの建物の高さは大体5階のはずよ？（汗）」

ゴブタ「誰がここで止めたじゃないスツか？」

亜弥「誰でしょうか？（汗）」

芽吹「それは多分・・・感染した誰かが・・・（汗）」

芽吹以外のメンバー

（・・・・・・・・・・・・・・・・（汗））

全員「ああああああああああああああああああ!!!!?」（汗）」

チーン!!

新八（イケ眉ゾン）「メイン!!!」入って来た

亜弥「きやああああああああ!!!!? し・・・新八さん!!!!?」（汗）」

ウエンデイ「ここまで入って来た!!!!?」（泣）」

桂「皆コレを使え!!!」エリザベスの口からあるモノを取り出す

ゴブタ「これって?」

芽吹「カミソリ? (汗)」

桂「イケメンについてはわからんが、少なくとも眉ゾンには眉毛を剃れば何とかなる筈だ!!! (汗)」

シリカ「そんな事を言われても!!!? (汗)」

アリス「ならば、ここは私が・・・咲けよ花達!!!」金木犀の剣で武装解放

ズバババ!!!

前髪の前をほとんど(横髪やモミアゲ含む)切りまくっていた(後ろの髪だけ綺麗に残して)

新八「メエーン?」前髪がスースーと感じている

シリカ「きやあああああああああああああああああああああ  
し、新八さん!!! (泣)」余りの光景に驚く  
!!!!!!? ししししし

「ていうか、何やっているんですか!!!!? アリスさん!!!!? (怒)」ツツコミ

アリス「すいません、ちよつと手を狂いました」

シャルル「これはもう表に出られないくらいレベルの髪型よ!!!!?  
(汗)」ツツコミ

桂「何をやっている!!!躊躇っているから手元が狂うのだ!!!新八君を



亜弥「早く屋上へ!!! (汗)」走り出す

シリカ「あのこれって、元に戻りますか!!!!? (泣)」走りながら戻せるか聞く

アリス「そこは作者に頼むしか無いかと?」

弦十郎「メエーーーーー!!!!」下から突き破って来た

お妙「メエーーーーー!!!!」

響「メエーーーーー!!!!」

未来「メエーーーーー!!!!」

クリス「メエーーーーー!!!!」

ゴブタ「下から追いかけて来たスツよ!!!!? (汗)」

ランガ「急げ!!!?」

屋上にたどり着く

アリス「ここは食い止めるのです!!!!」扉を押える

ヘリから・・・

松平「おう、待たせたな~~~~!!!!」

シャルル「見て助けが!!!」













只今、ナレーション（作者）と→の3人一緒にトイレでずっとスタンバっています（大の方）

雫・ルーシイ・イリヤ（今回出番無し）

「「表現が汚いわよ（ですよ）—————!!!?（汗）」「ツツコ  
ミ

クルルズラボ

アスナ「えっ!!?またユイちゃんが倒れちゃったの!!!?（汗）」

クルル「ああ、正確にはちよつとしたもののデータ処理を手伝った時にバグを受けちゃったがなく?」

ハジメ「つー訳で今回は迅速に解決する為、俺が選んだ面子を呼んでおいた」

ハジメに選んだチーム編成は

キリト

アスナ

リーファ

シノン

アリス

ユージオ

ユエ

香織

ドロロ

ミュ

シュナ

リグルド

エラム  
銀時  
新八  
神楽  
桂  
近藤  
土方  
沖田  
友奈  
東郷  
夏凜  
高嶋  
千景  
芽吹  
亜弥  
雀  
翼  
クリス  
奏  
マリア  
セレナ  
カズマ  
アクア  
めぐみん  
アルベド  
シャルティア  
ターニャ  
ラム  
の面々（一部のキャラは不参加）

芽吹「ちよつと待って下さい、なんで亜弥ちゃんが参加する事に

なっているんですか!!!? (汗)」

ハジメ「実に言うとな? 巫女の力が必要でその後衛がいんだよ?」

芽吹「えっ? でも、ひなたや神官さんが居るのに亜弥ちゃんが推薦になっっている? (汗)」

ハジメ「まあ、今回は必要不可欠だからなく?」

亜弥「芽吹先輩、私も皆さんのお手伝いをしたいのです!! ユイさんを助ける為にも私は精一杯頑張ります!!」亜弥の周りから純粋な光が溢れ出す

ちなみにまったく関係ない所で断末魔が溢れ出す「ぎやああああああああああ!!! (泣)」

雀「あつ!! ドS作者と闇系持ちのキャラの人達がアヤヤの天使的な光で蒸発した(汗)」ツツコミ

芽吹「わかりました、亜弥ちゃんの警護は私と雀が担当します」

香織「ねえ、ハジメ君?なんで私とユエと一緒にのかな? 雫ちゃんやシアも呼べば良いの?」

ハジメ「それがな、この問題にシアと雫だとちよつと無理なんだよな? 厳密に言うとな、厄介なバグとかトラップがあるから遠距離とか後衛の役職の担当が結構必要なんだよ、テイオは俺の魔力維持する為にサポートするから参加出来ねえから」

ユエ「・・・ん、確かにシアと雫は近距離型で遠距離攻撃にそこまですべて特化出来ないね?」

香織「そうだね〜？私も元々は回復術師だったから今では使徒の力で近距離にも対応可能な豊富な役職だから十分な理由だよね〜？  
〔汗〕」

ハジメ「俺はここでバックアップを専念するから今回は二人に任せるわ」

ウエンディ「本来なら私も同行したかったのですが、ここでのサポートが必要なので待機してます」

シユナ「その代わりにわたくしが同行します」

クルル「それと今回は少し内容が前回より内部が大きくなっていてるからそれぞれ小さくなって別口から特殊注射器で腕から入れよ？」

キリト「えっ？今回のユイの体の中が変わっちゃったの？〔汗〕」ツツ  
コミ

ハジメ「まあ、色々と中身が変わっているからな」

そんな訳でユイの体に右側（右腕）に入る面々は

キリト

アスナ

アリス

リーファ

シノン

ユージオ

マリア

セレナ

銀時

新八  
神楽

カズマ

アクア

めぐみん

ダグネス

友奈

東郷

芽吹

亜弥

雀

シユナ

リグルド

エラム

左側（左腕）から入るメンバーは

ユエ

香織

近藤

土方

沖田

桂

翼

クリス

奏

高嶋

千景

夏凜

アルベド

シャルティア

ミュ

ターニャ

ラム

ドロロ

ユイの体内（右腕）

銀時「で、アバターに神経系ってあんの？」鼻をほじる

新八「知りませんし、一々聞かないで下さい？」ツツコミ

友奈「アレ？」

東郷「どうしたの友奈ちゃん？」

友奈「ユイちゃんの体内って、あんなのあるんですか？」

そこは何かの村だった

キリト「えっ?!?!何あれ?!?!前に来たときにはあんなの無かったけど?!?!」

（汗）「ツツコミ

銀時「とりあえず、聞いてみるか？」

アスナ「すみません、此処は何処ですか？」

村人1「此処の名前は「死ね、中2共が」という村の名称だよ？」

キリト・アスナ・カズマ・雀・エラム・新八

「悪

意

籠

もっ

た

名

!!!!?称

（汗）「ツツコミ



アスナ「ちよつとく!!!? ユイちゃんの所でとんでもないモノが名前出ているわよく!!!? (汗)」ツツコミ

キリト「どう見てもユイに悪影響ダダ漏れじゃないかー!!!? (汗)」ツツコミ

新八「しかもこれって確実にドS作者がイリヤちゃんの所の中2達を殺意込めてこうなっちゃったと思いますよ!!!? (汗)」ツツコミ

神楽「あいつ等は後でトドメ刺してに行けば良いネ?」

マリア「そうね? ちゃんと息の根を刺さないと駄目よ?」

キリト「よし、コレが終わったら中2を斬りにいこう」

アスナ「そうね、確実に息の根を刺しましょう」

銀時「結局そっちの展開かよ?」ツツコミ

アリス「そういえば前回の時は確か銀時とキリトにアスナに似た白血球の者達が居た筈ですけど?」

芽吹「言われてみれば確かにいませんね? (汗)」

セレナ「でも、居たとしても坂田さんにキリトさんとアスナさんがまた大喧嘩になりますよ? (汗)」

シノン「そういえば、リズがアスナと白血球騎士(アスナ)と喧嘩する時にはお互い馬乗りして転がりながらスカートのパンツ丸見えしながらメチャクチャ喧嘩していたって、疲れた顔で言っていたわね

? (汗)」

リーファ「当時のそれがかなりヤバかったって、シリカも言ってきましたよ? (汗)」ツツコミ

キリト「大丈夫だ、今度会ったら格ゲのハメ技でいたぶる!!! (怒)」

アスナ「私もマリカーで甲羅とバナナの嫌がらせ妨害してやるわ!!! (怒)」

新八「ゲームでの例えで仕返しを企てるな!!!!!!? (汗)」ツツコミ

雀「そのせいで私達酷い目にあつたの忘れてませんか!!!!? (泣)」ツツコミ

芽吹「雀に同感ですよ、キリトさん、アスナさん? (汗)」

友奈「そんなことがあつたんだ?」

東郷「元攘夷志士で白夜又だった銀時さんと黒き剣豪のキリトさんに白き閃光であるアスナさんの激闘は私も見たかつたわ?」

亜弥「私も見たかつたです」

新八「んな、大層なもんじゃ無いから殺意丸出しの阿鼻叫喚だったからね!!!!? (汗)」ツツコミ

エラム「というよりも二人(キリトとアスナ)の呼び名がエライ事になってますよ? (汗)」ツツコミ

セレナ「ちなみにマリア姉さんだけ自分の似たロボに全力で血を吐

きました」

リーファ・シノン

「どんな状況〜!!!? (汗) Σ (。D。)」ツツコミ

シユナ「あっ!!皆さん、あそこに教会がありますよ?」

マリア「とりあえずはあそこに行ってみましょう」

キリト「すみません?」

ユージオ「誰か居ますか?」

新八「アレ?あの人は」

そこに居たのは綺礼と同じ似たアバターだった

綺礼「これはこれは「男女受けっ子の黒の剣士」と「女装大好きっ子の氷の剣士」ではありませんか?」

キリト・ユージオ

「どんな呼ばれ方なんだ (の) ーーーーーーーーーーーーーーーー!!!?  
(汗) ツツコミ

アスナ「でも、キリト君は偶にキリ子ちゃんになるし、あながち間違っていないわよ? (笑)」クススと笑う

アリス「ユージオもアプリゲームのイベントで女装していましたから否定は無理かと? (笑)」フフツと笑う

シノン「とくにキリトに関してはBOBで超ノリノリで女の子の素

振りして男達を釘付けしていたからあながち間違っていないわね？  
？（笑）」 思い出し笑いする

リーファ「お兄ちゃんもユージオさんも十分女の子ノリが有り余るから否定出来ないもんね？」（笑）」 ププツツと笑い堪える

キリト・ユージオ

「思い切り否定して!!!?」（泣）」 ツツコミ

綺礼「そこにいるのは「アダ●ト専門の白の騎士」と「ブリっ子の黄金の騎士」と「巨乳ブラコンの緑の剣士」と「氷のスリムに気に入るスナイパー」ではありませんか？」

リーファ「なんで人のプロフィール知ってるのよ、腐れ神父!!!?（激怒）」 襟首を掴みかかる

シノン「私としてはスリーサイズの方を知っているの!!!?（激怒）」 同じ様に掴みかかる

アスナ「えっ？私って、そんなにヤバイですか？（汗）」 今の現状に氣にする

アリス「私としてはブリっ子の方に気になりますが？そんなにブリっ子ですか？」 自覚無し

ユージオ「多分幼いアリスの方に入ってるかも？（汗）」 ツツコミ

キリト「というか普通に出ていたし？（汗）」 ツツコミ

綺礼「更にそこにいるのは「アホの自称女神の女」と「外れ爆裂魔法使い」と「ケツパイルの女」ではありませんか？」



!!!!!!?  
（大泣き）「リーファを見てはいけない顔を見てメチャクチャ泣いて  
ます

キリト「おおおおお落ち着けスグ：じゃなかったリーファ  
取り押さえる  
!!!!!!?  
（汗）」

アスナ「ヤバいわね、また槍ブスの発作がぶり返したわよ？（汗）」  
ツツコミ

アリス「実はリグルド殿が原作アニメの第一期で顔に怪我した際に  
ターミー●ターみたいになってもあのDS作者が引いてい  
なかつた様ですよ？（汗）」ツツコミ

シノン「それでまたキレたのね？（汗）」ツツコミ

リグルド「す……すみません……（汗）」この中一番気まず  
い人

一方その頃別働隊は……

ドゴーン  
!!!!

天草「汝、迷える子羊の様に懺悔して教会に御祈りを？」

香織・アルベド・シャルティア・土方・ターニャ・夏凜・高嶋・千

景・奏・ミュ・ドロロ

「……………（汗）」

何故固まっているかというと……

ユエによる雷龍さんの雷撃でもうひとつの教会が跡形もなく焼土され丸焦げに崩壊しています

天草「さあ、どうかしましたか？」「頭の頭皮を剥げたユエ様」？（笑）「崩壊された教会で平然と佇む

ユエ「……………この教会を木っ端微塵に破壊する（怒）」雷龍さんが荒ぶりながら暴れています

クリス「いや、その教会はお前が既に丸焦げの焼け野原になってんぞ？（汗）」ツツコミ

翼「オマケに担当の神父（天草）は何故か無傷なのだ？（汗）」ツツコミ

次回に続く

考えて方を身を誤ると後で酷い目に合う（ギャグ系の誰かが（笑））

今回はキリト達視点です

前回のあらすじ

ユイが再びウイルスに侵されキリト達（その他）はそれぞれユイの右腕と左腕から入り奇妙と珍妙な内容に辿り着く

ただし、頭のイカレた村人達が（笑）

キリト達は綺礼（教会の村人）の呼び名でリーファの暴走（槍ブス発作）を羽交い絞めにして取り押さえて数分後……

キリト「ハアハアハアハア……何とか落ち着いた……（汗）」  
めちや体力消費した

アスナ「ハアハアハアハア……最近のリーファちゃんの槍ブス発作はもの凄い馬鹿力でマジでヤバいわね……（汗）」ツツコミながら息切れ

リーファ「……」



ごめんなさい……………(泣)「全身簀巻き状態でうつ伏せで泣いてます

マリア「いえ、迂闊にもトラウマの事を墓穴を掘った私が悪かったのよ……………(汗)」地面に擦りながら土下座している

亜弥「あのすいません、神父さん、私達はユイさんの病気を治してあげたいのですが、どうすればいいんですか？(汗)」

綺礼(村人)「なんと頭のいい子ピユアな子羊なんでしょう!!!」

雀「なんか、アヤヤに対してはエライ言われようだね？(汗)」ツツ

コミ

芽吹「そ、そうね……………(汗)」

綺礼(村人)「何とか教えてあげたいのですが、この村には凶悪な者達がいとも襲ってきて被害を受けているのです……………(汗)」

友奈「えっ!!? そうなんですか!!?(汗)」

マリア「だったら、見過ごせないわね」

綺礼(村人)「何しろ、この村できつての美しい村娘を襲うとする輩なんです」

銀時「何だと? そのお嬢さんの護衛は是非、俺に!!!」

新八「ちよつと、銀さん、抜け駆けはしないで下さい、ここは僕が!!!」

カズマ「いやいやいや、ここは俺に任せな?」きらめきのドヤ顔

キリト「うわああああ、恥と外聞も見境ないよ、この人ら……  
(汗)」「ツツコミ

神楽「こいつらになんの期待をしても無駄アル」鼻をほじりながら  
言う

綺礼(村人)「ありがとうございます、この村の美しい村娘を……」  
カーテンオープンする



放射器でチャーハンを作ったり、砲弾を抜いたロケットランチャーで生花しか出来ません)く!!! (泣)「よよつと何処その江戸時代の村娘みたいに悪代官に酷いことをされる仕草してます

カズマ「いや、火炎放射器をチャーハンしたり、ロケットランチャーを生花している時点でメチャクチャ使いこなしてるだろうが!!! (汗) ツツコミ

ネメシス「スターーーーーーズ(それに私はジ●さんと一緒にお茶会したり、恋バナだっしてしているのよ)!!!!!! (汗) (泣)「ハンカチで涙を拭く

銀時・新八・キリト・カズマ

「何、そのバイオ本編で宿敵にやられて転生していた、話はーーーーー!!! (汗)「ツツコミ

ネメシス「スターーーーーズ(ちなみに作者さんはク●アとシ●リー(バイオ6)のが好みよ)?」

新八「いや、DS作者の好みの情報は要らんわ!!!! (怒)「ツツコミ

アリス「どうします、正直助ける気がこれっぽっちも微塵もないんですけど? (汗)」

ユージオ「って、言われてもな? (汗)」

ネメシス「スターーーーーズ(お願いします、このままだと野盗達にあんなことやこんなことをされて淫らに色々と侵されちゃうわ)!!! (汗) (泣)「身体をクネクネしながら服を破け身体を触られる事を想像する



亜弥「あっ!!何か来ます!!!」

ブロロロロ〜!!!

芽吹「えっ?バイク?」

曲は北斗の銀の世紀末の曲で

世紀末の荒くれ者達

「ヒヤッハ~~~~~!!!!!!」

アスナ「うわああああああく、定番ね・・・(汗)」ツツコミ

キリト「まあ、ユイの中に居たらそんな感じのが来るよな?」(汗)

新八「アレ多分ウチか、このすばの所でなんかすみません・・・(汗)」

ツツコミ

カズマ「ノリが良いのが居るからな・・・(汗)」

荒くれ者「姉御、野郎がいやしたぜえ!!!」

アクア「何?あいつ等のボスは女な訳?」

そこに現れたのは……………

チリーンチリーン

自転車に跨りガムくちやくちやとしながら自慢の鎌を持ち漕いで来た、ミトだった

ア ス ナ 「い や、 な ん で

!!!!!!  
(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

リーファ「アスナさんの知り合いですか？」

キリト「あゝ？リーファ達は会った事は無いけど、SAOに居て最初期にコンビ組んで劇場版の部分のオリジナルの人だよ(汗)」

新八「何気に劇場版の所を言わないの(汗)」ツツコミ

リグルド「さり気ない所で宣伝してますしね(汗)」ツツコミ

アスナ「ていうか、何やっているのよ、ミト!!!?(汗)」

!!!!  
ミト「ア”ア”ア!!!誰だ、テメエは!!!アタイはミトの御●公だよ!!!」メンチ切る

アスナ・キリト・リーファ・シノン・新八・カズマ・マリア・芽吹・雀・シユナ

「いやいやいや、名前が最初から間違っているか  
!!!!!!  
(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

東郷「そうですよ、そんな間違った●戸黄門は私が認めません!!!!!!

(怒)

アスナ・芽吹・マリア

「「そういう問題じゃないでしょ!!!?」  
(汗)」「ツツコミ

亜弥「確かそれって、お供の人が二人居ますよね? (汗)」

友奈「そういえば・・・」

???「俺達の事を呼んだか?」

助蔵「どうも、「信長の忍び」の助です」

ガトー「同じく「核弾頭」を持っていったかなアナベル・ガトーです」

千鳥「そして由美●おるポジションの千鳥です」

銀時「最後にうっかり●兵衛が居たら最高だよな?」

カズマ「んな事言ってる場合ツスか?」

アスナ「というか、あなたの目的は何なのよ? (汗)」「頭を抱えながらちやん聞く」

ミト「そんなの決まってるんだろうが、アタイに・・・」



メインヒロインの座を寄越しやがれ……………!!!

全員(友奈・亜弥・セレナ以外)

「こんな村娘の座をそのままあげるから帰れ(て下さい・りやが  
れ)……………!!!」  
(激怒)「ツツコミ

ユエ視点編に続く



近藤「やめろつて!!!? (汗)」土方を取り押さえる

香織「ほら、ユエもいい加減落ち着い・・・」

ユエ「黙れ、アホおり (怒)」不機嫌気味

香織「・・・・・・・・ (怒)」ビキツと青筋立てる

はい、キャットファイト

アルベド「ちよつとやめなさい!!! (汗)」香織を取り押さえる

シャルティア「今は任務が先でありんすえ!!!? (汗)」ユエを取り押さえる

クリス「これはなんつーか・・・ (汗)」

夏凜「あの二人 (アルベド・シャルティア) がキャットファイトがしている二人 (ユエ・香織) を焦りながら落ち着かせるなんて意外な光景よね? (汗)」ツツコミ

千景「例えるなら結城さんと高嶋さんみたいに意気投合している感じね? (汗) (；「」) ツツコミ

ヒソヒソ

奏「うん?」

村人「可哀想に「頭の頭皮が剥げたユエ様」が教会を焼け野原にしたぞ」

村人2 「教会の神父も教会を問答無用に壊されて可哀想に・・・」

村人3 「あのイカれた、連中のせいだけどな」

ドロロ「何やら、村の人々拙者らに対して相当な悪口を言われているでござるな(汗)」ツツコミ

ラム「そもそもの原因はあの神父の問題発言何だけどね」ツツコミ

村人の子供「あっち行け、「頭の頭皮が剥げ」!!!」ユエ達に石を投げつける

村人の子供2 「こっちに来るな「頭の頭皮が剥げた、仲間」!!!」石を略

村人の子供3 「来るんじゃねえよ!!!」以下略

翼「くう!!!防人たる、この私が子供に石をぶつけられるなんて!!!?(汗)(泣)」石をくらってちよつと涙目

クリス「こんな仕打ちを受けるなんて!!?(泣)」

アルベド「おのれく!!! (怒)」

ターニヤ「おいちよつと待って!!!? (汗)」

ユエ「・・・私はユエここの村人及び子供事蹂躪する!!! (殺)」ゴゴゴくと殺意MAXで殺す気満々

「わあああああああああああゝ?! 駄目駄目ーーーーー!!!?  
(汗) Σ(。D。)」 必死にユエを羽交い絞め  
!!!!!!?

ユエ「離せくくく!!!  
(怒)(殺)「雷龍ステンバーイ

香織「ユエ、幾ら何でも容赦無さすぎるから!!!?  
(汗)「ツツコミ

シャルティア「そうでありんすよ!!!?  
(汗)「香織達と同じくユエを取り押さえる

ターニヤ「貴殿が人間に対して相当な見下しているのに必死に止めに入る、この有り様の動揺はかなりの新鮮だぞ? (汗)「ツツコミ

アルベド「いや、流石に最愛の人が敵に最愛の人に捕まったとはいえ、「えっ? 撃って良いの?」って、喜んで頭の頭皮ギリギリとはいえ、拳銃をぶっ放した所のトラウマを受けるなんて同情するわよ? (汗)  
(;|「」「ツツコミ

シャルティア「幾ら、アインズ様でも流石にそれはしないでありますからね? (汗) (;|「」「ツツコミ

ターニヤ「それはわかるな (汗)「ツツコミ

ユエ「……それにこの行いを受けたのは身内の叔父様が裏切ったから……(泣)「

香織「うっ!!? (汗)「察した

翼・奏・クリス

「「あゝ、アレか……(汗)「」 複雑な心情

香織「あ、えくと・・・ゆ、ユエ? (汗)」

ユエ「信頼していた、侍女や家臣だった人達に冷たい目を向けられ  
挙げ句の果てには叔父様に無理矢理封印されて約300年も一人で  
スッポンポンにされてハジメに助けられる前はいつも一人だった・：  
(大泣き)」過去の黒歴史を思い出すめっちゃ泣いている

アルベド「えつ、あの・・・ちよつと・・・(汗)」どう言葉を出せばい  
いのか困惑する

ターニャ「お、おい・・・(汗)」

ユエ「そりや、最終巻の13巻で叔父様のアレが判明しているけど、  
虚像のあれとか魔王城のあの件とかで・・・(泣)」

香織「わかった、ロエ、ごめんなさい!!!今すぐにこの村から出てい  
こう(脱出しよう)!!! (汗)」これ以上墓穴を掘りたくないため  
「他の人も異論はありませんよね!!! (汗)」必死に言う

土方「あ、ああ、異論は無いぞ (汗)」

翼「これ以上居たら手当たり次第村人を塵殺されるからな・・・(汗)  
(；|\_ \_)」ツツコミ

アルベド「これ以上彼女のトラウマと黒歴史は聞きたくないわよ?  
(汗)」ツツコミ

シャルティア「そうでありんす (汗)」

千景「ええ (汗)」

高嶋「アレ?桂さんと沖田さんは? (汗)」

桂「天誅——————!!!!!!」ジャスタウェイと大量の爆弾を放り投げる

沖田「……………」問答無用にバズーカを以下略

ズドーン!!!!!!  
ドゴーン!!!!!!

村人達「ぎゃあああああああああああく!!!!!!」ふっ飛ばされた

香織・土方・近藤・アルベド・シャルティア・千景・夏凜・ターニヤ・クリス・奏

「……………」(沈黙)「目元が真っ黒  
「何 やつ て ん の (と ん

ひゃ)—————  
(怒)(汗)「ツツコミ  
!!!!!!!

土方「何やってんだ、お前は!!!!?」(怒)(汗)「沖田の襟を掴む

高嶋「桂さんも何やっているんですか!!!!?」(汗)「ツツコミ

桂「ユエ殿の気持ちを代弁する為、俺が攘夷をな……………」

沖田「このエ●吸血鬼が殺るからついでにストレス発散と全ての罪を土方さんに擦り付けるですよ」

ターニヤ「貴様らすることが、完全にテロリストの類いだぞ!!!」(汗)「ツツコミ

千景「いや、桂さんだけは元からテロリストよ? (汗)」ツツコミ

土方「総悟、テメエくは!!!! (怒)」

桂「それにご奴らには警察も自警団も存在せぬのだ、警察ではアテにも出来ぬから代わりに成敗したのだ」

土方「そんな身も蓋もないことを抜かすな!!!!!! (怒)」ツツコミ

ユエ「・・・ありがとうございます、おかげでスッキリした」グツ  
ジョブとサインする

香織「いや、ユエもそこを賛同しないでくれないかな、かな?!!!!? (汗)」  
ツツコミ

ラム「それはそうと村の外に出たけど、どうするの?」

近藤「確か、前の時はモンスターというか、全身黒タイツのウィルスが出てきた筈・・・」

敵出現

野生のクソジジイが現れた

翼「・・・・・・・・・・・・・・・・ (怒)」

翼は野生のクソジジイに石を投げた

野生のクソジジイには効かなかった

翼は野生のクソジジイに石を強く投げた



野生のクソジジイは少し揺らいだ（くらった）

翼はそこら辺の犬の糞を掴んで野生のクソジジイスパークングする（手は手袋してます）

野生のクソジジイは顔面（とくに眼球に）直撃、悶絶していた

翼は再び石を野生のクソジジイに投げた

野生のクソジジイは眼球に直撃してメチャクチャ悶絶していた

翼はこの後、数時間に渡り野生のクソジジイを石・糞・小太刀・腐った卵を狂乱に笑いしながらスパークングしていた（バルムンクⅡフェザリオンの如く）

奏「うわあああああああゝ……翼情け容赦無いなゝ……（汗）」  
ツツコミ

クリス「そりや、先輩の父親を殺害してるし、あいつ（未来）を利用していたからな……（汗）（；――）」ツツコミ

他にも

野生の糞貴族1が現れた

野生の糞貴族2が現れた

野生の中2自称主人公が現れた

野生の中2オヤジが現れた

野生のワカメが現れた

野生のケツアゴのテロツたのが現れた

野生の阿呆の妖精王が現れた

野生の全裸阿呆の最高司祭が現れた



クリス「先輩等にとっては本編でガチでぶつ殺してやりたい奴等だからなく・・・(汗)」ツツコミ

奏「言わないところに同感だわ(汗)」ツツコミ

ラム「所で何人かは以前の時に攻略していたのでしょうか？場所は知っているの？」

土方「いや、ここは前に来た時より、内容が違うし、そもそもこんな村や野生の・・・モンスター的なのは最初から居なかったぞ？」

高嶋「ユイちゃんにしてはこんなデタラメな、内容じゃなかったですよ？(汗)」

ユエ「・・・それは多分、ハジメのデバッグ処理が原因だと、思う」

香織「えッ？ハジメ君が？」

ユエ「・・・ユイの優秀過ぎる、処理に手伝って欲しくてそれをしたからハジメが元々持っていたデータが反映した結果が今回のウイルスに繋がった」

香織「あ~~~~~、ハジメ君がハウリア達のハー●マン仕様に入れたり、身内にも武器の的の鬼畜データが入っていたもんね・・・(汗)(；)」「」かつて神の使徒の体でベッドごと脱出用のロケットの実験やそれを空から対空機銃の的された、当事者

土方・クリス・夏凜

「二ほとんどのアイツの仕業なのかよ(なの)-----

!!!!!!

(汗)「ツッコミ

この後になんやかんやでキリト達と合流したのであった

## 動物反乱編

1 限目 飼育しても勝手にエサをやるな（特にゴリラ）

今回は各陣営から都合上からペット達の世話と預かる事になった

モモタロス「おい、なんで俺達がこんな依頼をする事になったんだ!!?」何故かモモタロス達がお世話する事に疑問する

リュウタロス「しょうがないじゃん!!動物達のお世話をしなくちゃなんないから!!」

ウラタロス「まあ、何人かが都合上の事で動物達の子守りみたいな事になったんだからね（汗）」

風「私も友奈からペット達世話を手伝ってほしいって頼まれたのよね」

友奈「タマちゃん達が都合上で手伝いが出来ないから風先輩に頼んで来てくれたんです」

東郷「友奈ちゃんの頼みの断る理由なんて無いわ!!!」全身炎が燃え上がる

園子「わっしーはゆるゆるの事になると一直線に暴走するねえくくく」のほほんと言う園子

アクア「なんで私も参加させられているのよ? (不機嫌)」

夏凜「あんたがサボりしているからでしょ?」

アクア「ええ〜〜〜!!! (ヤル気なし)」

ハムスケ「拙者が教えたでござる」

デスナイト「……………」  
「こくこくと頷く」

園子「それにしてもハムスケはモフモフして気持ちいい♪?〜〜〜  
!!!」

ハムスケ「切歌殿や調殿達からもそう言われたでござるよ〜〜  
〜」

ランガ「我が主から警護から離れてしまつてここにいるように言われしまった(汗)」

キンタロス「スライムのアイツは別件で不在中やからな」

牧場娘「皆、手伝つてくれてありがとうね♪」

「彼が他の手伝いに行つちやつたから助かつたよ」

デネブ「お構い無いですよ」  
照れる

テデイ「これも依頼だからな!」

ジーク(電)「当然の好意だ!!」  
ただ座っているだけ

モモタロス「サボるな!!!」

樹「預かっている動物達は……」

アストルフオのグリフォン

シリカのピナ

ランガ

定晴

めぐみんが飼っている、ちよむすけ

そして……

九兵衛「この子の事をお願いする」

猿である

友奈「九兵衛さんこの子の名前は？」

九兵衛「名前は寿限無寿限無ウンコ投げ機一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バウムクーフェザリオンアイザックシユナイダー三分の一の純情な感情の残った三分の二はさかむけが気になる感情裏切りは僕の名前しているようではないのを僕は知っている留守ルメめだかかずのここえだめめだか……このめだかはさつきとは違う奴だから池乃めだかの方だからラー油ゆうていみおうきむこうペペペペペペペペペペビチグソ丸と言う名前だ」

夏凜「長いわ—————!!!?」

モモタロス「ツツコミが多すぎだろ—————!!!?」

風「最後に言っってはビチグソって無いわよ!!？」

九兵衛「この子の名前を決める時に妙ちゃん達が考えてくれたんだ・・・」懐かしく微笑む九兵衛

ウラタロス「いくらなんでも長すぎでしょ・・・(汗)」

風「代々、バルムンクとかアイザックって誰!!？」

九兵衛「神楽ちゃんが言うには・・・」

「バルムンク⇨フェザリオン、通称漆黒の風

暗黒騎士団ファキナウエイの団長、普段は冷静沈着だが仲間がピンチの時は熱くなり周りが見えなくなってしまうのがタマにキズ  
宿敵、魔教皇ビチグソ丸はじつは父、額第三の目はその時覚醒した  
もの

後、凶帝カイザーファキナウエイ」

「必殺技、ダークファキナウエイ↑↓AB (第三の目覚醒時のみ)

ヘルズファキナウエイ←→XA (ただしその時しか出せない)」

夏凜「なんでそんな設定がいのよ!!!？」

「後、必殺技のコマンドがいの!!!? その時って何時よ!!!?」

東郷「そんな設定の横文字キャラは要りません!!!」

テディ「そういう問題じゃ無いと思うのだが(汗)」

リユウタロス「じゃ、アイザックは?」

九兵衛「アイザックの方は妙ちゃんと言うには・・・」

「アイザック⇨シュナイダー、通称光の皇子

捨てられた兄とは対照的に何不自由なく暮らすが父ビチグソ丸の



闇に気づきラグナロックシエパード戦役においてバルムンクと和解  
バンドを組む(後のB, Z)」

「カード特性

バッドコミュニケーション

相手のアタックカードが全て手札になる

愛のままにわがままに僕は君だけを傷つけない

愛のままにわがままに松本以外のカードを全滅させる」

モモタロス「おいしいiiiiii?!!!!?親父の闇をほったらかしにしてバン  
ドを組んでいるんだ!!」

キンタロス「和解したら、なんでバンドがなるんや!!!?」

夏凜「カード特性って何よ!!!?格闘ゲームかカードゲームのどっちよ  
!!!?」

アクア「この猿、適当過ぎない…….?」

と言うとビチグソ丸はアクアにウンコ投げた

ビチグソ丸「きいーー!!!」

べちゃ!!!

アクア「ぎゃあああああああああ!!!?(泣)」

九兵衛「気をつけくれ、無礼なふるまいは勘で察知してクリント・  
イーストウッド並みの早撃ちで糞を投げつける、素行は悪いがプライ  
ドだけはセレブだから」

アクア「ウンコを早撃ちするセレブが何処にいるのよ!!!?(泣)」

樹「クリントって誰!？」

九兵衛「コラッ、反省」

ビチグソ丸「きいー……」ウラタロスにウンコ投げた

ベチャ!!!

ウラタロス「あの、反省しながらウンコを投げつけるのだけど(汗)」  
ウンコが付いてツツコミをする

友奈「新八さんは何時からパンツを……? (恥)」

東郷「友奈ちゃん……!!!?」

園子「すんごく気になるよ……」

アクア「あの猿の名前についているだけでしょ!!!」ツツコミを入れ  
てもビチグソ丸にウンコ投げつけられる

「ギ」ああああああああ!!!? (泣)」

九兵衛「じゃ、その子を頼んだよ。寿限無(以下略)」

夏凜「長すぎだし!!!?」一々名前を呼ぶな……!!!」

モモタロス「これって大丈夫なのか? (汗)」ビチグソ丸に以下略

その後・

ビチグソ丸の素行の悪戯はウンコ投げつけられることであった  
ただし8割はアクアにウンコを投げつける(モロ顔面)

以後顔面にウンコ投げつけられる人達

ビチグソ丸はターニヤの所にウンコを投げつけるが避けてグランツに直撃する

次に響にウンコ投げつけられるが偶々いた未来に直撃する

銀時は以下略

ダグネスにウンコ投げつけるがアクアに方向を変えて投げつけられた

アインズにウンコを投げつけるがウンコがカーブを変えてアクアに直撃

エミリアにウンコ投げつけるがアクアに方向が曲がり直撃

ゴブリンスレイヤーにウンコ投げつけるが盾で軌道を変えてアクアに直撃

リムル・ベニマル・シュナにウンコ投げつけるが見事な回避してアクアに直撃三発も

ワカメに以下略

貴族の二人に以下略

中二の二人以下略

東条「それはそれは、仲がいい仲むつまじく弟のような隣におくほ





2 限目 名前がろくに覚えていないのに細かい所は覚えている

コンボイ「前回のビーストウォーズは・・・」

モモタロス「もう言いつて!!?」

夏凜「前回のネタをふるな!!!!」

前回の話は各陣営から動物達のお世話と面倒を見ることになった勇者部と電王組、後アクア

しかし九兵衛が預かる猿のビチグソ丸が脱走してしまった

東郷「ビチグソ丸（以下略）と他の動物達までも脱走しているようです!!?」

風「ええええええええええ!!?! ヤバイじゃない!!?」

モモタロス「アイツらがいなくなったら、責任は俺達のせいじゃねえか~~~~~!!?!」

東条「それについては私に策がありません。銀時殿は無理などで、ウンコ投げ機のアクア殿に!!!」

「アクア「嫌よ!!!なんであたしがあの猿のウンコを投げつけられるのよ!!!?」」

東条「しかしあの猿はアクア殿にメチャ投げつけるのでアクア殿にしかないのです!!!?」

リュウタロス「お猿が投げってくるならいいじゃん~~~~!」

東条「とにかく!!猿はアクア殿にしか来ないので潔くウンコを当てられて下さい!!!?」アクアを押し出す

アクア「やめて~~~~!!!?」

東条「出てこい!!!?エテ公!!!今、ウンコ投げ機をそちらにつけるから出てこい!!!?」

その時

ものすごいほどの大量のウンコがアクアに目が下って投げつける

アクア「いやああああああああああああああああああ!!! (泣)」

イマジン組+1「ぎゃああああああああああああああああああ!!!? (泣)」

勇者部 (園子以外)「きゃああああああああああああああああ!!!? (泣)」

猿のウンコを避ける為非難中

キンタロス「どないなっているんや!!？」

テデイ「一匹どころかかなりの数の猿が一斉射撃をするのだ!!!？」

東条「あの猿!!!また近くの動物園の猿を逃がして同じ手口をしやがる!!!」

ウラタロス「とゆーか、あの猿達は彼女（アクア）にとってなんなの!!!?どんな風に見れているの!!!?」

東条「先祖がカニもしくはフリーザー様だったのでは!!!？」

樹「もしくは猿年か星座関係に女神に恨みを持っていたとか!!!？」

アクア「普段の行いが良いあたしが!？」

モモタロス「テメーの何処に行いがあるんだよ〜〜!!!？」

一行は学校の外にある資材置き場の倉庫に隠れる

東条「こうなったら、クラスのネットワークを広さを駆使して網を張りましょう!!」

「バナナをエサにしてヤツの呼び掛けように指示をするのです!!!」

デネブ「うまくいくかな？」

友奈「そこは数でカバーじゃないかな？」

エルザ「何？首輪に鈴をつけている猿？それで名前は？」



モモタロス「えくと・・・寿限無寿限無ウンチ投げ機・・・」

リュウタロス「違うよモモタロスくく！ウンコ投げ機だよく」

モモタロス「ウンコ投げ機らしいぜ」

ランサー「えくと、寿限無寿限無ウンコ投げ機昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生・・・」メモをとっている

「え？何？昨日じゃない？一昨日？一昨日？え？どつちなんだ？」

風「いつだったっけ？ついたの？」

園子「今日かなくく？」

夏凜「今日じゃないでしょ!？」

デミウルゴス「寿限無寿限無ウンコ投げ機一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクllフェザリオンアイザックllスライサー」

「え？シユナイダー？バルムンクllシユナイダーですか・・・違う？あつアイザックの方がですか」

「アレ？それはそうときっきの新ちゃんのパンツがついたのいつでしたか？」

モモタロス「えくと？いつだったっけ？」

リュウタロス「明日あたりくく？」

夏凜「未来の方まで!!!？」

マリア「寿限無寿限無ウンコ投げ機一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクllフェザリオンアイザックllシユナイダー三分の

二の純情な感情の残った三分の一はさかむけが気になる感情・・・え？何？違うの？純情なのは三分の一の方？じゃあ三分の二の方は？」

翼「ちよつと待ってくれ、えくとさつきのパンツ、例の新八のパンツがついたのはいつだったんだ？」

友奈「子供の頃かなくく？」

夏凜「過去の話まで!!？」

アリス「このめだかどさつきのめだかはどう違うのですか？それはそうと新八のパンツがついたのいつでしたか？」

ジーク（電）「うむ、多分結婚式までかと？」

夏凜「未来永劫まで!!？」

若葉「え？ペが12回まで？それはいいが新八さんのパンツがついたのはいつだ？」

新八「伝わるかアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア!!!」（怒）「何処からか登場のうえにツツコミ」

夏凜「きやああああああああ!!!私のスマホがくくく!!!」（泣）「新八に潰される」

友奈「新八さん!!? 一体何処からか出てきたのですか!!？」

新八「さつきからこっちのパンツの事でキレたらいつの間にか、ここにきていたんです!!！」

「それに相変わらずクソ長い名前正確に伝わる訳がねーだろ!!！」ツツ

コミ

園子「ん？はいは〜い、え？見つけた？」スマホで聞いて「皆、見つけたよ〜」

モモタロス「本当か!!」

風「よく伝わったわね？あんな内容で（汗）」

樹「あっ!!ジークさんとルーラーさんが・・・」

リュウタロス「首輪に鈴もついているよ」

バナナを食べながらきたバルムンクⅡフェザリオンと一緒にバナナを食べているジークとルーラー

夏凜「つて、アレはバルムンクⅡフェザリオンじゃない!!」

新八「またバルムンクⅡフェザリオンを連れて来やがった!!」

ウラタロス「本当に実在していたの!!?後なんでバナナに釣られてきているあの暗黒騎士!!」

園子「バルムンクは後のカイザーファキナウェイだったよねえ〜」

モモタロス「おいおい、猿なのに違いもいいところだろ（汗）」

東郷「どうするのですか？（汗）」

キンタロス「ヤバイで〜!バルムンクがものすごい目でこつちを見

ているようや、第三の目もメチャこつちを見ているで!? (汗)」

デネブ「神楽から聞いたけど、第三の目は開いたらセフィロスの惨劇が・・!!?」

風「セフィロスの惨劇って何!!?」

バルムンクⅡフェザリオン「ヘルズ・ファキナウエイ!!!」

モモタロス「おいおい!!!必殺技を撃つつもりだぞ!!?やべくだろ!!!へルズファキナウエイはヤバイだろ!!!」

バルムンクⅡフェザリオンはウンコを投げつけられる

アクア「ただウンコを投げているだけじゃないイイイイイイイイイイ!!?」

テデイ「バルムンクもウンコ投げているぞ!!?バルムンクなのに凄いほどウンコを投げてきたぞ!!?」

夏凜「全然ヘルズファキナウエイじゃないわよ!!!?猿と同レベルじゃない!!!?」

???「待ちたまえ!!!」

そこに表れたのは

バナナを食べながらきたアイザックⅡシユナイダーと弦十郎の二人だった

後、関係無いのにバナナを食べながらきたアダムとウエル

園子「あれはアイザックⅡシユナイダーだくくく!!!」

リュウタロス「バルムンクの闇を光の皇子を呼んできてくれた!!!」

モモタロス「やるじゃねえか!! オツサン!!!」

新八「ちよつと待って!!? あの二人を一緒にさせちゃ・・・!!!?」

バルムンクⅡフェザリオン・アイザックⅡシユナイダー「からのく  
くく、バッドコミュニケーション!!!」ウンコを投げつける

夏凜「何タチの悪いことをしているのよくくく!!!?」

風「結局、アイザックも同じじゃない!!!?」

ちなみに弦十郎も参加していた

弦十郎「ウオオオオオオオオオオオオオオオオオオ!!!」投げまくり

風「あの人は何やっているのよ!!!?」

東郷「あら? でもあの人ウンコじゃなく、卵を投げていますけど!」

弦十郎が投げているのは賞味期限がぶち切りの生卵だった

園子「映画の何かで使われたネタだったよねえくく?」

新八「それであの人も参加していたの!!!?」

ちなみにアダムは帽子を被った状態でウンコを投げてきた、しかも  
錬金術で(全裸)、ウエルは下半身だけ全裸でウンコを投げつけられる  
(ネフィリムの左手で)

アクア「あのアホの二人は後でゴツドブローよ!!!! (殺)」

さらには桂・近藤によるタッグウンコ投げをやっている  
ちなみにウンコの提供者はエリザベス

桂・近藤「ウオオオオオオオオオオオオオオオオオオ!!!!」

新八「あの二人は何やってんじやアアアアアアアア!!!! (怒)」ツツコ

ミ

ルーラーとジークだけ何故かトマトを投げつけられる

友奈「あの二人はなんでトマトを投げているの!!!」

テディ「アレはとある国でトマトとかを投げているイベントのある  
ものだ、みかんとかも投げているから」

ルーラー「え? こういうイベントじゃないのですか?」

ジーク「てつきり、皆もこういうイベントに参加していたのかと  
思っていた」

ただの天然の二人だった

キンタロス「それよりえらい数のウンコが迫ってきたで!!!」

アクア「ぎゃああああああああああ!!!? (泣)」

その時・・・

バサッ!!!

猿達「きいー!!!?」

九兵衛「皆、遅れてきてすまない」

ランガ「他の者達も来ています」

ケロロ「我輩達も……」近くにあるバナナを見て走り出す  
「ウオオオオオオオオ!!!?」  
「げろくく!!!?」バナナの皮に足を踏んで滑らす

ギロロ「何をやっている!!?」

ドロロ「捕獲用の網はこれくらいでいいでござるか?」

シリカ「ピナが教えて良かったです」

アウラ「あそこでウンコだけ投げていた二人（桂と近藤）は何やっているのよ（汗）」

弦十郎「ハッ!!!俺は一体何を?」正気に戻る

響「師匠は何やっているですか?（汗）」

翼「映画の映像の再現でスイッチが入ったのだろ（汗）」

ちなみにアダムとウエルはクリスに蜂の巣にされていった

アストルフオ「マスターもルーラーも何やってんだよろしく?」

九兵衛「猿達を元の場所に戻さないとな」

ゴブリンスレイヤー「手伝おう・・・」

ビチグソ丸（以下略）以外の猿達無事動物園に戻された  
桂・近藤・アダム・ウエル・弦十郎と一緒に・・・

モモタロス「おい!!!? オツサンだけ違うだろ!!!?  
!!!?」

友奈「弦十郎さんが動物園に連行されてるよ!!!?  
!!!?」

夏凜「いや、それよりも!!!?」

「飼育小屋にゴリラがいつぱいいるのだけど!!!?  
!!!?」

クロマティのゴリラ達

ハムスケ「え?これじゃないでござるか?」

夏凜「全然違うわよ~~~~~!!!?  
!!!?」



オマケの話（NG集）

これは「動物反乱編」にあつたビチクソ丸の名前の電話のやり取りを更にピックアップか改良版にしました（笑）

銀魂キャラ及び電話のやり取りした者以外

こんな感じ

アインズ「何？首輪に鈴が付いた猿？それで名前は？」

未来「前に私に当てた糞猿？（殺）」

ルーシイ「えっ？鈴の付いた猿？」

ターニヤ「何？首に鈴がつけた猿だと？」

マダオ支点

クライン「えくと？寿限無寿限無ウンコ投げ器昨日の新ちゃんパンツ新八の人生・・・え？何？昨日じゃねえのか？一昨日？先一昨日？えっ？どっちだ？」

友奈「どっちだけ？付いていたの？」

園子「明後日？」

夏凜「何で明後日!!!？」ツツコミ

沖田支点

アーチャー「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ  
新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡスライサー 何  
？シユナイダー？バルムンクⅡシユナイダーの方か？えっ？違うの  
か？なるほど！アイザックの方か！ うん？それはそうと先程の新  
八のパンツが付いたのは何時だ？私が洗おう」

シノン「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八  
の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡスライサー えっ？  
違うの？シユナイダー？バルムンクⅡシユナイダーの方なの？えっ  
？違った？あっ！アイザックの方ね！ それはそうとさっきの新  
ちゃんのパンツが付いたのいつなの？」

グレイ「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八  
の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡスライサー あん？  
違うのかよ？シユナイダー？バルムンクⅡシユナイダーか？えっ？  
違う？ん？アイザックか 所で新ちゃんのパンツが付いたのついて  
っだ？」

ヴィーシャ「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ  
新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡスライサー ア  
レ？違いました？シユナイダー？バルムンクⅡシユナイダーですか  
？えっ？これも違う？えっ？アイザックの方でしたか！ アレ？所  
で新八さんのパンツが付いたのはいつ頃でしたかな？」

キンタロス「いつやったけ？付いたの？」

デネブ「発情期？」

夏凜「何だよ!!!」ツッコミ

月詠支点

コキユートス「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡシユナイダー3分の二の純情な感情の残った3分の一はさかむけが気になる感情・ナニ?純情ナノハ3分ノ一ノ方カ?デハ3分の二はドコだ?ソレと先程の例のパンツがついたノハ何時ダ?」

アスナ「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡシユナイダー3分の二の純情な感情の残った3分の一はさかむけが気になる感情・えっ?違ったの?純情なのは3分の一の方なの?じゃあ3分の二は?ちよつと待って?えーとさっきの新ちゃんのパンツがついたのいつだったかしら?」

リザード「寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡシユナイダー3分の二の純情な感情の残った3分の一はさかむけが気になる感情?おや?違いますか?純情なのは3分の一の方ですか?では3分の二は?所で先程の新八殿のパンツがついたのはいつだったでありますか?」

エミリア「えくと寿限無寿限無ウンコ投げ器一昨日の新ちゃんのパンツ新八の人生バルムンクⅡフェザリオンアイザックⅡシユナイダー3分の二の純情な感情の残った3分の一はさかむけが気になる感情?えっ?違ったの?純情なのは3分の一なの?じゃあ3分の一は?所でさっきの新ちゃんのパンツがついたのいつなの?」

東郷「いつだったかしら?」

園子「葬式？」

夏凜「死んでももの!!!?」ツツコミ

その他

めぐみん「めだかかずのここえだめめだか?よくわかりませんが?  
それで新ちゃんのパンツはいつだったのですか?」

ウエンデイ「えくとさっきのめだかどう違ったのですか?それに  
新八さんのパンツがいつたのいつ頃に?」

アルベド「えっ?ペが12回?それはともかく、先程の新ちゃんの  
パンツがいつたのいつたかしら?」

モモタロス「ついたの何時だ?」

リュウタロス「原作が終了した後?」

夏凜「それはそれで終わったわよ!!!? (汗)」ツツコミ

バレンタインデーとホワイトデー勃発編  
バレンタインデーは女性にあげるけど 男性があげてくる場合の国があるらしい

???  
(ライトスポット)

銀髪の天然パーマ「バレンティン……それは男にとって、それは女性にチョコを感謝を込めて貰う行事……あげる予定の奴は「やった!!俺は最高のチョコ貰ったんだぜ!」とモノ凄いウザってつくらの自慢話をかまして来る!!!貰えない奴は「俺はお袋から貰った」と母親から貰ったってなんの自慢もない染みたれた、クソつまらん話をかましていい訳がねええええ!!!でファイナル・アンサー!!!?」

メガネ「ファイナル・アンサー!!!!」

クズマ「ファイナル・アンサー!!!!」

天下の不滅の無為一文「ファイナル・アンサー!!!!」

マユゲゴツい「ファイナル・アンサー!!!!」

細い「ファイナル・アンサー!!!!」

デブ「ファイナル・アンサー!!!!」

中途半端のモブ「ファイナル・アンサー!!!!」













の赤嶺ちゃんにあげたのです。今回はアスナさんにチョコをプレゼントをするのですよ」

キリト「一応聞くけど、なんでアスナに？（汗）」疑問するキリト

友奈「アスナと私の名字が同じだからです」簡単な答えを言う

キリト「ああ、アスナの名字が「結城」だからだったな」ポンと手をうつほど納得する

高嶋「私はいつもぐんちゃんに最初の時は結城ちゃんにチョコを渡したから、前には結城ちゃんと一緒に赤嶺ちゃんにチョコを渡したのです」

グレイ「高嶋は誰に渡すんだ？」

高嶋「私はターニヤちゃんに理由はチョコが好きだったってヴィーシャさんに聞きましたから」

ハッピー「そうなんだ」

ちなみに勇者部達メンバーは以下の通りの人達チョコを贈る

友奈 東郷・アスナ（名字繋がり）

東郷 友奈・翼（護国思想の塊があるから（一応））

夏凜 芽吹・アーチャー（双剣のレクチャーを受けていた為）

風 樹・マリア（姉関係）

樹 風・ウエンデイ（話相手）

園子 東郷・未来（響と寝食共にした件についてのネタ）

若葉 ひなた・エルザ（剣の稽古した仲）

ひなた 若葉・シユナ（巫女繋がり）

高嶋 千景・ターニャ（小さい子と可愛がる）

千景 高嶋・シノン（元はキリトにあげるつもりだったがアスナに（殺されると）遠慮した為、銃ゲーム関係のシノンにあげる）

珠子 杏・アウラ（仲良くした為）

杏 珠子・セイバー（アーサー王伝説の話を知ったため）

芽吹 亜弥（ユイとセレナにあげる為、亜弥に特別感的にあげる）  
アリス（訓練相手の関係）

亜弥 ユイ・セレナ（二人と仲良くした関係）

雀 ダグネス・ルーラー（身を守る為の（盾）関係を築く為）

しずく シズク・ルーシィ（シズクについての関係の話相手）

弥勒 アルベド・凜（身分が高いのとお茶のみ関係）

ひなた 「とまあ、そんな感じですね」

グレイ 「なるほどな・・・」納得

士郎「アルベドさんにあげる方も凄いがアーチャーにもあげる方も凄いな・・・(汗)」納得しているが内心驚く

友奈「夏凜ちゃん、アーチャーさんに稽古を受けているし、元いた世界では一人暮らしの夏凜ちゃんに料理の指導も受けていたから」

士郎「そうなの!!?(驚)」

高嶋「後、色んな指導も受けていたな〜(執事的な指導)」全然気づいていなかった

回想

アーチャー「三好夏凜!!完成たる者、常に心がけよ!!!」料理の手ほどきを指導している

夏凜「はい!!師匠!!!」教わる

アーチャー「違う!!常に日頃がけて鍛錬と炊事洗濯を身につけるのだ!!!」

夏凜「はい!!!」

アーチャー「君の投げ技は中々の腕だ、そして衛宮士郎を好きならば暗殺も夢ではない!!!」

夏凜「そして「理想抱いて溺死しろ!!!」と言いながら殺ればいいのですね!!!」

回想終了











そしてそれ等の被害総額の支払いはアインズに支払う事になる

アイズ 「だからなんで私  
だー!!!? 何  
ツツコミ

温泉旅行で湯けむり殺人事件編&南海の●●大騒動  
編ポロリはありません

大抵の場所で事件が起きるかも

それは些細な事から始まった……

現場で倒れる

4人の死体

ランサー ケツと背中にヴラド産の杭に刺さっている

近藤 全裸モザイクでゲイボルグがケツに直撃

クライン 泡吹いてうつ伏せに倒れる

弦十郎 仰向けに倒れて左手に噛じった後のアンパンが置いて

あつた

達であつた

キリト「なんでこんな事に(汗)」

奏「犯人は!!!!」

園子「私達が!!!!」

スバル「見つけるぜ!!!!」

事件発端が起きる前に遡る

ケロロ「あ~~~~最高でありますな~~~~」背伸びするケロロ

士郎「まったくだな」

翼「今回は我々だけ温泉旅行に来ています（ナレーシヨン風）」

樹「あの翼さん、誰に向かって喋っているのですか？（汗）」ツツコ

ミ

ちなみに今回、温泉旅行に参加メンバーは

○は不在メンバー

ケロロ小队

装者（マリア・セレナ・切歌・調だけ不在）

F a t e 組（ジーク・ルーラー・アストルフオ・凜・アーチャー）

勇者部（西暦・防人）

このすば組

リゼロ組

真選組

ゴブリンスレイヤー組

S A O 組（リズベット・シリカ・シノン・アリス）

電王組（デネブ・ジーク（電））

幼女組（ヴァイス・グランツ・ケーニツヒ・ノイマン）

オーバーロード組（アインズ・アルベド・シャルティア・デミウル  
ゴス）

残り（○）が含む）はホテル&海の方に旅行中

なお、編成メンバーはロズワール考案のくじ引き

ターニャ「校長先生（信玄）の案でメンバー達を振り分けしてこ  
なつたからな」

スバル「それでロズっち先生がくじ引きをしようした訳ねー」

クライン「まあ、今日は温泉巡りだから気楽に行こうぜ!!」

夏凜「……………（複雑な顔をしながら無言）」

コキユートス「ドウシタ？」

夏凜「私、余り温泉巡りで酷い目にあつたのよ（汗）」腕組んで唸る  
夏凜

マーレ「なんでですか？」

風「夏凜と珠子がちよつとした事故か事件で殺人事件的な展開が  
あつたのよ（汗）」

神官「なんでそんな事が（汗）」



アスナ「こ……これは!!？」

翼「叔父様!!？」

響「師匠!!？」

キリト「クライン!!？」

セイバー「ランサー!!？」

沖田「近藤さん!!？」（笑）

土方「なんでお前だけ（笑）なんだよ!!？」ツツコミ

ギロロ「そんな事言ってる場合か!!？」

ドロロ「全員気絶しているでござる」

神官「私が治癒を!!！」

キリト「なんでこんな事に（汗）」

ここからは冒頭の下りに戻る

ケロロ「警察に連絡したであります」

土方「おい、俺と総悟は警察何だけど？」

沖田「そもそも、この世界に警察っているんですかい?..」

東郷「言われてみれば……（汗）」

とそこへ……

ガチャ!!

??? 「通報があつたのはここか？」

??? 2 「ええ、そうです。ボス」

奏 「アンタらは連絡した警察？」

テイエリア 「そうだ、私はCB捜査一課長のテイエリアだ コードはボス」

ロックオン 「同じく、ロックオンだ、コードは狙い撃ち」

刹那 「……刹那だ……チョリス!!!」 手を上げる

土方 「そつちかよ!!!」 ツツコミ

アレルヤ 「僕はアレルヤです……コードはありません」

風 「ねえ、なんであの人はあだ名がないのよ？」 輪になってヒソヒソと話合う

夏凜 「さあ？」

友奈 「イジメ？」

東郷 「解らないわ」



ボス（略）「フツ！何故かな？」

アクア「あつ！こいつが原因だ」

ビリー「僕はビリー鑑識でコードは博士だよ、そして……」

バン！！！！

ヤバイ人「全員、手を上げる時間が無いんだ！！！！」

めぐみん「な……なんですか！！？」

ユイ「何者なんですか！！？」

ヤバイ人「地面に床伏せてるんだ！！！」スマホを取り出す

「俺だ！！今現場についた爆破コード解除を頼む……何？15分？10分でやるんだ！！！！」

刹那「貴様は！！！！」（素）

ヤバイ人「私は●ヤック・●ウアーだ」

刹那「ハム仮面だろ！！？」

ハムブシ仮面「違うな、今の私はスーパーハムブシ仮面だ！！！！」

アレルヤ「今の私って、前はハム仮面だったんだ」

ウラタロス「てゆうか、凄く言いづらい名前だね（汗）」ツツコミ

クリス「●ヤック・●ウアーじゃないのかよ！！！！？」

ハムブシ(略)「何度も言っているだろう!!? 私はグラハムイエーガーでもミスターブシドーではない!!!」

クリス・夏凜

「知るかー！ー！ー！ー！」ツッコミ

狙い撃ち「しかも言ってるねーし」ツッコミ

ハムブシ「むう!!?そこにいるのはあの時の少年ではないか!!?(喜)」  
刹那の方に向く

チヨリス「チヨリス・・・」

ハムブシ「あれから随分と時間が経ったな?(喜)」

チヨリス「チヨリス・・・」

未来「てゆーか、あの人、アレしか出来ないのですか?」チヨリス  
しか言えないところにツッコミ

ハムブシ「むむう!!?」何か反応する

博士「どうしたんだい?グラ・・じゃないハムブシ仮面?」

ハムブシ「私の美少年レーダーに反応した・・・」周りを見渡す変  
態

キリト「ゲツ!!!」ハムブシ仮面に睨まれる

ユージオ「あっ!!」同



ダグネス「えっ!!？」

博士「彼は女性より若い美少年か青年辺で彼の好みにしか反応しないんだよ？」説明する人

ダグネス「グハア!!!」ショックで気絶する変態

カズマ「助けるよ!!!?」(泣)

マール「うわああああああああああ!!!」(泣)「マールも捕まる

アウラ「マールも捕まった!!!?」(驚)

ハムブシ「私の目は節穴ではない!!!見た目は少女でもアレが少年だと感じていた!!!」

アウラ「マールの性別を見抜くなんて(汗)」驚愕するアウラ

コキユートス「アナドレン無い」

モモタロス「そういう問題か!!!?」ツツコミ

アスナ「嗚呼・・・ありがとうございます!!!!」(喜)(鼻血)「鼻血を

出して喜ぶアスナ

ユイ「パパ達はどうなっているのですか?」響に目隠しされて見れない

響「ユイちゃんはあまり見ちゃ駄目な方だからね(汗)」

パシヤパシヤパシヤパシヤパシヤ!!!

リーファ「……………(鼻血)」スマホのカメラを激写中(分身するほど高速の上に東郷仕込)

キンタロス「アイツは人間やろか?」

ハムブシ「この気持ち、まさしく愛!!!」

ミュ「愛ですか?(鼻血)」

イリヤ「違うと思うよ、ミュ……………(鼻血)」

狙い撃ち「人間を越えてるけど」

ハムブシ「今の私は劇場版でエルスに改造を受けて進化したのだ!!!」

土方「ヤバイヤツじゃねえか!!!」ツツコミ

夏凜「色々な意味でヤバイでしょ!!!」ツツコミ

クリス「つーか、もはや、人じゃないだろ!!!?(汗)」ツツコミ

風「アレが愛じゃないと思うけど……………(汗)」ツツコミ

ハムブシ「さあ、このままわが世の春を起こそう!!!!」

チヨリス・キリト・士郎・カズマ・スバル・マール

「や……………」

や

め



そこへ

ガチャ

??? 「遅くなってすまない」

狙い撃ち「アレ?他にも呼んでいたのか?」

??? 2 「あら?CB署の皆さんじゃない!!!」

キョウスケ「俺はキョウスケコードはベーオウルフだ」

エクセレン「私はエクセレン、姉さんと呼んで♪」

ラミア「ラミアでゴワス。コードは鉄人でありんす」

ブリット「ブ・・ブリットです。・・・コードはヒョコです・・・」

ボス「君達もココに呼ばれていたのか」

姉さん「そうよ、私達突撃野郎Aチーム!!!」

鉄人「姉さん、ATXチームであります。それにあの人の紹介が・・・」

バン  
!!!!!!

「悪を断つ剣」曲名

ゼンガー「わが名はゼンガー!!!!!!ゼンガー・ゾンボルト、悪を断つ剣  
な  
り  
イ

「!!!!!!」  
「キーンと響く」

ブ

リツ

ト

「耳」

「あああああああああああああああああああああああああああああああ!!!!!!」

エミリア「す・・・凄い人が来た・・・(汗)」

スバル「頭がキーンとするウウウウウウウウ!!？」

姉さん「あの人私達のボスよん!!!」

土方「ややこしいな(汗)」

園子「むむう、新たな展開が来たよんく!!」

果たして事件は解決出来るのか

次回を待て



## 殺人事件を確認する前に色々確認しよう

前回のあらすじ

温泉旅行に来た一行は突然殺人事件が起こり

被害者の

クライン

ランサー

弦十郎

近藤達4人がやられる

事件に駆けつけたCB署と突撃野郎Aチーム(ATXチーム)が入るがハムブシ仮面の美少年癖の行動にボス(ティエリア)とクリスに射殺(クリスのみイチイバルでハチの巣)され一回死亡したがヒヨコ(ブリット)の青年粒子により復活をする(笑)

ハムブシ「さて、殺人事件だが・!! (全裸)」ボス(ティエリア)とクリスにより全身穴だらけの血まみれ

チヨリス「生きている(汗)」

キリト「さつき死んだよね?(汗)」

ユージオ「頭に射殺されてハチの巣により大量出血でね(汗)」

士郎「なんで生きているの?(汗)」

カズマ「蘇生されていなかったよな？（汗）」

スバル「死に戻りでもないはずだけど？（汗）」

アスナ「もう少しでキリト君のピーーーーーーが見放題だったのに!!?（怒）」

リーファ「お兄ちゃんのピーーーーーーをいっぱい写真を撮りたいのに〜!!（怒）」

土方「お前らは黙っておけ」ツツコミ

ハムブシ「殺人事件だが!!!（全裸）」血まみれ

狙い撃ち「いいからさっさと始めろ」ツツコミ

ハムブシ「うむ、この殺人事件だが、身内の犯行ではなく外部の犯行だと思う（全裸）」血まみれ

ベーオウルフ「根拠は？」

ハムブシ「ある訳がない!!!」キツパリと発言

鉄人「全然ハズレじゃないでござんす」

園子「う〜ん？でも、この人の言い分は割と当たっているよ〜？」

姉さん「うん？それはなんでなのお嬢ちゃん？」

園子「犯行は内部ではなく外で行われていると思うんよ〜」

奏「それに近藤さんとクラインさんがこの部屋に来た直後に襲われているうえに旦那（弦十郎）がやられている自体が問題だ」

翼「確かに奏の言うとおりで。叔父様はあのクソジジイとガチで殺り合う程の猛者だ（汗）」納得する

響「今のクソジジイはマダオ化で戦闘力はまるで駄目なオッサン並のゴミクズですもんね（汗）」

クリス「あのオッサンが内部でやられるはずがないもんな…（汗）」

スバル「それにランサーさんのケータイにこんなメールがあるぜ」

ヒヨコ「こ…これは!!?」（汗）」

ケータイのアドレスに「アクセル・アルマー」の名前があった

ベーオウルフ「アクセル・アルマーだと!!?」（汗）」

ドアから

アクセル「ランサーがやられたのは本当か!!?」

アレルヤ「いきなり本人が来ちゃった!!?」ツツコミ

ボス（ゼンガー）「何故、貴様がここに?」（汗）」

アクセル「この温泉旅行にランサーが来ているって、メールが来ていて、丁度ここに俺達も来ていたからランサーと飲み会しようとするバツっていたんだよ!!!」

風「へ？俺達？」

アクセル「NARUTOのカブトとベルセルクのガッツやしんちゃん（未来の大人）に極振りしますのドラグ達を呼んでいたんだよ、これがな!!!」

夏凜「声優陣の飲み会だったの!!!?」（汗）「ツツコミ」

ヒヨコ「ていうか、全然犯人と関係ないみたいですけど?」（汗）「

イリヤ「そうみたいですわ?」（汗）「ツツコミ」

奏「それに旦那が倒れていた事にも問題だ・・・」

翼「確かに奏の言うとおりだ」

響「師匠はあのクソジジイと互角で渡り合う程の実力者のはずですわ?」（汗）それにクソジジイはこの世界ではマダオ化で「まるで駄目なオッサンの戦闘力並のグラサンが取れたゴミクズ」の存在で師匠ならデコピンで一発で殺せるくらいのはずです（汗）」

土方「まあ、確かに近藤さんもギャグ以外なら引けはとらないはずだ」

セイバー「ランサーもカーニバル以外では死なないはずです」問題発言

ユイ「クラインさんもそのはずです（汗）」

ボス（ゼンガー）「やはり内部の犯行ではなく外部からの犯人だな?」

ボス（テイエリア）「そういう事が・・・」

ハムブシ「フン!!何をそんなデタラメを・・・」

狙い撃ち「イヤ、お前が言った事だろうが!!!」ツツコミ

ベーオウルフ「だが、だとしたら少し分らんかな？」

ベアトリス「どういう事なのよ？」

スバル「弦十郎さん含めてそれなりの実力者なのに簡単に四人を倒せた犯行って事だよ」

ターニヤ「言われてみれば・・・」

ゴブリンスレイヤー「それに犯行の際に痕跡がバラバラだ」

沖田「とりあえず、アンパンの痕跡である、山崎は既に土方さんがボコつていやすが、俺はこっちの銀髪のでか乳の女を簀巻きにして拘束して置いたぜい？」

クリス「フンガーーーーー（外  
せーーーーー）!!!」

響「何やっているですか、沖田さん!!!」ツツコミ

ダグネス「相変わらず、ケツに刺さって倒れていたな、ハアハア!!!」  
近藤を見ていた

モードレット「ランサーはいつもなんで死んでいんだ？」

士郎「ソコはツツコまないで（汗）」ツツコミ

リーファ「クラインさんはどういった意味でやられたのかな？」

クロ「え？そこ重要？（汗）」ツツコミ

ハムブシ「それにここまで迅速に四人を倒す程の力量を持っている、まだ何か手がかりがあると思うが？」

ボス（ティエリア）「なるほど、ではチヨリス刑事頼めるか？」

チヨリス「わかつたでチヨリス!!」走り出す

ベーオウルフ「ヒヨコ、お前も行け」

ヒヨコ「はい!!」同

アレルヤ「わかりました!!」同2

ボス（ティエリア）「アレルヤはいい!!」

アレルヤ「何故ですか!!!?」

ボス（ティエリア）「フツ！何故かな？」

風「あつ！これ絶対イジメだ」ツツコミ

数分後

チヨリス「ただいまでチヨリクス!!」



事件は会議室で起きてるではない!!! ●●●が起きて  
いるんだ（現場とはまったく関係ない所で（笑））

新たな事件・・・

ケロロ小隊及びモモタロス達はひとつの部屋で一人一人バラバラ  
に部屋の中で倒れていた（ケロロ達全員白目）

ケロロは掛け軸に頭を壁にめり込んで

ギロロは障子突き破って倒れて

タママは顔がボコボコに倒され

クルルは天井裏に突き刺さっていた

ドロロはケロロの近くで前のめりで倒れていた

モモタロスは戦隊&ライダー事件同様の姿で倒れて

ウラタロスは仰向けに倒され

キンタロスは畳に突き刺さっていて犬神家のポーズで倒れて

リュウタロスは押し入れに突っ込んでいた

ちなみにモアは神官と一緒に治療していて難を逃れていた

ボス（ティエリア）「チツ!!また新たな犠牲者が!!!」

リュウタロス「う・・・うくん!!」少しだけ目を覚ます

スバル「オイ!!?大丈夫か!!?（汗）」

リュウタロス「さつき少しだけ見えたけど、やったのは小さい二人  
の人影だったよ」（汗）」と言い残して再び気を失う



狙い撃ち「二人の人影か・・・」

ベーオウルフ「確かに部屋には何者かの足跡が残っているな？」

鉄人「しかし、足跡が床ではなく、壁・天井等も足跡が残っているでやがるでゴワス」

風「普通はこんな痕跡って、ありましたか？（汗）」ツツコミ

夏凜「それ以前にコレって人間離れしているよね？（汗）」ツツコミ

奏「でも、そのお陰で少しは手がかりが見つかったけどな!!!」

クリス「と言うと？」

奏「例えば、足跡が小さい上に形がケロロ達と同じ小さい足って事だ」

姉さん「言われれば、被害者達と同じ小さい足よね？」

スバル「でも、犯人の足跡が靴を履いているけど、少ないは犯人がケロロ達と同族じゃないって事だな」

ベアトリス「そうよね、靴を履いている足跡が残っているし、脚の大きさが合わないのよね」

ヒヨコ「では、犯人は彼等（ケロロ達）と同じ等身が犯人ですね？」

園子「多分だと思っくんよ？」

ハムブシ「フン！何を口からデマかせを・・・」

土方「オメエーは黙ってる!!!（怒）」ツツコミ

めぐみん「しかし、肝心の犯人の特定の手がかりが全然ありませんけど?」

リザード「いえ、そうでもありませんぞ?」

ドワーフ「?それはどういう事じゃ蜥蜴の?」

リザード「ドロロ殿が瀬戸際に何か持っているそうですぞ」

ドロロが握っていたのは紙切れだった

狙い撃ち「えくと?何何?「いつものブツは口座に振込んでおくネコ・・・」途中で途切れってわからんな・・・(汗)」

チヨリス「確か何処かで聞いた女性関連の名称のはずだ?」

ボス（ゼンガー）「つまり、女性関連の建物か?」

ハムブシ「分からんぞ!!!まして女は魔物だ!!!つまり生物学的に言う  
と女は人ではなく悪魔のだから!!!（汗）」

ダグネス「嗚呼く!!!?それは私の事か!!!?（喜）」ハアハアと性癖かます  
変態馬鹿

土方「黙ってる、性癖変態馬鹿!!!（怒）」ツツコミ

アクア「何それ?喧嘩売っている訳?（怒）」ボキボキと拳を鳴らし

てハムブシにメンチ切る

カズマ「悪魔じゃ無いけど、まるで駄目な水の女神は目の前にいるけどな？」アクアの方に向く

アクア「ちよつとー！！！！? (泣)」罵声を受ける

アウラ「それは同感だね」ウンウンと頷く

園子「ストイックで実践的なパンチー！！！！(中の声の人ネタ)」ハムブシをとりあえず殴る

ハムブシ「ぐはあ!!!? 痛いよー!!? 何か凄く良いパンチ入りましたー!!!」中の人ネタ

アレルヤ「ネコ・・・か・・・ハア!?ボ・・・ボス!!!?」何かに気づく

ボス(テイエリア)「却下だ!!!」即答

アレルヤ「ボスー！！！！?」

ボス(テイエリア)「やっだー！！！！?」

アレルヤ「テイエリアー！！！！ (泣)」

アスナ「ブウーブウーブウー！！！！減点ーだブウー！！！！」何か点数をついていた

キリト「アスナそれって、なんの点数? (汗)」ツツコミ

アレルヤ「(豚の鳴き声) 豚とかそんなの関係ない!!! ていうか、それって●ちゃん(中の人の声)でしょ!!! 君は!!! (汗)」色々ツツコミ「皆聞いてくれ!!! そのネコの名称はネコアルクのアーネンエルベの店だ!!!」

ベーオウルフ「な・・なんだと!!!!? (汗)」

チヨリス「本当チヨリスナリか!!!!? (汗)」

土方・クリス・夏凜・エルフ  
「イヤ、なんのキャラだよ、お前は!!!!? (汗)」ツツコミ

イリヤ「ていうか、あのお店だったの? (汗)」

ボス(ティエリア)「この愚か者—————!!!!!! 何故、もつと先に報告しなかった!!!!!! (激怒)」ダンッ!! と机を叩く

アレルヤ「・・・報告以前に僕の話をもっと聞かなかったのはボスでしたよ(泣)」ぶっちやける

土方・クリス・夏凜・風・クロ・エルフ  
「ココほとんど、オメー・アンタ・テメーのせいじゃねえか・ないの

は—————!!!!!!  
(怒)「」ボス(ティエリア)にドロップキックをかました

ボス(ティエリア)「オバア!!!!?」吹っ飛ばされた

翼「しかし何故そんな事を知っていたんだ?」

アレルヤ「僕が毎回買い出しに行っていたコーヒー屋だからです(泣)」

アスナ「なんだそれを早くいえば良かったのに」

アレルヤ「その店に買い出し頼んでくるのは君の中の人だからね」  
アスナに指摘する

キリト「やっぱり・・・(汗)」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「その店の店員なのか？」

アレルヤ「はい、そうです」

ハムブシ「よし!!その店の店員の尋問はこの私ハムブシ仮面が引き受けた!!!」

ボス(テイエリア)「頼むから止めてくれ〜」!!!!!! (汗)「引き止める

ハムブシ「遠慮は無慮だ」

狙い撃ち「だから〜!!!」

ハムブシ「皆まで言うな!!!宣告承知だ」すぐ様退室

ユイ「行つちやいましたね? (汗)」

樹「だ・・・大丈夫かな?色んな意味で・・・(汗)」ツツコミ

アクア「良いのアレ?」

狙い撃ち「追わなくて良いのですか、ボス? (汗)」

ボス(テイエリア)「例え追いかけても全力で彼を止められるか? 君達は・・・?」

響・友奈・ユイ・めぐみん・ヴィーシャ

「……」(汗)「……」無言で考える

狙い撃ち「いいえ!!!」断言

風・夏凜・イリヤ・クリス・スバル・ゴブリンスレイヤー

「……絶対無理!!!」キツパリと断言

バン  
!!!!!!

ハムブシ「尋問終了!!!」最速で終えた

ボス(テイエリア)・狙い撃ち・ベールオウルフ「……早いよ!!!」ツツ  
コミ

風・夏凜・クリス・イリヤ・士郎・カズマ・リーファ

「……早っ!!!」(汗)「……」ツツコミ

博士「さすがハムブシ仮面、電光石火の早業だね」

ハムブシ「フツ!! 世辞はいい」

セイバー「そういう問題ですか?」ツツコミ

鉄人「それでその店員は?」

ハムブシ「……………」

ボス（ゼンガー）「何故、黙っているというか凄く溜めが長いが？」  
ツツコミ

ハムブシ「実はそのネコは元々は小遣い稼ぎで部品を買い込みたのだが、ここ最近で膨大な借金で謝罪していたらしい・・・」

姉さん「あらあ、以外な回答が来たわね？（汗）」

響「アレレ？事件と関係なかったんですか？（汗）」

ハムブシ「そうではない」

ボス（ゼンガー）「どういう事だ？」

ハムブシ「そのネコ店員にはいつも材料を買いに来る着物を着たメイドがいるらしい、そのメイドがある場所で取引を自分の代理を館の当主の若者が代わりにと落ち合う予定らしい・・・」

コキユートス「ソノ人物ノ名は？」

ハムブシ「すまんがそこだけ不明だ」

「だが、その少年達と同じ年齢だ」

ヒヨコ「とすれば・・・」

鉄人「美少年が多いはずでござらんす」

ハムブシ「もし、その少年の尋問は私ひとりに任せてもらおう!!!!  
干渉・手助け一切無用!!!!」ハアハアと興奮する

狙い撃ち「では、ボス、重要参考人として・・・」

チヨリス「ちよつとチヨリス!!!!!! (汗)」止める

ハムブシ「どうした、青年!!?」

チヨリス「本当はその少年に会いたかったのでチヨリスか!!?」

「答えチヨリス!!!」

ハムブシ「……断固辞退する!!!!!!」

ボス(ティエリア・ゼンガー)「確保!!! ハムブシ仮面を確保せよ!!!!!!」

ハムブシ「くう!!? まさかこの私が造反を招くとは!!?」 自爆発言

アクア「あつ!!? 逃げた!!!!!!」

土方「つーか、自分で性癖で自爆してんじゃねえか!!?」 ツツコミ

クリス「馬鹿だろ!!?」 ツツコミ

アスナ「ちよつと!!! キリト君のピーーーーーーだけやっておいてよ!!!」 カメラ持って追いかける

キリト「ちよつとアスナーーーーー!!!? (汗)」 ツツコミ

リーファ「そうですよ!!! お兄ちゃんのピーーーーーーを撮らせて下さいよ!!!」 追いかける

士郎「やめろってーーーーー!!!? (汗)」 ツツコミ

スバル「これ以上犠牲者を増やすな、別の意味で!!!!? (汗)」 ツツコミ



ボス（ティエリア）「アレルヤ、変身だ!!」

アレルヤ「了解!!!!」

（●ボンス）

解説しよう、ボス（ティエリア）の指示で動くアレルヤは別人格の  
アレルヤを呼び出すのだ!!!!

風・夏凜

「イヤ、誰なんですか・なのよーーーーーーーー!!?!? (汗)」「ツツコミ

アレルヤ「くくくくハアくく行くぜ!!!!!!」ハムブシを追いかける  
!!!!!!

ハムブシ「むう?この気配追ってか!!!!?」気づく変態馬鹿

アレルヤ「逮捕だ逮捕ー!!そしてテメーは豚箱っ  
だーーーーーーーーーーーー!!!!」

ハムブシ「ハムブシパンチ!!!!」  
バキッ!!!

アレルヤ「ゴフツ!!!!?」

ハムブシ「ハムブシキック!!!!」  
ゲシっ!!!!

アレルヤ「オハア!!!!?」

ハムブシ「ハムブシチョップチョップチョップチョップチョップ  
チョップチョップチョップチョップチョップ!!!!!!」



署長「当然だ、私の黒い番犬が領くものだからな・・・」

ヒヨコ「アレ？黒い竜巻のはずですよね？（汗）」ツツコミ

署長「おっと、間違っれた!!」

ドギー（デカレンジャーのデカバスター）「呼んだかね？」いきなり  
登場

鉄人「呼んでないでありやがれ」

粕村（BLEACHの七番隊隊長）「番犬がどうした？」関係ない人  
も登場

土方・クリス・風・夏凜・士郎

「二犬関連と中の声の人が出て来てんじやねえか・ないの  
よー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
（汗）」ツツコ  
ミ

とある取引場所

黒幕「フッフッフッフッフッフ、もうすぐで僕の・・・じゃなかった、  
私の計画と野望が達成する!!!」バンザイするポーズで達成間近で興奮  
していた

謎の人物1「それであんちゃんよく？アツチらのギヤラはちちゃんと  
払ってくれよ？」タバコくわれて、拳をバシバシと鳴らす黒幕に話す  
これまでの首謀者

謎の人物2「まあまあ、落ち着きな私等がアレだけ暴れれば叶う相

手じゃねえからなく」ケロ口達や部屋を襲った首謀者の二人組

黒幕「安心したまえ、ちゃんと口座に振込んでおくから!!」余裕を持つ

「それにしても幾ら彼等でもあの彼女たちには勝てんからなく（声どころか謎で動きが予測不可能なあの二人に勝てないからねく俺も勝てる気全然無いけど（汗）」

果たしてこの男と二人の彼女達は誰なのか  
!!!!?

次回で解決

なんやかんやで事件は終わる（崖ぶちの所ではなく）

何処かの港辺り

ファンファン!!!（サイレン音）

ボス（テイエリア）「奴が逃げたのはここの筈だ」

狙い撃ち「早いところ、奴を捕まえるぞ、こんな所で性犯罪なってみろ、倫理的で敵わん!!!（怒）」ツツコミ

博士「そんなく慌てる事無いペツく思うんペツけどく?!!」

ボス（テイエリア）「あんな変態を呼んだからだろ!!!」ツツコミ

響「ていうか、なんで田舎弁なんスツか?（汗）」ツツコミ

チヨリス「ともかく、早く何としても奴を!!!」

ヒヨコ「あのく1つ聞きたいんですけどく?（汗）」

士郎「なんで俺等は纏めて縛っているわけ?（汗）」

ロープに縛っている

ヒヨコ

キリト

カズマ

スバル  
士郎  
ユージオ

翼「そんなモノは簡単だ・・ハムブシ仮面の囀（生贄）だ」

ヒヨコ・キリト・士郎・カズマ・スバル

「」「ふ

ぎ

け

ん

「」「」「」「」な  
!!!!? (怒) (泣)「」「」ツツコミ

キリト「なんで俺達があの変態の相手をしなくちゃいけないんだよ  
!!!!? (怒)」講義

クリス「んなもん、簡単じゃねえか、あの変態野郎が興味持つのあんた等だけじゃん」

カズマ「あの変態は問答無用で服を無理矢理脱がしたりしてくんだよ  
!!!!? (泣)」オーク（メス）にトラウマ持つ

ダグネス「あの変態は男のみで私には目もくれず、カズマ達に襲ってきているのに私にとってはめっちゃくちや羨ましいのだ!!!! (泣)」変態  
発言

狙い撃ち「誰かこの変態も拘束しておいてくれ」ツツコミ

スバル「ていうか、なんで沖田さんは無害なんだよ!!!!?」

沖田「あん? そんなもん簡単じゃねえか、俺は襲われるより、相手をいたぶる方が好きに決まっているじゃねえか? (笑)」ドS顔になっっている

土方「つーか、総悟だけ全然襲ってきていなかったしな」ツツコミ

イリヤ「あっ!!?い・・・言われてみれば・・・(汗)」

士郎「だからって、何も囷は無いだろ!!?(汗)」

友奈「でも、あの人が興味持つのは・・・(汗)」口を塞ぐ

東郷「駄目よ友奈ちゃん!!それは言っちゃだめだからね!!」後ろから友奈の口を塞ぐ

姉さん「まあ、あの人が反応するのはあなた達だからねえ(笑)」

鉄人「オマケとしてチヨリスも入れるから文句言わずさっさと行け!!」拘束されていた囷組を蹴り飛ばす

風「アレ?すみません ベーオウルフさんは?」

姉さん「ウチのボス(ゼンガー)が許可した例のアレを取りに行つてちよつと遅れて来るかもね」

エミリア「それはいったい?」

鉄人「すぐにわかるでありますのごさんす」

そんなこんなで囷組は変態及び犯人確保に捜索を開始になった

奏「全然居ねえな?」

園子「そうだね?」

チヨリス「何故、ここにいるチヨリスか？（汗）」ツツコミ

園子「こつちにいれば案外見つかるって、思っているんよ？」

カズマ「まあ、確かに・・・（汗）」正論

スバル「うん？なあ何か聞こえてねえか？」

取引先の工場奥内

メガネを掛けた当主代理人「あの～すいません～代理で来た者なんですけど？ウチのメイドがとんでもない額の請求書の代金を取りに来たんですけど？（汗）」事情により名前は伏せています

黒幕「よく来てくれたね」フードかぶっている

代理人「すいません～顔が見えないんですけど？（汗）」

黒幕「それはすまない、私はスパロボ宜しくの・・・」

エイタ「この私～！！！！！！」



物陰

チヨリス・ヒヨコ・キリト・士郎・カズマ・スバル・ユーヅオ  
( ( ( ( ええええええええええええええええええええええええ ))))  
(汗)(汗)(汗)(汗) 余りに驚き過ぎて驚愕な顔になっていた  
!!!!!! (驚)

ヒヨコ(何やってんだよ、アイツはー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！) (汗) ツツコ  
ミ

奏(えっ!?何?知り合いかよ!!?)

ヒヨコ(知り合いって、言うよりは詳しくはドラマCD「魔星に吠えろ」を聴いて下さい)説明省くついでに宣伝

スバル(宣伝かよ!!!?) (汗) ツツコミ

代理人「えくと、それで代金は?」 (汗)

エイタ「ああ、それなんだけど...君は拘束させて監禁するから拳銃を取り出す

代理人「なんでだ!!!?」 (汗) ツツコミ

エイタ「全ては我が野望のためだ」

代理人「野望?」 (汗)

エイタ「それは...出版番

だ!!!」



エイタ「えくと？アンタは？いったい何処から？（汗）」

ハムブシ「無論何となくだ」本当は適当か本能的な行動

スバル（本能かよ？（汗））ツツコミ

エイタ「だが、ここに来ているなら容赦はしない!!!」拳銃を構える

ハムブシ「やれやれ、今日はやけに銃を向けられるな」

キリト「いや、撃たれまくられていたじゃん：？（汗）」ツツコミ

園子「うくん、それは言わないお約束かな？」

エイタ「それでどうするつもりだ？（汗）」

ハムブシ「君を逮捕をしに来た!!!」

代理人「えくと、警察の人？（汗）」

ハムブシ「いいや違うな、私は地球連邦軍「ソルブレイヴズ隊」の隊長にして階級は「少佐」だ」

エイタ「えつ？連邦軍？（汗）」

ハムブシ「私は身分を偽っていたのだ!!!」

スバル・カズマ・キリト・ユージオ・士郎・奏・ヒヨコ

「「「「「んな訳無いでしょ．．!!（汗）」」」」」ツツコミ

園子「あの人の場合、天然か素だと思っくんよ？」



代理人「なんでそうなるんだよ!!!? (汗) ツツコミ

ハムブシ「本番まで謝り作画と作者に!!!だから!!!」襲いかかる

代理人「ていうか、なんでアンタに魔眼の効果が効かないんだ!!!!?  
(汗) 必死に抵抗

ハムブシ「私の体はサイボーグでありE.L.Sに色々と改造を受けて  
新たな武士道に目覚めたのだよ!!!」

キリト・士郎・スバル・奏

「二二んな訳あるか(武士道の方に) ーーーーー!!!?」  
「二二 ツツコミ

ハムブシ「なら、●●君すまん!!!」

代理人「それって誰ですか!!!!?」

???「そこまでだ!!!」

ドゴーン!!!! 壁を破壊してやって来た

チヨリス「何だアレは!!!? (汗)」

園子「桜の代紋が付いているよ?」

ヒヨコ「あ・・・アレは!!!? (汗)」

ベーオウルフ「行くぞ「アルトアイゼンカー」 ーーーーー!!!!」

プチ!!



ユージオ「誰? (汗)」ユージオだけ知らない

園子「うくん、コレは予測が出来なかったな〜!! (汗)」

その人物達は・・・!!!

”ア”ア!!! ケツの穴に手を突っ込んで奥歯ガタガタ抜かしたるか!!!!?  
”ア”ア!!!”メンチ切った顔で中指立てる

ピピ美「俺等に勝てると思っんなよ?」中指立てる

狙い撃ち「チョリス刑事!!!」他のメンバー達も合流

ボス (テイエリア)「まさか・・件の犯人がポップピピックの二人と  
は!!!!!! (汗)」ツツコミ

響「師匠でもギャグキャラには勝てないからね〜・ (汗)」ツツコ  
ミ

翼「叔父様でも恐らく多分、ある意味で絶対に勝てない存在感の  
ギャグキャラだからな (汗)」

クリス「ああ、ウチって若干シリアス部分があるからなく? (汗)」  
ツツコミ









ボス（テイエリア）「一番危険なモノを入れるな——————」  
ツツコミ  
!!!!!!?

ハムブシ「安心したまえ、既に細胞は私の支配化で青年達には汚染される訳にはいかんのだからな」

奏「コイツはもう人間の範疇を超えてんぞ?（汗）」ツツコミ

夏凜「別の意味でね（汗）」ツツコミ

狙い撃ち「さてと、ほらキリキリ歩け」

エイタ「くそうく念願の出番がく……!!!（泣）」

バーオウルフ「残念だったな、今回ばかりは出番は終了だ」

鉄人「念の為、重要参考人である、少年はこちらで引き取ります」

ボス（テイエリア）「すまないが頼む」

ボス（ゼンガー）「そういえばポップ子とピピ美は?」

チヨリス「ハムブシに吹き飛ばしてしまつて何処かに（汗）」

狙い撃ち「オマケにダブル中指を立てている手を残してな（汗）」

士郎「どんな状況なの?（汗）」ツツコミ

チヨリス「ところでハムブシ仮面、アンタは犯人達がここに来てその取引を知っていたのか?」

ハムブシ「何の話だ？」

ペーオウルフ「これまでの流れで実行犯がポプテピピックの二人だと、わかった上の行動なのか？」

ハムブシ「何を？」

狙い撃ち「奇っ怪な行動していたのは犯人達の油断を刷るために？」

ハムブシ「だから、何の話だ？」

奏「……………もしかして？根拠がねえのか？（汗）」ツツコ

ミ

ハムブシ「……………」

ボス（テイエリア）「じゃあ、少年や犯人達に近づいたのは…（汗）」

ハムブシ「……………」

園子「襲う気満々でしたね？」

ボス（テイエリア）（ゼンガー）

コハムブシを逮捕し

!!!!!!  
!!



チヨリス「貴様!!?まだそんな変態プレイを!!!? (汗)「ツツコミ

狙い撃ち「いいから、殴り倒しておけ!!!」

ハムブシ「やめるんだ、少年!!!?」

チヨリス「刹那・F・セイエイ目標を」

エレン(巨人ゲスト)「駆逐してやる!!!」

ヒヨコ「なんで、貴方がいんの!!!!!? (汗)「ツツコミ

バキツ!!!

ハムブシ「ブハア!!!!?」

ベーオウルフ「ようやく、事件解決だな・・・」

しかし、旅館に戻ったら神官やモア達が痙攣して倒れており、彼女等にATXチーム印の「クス●ドリンク」により死んでいないが死んだ様な状態で倒れていて、差出人の本人は既に逃走中であった

園子「事件が解決なんよ?」

奏「いや、現実逃避すんなよ?」ツツコミ

## 嵐の前のフル●ンマラソン騒動

これは時系列的に温泉街での殺人事件が同時進行した時

アインズ「今、現在我々は海でクルージングツアーにいます」ナレー  
シヨン風

デミウルゴス「アインズ様、いったい誰に言っておられますか？」  
ツツコミ

若葉「クルージングなんて初めてだなく？」

ひなた「そうですね、若葉ちゃん」

ナツ「……ぎ……ぎもちわりく………  
!!!!? (汗) 船酔い

ガジル「……ぎ………ギズイく………  
!!!!? (汗) 同

ウエンデイ「……ウツプ!!!?  
(汗) (泣) 同2

グレイ「だ……大丈夫かよ? (汗)」

シャルル「いきなりクルージングなんかに乗っちゃったからウエン  
デイのトロイヤ掛けそこねたからしょうがないわよ? (汗)」

ルーシイ「そのせいでナツ達がのびちやったのよね〜? (汗)」

しかしこの後に急な悪天候の嵐で船が吹っ飛んだのは誰も知らない

ザザツ〜!!

新八「アレ?ここは一体?」

「ここはもしかして無人島?!まさか、僕だけ一人!!!?」

数秒間に思考したが落ち着いて「SOS」を描く

新八「そうだ!!!ポジティブに考えろ、新八!!!」

そうだよ、全て脱ぎ捨てて走り出せば良いんだ!!!!

→パンツ脱いで浜辺を駆け抜ける

新八

そうだよ、全てさらけ出せば自然と身体が軽く……  
全裸で走りながらジャンプする

グレイ「……………何やってんだ?」  
と前から居た

新八「……………すみません……………  
ちよっと変な木の実食べたら頭がおかしくなっていてどうかしてま  
した……………(汗)(恥)」急いでパンツを履く



グレイ「ふうん？まあ、どうでもいいけどな？」ちなみにこっちも全裸姿のモザイクのフル●ンです（笑）

しかしその影で……

アーチャー「……………（出にくい……………）（汗）」ずっと茂みの中でスタンバってました

シノン（どう出れば良いのかしら？（汗）（恥））アーチャーとは別の茂みの所でスタンバってました

アーチャー・シノン

（でも、まあ……………新八みたいに全裸で走らなかつたのはぎりぎりセーフだったな（わね）（汗））危ない橋を一步手前で全裸行為せず助かった二人

その後、何食わぬ顔で合流する

シノン「つで、他の皆は何処かしら？」

アーチャー「ん？」

銀時「かくめくはくめく……………なんか違うな？かくめくあつ……………後ろを向く

数分後

銀時「……………（泣）」

新八「出ますよ、きつと……………」

グレイ「俺だつて普通に魔法が出来るからそのうち出てくるよ?」

アーチャー「元気出せ・・・?」

シノン「そうですよ?」

グレイ「ん?」

注歌詞が余りにうろ覚えの為ご配慮を

お妙・杏・マリア

「♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ハッ!!!?」 (汗)

見つかつて泣きながら歩くお妙・杏・マリア

シノン「そりゃ叫びたくなりますよ?」

銀時「メチャクチャ歌いたいもんなく?」

新八「あっ!!」

九兵衛「……………」ソフトクリームを描いていた

しかし波にコーンが消され次の波に防ぐ九兵衛とベニマルと芽吹とシリカだった

数分後

九兵衛・ベニマル・芽吹・シリカ

「……………」(泣)「顔を隠して泣く

銀時「まあ、誰にだって描きたいよ、描きたいよね？」

シノン「だから気にしないで？」

お妙「そうよ？」

アーチャー「ん？」

雲を見上げる神楽・若葉・切歌・エルザ・ジーク

神楽「あの雲・・・絶対、中にラ●ユタがアルネ!!!」

若葉「絶対に!!!」

エルザ「確実に!!!」

切歌「決まりデース!!!」

ジーク「ああ!!!」

数分後

神楽・若葉・エルザ・切歌

「・・・・・・・・・・(泣)」ジーク以外顔を隠して泣く

新八「そりやそう思うよね？」

アーチャー「見たら絶対にあるとつい思ってしまうからな？」

グレイ「だから元気出せよ？」

新八「あっ!!」

凜・シャルティア・珠子・調

「大きい胸があるからってなんだーーーーー!!!? 私達にはそんな要素が一切無いわーーーーー!!!」

数分後

凜・シャルティア・珠子・調

「……………(泣)」顔を以下略

新八「なんかごめんなさい」とりあえず謝る

その後にも同じ経緯で発見する

そして……………

桂・アリス

「♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪?あそこ(アレ)に滝●クリスタルの結晶があると見た!!!」しよんべんでSOSを書く桂とその辺の木の棒でソフトクリームを描くアリス

桂「いかん、SOSのOの部分が!!!? (汗)」

アリス「あっ!!?ソフトクリームのソフトが海で消されて!!? (汗)」

桂はSOSのOを波から防ぎ

アリスはソフトクリームのコーン部分も波から防ぐ

新八「なんでだ〜〜〜!!!? (汗)「ツツコミ」

銀時「一つたりとも理解出来ないよ、馬鹿なの!!!」ツツコミ

桂「凄いだろ、滝●の様に出来ているだろ?」

リズベット「イヤ全然理解出来ませんよ!!!? (汗)「ツツコミ」

桂「●●先生(●●LEACH)の影響だ」

銀時「●●上●●生はこんな書かねえよ!!! (怒)「ツツコミ」

桂「書いていたらしよんべんをきらしてな、誰かしよんべん出そうか?」

銀時「なんでしよんべんオンリー? つーか、テメー一人で書いたのかよ!!!? (汗)「ツツコミ」

新八「もしかしてアリスさんも? (汗)」

リズベット「というより、何やってるのよ? (汗)「ツツコミ」

アリス「そんな事はしません、ただソフトクリームのコーンだけは死守していましたが?」

銀時「なんでコーンだけ!!!? そんなもん書く暇があったら、ツラの止めとけよ!!!」

桂「ツラじゃない、桂だ!!!」

アリス「それに私は基本的に下どころか大すら出せませんよ?」

シリカ「ちょよ?!?!女性がそこを言っちゃ駄目ですよ!!!(汗)「ツツコミ

アリス「しかし、あのドS作者がこのほとんどが当初の原作部分省いて書くの面倒くさくなって銀魂要素とかその辺の設定無視して色々と・・・」

新八「おいおいおいおいおい!!何、その辺のドS作者の裏事情をぶっちゃけてるの?!?!(汗)「ツツコミ

ルーシイ「やめて〜?!?!そこは色々とデリケートな問題なのよ!!!(汗)「ツツコミ

アインズ「ともかく、皆が全員揃ったからこれからの事を考えようか? (汗)「

シリカ「でも、デネブさんやジーク(電)とテデイさんがいませんでしたからね? (汗)「

デミウルゴス「それならば、まず各々の役割配分を決めましょう?」

桂「イヤ、まずリーダーを誰か決めよう」

銀時「なんでリーダーいんだよ? 適当で良いだろう? まずリーダーを決める」

アリス「いえ、ここはリーダーを決める、リーダーを決める、リーダーを決めましょう」

新八「もういいです」ツツコミ

桂「ならば早急に考えなければならぬのは「探索班・寝床班・焚  
火班・食料班・カーテン係班」のこれ等を」

ヴァイス「いや、カーテン係って、何ですか!!!? (汗) ツツコミ

神楽「使えないキャラカーテン締める係ネ」

ケーニツヒ「それって、俺等事か!!!? (汗) ツツコミ

ノイマン「だな!!!? (汗)」

グランツ「俺等に死ねって事か!!!? (汗) ツツコミ

シオン「料理なら」

お妙「私達に任せて!!!」

銀時「よし、役割がふえた科学毒処理班だ」この後、バシツとどつ  
かれる

数時間後

リムル「フウく? なんとか食材の魚とかは確保出来たな?」

ゴブタ「捕れたてツスよ」

ナツ「んじや、火は俺だな!!」

ハッピー「あい、ナツが火を出すからマッチが要らないからね」

ジユビア「私の魔法で大量に確保出来ました」

アーチャー「感謝する」この辺料理班

リーファ「アーチャーさんが居るからお妙さんとシオンさんの料理  
作らず済んで良かったですね〜? (汗)」ツツコミ

調「はい (汗)」

しかしこの時に誰もが予想しなかった

あの箱を見た銀時と桂が発見してガスを吸って

再びジジイに為ってしまった事に!!!

ちなみにそれ以外で年寄りに受けたのは

グレイ

ガジル

シノン

アルベド

マリア

リグルド



認めたくない、若さ故の過ちを　と言いますが若さ以前に年上がしつかりしていない奴はメチャクチャ駄目で性格上物凄く面倒くさい

前回のあらすじ

バカンスに来ていた温泉街に行ったメンバー以外の面々はいきなりのご都合主義まつしぐらの展開で無人島に遭難した

しかしこの時にあの箱の騒動が再び起きる事に誰も知らない

新八「ふう〜？行けども、行けども何もありませんね？（汗）」

ウエンデイ「これだけ探索してもほぼ無人島ですからね？（汗）」

グランツ「困りましたね（汗）」

千景「はい（汗）」

トボトボと野営地に戻る

新八「という訳でこれっといったものはありませんでした(汗)」

アインズ「ふむ、やはりそうか？」

デミウルゴス「後は他の者が戻り次第ですね」

ウエンデイ「ハッ!!?火薬の匂い!!?」匂いに気づく

チユイーン!!

雀「ギャーーーーー!!!? (泣)」スレスレで回避

シズク「敵襲か!!!? (汗)」

そこに現れたのは謎のメット被ったカメの甲羅の人達である

新八「こ・こいつ等は!!!? (汗)」

デミウルゴス「何か知っているのですか!!!?»

新八「ええ!!?でも、銀さん達と急いで合流しないと!!!? (汗)」

銀時「おう、待たせたな？」

新八「あっ!!?銀……(汗)」

銀時「今、行くぞ新……なんじやったけな？」

桂「新吉郎君じゃ、大きくなったのう〜?おいで30円あげよう」

マリア「ここは何処かしら〜?」



テレビ（時代劇）を見る銀時達

若葉「そこだ、いけ!!!」

珠子「やれやれく!!!」

弥勒「そこですわ!!!」

アリス「そこで斬るのです!!!」

ナツ「いいぞ!!!」

ベニマル「決めろ!!!」

新八「この非常時に何、呑気テレビなんか見てるんじやボ

ケ-----  
&!!!!!!  
（怒）「テレビ見ている、奴等に巨大ハリセンで後頭部をしばき倒す  
ツツコミ

ちなみに巨大ハリセンはアーチャーの投影です

桂「うるさいのうく!!!? 子供は元気に外に遊んで来ぬかく!!!?」

リズベット「なら、牢から私達を出してみせなさいよ!!!」（怒）「ツツ  
コミ

桂「まったく、近頃の若い連中ときたらやれツインファミコンやら  
メガドライブやら」

新八「それは大分前にやったネタだろうが!!!」（怒）「ツツコミ

シノン「そうじゃぞ？それは……………何じゃっけな？」

シリカ「ただ物忘れですから!!!? (汗)「ツツコミ

亜弥「大丈夫ですか？」優しく介抱

マリア「あゝ？ありがとうのうゝ？」

芽吹「どんな時にもお年寄りに優しく介抱するなんて流石ね、亜弥ちゃん」サムズアツプする

雀「いや、そんな事を言ってる場合、メブ？ (汗)「ツツコミ

とそこへ

亀「おい、そこのおさげ（お妙）と黒髪（凜）のとピンク髪（リズベット）はこっちに來い」3人を連行する

九兵衛「なあ!!!? 妙ちゃん!!!? (汗)「

シリカ「リズさん!!!? (汗)「

アーチャー「凜!!!? (汗)「

そのまま連れて行かれる

デミウルゴス「このままではいけませんね？」

アインズ「新八君、あの亀達は色々知っているが？」

新八「ここはかつて龍宮城の乙姫が居たんですが、色々あつて銀さんや桂さん達が老人になってしまつてなんとか元に戻して乙姫の暴走を止めたんですけど、でも僕が知っている記憶ではあの亀達には頭にメツトなんか被つていませんでしたから」

??? 「・・・それは同然だよ、新八君・・・。(汗)」

新八「その声は!!? 貴方は亀なしさん!!!? (汗)」  
「なんで貴方がここに!!!? (汗)」

亀なし「実はこの龍宮城はある人物に占領されてかつて老化ウイルスに知っている、俺が奴等に捕まつてしまい同胞達が操られてしまい更に老化ウイルスを開発する為に色々な科学者や反抗する者を捕まえようとしていたんだ・・・(汗)」

リムル「なら、そいつの野望を止めないとな?」

ナツ「そんじゃ、この牢屋から出なくちゃなく!!!」

ガシャーン!!!!

警備兵「脱出者だーーーーー!!!!」

警備兵2「撃て撃てく!!!!」銃を乱射

雀「ギャーーーーー!!!!? お・お助けくくくくく!!!!? (泣)」盾で  
ガード中

シズク「おい、そのジジイ(桂)は何やってんだ!!!!? (汗)」ツツコ  
ミ

桂「ジジイじゃない、松じや〜?」弾を避けながらポーズとついで  
た

シュナ「この人は老人になっても変わらないんですね〜? (汗)」  
ツツコミ

九兵衛「ハア!!!」その辺の棒で薙ぎ払う

アーチャー「ハア!!!」投影で薙ぎ払う

ナツ「オラアーーーーー!!!」火の拳で殴る

アリス「フン!!!」石を投げる

セレナ「ここは気持ち良いですか?」腰を押している

アルベド「あああ〜?そこが気持ち良いのう〜?」

高嶋「どうですか?」

銀時「そこが気持ち良いのう〜?」

若葉「イヤ、何やっているんだ!!!!? (汗)」ツツコミ

亀なし「皆、こっちだ!!! (汗)」

警備兵「待ってーーーーー!!!!」

珠子「何処かに隠れないとヤバいぞ!!!!? (汗)」

ノイマン「あそこに扉が!!!?」

デミウルゴス「あの部屋に隠れましょう!!!」

バタン!!!

警備兵2「何処行つた!!!?」

警備兵3「あつちを探すぞ!!!?」

完全に見失つた

シズク「助かつたぜ? (汗)」

ルーラー「この部屋は?」

カラシ!!!

???

やれやれ? 一時の安らぎで心地良く楽しんだのに外から飢えた  
獣達が蔓延つてやがるぜ

だが、どんなに来ようともクールに決めるといつも思う……

小銭形「どんな時にもハードボイルドを忘れちゃ駄目だな? マスター、カミュロックで?」

テディ「はい」

ジーク(電)「マスター、オル●ミンを」

デネブ「マスターじゃありません、デネブです」





お妙「それに貴方は無駄にキャラが馴染みにくいのに他の所はなんか代わったり無駄にキャラ設定濃い奴がいるのよ、そこだけはムカつくけど(怒)」

??? 「フン、キャラが突然良いキャラ演じつても他のキャラだと、微妙になる癖に!!!」(怒)」

リズベット「え〜と? 皆さん? さつきから内容がほとんど私やクリスの事ですよ? しかも、●ンダムから他の作品での中の人の私関連で思つきりデイスってますよね!!!」(汗)(怒)」ツツコミ

??? 「他に誰が居るって言うのよ、ボケええ!!!」(怒)」

リズベット「言ったわねー!!!!? 出て来なさいよ、その顔面に棘付きメイスを叩き込んでやる、後、お妙さんと凜は覚えてなさいよ!!!!」(怒)」

お妙・凜

「出て来なさいよ、このブスが!!!!」(怒)」

??? 「上等よ、出て来てやるわよ、この・・・」

「アドミニストレータ」この最高司祭の私が相手にしてやるわ〜  
〜  
!!!!!!」(怒)」カーテンから中指立て出てくる

この時、彼女（リズベット）はこう思った

リズベット「帰っていいツスカ？」

続く

数字で数えても確率やその辺の番狂わせであてにできない（XDのアリーナでは（実話））

前回のあらすじ

アスナ「これがわたしの現実、もう生き方なんて選べない」

スレッツ●ー「悲しいけど、これって戦争なのよね？」

ガ●マン「やってみせろよ、マ●ティー!!!」

ハ●ウェイ「これからが地獄だぞ」

レー●●「●ンダムだと!!!」

アム●●「伊達じゃない!!!!」

ル●●イ「海賊王に俺はなる!!!」

タカティン「すみません、パンツ取り替えてカトちゃんペツ!!!」

シ●ア「この仮面はお前に預ける」

ヴィーシャ「この牛ゴリラ（アルベド・リーファ・シオン・東郷・ルーシイ・ダグネス・テイオ・クリス・ひなた・ライダー・桜）—————!!!」

アルベド・リーファ・シオン・東郷・テイオ・クリス・ひなた  
「ア”ア”ア”!!!」（怒）

メガトロン「宴まだ？」

クライン「ワイルドに吠える前に聞くけど、湯屋の場所は何処だ？」

新八・ルーシイ

「全然 あ ら す じ が 違 う

わ—————!!!  
「ツツコミ

夏凜「二人だけ明らかにセリフが作品と混じって全然違うわよ!!!」  
ツツコミ

ヴィーシャ「ていうか、私はそんな酷いセリフを言ってません!!!!?  
（汗）（泣）「ツツコミ

ライダー「別に私は気にしてませんが、身長だけは小さい方に憧  
れます」

リズベツト「聞いてませんよ、そんなところは?」ツツコミ

クライン「ていうか、俺のこのセリフのチョイス明らかにおかしくねえか〜!!!? (汗) ツツコミ

竜宮城の外

亀なし「よし、此処らは戦力の均等に分けて行動しよう」スカウ●ー  
ぼい装置を着ける

新八「また、それですか? (汗) ツツコミ

亀なし「大丈夫だ、前のより改良型だからちゃんと計られる」

「でも、今計ったら新八君の数値が前回のままで今と全然変わっていないな〜?」

新八「ハア〜!!!?なんで僕の数値が全然変わっていないんですか!!!!? (汗)」

亀なし「スパウザーの数値とアトバイスによると君はメガネを落として外しているからツツコミ以外の戦力がそれ以下と判断されたらしいね〜?」

新 八 「ぎ け ん

な  
!!!!!!  
(泣) (怒) ツツコミ

亀なし「ちなみにそっちの3人(ケーニツヒ・ノイマン・グランツ)はそのゴブタ君より下だね?」

ケーニツヒ・ノイマン・グランツ

「納得出来るか〜!!!!!! (汗) (泣) ツツコミ



新八「気色悪いからやめろ!!!!? (汗) ツツコミ

アリス「私はおつ●●を五千万にして下さい」立候補

新八「だからやめろ!!!! (怒)」

ウエンディ「寧ろ、それ等全部(胸)私に下さい……………(泣)」  
メチャクチャ落ち込んでます

新八「なんかごめんなさい(汗)」謝罪

シリカ「でも、気持ちはわかる……………(泣)」

神楽「おい、私の数値はなんアルか?」

亀なし「君の数値は?」

「ツ!!!60万!!!いや、マイナス65万!!!ま……………まさか!!!?」  
その数値は神楽の後ろに居る年寄り達だった

ボン!!!スパウザー(改)が壊れた

亀なし「65万……………その数値は異常だ……………たとえ老人ホーム  
に入れても介護が出来ないくらい of 圧迫感で1日で崩壊する数値だ  
(汗)」どうコメントしたらいいのか困惑中

ルーシイ「マイナス65万って、どんだけ手におえないのよ?」  
(汗)「ツツコミ」

シリカ「ていうか、シノンさんも加算されている所にドン引き何で  
すけど? (汗)「ツツコミ」



ジュビア「グレイ様の介護はジュビアが支えます!!!」

亀なし「仕方ないこうなったら昆布と和布を足そう無いよりはマシだ」

シャルル「いや、そんなで何の解決にならないわよ!!!」(汗)「ツツコ

ミ

とそこへ何かの気配に気づくアインズとリムル

アインズ「!!？」

リムル「皆避けろ!!!」

ドキューン!!!  
バキューン!!!

雀「ギャー~~~~~!!!?」(泣)

芽吹「狙撃!!!?」(汗)

ベニマル「見つかったか!!!?」(汗)

九兵衛「新八君、ここは僕達に任せてくれ!!!」壁から登って行く

神楽「銀ちゃん達を頼むゾ、新八!!!」九兵衛に続く

芽吹「雀、亜弥ちゃんの事は任せてたわよ!!!もし怪我させたらサメのエサに吊るすわよ!!!」(殺)

アリス「後は頼みました!!!」

調「新八さんはマリアをお願いしますね!!!」

切歌「破ったら股の息子と玉をちよん切るデスよ!!!」怖い問題発言

行った女性達

シャルティア

神楽

九兵衛

若葉

高嶋

千景

珠子

杏

芽吹

シズク

弥勒

切歌

調

アリス

シリカ

ルーラー

シオン

女性陣大半が崖から登りながら新八達を置いて天守閣に向かった

新八「ちよつと待って!!!? 戦力の均等に分けなきゃ行かないのにせめて爺と婆を誰か一人でもテイクアウトしろ!!!? (汗) ツツコミ

でも無視して去っていった

新八「無視するな、聞こえてんだろが—————!!!!!!?  
コミ (怒)「ツツ

ナツ「よし、俺達も行くぞ!!」別ルートから走る

ベニマル「おう!!!」

リムル「新八、ここは任せたぞ!!」

アインズ「我々は先に行くぞ!!!」

デミウルゴス「行きましょう」

ジーク「後は頼んだ」

新八「いや、アンタ等年寄り共を連れて行くのが凄く嫌だから人任せだろうが!!!! (怒)「ツツコミ

それでも無視する

新八「待てやゴラア—————!!!!!! (激怒)「キレる

亀なし「新八君、ここは君に託したぞ?」

小銭形「フツ!!ここは若者に全て託して老いた俺達が道を切り開いてやる」

新八「老いているのはこっち!!!! (怒)「ツツコミ

ヴァイス「すまないな」

ケーニツヒ「気にしないで下さい大尉」

ノイマン「だな」

グランツ「俺達はいつも損な役割ですね？」

デネブ「そうだね？」

ジーク（電）「此処は我々だけでなんとかしよう？」

テデイ「一番良い役割だな」

新八「一番損な役割が此処にいらん  
だろ  
が  
!!!!!!」

（激怒）「ツツコミ」

亀なし「行くぞ  
!!!!!!」

グイツ!!ピン!!!  
前もって用意していたロープに足を引っ掛けてそのまま下に落ちる

亀なし・小銭形・ヴァイス・ケーニツヒ・ノイマン・グランツ・デ  
ネブ・ジーク（電）・テデイ  
「アツ~~~~~」  
!!!!!!  
（泣）「活躍も無く普通に足を躓いて転  
けて落とされた」

警備兵達

「待って  
!!!!!!」







女性キャラを殴ろうとしてもあのケン●オコたえ出してあのだ  
S 作者が事を出す筈が絶対に無いわ!!!」問題発言

リズベツト「とんでもない事を言ったわよ、このアホ司祭が!!!」ツツ  
コミ

杏「というか、作者さんは多分芸能人関連は面倒くさいから出さな  
いだと思いますよ? (汗)」ツツコミ

アドミニストレータ「ウラア!!!鼻フック!!!」お妙に容赦なく鼻フッ  
クかます

お妙「フンゴウ!!!? (汗)」鼻フックをかまされた

アドミニストレータ「アツハハハハハハ!!!どうよ? (笑)」勝ち  
顔

しかし鼻フックを耐えるお妙の背後にある人物(スタンド)が現れ  
る

アドミニストレータ「アレは!!!?」

肌が藍色のオバはんが現れる

アドミニストレータ「アレはデイ●ニーシリーズのり●ルマーメ●  
ドの悪役ボス、アー●ラ!!!? (汗) (驚)」  
「し・・・しまったわ!!!確かにブスルブサイクインパクトのキャラでた  
とえ鼻フックしてもデイ●ニー悪役ボス級キャラのアー●ラなら違  
和感どころかアレの方がメチャブサイクだからメチャクチャマシな  
レベルだわ!!!? (汗)」デイ●ニー作品に関する所に問題発言







セレナ「ふう〜!!何処に行ったようですね? (汗)」

亜弥「ウエンディさんのおかげで助かりました」

ルーシイ「ウエンディの鼻の匂いで敵に見つからずに済んで良かったからね (汗)」

シャルル「でも、何処なのよ此処は? (汗)」

ハッピー「あい、随分と走って逃げたからね〜?」

桂「まったく最近の若者はやれツインファミコンやらメガドライブやら・・・」

新八「それはもうやったわ!!!! (怒)」ツツコミ

アルベド「腰が痛いろう〜?」

亜弥「大丈夫ですか?」

雀「こんな時にもアヤヤは健気だよね〜?」

銀時「おい、新八それは・・・なんじやったか?」

新八「ジジイ〜!!!いい加減に黙れ!!!! (怒)」ツツコミ

マリア「狼狽え・・・ボオフォオ!!!!? (汗)」咳き込む

セレナ「無理に言わなくていいのにな? (汗)」マリアの背中を擦る

ハッピー「ねえ〜?あそこに部屋があるよ?」

リグルド「おやあ〜？何かの部屋を見つけたのう〜？」

シノン「なんじゃ？マツサージ機があるのかのう〜？」

ガジル「いや、温泉かのう〜？」

新八「んな訳が無いでしょ、それといい加減ちよつと黙ってて下さい？」ツツコミ

グレイ「おい、あそこの光っているのは何じゃ？」

シャルル「何かのモニター画面があるわね？」

シユナ「何かの日記のようですね？」

ウエンデイ「え〜と、何々〜？（汗）」

ベルクーリ

○月？日晴れ

また、あの司祭様が作者達に酷い目に合ったらしい  
まあ、毎度如く何を仕出かしたかもな？

新八「どう思います、ルーシイさん？（汗）」

ルーシイ「多分、この騒動の犯人がああ最高司祭なんのかも？（汗）」  
ツツコミと正確

ウエンデイ「でも、ほとんどのこの案件が実はアリスさんが作者さんに依頼して作者さんがやっちゃったみたいなき感じなんですけどねえ？（汗）（――；）」

ルーシイ「えっ?!?アレって作者じゃなくってアリスの仕業だったの  
!!!? (汗) Σ(。D。)」ツツコミ

新八「でも、あのドS作者も満更でもないくらいにあの司祭をボコ  
ボコにしていますから、結局はやってますよ!!!? (汗)」ツツコミ

セレナ「その仕返しでこんな企みをしてこの人達を操っていたの  
ですね? (汗)」ツツコミ

シャルル「とんでもない迷惑な話だけどね? (汗)」ツツコミ

雀「アレ?けど、どうしてこの人は何もして無いんだろう? (汗)」

新八「言われてみればなんであの人達が動けないんだ? (汗)」

ベルクーリ

この問題や案件の間に俺はファナティオと一緒に温泉旅行にご当  
地に行ってくるわ!!! (笑)

お見上げは温泉饅頭とたまごで良いか?

新八「この非常識に何やってん

!!!!!!!  
や  
(激怒)「ツツコミ

!!!!!!!  
続く

## 日常編

1日目 再度あっても同じとは関係ないから

### 今回のお題

作者がとある本で若葉と千景が密室の部屋に閉じ込められて脱出するにはお互いにキスをしなければ出られないという拷問？ 試練？ テスト？ みたいな展開が有り、各陣営達のお題をテストする事になった

セイバーとモードレッド

士郎「無事か!!? セイバー!!?」

凛「大丈夫なの!!?」

アーチャー「生きてるか!!」

セイバー（オルタ）「フーツ!!フーツ!!フーツ!!」血まみれ  
モードレッドだった肉片が（モザイク加工）散らばっていた  
ちなみに武器（兇器はバーサーカーの斧剣武器）

士郎・凛・アーチャー「……………失礼しました!!!!」（恐）」部  
屋から逃走

テイク2

アルベドとシャルティア

監視部屋

アインズ「……………やばくないか? (汗)」

マーレ「えっえくと!! (汗)」

アウラ「かなりヤバイです (汗)」

コキユートス「ドウスルデミウルゴス……」

デミウルゴス「監視カメラで見て見ましょう (汗)」

部屋の中では

アルベド「殺んのか!!シャルティア!!! (殺)」殴り掛かる

シャルティア「じゃかましい!!賞味期限切れが!!! (殺)」殴り掛かる

総悟「死ぬ!!!土方!!! (殺)」バズーカ発射

土方「死ぬ!!!総悟!!! (殺)」やり返しながらマヨネーズバズーカ発射

アインズ「なんであの二人がいんの!!!?」ツツコミ

テイク3

リーファとクリス

クリス「……………」

(なんでこいつとキスするんだよ!!?) (汗)

(そもそも、なんでこんな編成なんだよ!!?) (汗) オカシイだろ!!? こいつと接点があるのは胸以外何もないんだけど!!?) (汗) 色々と問題発言

リーファ「……………」

(なんで私がクリスさんとキスする事になっっているんですか!!?) (汗)

(私とクリスさんに接点があるのは胸以外何もないんだけど!!?) (汗) こっちもこっちで同じ問題発言

クリス・リーファ

(いったいどうしたらいいんだ・の~~~~~) (汗)

監視部屋

奏「コレ・・・どうツツコミ入れたらいいの? (汗)」

シリカ「さあ? (汗)」

テイク4

風とエルザ

風「えっ?なんで私とエルザさんと? (汗)」

エルザ「おおおッ落ちつつつけけけ!!?! (戸惑)」

風「おッ落ち着いてエルザさん!!?! (汗)」

エルザ「換装!!煉獄の鎧!!!」何故か鎧を換装するエルザ

風「えっ!!?ちよつと待って下さいエルザさん!!? (汗)」





千景「ううう~~~~~!!!」(怒)(虚ろな目)「同

夏凜「お・・落ち着きなさいよ!!!?」(汗)「二人を宥める

イリヤ「こ・・怖い・・(汗)」

雀「アワわわわわわわわわわわわわわわわわわわ!!!」(汗)「盾に隠れる

部屋の中

友奈「高嶋ちゃん、私達がキスっていうよりフュージョンだよね!!」

高嶋「あっ!!銀さんに借りた●ラゴンボールの!!」

友奈「うん、私達つて同じ姿と顔だからフュージョンしても違和感無いと思って」

監視部屋

東郷「駄目よフュージョンだけは!!!例え融合しても心と私の思い(弱冠欲望有り)までも入り交じる危険性があるのよ!!!?」(怒)(虚ろな目)「画面を食い被るように言う危険人物

千景「そうよ高嶋さん!!!結城さん仲が良いのは認めるけど、融合したら私と高嶋さんの仲が(淫らな妄想)入り交じる危険性があるのよ!!!?」(怒)(虚ろな目)「同

ヴィーシャ「イヤ、それはどうでしょう・・・?(汗)「ツツコミ

レム「お二人がとっても仲が良いのですから、融合しても大丈夫な



とクロにキス問題について園子達に語りたくなかった事を考える

ルビー（後で園子さん達にイリヤさん達のネタを暴露しましょうかね〜？（笑））

サファイア「姉さん、それはやめた方が良いです」ツツコミ

2日目 時に狂喜は人を狂わせる（ストーカーなど）

廊下

切歌「キリトさん!!今度は彼処の教室に行くデスよ!!!」教材の荷物運びをやっていた

キリト「ちよ・ちよつと待ってくれよ、切歌!!?（汗）」荷物を運んでいた

二人の影でずっと覗く3つの影・・・

調「じーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー!!」少し不機嫌で切歌とキリトの二人を見つめる様子

アスナ「本当に仲が良いわね、あの二人・・・特に切歌ちゃん」何故か普通に平然とするアスナ

調「アスナは何とも無いんですか?」

リーファ「私も気になりますけど?」

アスナ「うくん、あの二人の名前は同じ「切（きり）」だから別に気にする事じゃないかな?」腕を組みながら納得していた

「それに切歌ちゃんがキリト君と一緒に行動している所を見ると何かいい感じだなくって、思うくらいよ?ゲームとか食べ物とかの話題で・・・」

調「でも、それならリーファさんも同じのはずですが？」

リーファ「実は作者に「そこはリアルネームだから駄目でしょ」ツ  
て、アバターの名前以外は却下されちゃったんだよね」(汗)「以外な  
内容を告発する」

調「マジですか!!?(汗)」ツツコミ

アスナ「だから、切歌ちゃんはキリト君と同じ「切」に親近感を芽  
生えているのよ?」

調「アスナさん……(感)」感動な目でうるうるつとじいくと  
感動する

アスナ「それに……」不気味な笑顔

「キリト君の体について色々と秘密と何処から私の体を攻めるか逆に  
私がキリト君の体についての弱点と攻めるか色々と知っているから  
よ!!!!(喜)」指を数えながら笑顔で言いながらヨダレを垂らす

調「ブフウ……!!!!?(鼻血)」凄い勢いで鼻  
血を吹き出す

リーファ「ぎゃあああああああああ!!!? 目  
が……!!!!?(泣)」調の鼻血に直撃

調「アスナさん!!?先までの良い雰囲気か台無しですよ!!!(汗)」鼻を  
抑えながらツツコミ

アスナ「そりゃ、キリト君と色々とあって、結婚もしているし、経  
験豊富なよ、ちなみに響ちゃんにターニヤちゃんの事も色々熟知し  
ていって何処からか攻めるか、何でも知っているわよ?」顔を片手で



東郷「ああ、違います、友奈ちゃんとは家がお隣同士で私が夜に電気つけ放しの友奈ちゃんの部屋に窓に精霊にカギを開けさせて窓から親切（不法侵入）にして寝顔から友奈ちゃんの所要物まで家の物全て知り尽くしているからです!!!」（笑）「笑顔で言う」

調「それは世間一般的に不法侵入とストーカーだからから!!!?」（汗）「驚きながらツツコミする」

東郷「不法侵入とは失礼な!!?友奈ちゃんとは固く結ばれた親友で友奈ちゃんのパンツの柄から好きな食べ物で吊つたり、健康管理に悪い蟲が寄せ付けないよう友奈ちゃんの端末に私に受信出来る機能までにハッキングして勇者部全員の端末にもハッキングヲ付け加えているゆえに、友奈ちゃんが親から中学生の入学に辞典を買って上げた時の記録に写真まで色々熟知しているのですよ!!!?（虚ろな目）「結構問題行動と発言を言う国防馬鹿（狂人）」

調「私も切ちゃんとは色々知っているけど、そっちは明らかにストーカーの域を越えているよ!!!?」（汗）「ツツコミ」

アスナ「へえ〜三森ちゃんは結構な所までに知っているのね〜?私もキリト君の股間から肛門まで色々知っているけどね〜?」こっちも問題発言

リーファ「ちなみに私はお兄ちゃんの脇まで知っています」同

調「そのアホ二人は黙ってて下さい!!!!」（怒）「ツツコミ」

ひなた「まあまあ、調さん落ち着いてください・・・」

調「ひなた・・・」



ひなた「私の場合、若葉ちゃんの顔に姿まで色々とカメラで撮りま  
くつていますから!!」笑顔で言う問題児

調「アンタもかいー!!!? (怒)「ツツコミ  
」  
「というか、コレって警察的に問題だからね!!! (汗)」

近藤「読んだかい? 調君?」

調「ゴリ・・近藤さん!!? (驚)」

近藤「今、ゴリラって、言いかけなかった?」ツツコミ  
「まあ、それはともかく、俺もお妙さんの所でおはようおやすみまで、  
お妙さんの部屋で天井裏に押し入れに床下までずっとスタンバって  
見守っていたんだよ・・」フツと誇らしげにストーカー全開な事を語  
る (騙る) ゴリラ

調「そつちも問題あり過ぎるでしょうがー!!!この腐れ  
ストーカーゴリラがあああああああああああ!!! (殺)「シユル  
シヤガナで近藤の背中に攻撃する調

近藤「ぎやああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
!!!?」

香織「ナニナニ、どうしたの?」

ユエ「・・・騒がしい」

シア「あつ! ゴリラが死んでいるですう」

テイオ「嗚呼嗚呼嗚呼嗚呼く!!! 妾も受けたいのじゃく!!!」性癖を漏らす

調「また、面倒い人達が来たー！ー！ー！ー!!? (汗) 後、その駄竜は黙っておけ!!! (怒) ツツコミ

雫「私はノーマルよ!!!? (汗) 変態属性じゃないと宣言

調「雫さんはクリス先輩と同じツツコミキャラと一緒に分かっている、大丈夫ですから」フォロー

雫「あっ!? あ．．ありがとう．． (汗) まさかのフォローされて驚く

香織「さっきの話だけど、私はハジメ君のズボンから好きな趣味に父親が制作している、ゲーム(●ツチなやつ)を買いに行く程よ!!!」目がヤバいくらい(日常の)目が真つ黒な目で語る変態ストーリーカー

ユエ「甘いわ、香織!! ハジメのパンツからお風呂から血まで夜・露・死・苦までしているくらいだわ!!!」フフツと勝ち誇る顔で語る変態吸血鬼

シア「甘いですうねお二人共!!! ハジメさんの部屋から靴下から布団まで潜り込む程に行く女ですうよー！ー！ー！ー!!!」一応笑顔だけど、怪しい笑顔で筋肉マッチョで語るラビットウォーモンガー

テイオ「妾はご主人に野しられたりお仕置きとか言葉の責にケツにパイルとかが嬉しいくらいの快感じゃー！ー！ー！ー!!! (嬉) 言うまでもなくハアハアと語る変態性癖駄竜(狂喜)

調「マリアの声で問題発言を語るな、変態駄竜が!!!? (怒) ツツコミ

雫「調ちゃんの気持ちが解るわ・・・(汗)」同情する

クロ「そういう話なら、私達も加わるわよ?」

ミュ「同じく!!」

雫「また、面倒な事に・・・(汗)」頭を抑える

クロ「私の場合はイリヤに抱きついて(足で)逃げられないように  
ホールドしてキスをするわよ?後、色んな人にキスしまくりしたわ  
ね」

ミュ「私はイリヤにファーストキスをされてクロにセカンドキスを  
されているけど、私はイリヤとクロにキスでも色んなプレイしてもい  
くらいいですし、お兄ちゃん(土郎)が男同士のプレイでもいくら  
いです!!!!(照・恥)」両手で頬当てて赤くなる

調「それはもう、性別の域を極限的に突破しまくりだからね!!!?!?  
ツツコミ」

ダリユーン「お前達は何を言い争っている?」

雫「ダリユーンさん!!」

調「実はかくかくじかじかつで・・・(汗)」

ダリユーン「なるほど、そう言う事情か・・・」

「私の場合は殿下の身の回りに剣の稽古にお供まで色々と付き添うく  
らしいのモノだ」

調「ダリユーンさんだけ、マトモで良かった〜!!!彼処の性癖変態のストーリーカードと違って・・・!!(汗)」ホツと胸を擦る

ダリユーン「だが!!!アルスラーン殿下が危険な事巻き込まれて常に心配なのだ!!!城壁の外に落ちたり、城の壁に渡ったり、暗殺者やヒルメス達に危ない暗殺に巻き込まれたりされて心配で常に身の安全警護しているのだ!!!(汗)」心配性で慌てる黒衣の騎士

雫「つて、むちやくちや過保護な人だった!!!?(汗)」余り驚いてツツコミ

調「コレは雫さんやマリアと同じ人種でしたね?(汗)」ツツコミ

アルベド「あら?どうしたの?」

未来「なんだか騒がしいけど?」

調「あつ!ヤバい!!!?(汗)」

東郷「実は・・・(虚ろな目)」

雫「言っちゃダメー!?!?!?!?!(汗)」

アルベド「わたくしもアインズ様のおんな事やこんな事を色々語るわ!!!(喜)」意気投合している

未来「・・・・・・・・・・・・・・・・(無言)」何かを考えている

アスナ「アルベドさん、常にアインズさんを押しているようですけど、少し問題が・・・」

アルベド「何よ!!?アインズ様に押しして、何か文句でも!!?(怒)」

アスナ「いえそうじゃなく、余りアインズさんを押しすと引き過ぎると思います、それに「押し」じゃなく、逆に引くとアインズさんが押しにいきますよ?」

アルベド「えっ?!?!?そうなの?!?!?(汗)」凄く食い付くアルベド

アスナ「そうですよ、それに「押し」ばかりじゃなく、逆に引く事を学ぶ事が重要です!!」パアーと手で押しと引くジェスチャーをする

アルベド「確かにアインズ様はやり過ぎるとお怒りをするけど、引くと少し動揺する傾向があったわ!!?!?(汗)」

アスナ「そうですよアルベドさん!!!押しして駄目なら引いてみよか引いて駄目なら押ししてみよですから!!!(喜)」色んなテクを教える人

調(なんでそんなテクニツクを色々知っているんですか~~~~~!!?!?!?(汗)) ツツコミ

雫「アルベドさんも意気投合するくらいの仲だよね(汗)」ツツコミ

未来「アスナさん!!!その高等テクニツクを私に教えて!!!(怒)」遂に暴走

調 「未 来 さ

!!!!!!  
(驚・汗)「ツツコミ

アスナ「うくん、響ちゃんをハーレムしたいけど、仕方ないけど教



3日目 いきなりという特別は突然やって来ます

学校の更衣室（女子）

ある3人が白目剥いて倒れていた  
そして3人の目の前に立つ四人の人影がいる

??? 「これで良し!!!」 3人の内一人服を拝借

??? 2 「ねえ、本当にこれで良かったのかな？（汗）」同

??? 3 「・・・知らない・・・」同3

??? 4 「いいじゃないですか？少し演技すれば、何とかバレませんか  
ら」自前に用意した服を着ている

??? 「そうそう!!オマケに髪も俺以外のはカツラ被っておけば大丈夫  
だし!!!」

外・・・

桂 「ツラじゃない、桂だ!!!!!!!」関係なく叫ぶ

新八 「えっ？なんで叫んでいんですか？」ツツコミ

廊下内

スバル「アレ？翼さん達じゃないですか？」

翼「お・・・おう!!どうしたんだ・・・スバル？（汗）」

デネブ「アレ？何かモモタロスみたいな口調なんだけど？」

翼「ベ・・・ベべ別に気のせいなんじゃないかな？（汗）」ドキッと焦る

クリス「そ・・・そうだもんね!!（汗）」同

シユナ「クリスさんは何だか、言葉遣いが違うようなく？」

響「・・・気のせい・・・」同

しずく「・・・立花さんの声が私に似てる・・・？」

シズク「つーか、逆に俺の性格に似てね？」

響「!!?」ぎくツと驚く

友奈「そうだよ!!!?気のせいだよ!!?（汗）」

ベアトリス「？」

友奈「じゃあ、私達行きますね!!!?（汗）」

スバル「？何だ？（汗）」

翼「あぶねー!!!?（汗）」ヒヤツとした



クリス「本当にビクビクしたよ!! (汗)」

響「……………」コクコクつと頷く

友奈「ちよつと、先輩方いつもの口調で喋らないでください!!?  
(汗)」ツツコミをいれる

アーチャー「君達…何をやっている?」

翼「ゲツ!!?」

ナツ「お前等、誰だ? 匂いで響達じゃねえってバレているぞ?」

クリス「あうく!!?」

リムル「雰囲気で元々バレているけどな? (汗)」

友奈「ですよね? (汗)」

クロ「私とアーチャーのスキルでバレているもんね」

モモタロス「誰だ? テメー等は?」

響「……………」(汗)」

キリト「もうほとんどバレバレだからな? (汗)」ツツコミ

数分後

モモタロス「平行世界の同一人物だ!!? (汗)」

ヤンキー翼「ああ、そうだよ……？（汗）」バレしまつて男体制になつていた（本物翼の服で）

リムル「前に本人達に聞いたけど、全然わかりづらかったな……？（汗）」

淑女クリス「す……すみませんでした（汗）」クリスの制服姿でモジモジしている

クロ「特にこつちが全然わかりづらかったかもね？（汗）」

グレ響「……そうかな……？（汗）」制服姿だが響とは違い緩い姿である（上着やネクタイなど）

ナツ「こつちは高嶋達とは全然違う友奈なんだな？」

赤嶺「あはははは、そうです……（汗）」ちなみに讃州の制服姿の上に肌は変装用に使用していた

アーチャー「で、何故、別人の君達がここにいる？」

翼（ヤンキー）「本人達に悪いと思つてな、ここにいる奴等をドツキリ作戦をしようと思つて、まず、あつちの俺は背後からスタンガンで気絶させてやった（笑）」あははと笑いながら言う

グレ響「私のは腹パンしながら追い打ちで手刀で首を打って気絶させた」シュシュツと手刀を構えている

赤嶺「私のはこつそり用意した服だけだね（汗）」

淑女クリス「もう一人の私はキン●バスターをかませて、最後にパ

イルドライバーでトドメを差しました」ポリポリと頬を搔く

クロ「内容の二人以外は確実に息の根をさしているじゃない?!?!?  
(汗)「ツツコミ

リムル「特に赤嶺と翼以外だけどね?!?!? (汗)「ツツコミ

ちなみに淑女クリスがクリスにかました回想はこんな感じ

淑女クリス「ごめんね、もう一人の私っ!!!」

クリス「へっ?!?!?なんでここにもう一人のアタシが・・・?!?!?!?」掴まる

淑女クリス「キン●バスターーーーーー!!!」「凄い力でクリスを  
掴まえ持ち上げ飛んだ  
!!!

クリス「ちょ・・・ちよつと待って・・・おびや

おあああああああああああああああああああああああああああああああ  
!!!「想像絶する大ダメージ

ドゴン!!!

淑女クリス「トドメの一撃の(気絶)パイルドライ

!!!!バ  
「尽かさず第2撃目

ドリル(マシンロボ)「岩石割で決めだーーーーー」地面からい  
きなり登場上にクリスのどつて腹に直撃

クリス「ゴバパアあああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああああああああああああ





グ レ

響

「?????」  
「泣」(恐)「ブルと怯えた」

メ ア リー 「あの女の片割れ

か  
「殺」関係なく登場の上に銃剣を持ち込む

未来(シエム・ハ)「こっちの響に手を出すではない

わ  
「!!!!!!」ギアを纏って参戦

最悪(最愛)の響&ターニャ同盟(殺る方も含めて)

アスナ「大丈夫よ!!!!!!」こっちの響ちゃんもキリト君と一緒に●●●を  
して私が下になって真ん中にグレ響ちゃんを上からキリト君を挟ん  
で、●●●から●●●をしましょう!!!!!!」危険な発言

キリト「目の前の人間になんつー事を言ってたんだ!!!!!!?」(汗)「ツツコミ

る  
グレ響「私はそんな事をされたくは無いです!!!!!!?」(泣)「腰が抜けて後すぎ

る  
メアリー「そうはいくか~~~~~!!!!!!」そいつは私がブツ殺す!!!!!!  
「殺」

未来(シエム・ハ)「そうはいかん、二人の響は私が守り最終的には  
私がピー~~~~~からピー~~~~~をして行く予定だ!!!!!!」  
こっちもこっちもヤバイ発言



ナツ「うわあああああゝゝゝ．．．（汗）」

赤嶺「ヒイイイイイイイ!!?ちよつとちよつと、私は何もしていないし、関係ないのだけど!!!」（汗）「逃げる」

東郷「関係あるか――――！！！！」（殺）

千景「未遂だろうと、ナンだろうと倒す!!!」（殺）

赤嶺「いや、私ツて、本編のゆゆゆいで味方だし、仲直りしたし、それで良いじゃない!!!!」（汗）

東郷・千景

コバレンタインのアレだけは別だ――――！！！！（殺）「追いかける」

グレ響「ぎやあああああああああああああ!!!助け  
て――――！！！！（泣）「逃げ戻って  
きた」

響「何!!!この状況!!!!?」（泣）「気がついたけど、3人のヤンデレ（約1  
名殺りデレ）に逃げつっていた

ターニヤ「何なのだ!!!この状況は!!!?」（汗）「巻き込まれていた

メアリー「待てゴ

ラア――――！！！！（殺）「銃剣乱射

翼「しっかりしろ雪音!!!」（泣）「毛布を巻いた状態で担いで来た







4日目 ピュアな心は時に残酷な天使のテーゼ（オー  
プニングは関係ない）

教室内

マーレ「それでどうしたら…良いのかな？」（焦）「相談している

亜弥「そうですね、マーレさんのお気持ちをアインズさんに聞いてアウラさんにお話してみてもはどうですか？」悩みを聞いていた

マーレ「あ…亜弥も一緒にお話して言いかない？」

亜弥「良いですよ」にっこりと微笑む

アインズ（うわあああ、あんなピュアな子にお話出来て嬉しいね  
）（喜）壁で見つめて友達感覚で嬉しがるアインズ

新八「亜弥ちゃんの純真無垢な心にお悩みを聞く回数が多いです  
ね」

芽吹「お陰で、亜弥ちゃんと一緒にいる事が少ないんですけどね  
（汗）」ふうくとツツコミをいれる

しかし…それを理由にある男はいつかのアレを企む

暫くして・・

巫弥ちゃんのお悩みコーナー♥

ダンボール中

巫弥「銀時さん？このような事で良いのですか？」巫女服着ながら首を傾げる

銀時「良いの良いの、その分こっちで色々やっておくから」（笑）裏側で金儲けに利用する天然パーマ

ちなみに顔はモザイク加工とプライバシー保護付き

最初の客

黒髪の女の子「ちよつと良いかな〜？」

巫弥「ハイ！なんでもお悩みを聞いて下さい〜!!」笑顔

黒髪の女の子「ブフウ!!!」（吐血）そ・・それで悩みなんだけど？」「以前に友人や知り合いに大きな問題と迷惑をしましてしまったんです・・・（汗）」

巫弥「そうだったのですか？」心配する

黒髪の女の子「それも言うのもある男が原因だったのです!!!（怒）その男はプライバシー関係で言えませんが特徴として、科学者で銀髪の男なんです!!!」用意した机をダン!!!と叩く

銀時（へえ〜俺と同じか〜）巫弥の後ろで裏口で覗いている

黒髪の女の子「それでその男とは関係ないけど、関係している私物

を持ってきました」フィギュアとCDを取り出す

銀時（アレって、結野アナのフィギュアとDVD？）

そして

黒髪の女の子「毎回毎回、腹立つんだよ!!!!この野郎!!!!」（殺）「扇状のモノで叩き壊す

「フウ〜こんな感じで、許しても大丈夫ですか？」スッキリ状態で亜弥に問う

亜弥「え〜と？ えっ？はい．．ハイ!!わかりました」

「大丈夫です。余り溜め込まず、気持ちを払い出して気持ちが楽になっっていると思います」純真無垢な回答する

黒髪の女の子「ゴふう?!?!」（吐血）ありがとうございます．．．アーメン」

亜弥「アーメンでした」お辞儀をする

銀時（そいつは良い趣味していたんだな〜？（泣））少し涙目になっていた（結野アナのグッズによる）

亜弥「次の方どうぞ〜？」

金髪の女の子「ちよつと良いデスか？名前は常識人をお願いしますデス〜」

亜弥「では、常識人さんのお悩みをお聞かせください？」

常識人「実はある男で迷惑をしているデス〜」

銀時（うん？そいつは同じ奴か？（汗））

常識人「その男でハラを立てて困っていた時にある二人から「じゃあ、代わりに下痢ビツチクソ野郎を八つ当たりをすればいいんだよ？」って、言ったデス」

銀時「えっ？」

常識人「それでその下痢ビツチクソ野郎が寝ているスキを狙って、モップを思い切りケツにブン投げたデース!!!」

「でも、そいつは平然と寝ていたから許されるデスカ？」

銀時（全然許される訳っねえくだろ!!!?（汗）） ツツコミ

亜弥「その人が何ともなければ大丈夫です。許されるでしょう」純  
真な対応

銀時（全然良くないからね!!!） ツツコミ

常識人「おお、それはスッキリしてありがたいデス!!! それじゃあ  
アーメンデス!!!」 退場する

亜弥「アーメンデス」移った

銀時「あいつ等々!!!」ちなみにケツにイガリマが刺さっている

亜弥「次の方どうぞ」

黒髪のツインテールの子「あつ！固有名はピンクうさぎでお願いし  
ます」

亜弥「それではピンクうさぎさんはどんなお悩みを？」

ピンクうさぎ「さっきいた常識人の知り合いで同じ人なんです、あの笑い声に逸脱行為に腹立つぐらいむかつく程ストレス溜まっていて、私達の姉（母親母性）みたいの存在の人がその人をボコボコに殴っていたから、私は代わりに下痢ビツチクソ野郎の方に技をかましましたけど、許されますか？」

銀時（……）ケツからイガリマを抜くとケツの穴からシユルシヤガナ（小さな丸鋸）が出て来てケツからプシューと噴水の如く血が流れている

亜弥「多分ですけど、何事もなく大丈夫だったはずですから、許されるでしょう」純真無垢な対応

ピンクうさぎ「そうですか、ありがとうございます。アーメン」退室した

亜弥「アーメンでした」

銀時（あいつ等（新八と神楽）は後でしばつく!!!!（怒））ワナワナとブチキレル

亜弥「次の方どうぞ!!」

狼狽えるな「え〜と？固有名は「狼狽えるな」でいいかしら？」

銀時「あいつ（マリア）だな？」ボソツとツツコミ

亜弥「それで狼狽えるなさんはどのようなお悩みですか？」

狼狽えるな「私の深層心理からずつと過去から出てきた糞英雄馬鹿を関節と顔面ボコボコに殴りかかっていたけど、別に大丈夫よね？」

銀時（イヤ、全然大丈夫じゃないだろ？）ツツコミ

亜弥「よくわかりませんがスッキリしていたのであればとても良い事でしたね〜」笑顔で言う

狼狽えるな「そう？それなら良かったわ、それじゃ去るわ、ついでに銀髪の天然パーマに色々と請求書振込んで置いたわ、それじゃアメン」早々に去る

亜弥「アメンでした」

銀時（……………）背中にアガートラムの短剣が刺さっていて亜弥に騙していたツケと関係者達の支払いが銀時個人の口座に無理矢理請求書が払い済みの紙が背中に刺さっていた

亜弥「次の方どうぞ〜？」

リザード「固有名がないのでお願いしますぞ」

銀時「普通にあいつが来たな」ツツコミ

亜弥「それでどのようなお悩みを〜？」

リザード「実は先程前に好物のチーズを食べていたのであったのか吹っ飛んだある御仁（英雄馬鹿）が吹っ飛ばされてとある王族の姫が吹っ飛ばされたのだから如何しましょうぞ？」問題発言



銀時（何ツとんでもない事件を巻き込んでんのか？）  
（汗）ツツコミ

亜弥「それは大変です!!!早く手当てを!!!」（汗）」

リザード「それではウエンディ殿や神官殿にお頼み申しに行きますぞ!!!それではアーメン!!!」

ちなみにその王族の姫はFAIRY TAILのヒスイ姫だった  
その後、ヒスイ姫をぶつかって来た英雄馬鹿は王族軍にフルボッコ  
されふっ飛ばしてしまったマリアは全ての責任今回の問題起こした  
銀時に擦り付けたのはこの話が終わった後である

亜弥「次の方どうぞ」

青薔薇「どうも、固有名「青薔薇」です」

銀時（バレバレじゃねえか）ツツコミ

亜弥「青薔薇さんはどんなお悩みですか？」

青薔薇「実は個人的にな問題で作者から聞いた話だと、原作の24  
巻にわた・・じゃなく、僕にそっくりな人がいて僕も作者もどうした  
らいいのか困っているです」

銀時（それは原作問題の内容じゃねえ  
か？）  
（汗）ツツコミ

亜弥「え〜と?すみません。私にもまったくわからないのでお答え  
出来ません（汗）」

青薔薇「ああ、気にしないで下さい、単なる愚痴みたいな内容だからねくじやアーメン」

亜弥「アーメンでした」

「次の方どうぞ」

まるで駄目な水の女神「ちょっといいかしら？ って、なんで私の固有名が「まるで駄目な水の女神」なのよ!!!?」ツツコミ  
「私のは至高で有能な水の女神なのよ!!!」

亜弥「あのくよくわかりませんが？ (汗)」よくわかっていなかった

銀時 (アイツはタダのアホだよ) ツツコミ

まるで駄目な水の女神「結局コレな訳？ (汗) ゴホン!! っで、私の相談は皆が全然女神って、認めてくれないのよく!!」自分の問題を愚痴る

亜弥「えくと、すいませんが自分で言うのはどうかと？ (汗)」

まるで駄目な水の女神「なんでよ!!!?」ダンツと机を叩く

亜弥「自分で言うより、行動や行いをしなければ誰からも信用出来ないかと？ (汗)」最もな事を言う

まるで駄目な水の女神「なんでなのよ!!!? 後輩のエリスの胸が小さいパッドだったり、していた事や校長先生の部屋にあったお酒強奪した事が!!!」

銀時 (それが問題なんだよ) ツツコミ



黒の剣士「君にとってはね（汗）」

「それでもう一つはある彼女がここ最近暴走気味で……（泣）」

銀時（あいつか（アスナ））

黒の剣士「知っている子が亡くなっていったけど、声に似た子を見て最初は抱きつく程度だったのに無理矢理服を脱がしたり、スキあらば襲ったり、キラー関係の人と乱闘（殺し合い）で何処からか持って来た機動兵器や武器で俺等の関係者以外が病院送りになってえらい目にあっているです：ちなみに俺も彼女に襲われていたけどね（汗）」色々と問題発言していた

銀時（最後以外が問題だろうか!!!?（汗） ツツコミ

亜弥「それって、ユイさんが問題で困っていた悩みでしたね？」知っていた

黒の剣士「この問題をどうしたらいいかな？（汗）」

亜弥「よくわかりませんが黒の剣士さんがその人に一緒にいれば何とかなるかもですけど?」

黒の剣士「なるほど、ありがとう!!!彼女に逆にすればいいんだな?ありがとうアーメン!!!」退室

亜弥「アーメンでした」

銀時（それって、放送禁止問題の方だろうか!!!?（汗）

（何とんでもない、フォロー入れちゃっているの!!!?（汗）ツツ

コミ

亜弥「次の方どうぞ」

桂「ペンネーム「ヅラじゃない、桂だ!!!」でよろしく頼む」

銀時（ペンネームの意味ねえじゃねえか—————!!!）ツツコミ

亜弥「桂さんはどんなお悩みを？」

桂「うむ、実はもうすぐSAOの最新作が展開予定で俺の出番について考えてほしいのだ」

銀時（テメーの出番どころか、何他所のアニメに無理矢理出番を出すとしていんだ—————!!!）（怒）ツツコミ

亜弥「それは作者さんに相談しないと駄目なはずですけど？」  
「当たり前前の事をツツコミ」

桂「そうだったな、すまなかった、アーメン」

亜弥「アーメンでした」

銀時（多分だけど、作者でも没だろうなく）ツツコミ

亜弥「次の方どうぞ」

芽吹「ちよつといいかしら、亜弥ちゃん」

亜弥「芽吹先輩？」



5日目服を買いに行く時は安全確認をしましょう(サ  
イズとか)

イリヤ「今日は待ちに待ったお買い物です!!!」テンション高い

セイバー「今日は元気が良いですね、イリヤスフィール」

神官「買いたい物があるからですからね」

ウエンディ「でも、分かりますよ」

ユイ「今日は服を買いに行きます」

亜弥「どんなお洋服が有るのか楽しみです」

セレナ「そうですね」

響「ヤバい、3人をお持ち帰りしたい」問題発言

マリア「妹に手を出したら、左腕ビーム撃つわよ?(殺)」ガチギレ

未来「響く?そんなことしたら前の所の穴(下半身)にビーム撃つ  
わよ?(殺)」もつとやべエー事を発言しちゃう

風「怖い怖いですよ!!!」(汗)「ツツコミ

園子「フムフム!!」メモる

樹「なんでそんな状況です書いているんですか? (汗)」ツツコミ

友奈「どんな服を買おうかな?」

東郷「友奈ちゃんが似合う服を探してカメラに収めるからね!!!! (興奮気味)」暴走気味

高嶋「私も楽しみだな」

千景「……………」妄想中

若葉「おい、千景ボクとして壁にぶつかると? (汗)」

ミュ「なんで私まで? (汗)」

ひなた「良いから良いから」

しずく「……………」固まっている

クロ「だ…大丈夫? (汗)」

アリス「今回は何故、私とキリトに行く理由が有るのですか?」

リズベット「アスナだけ、問題起こして生活指導の所にまた飛ばされたいよ? (汗)」

キリト「えっ? また!!? (汗)」ツツコミ



めぐみん「何でも、天草理事長に先手を取ったらしいです」

ヴィーシャ「えっ!? そうなんですか!!? (汗)」

ターニヤ「ちなみに私が密告をしていたからな」共犯

キリト「でも、今回だけ納得かもね〜(汗)」納得してしまったキリト

リーファ「まあ、響さんやターニヤちゃんが絡むとね〜(汗)」ツツ  
コミ

シユナ「それにしてもガジルさんとリリーさんも服を買いに来るなんて珍しいですね?」

ガジル「俺だって、新着のスーツとか買いに行くんだよ!!!」

リリー「我々だって敏感なのだから!!!」

ウエンディ「それについては私が保証します」ガジル達と一緒に服を買いに行った経緯がある

そんなこんなで服屋に到着

イリヤ「じゃあ、入りま・・・」ドアを開ける

キャスター「いらっしやいまっせー!!」

セイバー「フン!!!」思い切りドアを蹴り閉じる

バン!!!!

セイバー「ハアハア・・・!!」

ミュ「・・・えっ? (汗)」いきなりセイバーがドアを閉じるのに驚く

キャスター「ちよつと、セイバー何するのよ!!!? (泣)」バン!!とドアを開ける(思い切りドアを閉められて顔に直撃を受けていた(鼻血))

セイバー「なんで、貴方がここにいるのですか、キャスター!!!? (汗)」

ヴィーシャ「えっ? 知り合いですか? (汗)」

凜「そうよ、私達に関係している、サーヴァントよ」

アリス「確か、ランサーとアーチャーと同じですよね?」

イリヤ「実際のキャスターは生で初めてかも? (汗)」

キャスター「つえないわね、私は聖杯とかそれ以外の事にはまったく関係ないわよ?」

セイバー「えっ? そうなのですか? (汗)」以外な事に驚く

キャスター「私はここの店のオーナーをやっているだけよ」

「オマケに宗一郎様も学校の教師になるはずが、作者からキャパがオーバーしちゃったから枠を外されちゃったのよ」溜息つく

凜「ああ、それで全然見かけなかったはずだわ(汗)」納得してしまった









「緒服を選んできてね!!」と言いながら何処かに行っちゃいました」  
リーファ「チツ!!!逃げたか!!!」キリトをGGOの姿にする目論見が  
外れて舌打ち

リズベツト「せっかく、かわいいスカートを持ってきたのに」

アリス「作戦失敗ですか・・・」

リリー「オイ!!?(汗)」ツツコミ

しずく「・・・・・・・・・・・・・・・・」未だ膠着状態

ウエンディ「まだ固まっていますね? (汗)」

キャスター「あら?そこの子はえらく良いわね?」

しずく「オイこら!!!しずくに手を出すんじゃないぞ!!!」(怒)「シフト  
チエンジ

キャスター「あら?それは無駄よ」スタッフ?的な竜牙兵達に拘束  
させる

しずく「おわっ!!!」竜牙兵に拘束されてしまう

キャスター「貴方にはフリフリな服が良いわね♥!!!」用意スタン  
バっていた

しずく「ギャー~~~~~!!!!」(泣)「キャスター  
に引きずられていかれた

ギルガメッシュ「セイバーよ!!!お前にはこの服が似合うぞ!!!(鼻血)」ボロボロになりながらセイバーに服を用意スタンバっている

モードレッド「イヤ、父上にはこっちの服が似合うぜ!!!!!!(鼻血)」ボロボロ以下略

セイバー「なんでゾンビみたいに復活しながら服選びしているのですか!!!!?(汗)」ツツコミ

凜「セイバ〜?貴方にはこっちの服が似合うわよ〜?(笑)」ニヤニヤしながら服を用意していた

セイバー「凜……………!!!!?(汗)」ツツコミ

イリヤ「ミュとセイバーさんにはこっちの服が似合いますよ!!!凜さん〜!!!」こっちも以下略

凜「イリヤにしては中々のチョイスね〜(笑)」

ミュ「イリヤ……………!!!!!!?(泣)」ツツコミ

セイバー「凜……………!!!!!!?(泣)」ツツコミ

その後セイバーは理性が吹き飛ぶ程の限界突破してアホ毛をぶち抜きオルタ化になりキャスターの店ごと吹き飛ばし一緒にいた英雄王と反逆の騎士と魔法少女とうっかりさんごと吹き飛ばす

ちなみに士郎とアーチャーが大量のハンバーガーを大量生産してセイバーを元に戻したのは言うまでもなかった







絡来たけどな」

シノン「アレ？結構呼んでいるみたいですね？」

それから松平から受けた連絡から数日後……

チャラ男「悪り悪り遅れたわ……(笑)」

ヤンキー男「車が混んでいて困っていたんだよ……!!」

デブ男「さっそく中に入って遊ぼ!!」

栗子「ハイでございまする!!」

建物の屋上

松平「野郎く!!! 栗子はな、テメー等がずつと来る二時間前からスタンバっていたんだよ!!! 娘の二時間をテメー等の命で継ぐ慣れ、オイ、トシちよつと土台になれく」

土方「ちよつと待たんかいー……何コレ!!!? また娘の彼氏か仕事の男か!!!」 ツツコミ

松平「んな訳ねえくだろ!!! 娘にちよつかいしていた、学校にいるハエ共だよ!!! (怒)」

土方「余計に納得出来るかー……!!!? ツツコミ

クリス「えっ? 何? こんな事の為にアタシ等呼ばれたのかよ!!!? (汗)」 ツツコミ

シノン「どうやら、その通りみたいね・・・(汗)」

シャルル「なんで私もって、思っていたけど、そう言う事ですか？  
(汗)」ツツコミ

五恵「そうみたいですわね・・・？(汗)」呆れてしまう

フアランギース「まあ、報酬として酒を奢ってくれると受けたからなく」

シア「そんなんで受けないでくださいですう！！(溜息)」

土方「そうだぞ!!それにまだ、付き合っ居てねえーだろ?とつ  
つあん」

松平「それは俺だつて、娘の為に色々と考えだけど、それで抹殺するツて、結論になったんだよ」なんやかんやで言う人

土方「もつと出来るか!!」ツツコミ

クリス「だからって、アタシ等の休みを削る程の問題かよ!!!?(汗)」  
ツツコミ

五恵「土方さんは何故、断らないのですか?(汗)」

土方「以前に2回程に妨害をしたが、とつつあんからの暴走は放置出来ないし、オマケに俺の顔は向こうに割れているから、今回は未動きが動きにくいんだよ・・・(汗)」苦い顔で言う

アーチャー「恐らく今回は土方の行動が動けない代わりに我々が呼

ばれたのかもしれないな」

土方「おい、近藤さん、どうするよ・・・？（汗）」

近藤「誰が近藤だ、殺し屋ゴリラサーティン再び参上!!!」スナイパーライフルを持ってグラサンを掛ける

沖田「殺し屋沖田サーティン、面白そうなんで再び参上!!!」  
と言いながら速足で移動グラサンを以下略

土方「やっぱり、暴走したか、あの二人は!!!?おい、あの馬鹿を止めるぞ!!!」

シノン「何言っているの？私は殺し屋シノのんサーティン、あのチャラ男共を抹殺のうえに真のスナイパーかを教えるわ!!!」近藤達と同じサングラスを掛けてヘカート持ち出し殺し屋になっていた

クルル「俺様は嫌がらせサーティンだぜ〜面白そうなんで見学に行ってくるぜえ〜？」跡を追う、カメラを持って

東郷「同じく国防13式(サーティン)、義によって射殺をします!!!」  
いつの間にか国防仮面の格好と白銀を持ってきながらサングラスを掛けていた

フアランギース「同じく女官サーティンじゃ、酒を貰いにひと仕事を終えてくる」フード被って弓を用意してサングラスを掛けて殺し屋に行く

エルフ「同じくエルフサーティン!!!面白そうだから行ってきます〜!!!」同(サングラス)

シア「殺し屋ウサギサーティンですう〜!!!アタシも行ってきます〜!!!」ハンマースタンバっている

アーチャー「殺し屋サンタムサーティン!!!!色々と殺って行って来るか!!!」サングラスとパッチぽいの被っていた!

園子「同じく国防サーティン2〜!!!面白そうなネタなんで私も行ってきます〜!!」グラスンを掛けてメモを持参

翼「同じく防人サーティン!!!父親の気持ちに答えて私も助太刀いたす!!!!」グラスンを掛けて天羽々斬スタンバっていた

クリス「ちょ?!?!先輩!!!」(汗)「ツツコミ」

土方「なんでアイツ等も殺し屋になってんだよ!!!」(汗)「ツツコミ」

五恵「というか、なんでアーチャーさんも!!!」(汗)「ツツコミ」

シャルル「さあ?」(汗)「」

そんなこんなで遊園地に暗殺行動開始した殺し屋同盟達

メリーゴーランド

栗子達がそれぞれの馬に乗っていた

松平「この野郎〜!!!全然狙いが差様らね〜!!!」

近藤「ちよつと、酔って来た〜!!!?」

フアランギース「ワシに至ってはクルクル回って、狙いがつけにく

いゝ!!!?  
!!!」

土方「当たり前だ!!!コレはメリーゴーランドだ延々と回り続けろどアホ共が!!!」(怒)「ツツコミ」

シノン「私、公式に遊園地に行っている設定ツて、なかったから知らなかった・・・(汗)」

エルフ「私もちよつと、目が回って来たわゝ(汗)」酔い出す

!!!!!!  
シノン「と・・・とりあえず、後ろでいちやついているリア充は死ぬ(殺)」後ろ関係ない人を狙撃

エルフ「ハア!!!」同

ファランギース「フン!!!」同2

バキューン!!!!

ランサー(ゼロ)「グバラツ!!!」即死

ソラウ「きやああああああああああ!!!?ランサーーーーーー!!!?  
(泣)」

ケイネス「ウボラツ!!!」ランサー(ゼロ)の後ろにいたがヘカートにより貫通死

ブス!!!

556 「ドオウウ!!!」エルフの弓矢に直撃(流れ矢)

スタースクリーム(アニメイテッド)「ギャー~~~~~!!!!? イケメン台無し~~~~~!!!!」エルフ同様にフアランギースの矢に直撃(顔面)

土方「オイ!!!? 何、関係ない奴等を攻撃しているうえに八つ当たりしてんだよ!!!? (汗)」ツツコミ

次にコーヒーカップに・・

芽吹「アレ? 土方さん?」

東郷「あら? 芽吹さんはなんでここに?」

芽吹「亜弥ちゃんと一緒に遊園地に遊びに来ていたからよ、他のメンバーもここにいるみたいらしいわよ?」

土方「つーか、なんでここに残ってんだ?」

芽吹「亜弥ちゃんのアレがねえ・・・(汗)」指を指す

五恵「えっ?」

亜弥「こうやって回すのはとってもとってても面白いです~~~~~!!!!!! (キラキラ目)」勇者部の中で絶叫系の乗り物に強い(三半規管)身体の持ち主であり、コーヒーカップをブンブン回していた

ナツ「うえっぷ!!!!!!?」何故か乗っていたドラゴンスレイヤー1



ガジル「は……吐きそう……!!!?」同じように乗っていたドラ  
ゴンスレイヤー2

ウエンデイ「なんで私も……ウプツ!!!?」普通(泣)に巻き込ま  
れたドラゴンスレイヤー3

ラクサス「……………(白目)」既に気絶中の  
ドラゴンスレイヤー4

ステイング「もう駄目……………!!!?」既に限界のドラゴンスレイ  
ヤー5

ローグ「ぐおおおおおおお……………!!!?」吐きかけのドラゴンスレ  
イヤー6

亜弥以外はほとんどグツタリと伸びていた

土方「……………」

アーチャー「……………」

クリス「……………なんで乗っていたんだ?」(汗)ドラゴンスレイ  
ヤー達にツツコミ

芽吹「亜弥ちゃんに負けたくなかったらしいです……ウエンデイ  
以外は……(汗)」ツツコミ

シャルル「えええええええ……………(汗)」ドン引き

翼「くらえ!!!」(殺)千ノ涙で攻撃

グサグサ!!!

赤い彗星「へ……ヘルメットが無ければ即死だった……ゴハア!!!」  
ヘルメット以外直撃（重傷）

ララア「大佐……………!!!?」（汗）」

シア「ですう……………!!!」（殺）「ドリルハンマーをブン投げる

ブシュー……………!!!

ム●カ「目が……………目が……………!!!?」（泣）「顔面に直  
撃

土方「だからなんで関係ねえく奴を手当たり次第第八つ当たりか攻撃  
してんだ!!!?」（怒）「ツツコミ」

翼「なんか、ムカついたから」タダの八つ当たり

シア「適當ですうく」悪気無し

クリス「オイオイ!!!?」（汗）「ツツコミ」

沖田「次はジェットコースターのようにすぜえ?」

土方「近藤さんは前にジェットコースターで脱糞した事があったか  
ら娘の方は割と強いぞ」近藤の過去を暴露

松平・沖田以外

一同が近藤から離れる

近藤 「ちよつと、ト  
取り乱す  
!!!!? (泣)「暴露されて

沖田「ちなみに俺が脅迫しやしたけど、娘がフオローされて失敗な  
りやしたけどね」

クリス「やっぱり、アンタかい」ツツコミ

アーチャー「だが、どうする?」

土方「ここは暫く様子か監視で見る以外手はねえけどな」

五恵「だったら、私が見てきます」立候補した

シャルル「だったら、私も様子見てきます」同行した

土方「すまんが、頼んだぜ」

アーチャー「よし、では我々は狙撃可能なポイントでターゲットを  
抹殺しよう」

松平・近藤・沖田・シノン・翼・東郷・フアランギース・エルフ・  
シア・クルル  
「意義無し!!!」

土方・クリス

「良

く

ねえ  
!!!!!!  
「ツツコミ」



調・切歌

「マ

リ

ア「  
（泣）」

セ レ ナ 「姉 さ

ん？  
（泣）」

土方「オメーに至っては何ワザと撃って嫌がる  
（怒）」ツツコミ

アーチャー「ハア!!!」カラドボルグⅡ発射

黒髭（ティーチ）「アウチ!!!？」

イリヤ「きやあああああ!!!？」  
（汗）」

バキューン!!!

ジル（キャスター）「ゴパツ!!!？」 頭部直撃

武市「グホオ!!!？」以下略

エミヤ（アサシン）「娘に手を出す輩は排除する!!!  
（殺）」スペシヤ  
ルゲスト

クリス「なんで呼んでいんだよ!!!!？」  
（汗）」ツツコミ

フアランギース「フン!!!」



クリス「いや、どう見てもアンタの娘とそこにいる奴等が危ないだろう!!!?特に殺しに行くあんた等が!!!?」(汗)「ツツコミ」

シャルル「どうしましょう、土方さん……?」(汗)「」

土方「……仕方があるが……おい!!」五恵の方に向く

五恵「えくと、わかりました……(汗)」携帯を取り出す

ここからは原作と同じ展開で

近藤「我ら殺し屋連盟!!!一同揃ってお命貰い受ける、覚悟!!!」ヘリの中から一斉にスナイパーライフル・弓を構える(翼のみ剣(笑))

しかし

ドガン!!!ヘリの反対側面から攻撃を受ける

シノン「うわあ!!!?」

東郷「な……何っ!!!?」

アーチャー「おい、アレを見る!!!?」(汗)「」

ツキカゲ用のヘリから

クリス イチイバル(ガトリング砲・大型ミサイルフル装備)

五恵 ボトムズから拝借してきた十二連ミサイルランチャー&ガンダムオリジンにあったバズーカ砲装備

シャルル バイオRE3からもらってきたレールガン装備

シズ ヘリと一緒に呼ばれ●ンタンクモードになってスタンバつ

ていた

ちなみに土方はヘリの操縦しています（グラサン掛けて）

近藤「ト・トシ!!?」（汗）」

翼「雪音!!!?」（汗）」

アーチャー「ていうか、何故メイドの彼女（シズ）もあそこにいる  
!!!?」（汗）」

東郷「五恵さんやシャルルもいますよ!!!?」（汗）」

土方「トシ? 違うな俺はマヨラーサーティンと」

クリス「雪音じゃね、ちよせサーティンと」グラサン掛けている

五恵「私は五右衛門サーティンと」グラサン以下略

シズ「私はとくに無いからプレアデスサーティンで」グラ以下略

シャルル「私もとくに無いですから、かつ神サーティンで」以下略

ファランギース「後の二人だけキツイな?」ツツコミ

クリス「という訳で」

五恵「人の恋路を」

シズ「邪魔をするのなら」

シャルル「地獄に落ちて」





7日目 健康的に気にする時、過剰摂取は控えよう

生徒会室

沖田「つー訳で、学校内の間はタバコの使用を禁止令をさせてもらいませえ〜」

二世「異論は無い」

土方「……………(無言)」納得出来ずタバコを手に持つ  
「オイ、何もそこまでする必要がないだろ…喫煙スペースを設けさせろよ」

ターニャ「そうはいかん!!当たり前前にタバコ吸っていたら幼い子に巻き込む恐れがある!!」ダンっと机を叩く

土方「オメーが言うな!!」ツツコミ

ランサー「まあ、いいじゃねか?」

土方「なんでテメーは納得していやがる? (怒)」

ランサー「別に俺はバイト以外でタバコ吸っていねえからな」

土方「むう!!…(汗)」ツツコミできなかつた

アーチャー「癩だが、ランサーの言うとおりだ」

二世「まあ、確かに」

アーチャー「私はバトラーだ、健康管理や気配りしながら仕事やっている、ランサーの言い分は正論だ」

ターニャ「では、そうなるな」うんうん、頷く

沖田「まあ、そういうことなんでいく」嫌味な顔で土方のタバコを消す

廊下

ガンガン!!

土方「煙を吸わせろーーーーー!!!」壁に頭を叩き付けついていた  
(血まみれ)

しかしもう一人・・・

??? 「うううううううううううう!!!」

土方「うん？お前は・・・」

夏凜「ううううううううくイライラするわねく、アレ？なんで血まみれなのよ？(汗)」イライラしながら土方の血まみれにツツコミする

土方「そんな事はどうでもいい、テメーは何をイライラしていやがる？」

夏凜「煮干しが切れて、イライラしているのよ・・・」



たはずだ？」

土方「うんなもん決まっている・・・」

土方・夏凜

「タバコと煮干しを吸う（食う）に行くんだよ・のよ  
!!!!!!」メンチキレ  
た表情で語る

●代ポイ人「・・・艦長・・・彼等は・・・」

艦長「彼等も苦難の旅なのだろう・・・」ツツコミ無し

ハボツク星・・・

只今現在ある人物が暴れた為、品切れ中です  
絵の下に人物像の絵がある・・・

土方・夏凜

「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」

とある星

??? 「フフフフフフフフフ、まさかこの私がここまでやれる事を褒  
めてあげましょう・・・しかしこの・・・」

「フリーザ（本人）「ゴールデンフリーザに勝てると思わないで下さいね  
!!!!!!」

10秒後

フリーザ「ゴバア  
!!!!!!?」秒殺

土方「おい、さっさとタバコ寄越しやがれ（不機嫌）」アツサリフリーザ様を倒す

夏凜「こっちは煮干しが切れてイライラしているのよ?（不機嫌）」満開無しで勇者服で余裕で秒殺

フリーザ「あのくすみませんが・・・私って、割と最強の筈なんですけど?」（汗）」

土方「知るかボケエ!!!」（怒）」

夏凜 「アンタがハボック星をめちやくちやしたのでしょ？（不機嫌）」

フリーザ「それって、私の偽物というかパチモンの奴ですよ？（汗）」

土方・夏凜

「ハア？」

フリーザ「何か私に憧れ持って色んな星で私のパチモンの名前で暴れまくって本当に困っていたのです」（溜息）」

「コレはそいつの場所と住所なんで半殺しして下さい」（律儀に住所を教える）

で……

●代ポイ人「で……君達は何処へ？」

土方・夏凜

「フリーザパクツた奴をぶっ殺し（半殺し）に行くんだよ・のよ!!!」  
メンチ切った顔で

●代ポイ人「……艦長……彼等は……」

艦長「辛い道のりだな……」

とある星

ブリーザ（パク夜叉）「この私に……」

数秒後

ブリーザ（パク夜叉）「グハア!!!!?」（吐血）

土方「いいからさつさとタバコ寄越しやがれ……（怒）」

夏凜「アンタ人の名前をパクツて、調子こいてんでしょ？（怒）」メ  
ンチ切った顔で

ブリーザ（パク夜叉）「あらゆる細胞とエネルギーを吸収した完全体  
に進化したこの私が……!!!!?」（汗）

夏凜「いや、ソレは違う奴だから……!!!」ツツコミ

ブリーザ（パク夜叉）「はっ!!!まさか貴様はあの時に私に挑んだ地球  
人の息子!!!!?」（汗）

●カウターを付けたハゲ頭のおっさん「ハアとな!!!」太●拳の構え

土方「おい、ソレは違う奴だからな!!!!」（怒）「ツツコミ

ブリーザ（パク夜叉）「負けてしまったからには受け取れこのペタペ  
タボールを……!!」

土方・夏凜

「なんでそうなるんだよ!!!!!!?」（激怒）「ツツコミ





途中から

●空ポイ人「何だコレ？食えんのか？」

土方「食えるかーーーーー!!!!」(怒)「ツツコミ」

夏凜「サボるなーーーーー!!!!」(怒)「ツツコミ」

そんなこんなでボールを7つ集める事が出来た

土方・夏凜・●空ポイ人

「「いでよ、ペタペタ!!」」●龍の召喚ポーズを取る

土方「おい・・・全然来ていないが・・・もしかして・・・?」(汗)「

●空ポイ人「確かに他はペタペタボールだが、一個だけベタベタボールだ!!!!」

夏凜「他とどう違うのよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

しかし無事召喚

土方「なんやかんやでやっぱりペタペタだろ?」(汗)「

●龍ポイ「よくぞベリベリボールを」

土方・夏凜

「ベタベタでもペタペタでも無いんですけど!!!!?」(汗)「ツツコミ」

●空ポイ人「何だベリベリなのかじゃあいらね」

土方・夏凜

「ふ

ざ

け

ん

な  
!!!!  
「(逆ギレ)」

●代ポイ人「それで君達は達成出来たのか？」

土方「暫く我慢します……………」

夏凜「いつもの煮干しで良いです……………」

艦長「何もかも皆懐かしい……………」

土方・夏凜

「いや、全然関係ないから……………」  
「ツツコミ

8日目 戦場と言う戦場は身内の死体の数が多い(同  
士討ち)

ロズワール「そろそろ彼等が来る頃かくな？」

今回はある団体が転移するゲート(作者が用意したモノ)からやってくる奴等が来る予定になっていた

この話を聞いてありふれた組：・特にハジメとシアがゲンドウボーズの仕事をやっている程に沈黙している  
他の3人は気まずい顔になっていた

そんな時にゲートから声が聞こえる

??? 「天が呼ぶ、地が呼ぶ、我等のボスが迸るくらいに呼ぶ!!!」ズンズンと歩きながらやってくる集団

ハジメ「イヤ、呼んでね」ツツコミ

??? 「時を越え、地を越え、時空を越えて我等はボスを呼ぶ!!!」

ハジメ「そこまで呼ばねーよ」ツツコミ

??? 「我等を鍛え、強く熱くそして我等に闘う本能を呼び起こしてくれた!!!」





マリアとクリスに)

シア「フン!!!」ハンマーで集団のリーダーの顔を叩き込む

??? 「ブホッ!!」ふっ飛ばされて壁に叩きつけられた

太一「う・うわあああああああ〜!!」ドン引き

!!!?  
アインズ「ていうか、どさくさに紛れて何か関係ない人がいたけど  
(汗) ツツコミ

ゲートから現れた集団はシアの実家の一族のハウリアの皆さん達であつた

カム「何をするんだ!!?」(泣)「実の娘にハンマーで叩かれてちよつと涙目

シア「じゃかましい!!!娘の目の前で恥ずかしくなる事をしているですうからね!!!」(怒)「キレる程のツツコミ

凜(チート)「え・えくとシアさんのお父さん達って、なんであんなに違うくらいの差なんですか?」(汗)「手を上げて質問する(ツツコミ)

シア「元々は私や父様達はひ弱な最弱のウサギで逃げる事や危機察知が敏感な種族だったんですう〜!!」(泣)「

「でも、ハジメさんやユエさんに出会って、何とか皆を救う為に尽力してくれたのですうよく!!」(泣)「泣きながらかつての事を話すシア

これを聞いてイリヤ・ミュ・ウエンディ・リーファ・神官・アルス  
ライン・友奈・高嶋・モア・調・ヴィーシャ・シユナ達が感動の涙を

流す

だが……

シア「ユエさんと特訓していて後から知った事でしたけどね」

ありふれた組以外の人達

「えっ!!? (汗)」

シア「元々ハウリアは花を愛し、虫や獣を殺さない温厚な種族だったんですけれど、ハジメさんが父様達に恐怖と絶望と言う地獄のサバイバル訓練を10日間を殺らされ心は削られ暗殺と殺戮専門戦闘民族に魔改造させられたのですう……」

それを聞いて何人かは青ざめる

何人かはハジメをギギギと視線を向ける

ちなみに一部では

土方「ほう？中々の話じゃねえか？」気があつた

ターニヤ「ふむ、それは是非我が軍に入れ隊程だな」同

ヴィーシャ・ヴァイス・ケーニツヒ・ノイマン・グランツ

(（入れないで入れないでください我が隊に!!!!?) (泣)(泣)(泣) 必死に拒否

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン狩りに役立つな」同2

神官「辞めて下さい……(泣)」拒否

ギロロ「なんかドロロのと同じだな？(汗)」ツツコミ



ドロロ「ううううううくくくく!!! (泣)「トラウマモード

翼「フン!!まさに常在戦場のかがみだな」満足顔

切歌「そういう問題デスカ?!?!? (汗)「ツツコミ

響「調ちゃん、しっかりして!!!? (汗)「

調「ガクブルガクブルガクブルガクブル!!!? (恐)「先程まで感動の話  
を聞いたのに告げられた恐怖の内容にウサギ大好きな彼女に恐怖と  
ハウリアの皆さん達に謎の親近感(シユルシャガナに関する)に怯え  
るちなみにクリスは白目向いて口から魂が飛んで昇天間近である

東郷「その技術を会得すれば、友奈ちゃんの・・・!!!? (汗)「いつもの  
の暴走

風「イヤ、アンタはしなくてもいいでしょ!!!? (汗)「ツツコミ

リムル「なんだろう? シアに同情をする親近感があるんだけど? (汗)「

ベニマル「奇遇ですね? 俺も同じ心境でしたよ? (汗)「ツツコミ

シユナ「戦闘スタイルはシオンと同じですけど、私やリムル様と同  
じ普通です・・・(汗)「

ダリユーン「あれは入れるべきか? (汗)「

ナルサス「ウム、わからん・・・(汗)「

アルスラーン「正直困るな・・・(汗)」ツツコミ

カム「では、自己紹介を!!私が虚空の・・・」

シア「父様くくく!!! (殺)」メンチキレた顔で殺意丸出し

カム「シアの父親のカムです・・・(汗)」娘に怯える

しかし・・・

パル「姐さん、族長になんて事を!!!」「必滅のバルドフェルド」が許しやせんよ!!」オーバーアクションで●ヨジヨのポーズをキメる

シア「うぼお!!!」口から魂が飛び出る

ラナ「私が以下略!!!」オーバーアクション

ハジメ「うぼお!!!」シアと同じ

ミナ「ボス!!!この以下略!!!」オーバーアクション

ネア「以下略」

この後、20人くらいにハウリアの皆さん達がオーバーアクション  
&●ヨジヨポーズでキメ顔で名乗りあげる

既にこの時にハジメとシアは口から魂が漏れまくりであった

ユイ「まるでパパとママみたいですね!!!」笑顔でとんでもない問題発言した

キリト「ゴバア!!!!」（泣）（吐血）」娘に痛いかつて無い発言により机に突っ伏した（キリトの場合心神喪失並）ちなみにキリトの場合SAO事件の書説にあった「黒の剣士」とか「ブラッキー」とかの通り名とか二刀流での決め台詞とかの内容

アスナ「グバア!!!!」（泣）（吐血）」同、アスナの場合「閃光」・「攻略の鬼」・「バーサクヒーラー」とかの通り名で吐血

リーファ・シリカ

「お・お兄ちゃん（ア・アスナさん）—————!!!!」（泣）」

ユージオ・リズベツト

「ユイ（ちゃん）……（汗）」どうツツコミを入れればいいのか困惑中

シノン・アリス

「プククツクツく!!!」ツボが入って笑え堪える

ちなみにハウリア達の名乗りで

アインズ 聞きたく無いって感じで耳を塞ぐ（精神抑制発動しまくり）

リムル 顔隠す恥ずかしさの余り（スライム姿）

カズマとスバルは冷や汗をかきながら胸を抑える

士郎とアーチャーは泣きだめながら顔隠す

マリアは机に突っ伏しながら絶唱顔で吐血して既に倒れていた

この時には何人がか精神的なダメージを受ける事になっていた

めぐみん「中々やりますね、ならば……!!!」ハジメにドンナーによる銃弾で即気絶（ゴム弾）

イリヤ「ここまで酷すぎ内容で「可愛いウサギ」って思えない恐怖ですけど? (汗)」若干涙目で語るイリヤ

ティオ「イヤ、そうでもないぞ?」

凜「えっ? どういう事? (汗)」

ティオ「ここは妾に説明してあげよう」

「シアの一族もそうだが、シアもかなりキレると語尾に「ですう」がなくなる程の言動と凄まじい格闘技を放つぞ? それも返り血を浴びまくりで「オラオラオラオラオラ ですよ オラオラオラオラオラオラ」と途中で語尾が忘れガチな無呼吸の連打の拳を殴りまくりじゃったくらいじゃ」

コキュートス「ナント見事ナ!!!」驚愕しちゃった

デミウルゴス「コキュートス、そこは共感しちゃうのですか? (汗)」  
ツツコミ

切歌「シアお姉様く!!」キュンときめく

未来「切歌ちゃん!!!? (汗)」驚く

ルーラー「話を聞く限り、ハウリアの皆さんはクラス「アサシン」でシアさんはクラス「バーサーカー」ですか」

セイバー「わかり易いですね」

アストルフオ「いやいやそういう問題!!!? (汗)」ツツコミ

シア「ちよつとテイオさん!!!? (汗)」焦る

テイオ「それに・・・シアの父親達は帝国に潜入して捕虜になつても「貴様らもつと腰を入れて殴れこのピーーーーーー野郎が!!!」それもピーーーーーーか!!!」と逆に拷問官を罰性したり、ご主人がお膳立てして皇帝に脅す際に歩哨している者を暗殺したり、重鎮・将校・精鋭達を獲物を舐めるくらい相手の首刈りしてテンション高めじやつたし、シアも相手のメタ打ちの殴りまくりで拳・ハンマーで相手を「ブシヤ!!ゴシヤ!!」とまるで果物を潰すが如くハンマーでピンボールで首飛ばして「ウサウサにしてやんよ、ですう」と公言するほどじやく」ハアハアと興奮している

切歌「マジでシアお姉様に惚れたデスく!!」

クリス「しつかりしろ!!!? (汗)」ツツコミ

タママ「惚れたですうく!!」

ドロロ「タママ君!!!? (汗)」

土方「益々、ウチに入れたいな」

ターニヤ「全くだ」

新八「入れないで下さい・・・(汗)」ツツコミ

ちなみに未だ吐血で死んだ人達は気絶中である

アルベド「何だか、パンドラズ・アクターに似てますね?」

アインズ「……………(ヤメてくくくくく!!!?) (泣)(恥)」

顔を隠す

クロード「後、語尾に「です」の人達が彼女（シア）にベタ惚れ何  
だか？（汗）」ツツコミ

ユエ「・・・ちなみにシアはヤクザ並の言葉で喋りながら「ですう」  
を忘れずに言っちゃうから」

アルフリード「えっ！それマジで!!?（汗）」ツツコミ

ガラガラ!!!

鈴「誰か助けてー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!?（泣）」隣の教室からやって来た

香織「どうしたの鈴ちゃん!!!?（汗）」

鈴「シズシズが!!!?（泣）」

喉太い声「んもう〜!!!ヒドイじゃないのよ〜!!!」

ハジメ「!!!?」ビクツと悪寒が走る

喉太い声「ん？あらん〜そこにいるのはユエお姉様に〜ハジメきゅ  
んじゃないのよ〜!!!」クネクネとやって来た

お馴染みありふれたの名物の漢女の団体様達であった

ユエ「・・・ん、皆お久しぶり・・・」よう!!!と軽く挨拶してい  
る

夏凜「軽ツ!!!?（汗）」ツツコミ

エルフ「ていうか、アレ何ッ!!!? (汗)」ツツコミ

テイオ「ウム、アレはご主人が何人かのユエとシアをいやらしい事を企んでいた輩を股間の息子達を亡き者をして変貌した姿じゃ」

若い男性陣 (ゴブリンスレイヤー・アインズ・コキュートス・イマジン組? ケロロ達・ハッピー達・ドワーフ・リザード)

「ゴバァ!!!」 (吐血)

ちなみに雫は漢女の一人にガツチリ掴まれトラウマ及び白目向いて気絶中 (口から魂が昇天)

テイオ「ちなみにご主人は数人程度に留めたのじゃが、ユエが何人かの男共をスマツシユさせまくって呼ばれたあだ名が「股間スマツシユマスター」とかご主人とセットだと「スマ・ラヴ (股間スマツシャー)」と言われたくらいじゃな」ハアハアと漏らす変態

これを聞いて男性陣がユエを見て半泣き

香織「オマケにハジメ君のケツをロックオンされてピンチだし (汗)」ツツコミ

ライザ「普通にヤバいでしょう? (汗)」ツツコミ

漢女の一人「ウフフフフ〜!!!」何人かの男性をロックオン中

レミーア「あつ!? これって太一達ほとんどがヤバいわね (汗)」ツツコミ

更に







9日目 ドキドキのド肝を抜け!!!前編

都合上とある廃校に集まったメンバー達

銀時 (木刀無し)

土方 (刀無し)

お妙

ギロロ (武器無し)

アスナ (レイピア無し)

シリカ (短剣無しとピナ不在)

神官 (杖無し)

クリス (ギア無し)

切歌 (同)

風 (スマホ無し)

デネブ (手の武器使用禁止)

イリヤ (ルビー抜き)

アクア (杖無し及び魔法使用禁止)

アインズ (学校の玄関先で転移魔法で帰還)

アクア「何なのよ!!!? この集まりは!!!?」

アインズ「肝試しだ・・・」キツパリという

アスナ「何でなのよ!!!? (汗)」ガクブルとツツコミ

アインズ「何でも作者が企画的になつたらしいぞ?」

ギロロ「そ・・・そうなのか・・・(泣)」ビク突くギロロ

土方「じよ・・・上等じゃねえか!!!? (恐)」強気でも実際は手が震えていた

銀時「土方君く? 君の顔に汗が出ているよく? (汗)」顔が震えていた

切歌「銀さんも震えているデースヨく・・・? (汗)」真っ青な顔でツツコミ

クリス「おおお・・・オメーもだろうか・・・? (泣)」ブルブルと震えていた

お妙「嗚呼嗚呼嗚呼嗚呼嗚呼嗚呼・・・!!!?」ガクブルと震えていた

風「なんでこんな事になったのよ・・・!!!? (泣)」

デネブ「怖いなく(泣)」

イリヤ「なんで私も・・・? (泣)」

神官「・・・・・・・・・(汗)」イリヤと同じでなんで自分も居るのか疑問していた

アインズ「さて、そろそろ始めるか?」

神官「あのおのくアインズさん?」

アインズ「うん？何かな？」

神官「なんでアインズさんはここに？」

アインズ「私は廃校の玄関先までの同行者だからな・・・」

アクア「えっ?!?!何？アンタは玄関先で帰っちゃっうの?!?!」

アインズ「作者に言われたからな・・・(汗)」

シリカ「アインズさんといると恐怖感が大きいですもんね(汗)」  
ツツコミ「尚、今回のイベント内容を知らされている」

アインズ「ありがとうシリカ君、では先に帰って行くから」  
「テレポ―トで去っていた」

シリカ以外の人達

「ちよっ

と

待っ

!!!!!!  
(泣)

一方その頃控室では

カズマ「ぷくくすすくすく!!!!  
アクアの奴ビビっていやがるく!!!?  
(笑)」

ユイ「ママも怖がついていますね？  
(笑顔)」  
「楽しそうにアスナを見て  
いる」

樹「お姉ちゃん・・・  
(汗)」  
「いつもながら眺めていた」

ドロロ「ギロロ君大丈夫かな？（汗）」

モア「てゆうーか、恐怖体験？」

新八「僕は銀さんより姉上が暴走しないか心配ですね（汗）」ツツコ  
ミ

響「ねえねえ？クリスちゃんにはこんなのでドツキりさせない？

（笑）」ニヤニヤと企む

未来「私は定番の驚かせようかな？（笑）」共犯

翼「では、私は化粧と血のりで雪音と暁を驚かせよう（笑）」ノリノ  
リ共犯防人

マリア「じゃあ、私は音声辺りでやつちやうかしら？（笑）」ニヤニ  
ヤとする共犯

セレナ「では、お二人の方のカメラ役は月読さんに（笑顔）」言わず  
と共犯の類いです

調「OK任せて!!!クリス先輩と切ちゃんを驚いた顔を取りまくって  
あげるね!!」フフフツツと不敵に笑う共犯

奏「後は準備するだけだなく（笑）」共犯です

キリト「ノリノリだな、あちらは？（汗）」ツツコミ

リズベツト「こっちはシリカを同行させているから一応アスナはあ  
る程度大丈夫でしょ？」シリカだけ事前情報を流してアスナのフォ  
ローに放った人

リーファ「お兄ちゃん。ユージオさんは？」

キリト「あいつは何か「ゴメン、少し用事で参加出来ない」って、言っていたけど？」

シノン「まさか、バラす気なの？」

キリト「いや、何か人と会って来るって？」

リーファ「誰だろ？」

アリス「さて、こちら準備を・・・(笑)」コソコソとスタンバっている

モモタロス「おい、おデブの場合どうするよ？」イマジン組だけで会議中

ウラタロス「そうだね〜何が良いかな？」

キンタロス「アイツはビビリまくりやからなく？(笑)」

リュウタロス「そうだね〜♪適当に良いじゃん〜♪」

リムル「何人かは留守番しておいたから指揮は俺に任せてくれよ？(汗)」

オバケが苦手なメンバー達は玄関前に書かれていた看板で

「二人一組で行動せよもしくは3人まで」の内容であった

その為、編成は

アスナ・シリカ

銀時・土方・風

クリス・切歌

お妙・神官・アクア

イリヤ・ギロロ・デネブ

の計5組であった

ちなみにルールは各旧校舎の教室にあるチェックポイントのスタンプを押して帰るだけである

銀時&土方&風組

風「うううううく何で前なのよ!!? (泣)」ライトを持って歩く

銀時「土く方く君? 女の子に前を歩かせるのはどうなのかな?」

(怯)「冷や汗を掻きながら文句を言う

土方「あああ? それはテメーもだろうか? 年頃の娘に前を歩かせるのはどうなのかな? 恥ずかしくねえのかよ? (怯)」同

銀時「テメー俺がビビると? (汗)」

土方「オメーが前に行けよ俺は後ろを見るからよ? (汗)」

風「あっ!?! チェックポイントの部屋につきました」

土方「つーか、どんな所だけ? (汗)」

風「えくと? 図書室ですね? (汗)」

銀時「図書室に関するって何だよ? エロ本か? (汗)」

土方「んなわけあるか!!? (汗)」ツツコミ





一方その頃アスナ&シリカは

シリカ「アスナさん〜いい加減ちゃんと歩いて下さい〜(汗)」

アスナ「イヤ!!!絶対にイヤ!!!シリカちゃんに抱きつくくらいにしがみつくから!!!」(泣)「必死にシリカに抱きつきながら必死になる」

シリカ「何もそこまで必死になって抱きつく事は無いんですが?」  
(汗)「ツツコミ」

アスナ「マジで本当に勘弁して!!!ここに来る前にトイレしましたのにチビリそうなのよ!!!」(泣)「必死に代弁を語るアスナ」

シリカ「目が血走るくらいに言われてもこっちがめちゃくちや怖いんですけど?」(汗)「ツツコミ」

アスナ「所でシリカちゃん・・今、私達は何処に向かっているの?」  
(汗)」

シリカ「理科室です」キツパリと言う

アスナ「今すぐ帰ろう!!!帰りましょう!!!」(泣)「180度回頭して逃げる用意をスタンバっている」

シリカ「駄目ですよアスナさん」ガシツとアスナの服を後ろから驚掴みにして理科室に入る

アスナ「嫌だーーーーー!!!」お家帰るーーーーー!!!」(泣)「引きずられながら必死に抵抗」







10日目 ドキドキのド肝を抜け!!! 中編

音楽室に向かうクリス&切歌

クリス「なあ〜だだだだだだだだだだ大丈夫だろうなく!!? (泣)「抱きつきながら歩いている

切歌「クリス先輩こそ震るねが半端ないデスよ!!!? (泣)「ビビっている

物陰

未来「クスクスクスクスクスク〜!!! クリスと切歌ちゃん来たわよ〜? (笑)「コンニャクをスタンバっていた

セレナ「じゃあ、月読さんお願いしますね? (笑)「火の玉をスタンバっていた

調「プククククク〜!!! 何時でも良いよ!! (笑)「カメラを用意をスタンバっていた

ベチャ (コンニャク)

ヒュ〜!! (火の玉)





一方その頃お妙・神官・アクアは

神官「あのくだ：大丈夫ですか？お妙さん？（汗）」ライトを持って先頭に歩く

アクア「ちよつと、落ち着きなさいよ？（汗）」お妙にしがみつかれうんざりしている

お妙「マジで怖いのよ!!!」強張った顔で語る

アクア「イヤ、そこまでの普通？（汗）」

一方控室では・・・

新八「だ・大丈夫かな？姉上は？（汗）」

神楽「心配無いネ、新八く脅かすのはアイツ等ネ」鼻ほじりながら言う

アクア「で？私達は何処に向かっているの？」

神官「えくと？確かトイレの方だったはずですね？」

アクア「えっ？ソレってマジで？」目が点になるほどに驚く

トイレに辿り着く3人



アクア「あつ！なんか紙に何か書いてあるわね？」トイレのドアの  
前に貼り紙に気づく

神官「内容には」

トイレの中の個室6つを同時に開けて下さい

神官「つまりは私達が両手で同時に開ければいいみたいですね？

(汗)」

アクア「随分と面倒くさい内容ね？(汗)」

お妙「……………」ブルブルと震えながら無言

とりあえず、3人はそれぞれの個室ドアの前に立つ

神官 一番奥

アクア 中央

お妙 手洗いの近く

神官「行きますよ!!!」

神官・アクア・お妙

「「せくの!!!」」同時に開ける  
!!!」

バン!!!

神官の視点

東城「紙を下さい……………」  
!!!」目が開いた状



やー——————  
両手にロケランを持って発射  
!!!!!!

ズドン  
!!!!

近藤・中2のオツサン

「ぎゃあああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああ  
(泣)」  
!!!!!!

お妙「もうイヤアアアアアアアアアアアアアアアアアア  
り出す、ぶっ飛ばされたアホの二人は放置して  
!!!!!! (泣)泣きながら走

神官「ちよつと待ってくださいくくくくく  
ぶっ飛ばされたアクアを担ぎながら後を追う  
!!!!? (汗)色んな意味で

新八「……………(汗)」

神楽「言った通りネ」鼻をほじり

モモタロス「そう言う問題じゃねえだろ?」ツツコミ

ちなみにこの後……

風・アスナ・クリス・切歌・神官・アクア

「……………ちびりましたく(泣)……………ズボンがジャージに履き替えて  
語った

お妙は泡吹いて気絶中

後編に続く

# 11日目 ドキドキのド肝を抜け!!!後編

前回のあらすじ・・・

ゴブリンスレイヤーの返り血を浴びながら、ただ剣を研いでいただけで即座に逃げた、銀時・土方・風（ビビり過ぎて普通に逃走）

シリカを置いて全力で逃走したアスナ（全身の関節を折り曲げてスタンバっていたけど、抜けなくなったアリスは別（笑））

クリス&切歌は余りにもビビり過ぎて鼻水と涙目になりながら後に漏らして逃げ出した二人

ゴリラと自称主役のオッサンをマシンガンで射殺したお妙とネメちゃんとバーサーカーにぶっ飛ばされたアクアとトイレの神（紙）を無くした東城とストレス発散の為に入っていたアルベドに驚く神官達であった（アクアだけ神官が引つ張る引きずる）

廊下内の

イリヤ&ギロロ&デネブ達は・・・

ギロロ「うううううううううううううううううううううううう!!!（汗）」ガクブルと震えながら先頭を歩く

イリヤ「あのおうデネブさん大丈夫ですか？（汗）」震えながら後ろ

にいるデネブを見る

デネブ「ううううううくく!!大丈夫では無いかも?」(汗)「ビ  
ビリながらイリヤの後ろからついて来ている

ちなみに3人が向かっているのは保健室

イリヤ「ハア〜!!早く済まして帰りたいうう!!」(泣)「

ギロロ「狼狽えなく!!!ここは恐怖を打ち勝ち克服するんだく!!!  
(泣)」説得力無し

デネブ「怖いなく」(泣)「未だ怯える

ギロロ「所で?今、我々が向かっているのは保険室なんだろう?  
(汗)」

デネブ「そうだけど?」(汗)「

イリヤ「なんか凄く怖いんですけど?」(汗)(泣)「

ギロロ「なにか出てくのかわからんが、そうかもな・・・」(汗)「

一方・・・モモタロス達電王組は・・・

ウラタロス「センパイ、そろそろイリヤちゃん達が来るよ?」

モモタロス「おう、で、オメーらは準備できたのかよ?」

リュウタロス「うん、こっちは出来たよ?」







銀時「おい、全員居るか？（汗）」

シリカ「はい、全員は」

クリス「アタシ等は何も聞かないで……（泣）」漏らしたのでパン  
●ース履いていた

アスナ「気持ちは解るわ（汗）」ポンと肩をおく

切歌「ありがとうございますデース……（泣）」パンパー●を履  
いている

イリヤ「とりあえず、早く帰りませんか？チェックも終わったので早  
く出たいので……？（汗）」

土方「そうだな、さつきとここから……」

ぞろぞろ

ヘドロ「皆さん、ここに居て良かった〜!!僕です、隣のヘドロです  
〜!!」ライトスポット浴びながら登場 顔を間近で

ちなみにヘドロさん一家と共に

銀時・土方・お妙・アスナ・シリカ・神官・アクア・イリヤ・ギロ  
ロ・デネブ・クリス・切歌・風

「ニニニニニニ」ぎゃああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
あああ〜!!!!!!（泣）「ニニニニニニ」ヘドロを見て全力で逃げ出す  
!!!!!!

控室

キリト「ヘドロさん、めちゃくちゃ怖すぎでしょう  
!!!?! (汗)「ツツコ  
ミ

夏凜「風が涙目になりながら鼻水垂らして逃げているわね? (汗)「  
ツツコミ

響「クリスちゃんも相当に泣きながら泣いているね? (笑)「

未来「かわいい程ね? (笑)「

調「クリス先輩と切ちゃんがパ●パースで履いているの可愛い姿で  
すもんね? (笑)「

友奈「イヤ、なんでこの状況で笑っているんですか!!? (汗)「ツツコ  
ミ

神楽「銀ちゃんも大人としてめちゃくちゃ泣いているネ(笑)「鼻を  
ほじっていなから言う

リーファ「アリスさん、だ：大丈夫ですか? (汗)「アリスを運ん  
できた

アリス「全然、大丈夫ではありません・・・(泣)「関節折り曲げ過  
ぎて絡まった状態で運ばれていた

リズベツト「何をやったらそうなるの? (汗)「ツツコミ

モモタロス「おい、クマ、オメーもちよつと手伝ってくれねえか?」





銀「そりやそうですよ？あたし等、カツラ被っていたり、ワザワザ足を消したりしてドッキリしていたんですから？（笑）」銀時達にワカメをぶつけた犯人

ユウキ「私の声似の人の後ろで一緒に出てきたもんね！！（笑）」響の後ろでドッキリしてきた犯人

シズ「私は素でドッキリしていたけどね？（笑）」翼達と一緒に出てきて人

ユージオ「あの後で監視カメラの編集したの見て皆、ビックリしていましたよ？（笑）」

この後、シズ・ユウキ・銀達は爆笑した

鬼灯「まあ、亡者にも特権ですからね」

閻魔大王「綺麗に纏めないでよ、鬼灯君？（汗）」ツツコミ

12日目 永遠の時はテロップで飛ばせませ

アインズ（何故、こんな事になってしまったんだ………!!?）（汗）

アインズの周辺が時間が止まっていた

アインズ（私は何時時間停止魔法を発動したんだ!!?）（汗）  
（それ以前に!!!?）（汗）チラツと見る

銀時「オイ、またこれかよ……」鼻をほじる

新八「誰のせいですか!!?」（怒）「ツツコミ

神楽「新八、これは仕方ないないネ」鼻をほじる

神官「これはどういう事ですか!!?」（汗）「戸惑う

園子「ほへへ凄惨な事になっているよ〜?」

太一「なんで冷静なの?」（汗）「ツツコミ

ハンク「これはどうなっている?」

武市「これはいったい?」

ギーヴ「ほとんどが止まっているな？」

アインズ(なんで関係ない奴等居るのー！！！?) (汗) ツツ  
コミ

新八から何故に時間が停止になったのか説明を受けた

ハンク「なるほどな、その装置がうっかり壊して偶然に居た俺達だけ影響を受けなかったんだな」

新八「ええ、そうです (汗)」

太一「やつかいな事になったな? (汗)」

アインズ「…… (良かった〜!! オレのせいじゃなくて〜!!) (汗)」  
「ホツとしていた」

銀時「つまりアレだ、大抵は解ると思うけど、新八はお通ちゃんのおツパイを揉みまくりだ」

新八「失礼な事を言うなー！！！！ (怒) ツツコミ

太一「ちよ?!? 銀さん女の子の前で何言っちゃってるの?!?!? (汗) ツツ  
コミ

神官「言っちゃつ駄目ですよ!!!? (汗) ツツコミ

銀時「ウルセくな、別にいいだろ? 特に新八ならアリス辺りで胸を手で揉みまくりだし」  
問題発言

ハンク「なんでた? (汗) ツツコミ

銀時「作者曰くりアルから来たアリスが何気に制服姿がエロいと思っていたらしいから思春期で童貞の上にムラムラしまくりの新八ならアリだろ？」

新八「必然的にそんな事をする

か――――  
(怒)「ツツコミ

「大体僕はお通ちゃん一筋なんですから……2時間半くらいにします!!!」キランとキメ顔で走って行った

銀時「なら、俺は結野アナのケツの穴を!!!」走り出す

武市「ならば、私もドサクサに紛れて方つぱしにレディ達を!!!」なんか色々なコスプレ衣装持参しながら走り出す

ギーヴ「ならば、俺はフアランギース殿に……!!!」武市とタツグ組んで走り出す

神官「プロテクション!!!」アホ達の前に展開で足止め

神楽「……………」足止めしたらアホ共を傘の銃弾を撃ちまくる

チュドーン  
!!!!!!

屍になったアホの4人

神楽「くだらん事をやってないでさっさと銀行の金を襲うよろしい」フウーと煙を消す



太一「駄目だからね（汗）」ツツコミ

園子「とにかく、装置を直せば良いんだね」

アインズ「と、すればアイツか？」

クルルズラボ（学校の外れ）

太一「それでどうすればいいんだ？」

神楽「コイツに紙に「コレを直して」って内容書いてやればいいネ」

銀魂「そう言う事だその間に・・・俺は結野アナの!!!」書類作成で  
走り出す

新八「僕はお通ちゃんのもの!!!」オツパイもみ券を持ち走り出す

武市「ならば、私も女の子達にフェミニストを!!!」色々とコスプレ  
を持ち走り出す

ギーヴ「俺はファランギース殿に!!!!」走り出す

神官「ホーリーライトとプロテクション!!!!」先回りして展開

神楽「・・・・・・・・・・」再び撃ちまくり

ズドドドドドドドドドドドドドドド  
!!!!!!

チュドーン!!!!

ハンク「・・・・とりあえず、動かしてみるか？（汗）」ツツコミ



カチツ!!

太一「あつ!!クルルが消えた!!?」

神官「見て下さい!!!」

クルル「ニョ~~~~~~~~!!!やったぞ~~~~~~~~!!!」校門の外まで走って時間が止まっていた

アインズ「おおく!!!でもなんで直したのに時間が止まっていたのだ? (汗)」

園子「多分、アレかな?」指を指す

トラックに轢かれる寸前の状態

ハンク「じゃあ、トラックから離れていれば……」とクルルを持ち上げるがクルルの手に持っていた物を見る

でかいハナクソだった

ハンク「タダのムダにでかいハナクソじゃないか~~~~~!!!!!!  
(怒)」ツツコミ&トラックのフロントガラスにハナクソを叩き込む  
(スパークキングした)

アインズ「クルルも安全な所に避難させたからもう安心だな」

園子「それじゃ行くよ?」針を動かす

カチツ!!







新八「何をどうやったら、4人いつぺんに死ぬルートしかないじゃないですか!!!」(汗)「ツツコミ」

園子「詳しい所は余り覚えて無いけど、あの後、何回か事故死になつたり、バーテックスに食われたり、巨人●に焦土されたり、ジェネシス(SEED)やレクイエムとかで焼かれたり、隕石(逆●ヤア)で潰されたり、縮退砲や天上天下一撃必殺法や辺りから途中まで色々と死亡フラグルートで行ったからこの辺りまでですよ?」

新八「何をそうしたら、そうなるの!!!」(汗)「ツツコミ」

太一「俺はバイオ辺りのトラップとかで死んだの見たけど?」(汗)「ツツコミ」

アインズ「私は途中でスバルとカズマも巻き込まれていたの見たが?」(汗)「ツツコミ」

武市「しかし、あの後アレコレ色々やりましたが、結局の所失敗でしたね」

神官「どうしましょうか・・・?」(汗)「」

しかしこの後、時計が電池交換かいる為、電池を探す事になった  
ちなみに特殊な電池が2つ仕様だった

時計を見つけた墜落事故跡地に辿り着く

神官「あっ!!ありましたよ!!!」

跡地には真選組・魔導大隊・ツキカゲ・防人が調査をしていた

神楽「あつ!!電池を見つけたネ!!」

回想

ヴィーシャ「少佐、土方さんそれは一体何なんですか?」

ターニヤ「うむ、何か知らぬ電池のようだ?」右手

土方「俺も似たようなもんだ」左手に握っていた

ハンク「見つけたのは良いが握った状態で固定されているな?  
(汗)」

ギーヴ「こりやちよつとやさつとじゃあ取れないな?」(汗)

銀時「俺に任せろ……オラ、さつさと電池を出しやがれ!!!  
は電池じゃなくて、チ●コでも握っている!!!」ガスガスと土方を殴る

新八「だから、そこを殴っても意味ねーだろ!!!!」(汗)「ツツコミ

神楽「ぬうおおおおおおおおおおおおおおお!!!」沖田の  
顔面に膝蹴り

神官「そっちは誰を蹴っているんですか—————!!!?」(汗)  
ツツコミ

武市「……………」「コソコソとター  
ニヤと白虎と亜弥に何かをやろうとしていた、服を脱がそうと(コス  
プレを持ちながら)







き出す

アインズ（あいつか？（汗））

太一（あいつの腕を？（汗））

ある人物

神楽「フン!!!!」腕を無理矢理もぎ取る

バキツ!!!

神官「なんでハジメさんの腕を!!!!?」（汗）「ツツコミ

神楽「ちよつと借りるネ!!!!」

ポンツ!!!!

新八「今度はエルフナインちゃんの腕も!!!!?」（汗）「ツツコミ  
「つーか、何やってんの神楽ちゃんく!!!!」（汗）「ツツコミ

神楽「うるさいネ、新八く!!」

銀時「まあ、コイツ（ハジメ）の腕は元から無くなって義手にして  
いるから問題ねえだろ?」

太一「いや、ハジメはそうかもしれないけど、エルフナインの腕は  
大問題だろ!!!!」（汗）「ツツコミ

ちなみにハジメとエルフナインは道具の手入れや物置き小屋の整  
理をやっていた

新八「それで腕を取り替えても時間が動いたらバれますよ!!? (汗)」

武市「しかし、このまま我々だけ時が止まっただけでは儘られないのも事実ですからね?」

アイNZ「とりあえず、時を動かしてから電池を取り出そう・・・?  
(汗)」

園子「そりゃ!!!」

ドゴーン  
!!!!!!

ユエ「・・・ハジメ・・・それはいったい? (泣)」頭皮スレスレにかすめ抑えていた

キャロル「エルフナイン・・・それはいったいなんだ? (汗)」

ハジメ「コレか? コイツは「電銅剛力サイクロンマツイ棒カノン砲」だ」

エルフナイン「コレは「電動力ドリルパンチマツイロケット砲」です」

神楽「最終的にロケットパンチになったアル」

銀時「結局、なんでこいつ等は使いこなすでいんだよ!!!!?」ツツコミ



ロケットパンチを追いかける一同

全員「あっ?!?!?」(汗)(恐)「見てはいけないモノを見てしまった

ライダー「桜危ない!!!!!!?」(汗)「

桜「えっ?」振り向くと直撃寸前に時が止まった

ゴツツン!!!と鳴る寸前に

銀時・新八・アインズ・太一・神官

「!!!!!!」全然、大丈夫じゃないどころが破滅の地獄急行だっ

(恐)(汗)「!!!!!!」真っ青でツツコミ

新八「ヤバいですよ!!!!!!?」(汗)「

銀時「不味いな?このままでは数秒後にはロケットパンチが直撃を受けて粉碎されてしまうな!!!!!!」(汗)「

神官「誰もそんな事を聞いていませんよ!!!!!!?」(汗)「ツツコミ

アインズ「というか、どうすればいいんだ!!!!!!?」(汗)「

銀時「そんな時は!!!」

園子「そりゃ!!!!!!」勇者服を纏って槍を振る

バキ!!!!

ゴツツンの「ツトン」を砕いた

アインズ・太一・神官

「効 果 音 を 砕 く の ． で す

!!!!!!か?

(汗)「ニツツコミ

銀時「よし、これでなんとかなるな?おい、時を戻せ神楽」

神楽「はいネ!!!」

カチツ!!!

しかし気が付くと辺りは真っ暗になった

新八「アレ?ここは?」

銀時「おいおい、なんだよここは?」

??? 「何って?そんなの決まっているじゃありませんか?」

一同

「へっ?(汗)」

桜(黒化)「貴方達をここで処罰する為ですからね? (殺)「黒い影と触手をスタンバっていた













お妙「オメーは出てくんなー！！！！」石鹼を剛速で投げる

近藤「ごフウ!!!」顔面直撃のうえに落ちた

エルザ「ナツ、実はな．．ゴニヨゴニヨ．．」

ナツ「フムフム!!」

ルーシイ「ヤバいから早く逃げないと!!!?」

アスナ「なんで?」

ウエンデイ「ナツさんのアレはヤバいので!!!? (汗)」

ルーシイ「あっ!!?」足場に石鹼を踏んでしまった

ちなみに

ルーシイの以外で

アスナ・リズベツト・イリヤ・響・切歌・クリス・モモ・夏凜・若葉・雀・しずく・弥勒・凜・モードレッド・アクア・エルフ

「あっ!!!? (汗)」石鹼を踏んでしまった

更に

翼・マリア・奏・調・アリス・シノン・リーファ・シリカ・楓・命・ミューラー・クロ・アルフリード・セイバー・ルーラー・香織・シア・

ユエ

「わあああ!!!?」

「きやあああ!!!?」

「ちよつと!!!?」石鹼で滑って来たメンバー達にぶつかる

そして全員湯船にダイブをしてしまった





アウラ「ちよつとちよつと!!!? 何人かやばいわよ!!!!? (汗)「ツツコミ

エミリア「凄く暑いね〜?」

園子「厚いですね〜?」

杏「いや、そんな事を言っている場合じゃありませんよ!!!!? (汗)「ツツ

コミ

その後数分後・・・

厚い湯船に入っていたメンバー達(エルザ・ルーシィ・アルベド・ダグネス・ティオ以外)

「……………」全員のぼせたという風前の灯 ちなみに白目を向いています先程の犬神家や血の池地獄や水死体の有り様です

エルザ「ふう〜!!!いい湯加減だったな〜? (汗)「真つ赤になりながら少しのぼせた

アルベド「中々の魔力だったわね? (汗)「耐性でなんとか耐えた

シャルティア「そうでありんすね〜? (汗)「同

シオン「ベニマルの炎に比べるくらいの火力ですね? (笑)(汗)「満足顔

ファランギース「そうじゃの〜? (汗)「フツと笑う

ティオ「うむ、中々の湯加減とプレイじゃ〜? (笑)「ほっこりと満



足感

ダグネス「グツグツと煮えたぎる快感だった〜!! (喜) (汗)」大変  
ご満足のドM

ナツ「おう、俺も全力で満足だぜ? (汗)」ゼエゼエと全力の魔力を  
放出した為、疲労

ルーシィ「・・・そりや・・・よがっだね〜? (汗) (泣)」なんと  
か耐えているのがのぼせて倒れています

ウエンディ「ルーシィさん、大丈夫ですか?!?!? (汗)」天空魔法で涼し  
い風を起こしてルーシィを冷やしている

シャルル「それより、ツツコミを入れているわね? (汗)」ツツコミ  
ジュビア「それより、他の皆さんが悲惨というか酷い光景になつて  
いますね? (汗)」ツツコミ

尚、エミリアがパツクに頼んで氷結魔法で冷やしたのは言うまでも  
ない

一方その頃男湯は

ハジメ「タマを潰すのとタマを火炙りするのとタマを擦り潰される  
のどっちが良い〜?」覗きに行く愚か者達を処刑する為、ドンナーを  
構える

近藤「ちよつと待ってくれ!!!? 俺はお妙さんの事を・・・!!!? (汗)」縄に



ノイマン「だな？（汗）」

グランツ「どうか、原作の前科の方ですが？（汗）」原作（かるてつと含め）の前科を思い出す

アーチャー「ちよつと待って!!?なんで私も入っているのだ!!!!?（汗）」  
縛られてツツコミ

ジーク「確か凜の下着とかその辺の掃除や整理していたのだから？」  
事実を発言（ドラマCDでの内容で）

アーチャー「あつ!!?（汗）」気づく

ハジメ「死ぬ」情け容赦無く発砲

ドパンドパンドパン  
!!!!!!

縛られていた男達

「ぎゃあ（イヤ）あああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああああああああああああ  
あああああああく!!!!」タマ（息子）を射殺された（笑）♥

ヘドロ「あつ！ 그레이さん？もう少し氷をお願いしますね？」ヘドロ一家と入っていた

그레이「わかった（汗）」

コキユートス「中々ノ氷加減ダナ」

デミウルゴス「そんなの入れるのはあなた方だけですよ？」ツツコ

ミ

ちなみに子供湯に入っていたタママとクルルとリュウタロスが氷  
漬けです

15日目 学力は根性と適当だけで以外に何とかなる？

ロズワール「いきなり抜き打ちテストやるよ!!」

生徒達(一部除いて)

「またかよ!!!」 ツツコミ

スバル「本当にいきなり過ぎる展開だな!!!」 (汗)「ツツコミ

カズマ「つーか、何のテストだよ?」

銀パチ「今回は色んな教師が様々な内容で作っている・・・」

リムル「マジかよ?」 (汗)

銀パチ「ちなみに頼大半が作者が考えました」

雀「ヤバいくらいにダメじゃん!!!!?」 (汗)「ツツコミ

そんな訳でいきなりの抜き打ちテストが始まった

アインズ「いったいどんな内容何だ?」 (汗)「内容見る



●「……………」で有りですか？ 5. 6点

アルベド・シャルティア アインズ様と

●「……………」か

●「……………」でしたい!!! 点数とりあえず、4点

残りの（女性達）が上の内容である

ベニマル「以外な回答で書いた人がいました!!!!?」  
（汗）「ツツコミ」

ターニヤ「と云いうよりも何のテストだ!!!?ほとんどがムラムラしま  
くりだろ!!!!」  
（汗）「ツツコミ」

リムル「しかも、名前が乗っていないなかった奴等も同じ内容らしいぞ  
?」  
（汗）「」

グレイ「つーか、他の問題は?」

作者の案

補習組（クソジジイ・クズ貴族二人・中2の自称主役・そのオツサ  
ン・英雄馬鹿・全裸馬鹿）達に対する駆逐または迎撃行動を答える（精  
神的に対する考慮で）

リムル「うわあああああああああ〜〜〜!!!」  
（汗）「」

ルーシイ「あつ！回答が!!!?」  
（汗）「」

他の回答は

沖田 全員逆さまに吊るして鼻の穴からコーラを流し込む（土方を  
含めて） 得点30点

響 鼻の穴にカラシをブチ込む (クソジジイ) 得点20点

アリス 股関節辺りに蜂蜜を掛けてカブトムシとクワガタムシを呼び込む (クズ貴族二人) 得点20点

アスナ お妙さんのダークマターをブチ込む 得点40点

翼 クソジジイにケツに剣をブチ込む (突き刺す) 30点

未来 クソジジイと英雄馬鹿にビームを撃ち込む (後頭部) 50点

ミュ 中2のオッサンの方にアイアンメイデンを放りこむ 45点

お妙 先程のゴリラにロケランを放ちます 60点

新八 「め ちゃ く ちゃ ク オリ テイ で 回 答 来 たー！！！！」 (汗) 「ツツコミ」

土方 「つーか、どさくさ紛れて俺も含めるな！！！」 ツツコミ

九兵衛 「ちなみに僕は東城にはローラー車で殺るつもりだ」

グレイ 「いや、怖ええよ!!!」 (汗) 「ツツコミ」

凜 (チート) 「殺伐過ぎますね？」 (汗) 「

スバル 「あつ！また、作者の答案だ (汗)」

作者

問

ウエンデイの苦手な食べ物をかけ



フェアリーテイル組（ウエンディ以外）  
「あっ!?!（汗）」

ウエンディ「いや、なんで!!? 地味に私の苦手な方が来るんですか!!!?  
（汗）」ツツコミ

ルーシイ「地味にドSかますわね、あの作者……（汗）」

神楽「一体、何が苦手ネ?」

回答

フェアリーテイル組（ウエンディ以外） 全員  
梅干

ちなみにそれ以外の回答は

エミリア 納豆

ルーシイ「うくん? ちよつと違うかな?（汗）」

セイバー タコ

士郎「それはセイバーの苦手な方でしょ?（汗）」ツツコミ

切歌 ゴキブリ

シャルティア「なんでそれでありんすか!!!?（汗）」

アルベド「ほとんどが万国共通で苦手でしょう!!!?（汗）」

近藤 ムラムラしますとバナナ

土方「なんで、ムラムラとバナナが合体してんだよ!!!?」  
ミ

リーファ「ていうか、放送禁止用語よ!!!?」  
（汗）「ツツコミ

沖田 土方がウザい

土方「ブチ殺すぞ、テメー!!!?」  
（殺）「ツツコミ

お妙 ゴリラは潰す

新八「姉上く!!!? 回答が離れてしますよ!!!?」  
（汗）「ツツコミ

桂 髪が長すぎて鬱陶しい

新八「それはあんたのコメントだろ!!!?」  
（汗）「ツツコミ

風 オバケ

樹「イヤ、お姉ちゃんは知っているけど、ウエンディさんの問題だよ?」  
（汗）「ツツコミ

風「ゴメンゴメン、なんか流れでね?」  
（汗）「

ロード二世

問

ニュージエネの筋肉質なウルトラマンを答えろ

モモタロス「なんでウルトラマン問題何だよ!!!?」  
（汗）「ツツコミ





レミリア「というか、もう回答を書いているぞ?」

リムル「早っ!!!? (汗) ツツコミ

「ラピ●タ」の曲

リーファ・ユージオ・アリス 目がく!!! 目がく!!! 目がく!!! 目がく!!!  
目がく!!!

新八・神楽・イリヤ・エルザ・風・響・ハジメ 目がく!!! 目がく!!!  
目がく!!! 目がく!!!

ライザ「って、予想以上の回答がきているわよ!!!? (汗) ツツコミ

キリト「つーか、ユージオとアリスは右目の封印の方だろ!!!? (汗) ツツコミ

アスナ「ていうか、リーファちゃんまだ槍ぶす事件を根に持っているの!!!? (汗) ツツコミ

クロード「この二人は(新八・神楽) 確か夏休みのアレの方だろ!!!? (汗) ツツコミ

凜「あゝ？確かにイリヤのはギルガメツシュに目を斬られていたわね？（汗）」ツツコミ

ミュ「……………殺す!!!!!!」（殺）「この後、ギルガメツシュは夜中に殺害された」

クロ「ヒエ!!!?」（汗）」

グレイ「エルザのは義眼だから関係ねえだろ？（汗）」ツツコミ

夏凜「風のはアレよね？満開の代償のアレよね？（汗）」ツツコミ

東郷「まあ、確かに風先輩は左目が眼帯しているものよね？（汗）」ツツコミ

未来「響のは私が目を閉ざしたアレ？」

響「別に調ちゃんの全裸見ても平気だもん!!!」

マリア「そうね、男共には見せなかつたけど、私が代わりに調と切歌の全裸写真と映像は既に入手済みよ？」フツとドヤ顔で笑う

調「何やっているの!!!!?」（汗）（泣）「ツツコミ」

ユエ「ハジメのは？」

ハジメ「便乗」

お妙「しまったわ!!!!? 九ちゃんの入れる忘れていたわね!!!!?」（汗）」

九兵衛「僕もうっかり、忘れていた!!!!?」（汗）」

シャルル「出なくてもいいですから!!!? (汗)「ツツコミ

ロズワール「ちなみに〜?この答案を書いた作者は小学の頃に学園会の曲にコレを発声練習を何回も歌っていた事で「父さん、母さん」の件で耳にタコが付くくらい曲のほとんど覚えこの曲にトラウマを覚えちゃったみたいだね?」

スバル「そうなの!!!? (汗)「ツツコミ

ロズワール「別に「ラピ●タ」は嫌いじゃなかったらしいよ?」

カズマ「そりやそうでしょ? (汗)「ツツコミ

その後結果は何人かは及第点や平均的に何とかなったが何人かは居残りになった

アクア 原作と同様の結果

キリト 綺礼以降の答案だけをブチ破った為

ナツ 居眠り

キンタロス 同

イリヤ 答案のとかほほ綺礼や他の答案が際どいネタにより

翼 答案の答えを余り書いていなかった

マリア セレナのテストの答案だけ修正した事で居残り

若葉 書きたくなかった部分により

芽吹 亜弥の答案を(セレナと同様)

ティオ DMを希望

以下の面々

16日目 紛らわしい事は偶にある

(注) 今回は2期組がない状態の話です

未来「うくん?アレ?ここは何処?」

「アレ?なんか体が動けないし目に声も出ないけど?」

クロ「アレ?ここは?」

未来「アレ?クロちゃん?」

クロ「えっ?なんでここに?ていうか、なんで会話が成立しているの? (汗)「ツツコミ

未来「さあ? (汗)」

イリヤ「ううううう!! (泣)」

ミュ「くう!! (泣)」

クロ「アレ?イリヤにミュ?なんで泣いているの?見れないけど (汗)」

響「未来!! (泣)」

未来「えっ!?!響が泣いている!!?誰っ!?!私の響を泣かしたのは!!!!?」





作者「それでは二人の冥福の祈りを二人の言峰神父にお任せします  
(泣)」ハンカチで涙を拭く

未来「アレ!!!? なんか犯人がドS作者じゃないみたい!!!?  
(汗)「ツツコ  
ミ

クロ「じゃあ、私達をこんな事をした犯人は・・・? (汗)」

綺礼・天草

「今の気分はどうかね・ですか? (笑)」棺桶の前で笑うコイツ等が  
犯人(綺礼のみ愉悦顔)

クロ・未来

「お前らの仕業かい!!!!!!?  
(汗)「ツツコミ

未来「何してくれるんじや、貴様ら!!!!!!?  
(怒)「ツツコミ

綺礼「フッフ、何、ここ最近プリズマでの出番が余りにもなかった  
ので少しイタズラをな!! (笑)」ドヤ顔で愉悦に笑う腐れ神父

クロ「それでこんな事をしたの!!!? (怒)「ツツコミ



クリス「アタシの恩人が目の前で逝ってしまったのか!!!」(泣)「同

未来「翼さん!!!ちゃんと見て!!!私は生きていますから!!!? クリスも見て!!!今、その恩人が目んタマがエライことになっているから!!!」(泣)「ツツコミ」

アスナ「ウフフフフ!!未来ちゃん!!」(笑)「

メアリー「フフフ!!」(笑)「

アスナ・メアリー

「心置きなく逝ってらっしゃい!!」(笑)「

未来「ブツ殺す!!!」(殺)「

アスナ「未来ちゃんが居なくなったら、心置きなく響ちゃんとグレ響ちゃん達をあんな事やこんな事をさせて貰うね♥」(笑)「

メアリー「フツ!!何を言っているの?あの悪魔の女の片割れ共は私が抹消か抹殺するのよ?」(殺)「

アスナ・メアリー

「二と言う訳で心置きなく逝ってね!!」♥(笑)「二人揃って未来の鼻の穴に花をブチ込まれた

ズボ!!

未来「うぎやあああああああああああくくく!!!鼻が鼻が~~~~~!!!」(泣)「鼻の穴に無理矢理入れやれて痛がついてます

「アイツ等!!!絶対に復活したら絶対にマジでブツ殺す!!!」(怒)「殺)「

(泣)「若干シエム・ハ化

マリア「悲しわね・・・この子が居なくなるなんて・・・(泣)」  
「Gじゃ色々と事があったって、ごめんなさい、GXとAXZは余り出番(接点)がなかったのは仕方ないよね? XVの方はシエム・ハの件はマジでごめんなさい(汗)」原作方面についての謝罪

未来「まあ、Gは初の装者になったから良いですけどね、英雄馬鹿は腹立ったからね、GXは響の代わりにガングニールを使った件以外接点にAXZの響の誕生日以外で確かに接点が無かったですよね?  
(汗) XVはマジであるクソジジイのせいだろうが!!! (殺) (シエム・ハ化)」色々とツツコミ

調「未来さん!!! ドールの件は本当に頼りになる先輩でした!!! (泣)」

切歌「未来のおかげで助かったデス!!! (泣)」

未来「調ちゃん・・・切歌ちゃん・・・(泣)」うるると感動する

調・切歌

「だから成仏してください!!! (泣)」問題発言

未来「いや・・・まだ私は死んでないからね? (汗)」ツツコミ

セレナ「小日向さん・・・(泣)」

奏「アンタはイグナイトの件でよく頑張ったよ・・・(泣)」

未来「そう思うならこの目と鼻の穴にぶち刺さっている花を抜いてくれませんか!!!? さつきからずっと痛いんですけど!!! (泣)」ツツコミ

弦十郎「未来君、君が死んでしまったなんて・・・(泣)」

緒川「未来さんどうか安らかに・・・(泣)」

エルフナイン「未来さん・・・ご冥福しますね(泣)」

未来「だから生きていますから目と鼻を抜いてくれませんかー！！！！? (泣)「ツツコミ」

セイバー「クロ・・・小悪魔キャラとしてご冥福しますね(泣)」

クロ「元祖イリヤは凜のルートで死んでいるけど、桜ルートは微妙の方だから一緒にするな!!!? (泣)「ツツコミ」

ランサー「嬢ちゃん・・・お供え物はビールでいいか?」棺桶の上に置く

クロ「未成年なんですけど!!!? (泣)「ツツコミ」

ライダー「貴女はなんとなく姉さま達に似ているけど、姉さま達のポジションは永遠に上姉さま達のモノよ(泣)」

クロ「なんの話よー！！！！? (汗)「ツツコミ」

桜「ウフフフフ!!先輩と私の唇は誰にも取らせないからね? (笑)」不気味に笑う

クロ「スンマセン!!!?お兄ちゃんはともかく、そっちは手を出さないから!!!? (泣)「危機感でツツコミ」

ルーラー・ジーク

「……………特に何も無いですね・な(泣)」

クロ「なんか言つてよ—————!!!? (泣)」ツツ  
コミ

凜「クロ……元気でね!!! (泣)」

クロ「だから生きてるわよ!!!! (泣)」ツツコミ

アストルフオ「色々とあつたけど元気でね(泣)」

モードレッド「オメーが居なくなると本当に寂しくなるな…(泣)」

クロ「なんか凄くいい感じなんだけど、生きてるって!!!! (泣)」ツツ  
コミ

アーチャー「クロ……達者でな!!! (泣)」

士郎「お前の事は永遠に忘れないからな(泣)」

クロ「お兄ちゃん達!!!? ゴメン!!! マジで本当に生きてますからね  
!!!!!!? (泣)」ツツコミ

沖田「いい気味だろ? (笑)」ドS顔で覗く

未来・クロ  
「コイツだけはそのままかい!!!!? (怒)」ツツコミ

作者「尺の都合上により時間がない為、ここからはベルトコンベア  
に流れ作業でお別れの挨拶と「●の涙」の曲を流して逝きます(泣)」  
スピーチ





杏「原作では私達は亡くなっていましたけど〜!!! (泣)」

千景「多分、そのうちそっちに行くかもね〜!!!! (泣)」

若葉「別れは本当に辛いけど〜!!! (泣)」

ひなた「お二人の事は忘れませんから〜!!!! (泣)」

亜弥「未来さん〜!!!! クロちゃん〜!!!! (泣)」

芽吹「言葉が出ないわ!!!! (泣)」

雀「お達者で〜!!!! (泣)」

シズク「元気でやれよ〜!!!! (泣)」

弥勒「おふた方の事は忘れませんわ〜!!!! (泣)」

未来「だから、生きているよー~~~~~!!!!!! (怒)  
ていうか、なんで田舎から都会に行く電車のアレ的な流れなのよ!!!!!!

(汗)「ツツコミ」  
「後、杏ちゃんと千景ちゃんのは原作の方をブチ込まないで!!!!? (怒)  
ツツコミ」

クロ「ていうか、今の私達はこの世からあの世まで一直線に突っ込んで行く流れなんだからね!!!! (泣)」ツツコミ

カズマ「おい、アクアなんとかならねえのか?」一応走っている

アクア「ええ〜?!? 面倒クサイわよ〜? そんな事はエリスの仕事よ? いちいちとそんな事をしないわよ〜!!」走りながら面倒くさがる









~~~~!!?!? スグ：・じやなかったリーファア~~~~!!?!? (汗) (驚)「  
リーファの隣で一番ビツクリするくらいドン引きした。(汗)！」

リズベツト「多分・アレね? (汗)」

「槍ブスで二人共 目に花が刺さっているの見てトラウマが入っ
ちやったかもね? (汗)」察した

シリカ「リーファさん、しっかり!!?!? (汗)「リーファの背中を擦る

ユイ「すみません!! 誰か水を!!?!? (汗)「リーファの背中擦ってます

シノン「ひ・酷い光景ね? (汗)「ツツコミ

アリス「すみません・・リーファが体調不良を起こしたので先に
行ってください(汗)」次の挨拶する人に回してリーファのフォローに
行った

ユージオ「しっかり!!! (汗)「リーファの背中を擦ってます

未来・クロ

「.....い.....言いくい.....
(汗)「ツツコミ(;-_-)」

作者「オボロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ
ロ~~~~!!?!? (吐)「貰いゲロ

クライン「おわあ!!!!? 作者も模ゲロ・・オブ
シャ~~~~!!?!? (吐)「貰いゲロ

!!!!!!? エギル「お前も同じ・・オブシャ~~~~!!?!?
(吐)「貰いゲロ

キリト「吐いてる吐いてる!!!!? (汗) ツツコミ

月詠「別れは辛いが元気でな!!! (泣)」

九兵衛「君達二人共は永遠に忘れないからね!!! (泣)」

東

城

「ぬ

おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
!!!! (汗)

3人が何故か大岩を持ち上げてきた

未来・クロ

「何やっているんですかー!!!!? (汗) ツツコミ

未来「あんなの棺桶に乗せられたら確実に息の根止められるじやないの!!!!? (汗) ツツコミ

クロ「ぎゃああああああああく!!!!? 早くスピードあげて!!!!? (泣) 必死にベルトコンベアに祈る

クロ達の願いが効いたのか、スピードアップしていく

九兵衛「いかん!!! 持ち上げた状態では追いつけない!!!!? (汗)」

月詠「お主等、すまんが代わりに頼めるか!!!? (汗)」

モモタロス「よくわからねえがわかつたぜ!!!」大岩をバツトンタツ
チみたい在接受とり岩を転ばす

ウラタロス「行くよ、皆!!!」

キンタロス「ホイな、わかったで!!!」

リュウタロス「レッツゴー!!!」

デネブ「転ばせればなんとか間に合う!!!」

テデイ「急げ!!!」

ジーク（電）「私は何もせんがな」

未来・クロ

「ツツコミ所があり過ぎて、ツツコミ出来る

か-----
!!!!!!
（泣）（怒）「ツツコミ

しかし急な下り坂に入り棺桶は更にスピード上げる

モモタロス「おい、ヤベエ〜ぞ!!!このままじゃ俺達がつく頃に焼却
炉に入るぞ!!!」（汗）」

クロ「そういう問題か!!!!!!?」（怒）「ツツコミ

リムル「よし、ここは俺達に任せておけ!!!」

モモタロス「すまねえが頼んだぜ!!!」バトンタッチ

リムル「行くぞ、皆!!!」

ベニマル「はい、リムル様!!!」

シユナ「我々も一族と同じ冥福をさせましょう!!!」

シオン「はい、全力で!!!」

未来「いや、だから生きてるってば!!!!?」
（泣）「ツツコミ」

ゴブタ「全力で転がッスよ!!!」

リ ク ル ド 「ぬ

おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
く!!!!」力いっばい岩を転がす

近藤「俺達も行くぞ、トシ!!!!」

土方「ああ、近藤さん!!!つか、あいつ等何処の崇教を入っていたんだよ?」

未来・クロ

「行っ て ね ・ な い わ

!!!!!!よ
（怒）（泣）「ツツコミ」

お妙「近藤さん、土方さん、私も手伝うわ!!!!」

近藤「お妙さん!!!!?」
（汗）

お妙「未来ちゃんとクロちゃんに息の・・ゴホン!!!冥福させましよう?」

土方「ふっ!!すまね」

バキヤ!!!

未来「プツハア!!!? ハアハア〜ようやく出られた〜!!! (汗) (泣)「ゼエゼエと棺桶から脱出した! 尚、目と鼻に刺さっていた花も取りはずして

響「アレエ!!!? 未来!!!? (汗)「ビツクリする

グレ響「えっ!!!? マジで!!!? (汗)「

クロ「ハアハア〜!!! 私も生きてるってば!!!? (泣)「グレ響が乗っていた為無理矢理出てきた

イリヤ「クロも!!!? (汗)「

未来「私達、あの腐れ外道神父達に棺桶に閉じ込められて今の今まで挨拶から流れ作業辺りから酷い目に合わされていたのよ!!! (泣) (怒)「めちやくちやキレてツツコミ

アスナ・メアリー

「チツ!!! 生きていやがったか!!!」舌打ち

未来「さつきはよくもやりがったなく!!!? 腐れ外道神父達共々あんた等二人もぶっ殺すからなく!!! (シエム・ハ) (激怒) (殺)「翼の天羽々斬を奪って臨戦態勢

翼「えっ!!!? なんで小日向が私のギアを!!!? (汗)「奪われた事にツツコ

ミ

クロ「死ぬ覚悟はいいかしら〜!!!? (怒)「双剣をスタン

神楽「前科があつたから何もしていなかつたアル（汗）」

定春「ワフゝ？（汗）」

前科を持っている事で全然参加していなかつた万事屋のメンバー達であつた

17日目 圏内PKは恐怖を・・・ビシヤ!!! (この後から血が飛び出っただ)

廊下内

ウエンデイ「えくと？この資材は何処に持ってば良いのかな？」
保
険の物資の在庫状況確認と運び中

イリヤ「奏さんは何か聞いてないですか？」

奏「うくん？アタシはそこは聞いてないけどなく？」

シャルティア「あら？」

ウラタロス「どうしたの？」

ジーク(電)「うむ、何やらこの資材置き場の部屋から声が聞こえるな？」

ピタリと止まりその物置き場から聞き耳をした

物置き場からの内容

若葉「それで響さんは・・・が好きなのです？」

響「うん、そうだよ!!!」

ウエンディ「えっ!!!? (汗)」聞き耳をたてる

奏「へっ?!?! あいつの好きなのはあいつ (未来) だろ?!?!? (汗)」同

若葉「そんな大きな声ではつきりと言うのですね? (照れ汗)」

響「そんなの好きに決まっているじゃない!!!」

若葉「そうですか?」

響「そりやもちろん? 若……が好きだからね!!!!!!」

教室内

杏「響さんが若葉さんに愛の告

!!!!!!
(汗)「驚愕で驚く

翼「雪音……私の耳がおかしいか? 立花が乃木に愛の告白なんて言ったのか? (虚ろな目)」

クリス「イヤ、先輩……アタシもそう聞いた? (汗)」口から若干血を吐いていた (吐血)

キリト「……めっちゃくちゃヤバくね? (汗)」

リズベツト「イヤイヤイヤ、めちやくちやヤバいで
!!!!!!? (汗) ツツコミ

友奈「どどどどどどしよう?! ひひひひひひひひひひなちゃんに報告す
!!!!!! (汗)」

切歌「デデデデデデデデデデエスススス、みみみみみみ未来さんに
報告するデスカ!!!!!! (汗)」

ちなみに二人同時に言っています

イリヤ・シズク

「ヒェ!!!!? (汗)」白目になるくらい引いた

夏凜「ゆゆゆゆゆ友奈あああああんと死ぬ気!!!!!!? (汗)」混乱中

調「おおおおおおおおおく!!! 落ち着いててててて切ちゃん!!!!!!? 司
令に頼んで出撃ミサイルに乗って今すぐ逃げよう!!!!!! (汗)」目が血走る
くらい混乱中

モモタロス「おい!!!!? 何言ってやがる!!!!? デンライナーに乗ってずらか
る方が良いだろ!!!!? (汗)」

リーファ「なんならトンキーに乗って今すぐ逃げよう!!!!!!? (汗)」

ケロロ「宇宙に逃げるでありますよ!!!!? (汗)」

マ リ ア 「狼 狽 え る

!!!!!!な
」

調「そりやそうですよ？未来さんが響さんの事が結構好きなんですから怒ると言うべきかキレたらシエム・ハ化になってこの辺辺り一面が焦土されるか焼却されてぶっ殺されますよ私達ごと・・・？(汗)」ツツコミ

風「ひなたもキレたら何をしで、かすか怖いのですよ？(泣)」ガクブルと震える

グレイ「なあそれつてよ？例えばエルザのショートケーキを落とした時のキレた感じかなく？(汗)」

ナツ「いや、うっかりエルザの顔面を殴った時のキレた顔かなく？(汗)」

ハッピー「それともエルザのお気に入りのカップを割った時の顔かなく？(汗)」

ガジル「いや、普通にキレた感じだろ？(汗)」

エルザ「何故、私を基準にデイスられるのだ？(汗)」ツツコミ

雀「私今日は早退します、本当です、熱があるんです！！？50度があるんでだから帰ります！！！！(泣)」混乱中

芽吹「落ち着きなさい！！！！(怒)」ツツコミ

シャルル「でも、聞き耳たてた中で耳が良いウエンデイが間違いは起きないでしょ？(汗)」

ヴィーシャ「そうなのですか？(汗)」

ルーシイ「ナツとガジルとほぼ同じドラゴンスレイヤーは五感がすごいからね(汗)」ツツコミ

スバル「でもよ？普通は本人達(響達)に聞けばいいじゃないのか？(汗)」

ターニヤ「本気で言っているのか？(汗)」

スバル「へっ？」

ターニヤ「私の仮設が正しいければ、この後、あの二人(アスナと未来)が毎度お馴染の争奪戦のデスゲームバトルが勃発して私と響に若葉も完全に巻き込まれてしまうからだ・・・(汗)」ツツコミ

アインズ「・・・・・・本当マジでヤバいな？(汗)」ツツコミ

凜「でも、それって彼女(若葉)の返事が有ったのなかったの？」

ウエンデイ「すみません、そこだけ微妙な所で聞こえなかったのです(汗)」

ジュビア「とすれば、愛の告白が有るのか無いのかわからずじまいです？(汗)」

アクア「もう、面倒だから本人達に聞けば？」問題発言

クリス・風・リズベット・カズマ・土方・モードレッド・ターニヤ
「……………」ホ

かあああああああああああああああああ……………
!!!!!!(怒)…………ツツコミ

カズマ「お前人の話を聞いていたのか!!!? (怒) (汗)「ツツコミ

アクア「何よ? 愛の告白なんて本当かどうか聞けばいいのだから?」

クリス「んな事になったら、まずあいつ (未来シエム・ハ化) が聞いたら、即お前ごとあいつ (若葉) もぶつ殺されるんだよ!!!? (汗)「ツツコミ

風「ひなたはそんなに力は無いけど。誰かの鎌を持っている人に頼んで抹殺されるのよ!!!?」

ターニヤ「もしもそうになったら貴様だけ盾にして死ぬ!!!」

アクア「えっ?!? それってマシで? (汗)「

カズマ「お前? 本当に頭、大丈夫か? (汗)「ツツコミ

ドワーフ「でどうするよ? (汗)「

リザード「左様、このまま放置すれば、またほのぼの劇場にいる作者達に被害が出る恐れが・・ (汗)「ツツコミ&既に手遅れ

翼「それに下手に我々も甚大な被害が出る恐れがあるしな? (汗)「

ベニマル「本当にやばいな? (汗)「

高嶋「どうしよう? このままだとひなちゃんがぐんちゃんの鎌を持って暴れちゃうよ? (汗)「

千景「えっ?!? 上里さんがそんな事をやろうとしていたの!!!? (汗)「

ツツコミ&知らなかった

調「ということは切ちゃんのも強奪して殺る気ですね? (汗)」冷静に指摘する

切歌「ヒイ~~~~デース
!!!!!!? (泣)」一番に襲われると怯える(鎌調達の為)

凜「最悪、アーチャーやクロのも投影出来るから調達役として真っ先に襲われるわね? (汗)」指摘

アーチャー・クロ
「..... (汗) (泣)」必死と抱き合い怯える
二人(涙目)

ルビー「ありやく?これは血を見るより、恐ろしい展開ですね? (汗)」

イリヤ「そりやそうだよ!!!? (汗)」ツツコミ

シノン「幸いなのはアスナが不在中なのよね? (汗)」

シリカ「アレ?そういえばアスナさんは? (汗)」

キリト「アスナはユイやセレナと一緒に遊び出かけているがな(汗)」

モモタロス「小僧(リュウタロス)とおデブ(デネブ)やユージオ達にルーラー達と一緒にだ(汗)」

ウラタロス「しかもちよつとやさつとじゃ、すぐに帰ってこないからね? (汗)」

ジーク「アストルフオも一緒だからな」

キンタロス「そういや、園子はいつものノートに書き込みはせいへんのか？」

園子「何言っているの熊ちゃん？私にだって命のやり取りを知っているんだよ？（虚ろな目）」恐怖によるツツコミ

ミュ「園子さんでも今回はめちゃうくちゃヤバいくらい内容何ですネ？（汗）」ツツコミ

ターニャ「それはそうだろ？血の海の地獄絵図が起きるのだからな？（汗）」ツツコミ

ヴァイス「ですよネ？」（汗）」

シャルティア「あの巫女の娘は他人の鎌で暴れるでありんすか？（汗）」

東郷「正確には抹殺用に（汗）」

アルベド「恐ろしいわね、あの娘（未来）と同様に？（汗）」

デミウルゴス（人の事は言えませんが）内心のツツコミ

アインズ「今の我々はどう対策すべきか？（汗）」

ケーニツヒ「しかし、我々には具体的な対策がありませんよ？（汗）」

ノイマン「だな？」（汗）」

ガラッ!!

ひなた「只今、戻りましたよ〜?」恐れていた事態に帰って来た

ひなた以外にいた教室の面々達

「ヒィ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜!!!!!!?」(汗)(焦)(恐)「全員隅っこに後すぎる

未来「どうかしましたか!!!!?」(汗)「知らない恐怖の破壊神

ひなた・未来以外の人達

「ヒェ〜〜〜〜〜〜!!!!!!?」(虚ろな目)「

ひなた「皆さん、どうかなされましたか?」(汗)「

友奈・東郷

「大変な事が・なんでも無いわ!!!!!!」(汗)(虚ろな目)「二人同時に喋る

未来「えっ?今なんて?」(汗)「

マリア・調・切歌・雀・シズク

「!!!」狼狽えるな・なんでも無いです・どうかお命を〜勘弁をデス・今日は高熱で早退します・大変な事が起きてんだよ〜!!!!!!」(汗)(白目)「!!!」同時に喋る

亜弥「あのなんで同じに喋るのですか?」(汗)「

園子「ここは西暦組と装者の皆さんにお任せするしかないよ〜ね?」

(汗)「丸投げ

球子「またかよ!!!?汚いぞ。園子〜!!!!?」(汗)「

杏「あわわわわわわわく!!!? (汗) (泣)」一番怖い役を任せられ怯え泣
き

奏「じゃあ、ここは翼達に任せるなく? (汗)」一人抜け駆け

翼「待ってくれ、奏!!!?死ぬ時は同じ日に決めていただろう!!!? (泣)」
必死と奏をしがみつく

奏「いや、三国志じゃないから!!!? (汗)」ツツコミ

クリス「つーか、自分だけ逃げんなよ!!!? (汗) (泣)」

マリア「そうよ!!!?死ぬ時は貴方も道連れよ!!!? (泣) (殺)」鬼の形相

調「いざとなったらアクアさんを囮か生贄に配備しよう? (汗)」

切歌「合点デス!!! (汗) (泣)」

しばらくして西暦(ひなたと当事者の若葉以外)と装者(未来と不在中の響とセレナ以外)達で真相を確認する事になった

クリス「な・・・なあ、ちよつといいかなく? (汗)」

杏「ひなたさんと未来さんに伺いたいのですが?若葉さんと響さんが誰かに・・・あくまでですけど!!! (汗)」ビクビクと怯えながら伺う

クリス「あの二人にアタシ等以外で誰かに仲良く話していたりするとどうなる? (汗)」ビクつきながら聞き出す

杏「あくまでですでありやがりますでありんす!!!!!!? (汗)」不安定

シャルティア「ちよ!!? 妾のが感染っているでありんすでやがるぞ!!!!?
(汗)」ツツコミながら不安定

デミウルゴス「貴方も語尾がおかしいですよ? (汗)」ツツコミ

ひなた「えっ? 若葉ちゃんは幼馴染の私以外でのやり取りが余りありませんでしたから別に問題はありませんが?」首を傾げる

未来「私も響が色んな人と交流しているから別に問題はないよ?」
同

ひなた「ですが・・・」

「何処のどなたか誰かの骨が知らない輩には許せませんがね? (虚ろな目) (殺)」紫色のオーラの殺意がダダ漏れ

芽吹・調・めぐみん・アウラ・シノン

「「「ですよね? (汗)」「ツツコミながら視線をそらす

球子・切歌

「「じゃ もしもかりにだけど、たとえばなんだけど二人が「私に好」・・・(汗)」「

ひなた「「私が」何ですか? (虚ろな目) (殺)」

未来「何? (シエム・ハ化) (殺)」

球子・切歌

「「なんでもありません・デス!!!!!!? (汗) (泣)」「ひしつと抱き合う

未来（シエム・ハ）「頭にビームを撃たせてぶっ殺す？（虚ろな目）
（殺）」

風・夏凜・東郷・翼・マリア・奏・キリト・リズベット？
「……………ででですよね……………」
目）（死んだ目）（汗）「……………」 高速で肯定
!!!!!!?（虚ろな

ひなた「ええ、千景さんと切歌さんの鎌を借り（奪う・強奪・狩り）つてザツクリと：ウフフフ、なくんて♪（殺）」二人から鎌を借り（パク）て高嶋の口癖を言う

未来「場合によっては翼さんのかキリトさんの剣やゴブリンスレイヤーさんの使って眼球に槍ブスですね♪（殺）」殺人予告

ハッピー「うわあああああああの二人が相手だとヤバイよ
!!!!?（汗）」問題発言

アクア「あの二人に確実に殺されるわね!!!!?」問題発言

ナツ「当の本人達だとどうすればいいんだよ!!!!?（汗）」以下略

ひなた・未来
「へっ?」

土方「馬鹿野郎く!!!!? 何とんでもない事を口とばしていやがる!!!!?
（汗）」ツツコミ

エルザ「愚か者!!!!? 恐怖で真実を言うな!!!!?」ツツコミ

シズク「馬鹿キャロー!!!? 妙な事を口走るんじゃないやねえ!!!! (汗)「ツツコ
ミ

モモタロス「アホかー~~~~~!!!!? ヤバい事を言ってるんじゃないやねえ
!!!!? (汗)」

ターニヤ「バカ者!!!? 二人に確実に殺される事を言うな!!!!? (汗)」

土方・エルザ・シズク・モモタロス・ターニヤ

「!!!?」死ぬぞテメー・貴様・オメ~~~~~!!!!?
(汗)「!!!?」同時にツツコミ

ひなた・未来
「???」首を傾げる

夏凜「どうするのよ、そのうち若葉帰ってくるわよ!!!!? (汗)」

調「響さんも一緒に帰って来ますよ!!!!? (汗)」

樹「ど・・・どうするって言われても・・・? (汗)」

ミュ「臨機応変で対処しなくては? (汗)」

リーファ「でも、最終的にどうなるかく結果待ちかな? (汗)」

園子「でも、その結果が超最悪だった場合は・・・どうする? 万が一に想定して逃走用のヘリコやおデブちゃんのヘリコ呼んどく!!!!? (汗)」

東郷・マリア

響「何？この空気は？（汗）」帰ってきたが異様な空気に違和感を感じていた

ルーシイ「なんかひなたちゃんが無言だと若干的にその・・・怖いんですけど？（汗）」ツツコミ

ひなた「どうせ、黙っても喋っても怖いのですよね？（虚ろな目）」

シリカ「はい：あっ!!?いいえ!!!!?（汗）」ルーシイと一緒にエルザの後ろに隠れる

グレイ「なあ、二人がなんでそんな事になっちゃったのか、俺達に筒抜けなんだけどよ？（汗）」

土方「できる事は言ってくれ、何時でも土方スペシャルを奢ってやるぞ？（汗）」

若葉「いや、いりませんか？（汗）」ツツコミ

響「なんで土方さんがマヨネーズで奢る話に？（汗）」ツツコミ

リーファ「二人共、何か教えて!!?補習組の誰か!!?それともテロった二人共々抹殺かな!!?教えて、私が槍ブスしてぶっ殺しに行くから!!!!?（汗）」暴走的に問題発言

若葉「えっ!!?私にはとくにそんな理由がありませんが!!!?（汗）」ツツコミ

響「へっ!!!?確かにクソジジイは殺しても別に良いけど、今は理由が無いよ？（汗）」ツツコミ

新八「クソジジイはいんかい!!!? (汗)」ツツコミ

響「アレ? 未来? (汗)」

若葉「ひなた? どうしたんだ、未来さんとブツブツなんか言っているが? (汗)」

ひなた・未来

「ブツブツブツブツ・・・吊るす・・・縛る・・・生け捕る・・・ねじ切る・・・!!! (虚ろな目)」何かをしでかす二人

園子「ねじ切る!!!? (汗)」ツツコミ

高嶋「やっぱり、もう我慢出来ない!!!! 結城ちゃん!!!! (汗)」

友奈「うん、高嶋ちゃん!!!! (汗)」

友奈・高嶋

「響さんは若葉ちゃんの事が好きで告白をしたのですよね!!!!? (汗)」

響・若葉

「ハア~~~~?~~~~~!!!!? 何でそうなるの・んだ!!!!? (汗) (驚)」驚愕にビツクリする二人

若葉「ちよつと待ってくれ、話の意味がわからないのだが!!!!? (汗)」
動揺

響「若葉ちゃんとは確かに好きだけど、友達感覚の意味だけどく?

(汗)

ウエンディ「えっ?でも、私が聞いた時は「私は若葉ちゃんの事が好き」って、仰っていましたか!!!」(汗)

若葉「えっ?もしかして資材置き場での会話を聞いて居たのですか?」(汗)

ジーク(電)「うむ、保健の者や私も聞いたが?」

響「アレ?おかしいな?私が若葉ちゃんに言ったのはワカサギだったんだけどな?」

一同

「へっ?」(汗)

若葉「響さん、ワカサギはワカサギでもワカサギの天ぷらですけどね?」

イリヤ「も・・・もしかして・・・私達が聞いてのが響さんが好きだったのは若葉さんではなくってワカサギがとくに天ぷらの方が好きだったって事ですか・・・?」(汗)

響・若葉

「「そうだけど(そうなりますね)?」(汗)」

ひなた・未来・無垢な人以外の一同

「な　　ん　　じゃ　　そ　　りや　　そ

れ

(汗)「ツツコミ

!!!!!!

セレナ「それから暫く経つて姉はお金を貯めて有福な状態までなり
今亡き妹を置いて去つて建物の中に入りました、するとそこには知ら
ない女の子が一人で泣いていました、姉はその女の子に「お嬢さん？
そこで何をやっているの」と言つて女の子は「家も家族も何も亡く
なつてしまったの、大事なお姉ちゃんも」と姉もかつての妹と同じで
放つておけないと悟り姉は女の子に「なら、ウチに来ないか」と言い
ますが、女の子は「それは出来ないよ……だつて……」

聖闘●戦士の弟「ここで死ぬのは姉さんではなく兄さんなんだか

ら「皮を剥いで出てきてそのまま網で捕縛する

「この網に掴まれたら二度と抜けられないよ、兄さんはここで僕と一
緒に死ぬんだ!!!」

聖闘●の兄「それは違うな、ここで死ぬのは……
それはお前

だ「不死鳥の拳を放つ
!!!!!!」

聖闘●戦士の弟「ぐ

わあああああああああああああああああああああああああああああ
く!!!!!!」炎の渦にのまれた

セレナ「じゃあ、ルーシイさんは何か怖い話ありますか？」

ルーシイ「そうね？いくつかの話でこんな感じの話があったわね？二人の男女が薄暗い海辺に近くの洞窟にいた話よ、二人の男女は嵐で船を流され遭難になってしまったて洞窟内に避難したけど、近くに白骨死体があつていつ自分達もあなるか怯えているけど、次第に不安と恐怖で二人は冷たい感触する手が感じてそくと後ろ向くと」
!!!

ジュビア「恋くくくく敵くくくく」ゆらあくとルーシイの後ろから出てきた
!!!!!!!

マダオ・クリス・新八

「ぎゃあああああああああああああああああああああああああああああああ
ああああ」(泣)「ビツクリする程泣く
!!!」

ジュビア「どうですか？」

神楽「凄くビツクリしたネ!!!」

セレナ「確かに怖い感じしていましたよ？」

ルーシイ「ドッキリ成功く!!! (笑)」悪ノリ感覚でノリノリ

お妙「あら？どうしたの新ちゃん？」

新八「ああ!!姉上・・・実はかくかくじかじかで」

お妙「それなら私も怖い話があるのよ」

新八「それって確かドラマCDみたいに近藤さんをマシンガンで射殺とかのオチですか？（汗）」ツツコミ

お妙「そんな訳がないでしょ？これは私と九ちゃんとユージオ君とハジメ君とターニヤちゃんにミュちゃんと一緒にコンビニに行つての帰りよ、その日は夜で歩いていると背後から私達に跡を付いて行く気配があつたの、何とか追手を振り切つて寮まで辿り着いたその時!!!」

近藤「お妙さーーーーーん~~~~~!!!!」全裸になつて飛びかかる（ルパ●ダイブ）

東城「若ーーーーー!!!!!!」ゴスロリとカーテンのシャードちらでよろしいでしょうかーーーーー!!!!?」近藤と同じく飛びかかる（ローションまみれ）

グラハム「少年達よーーーーー!!!!!!」全裸及びローションまみれ

アスナ「ターニヤちゃーーーーーん!!!!!!」ダイブ

未来「ターニヤちゃーーーーーん!!!!!!」同じく

メアリー「死ぬーーーーー!!!!!!」（殺）銃剣持つて飛びかかる

武市「お嬢さん、ブルマかスク水かメイド服どちらにしますか？」

マダオ「実はかくかくじかじかで〜」

士郎「それなら俺のもある話があるけど?」

マダオ「どんな?」

士郎「確か・・・ある二人のカップルがいたけど、ある時に破綻する程に恋仲が悪くなり男は彼女を誤って殺害してしまっていた、男は彼女の死体を川に投げ落として車に乗って逃げるが殺してしまった罪悪感で恐怖と震えで戸惑い男は友人に合って事情を話す事にした、しかし友人は笑いながらこう言った「何言っているやがるんだよ?彼女は生きてんじゃない直ぐそこに」と彼は後ろを向くと」

フェニックスの男「フェニックスが抱きついてるぞ!!!」男に抱きついてる

マダオ「なんでフェニックスが出てくんの!!!!? (汗) ツツコミ

神楽「フェニックスは何度も蘇る!!!」フツと聖闘士顔

マダオ「そこは幽霊がバックでいいんだよ」

フェニックスの男「それはお前だーーーーー!!!」

マダオ「なんでだーーーーー!!!!? (汗) ツツコミ

フェニックスの男「お前の後ろだーーーーー!!!」
「フェニックスがだきついてるよ!!!」

「それはお前だーーーーー!!! お前の後ろだーーーーー!!! フェニックスがだきついてるよ!!! それはお前だーーーーー!!! お前の後ろだーーーーー!!! フェニックスがだきついてるよ」エンドレス

マダオ「しつこいよ!!!? (汗)「ツツコミ」

クリス「ヤベエ〜よヤベエ〜よ!!! マジで怖いぞ〜!!! (汗) (泣)「恐怖で怯える」

マダオ「オメーは何処にビクついてんだ!!!? (汗)「ツツコミ」

クリス「バンドリにグリッドマンとゴジラとガメラとなのはにウルトラマンと戦隊とかでコラボをしていんのにこんな感じの不祥事を起こしたら運営側にしばかれる〜!!! (汗)「問題発言」

マダオ「そうだよね〜!!!? (汗)「ツツコミ」

ピリリリッ〜!!!!

新八「はい・・・? (汗)「

???「すいません〜? 私・・・の者ですが?」

聞いた人達「・・・あっ!!! (汗)「察し

マダオ「なるほど、じわじわと職員室に来る流れか〜!!」

ビリリ〜!!

メリー「こんにちは私メリー、今理科室に居るの」

ビリリ〜!!

メリー「こんにちは私メリー、今保健室に居るの」

ビリリ〜!!

メリー「こんにちは私メリー、今体育館に居るの」

マダオ「なんか職員室から離れていんだけど？」ツツコミ

ビリリ〜!!

メリー「こんにちは私メリー、今校門の裏口に居るの」

マダオ「なんで外に出てるんの!!!? (汗) ツツコミ

ビリリ〜!!

メリー「こんにちは私メリー、今お台場のレインボーブリッジの前でコレを聞いて居るの」

刑事「レインボーブリッジ封鎖出来ません!!!」

マダオ「なんでレインボーブリッジにいんの!!!? (汗) ツツコミ

ビリリ〜!!

メリー「……………ひぐう……………えぐう……………
わ……………私メリ〜!!!今お台場の新湾岸署の交通課の所に居るの……………
!! (泣)」

マダオ「精神的心が折れた……………!!!? 余りに迷子になり過ぎて最終的に踊る大捜査線の所に保護されてるよ!!!? (汗)」ツツコミ

メリー「何処に行ったらいいのか、分からないよ、びえ……………
……………ん!!!! (泣)」

銀時「じゃあ、俺が代わりに一番わかり易い所を教えるからメモ取っけよ?」

マダオ「なんで銀さんがメリーに協力すんの!!!? (汗)」ツツコミ

銀時「よし、じゃあその写真をスマホに撮って職員室に送っとけ」

マダオ「ていうか、これって旧校舎からの古い話だよね、おもいきつし最近の所だよね!!!? (汗)」ツツコミ

メリーから送られたメールの写真を確認するとメリーと銀時の後ろに写っている、とある駅前と帽子と鞆を持った男の銅像だった

教師「……今、君がそこに居るのは……」

「浅草駅の●はっらいよの●さんの後ろ

!!!!!!だ
」

メリー・銀時

「えっ!!? (汗)」ビツクリしていた

マダオ「なんでだ――――！！!!?
なんで●さんの後ろだ何だよ!!? (汗)」ツツコミ

園子「この方がフーミン先輩の恐怖を和ませやすいと思ってる?」

マダオ「そこはいらねだろ――――！！!!?
(汗)」ツツコミ

銀時「何言ってるやがる、今年で●さんは51年という記念で快挙を
してんだぞ?」

マダオ「作者はろくに●さんは見ていないだろ!!!!? どちらかという
光●が青年期辺りしか知らねくだろが!!!!? ツツコミ」

作者「俺が一番知っているのは家出とか●さんが最後に出演作品と
亡き後の作品と50年作品のしか見てねくけど?」

マダオ「なんで作者も出てくんの!!!? (汗)「ツツコミ

作者「ちなみにこち亀の●さんと銅像繋がりで●ンダムの方にも出そうか検討したんだけど、こつちの方が一番しっくりしたから出していたんだよなく(笑)」

マダオ「ややこしい事をするなー！ー！ー！ー!!!? (汗)「ツツコミ
「それに本来、幽霊は背後から来るんだよ、「お前の後ろー！ー！ー！ー」って的に!!!」

こんな感じに

メリー「こんにちは、私メリー今貴方の後ろに……」

ズボ!!!

フェニックスの男「それはお前だー！ー！ー！ー!!!」

マダオ「だからなんでフェニックスが出てんの!!!? (汗)「ツツコミ

神楽「言ったアル、フェニックスは何度も蘇ると?」聖闘士顔

マダオ「そこは別に出さなくていいんだよ!!!? (汗)「ツツコミ

園子「じゃあ〜こんな感じ〜?」

●メリー「こんにちは、私メリー今貴方の目の前で波に乗って来たの」
●ーイングメリー号になって遭われた

マダオ「なんでそこで●ンピースなの!!!? (汗)「ツツコミ

クリス「ヤベェ〜よヤベェ〜よ!!!超マジで怖いすぎるぞ〜 (泣)
(汗)」頭を抱える

マダオ「何処にビビる要素があんだよ!!!?」ツツコミ

クリス「聖闘士●矢とワ●ピースの●映アニメーションと●さんの
映画会社に●ンライズやこち亀の所にしばかれるかどつかれるかこ
この運営側と一緒にしばかれる〜!!!! (泣) (汗)」頭を抱えて怯える

マダオ「色々ヤバいくらい怖いよね〜? (汗)」ツツコミ

ジリリ〜!!!

新八「はい・・・(汗)」

???「私、運営の者ですが?」

聞いた人達

「あっ!!! (汗)」察し

19日目 見たく無いモノでも見えちやうのは仕方がない（たとえトラウマでも）

調（凄く困った・・・（汗）いつも持ち歩いてる探偵メガネを落としてレンズを割れてしまった・・・（汗））
（直すのには暫くかかるけど、替わりの店で代用を買わなくちゃ・・・）色々と考えている間にとある店に辿り着く

少し古びた店の中

調「すみません」

店のオヤジ「何かな？」

調「代用のメガネがほしいのですけど？」

店のオヤジ「だったらこんなのはどうだい？」あるモノを渡す

調「ピンク色で虎顔の模様？」

店のオヤジ「正確には虎顔が入ったピンクなのに虎柄のメガネだよ」

調「ややこしいですね？でも、何か面白いのでコレにします」

店のオヤジ「ああ きっとこの後にとても面白い事が起きるよ？」
ニヤリと笑う

調「あつ！ほしかったのですね？（汗）」ツツコミ
「うん？」何に気づく

守護霊【上の姐と下の姐】

調「何か変なモンが見える!!!?（汗）」ツツコミ

解説「ライダーの実際の姐達でよくイジめる・襲う・愉悦に笑うの三拍子でライダー本人も割と受けが良い」

調（それってドSとドMの間柄じゃん!!!?（汗）」ツツコミ

学校に戻って来た

調（色々あつて戻って来たけど、どうしよう・・・（汗）」

新八「あつ！調ちゃん!!!?」

調「あつ！新八さ・・・」

新八のメガネがいつものと違う事に気づく

調「し・・・新八さん・・・そのメガネは・・・?（汗）」ぷるぷると震えている

新八「調ちゃんも・・・?（汗）」青ざめる

調「はい、いつも持っていたメガネが・・・（汗）」

新八「僕のは朝起きたらいつものメガネが違ったの掛けて鏡を見たら・・・（汗）」

マリア「あら、調もこのマラソンに出るのね？」

調「うん、そうだけど？(汗)」じつとマリアの後ろの守護霊が出てきた

マリアの守護霊【ナスターシャ】

調(なんでママが出てくんのー！ー！ー！ー！) (汗)

(いや、確かにマリアの所でいつも一緒にいたけど、普通に出てきたよ!!!?) (汗) ツツコミ

解説「愛、故に出ているだけの守護霊である」

調(ただマリアにいただけかい!!!?) (汗) ツツコミ

切歌「調、どうしたのデスか？凄い汗が出ているデスよ？」

調「あっ!?!?ご・ごメンね切ちゃん、ちよつと緊張しているだけだからね？(汗)」誤魔化す

切歌の守護霊【手紙】

調(いや、そっちの方ってアリなのー！ー！ー！ー！) (汗) ツツコミ

(確かに切ちゃんはそういうのあったけど、守護霊の意味ってあるの!!!?) (汗)

解説「切歌がトラウマを持ち心に傷ついた守護霊である」

調「なんかごめんなさい(汗)」ツツコミ

セレナ「私は参加出来ませんが応援だけしておきますね!!」今回応援団に参加している為、不参加

調（そういえば、セレナの守護霊って、なんだろう〜?）

セレナの守護霊【幼少期に持っていた、ぬいぐるみ】

調（いや、それって守護霊—————!!!!!!?）
（汗） ツツコミ

解説「原作アニメで幼少期の回想等で毎回彼女が抱いていた、ぬいぐるみがそれだけで出てきて放置させられ、その辺のジ●ブみたいな噛ませ犬になった事に泣いて出てきてた」

調（いや、そんな設定のうえに（銀魂の怪談話）聖闘士●矢のコラボネタを引きずってくんない!!!!!!）
（汗） ツツコミ

クリス「ハア〜!!マジで面倒くせえ〜!!（汗）」やる気無しで溜息していた

調（クリス先輩の守護霊はやっぱり、ご両親なのかな?）（汗）

クリスの守護霊【全裸のフィーネ】

調（……………）（汗）

解説「両親の守護霊よりもこっちの存在感が大きかったので普通に出てきた（全裸の露出により）、ちなみにクリスのケツに時折しばきに悪戯している」

クリス「お尻が痒いなく?」痒くなる程度に

でズラを取られて死んだ遺族と同じ要領である」

桂「ズラじゃない、桂だ!!!」

調「いや、なんでそっちのネタが伝導して死んでいるんですか?!?!?後、桂さんは全然関係ないでしょう?!?!?」(汗)「ツツコミ」

??? 「何をやっているのですか?」

調「へっ?」(汗)「振り向く」

調の守護霊【英雄バカのウエル】

ガシツ!!!顔をわしつがみ

ドゴーン!!!顔面地面に叩き込む

調「なんであんたが私の守護霊なの?」(殺)(怒)「ミシミシと頭を無理矢理地面に押し込む」

ウエル「いだだだだく!!!?やめてください、調さん!!!?僕は並行世界だと君の助手だし、君のご両親って設定上居ないでしょ!!!?」(汗)(泣)「ツツコミ」

解説「守護霊ウエルは調の守護霊が余りにいなかったので代わりに(無理矢理)に入れました」

調「全然納得出来ないく?」(殺)「目がめちやくちや殺意丸出しで更に押し込む」

ウエル「ぎゃあああああああああああああああああゝ!!!!?」(泣)

奏「お〜い、何やってんだよ〜?」

調「ああ!!奏さん!!」

奏の守護霊【エンヴィー「●の錬金術師」】

!!!!?
調（なんか、私の糞守護霊よりも凄い守護霊がいた~~~~~
（汗） ツツコミ

解説「彼女の守護霊は声優陣の枠により呼ばれ、デコボコの時には守護霊「●ナン」が代理として出て来ていた」

調（そこは死んでないでしょ?（汗） ツツコミ

天草「では、これよりマラソン大会を始めます、位置について、よ〜い、スタート!!」

調（流石にあの神父さんには守護霊なんて出て来ないもんね〜?）
チラツと天草を見る

天草の守護霊【アポクリファで令呪を奪われそのまま出番が無くした、マスター達の呪縛霊達】

調（なんかももの凄い奴がいた~~~~~
!!!!!!?
（汗）顔が唾然する
くらいに驚愕している

（しかも守護霊どころか恨みで勝手に死んで呪縛霊になっていんです
けど〜!!!!
（汗） ツツコミ

ウエル「彼等は僕と同じで不遇にされて死なれた存在ですからね〜
?（泣）」ホロリと涙を流す

調「そうなの!!!!? (汗) ツツコミ

ウエル「ええ、それに彼の弟さんなんて……」指さす

綺礼の守護霊【綺礼の父親と綺礼の妻とセイバールトで餓死させられたモブキャラ達】

調「なんかもの凄い、ツツコミどころが多過ぎる……」
ツツコミ
!!!!!!!? (汗)

そんなこんなでスタートする調と新八

尚、都合上により新八サイドと調サイドとして視点になっております

新八サイド

新八「銀魂さんと神楽ちゃんは阿修羅マンとアル中の二人で先に
行っちゃったけど、大丈夫かな? (汗)」

マダオ「だが、油断は出来ないぞ、新八君」

新八「いや、当たり前前に横で走っているあんたに言われたくない
ですけど? (汗) ツツコミ

シオン「おや? 新八殿はゆっくりと走っているのですか?」

新八「あっ! シオンさん!!」

シオンの守護霊【闇黒鬼神】

おぞましい黒い影が雄叫びを放つ

「ぬおあああああああああああああゝ!!!!」

新八「なんか凄い守護霊が出てきた?!!!(汗)」

解説「シオンが毎回作って誕生した、料理の成れの果ての集合体である」

新八「って、料理と同じで姉上と同じかいゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ!!!!!!?(汗)」
ツツコミ

調サイド

調「あゝ!マジでかつたるいゝ!!!!なんで私の守護霊がこいつなの?」

ウエル「文句言わないでください、調さん? (汗)」

「貴方の持ち味でマラソンに優勝してください、大丈夫ですよ? X Vの変身シーンで貴方の胸板がヨーヨーを簡単に登りきるくらいの軽さがあるでは無いですか?」問題発言

ガシツ!!!!

ドゴーン!!!!!!
頭をわし掴み民家の壁を叩き込む

ウエル「ぎやあああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああああ
!!!!? (泣)」

調「テツメ~~~~!!!!今、なんつった~~~~!!私の変身
シーンの所の胸を言っではならぬ事を抜かしたか~~~~!!
(激怒) (殺)「見た目が暴走状態
!!!!!!」

モードレッド「おい? 何やってんだ?」

調「モードレッドさん・・・」

モードレッド「なんか胸について苛ついているらしいけどよ? 俺
の父上なんて微妙つか、リリイよりも小さいからお前が気にする必
要ねえんじゃねえ? (笑)」問題発言

ブチ!!!!

セイバー・オルタ (守護霊)・調

「死

ね!!!!!!
(殺) (激怒)「エクスカリバー&オルガンとシウルシャガナによ
る容赦なし・情けなしの一斉攻撃を放つ

モー ド レツ ド

「ギヤ

あ り が と う ご ざ い ま し

!!!!!!た
(泣) (喜)「セイバーとオルタの攻撃に喜びながらふっ飛ばされた

次回に続く

20日目 見てはいけない時は現実が難しい時と場合がある

前回のあらすじ

お気に入りのメガネを割れた代わりに呪いのメガネを装着しちゃった調と新八はマラソン大会に出動していた

尚、調の守護霊は英雄馬鹿のウエルです

調「ちよつと待っていてください、今すぐこの糞英雄馬鹿を殴り倒す(血祭り)してぶつ殺すところ何で?(殺)」胸元を上げて絞めつけていた(変身シーンでの胸をデイスられたことにブチキレたさしていた為)

リズベット「ちよつとちよつと、今マラソン中なのよ?何やってんの!!?(汗)」止めに来た

シリカ「そうですよ、何をしていますのですか!!!?(汗)」二人は守護霊がウエルだと見えていない

調「すみません?ちよつと鬱陶しいハエ(ウエル)が胸の所にうろちよろしてぶつ殺す気でいたのです? (殺)」

リズベット「えっ?ハエなんていたの?(汗)」ツツコミ

リズベットの守護霊【キリトに折られた剣】

シリカの守護霊【ロザリー】

調（いや、リズベットさんのはわかるけど、シリカさんのは全然関係ないよね!!!?）（汗） ツツコミ

解説「リズベットの守護霊はキリトに試し斬りならぬ試し折りの恨みを持った剣とシリカの守護霊は出番がそのまま無くなっただけのオプシオンパーツである」

調（つて、使えないオマケと呪いの剣かい!!!!?）（汗） ツツコミ

ユイ「皆さくん、頑張ってくださいい〜!!!」 応援団

調（そういえば、ユイの守護霊っているのかな？セレナみたいなのはいないし……?）

ユイの守護霊【ペルソナ・ヴァベル】

調（なんか普通に凄い守護霊のいましたー……）（汗）
ツツコミ
!!!!?

解説「ユイの守護霊であるヴァベルは彼女の未来から来た存在だが最近出番が欲しくて普通に出てきただけの存在」

調「そういえば、ゲーム以外の話で全然出てないもんね〜?（汗）」
納得する程のツツコミ

亜弥「頑張ってくださいい〜!!!」 応援団

亜弥の守護霊【天使】

調（メチャクチャ凄く納得過ぎるくらいの激レア守護霊が出てき

!!!!!!
（汗）ビツクリするくらいのツツコミ

解説「亜弥の守護霊の天使はそのままの意味で純真無垢で全てを囁く紛う無き天使の存在でオプシヨンでキューピット達も付属付程のまさに超女神の天使、何処ぞの自称で全知全能にして水の女神とほざくアホの誰かとはまったく、全然というか、自称女神は戦闘力5のゴミ以下である」

調「そしてあのアホのアクアさんをボコボコに貶されるくらいの解説で亜弥の存在感が半端ねーくらいの最強クラスだ!!!（汗）」ツツコミ「まあ、確かにセレナやユイと一緒に仲良くなるし、天使過ぎるくらい健気で一途な所があるのも納得の守護霊（？）にも当てはまるかも？前にDS作者が蒸発死で殺られたし？（汗）」ツツコミ「そういうえば、勇者部の皆の守護霊って、どんなもんだらう〜？」

尺の都合上により

各守護霊がこんな感じ

友奈（結城）【魂が一時期抜けた自分】

東郷【鷲尾須美】

夏凜【幼い頃の自分（ツンデレ）】

風【友奈に一時期強打した手】

樹【満開の代償で一時期声が出なかった時に使った、スケッチブック】

園子【鼻ちようちん】

珠子【原作の死亡フラグの自分】

杏【珠子と同じく】

それ以外は特になし

調（ツツコミどころが多過ぎるわ〜〜〜!!!?（汗）ツツコミ
（一時抜けた魂って、何なの!!!何かポロツと取れたもんなの!!!次に
過去の自分名前が守護霊って、ありなの!!!幼い頃の自分の黒歴史!!!何
をどうしたら強打した時の自分の守護霊が出るの!!!スケッチブツ
クって、それは守護霊に分類に入るの!!!鼻ちようちんって、ツツコミ
どころが出ないよ!!!そして原作の自分の守護霊ってあるの!!!（汗）
ツツコミ

（大体、東郷と園子には彼女（三ノ輪銀）がいないでしょ!!!?（汗）

??? 「いや〜それはちよつと無理ツスよ〜?（汗）」

調「へっ?」

銀「今、調さんの隣に居ますから〜?」

調の守護霊【ウエルの代わりに三ノ輪銀】

調「いや、なんで私の所にいるの!!!!?（汗）」ツツコミ

銀「いやだって、さつきその人（ウエル）をボコボコにしちやつた
から代わりに調さんの守護霊に入って来たんですよ?」

調「えっ!!!?（汗）」

銀「ちなみにアタシとウエルさんとのセットの守護霊なんで〜?
（汗）」

調「銀はともかく、この糞守護霊が〜?」露骨に嫌がる（ウエルに）

そんな感じで銀と（調に殺されたけど、引きずりされている、ウエル）一緒に走る事になった

キリト「アレ？調はゆっくり走っているのか？」

リーファ「珍しいね〜？」

調「あっ!?!キリトさんにリーファさん……ん!?!?（汗）」見てはいけないモノが見えた

キリトの守護霊【サチ・折れたダークリパルサー】

リーファの守護霊【槍ブスされた自分の負の怨霊】

調「いや、折れたダークリパルサーなんかよりキリトの所の人とリーファさんの半端ない怨霊がツツコミをしたい、ていうかリーファさんのだけめちやくちや怖い〜〜!!!!!（汗）（泣）」

解説「キリトの所は特に関係ありませんがリーファのは余りに作者もドン引きされる程の大ダメージを食らって以来、四六時中アニメスタッフ及びテロを起こした二人にリ●グよろしくの呪いをずっとスタンバってました」

調「いや、完全にアニメスタッフとテロった所に殺意むき出しだった……!!!!!（泣）」ドン引きする程に泣いています

守護霊のサチ「えっ!?!また私ごんざいにされているの!?!?（泣）」SA Oダイジェスト版に参照

槍ブスされた怨念の負の怨霊のリーファ「おのれ〜!!この目に槍ブ

シノンの守護霊【シノンが腰に装備していたハンドガン】

調 (な ん で そっ ち

方………!!!?の

(汗)

(ていうか、なんでシノンさんのがそうなの!!!?強盗の方ならわかるけど、なんでそっちのハンドガンが守護霊なの!!!?) (汗) ツツコミ

解説「ヘカート以外でシノンがOP以外まったく使っていないかつたうえに以後、シノンは護身用にフォトンソードを装備していて二度と使われる事がなかった為、出てきた」

調「そしてまさかの訴える程のレベル案件だった!!!? (汗) ツツコミ

解説「ちなみにオマケで守護霊【ヘカートにつけていたスコープ(BO戦の時に破損)】がセット付きです」

調「更にどうでもいいのもあるし!!!? (汗) ツツコミ

ちなみにユージオのは該当不可というの事

調「そりゃ本人がとづくに死んでますけどね〜? (汗) ツツコミ

(そういえばアリスさんの守護霊は?)

アリスの守護霊【キリトに差し出した饅頭】

調「って、なんで食い物………!!!? (汗) ツツコミ

解説「アリス本人曰く「美味しかったです」の事」

調「いやなんで感想!!!? (汗) ツツコミ

アスナ「調ちゃん、随分とゆつくり行くわね？」

調「ちよつとだけペースダウンしているだけですよ？(汗)」視線をそらして誤魔化す

アスナの守護霊【クラデイル】

ドゴン!!!

クラデイル「モゲブウウ!!!!!!? (泣)」突然殴られる

アスナ「あら？何かしらまた手が勝手に裏拳を？」条件反射でクラデイルを容赦なく殴っていた

調「うわあああああああああゝ!!!!!!? (汗)」ドン引き

ウエル「彼毎回彼女の後ろベタ着いて必ず裏拳を殴られる事が既に百回くらいくらっていますからねゝ？(汗)」解説する

調「既に毎回殴られていたの!!!!!!? (汗)」ツツコミ

銀「あたしもあの人だDMで粘着ストーカーだったのに引き気味なんですけどね？(汗)」

調「マジでなのソレ？(汗)」ツツコミ

ユウキ「毎回毎回、アスナから離れるー！！！！！！(怒)」マザーズ・ロザリオでクラデイルを突き刺しまくり、ちなみに守護霊です

ドスドス!!!

クラデイル「ぎやあああああああああゝ
!!!!!!? (泣)「刺し殺された

ウエル「そして毎回の如く彼女(ユウキ)に刺し殺されまくられているのですよ? (汗)「

調「あゝ?なんか納得? (汗)「ツツコミ

銀「しかもあの後で鬼灯さんを呼んで地獄で24時間強制労働に連行されて連れて行かれています (汗)「――;」

調「アスナさんの所が一番ヤバイね、別の意味で? (汗)「――;」
ツツコミ

新八サイド

新八「調ちゃんは大丈夫かな?今頃、色々と見えてツツコミまくっているかもだし? (汗)「正解とツツコミ

イリヤ「あっ!!新八さん!!!」

新八「イリヤちゃんにミュちゃんにクロちゃんも」

ミュ「何やら焦っています、どうかしましたか?」

新八「まあ、イリヤちゃん達に言ってもいいかな?」

暫くして

イリヤ「なんですか?その凄くはた迷惑な呪いのメガネは……

？(汗)「ツツコミ

ルビー「あく？なんかそういう類な呪いは聞いた事がありましたね
〜？」

サファイア「デザインの見た目より身体に影響重視の呪い系が大量
に出回っていますから」

クロ「何それ、怖いんですけど？(汗)「ツツコミ

ミュ「そういえば新八さんは私達のその守護霊とかは見えていない
のですか？(汗)」

新八「そういうえばイリヤちゃん達に見ても全然出ないね？」

ルビー「それならちよつとあのDS作者から連絡して確認してみま
しょうか？」問題発言

クロ「えっ？なんで作者が知っているのよ？(汗)「ツツコミ

サファイア「そこは企業秘密的なやつですね？」

ミュ「いや何の？(汗)「ツツコミ

ルビー「もしもし作者さんですか？実はかくかくじかじかでイリヤ
さん達の守護霊は？・・・はい・・・はい、わかりました、お伝え
しますね？」

イリヤ「っで、作者さんはなんて？(汗)」

ルビー「作者さんからの連絡だと・・・イリヤさん達は具体的な部分

で死亡キャラやその辺の部分が余り無かった様ですよ？」

イリヤ「言われてみれば私達の所って、ミュウが関係している人以外での部分が全然無かったね？（汗）」ツツコミ

ミュウ「確かに具体的な所がお兄ちゃん等が劇場版で戦っていた部分しか無かったね？（汗）」

クロ「加えて私とイリヤの世界は元祖以外の死亡キャラが全然いなかったからその辺の設定が無いもんね？（汗）」ツツコミ

新八「なんか微妙に納得だよね？（汗）」ツツコミ

次回はどうなるのか
続く

21日目 見たくないのに見えてしまったら・・・どうしよう？

前回のあらすじ

調と一緒に行動する銀と調にぶん殴られたウエル

一方の新八は守護霊が検知されないイリヤ達に事情は話す

ナツ「何だ？調はゆっくり走ってんのか？」

ナツの守護霊【ゼレフ書にいた笛（雑魚キャラ）】

解説「ナツが最後にとどめさしたときに殺られたキャラとくに意味はなし」

調（なんで初からの雑魚キャラがなんで出てくるの!!!? 普通はイグニールとかお兄さんのゼレフとかそんなのが出てくるでしょ普通は!!!? (汗) ツッコミ

ルーシイ「調ちゃんはペース落として最後は走るタイプね？」

調（ルーシイさんの守護霊はお父さんかお母さんのはず？ (汗)

ルーシイの守護霊【ゴンザレス（人形）】

解説「ルーシイが幼少期に遊んでいた人形、詳しくは「オリジナル編で参照」

調（オリジナルアニメの方でしたー！でも、すごい納得だった!!!）（汗）ツツコミ

グレイ「アレ？随分とペースダウンしてんだな？」

調「グレイさんの守護霊って、やっぱり師のウルさ・・・（汗）」

グレイの守護霊「今まで履いて着たパンツ」

調（いや、パンツが守護霊なのー！！！）（汗）ツツコミ

解説「グレイが毎回パンツ一丁や全裸になっていた時の名残りである」

調（そして凄く要らない情報も入っていた!!!）（汗）ツツコミ

解説「尚、裏情報として最近ではグラハムがグレイ及び達也を襲う気満々で迷作中」

調（手を出す気なのあの変態は!!!最近、キリトさん達は毎回あの変態に襲われて酷い目にあっているのに!!!）（汗）ツツコミ

（あの人は人前でパンイチになったり、全裸になって徘徊しているけど!!!）（汗）ツツコミ

ジュビア「グレイ様〜!!!」

調（ジュビアさんは流石に守護霊の類いは〜？（汗））

ジユビアの守護霊【バージョンアップしてきた、今までのジユビア達】

調「バージョンアップした自分ーーーーー!!!? (汗) ツツコミ

解説「毎回ヘアスタイルを変えたりイメージアップする際の過去の自分」

調「マジですんごく要らない情報だよーーーーー!!!? (汗) ツツコミ

ガジル「あん? どうした?」

ガジルの守護霊【白い帽子とスーツと黒いサングラスとギターを持った自分】

調「何の守護霊ですかーーーーー!!!? (汗) ツツコミ

解説「とくに意味はなし」

調「雑なの!!!? (汗) ツツコミ

ウエンデイ「アレ? どうしたのですか?」

調「それは・・・アレ? (汗)」

ウエンデイには守護霊が閲覧が不可能とされていた

調「えっ? なんで? (汗)」

銀「あゝ? 多分ですけど、ウエンデイさんって具体的な人が余りい

カズマの守護霊「ステイールされたクリス（このすば）のパンツも
といエリスのパンツ」

調・ウエンデイ・銀

「うわあああああああああああああああゝ!!? (汗)」「ドン
引き

解説「毎回彼女のパンツがステイールされた件」

調・ウエンデイ・銀

「二ですよねゝ? (汗)」「ツツコミ

杏「調さん、先程風が吹きませんでしたか!!!? (汗)」「ウエルが調と切
歌のデザインネタを聞こえて飛んで来た

園子「フフフフフゝ? ビュオオオオオオオオオオオオオオゝな展開が来た
のかなゝ?」同

調「なんで関係ないのにそんなんで飛んで来たの、しかも書いて無
いけど勇者服に着て!!! (汗)」「ツツコミ

銀「杏さんと園子は毎回あんなんですよゝ? (汗)」「ツツコミ

ウエンデイ「良いの? (汗)」

リムル「アレ? どうしたんだ?」

調「リムルさん、ちよつと立て込んで・・・」

リムルの守護霊「シズではなく、中に居るヴェルドラの背後から

新八「アレ？なんで君もいるの？（汗）」ツツコミ

銀「そこは差しして下さい（汗）」

調「で、そっちはどうでしたか？」

イリヤ「それが私新八さんから見た感じだと……（汗）」

遡る……

新八サイド

スバル「新八く？どうしたんだ？」

新八「……………（汗）（無言）」

スバルの守護霊【死に戻りで何回も死んだ過去の自分】

新八「マ●オと魔界●のよりめちやくちや怖

（汗）」ツツコミ

ちなみにそれ以外では

エミリアは閲覧不能

レムは鉄球にこびり付いた返り血

新八「エミリアさんはともかく、レムさんのはアウトだろう

!!!!!!が
（汗）」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「どうした？」

イリヤ「実は……(汗)」

ゴブリンスレイヤーの守護霊【実家の村と冒険者達のモブの皆さんとゴブリンの団体】

新八「ここもツツコミが出来るか……！！！！?
(汗)「ツツコミ」

イリヤ「ていうか、ゴブリンスレイヤーさんの実家の所の扱いが雑過ぎですよね？(汗)「ツツコミ」

ターニヤ「貴様等、何をやっている？」

ミュ「あっ!?(汗)」

ターニヤの守護霊【管理者Dと存在X】

調・新八・イリヤ・ウエンデイ・銀

「……混ざってる、混ざってる……！！！！?
(汗)「……ツツコミ」

解説「中の人ネタですので」

新八「説明になっていないだろうが!!!!?
(汗)「ツツコミ」

ヴィーシャ「どうかしましたか？」

銀「……アレって?(汗)」

ヴィーシャの守護霊【とりあえず管理者D?】

イリヤ「なんで疑問形!!!? (汗)「ツツコミ

解説「もう面倒くさい」

ウエンデイ「解説のがやる気無くした!!!? (汗)「ツツコミ

ケロロ「どうかしましたかでありますか?」

ケロロの守護霊【ガンプラの神様(壊されたり、燃やされたりになつた方)】

ギロロの守護霊【幼い頃に失くした、管理権】

タママの守護霊【タママインパクトで死んだハエ】

クルルの守護霊【青かった頃の自分】

ドロロの守護霊【あの時のオルゴール】

モアの守護霊【ハルマゲドンに破壊された星の霊】

新八「ガンプラの守護霊かよ!!!!? (汗)「ツツコミ

銀「えっ?電車のあれですよね? (汗)「ツツコミ

ウエンデイ「なんでハエ!!!? (汗)「ツツコミ

クロ「あく?確か劇場にあつた話よね? (汗)「ツツコミ

調「やっぱり、トラウマのが来たよ!!!!? (汗)「ツツコミ

調・新八・ウエンディ・銀・イリヤ・クロ・ミユ

「……」そしてモア(ちゃん)さんののが一番ヤバ

!!!!!!
「(汗)……」ツツコミ

凜「あつ!!居た居たく!!!」

イリヤ「凜さん!!?」

凜「話はライダーに聞いたわよ?」

アーチャー「ころしあむで似た様な事があつたからなく?(汗)(
ー;)」凜と色々と酷い目にあつた事に思い出す

凜「という訳でここは物理で壊す事にするから勘弁してね?(汗)」

新八・調

「へっ?(汗)」

コツコツ

バゼット「お任せください」ポキポキと腕を鳴らしてスタンバつて
いた

新八・調

「ぎゃあああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああ言えはこう言うくくくくくくくくく
!!!!!!? (大泣き)
(恐)「お約束」

バゼット「では、齒を食い縛ってください!!!!ジャンケン死

22日目 やり過ぎる行為は時に犯罪です（一部天然は無罪の方向で）

友奈ズが勝手に建設に建てられた店友奈ズマッサージ店

友奈「うゝゝゝゝん、どうしようか、高嶋ちゃん？」首を傾げながら唸る

高嶋「結城ちゃんが気にする様にお客さんが中々来ないもんね？」

赤嶺「そうだよね？筋肉質な体を触れられないもんね？」

知っている人もご存知通りの筈ですが、この3人は人を一撃で殺しちゃうくらいの強者です（別の意味で）

高嶋「でも、大丈夫だよ？こんな事もあるうかと強力な助っ人を呼んで来たよ!!!」

友奈「へっ？誰なの？」

ガラガラゝ!!!

五恵「やつほー結城ちゃん、高嶋ちゃん、赤嶺ちゃん」

奏「来たよ？？」

ロイド「お待ちせしましたゝ!!!」

奏「聞いたぜ？何かマッサージの人手がほしいから助っ人に来て
やったぞ？」

五恵「確かにここにいるメンバーはマッサージに秀でたメンバーで
すからね」

ロイド「僕もお手伝いしますよ」

早速の客が現れた
ガラガラ〜!!

リホ「へ〜？ここがああ瓜二つの友奈ズのマッサージ店(仮)か？
？」

マリー「そうみたいね？」

友奈・高嶋・赤嶺

「「「いらしゃいませ〜!!」」」

ロイド「あっ?!?リホさんにマリーさん!!」

リホ「へっ!!?ろ．．ロイド!!?(汗)」

マリー「なんでここに!!?(汗)」

ロイド「実は．．かくかくじかじかで友奈さん達のお手伝いでマッ
サージの助っ人に来たのですよ？」

リホ「おい．．マリーさん？ヤベエ〜ぜ？(汗)」ガクブルと震えて
いる

マリー「ヤバいわね？ロイド君があああのロリババア師匠の直伝のマッサージは危険だわ？(汗)」同じく震れながら彼のマッサージを内容だけ知った二人(主にアルカの直伝に)

奏「えっ？なんで二人がそんなに怯えていんだよ？」

ロイド「それは僕の所の村長から教わったマッサージが・・・最初に●●●ーーーーーから手に●●●ーーーーーと下から●●●ーーーーーして上の●●●ーーーーーを●●●ーーーーーを●●●ーーーーー揉んで●●●ーーーーーを●●●から●●●足にも●●●ーーーーーをして最終的に●●●ーーーーー」身体から手を出してはいけない内容を聞かされた

リホ・マリー・奏・五恵

「」だあ(きやああああああ)ーーーーー!!!!いけませんーーーーー!!!それダメーーーーー!!!それは絶対にやっちゃダメなヤツだあ(よ)ーーーーー!!!速通報と逮捕される案件ーーーーー!!! (恥)(汗)「」顔が真っ赤になるくらいに恥り出し両手をクロスしながらバツをする

ロイド「やっぱり間違っていましたかーーーーー!!!? (泣)「アルカに間違っているマッサージを教わっていた為

赤嶺「どんな理由のマッサージですか？(汗)」ツツコミ

マリー「うちのロリババア師匠がロイド君用にとんでもないヤツを教わっていたのよ・・・(汗) (恥)「ツツコミ

リホ「ああ、やったらヤバいくらいのマッサージだからな？(汗) (恥)「ツツコミ

奏「あんた等はされたのか？（汗）」

リホ「いえ、ロイドがアルカ村長から聞いた範囲で何とかされる前に聞きました？（汗）」

マリ「私はギリギリだったわね？（汗）」

友奈「う〜ん？東郷さんにやったら怒るのかな〜？（汗）」首を傾げる

高嶋「ぐんちゃんにもやっちゃったら嫌われちゃうのかな？（汗）」首を傾げる

リホ「いや、女同士はギリセーフかも？（汗）」ツツコミ

奏「ていうか、寧ろ喜ぶんじゃないやねえ？（汗）」ツツコミ

リホ「ロイドみたいな男が女にやっちゃったら速逮捕だけどな？（汗）」ツツコミ

五恵「いえ、内容の「アレ」がやる事が一番の犯罪ですからね？（汗）」ツツコミ

ロイド「ですので、友奈さん達に僕に正しいマッサージのやり方を教えて下さい!!!」土下座しながら

リホ「アタシからも頼むぜ？でないとロイドがまた間違っているマッサージでバックドロップをかますからよ？（汗）」

奏「いや、なんでマッサージになのにバックドロップ何だよ？（汗）」

ツツコミ

マリー「安心してバツクドロップをかまされたのはロリババアの師匠だからね？」

赤嶺「いや、だからなんでマツサージなのにバツクドロップ何ですか？（汗）」ツツコミ

リホ・マリー

「それは因果報応なんで」

五恵「いや、だから何がなんですか？（汗）」ツツコミ

綺礼「フツ!! 全て聞いたぞ？」何処からもなくいきなりの参上した

奏「なんであんたがここにいんだよ？（汗）」

綺礼「何、私の店がここ最近中々来なくって少し困っていたからな？」

五恵「あんなに辛い麻婆を食べに来ませんよ？（汗）」ツツコミ

綺礼「それはともかく、マッサージにする都合で必要なモノを連れてきたぞ？」グイツと引っぱって来た

クリス「ンツーーーーー!!!? ンツーーーーー!!!? (泣)「猿轡と
ロープで拘束されてきた

リーファ「ンツーーーーー!!!? ンツーーーーー!!!? (泣)「同じ

ルーシイ「ンツーーーーー!!!? ンツーーーーー!!!? (泣)「同じ

く

ライダー「……………(汗)」差しして下さい(笑)

ラム「これでいいかしら?」ロープで拘束させ引っぱり出して来た

綺礼「ご苦労、ラム君では君にもさらなる手伝いをやらせよう」と
言いながらロープを取り出しラムを拘束

ラム「なあ!!?(汗)」

綺礼「では、結城君、高嶋君、赤嶺君、五恵君、奏君、彼女らにお
手本をやってあげなさい?(笑)」愉悦顔

友奈「わかりました!!!」笑顔で答える天然っ子

高嶋「それでは全力でく!!!」同じく天然っ子

赤嶺「やるんだ?(汗)」知っているながらツツコミ

五恵「そうみたい…(汗)(ー|ー;)」

奏「ゴメンな?(汗)」

クリスには友奈を

リーファには高嶋を

ルーシイには五恵を

ライダーには奏を

ラムには赤嶺を

それぞれ担当開始した

リホ「ライダーさん意外の人が全滅かよ？（汗）」ツツコミ

マリー「正しくは気持ち良く過ぎて昇天しちゃっただけどね？
（汗）」ツツコミ

綺礼「では、ロイド君先程の要領で二人にもやってあげなさい？
（笑）」愉悦顔

ロイド「はい!!!わかりましたね!!!」腕を構える

リホ・マリー
「ゲエツ!!!?」（汗）」

この後、どうなったのかご想像にお任せします（笑）

23日目 初めてののおつかいは・・・やっぱり無しで

ユイ「今日は初めてのお使い♪」

フィーロ「初めてのお使い♪」

セレナ「私達が頑張る♪」

亜弥「経験♪」

白虎「頑張るぞ!!!」

バー サー カー ● ● ●

!!!!
♪♪♪♪「斧剣をブンブン振り回す

ルンルン気分で歌いながらお使いをする無邪気な子達（一部例外）

モモ「あっ！ユイちゃん達楽しく歩いていますね〜師匠!!!」

雪「そうね・・・後ろに余計なモンがいるけどね・・・」

モモ「へっ？（汗）」

作者「じいーーーーー!!!」カメラステンバイ

太一・凜（チート）
「何やっているんだ・の!!!? この作者は!!!!?」（汗）「ツツコミ」

ナレーシヨン（ルビー声）あのく、そろそろ始めても良いですか？
作者「あつ！忘れていたけど、今回ナレーシヨンの人を呼んだからね」

リズベット「何、とんでもない事を言っちゃっているの!!!?」（汗）「ツツコミ」

響「しかもルビーっぽい人の声だし・・（汗）」ツツコミ

エラム「アレ？上に誰か居ますよ？」

リズベット・響・太一・凜（チート）
「!!!へっ?」!!!

クソジジイ 民家の上に立つて

ナレーシヨン ああ!!大変だ!!!鬼畜外道のクソジジイ大変く!!!

クソジジイ「嘆かわしいわく子娘共が愚かにお使いとわな」

ナレーシヨン あのクソジジイは暇なアホです

マリア「あくのくソくジジイく!!!!!!」（殺）「鬼の形相でクソジジイを睨む、ちなみに装備はゲイボルグを装備」

凜（チート）「ひえ!!!?」（汗）「ビクツつく」

作者「安心しろ」

キリト「なんでだよ!!!!!!?」
(怒)「ビームライフル装備」

アスナ「あのクソジジイがユイちゃんに手を出す前に殺害しないと
!!!! (殺)」ロケラン装備

作者「いや、アレが飛んで来るから」

エラム「えっ? (汗)」

ヒュルルルル!!

ズドーン!!!!

クソジジイ「ゴバア!!!!?」バーサーカーの斧剣が降ってきて下敷きにな
った

作者「ほらな・・・」

マリア・キリト・アスナ

「「納得した〜(喜)」」和やかな顔になっていた

響「へっ!クソジジイ、ざまあ〜ないね(笑)」

リズベット「あんた、キャラ崩壊しているわよ〜? (汗)」響のセリ
フにツッコミ

とある港の外れ・・・

白虎「あっ!!あそこに居たぞ!!」指を指す

ランサー・プロト「あっ!!?(汗)」「どさくさにランサーも巻き込まれた

ガシツ!!二人のランサーを捕まえる

ナレーシヨン 良かったね!!バーサーカー君は上機嫌で亜弥ちゃん達を再度乗せて買い物続けました(二人のランサーを引きずっていく)

ランサー・プロト

ニ助

け

!!!!? (泣)「後ろで見ているメンバー達に助けを求めた

リズベット・響・太一・凜(チート)・エラム・雪・モモ・クルル・作者

「」「」「」.....「」「」「」無言でヒラヒラとハンカチをなびかせながら見送る

ショッピングモール内

ナレーシヨン さて、目的地にたどり着いたバーサーカー君ちゃんと買い物は出来るかな?

リズベット「いやいや、そもそもユイちゃん達の付き添いがバーサーカーの時点で違和感がでか過ぎでしょ?(汗)」「ツツコミ

アスナ「リズ!!!バーサーカー君が居るのはユイちゃん達を守りそれを近づき害を為す輩は全力で持って排除するべきよ!!!!(殺)」「力強く目

バー

サー

カー

「もの凄いジャンプして来た

イアンソ「……………へっ!!!?へ…ヘラクレ…
!!!!!!? (汗)」

プチツ!!!

イアンソ バーサーカーに踏み付けられて (潰されて) 死亡

ナレーション 凄いよ、バーサーカー君!! 一気に最上階まで飛んで来たよ!!! (笑)

モモ「イヤ、明らかに誰かあそこに居た人が居ましたよ!!!? (汗)」ツツ

コミ

凜 (チート) 「しかもナレーションが (笑) って… (汗)」

ユイ「え〜と? 医療商品コーナーは〜?」

亜弥「あっ!! あそこです!!」

そこに居たのは健康食品を買いに来ていたアーチャーと夏凜とめぐみんとモードレッドと香織とアルフリードが居た

アーチャー「ん?」

バー

サー

カー

●

●

●

!!!!!!
 (喜) 「薬局コーナーを見つけて大喜び

フィーロ「見つけた、見つけた〜!!!」後ろでも大喜び

ナレーション バーサーカー君薬局コーナーを見つけて大興奮で
す

バーサーカー「●●●

!!!!」喜びの余りに突進中

アーチャー「バーサーカー!!!?」(汗)

夏凜「アレ!!!?なんで亜弥もバーサーカーの上に乗って居るのよ!!!?
(汗)」

香織「後、何かユイちゃんやセレナちゃんに白虎ちゃんとフィーロ
ちゃんも居るんだけど!!?」(汗)

めぐみん「避けないと危ないですよ!!!?」(汗)

バーサーカー「●●●—————!!!」片足ずつ搦んでいるラン
サー達をブン回す

スローモーションではこんな感じ

アーチャー「貴様、また何をやっている!!!?」(汗)「ツツコミ

ランサー「知らねえ〜よ!!!!?」(泣)

モードレッド「オメーも何やってんだよ!!!?」(汗)「ツツコミ

ランサー(プロト)「俺は被害者で巻き込まれたんだよ!!!!?」(泣)

めぐみん「こうなったら我がの爆裂魔法で吹き飛ばしてあげましょ
う!!!」

アルフリード「やめなさい!!!? (汗)」

夏凜「亜弥達が居るのよ!!!? (汗)」

香織「とくにユイちゃんとセレナちゃんを殺したらマリアさん達に
殺されるわよ!!!?」 ツツコミ

物陰では

マリア「何? セレナに爆裂魔法をぶっかける? (殺) 怨嗟でへ
カートでロックオン中

アスナ「ぶっ殺すく!!! (殺)」 ロケランをステンバくい

キリト「準備良し!!! (殺)」 ミサイルランチャーステンバくい

響「マリアさん、駄目だつてば!!!!? (汗)」 羽交いで押さえる

モモ「キリトさんもやめて下さい!!!!? (汗)」 同

凜(チート)「やめてく!!!!? (汗)」 同2

マリア「離しなさい!!!! (怒)」

太一「駄目です!!!! (汗)」 ツツコミ

バーサーカー「●●●●

ああああああああああああああああああああああああああああああ
あああああゝ!!!!? (泣)「」巻き添え

ズドーン!!!!

ライダー「へっ? (汗)」愛馬に乗って散歩中

アー

チャー

「アッ-----
(泣)」

ドゴーン!!!

ラ

イ

ダー

「ギャ-----
(泣)」巻き添え

アーチャー&ライダー&モードレッド 星になってふっ飛ばされ
た

夏凜・香織・めぐみん・アルフリード 海までふっ飛ばされた
ランサー・プロト 死亡(後にアインズに蘇生された)

響・モモ・太一・凜(チート)・エラム・リズベット

「」人

で

な

「」!!!!?
(汗)「」ツツコミ

白虎「コレで買い物は完了だろ?」

セレナ「そうですね」

ユイ「巻き添えになった人達には後で謝っておきましょう?」

フィーロ「そうしようく!!!」

モモ「私達も謝っておこうか? (汗)」ツツコミ

リズベツト「そうね? (汗)」ツツコミ

太一「大半が救えなかったしな? (汗)」ツツコミ

バーサーカー「●●●ーーーーー!!!」屍になったランサー二人の回収も忘れずお持ち帰り中く

ナレーシヨン 無事買い物が済んでイリヤちゃん達が居る学校まで帰るだけだよ

雪「その前に散った人達が被害ヤバいですけどね?」ツツコミ

ワカメ「おやく? あそこに居るのはバーサーカーじゃないか?」

クソ貴族1「フツ!! あんな小娘達が買い物とはやはり愚かしいな?」

クソ貴族2「そうですね?」

ナレーシヨン あツく!!! アレはモブでクソ雑魚キャラのワカメとクソ貴族二人だく!!!

雪「当然のあだ名ね?」ツツコミ

クソ貴族1「あの黒髪(ユイ)の娘はあの男の子のようだな? なら

ばこの場で積年の仕返ししてやるかな？」問題発言

クソ貴族2「それは良いですね、ならば私はあっちの娘(セレナ)を」
問題発言

影では

マリア「野郎く!!!!私の最愛の妹に手を出すだどく!!!!?」(殺)(激怒)「目が血走りながらブチキレた顔で歯ぎしり立てながら負のオーラでクソ貴族2をどう殺す(ブツ殺して血祭りして亡き者する)かヘカートを構える

キリト「ユイを手を出すだどく!!!!?」ロニエやティーゼに飽き足らずそんな事を考えているのかく!!!!」(殺)(激怒)「物陰で殺意出まくりで口ケランステンバクイ

アスナ「おのれく!!!!ユイちゃんにあんな●—————事やこんな●—————な事をするですつてく!!!!?」(殺)(激怒)「マリアと同じでミサランを構える

リズベット「落ち着きなさいよ、とくにアスナ!!!!?」何かもの凄い妄想とR—18禁内容になっているから!!!!」(汗)「ツツコミ

アスナ「リズ!!!キリト君や私が手を出しても良いけど、私達以外でユイちゃんに手を出す野郎はブツ殺して殺らなきゃ駄目なのよ!!!!」(激怒)「暴走気味

太一「こりや駄目だわく(汗)」諦め状態

ワカメ「とすれば僕はあっちの子(亜弥)になるのかな?」

凜（チート）「ヤバいわ、あのワカメが亜弥ちゃんに手を出す気よ（汗）」

モモ「ていうか、この流れで思ったけど、亜弥ちゃんには芽吹ちゃん
んが居る筈何だけど全然いないよね!!!?」（汗）」

エラム「言われてみれば?」（汗）」

作者「それなら呼ぼうか?すぐ近くでスタンバっているから?」

キリト・アスナ・マリア以外の人達

「へっ?」（汗）」

ピポパポ!!

プルルル〜!!!

作者「こちらD作者だけど?今、そつちにワカメとクソ貴族二人
のアホが亜弥ちゃんに手を出す気なんで撃つといて〜?」スマホで連
絡中

芽吹「了解!!!亜弥ちゃんに手を出すなんて許せないわ、これより殲
滅モードを開始します!!!!」（殺）」

フツ!!!

ワカメ「アレ?何だ、急に曇ったけど〜?」（汗）」

ビーーーーーー
!!!!!!
ビーム音

ズドーン
!!!!!!

作者「こんな事もあるのかと事前に用意していたからかね」（笑）

アスナ「ナイスよ、作者!!!」（笑）「グツジョブと親指立てる

マリア「ええ、クソ貴族やワカメ等を抹殺出来て満足よ」サムズ
アツプ

太一「どんな理由だよ!!!?」（汗）「ツツコミ

雪「なるほどね、帰りまでは彼女が護衛につくのね?」

凜（チート）「それまでに何人かが死者が増えちゃうかも?」（汗）
ツツコミ

作者「ちなみに既に武市がスタンバっていたけど、芽吹に消し炭だ
けど」

エラム「もう死者出ているのか・・・（汗）」ツツコミ

そんなこんなで買い物を済んだ彼女等は学校にたどり着く

フィーロ「ご主人様〜!!!」

ラフタリア「お帰りフィーロ!!」

ナオフミ「買い物ご苦労様〜!!」

モモ「なるほど、ナオフミさん達が居なかったのは帰りを待ってあげて居たんですね?」

響「それを付いてきたマリアさん達は過激過ぎですよ?」（汗）「ツツ

コミ

リズベット「やめなさい？それをツツコむと無駄に疲れるから。
(汗)「ツツコミ

???「その前に言う事は無いのか？(怒)「

太一「へっ？(汗)「

グレイ「さつきは良くも遣りやがったなく!!!?(怒)「

シャルティア「じわじわとなぶり殺ししてやるでありんすく!!!!
(怒)「

リーファ「幾らリズさんでも容赦ないんでく!!?(怒)「

モア「許しません!!!!(怒)「

ガジル「テメエく等、覚悟はいいか？(怒)「

ルーシィ「借りは倍にして返すからねく!!?(怒)「

夏凜「良くもやってくれたわねく!!!(泣)(怒)「

めぐみん「どうやら、私の爆裂魔法をくらいたい様ですねく?(怒)「

香織「ブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイ
ブンカイく!!!!(殺)「顔が日常の顔と後ろに般若さんステンバくイ

アルフリード「エラム絶対に許さないからねく?(激怒)「

エラム「待つて待つて待つてくれ〜!!!?」 (汗)

モモ「私達は全然関係ないよね、響ちゃん!!!?」 (汗)

響「そうですよ!!!? マリアさん達もその場に……」チラツと向くと

作者 既に逃亡中

クルル 同様に失踪中

マリア セレナを迎えに行つてトンズラ

キリト&アスナ ユイを以下略

芽吹 デンドロ●●ムで亜弥を連れて帰つた

ナオフミ&ラフタリア フィーロ連れて逃げた

雪 スパイスイ食つて離脱

モモ「ギャーーーーー!!!? 師匠が裏切つた〜!!!?」 (泣)

凜(チート)「ええ〜!!!? 今居るの私達だけ!!!?」 (汗)「ツツコミ

ルーシィ「ウラノ・メトリア!!!」 (怒り)

グレイ「アイスメイク、氷魔零の破拳!!!!」 (怒)

ガジル「鉄竜の咆哮!!!!」 (怒)

24日目 マナーは基本中を厳守して下さい

リゾート地のプール内

スバル「あの〜？なんで俺が監視員をやらなきゃならないんスツか〜？（汗）」

マダオ「しよすがねえだろ？せっかくのバイトでやってんだし？」

ハジメ「そうだな〜？」

スバル「ていうか、そっちは何やってんの？（汗）」

ハジメの目の前にはロープに縛られ高熱鉄板（棘付き）に正座にさせられ重石を数十トンを4段くらい足に乗せ松明と焚き火台もセツトされ周辺に設置に固定されていた

ユエ・シア・香織の3人

尚、焚き火に薪を焚べって居るのは暇していたDS作者担当

ハジメ「俺に特製料理（猛毒入り毒処理しておりません）を用意したが関係ない奴にも食ったら食中毒以上の死者が出て貴重な神水が無かったらやばった件何だか〜？（怒）」毒耐性が有る為全然効かなかったがハジメ以外が食べて死屍累々になっていたヴァイス・グランツ・ゴブタ・タママ・モモタロス等がピクピクと痙攣していました

ユエ「ハジメ以外の人達の胃袋が弱いのがいけなかったからです・：(汗)(泣)」→の拷問器具にさせられて半泣き、ちなみに猛毒以外にも麻痺・ゲテモノが含まれています 更に全部毒処理せず

ハジメ「ピーチバレーをやって人の宝物庫の指輪ぶっ壊したのは誰かな？(怒)」顔は笑っているが内心激怒

シア「いや〜ハウリアの血と言いますか？つい手加減が出来なかったと言いますか？そういうのは仕方がないと言いますか？(汗)(泣)」スパイクしたらハジメの指輪に直撃を受けて粉砕してしまった事とスパイクの衝撃波で巻き添えを受けて死屍累々になった人達

リズベット・シリカ・珠子・夏凜・芽吹・奏達が黒焦げ(ガニ股の姿で)

ハジメ「そして・・・俺の着た服を盗んで今も絶賛頭に付けていて臭いをくんかハアハアしているクソ変態香織さんは？(怒)」罵声

香織「私だけ罵声なの!!?でも、嬉しいです!!!そしてクソ変態なのは謝って、んでもって私とマジで結婚して下さい!!!(汗)」罵声を受けながら喜んで謝罪と結婚を要求してきた

ハジメ「クソ変態ゴリラ(近藤)と腐れ神父が麻婆食って汗かいた服とゴブリンスレイヤーが身につけていた甲冑と服と鎖帷子にこびり付いたゴブリンの血と糞じゃーーーー!!!(激怒)」巻き込んだ人達に迷惑をかけてしまった事にブチキレ遠慮なく3人に向けて二オイと汗と糞が混じりあってまったく洗っていない衣類をぶん投げる

らず、私みたいにキリトとユージオの脱いだパンツ（着替えの含まれて）をお持ち帰り（テイクアウト）すれば良いのですから？」問題発言

マダオ「何とんでもない事を言ってるよ!!!?」（汗）「ツツコミ

ハジメ「つか、やるなよ」ツツコミ

ヴィーシャ「と言いますか、犯罪ですよね?」（汗）「ツツコミ

マリア「セレナ、準備はいいかしら?」

セレナ「うん、こっちは何時でも良いよ」

ちなみに一緒に居るのはセレナ・切歌・調・亜弥・ユイ・白虎・ミユウ・フィーロ等

ミュウ「パパく頑張るのく!!」

ハジメ「何か知らんが頑張れよ?」

スバル「何気にいる所にツツコミ入れたいんですけど?」（汗）「ツツ

コミ

月詠「よし、皆わっちの言う事を聞くのじゃぞ?」

マダオ「そうそう、ちゃんと準備運動を・・・」

月詠「ではまず、体に隅々までまんべんなく大量のローションをぶっかける」月詠の言う事を聞いてエミリアやマリアにアリスや幼女達が一斉にローションを体にぶっかける

ザバー!!!

ベニマル「何をとんでもない事を教えてるんだー！！！！?
(汗)「ツツコミ
!!!!!!?

スバル「エミリアたんや他の人がそれやったら絵的にもめっちゃく
ちやエロ過ぎだろう!!!? (汗)「ツツコミ

月詠「そして、この椅子に座って出来るだけ股を・・・」

マダオ「おい、いったい何のやり方を教えてるんだ!!!?それは吉原や
り方だから!!!? (汗)「

ハジメ「つーか、完全に椅子とかに見えないけど、モザイクがめっちゃ
めっちゃかかっていんど!!!? (汗)「ツツコミ

月詠「では、行くぞ」既にスタンバっていた

月詠 亜弥を

アリス ユイを

マリア セレナを

エミリア 調を

ヴィーシャ 切歌を

ラフタリア フィーロを

シオン 白虎とミュウを

マダオ・スバル

「ちよつと待ってー！！！！?ていうか、ローションでめっちゃく
ちや滑るー！！！！? (汗)「慌てて月詠達を止めるがローショ
ンでめっちゃくちや滑っていった

亜弥・セレナ・ユイ・切歌・調・白虎・ミユウ

「「「「「キヤ

（キヤツ

「「「「「ホ」—————（デクス・なの〜）

!!!!!!
（喜）「「「「「

マダオ・スバル

「「「「「ギヤ

（泣）」

!!!!!!

月詠「ハア!!!」着地点を椅子から離れて飛びそれを月詠に後ろに続くメンバーも同様に飛んで着地点に着く

ドゴ—————ン
!!!!!!

離脱に失敗して壁にめり込んだマダオとスバル（頭から出血大サービス）

ユイ「月詠さん、とっても楽しいかったです!!!」（喜）」

アリス「中々のスリル満点でしたね!!!」

エミリア「凄くドキハラだったね!!!」

セレナ「姉さん、もう一回やろう〜!!!」（喜）」

亜弥「初めての経験でした〜!!!」（喜）」

白虎「もう一回もう一回〜!!!」（喜）」

フィーロ「ラフタリアお姉ちゃんもう一回やろう〜!!!」（喜）」

月詠「しょうがないなく？もう一回じゃぞ？」もう一回やり出す

マリア「次は高得点を狙うわ」

マダオ「ま・・・待って〜!!! (汗)」血まみれで止める

ウエンデイ「キヤーーーーーー!!!? あそこに誰か浮かんで倒れてますよ!!!? (汗)」

リホ「うおお!!! 息してねえのか!!!? (汗)」

ベニマル「何!!!? まさかさつきので誰かぶつかったのか!!!? (汗)」プールに入って倒れている人に近づく

桂「プツハアーーーーー!!! (エコー)」プールに入って入っていたスイカを取ってきた

「喜ベエリザベス!!! スイカが冷えたぞ〜!!!? すぐにスイカわ・モゲバア!!!?」ドゴーンとローションまみれの椅子に乗って滑って来た銀時に頭をぶつけられた

ベニマル「・・・・・・・・・・・・・・・・ (無言)」ツツコミ逃した

一方こちらは

ジュビア「 그레이様〜!!! ♡」

그레이「ん? ジュビアか?」

ジュビア「また、新しい水着を〜!!! ♡」

グレイ「良いけど、また値札！付いてんぞ？」ツツコミ

ジュビア「あゝゝゝ!!!? また、やってしまいましたゝ!!!? (泣)「気づいて四つん這いになって泣いていた」

しかしそれ以前にグレイは水着に履いていたが、いつの間にか脱いで今現在全裸のスッポンポンまま徘徊しています

ダリユーン「下を履けー！ー！ー！ー！ー!!!? (汗)「グレイの水着を持ってツツコミ（水着をスパークキングして）」

マダオ「とにかく、ここで変な遊びやそれを教える大人も見張るぞください? (汗)」

ベニマル「そうだな、先程のアレは絵的にも内容的にも色々ヤバいからな? (汗)「ツツコミ」

スバル「まあ、あそこみたいな感じだな?」

ダリユーン「あれか?」

樹「ゝ!!!」顔浸かりビート板でバシヤバシヤと泳ぐ練習

若葉「良いぞ、樹ゝ!!」指導中

風「うううゝ!!! (泣)「物陰でスポ根風みたいに泣いていた」

ベニマル「そうだな、ああいうのは全然だからなく?泣いているアレは別だがな? (汗)「風の所にツツコミ」

マダオ「とはいえ、教えるのは大人用の所で子供に変な事を教える大人は駄目だからな」

土方「おい、向こうでヤバい事になってんぞ？」

ベニマル「へっ？」

ビーチコート・・・

アーチャー「フン!!!! (殺) モーレッツなスパイク

ドゴーン!!! めり込むくらいボールを打ち込む

士郎「わあああああああゝ!!!!? (汗) ギリギリのラインで回避

アーチャー「チツ!! 外したか? (殺) 殺意込めて打ちこんだ

士郎「殺す気か!!!!? (汗) ツツコミ

アーチャー「違うな、敢えてそう狙いこんだからだ? (殺)」

士郎「否定無しかよ!!!!? (汗) ツツコミ

ターニャ「しかも所々に (殺) って、出ているぞ? (汗) ツツコミ

凜「まあ、アーチャーだからしょうがないわよ? (汗) ツツコミ

ランサー「本とくうに坊主には情け容赦ねえな?」

セイバー「くう!!? すみません、士郎く!!! 助けに行こうにも今の私に
はどうする事も出来ませんく!!!! (汗) 苦渋とやりきれない表情で困っ

一方こちらでは……

ハッピー「ねえねえ〜？お魚を観に行かない？（ヨダレ）（虚ろな目）」目が魚食う気満々

シャルル「観に行くの？（汗）」

リリー「らしいな？（汗）」キユウイジュースを飲んでいる

パック「面白いのそれ？」

友奈「高嶋ちゃんも観に行く？」

高嶋「うん、観に行こう」

杏「タマっち先輩がケガしちゃいましたからね〜？（汗）」ツツコミ

太一「おい、みんな何か係の人から魚の餌をあげるショーで人手不足みたいだから手伝ってほしいって？（汗）」

ハッピー「やるーーーーー！！！！！！（ヨダレ）」目が欲望の目になって
いた

レクター「やる様ですね〜？（汗）」

フロツシユ「フローもそう思う〜？」

そんなこんなでお魚あげショーをやる事になった

雫（魔法科）「そんな訳でこれより」

ミューラー「大量の魚が押しつけてきたけど!!!? (汗)」

ケロロ「ゲロ〜!!!? 我輩達にも群がって来たでありますよ!!!? (汗)」

ギロロ「迎撃だ!!!」水中魚雷やミサイル攻撃で迎撃

クルル「ク〜クツクツクツクツクツクツクツクツクツクツ〜!!!」超音波
攻撃で迎撃

ドロロ「殺生は極力少なくするでござる!!!」小太刀で最低限の迎撃
する

ハッピー「オイラのお魚を倒さないで〜!!!!!!? (泣)」

ギロロ「言っている場合か!!!!? (汗)」ツツコミ

凜(チート)「アレ? なんか出てきたわよ? (汗)」

そこに現れたのはずももくと巨大な

金魚だった(鬼灯の冷徹)

杏「えっ? なんであの金魚草が居るんですか? (汗)」ツツコミ

雫「私も聞いて無いんだけど? (汗)」会場内でもツツコミ

ウラタロス「一緒にいた僕も」!!!!?
(汗)」

パツクン!!

しづく・雫(魔法科)

「終了」!!!!!!
「」

雫「イヤ、良いのアレは」!!!!!!?
(汗)」飲み込まれた所にツツコミ

東郷・千景

「嫌」-----

友 奈 ちや ん・ 高 嶋 さ

!!!!!!

(泣)」観客席で絶叫

ローグ「フロツシュ」!!!!!!?
(汗)」同

モア「オジサマ」!!!!!!?
(汗)」

数分後に救助された

一方こちらでは

松平「おう、おめえ」等にちよつと頼みたい事があるんだけどよ
?」

ダリユーン「なんですか?」(汗)」

松平「こいつがちよつと遊びたいって言うからおめえ」等に任せよ
うと思つて来たんだよ?俺は今からキャバに行くからよ、もしそいつ

お妙 近藤

未来 新八

九兵衛 東城

クリス 弦十郎

ライダー イスカンダル

グレ響 グラハム(全裸)

また子&万斉 高杉

フアランギース ギーヴ

バーサーカー ネメシス

スパルタクス ヘドロ

スバル カズマ

土方 將軍

ベニマル ハジメ

ハジメ「おい、なんで騎馬が女で上マツト役がこいつ等何だよ
!!!!?

(汗)「ツツコミ

お妙「どうせ、エツちな事を考えているのでしょ?」

近藤「お妙さん、俺はどんなポロリだろう断崖絶壁でもやります
!!!!」

お妙「潰されてのか!!!! (怒)「近藤を殴る

九兵衛「僕等がそんな事しようといヤラシク考えているのだから?」

東城「そんな事する訳じゃありませんか!!!!? (汗)「

ライダー「同じライダーのよしみでかの王を呼びましたか?」

イスカンダル「うむ、余も征服王として騎乗には負けんぞ?」

ロイド「えっ？なんですか？この状況は？」縛られている事に鈍感
グラハム「ぬう!!!? 私の心に火（変態の炎）が着い
た—————!!! (大喜)」

コレを聞いて追加の参戦者も増えた

ジャスワント ダリユーン

セレン アラン

リホ メルトファン

フィロ クロム

スバル「あんた等も参加するんかい!!!? (汗)」ツツコミ

ダリユーン「殿下があの変態に色々される訳にはいかんだろうが!!!?
(汗)(怒)(恐)」色んな意味で必死

ジャスワント「殿下のピンチなんですから!!!? (汗)」ツツコミ

ベニマル「まあ、確かにここにリムル様が居ない事に幸いている
が……(汗)」ツツコミ

セレン「ロイド様が景品されておりますのにわたくしが何していな
い訳がありませんか!!! (興奮)」フンフンと鼻息吐く

ヴリトラ「いや、そういう意味では無いかと〜? (汗)」ツツコミ

フィロ「……ん、あの変態に渡す前に絶対に勝つ!!!」

リホ「何でかアタシも……その……色々あるんだよね〜?

ネメシス「……ポツ♥」何時でもセクシーな水着で
ポロリをコートの下からスタンバっていた(何時でも脱ぐ気満々)

ハジメ「全員、全力と死ぬ気で止めるぞー！！！！アイツの
ポロリを何かを見たらグロっ以前の大问题が起きるからな！！！！(汗)
(恐)」青ざめる程に必死に止めに行く

ヘドロ「ネメシスさんがすいません、代わりに私がポロリを…(汗)」

高杉「俺はただ壊すだけだ、この腐ったポロリをな！！！！」全員のパン
ツ取る気満々

土方「色んな意味でやめろ！！！！？」(汗)「ツツコミ

綺礼「では、スタート!!!」

男性陣

「う
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
~~~~~  
!!!!!!」

ハジメ・カズマ・ダリユーン・クロム・アラン・メルトファン  
(())(最初にぶっ飛ばすのはネメシス!!!!)(汗)(())(最優先でポロリ  
するネメシスを場外(プールに落とさず)まで倒す気満々)

ガシツ!!!!

新八・近藤・東城・グラハム・弦十郎・イスカandal・ヘドロ・ギー  
ヴ・高杉・ネメシス

「う

お

(●



クリス「つーか、おっさんいったい誰のパンツを掴んでいんだよ  
!!!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

弦十郎「何を言うかクリス君!!!!彼(將軍)はプールにブリーフパンツ等マナー違反だ、ならば全力で脱ぎ捨てねばならない!!!!」大人の力説(ツツコミ何処に)でパンツを引っ張る

クリス「そんな光景見せられそうな、こつちがマナー(心の)守ってくれよ!!!!!!」(汗)(泣)「ツツコミ」

ネメシス「ス

ターーーーーー  
ズ(ポロリを見せる為にはこいつ(將軍)のパンツを先に脱がせて後からポロリする)!!!!」射將軍のパンツを無理矢理掴んで脱がせようと引っ張る

ハジメ「コイツに至っては性犯罪とか云々依然の問題だろうが!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

しかし將軍のパンツはめちやくちや伸びきっているのに平然と立ち前がモザイク丸出しなのに自販機で缶コーヒーを買いながら余裕に飲んでいた

ダリユーン「おい、なんか將軍がパンツがありえないくらいに伸びきっているのになんか余裕で缶コーヒー飲んでるぞ!!!!」(汗)「ツツコミ」

メルトファン「なんだ、あの姿の達筋は私のフレンドシスタイリッシュと同じ力か!!!!!!」(汗)「



桂「プツハ~~~~~!!!」  
「取ったど~~~~~!!!」  
「よし、エリザベス火をおこせ!!!今夜の晩  
め~~~~~!!!」  
月詠達と同様にローションたっぷり塗って滑ってきたゴ  
ブリンスレイヤーに轢かれた

ゴブリンスレイヤー「この応用は中々使えるな」  
「実践に使う気満々

しかしこの問題で

金魚草・ネメシス・グラハム・ツラ・桂等がふっ飛ばされて様々  
な被害が起きた

ドゴーン!!!!

金魚草にふっ飛ばされてた

ナツ「のわあ~~~~~!!!」  
（汗）

ウエンディ「きやあああああああ~~~~~!!!」  
（泣）

エルザ「グハア~~~~~!!!」  
（汗）

一夜「メエ~~~~~!!!」

リムル「おわあ~~~~~!!!」  
（汗）

シユナ「きやあ~~~~~!!!」  
（汗）

シオン「あああ~~~~~!!!」

ネメシスにふっ飛ばされてた

キンタロス・リュウタロス・デネブ・ジーク (電)

「「ごぱあ!!!!?」  
「(汗)」「」

龍太郎「モゲバア!!!!?  
(汗)」

ケーニツヒ・ノイマン  
「ギャ~~~~~」  
「!!!!?」  
(汗)」

グラハムにふっ飛ばされてた

ステイング「ごはあ!!!!?  
(汗)」

アインズ「のわあ!!!!?  
(汗)」

雀「ギャ~~~~~」  
「!!!!?  
(泣)」

ハンク「ブホお!!!!?  
(汗)」

フカ「ブケエ!!!!?  
(汗)」

桂に以下略

ティオ・ダグネス

「あはあ~~~~~ん!!!!!!  
♥」

一方こちらでは

ジユビア「グレイ様〜!!!ジユビアとこの「ラブラブウオータースライダー」に乗りましょう〜!!!♥」

グレイ「乗れるか〜!!!? (汗)」恥ずかし為にツツコミ

深雪「お兄様も私とアレにお乗り下さい〜?♥」

達也「……………(汗)」どうツツコんでいいのか困惑中

そこへ

ナツ「あああああああああああああああ〜〜!!!!!!!? (汗)」未だに吹き飛んでいた

グレイ・達也

「なあ!!!? (汗)」

ドスン!!!!

ガシっ!!!

グレイ・達也

「なあ!!!?」

!!!!!!荷—————  
(汗)「抱きついてウオータースライダーに乗ってしまった

こんな感じ

グレイ「離れろよ〜?」ビジュアル化





ハンク・リホ

「ぎゃあああああああああああああああああああゝ吐く  
なーーーーー!!!!!! (汗) (泣)「ツツコミ

ステイング「ぎもち悪りゝ!!! (汗)」

エルフ「いやーーーーー!!!!!! 吐かないでゝ!!!!? (泣)「背中を擦る

藤丸「ガンバ!!!? (汗)」

ローグ「うぷう!!!!? (汗)」

沖田「吐くならこいつの顔面にブツ掛けるよ?」

アクア「こつちに吐かないでゝ!!!!? (泣)「沖田に無理矢理ローグの顔  
まで近づけさせられていた

ラクサス「……………!!!! (汗)「めちやくちや真つ青とい  
うか、吐きかけ

シャルル「絶対に吐かないでくださいーーーーー!!!!!!? (汗) (泣)」

ターニヤ「耐えろ!!!? (汗)」

ウエンディ「ウププウゝ!!!!!!? (汗) (泣)「顔が頬が膨らむ程に真つ青  
で阻止限界寸前の涙目

切歌「頑張るデスよ!!!!!!? (汗)「めちや背中を擦る

ルビー「カメラに収めておきますか? (笑)「カメラステンバゝイ



未来にめちやくちや襲われていた、ちなみにグレ響は偶々巻き込まれた

ルー

シイ

「う

わ

あああああああああああああああああああああああああああああああああ  
く？(汗)「ドン引き」

ヘドロ「お二人共大丈夫ですか？」笑顔

クリス「……………(泣)」

淑女クリス「……………(泣)」

クリス・淑女クリス

「コイツ(この人)がめちやくちや怖いわ(過ぎるよ)—————!!!!!!  
泣いてのツツコミ」

翼「……………」

ヤンキー翼「……………」

ザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユ

二人は一緒に居たクソジジイを斬殺中

尚、クソジジイの頭に天羽々斬の刀で刺しかつて土方や將軍をボート代わりにして滑っています

翼は左側

ヤンキー翼は右側

マシユ「先輩—————!!!今、お助けしまゝす!!!」もの凄い勢いで滑ってきた、下にランスロットを足場にしてサーフィンにして

ランスロット「……………」背中を踏まれた状態なので無言

藤丸「マシユ?!?!?!何を使っているの?!?!?!? (汗)「ツツコミ

マシユ「私の盾だと重量と大きさでは割に合わなかったので都合の良い足場のサーフィン(ランスロット卿)がいたので滑って来ました—————!!!」容赦無しの理由

綺礼「何故、私が兄上と?」

天草「それはこちらの台詞ですが?」

綺礼「兄上と抱き合うなど反吐が出ますね?」

天草「奇遇ですね?私も同じですが、被るのが虫唾が出ます」

綺礼「兄上、殺されたいのですか?(殺)「黒鍵スタンバっています

天草「それはあんただけでしょうか?(殺)「刀をステンバ〜い

ギスギスした空気

ルーシィ「怖つ?!?!?!? (汗)「ツツコミ

アーチャー「くう!!!貴様と一緒に滑るとは気に食わん!!! (怒)「苦顔で士郎と一緒に居る事に嫌がる



何人かの馬鹿キャラやアホキャラ等は瓦礫の下敷き

その後……

ラクサス「馬鹿タレ共捕まえて来たぞ？（怒）」顔をボコボコにされたナツとグレイとタンコブのみの達也を連行して来た

ゼートウーア「請求書はフェアリーテイル先で良いかな？」

請求書を払う事なり呼び出されて泣いたマカロフと初代メイビスと兄のゼレフ

ルーシィ「やっぱりこうなるのね？（汗）（泣）」ボロボロ状態の水着がはだけて露出した肌を隠すルーシィ

25日目 人は誰も知らない所で色々とやっていた  
(いる)

### 翼の部屋

響「相変わらず、もの凄い部屋が散らかっていますね? (汗)」部屋の掃除に来ていた

マリア「そうね、相変わらず、凄い散らかりようね? (汗)」

クリス「先輩の部屋は普通にそうだよな (汗)」

亜弥「お掃除♪お掃除♪」ルンルン気分でお掃除をやっている  
純真無垢な子

未来「ゴフウ!!? (吐血)」相変わらず、亜弥の純真無垢な光に吐血した

新八「余計に撒き散らさないでください (汗)」

切歌「オヨヨ? ?なんか変な写真を見つけたデス!!!」

調「?どんな写真?」

神楽「見せるネ」





未来「だとすれば、知らないのも無理ありませんよね（汗）」

翼「その写真には見れないが個人の写真ならあるぞ？ほら、これだ」

響「どれどれ？」

そこに写っていたのは肌こんがり色の黒い肌とドレッドヘアに顔にはサングラスとひげでビキニパンツを履き、極めつけは左腕にサイコガンを付けた・・・

新八「つて、これつて金丸じゃねえ

か  
!!!!!!

（汗）「ツツコミ」

翼「何だ？新八は彼を知っているのか？」

新八「知っているも何もこれつて、銀さんがプロトタイプ万事屋での組んでいた奴ですよ!!!」（汗）「ツツコミ」

マリア「えっ?!? そうなの!!!」（汗）

翼「詳しい経緯は省くが何でもとある理由で流れ着いて保護されてその戦闘力は無視できなかつたのでそのまま登用したんだ？」

新八「それつて、銀さんがやらかしてそのままそっちの世界に流れ着いたの!!?」（汗）「ツツコミ」

翼「その時の活躍は見事だった」

その当時では金丸はノイズ向かって

金丸「ファツキョー……！！！！」とサイコガンをぶつ放す

クリス「なんでコイツなんだよ!!? どう見ても外人だろ!!? (汗)「ツツ  
コミ

翼「何を言っている? 確かに金丸は外国人だが、れっきとした日本人だ?」

新八「その時の事を銀さんの時にはファミレスで「あく! やっぱり日本人にはお茶漬けだよね?」って、誰が日本人やねん!!」って、関西のツツコミで言っていましたよ? (汗)「ツツコミ

クリス「そこかよ!!? っていうか、なんで関西だ!!? (汗)「ツツコミ

翼「だが、金丸は奥さんと色々やっていて仕事が忙しくなってやも得なくなつて解散したのだ」

その時の写真には二人がイチャイチャしていたの見て奏が死んで腹を立てた翼が何処かの川に叩きつけて川に流して逃走したの図

新八「結局、銀さんと同じ殺害してんじやねえか……!!?」  
ツツコミ

翼「奏が居なくなつてイライラしているのにあいつ等が人前でイチャつくの見てマジで腹立ったからなく」反省していなかった

マリア「私もコレを見て確かに腹立つわね?」

響「だからって、殺害事件を起こさないでくださいよ!!!? (汗)「ツツ  
コミ

調「この時、弦十郎さんはどんな対応したのかな？（汗）」

切歌「気になるデース（汗）」

神楽「でも、そうすると次のメンバーが気になるネ？」

翼「確かに金丸はサイコガンでの射撃能力は高いがその当時での私は接近戦の高い人をスカウトしたのだ」次の写真を出す

パンダナを頭に巻き、サングラスして法被姿で筋肉質で髭をして弦十郎くらいの背をした……

新八「今度はタカティンじゃねえか……」  
ツツコミ

翼「アレ？彼も新八の知り合いだったのか？」

新八「これは僕と妖刀に再発したトツシーだった土方さんとお通ちゃんの巡つての対決で僕の親友のタカチンが沖田さんにタクシーに撥ねられて銀さんが代わりに何処からか連れてきた人ですよ！！！！（汗）」ツツコミ

ちなみに新八はタカチンの写真を取り出す

調「頭がリーゼントと前歯が出っ歯したのがタカチンですか？」

切歌「タカティンと全然、似てないデスよ〜？（汗）」

響「イヤ、全然の別人だからね！！！！（汗）」ツツコミ



ザビエル「くたばれバーバー!!!!!!」

響・クリス・マリア・調・切歌

「コ「イヤ、誰（で す か・だ よ・な の よ・デ ス か）—————!!!」ツツコミ

新八「ていうか、ザビエルかよ!!!!?」(汗)「ツツコミ

翼「なんだ?やはり、新八の知り合いか?」

新八「アレだけはただのスタンドの霊で銀さんの体に乗っ取られて  
住み込んだ奴ですよ!!!?しかもキリスト教のあの髪型が流行らなかつ  
たせいで全部バーバーのせいにしてますけど!!!!」(汗)「ツツコミ

クリス「んなもん、絶対にあんな髪型が流行る訳がねえだろうが!!!!?」  
(汗)「ツツコミ

新八「ていうか、ザビエルは誰に憑依してんだ!!!!?」(汗)「

翼「それは緒川さんと同じ諜報員で近々定年退職する人にやらせた  
が?」

響「いや、なんでそんな人にやらせたんですか!!!!?」(汗)「ツツコミ

翼「頭の毛が色々薄れていたから都合の良い素材が居たからなく  
?」

クリス「人を素材って言いやがったよ、この先輩は!!!!?」(汗)「ツツコ



26日目 職業方面の愚痴は男も女もつらい

学校に新たなに教会が建設された

ユエ「ハジメ〜!!!早く早く〜!!!♥」

ハジメ「落ち着けよ、ユエそんなに急ぐなよ?」

ユエ「早く教会に入ってこの婚姻届けを出して今すぐ結婚式しよう  
〜!!!」書類持って急ぐ

ハジメ「気が早い過ぎるうえにまだ、原作やら他の所が成り立って  
いねえのに展開が早すぎるだろう?」ツツコミ

凛「ハア〜!!!教会見ると綺礼がいる感じが大きいよね〜? (汗)」

ランサー「それは同感だぜ? (汗)」

ギルガメツシュ「というか何故、我がいるのだ? しかも凄く嫌な予  
感しかせんぞ? (汗)」

神楽「教会って、ゲロを吐く所じゃないアルか?」



新八「違うから？ (汗)」ツツコミ

ターニヤ「女の子が言うセリフではないぞ？ (汗)」ツツコミ

神官「神聖で祈りとか大事な所なんで (汗)」

ひなた「所で神官さん、ここには？」巫女代表に来ている

神官「実はここに剣の乙女の大司教様が滞在していると聞いたので」

若葉「なるほど、それでそわそわしていたのですね？」勇者代表

アリス「くくくく」ルンルン気分で歩く

ユージオ「楽しんでるね、アリス」

キリト「いや、そりやそうだろ？」

アスナ「ドS作者にお願い (カツアゲ的に半殺しの脅) して無理矢理セルカさんと呼んだもんね」

フアランギース「おい、→そこはツツコまんのか？」ツツコミ

ルーラー「言わぬが吉なんで言わない方が良いですよ？」

アクア「そうよね、目の前に女神がいるですもんね？」ドヤ顔

ターニヤ「貴様まだそんな事を言っているのか？」

アクア「へっ？」

アリス「全然女神どころか最高司祭より全然品格の微塵もないのに？」

凜「寝言は大概にしなさい？」

ハジメ「寧ろ寝言は寝てから言えだしな」

アスナ「おっさん臭いの？」

ダグネス「そうだぞ、アクア？エリス様に失礼極まりない事を言っているではないか？」

ランサー「確か、エリス教に入っていたんだよね？」

カズマ「実は俺は何回も死に戻りで彼女に合っているんだよね？」

神官「えっ？そんなんですか？」

アクア「そうよ!!! エリスなんて胸パットをしてのよ!!!?」

ランサー「ハア!!!? 胸パット!!!? (汗)」

アクア「そうよ!!! 神の使いが胸パットなんて馬鹿何だから!!!」

ランサー「別に胸パットなんて気にする事じゃねえだろうが？」

アクア「えっ?」

神官「寧ろその人親近感がありますね？アクアさんには親近感なん

て微塵もありません」エリスに好感度が上がりアクアには奈落オチ  
(評価では) ついでに胸に気にしていた

ユエ「胸パットをしてがんばっている人を穢すなんて許すまじく  
!!!!  
(殺)」代表格

凜「同感ね? 言っていないことじゃ無いわね? (怒)」同

神楽「調子に乗ってんじやねえよ、駄女神が?」鼻をほじる

ターニャ「馬鹿だろ?」

アスナ「アホでしょ?」

アリス「もしくはカスですね」

アクア「皆酷つ!!!?」

カズマ「すまないなく? アクアは自称なんど? (笑)」

ユージオ「それはしょうがないね?」

ルーラー「救いはありませんね?」

フアランギース「全くじゃ」

亜弥「そうですよ、余り人を穢すのは良くありません?」純粹無垢  
な子に指摘される

亜弥から溢れる天使的な存在感から光を放つ (雰囲気的に)

アクア「ゴフツ  
!!!!? (吐血) 醜い自分自身に吐血(自滅)

まあ、そんなアホの駄女神アクアは放置して

一同は教会に入る

神楽「誰も居ないアル」

カズマ「アツ!!あそこに誰か居るぞ?」

そこには一人で佇む一人のシスターがいた

アリス「セルカにしては背が大きいし、普段は頭巾など被らないですからね?」

若葉「ちよつと待って下さい、何か聞こえませんか? (汗)」

???「……………ブツブツ……………ブツブツ……………!!!!」

ターニヤ「何かブツブツ言っているな?」

ひなた「でも、少しずつ聞こえてきましたね?」

???「……………糞上司死ぬ、足が水虫にかまれて永遠の痒みでのまれてろ、頭が剥げて死ぬ、ケツにトウガラシぶち込んでの垂れまわって滅びよ、毎回毎回人をこき使うな、働くこちらの身になりやがれ、糞の●●……………が●……………して死にや

がれ、この●—————が●—————に●—————  
!!!」余りに漏れ出しまくりの負の怨嗟が祈りではなく呪いの念仏を  
言っていた

新八「えっ?何アレ?神様や天使の祈りじゃなくなつて職場でのスト  
レス気味の愚痴を言っているんですけど? (汗)「ツツコミ

ターニヤ」というか、私なんかより親近感があるが、逆にいたたま  
れない気持ちが増大しているのだが? (汗)「仕事方面にツツコミ出来  
なかった

???「おや?いつの間にか大勢の恵まれない(糞)方達が来ていまし  
たか?」

凜「イヤ、その(糞)が隠しきれて無いわよ!!!? (汗)「ツツコミ

アスナ「というか、ここまで暴言をはくシスターなんていたんだ?  
(汗)」

???「ちよつと待つて下さい、コレを飲み終えるまで待つてくださ  
い」懐から缶コーヒ―を取り出す

それを風呂上がりの(ビールでも化)一杯の如く腰に手を当ててぐ  
びぐびと飲みきり

くはっーと(〽ω〽)という顔になっている

???「すみません、ここ暫く2〜3日くらい寝ていなかったの  
でちよつと疲れていたのぞ」

全員(亜弥と神官以外)

「ちよつとつて、レベルじゃねえだろう!!!? (汗)「ツツコミ

そのシスターの顔には目が(真っ黒)隈で髪がボサボサで顔もカサカサしていて廃人的な顔つきであった

ユエ「……ねえハジメ？彼女は？(汗)」

ハジメ「ああ、あいつで間違いないな？(汗)」

ハジメ・ユエ

「ノイント!!!!(汗)」

フアランギース「知っておるのか？」

ユエ「詳しくは「ありふれた学園」で参照してください(汗)」

ハジメ「そんでこいつは上司のエヒトにこき使われてほとんどが鬼畜外道の不眠不休の超超のブラック企業から派遣された？シスターなんだよ(汗)」

凜「ユエの宣伝は置いといて、それは酷いわね？(汗)」ツツコミ

ターニヤ「……………(汗)」先程の親近感はノイントの苦労と自身がエヒトと同じくブラック過ぎる所に複雑な状態であったまれない気持ちであった

ノイント「それで何用ですか？昼間からイチャイチャする、クソカスツプルが？」

ハジメ・ユエ・キリト・アスナ・ユージオ・アリス

「!!!?」(汗)(吐血)「!!!」クリティカルヒット級のダメージを受ける

若葉「大丈夫ですか!!!? (汗)」

ひなた「私と若葉ちゃんにはカップルであつても同性なんで耐性があつて良かったです…… (汗)」

凜「でも、かなりのダメージよ? (汗)」 ツツコミ

そこへ

セルカ「姉様大丈夫ですか!!!? (汗)」

アリス「セ……セルカ……!!? (汗)」 先程のダメージから抜けておらず既に倒れています

セルカ「大丈夫ですか、傷は浅いのか深いのかよくわかりませんが!!!? (汗)」

アリス「……生まれて初めて言われた事なかった言葉を受けたのは本当に初めてです…… (泣)」 口から若干吐血

カズマ・凜・ランサー・ギルガメッシュ・新八・ターニャ・ハジメ  
「「「「そりやそうだ? (汗) (ー) (ー); 「「「「 ツツコミ

セルカ「姉様、出番がある姉様はこの程度なんて大丈夫ですから、それに比べて極端に少ない私にとっては本編での立ち位置が凄く微妙だったんですから!!!」

キリト・ユージオ

「「ブウーーーーー!!!? セ……セルカーーーーー!!!? (汗) (吹き出し)」 とんでもない所にツツコミ

セルカ「ここに着いた時に作者さんからは「この連中はちよつと問題だから気をつけてね?」と言われましたが、実際にこの人達から聞いたら本編から原作本の最新の26巻までずっと封印され放しの放置状態だったんでこの人達とももの凄い共感を得る事に出来ました!!!」もの凄い力説と原作の愚痴をこぼす

新八「オイいいいいいいいいい!!!? ドS作者がこここの危険性を告げたのに全く意味なかった上にここでの環境に適合しちやつたよ!!!!?」(汗)「ツツコミ」

ユージオ「どどどどうしようキリト!!!? セルカが原作の愚痴を告げ  
たよ!!!?」(汗)「

キリト「つーか、しょうがないだろ、ユナイタルで勝手に世界は変わるわ、PK集団に喧嘩売られて迷惑受けるわ、シノンやクラインにエギル達と合流しなくちや行けないと駄目だし!!!?」(汗)「

アスナ「それにエギルさんの奥さんも出てきていたから余計にしよ  
うがなかったもん!!!!?」(汗)「

アリス「具体的な所は私達に喧嘩売ってきた、ムタシーナが空気読  
まずちよつかい出して来た上にアンダーワールドのその後の風景に  
めちやくちや整理が追いつけてなかったんですから!!!!?」(汗)「

ランサー「まあ、確かにPK集団が余計な事をしていなかったらす  
んなり行けてたんもんなく?」(汗)「ツツコミ」

ハジメ「ここに着いた時にノイントの愚痴と原作の愚痴が噛み合っ  
て意気投合したんだろうな?」(汗)「



アリス「原作とここで再会が嬉しいかったのにセルカがここでの入れたせいで再会の嬉しさより気まずい重いでどう向き合えば良いのか混乱して来ました……(汗)」

アスナ「ドS作者に無理矢理頼んだのが災いしちゃったわね〜？  
(汗)」「ツツコミ」

剣の乙女「皆さん、すみませんでした(汗)」トコトコと歩いて来た

神官「大司教様!!!」(汗)」

新八「ブウーーーーー!!!?」(鼻血)「鼻血吹いて倒れる(童貞の為)

ランサー「うおお!!!?なんか凄い美人だなおい!!!?」(汗)」

凜「桜どころかライダー以上ね?」(汗)」

カズマ「めちやめちやデケエ〜!!!?」(鼻血)「剣の乙女の胸元で鼻血を垂らす

ユージオ「目のやり場に困るな〜?」(汗)「目を瞑っている

キリト「俺はリーファで耐性あるから良いけど、凄いな〜?」(汗)」  
ツツコミ

アスナ「そうね〜?リーファ以上に凄い……(汗)」

アリス「しかも体の捻りとかで威圧感が凄いです(汗)」

若葉「ひなた、東郷より凄くないか?」(汗)」

ひなた「そうですね? (汗)」

亜弥「そうなんですか?」天然で気にしていません

フアランギース「この娘(亜弥)は別の意味で器がでかいのう?」  
ツツコミ

ユエ「……くうく!!!ま・負けたく!!! (泣)」

ハジメ「いや、バグウサのシアと駄竜のテイオで端から負けてただ  
ろ? (汗)」ツツコミ

ギルガメツシュ「フン!!セイバー以外の女など別に気にせん!!!」

神楽「けっ!!無駄にでかい乳してんじゃねえ?」鼻ほじる

神官「大司教様はここに来て大丈夫だったのですか? (汗)」

剣の乙女「わたくしも彼女(セルカ)とここに赴任していましたが、  
わたくしの場合、アニメでは中盤でしかも冒頭のみ劇場版にも出てい  
ましたし、ドラマCDにも出演していますし、原作の方にも当たり前  
に出番していましたから? (汗)」自分自身の出演をぶっちゃける

ハジメ「いや、あんたもどえらい所をぶっちゃけてんだけど?」  
ツツコミ

アスナ「とくにアニメ本編とかアンダーワールド時の出番がほとん  
ど無かったリス達が聞いたらDEBAN村が展開しそうね? (汗)」  
ツツコミ

ユエ「……というか、ここの責任者はあのエセ神のエヒトなの?」

ターニヤ「確か？狂った遊び半分の歪んだ神だったな？自ら神を名乗る者にはろくな者がいないな？自称女神を名乗るあいつとかな？」

カズマ「本当だよね？（笑）」知っていても笑う

ノイント「いいえ、私達のここの責任者あのクソタレの上司ではありません」

凜「えっ？違うのていうか、今自分の上司をクソタレって発言したわね？（汗）」ツツコミ

ランサー「はっ!!?!?おい、逃げるぞ!!?!?（汗）」何かを察してギルガメツシュに問う

ギルガメツシュ「奇遇だな、ランサーよ!!?!?我の中の子供の自分からも危険信号を発している!!?!?（汗）」嫌な冷や汗をかく

???「失礼極まりない事を言いますね？でも簡単には逃しません、ゴスロリツシュ!!?!?」

バシツ!!!





アクア 信用と信頼の微塵もなく轟沈

新八 剣の乙女の胸を見て鼻血による大量出血で自滅

ランサー カレンに首の骨をへし折られて死亡

ギルガメッシュ カレンに圧縮の絞め殺されて死亡

作者 アリスに無理矢理頼む様に半殺しされた(素手で)

27日目 秘密と言うのは言う程、簡単ではありません  
ん

学生寮

若葉の部屋

若葉「皆さん、揃っていますか？」暗い部屋でスポットライト浴びながらゼーレ的な怪しい会議中、ちなみにゲンドウポーズ

クリス「いや、何がだよ？（汗）」ツツコミ

ルーシイ「さあ？（汗）」

切歌「デース」

ユエ「……ん？」

九兵衛「若葉ちゃん、僕達を呼んだ理由はいったいなんだい？」

若葉「皆さん……これから園子の部屋もしくは所持しているメモを強奪するの手伝ってください」

クリス「ハア!!?なんでそんな事にするんだよ?付き合ってもらえない

ぞ？」

若葉「良いのですか？コレを読んでも？」その日のクリ先輩はビツキー先輩の抱きつきに何気に嫌いではなく寧ろ嬉しいと顔に隠し側で見ている、ミツクー（未来）先輩はそれを見てクスクスと笑い切ちやん先輩としら先輩にもちやほやされているのもニヤケ顔に隠しツツバ（翼）先輩にも頼れるくらいにニヤケつけて皆から●「……………」的に嬉しいがる」と内容に書いてありますが？」

ク　　リ　　ス　　「ゴ

ア……………  
!!!!!!  
（汗）（吐血）（恥）（泣）「色々ツツコミ所で絶唱級の吹き出しでぶっ飛んで倒れた

切歌「クリス先輩が血反吐を吐きながらふっ飛ばされたデス  
!!!!!!  
（汗）」ツツコミ

ルーシィ「しかも絶唱級で!!!!?  
（汗）」ツツコミ

イリヤ「クリスさん!!!?  
（汗）」

雫「うわああああああああああ〜!!?  
（汗）」

シノン「確かにヤバいわね？（汗）」

ユエ「……………ていうか、それは何処で？」

若葉「昨日の時に園子が書いていたの一部スマホで写真を撮ったのでその部分を読んだんです」

クリス「……………ゴフツ!!!……………よし……………わ……………わかつた……………



こいつの書いた小説をどうにかするって事で良いんだな？(汗)「口から血を吐きながら理解した」

エルフ「大丈夫なの？(汗)」ツツコミ

若葉「芽吹お前の力を借りるぞ？」

芽吹「ええ、ゆゆゆいのメンバーが居ないから今回は私も協力するわ？」

イリヤ「何気にアプリ本編のくだりを言わないでください？(汗)」  
ツツコミ

今回のメンバーは

若葉

芽吹

クリス

切歌

イリヤ

ミュ

クロ

ユエ

雫

エルフ

シュナ

ルーシイ

シノン

ロニエ

ティーゼ

エリカ

リーナ

リホ

九兵衛

以下のメンバーである

学生寮（園子の部屋の入口の前）ちなみに1階です

若葉「やはり、一番怪しいのは園子の部屋だからなく？（汗）」ドアの目の前に立っている

切歌「オヨヨく？中に切り込まないデスか？」

若葉「いえ、それは絶対に駄目です、今回は園子に潜入している事は秘密ですし、それにあいつは必ず自分以外の人に強力な嚴重なトラップを仕掛けている筈です（汗）」経験者

リホ「なるほどな!!そういうの得意なアタシが呼ばれた理由か!!!」  
早速ドアの鍵穴をピッキングでこじ開ける

カチャカチャ

ガチャ!!!

リホ「よし!!!開いた……!!!」

ぼよよーん!!!!バネ付きのパンチグローブ

バチコーン!!!!

リホ「ブホッ!!!?（泣）」直撃

リーナ「モゲハア!!!?（泣）」リホの後ろに居た為、貫通ダメージ

ズーン!!!!壁に叩きつけられた

イリヤ「リホさん、リーナさん!!!!? (汗)」

シユナ「どうやら、無理矢理ドアをこじ開けるとトラップが動く使用の様ですね? (汗)」

シノン「ねえ、これって殺傷能力ヤバくない? (汗)」ツツコミ

若葉「園子めく!!!なんて危険なモノをく!!!! (汗) (怒)」

芽吹「待って若葉・・・コレは園子以外の仕業よ? (汗)」

若葉「へっ? (汗)」

グローブの所にトラップ開発者が

作者

綺礼

天草

カレン

クルル

高杉

神威

お妙

ミレディ

のが書いて居た

クロ  
若葉・クリス・雫・シノン・エリカ・エルフ・ルーシィ・イリヤ・

「製作者が半端ない人達だっ

た!!!!!!

(汗)「ツツコミ」

クリス「ドS作者はともかく、腐れ外道の神父とシスターが付いて居たぞ!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

九兵衛「そういえば妙ちゃんはストーカーゴリラ迎撃用のトラップを開発を携わっていたな?」

ルーシイ「とんでもないわよ!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

クロ「後はクルルとあの人達ね?」  
(汗)「ツツコミ」

雫「コレは気を引き締めて掛かるわよ(汗)」

しかしそのトラップは半端がなかった

部屋に入っていくなりコシヨウに目に直撃を受けるクリス

クリス「目がく目がく目がく目がく!!!?」  
(泣)「ブリッジしながら悶絶」

ゴン!!!

若葉・エリカ・シノン

「ゴフツ!!!」  
(泣)「天井からタライ」

プシュ〜!!!

ミュ・シュナ・九兵衛・ロニエ・ティーゼ

「あうううううううううう!!!?」  
(泣)「小麦粉に粉まみれ」



内容にはこう書いてあった

小説内

アリス「相変わらず可愛いですね、二人共は？」相手の首を撫でる様にベッドに押し倒す

ロニエ「ア・・・アリス様・・・!!?」(汗)

ティーゼ「いけません、私達は女同士なんですよ!!!?」(汗)

アリス「そんなの関係ありません、さあ、これから●ーーーーーから●ーーーーーを始めますよ?」

ロニエ・ティーゼ

「ああ~~~~~!!!?」(汗)

現実

ロニエ「ブフウーーーーー!!!?」(汗)(恥)「内容の頭が処理出来ず煙出して気絶」

ティーゼ「ふええええええええええええええええええええええええ~~~~~!!!?」(汗)(恥)「目をぐるぐる回して気絶」

エルフ「ちょ?!?!?」内容が奇抜過ぎて二人がキャパオーバーしたわよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

若葉「というか、園子は普段はアリスさんをそんな感じで見ていたのか?」(汗)「ツツコミ」

芽吹「ちよつと怖いわね? (汗)「ツツコミ

シノン「そつちは良いわよ、こつちの方は色々和最悪過ぎよ? (汗)「  
自分の内容を読む

小説内

●シノン「やめてアスナ!!? これからリーファやシリカを  
—————をするのよ!!? (汗)「

アスナ「嫌よ、シノノンの尻尾を触りまくるまで身体の隅々までい  
かすわ?」

シノン「アスナ……やめ……アツ~~~~~~~~!!?!? (汗)  
(恥)「割愛

現実

シノン「ゴフツツ!!!!? (吐血)「大ダメージ

クリス「色んな意味で大丈夫か!!!!? (汗)「ツツコミ

シノン「……ちよつとだけ大丈夫よ……ていうか、アクセル  
と共演のゲームで確かにアスナにメチャクチャ尻尾触れたけど、リー  
ファやシリカに対してなんで百合対象なのよ? (汗)「耐えながらツツ  
コミ

雫「仲が良かった理由じゃないかしら? (汗)「ツツコミ

シノン「確かに否定出来ないわね? (汗)「





切歌「でも、クリス先輩もクロに襲われた時はまんざらでもないデスよ? (汗)」

クリス「そこは言うな!!!? (汗)」ツツコミ

若葉「あのく?クリスさんと切歌さんのも既に書いて在りますよ? (汗)」

クリス・切歌

「えっ!!!? (汗)」

小説内

翼「フツ!!雪音の●—————を私が落とそう」

響「駄目です、クリスちゃんの後ろ所の●—————は私が攻めます!!!」

フィーネ「駄目よ、二人共彼女の●—————は私の獲物よ?」

調「駄目だよ、切ちゃんそこは弱いから? (汗)」

切歌「調の●—————は私が攻めて墮とすデス?」

現実

クリス「おい、なんでフィーネが出てくんだよ!!!? つーか、後ろの何処だよ!!!? (汗)」ツツコミ

切歌「あふうくンデくス!!!? (汗) (恥)」余りに免疫が無い内容に

気絶

若葉「そもそも無い園子が何時からフィーネさんと接触を? (汗)」  
ツツコミ

雫「えっ? 私のはコレ? (汗)」

小説内

雫「私に抱かれたいのよ?」

香織「駄目よ、雫ちゃん? 私以外の人がいるのよ? (汗)」

ユエ「・・・ん、シアとチヨメチヨメしているのに?」

雫「シアの毛ざわりが気持ち良いのよ?」

天井に縄でぶら下がっているティオ

現実

雫「えっ? コレだけ? (汗)」

ユエ「・・・シアは元からウサミミ触るのは気持ち良いけど?」

シノン「ていうか、天井にぶら下がっているティオさんは? (汗)」

クリス「アレは元からMだろ?」ツツコミ

リーナ「同じ声のあの人は何やってのよ? (汗)」

エリカ「ていうか、アタシ等のは？（汗）」

小説内

リーナ「フフフ？深雪って、お兄さん以外のここは弱いのかしら？」

深雪「や・・やめてリーナ？お兄様以外にそこは!!?」（汗）」

リーナ「それにしても本当に深雪って、意外な腰のツボが弱いわね？」（笑）」

深雪「あく!!?そこが気持ちく!!!?」（汗）」

エリカ「お客様？ここが弱いのかしら？」（笑）」

ほのか「あく？そこが気持ちく!!!?」（汗）」

現実

エリカ・リーナ

「イヤ、なんでマツサージく!!!?」（汗）「ツツコミ」

芽吹「二人がそつち系じゃなかった理由難ですかね？（汗）」ツツコミ

リホ「あつ!!?そういうえはなんでアタシにピッキングの方を頼んだんだ？」

若葉「本来ならクリス（このすば）さんに頼むつもりでしたが、なんか立て込んで出来なかったんですよ？」

一方その頃今回とは関係なく出番も無いクリスのことエリスは……

クリス(このすば)「あくん!!!カズマさんや先輩がいつもいつも死んだり補習組のあの世からの追い出して手が出せないよ!!!?」書類とかの内務事情で部屋に籠もっていた

ルーシイ「ねえ?残りの私達って、どんな内容が書いてあるのかしら?(汗)」

エルフ「確かに気になるわね?(汗)」

シユナ「私達3人に共通はなんでしょ?(汗)」

ちなみにリホはピッキングに呼ばれている為、とくに関係無い

小説内

エルザ「ほら、どうした?早く喚け?」鞭を構える

ルーシイ「ゆ……許してください? (汗)」

エルザ「早くしないと大事にとっていたケーキを食べるぞ?」

ルーシイ「お許しをく!!!? (泣)」

シオン「シユナ様?ここがきついですか?」

シユナ「き……きついですく!!! (汗)」

シオン「ほら、このまま腰を曲げてストレッチを!!」

シユナ「うゝ!!!? (汗)」

エルフ「ここがきつい?」

神官「はい、ここがきついです (汗)」

エルフ「やっぱり、下着は色々大変よね?」

神官「牧場のあの人に比べたら・・・ (汗)」

現実

ルーシイ「えゝと?確かにエルザならこういういった感じの姿になるし、攻めプレイはどちらかというとミラさんが主にSなのよね? (汗) ( ; ; )」微妙に納得している

シユナ「えつ?なんでストレッチ? (汗)」ツツコミ

エルフ「あゝ?確かに下着姿に気にするわね? (汗)」

芽吹「あら?意外な展開で被害があまりないわね? (汗)」

若葉「前半の人達が被害受けたがな? (汗)」

芽吹「最後は私達ね? (汗)」

若葉「えゝと?その日、風雲児が巫女ではなく私に「お前が危なくなる」と私が困る・・・巫女とお前にとっては●—————の存在



クリス「つーか、防犯対策にドS作者等を入れるなよ!!!? (汗)「ツツ  
コミ」

園子「必要不可欠だよーん?」

リホ「くらったこっちはメチャクチャ痛かったわ!!!? (泣)「ツツコミ

雫「というか、コレ全部貴方が書いたの? (汗)「

園子「大体の所はあんずんや作者さんに神父さん達に協力したんよ  
〜?」

若葉「よし、後で杏には説教だな? (怒)「

クリス「ついでにドS作者共もミサイルブチ込む行きだな? (怒)「

ユエ「……そもそもこれってどうする?」

リホ「えっ?この大量の小説ツスか?」

ルーシィ「でも、これは放置すると最悪の場合誰かに見せられるわ  
ね? (汗)「

若葉「全て消せ、燃やせ、破け、原形が留めなくなるまで処分しろ」

園子「全部は無理だから若ちゃん達に任せるんよ〜?」

若葉「よし、わかった園子、皆さんコレ等を運んで全て処分をしま  
しょう」

クリス「とりあえず、めぐみんに頼んで爆裂魔法で燃やすぞ」

ミユ「出来れば私やイリヤ達の・・・」ドスとイリヤとクロに手刀  
されて気絶

切歌「おわあ!!!?かなり重いデスよ!!!? (汗)」

雫「何冊あるの!!!? (汗)」

ユエ「・・・一人10冊はあるよ、しかも分厚い程に〜!!!? (汗)」  
脚がふるふると震えるくらいメチャクチャ重かった

シノン「早く運ばないとアスナ達や誰かに読まれるわよ!!!? (汗)」

エリカ「とくにDSの沖田さん辺りが!!!? (汗)」

数冊の書いた小説を重く苦しいながら運ぶ

園子「・・・・・・・・・・・・・・・・ (虚ろな目)」皆が重い小説  
を持ち出し去るの待つ

「甘いなく若ちゃん達は〜?メモはその日とってネットにバックアツ  
プデータで保存してあるの〜? (笑)」

「さてとあんずんや他の人達に次の制作しなくちや〜?」

ガチャ!!!

園子「なっ!!!? (汗)」手錠かけられる

雪「甘いわね」



初芽「こんな事もあるのかと盗聴器を仕込んで正解でしたね？」

雪「じゃ、皆の所に連行ね？」

園子「ギャーーーーーース!!!!? (泣)「引きずられる

美月「引きずらないでくださいーーーーー!!!?  
者で既に逮捕済み (汗)「園子と共犯

どうなったか、ご想像に任せます (笑)

28日目 行ってみたいけど、行ける機会が全然ありません（作者の段）

とある雪山

ユイ「雪玉♪雪玉♪」雪ダルマを作っていた

セレナ「雪ダルマ♪雪ダルマ♪」ユイと一緒に作っている

亜弥「がんばって作りましょう♪」仲良く作る

アスナ・マリア

「ユイちゃん（セレナ）♡（鼻血）」見惚れてダバダバと鼻の両穴から鼻血を溢れ出す

芽吹「お二人共、鼻血は拭いて下さいね？（汗）」ツツコミ

沖田「おい、チャイナ何作ってんだよ？」

神楽「決まっているアル、ネオアームストロングサイクロンジェットアームストロング砲アル」後に乱闘騒ぎの喧嘩勃発

土方「で？上様は？」毎度の將軍護衛

終『前はヘリでやったら撃墜された事もありロープウェイで乗っている為、大丈夫かと？』

土方「まあ、今回は大丈夫……」

めぐみん「エキスプロージョン！！！！」

ドゴーン!!!

ロープウェイ乗り場近場で爆裂魔法で大爆発

土 方 「……………」 将

!!!!!!軍  
(汗)「後でめぐみんを拳骨でどつく」

近藤「トシ大変だ!!!?」(汗)「無線で通信中」

土方「わかってい……………」

近藤「実はお妙さんの前のリフトの更に前のリフトに全身全裸の男と偶然何かに引っかかってぶら下がってブリーフ一丁の男がぶら下がっているんだ!!!?」(汗)「

土 方 「それ 将

軍

!!!!!!  
「(汗)」ツツコミ

近藤「お妙さーん！変態は俺が何とかします!!!!!!」  
言いながら服を全部脱いでパンツ一丁になる  
!!!!!!

お妙「テメエくも同じだろうがーん!!!!!!」  
来た近藤を殴り飛ばす  
!!!!!! (怒)「飛び込んで

近藤「ブボオ!!!!!!」

ちなみに將軍は・・・

グレイ「おい、なんでこんな所にゴーグル付けてパンツ一丁でぶら下がっているんだ!!!!!!」  
!!!!!! (汗)「とツツコミしているがこっちは全裸

ジュビア「確かにあちらはパンツ一丁ですが、グレイ様の場合はほとんどスツポンポンの全裸ですよ!!!!!!」  
!!!!!! (汗) (喜)「赤くなりながら顔を隠す

土方「どつちもどつちも変態だろうがく!!!!!!」  
!!!!!! (汗)「リフトを追いかけながらツツコミ

しかしリフトの重量に耐え切れず壊れそのまま落下

ドッスン!!!!!!

グレイ「おわあ!!!!!!」  
!!!!!! (汗)「

ジュビア「きゃあ!!!!!!」  
!!!!!! (汗)「

土方「將軍!!!? (汗)」

土方が見たのは落下の際にグレイと將軍は近くに飛ばされた近藤と当たり3人揃って前のめりに滑っています

土方「またとんでもない絵面で滑ってやがる!!!!? (汗)」

???「おわあ!!!? (汗)」

???2「きやあ!!!? (汗)」

土方「おい、大丈夫か!!!? (汗)」

???3「ああ、わりいわりい大丈夫だ」

銀時「じゃそういう事で?」再び將軍をボード代わりにして滑って行く

土方「!!!? (汗)Σ(。D。)」また將軍がボード代わりにされて衝撃中

モモタロス「おい、大丈夫か?」

イリヤ「うくん? (汗)」気絶中

モモタロス「しょうがねえからこのままソリで下に行くぞ?」イリヤをおぶって近くのソリを間違えて雪に埋まったグレイをソリにして気づかずそのまま滑り降りた

土方「ちよつと待ってそれ將軍——————!!!?  
っーか、そっちの方はソリじゃねえ!!!?  
ぞ——————!!!? (汗)「ツツコミ

終『土方さん、將軍は!!?』

土方「ぬおおおおおおおおおおおおおおおおお  
!!!」再び近藤をボード代わりにして滑っていたのです(笑)

若葉「うわあああ!!!土方さんが近藤さんをボードにして滑っていた  
!!! (汗)「偶々見てツツコミ

ベニマル「というか、パンツ一丁のアレって將軍——————!!!?  
(汗)「ツツコミ

ルーシイ「ていうか、モモタロスが滑って乗っているのってグレイ  
!!! (汗)「ツツコミ

クロ「なんでイリヤがモモタロスにおぶられてあなっているのよ  
!!! (汗)「ツツコミ

土方「止まれその銀赤馬鹿!!! (怒) (汗)「

モモタロス「誰が銀赤馬鹿だ、ゴラア!!!? (怒)「

銀時「アレ?なんでお前がいんの?」

土方「うるせえ、テメエー等いったい誰の背中でボードしてんだ  
よ!!!? (怒)「ツツコミ



ゴシヤ!!!

銀時達が後ろ向いたら3人の着地した後には血の跡がこびり付いていた

銀時・土方・モモタロス・イリヤ

( ( ( ブレーキが壊れた (ちゃった) . . . (恐) (汗) (汗) ) ) ) あまりの光景に衝撃している (衝撃顔)

銀時「やべえくよ、余りにも下に降りたからブレーキ潰れた!!!? (汗)」

土方「どちらにしても將軍と近藤さんの世継ぎが出来なくちゃったんだけど!!!? (汗)」 ツツコミ

モモタロス「イヤ、こっちはブレーキ云々以前にコイツが元からノーパンだったから関係ないのにマジでブレーキ潰しちゃったんだぞ!!!? (汗)」 ツツコミ

イリヤ「しかも偶々巻き込まれた私達は無関係なのに確実にジュビアさんにメチャクチャ殺されますよーーーーーー!!!? (泣)」 錯乱中

とそこへ . . .

アリス「おや? イリヤやモモタロス達も此処に滑って来たのですか?」ゴブリンスレイヤーをソリ代わりにして滑って来た

イリヤ「アリスさん!!!? というか、なんでゴブリンスレイヤーさんをソリ代わりにしているんですか!!!? (汗)」 ツツコミ

アリス「実は先程の爆発 (エクスプロージョン) で吹き飛び気がついたらゴブリンスレイヤー殿とこの状態で今まで滑っていたのです」



ゴブリンスレイヤー「俺も気がついたらなんやかんやでこうなつていたからな？」

モモタロス「イヤ、その時点で気付けよ!!!? (汗)「ツツコミ

ルーラー「私達もまったくですね？」

藤丸「いや、こつちも似た感じだから言わないでね? (汗)「ルーラーをボード代わりにしている為、ツツコミしづらかった

イリヤ「ていうか、藤丸さんとルーラーはいつの間にか居たんだろ  
う? (汗)「ツツコミ

マシユ「先~~~~~輩~~~~~大丈夫ですか~~~~~!!!  
今、助けます!!!」もの凄い勢いでランスロットをボード代わりにして滑って来た  
!!!

藤丸・イリヤ・銀時・土方

「!!!いや寧ろ、マシユ(さん・テメエ〜・内メエ〜)が脚に踏んでい  
る人が助けないと(ろよ)ー~~~~~!!! (汗)「!!!ツツコミ

マシユ「大丈夫です、ランスロット卿のは自分の盾より凄く扱いし  
やすいので任せて下さい!!!」ガスガスとランスロットの頭を容赦なし  
に踏んづける

モモタロス「何処が!!!情け容赦ねえくらいに踏んでるけど!!!? (汗)「  
ツツコミ

マシユ「頭なんてブレーキの変わりです、そんなのこんな人には理  
解しないのです!!!」

イリヤ「いや、ジオ●グの脚みたいに例えて言われても!!!!?  
(汗)」ツツ  
コミ

藤丸「ていうか、一応はマシユにとってはお父さんなんだから優しくしてあげて!!!!?  
(汗)」ツツコミ

マシユ「えっ? ランスロット卿に優しくするのはこちらですよ?」  
ランスロット(狂)の方

土方「そっちかよ!!!!?  
(汗)」ツツコミ

ランスロット(剣)は先程からマシユに踏んづけられて若干嬉しがる

銀時「おい、こいつ何気にM性癖に目覚めているぞ!!!!?  
(汗)」ツツコ

イリヤ「ていうか、更に下まで下っている—————!!!!?  
(泣)」

モモタロス「誰か止める—————!!!!?  
(汗)」

とまたそこへ

神楽「待ってて銀ちゃん今、助けるネ!!!」大雪玉になって転がって来た

銀時「嘘こけ雪玉になって転がって来てんじやねえか!!!!?  
(汗)」ツツコ

神楽「そんな事はないヨ」

沖田「オメーにか？」

アイリ「大丈夫よ」

切嗣「惑わされるな」

未来「諦めないで」

高杉「全て壊す」

リーファ「希望捨てないで」

ナオフミ「何がだよ？」

モモタロス「おい!!!?何か色々に入れ替えているぞ!!!?(汗)「ツツコミ

神楽「いいえ、白でも黒でもない」

沖田「そして希望も絶望でもない」

神楽・沖田・高杉・切嗣・アイリ・リーファ・ナオフミ・未来

「「「「「そして全ては真の闇に帰るく!!!!!!」「「「「「真っ黒のオーラ  
(元々闇系持ち達)

銀時「結局真っ黒の闇になっていんじゃないやねえかー……………!!!!?  
(汗)「ツツコミ

イリヤ「ていうか、なんでママやお父さんもいるの!!!!?(汗)「ツツコ  
ミ

土方「俺としては高杉も居る事にツツコミ入れてえな!!!? (汗)」ツツ  
コミ

アリス「リーファのはアレですよ? 槍ブスでの闇が付いたのは?  
?」ツツコミ

ルーラー「未来さんのはシエム・ハですからね?」

ぱあく!!! 巨大な雪玉から白き光が

桂・アーチャー・ナルサス・クライン・ジーク (電)

「」雪玉の (に巻き込まれて) 中はずっとスタンバっていまし  
た」真顔で登場

銀時「神楽」

土方「総悟」

アリス「リーファ」

ルーラー「未来さん」

銀時・土方・アリス・ルーラー

「」全身●●ブレーキって知っている (いますか)? 「」

桂「リーダーいったい何を!!!? (汗)」

クライン「ちよつと待ってくれ、リーファちゃん!!!? (汗)」



イリヤ「イヤ、雪玉に転がっていながら死亡フラグ発言を言いながら元祖の私のネタとかのその辺の言わないでよ、ママ!!!」(汗)(泣)「ツツコミ」

切嗣「大丈夫だイリヤ、僕もアイリも原作の方でも既に死亡者だからノーカンだ？」サムズアップで答える

イリヤ「その発言自体が私にとっては核爆発並に大問題だからお父さんはちよつと黙ってて!!!」(汗)(泣)(怒)「ツツコミ」

リーファ「そうですねよ切嗣さん、イリヤちゃんが可哀想ですからね？眼球に思っきり槍ブスされて絵面的にお子様に見せられない光景になった私の扱いと同じにして下さいよ？」こっちも原作問題以上の発言

イリヤ「リーファさんは自分の槍ブスを私と同じレベルで無理矢理組み込まないで下さいよ!!!」(汗)「ツツコミ」

クライン「しかも色々と酷えなく？」(汗)「ツツコミ」

アリス「安心して下さいイリヤ、リーファ、晒し首する際には糞貴族二人を欺瞞工作して生贄に差し替えれば良いのです？」サムズアップで全ての行為を糞貴族二人に擦り付ける事を企てる

アーチャー「ソレはなんの解決ならんからやめたまえ？」(汗)「ツツコミ」

ナルサス「チツ!!どきくさ紛れてギスカールやヒルメス辺りでも当てさせようしたのだが？」

イリヤ「無理でも駄目ですからね? (汗)「ツツコミ

モモタロス「つーか、俺等大半はほとんど巻き込まれたからこうなっただぞ?」グレイを引きずっている

土方「お前等、今は行方不明になった將軍の事も考えろよ?」

近藤「そうだね〜? パンイチなつた俺みたいに放置されているんだもんね〜? (泣)「パンツ一丁で歩いてる

グレイ「う・う・うん?」

ナオフミ「あつ!! 気がついたか?」

グレイ「アレ? なんでもこんな所にいんだ? 後、なんか下がズキズキ痛えんだけど? (汗)「下半身には包帯巻でその辺の葉っぱで腰巻きを履いてます

イリヤ「きききききききき気にしないで下さい!!!!? (汗)「何があつたのか  
必死止める

ナオフミ「というか、いまだに全裸なんだが大丈夫なのか? (汗)「

ナルサス「見ているこっちが寒くなるがな? (汗)「

グレイ「元々氷の造形の魔道士だったから修行の一環でパンイチでやったから耐性がついたのでよ?」詳しくは原作を参照

リーファ「確かグレイさんの脱ぎ癖がそこから始まったんですよね〜? (汗)「

土方「そんな事よりも將軍を探さねえと行けねえからジャンケンして誰か搜索させるぞ?」

全員「ジャンケン・・・!!!」

近藤「・・・・・・・・・・・・・・・・(泣)」負けて1人で搜索なった

土方・沖田

「いってらっしやくい!!!」手をふる

近藤「あゝのゝ? 誰か暖かくなる物貸してくれないかな? (泣)  
(汗)」

土方「なんか言っているな?」

イリヤ「いや、どう見ても着るものが無いから寒がつているんですよ? (汗)」ツッコミ

銀時「言われてみれば薄いもんな?」

アーチャー「全員何か渡しておこう」

そんで

近藤「・・・・・・・・・・・・・・・・(泣)」全員の手袋だけ渡された



イリヤ「……………(流石に寒すぎるな)？(汗)」見ていて心にツツコミを入れる

桂「待て、近藤？」

ジーク(電)「コレを渡しておく」

桂から雪ダルマの頭とジーク(電)からはその辺の木の葉を作った腰巻きを渡された

桂・ジーク(電)無言でサムズアップする

近藤「……………」

ゲシツ!!!

桂・ジーク(電)「ア」ツ~~~~~~~~  
近藤に蹴り落とされ下り坂に転がって行った  
!!!!!!?(汗)(泣)「

数分後

イリヤ「さ……………寒い……………!!!?(泣)「

クライン「だなく!!!?(泣)「

アリス「だいぶ冷えてきましたね?」

神楽「おっと?うっかり酔昆布落としたネ? (棒読み)「わざわざらしく酔昆布を落とす



からなく？アイツ等みたいに凍ったプリンを粗末にしないぜ？」正論

アーチャー「疑ってすまなかった」律儀に謝罪

ナオフミ「ともかく、安全確保する為に何処か寒さから避ける場所に探すべきじゃないか？」

ナルサス「同感だ、このまま同じ所にうろついたら全員凍え死んでしまうからな」

藤丸「でも、何処にあるんだろう辺り一面真っ白の森と草原だし(汗)」

マシユ「先輩、大丈夫ですよ？こんな事もあるうかとランスロット(剣)卿にかまくらを作っておきましたから？(笑)」笑顔の顔なのにランスロットの後頭部をガスガスと踏みつける

藤丸「いや、無理矢理ランスロットにそんな事をしているマシユにメチャクチャツッコミしたいんだけど？(汗)」ツッコミ

未来「でも流石に寒くなっちゃったから中に入りませんか？」

リーファ「そうだよね？寒くなってきちゃったし」

ルーラー「そうですね」

ゴブリンスレイヤー「待て」

イリヤ「どうかしましたか？」

ゴブリンスレイヤー「幾らかまくらの中でも様々な危険がある、かまくらの中からゴブリンの襲来や空からの襲撃があるかもしれん、だ

からかまくらの中からビームを撃って撃退したり、かまくらの中から魔法を放てばいいのだ」

未来・リーファ

「なるほどく!!!」と言いながらビームと魔法を同時に放ってかまくらの中から壊す

土方「思っきりわざと破壊工作してねえか!!!? (汗)「ツツコミ

桂「おくくくくくくく、みなこつちに来くいい!!!」

未来「桂さん?」

イリヤ「そんな所でどうしたんですか?」

桂「うむ、寒さから遮る所がないか俺も色々と探したら偶然見つけてな?アレを見つけてな?」

そこには複数の木の扉があった

イリヤ「これっても・もしかして「異世界食堂」の扉!!!? (汗)」

藤丸「アレ?でも扉は本来は一つで猫の模様があったのにこの扉には何も無いんだけど? (汗)」

リーファ「とりあえず、寒いのでさっさと入りませう?」無警戒で扉を開ける

ガチャ!!!

ブリツ!!

ネメシス「……………」トイレに入っていました

リーファ「フェンリルストーム（A Bの必殺技）—————」  
（激怒）  
!!!!!!!

ドカーン!!!

ネメシス

!!!!!!  
（泣）「ふっ飛ばされた（下半身丸出しのまま）」

アリス「では、この扉は？」

ガチャ!!

エルドリエ「ちょ?!?!?なんで我が師がここに?!?!?」（汗）「トイレに以下略」

アリス「リリース・リコレクション!!!!」（激怒）「完全開放する（下半身を見てしまった為）」

ドカーン!!!

「アッ……」  
!!!? (泣)「ふっ飛ばされ (ネメシス同様に)」

藤丸「この扉は? (汗)」

ガチャ!!

グラハム「……………」  
「ローションをぶっかけながらBL本を読んでいる」

バタン

銀時「なんだよ、この扉は行く先々でトイレしたり、ローションかけている変態共がいんじやねえか?」  
!!!! (怒) (汗)「ツツコミ」

イリヤ「いやあの? エルドリエさんは偶々トイレに入っている時にああなっていると思いますよ? (汗)「ツツコミ」

アリス「イリヤ、百歩譲ってキリトやユージオの下半身丸出しは良いですが、あの弟子の下半身を見て優雅にトイレタイムしているの見たら腹立つくらいブン殴っても張っ倒しましたよ私は!!!! (激怒)「拳に力を込める」

イリヤ「いや、メチャクチャ怒る所がそこですか!!!!?」  
!!!? Σ(。D。)「ツツコミ」

リ?」ファ「私なんてネメシスの下半身のモザイクをモロ見ちやつたのよ!!!」(怒)

モモタロス「それはなんとも言えねえわなく?」(汗)「ツツコミ

銀時「おい、ヅラなんだよコレは!!!?」(怒)

桂「ヅラじゃない、桂だ!!!いや、実は俺も我慢出来ず此処のトイレに入って出しからな?」

土方「便所に入ってまで寒さから凌げるか!!!?」(怒)「ツツコミ

桂「だが、匂いはキツイが熱き籠もった場所はそうそう無いぞ?」

高杉「テメエくだけ腐った糞まみれになって入ってろ」

未来「皆さくん此処に良い所を見つけましたよ?」

マシユ「先輩、ここなら安全です」

ナルサス「あの二人は洞窟を見つけたのか?」

アーチャー「マシユ、君達はどんな感じで見つけたんだ?」

未来「偶々歩いたら偶然見つけたので大体の中の方にも把握出来ませんでした」

マシユ「しかも食糧も確保済みです!!!」Vサインを出す

クライン「おい、まさかのゴブリンスレイヤーみたいにゴブリンとかじゃ?」(汗)

未来「まさか？響ならともかくそんな事はしませんよ？オマケに暖まる所もありますよ？」

グレイ「サラツととんでもねえ事を口にばしたけど、大丈夫なのかよ？（汗）」ツツコミ

未来「大丈夫ですよ、さあたくさんありますから、この……」

「エルロー大迷宮の魔物たちをく？♪」猿の頭を抱えながら持つて来たちなみに返り血付いていながら背後には大量の魔物の屍が置いてあった

銀時・土方・イリヤ・藤丸・アーチャー・クライン・グレイ・ナルサス・ナオフミ

「……」入るどころか食えるか（ない

!!!!!!  
（怒）（汗）」ツツコミ

数分後

イリヤ「ううううううううううく!!!段々寒くなってきたく!!!!

（泣）」

ナルサス「このままでは我々は凍え死んでしまうな？（汗）」



桂「どうした？やはり先程の扉に入らぬか？」頭にウ●コ乗っけて  
いる

銀時「頭にウ●コを乗せている奴に言われたくないわ!!!! (怒)「ツツ  
コミ

未来「やっぱり、さっきの洞窟に戻りましょうよ？食糧豊富に取れ  
ますから〜?」

イリヤ「蜘蛛がいっぱい蔓延っている所に居られませんよ!!!!? (汗)「  
ツツコミ

未来「え〜?響の声がいっぱいいる所が良い所なのに〜? (汗)「  
ω・ω」こつちが本音を漏らしながら残念顔

クライン「本音でも気持ち悪いからやめてくんないかな〜!!!!? (汗)「  
ツツコミ

藤丸「そもそも、なんで蜘蛛の所の迷宮がこんな所にあるだよ!!!!?  
(汗)「ツツコミ

アーチャー「根に言っておくが、イリヤはルビーがないし他の者  
も武器携帯していない者が多いから生き残れぬぞ? (汗)「ツツコミ

アリス・リーファ・ゴブリンスレイヤー「ちえ (チツ)!!!!」行く気  
満々

土方「行くんじゃないやねえよ、RPGどもが!!!! (怒)「ツツコミ

マシユ「皆さん、よく暖まる方法ならありますよ?このランスロツ

ト卿(剣)を袋叩きにして殴りまくって体を暖めましょう?(笑)「返り血浴びながらランスロットをボコボコに顔面を殴りまくっていた

ランスロットは顔面腫れながら痙攣しています

藤丸「どんだけ、ランスロットをボコボコ殴っているの!!!?(汗)「ツツ  
コミ

マシユ「でも、盾でも殴り倒すと更に暖める事が出来ますよ?(笑)「  
ナルサス「どれだけ実の父親でもそこまで嫌がるのか?(汗)「  
ツツコミ

ルーラー「こんな事ならジルでも連れてマシユさんと同じ様に眼球  
を目潰ししてけば良かったですね?」

アーチャー「呼ばんでいい!!!?(汗)「ツツコミ

土方「たく、空は夜だからもうこれ以上面倒な事にはならねえ様に  
しねえとなく?」

グレイ「同感だな?」

イリヤ「……………土方さん、グレイさん…………?(汗)「

土方・グレイ

「「なくに?」

イリヤ「今、二人の目の前に熊が出てきましたー………!!!!!!?  
(汗)(泣)「ツツコミ

ぬうと現る熊

土方「ウオツ!!!? (汗)」

クライン「おいおい、熊なんてアリかよ!!!? (汗)」

桂「みな安心しろ、こんな時は死んだフリ  
だ—————  
その辺の崖に飛び降り自殺する  
!!!!!!」

ちなみにジーク(電)も一緒に

イリヤ「いや、何処に飛んでいるんですか—————  
!!!!!!? (汗)Σ  
。D。」「ツツコミ

!!!  
土方「バカ野郎、今どき死んだフリなんて流行るか、ここは逃げ……  
!!! (汗)」

ドス!!!

沖田「駄目ですよ? 土方さん? 後ろを捉えたら? (笑)」ドS  
顔で土方の後ろからその辺の木の棒で刺す

土方「や……やべえ……一番背後に取らせたらいけない奴に  
背後取られたく!!! (汗)」ボタンと倒れる

ドス!!!

神楽「フツ!! 私に後ろにいる事に気付けなかったアルなく? (笑)」  
ドヤ顔で沖田の以下略

沖田「し……しまった〜!!! (汗)」ドサツと倒れる

イリヤ「何やっているんです……!!!? (汗)」ツツコミする所で  
足元が崩れ崖に落ちかけ

「きゃ!!!? (汗)」

ガシツ!!!

イリヤ「へっ!!!? (汗)」

??? 「大丈夫か？」イリヤの手を握る

??? 「どうやら間に合ったか？ (汗)」イリヤを崖から引き上げる

イリヤ「えっ？ (汗)」

ハンク「どうやら無事のような？」狼化で救助してきた

將軍「余は征夷大將軍徳川……!!!」熊の着ぐるみ助けに来た

バゴーン  
ドカーン  
!!!!!!!

切嗣「大丈夫か、イリヤ!!!?」バズーカで將軍とハンクごと吹き飛ば  
した

アイリ「大丈夫、イリヤちゃん!!!?」糸で二人を以下略

イリヤ「……………!!!!!?」  
余りに驚きと衝撃過ぎて鬼●の刃風に衝撃顔になっていた  
!!!!!?  
「汗」

暫くして

とある山小屋

近藤「俺が将軍を探したら偶然にもハンク殿やまさかの将軍に助けられこの小屋に居ていたんだよな? 助けに来たはずが逆に助けられるなんて情けわな? (笑)」

藤丸「そうだったんですか? (汗)」近藤と合流した

リーファ「暖か〜い!!!」

銀時「何とか寒さから凌げたな?」

イリヤ「……そうですね? (汗)」未だ恐怖(色んな意味で)から抜けていなかった

ガラッ!!

土方と沖田は先程の切嗣とアイリにふっ飛ばされた将軍とハンクを回収して戻ってきた 尚、切嗣とアイリは土方に拳骨されてその辺でうちのびてます

将軍「うううくん? ハッ!!? ここは何処だ!!!? 私は今まで何を!!!? (汗)」  
ふっ飛ばされて記録がとんでいた

銀時「将軍、貴方はエルロー大迷宮に蜘蛛討伐の為にこんな状況になっっているのです、しかし乗るこんだのは良かったですが、謎の異世界の扉でバイオオンリーに着いたりネメちゃんのバズーカで貴方は

ふっ飛ばされ雪山までに吹っ飛んだのです」メチャクチャデタラメと  
大嘘発言

將軍「ならば、余は無関係な者達を巻き込んでこんな大惨事を起こ  
してしまったのか!!!? (汗)」動揺でメチャクチャ焦る

イリヤ(いえ、將軍もまったく関係ない案件で私達ごとですけどね  
? (汗)) ツツコミ

銀時「そうです、この事態を招いたのは貴方です」

神楽「そうだよね、ねえ、将ちゃん?」

桂「うん、將軍く!!! (裏声)」

ジーク(電)「うむ、その近くに登り崖があったからそこで飛び降  
り……」

將軍「天よ!!!この愚かなことした私に天罰をーーーーー!!!」  
!!!」

近藤「將軍の責任ではありません、素人が雪山の経験はなかったの  
ですから!!! (汗)」必死に將軍をフォローして後ろでは土方・ア  
チャー・モモタロス・グレイ・ナオフミ・ルーラー達にガスガスと踏  
んづける

ゴブリンスレイヤー「大丈夫か?」

ハンク「何とかかな? (汗)」

土方「だが、結局は搜索隊が俺達を発見してくれなければ遭難して  
いるのと変わらないそこで俺達が將軍を中心に押しくら饅頭にして

暖を暖めるぞ?」

「將軍を真ん中で將軍の周りは女共にして残りの男の俺達は外側に固めてやるぞ?」

リーファ「あの〜?土方さん?大体の内容は理解しましたけど?さつきから將軍様が鼻息荒くしてメチャクチャ期待全開何ですけど? (汗)」 ツッコミ

ふんふんと鼻息荒くする將軍

土方「あの?將軍?話の内容でメチャクチャ鼻息荒くすると色々問題になるんでやめて下さい? (汗)」 ツッコミ

未来「それになんか臭ってませんか?」

土方「おい、何とんでもない事をぬかしてやがる!!!? (汗)」

アイリ「多分、着ている熊の着ぐるみが獣臭いじゃないですか?脱いでもらう様に頼んで下さい?」

土方「出来るか!!!? いいからニオイに気にせず囲めよ!!!? (汗) (怒)」

切嗣「待ちたまえ、君達!!!この状況だと、アイリやイリヤがモッサリブリーフの下に妻と娘を挟むなんてたとえ將軍でも神でも聖杯でもそれだけは絶対に許さない!!! (怒)」

アーチャー「いや、最後の聖杯のは全然関係ないのだが? (汗)」

未来「私も響(グレ響や他の含め)以外の人にしたくありません、とくにモッサリブリーフ一丁の人には?」

リーファ「私も期待に膨らませて鼻息荒くモツサリブリーフ一丁の人には絶対に嫌です」

アリス「私も全力でいやですが？」

ルーラー「私もジルみたいに期待をされてもメチャクチャ嫌です」

マシユ「私のはこっちので暖めているので結構です」ランスロットを以下略

土方「ブチ殺されてのかテメエゝ等は!!!? (怒)「ツツコミ

銀時「つか、いつまでそいつ(ランスロット)を殴っているの?」  
ツツコミ

將軍はメチャクチャ言われまくられ半泣きのうえに全裸でスタンバっていた

グレイも既に全裸です

土方「將軍—————!!!? メチャクチャ嫌にされたらからって即座にモザイク加工付きの全裸!にならないでください!!!? つか、なんでテメエゝも全裸になんでだよ!!!? (汗)「ツツコミ

グレイ「えっ?!?いつの間に!!!? (汗)「脱ぎ癖再発

イリヤ「気づいてくださいよ!!!? (汗)「

ナルサス「まったくいい加減にしろ」

ナオフミ「まったくだ、これ以上將軍を泣かすな」





桂「貴様ら將軍があそこまでの姿になっているのに薄情だなこんな  
の高杉に回すわ!!!? (汗)」高杉に回す

高杉「腐った丸出しを向けんな、こういうのはこいつに回せ!!! (怒)  
(汗)」アーチャーに回す

アーチャー「いや流石に私もそれは無理だから銀時、お前がやれ!!!?  
(汗)」銀時に回す

この後、將軍を回して最終的に竹トロボの要領で空高く飛んで去っ  
た

しかし將軍は飛んで去ったのはいいが彼等さらなる事態が起きた

ゴゴゴ〜!!!

リーファ「えっ? (汗)」

イリヤ「な・・・なにこの揺れは? (汗)」

藤丸「なんか嫌な予感が・・・ (汗)」

面々が振り向くと・・・

ドドド〜!!とお約束の雪崩れだった

モモタロス「超絶にお約束〜!!!? (汗)」走りながらツツコミ

イ

リ

ヤ

カギヤ

!!!!!! (泣)「必死に走る

マシユ「皆さん急いでランスロット卿の体に乗って下さい!!! (汗)」  
ランスロットを地面に叩きつける

藤丸「だから乗れないよ!!!!? (汗)」ツツコミ

アーチャー「急げ!!!!? (汗)」

ナルサス「うん!!!?何か聞こえぬか!!!!? (汗)」

グレイ「へっ!!!!? (汗)」

全員走りながら後ろに振り向くと

ジュビア「グ〜〜〜レ〜〜〜イ〜〜〜様〜〜〜!!!!!!」  
もの凄い形相で雪崩れと一緒に走ってきた

グレイ「ジュビア!!!!? (汗)」

ジュビア「グレイ様のお●を地面に叩きつけたのは何処のどいつの  
誰だ〜〜〜!!!!!! (殺)」  
!!!!!! どういう経緯で得たのか







ナオフミ「これは水中に入る際の指輪か!!!? (汗)」

アリス「詳しくは「劇場版ゴブリンスレイヤー・ゴブリンクラウン」と原作小説第5巻を参照して下さい」

クライン「こんな時に宣伝活動しないで!!!? (汗) ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「このまま雪崩れに身を任せて下に降りるぞ」

ナルサス「なるほど、その手があったか!!!」

モモタロス「どの道、このままじゃあいつ(ジュビア)にぶっ殺されそうだしな!!!? (汗) ツツコミ

グレイ「後で俺が謝っておくから飛び込むぞ!!!!? (汗)」

全員

「うわあああああああああああ (汗)」  
「きゃあああああああああ (汗)」

銀時「た・・・助かった・・・ (汗)」

土方「酷え目にあつた・・・ (汗)」

アーチャー「他の者はどうなった? (汗)」

リーファ「直前で「鬼滅」の人達はゴブリンスレイヤーさんが指輪

を投げる前に別ルートから雪崩れから退避しているので大丈夫かと  
？」

マシユ「ジユビアさんは気絶していますが、後の方（ネメシス・エ  
ルドリエ・グラハム・ランスロット）は雪崩れにのみ込まれて行きま  
したが、まあ放って置いてても良いでしょ？」

イリヤ「イヤ、良くないですよ！！！！？」  
（汗）「ツツコミ」

ドワーフ「ん？なんじやいのう〜？」

リザード「おや？皆様方どうなさたのございますか？」

土方「イヤ、なんであんた等が此処にいんだよ！！！！？」  
（汗）

ドワーフ「鱗のこの辺うろついたら偶然温泉を見つけてのお〜  
？」

リザード「左様、拙僧が寒過ぎて動けない所に絶妙な所で見つけて  
いたのでそのまま入った次第で・・・」

ナオフミ「そ・・・そうなんだ〜？（汗）」

將軍「うむ、中々気持ちいいぞ？」

銀時・土方・近藤・イリヤ・アーチャー・藤丸・グレイ・ナルサス・  
ナオフミ・クライン・モモタロス

「なんのでいの一 番に將軍に居るんだよ

（の）「-----」  
！！！！（汗）「ツツコミ」



一方こちらでは

病院内

アスナ・マリア・芽吹

「……………」

(無言)「」全身包帯巻きのカニ股姿状態

ひなた「……………(笑顔)」ゴゴゴ!!!と威圧感放ち笑いながらめぐみんを簀巻きにして吊るされてます

主にロープウェイ乗り場でエクスプロージョンが原因でユイ・セレナ・亜弥から身を守る為3人が黒焦げ覚悟でまるで墜落現場でガニ股で伸びているのは誰も予想していなかった

キリト・奏・シズク

「いや、誰もていうかそんなオチがあるなんて予想出来なかったでしょ(だろう)〜?(汗)」キリトはリングを切り、奏は花を添え、シズクはフルーツ盛りを持ってきてツツコミする

雀「ていうか、なんで誰もあたしにツツコまないの!!!?(泣)」関係ないのにエクスプロージョンに巻き添え喰らって全身包帯巻きでツツコミ

弥勒「まあ、こんなオチも有りと言う事でしようね〜?(汗)」ツツコミながらリングを切ってます

29日目 ある程度の喧嘩はさじ加減が怖い

廊下内

風「あっ!!樹・・」

マリア「いたいた、セレナ・・・」

樹・セレナ

「・・・・・お姉ちゃん・姉さん、なんて大嫌い!!!! (怒)」「プイツと怒って何処に行った

風「・・・・・ねえ、マリアさん・・・今日の晩ごはんは「お姉ちゃん・姉さんが大嫌い」ですって? (虚ろな目)「

マリア「・・・・・へえ? そうなんだ? ゴパア!!!!? (絶唱顔)「絶唱顔で吐血

夏凜「んな訳ないでしょうがー!!!!? (汗)「ツツコミ

リーファ「どんな耳しているのよ!!!? (汗)「ツツコミ

風「だだだだだだ・だって、あの樹が「お姉ちゃん、大嫌い」なんて言われたのよ!!!? (泣) (汗)「メチャクチャ狼狽える

マリア「コレはなにかの悪い夢よ!!!今すぐ、その窓をから飛び降りて頭冷やして来るわ!!!」(汗)(怒)(泣)「飛び降り自殺目前!!!」

夏凜・リーファ

「わあああああああああああああああああゝ!!!?ダメダメダメゝ!!!?」(汗)「必死にマリアを取り押さえる」

そこへ

キリト(女)「ちよつとうるさいわよ!!!それとリーファ、これからアスナ達と買い物に行くから付いてこないでよ!!!」(怒)「ドスドスと怒りながら出かける」

風「・・・いや、ちよつと待つて?なんでキリトさんがキリ子になつてあんなに怒っているのですか?」(汗)「冷静になつてツツコミ」

マリア「そうよね?あんなに女性にメチャクチャ抵抗していたのにリーファに対して怒っているのかしら?」(汗)「キリ子の姿に冷静に戻りツツコミ」

リーファ「いや、私もよくわからないんですよ、朝起きたらお兄ちゃんがああ姿で私に対して何故かお怒りでこっちが知りたいくらいですけれどね?」(汗)「ツツコミ」

夏凜「それにその感じだと他にも風達と同じ騒動が起きて入るの?」(汗)「

夏凜が言う騒動はこんなにも感じだった

アウラとマーレが大喧嘩

ラムとレムはお互い顔合わさずそっぽを向く





マリア「そのせいでセレナにあんな事を言われて絶唱しちやつた  
じゃないのよー！ー！ー！ー！！」（激怒）「ブチギレ

リーファ「アレ？ていうか、女になったお兄ちゃんは？（汗）」ツツ  
コミ

ルビー「作者さんと共犯してまたやつちやいましたよ！！」（笑）

リーファ「納得よ！！（笑）」

夏凜「するなよ！！！！」（怒）「ツツコミ

サファイア「とりあえず、効果を受けた皆様には元に戻す効果がある  
スプレーを用意しましたので兄弟姉妹喧嘩して所に吹いて下さい」

そんなこんなで兄弟（姉妹）等の関連する面々に元に行く一行

ベニマル「えっ？兄妹喧嘩する、ウイルス？」

風「アレ？ベニマルさんは何も起きなかったのですか？スプレーか  
けちやいましたけど？」

リーファ「なんで平気なんだろう？」

シュナ「お兄様・・・」

ベニマル「あつ、シュナ」

シュナ「また、服の片付けが終わっていませんでしたよ？後、靴下は  
ちゃんと分けて揃えて下さい それから・・・くどくど」

ベニマル「と・まあ、そんな感じで喧嘩云々する以前にこんな状態なんだ？」フツ!!と黄昏れながら戦闘以外の家事に苦戦中

夏凜・風・リーファ・マリア・ミュ

「……………(汗)」何とも言えない表情する

達也「何？兄妹喧嘩するウイルスだと？それなら俺のは既に対処済みで深雪を守っていたからな？」

深雪「お兄様？私は余り喧嘩なんてした事が無いのですが？」

達也「俺は別に傷付けられても良いが深雪には余り怪我をさせたくないからだ？」

深雪「お兄様く!!!♥」

イチヤイチャする兄妹

リーファ「わあ〜？凄いですね〜？達也さんと深雪さんは〜？(棒読み)」

風「本当ですか？見ているこっちが恥ずかしいのに〜？(棒読み)」

マリア「私達の(人)前で兄弟でイチヤイチャするなんてねえ〜？(棒読み)」

リーファ・風・マリア

「チツ!!! (舌打ち)」メチャクチャ嫉妬

夏凜「私はツツコまないわよ？(汗)」ツツコミ

ユージオ「イヤ、ちよつとツツコミ入れて欲しいな〜? (汗)」

リーファ「アレ? ユージオさん? (汗)」

ユージオ「こつちが一番問題なんだよ? (汗)」指を指す

セルカ「姉様?なんで何時も何時も何時も私そっちノケで出番多いのですか?原作最新26巻でようやくと思つていたらまた次の出番待ちなんですよ?ちよつと聞いていますか、姉様? (怒)」くどくどと説教してます

アリス「あのセルカ〜?もうその話は既に5回くらいしているのですが?というか、ずっと正座して足が痺れて・・・ (汗)」色々と説教されて限界気味

マリア「ごめんなさい、妹に説教されている姉は無力だから無理ね? (汗)」

風「私も樹に叱られた事があるんで無理です (汗)」

リーファ「ノーコメントでお願いします? (汗)」

夏凜「結局の所は影響を受けた側と対応済み側が居る程度ね?」

リーファ「でも、イリヤちゃんとクロちゃんのどうなったのかな? (汗)」





アーチャー」に頼めば良いじゃないの!!!? (汗)」

リーファ「あの二人はどつちが姉妹喧嘩を止める逆に殺し合いして  
ますよ? (汗)」ツツコミ

夏凜「しかも宝具展開してまで? (汗)」ツツコミ

マリア・風

「何やってるの、あの二人は!!!? (汗)」ツツコミ

イリヤ「いつもいつもいつもお兄ちゃんに●—————とミュ  
に●—————してあんな●—————にこんな  
●—————を●—————から●—————  
●—————●—————  
●—————ガア—————!!! (激怒)「バーサーカーのカー  
ドの限界値突破と大半放送禁止用語及び自己規制

クロ「フン、言うわねイリヤ? でも、私はお兄ちゃんに  
●—————とかミュに●—————とかしても足りない  
くらいよ?」

夏凜「なんかとんでもない事を言っているわよ!!!? (汗)」ツツコミ

風「凄つく聞きたくない内容何だけど? (汗)」ツツコミ

リーファ「暴走状態のイリヤちゃんの会話ドン引きレベルの怖さナ  
ン德斯けど? (汗)」

マリア「切歌には余り聞かせられないわよ? (汗)」コラボ関連に  
ツツコミ

ミュ「いえ、私はどちらかというところ方OKです?」サムズアップで答える

夏凜「誰もそんな事を聞いてないわよ!!!?」(汗)「ツツコミ

サファイア「しかしイリヤ様が姉様無しでインストールしていますね?」

ルビー「色々と限界突破しちゃってますからね?」(笑)「

リーファ「ていうか、早く止めないとイリヤちゃんがエクスカリバー放つ前に阻止しないと!!!?」(汗)「

風「それはヤバいわよ!!!?」(汗)「

マリア「二人は満開なつて、私はエクストライブで全員で止めるのよ!!!」(汗)「

???「その必要は無い」

ミュ・風・夏凜・リーファ・マリア「えっ!!!?」(汗)「

プス!!!

イリヤ「いびあ!!!!?」(汗)「首に薬物が刺さる

クロ「へっ?」(汗)「

??? 2 「フン!!!」

プス!!!

クロ「あひいん!!!? (汗)」イリヤ同様に首に刺さる

ガルル「クルル曹長に聞かされて応援に来た」

ギロロ「どうにか間に合ったな? (汗)」

リーファ「ガルルさんにギロロさん!!!? (汗)」

夏凜「アレ? でも、変ね? 二人は兄弟なのに影響を受けて無いのね? (汗)」

ガルル「うむ、私とギロロとは遠距離での職務的に多かったのにな?」

ギロロ「俺の場合、気まずい雰囲気で頭があがらなかったのにな? (汗)」ツツコミ

風「それって夏凜のお兄さんとの(ツンデレ)関係ね?」

夏凜「ブホッ!!!? (吐)」関連に嘔き出す

マリア「とりあえずはめでたしなのかしら? (汗)」

暫くして……

キリト(女)「きゃあああああああああゝ!!!?」  
「なんであたしがまたこの姿でしかもノリノリに着替えているの……」



## 30日目 時には語尾は大事

(注)この話の時系列的に高杉達の話と伝導してますが、セリフの内容が少しだけ違いがありますが、同じセリフじゃ飽きやすいのであえてそういう内容なので感想に「なんかさっきのよりセリフが違うだろ」とコメントはしなくて良いので気をつけて下さい

学生寮（シアの部屋）

シア「ふくん、ふくん♪」ちぐはぐと裁縫している

切歌「何しているデスカ、シアお姉様〜?」

調「採寸ですか?」

シア「そうですねうよ?これ等は私の「ラビットチャーム」を縫うつているんですね〜」

切歌・調

「「ラビットチャーム（デス）?」首を傾げる

シア「これは私のウサミミと尻尾の毛が抜けて縫うと幸運が得るんですねよ〜!!」

切歌「という事はシアお姉様の幸運が得られるという事デスカ!!!!?  
(喜)」

調「前から思うけど、切ちゃんって、シアさんの事になるとお姉様化になるんだね? (汗)」ツツコミ

「所でソレは誰に渡すのですか?」

シア「以前はハジメさんやユエさんにはもうあげましたからいつも慕ってる切歌さんや調さんにタママさんや凜さんや響さんにルーさんにシオンさんや五恵さんにラフタリアさんにフィーロちゃんとか他にもあげるつもりですよ?」

調「切ちゃんはともかく、私とラフタリアさんとかはウサギ要素や獣人があるからいいけど、残りの人達はほとんどパワー系なんだ?」

(汗) ツツコミ

シア「あっ!!ちよつとラビットチャームを作る材料がちよつと不足してますから買い物に行かなくちゃダメですよね?」

切歌「なら、私もついて行くデス!!」

調「私も(ちよつと色々心配なんで)ついて行きます」本音を隠して

商店街

調「それでシアさんの抜毛は凄く幸運なんですか?」

シア「いや抜毛じゃなくて、ラビットチャームなんで!!!? (汗)」

「兎人族にとつては幸運のラビットチャームを作る際に生え時季があつて質感にも色々あつてゴワゴワやざわざわの毛があつたり中

にはトウルントウルンのがありましたね〜?」

切歌「トウルントウルン〜!!!? (汗) 驚愕に驚く

調「トウルントウルンって、なんですか!!!? (汗) ツツコミ

シア「あっ!!? やっぱりハジメさんも同じ反応ですうね〜? (汗) ツツコミ

雀「あ〜れ〜? シアさん達何してるんですか〜?」

切歌「雀デース」

シア「実は私が作っている、幸運のラビットチャームの材料の買い出しをしていたですよ?」

調「別名幸運のウサ毛」

シア「ラビットチャームですう!!!」ツツコミ

雀「幸運か〜? アタシもそれ欲しいですな〜?」

とそこへ・・・

チリーン、チリーン!!!

スーパールの店員「今からタイムサービスするよ、安いよ〜!!!?」

シア・調

「!!!? (汗)」タイムサービスに反応する

シア「その前にタイムサービスを挑むですう!!!」ビミュン!!と飛び



出す

調「今晚の晩ごはんを手に入れなければ!!!」同じく飛び込む

雀「早っ?!?!? (汗)」ツツコミ

切歌「頑張るデース!!!」

数分後……

シア「いやあく!!大量大量ですう〜!!! (嬉)」大量の食材を持って来た

調「シアさんは本当に凄いです、私が他の買い出しに行くときと数秒で奥深く行って即座に確保してすぐに他のタイムサービスに飛んで大量に確保するなんて……? (汗)」どうにか程度で確保してます

雀「あの一瞬で次の場所から更に遠い場所までちよつと飛んだ程度でどんだけ取って来てるんですか? (汗)」ツツコミ

シア「長年の感?」

調「くう?!?!? 凄く納得出来ます!!!? (汗)」何故か悔しいがる

雀「えっ?!?!? それで良いんですか?!?!? (汗)」ツツコミ

シア「さてとそろそろラビットチャームの材料を…… (汗)」ゴソゴソとポケットを漁る

切歌「どうしたデスカ、シアお姉様?」



べきかヤバい感じなんですけど〜? (汗)

調 「何人がイヤらしいというか下心が多々ありますね? (汗)」

シア 「実際にその辺の売りさばくヤバげな輩が沢山いましたからね  
〜? 私の所ではユエさんや私にちよつかい出していたですうね」

雀 「ウエっ!!! ヤバいじゃないですか!!!? (汗)」

シア 「普段はハジメさんやユエさんがいつもの暴力による血祭に  
されてますが、いざと言うときに私が一人で解決しますよ?」

切歌 「凄いデス!!!」

調 「それで実際に何をされるんですか?」

シア 「今からあの人達に聞いてくるので少し待って下さいですう  
!!!」 シュバツと飛び出す

調 「えっ?! シアさん!!!? (汗)」

シア 「オラ!!! さっき話してた会話をいやがれですう〜? えっ? 「俺  
達にたてついてどうなるか、分かっているのか!!!」 知るかですう〜!!! ウ  
ラツ!!! ずべこべ言わずさっさと吐きやがれ下さいですう〜? テメエ  
〜等が情報を持つてるんだらう、即座にいやがれですう〜?」 拳によ  
るお話 (殴殺) で血の海をさらけ出す

調 「し……シアさん!!!? (汗) (驚)」 まさかの殴り込みで一瞬に  
殴り倒すシアにドン引き

雀 「……アワアワアワアワアワアワアワアワアワアワ〜 (泣)  
!!!!!!?」

(汗)「ドン引き」

シア「今日のドリユツケンには血に飢えてんぞ〜!!!ですう〜!!!」ド  
リユツケン取り出して大暴れ

調「明らかに「ですう」を言い直してる・・・(汗)「ツツコミ

切歌「いけ〜!!!殺れ〜!!!シアお姉様〜!!!♥」イケイケドンドンと応  
援する

雀「誰か止めてあげて下さいよ!!!?(汗)「ツツコミ

ドゴーンと近くの壁を粉砕

レオ「うお?!?!?な・・・なんだ!!!?(汗)「

エリカ「えっ?!?!?シア!!!?(汗)「

ロニエ「あっ!!調さん達もいますよ(汗)「

切歌「あっ!!高杉さん達デス!!」

雀「えっ?なんでこんな所に?(汗)「

ユキノ「実はフロツシユ様がかくかくじかじかで?」

調「それで偶然のシアさんの突撃で此処に出会ったんですね?  
(汗)「

光輝「そうなんだよ、だから早く色んな意味で彼女を止めないと!?!?  
(汗)「



ユエ「・・・ん？シアも居る？」

調「あつ、ハジメさんにユエさん実は・・・かくかくじかじかで(汗)」

ハジメ「そ・・・そうか・・・シアがまたラビットチャームで手当り次第でそいつ等をぎり半殺しを・・・？(汗)」事情を知っている所にツツコミ

ユエ「・・・雫達とは別の意味で巻き添え食らった人には少し同情するなく？(汗)」ツツコミ

調「いえ、シアさんは途中「これはユエさんにイヤらしい目つき見ている分!!!これはユエさんに値段をつけた分!!!これはユエさんを誘拐(計画)仕様とした分!!!」と何故かそんな事を言っていましたよ？(汗)」

ユエ「・・・シアが私に思っているけど、全然関係ないのになんかすみませんでしたーーーーーーーーーーーーーーーー!!!!(汗)」切歌達に土下座する

雀「いや、ユエさんが土下座しなくてもいいですから!!!?(汗)」ツツ

コミ

お話(物理)の聞き込みした結果的にして盗んだ犯人達が潜伏先にとどり着く

ハジメ「やっぱりどつかの古びた廃工場が定番だよなく？」

ユエ「・・・ん、いつも悪党等はひっそり感に居る所にはびこる」

シア「実際に取引とかで使われていますね？」

調「昔、離反した際にママや英雄馬鹿とそこで潜伏してました」

切歌「紐じい生活でしたデスよ〜? (汗)」

雀「確か響さん達とは当時、敵対関係でしたよね?」

調「あの当時は響さんに正義感をメチャクチャ否定していて酷い言い草したあの頃の昔の自分が恥ずかしい(汗)」ちよつとした黒歴史的反省中

切歌「まあ、響さんは今もそれで良いデスけど、あの糞ダメアホの勇者(光輝)にだけは絶対に許さんデス!!! ハジメさんに彼女認定を受けているのにあの糞勇者はシアお姉様を洗脳とか操ったとかうぬぼれどころか屍兵とか他人任せで中途(半端)して自分の虚像に負けて乗っ取られてアホが調子こいて最終的に腐った神のエヒトに降った相手にあつさりやられて敵に寝返って悪役勇者に成り下がった、ボケナス勇者は雫さんに顔面ボコボコにしばき倒してますデスけど、あの野郎には絶対に許さんデスよ!!! (怒)」罵詈雑言履きまくり

ハジメ「お・・・おう、そ・・・そうか? (汗)」流石にそこまで言うかと軽く引く

ユエ「・・・ん、雫がああの勇者に当り散らす正義感の暴走で苦労性がいみついてメチャクチャ不機嫌になってブチ切れなり気味だったよ? (汗)」ツツコミ

ハジメ「ソレのせいでシアに対する親愛でもの凄いあいつ(光輝)に毒舌吐くしな? (汗)」ツツコミ

切歌「今度舐めた事を抜かしたらあのボケナス勇者野郎の息子と玉

をアタシの自慢の鎌でぶった斬って殺るデスよ!!! (殺)

ハジメ「やめろー!!!? そんなことをしたらあいつがクリスタルベルみたいにフリフリで極短いパンツ丸見えのスカートなんかを着た漢女になって逆に俺の下半身狙われるわ!!!? 殺るなら半殺し程度にしてくれねえか、俺の精神的にも掛かるから!!! (汗)」反論するくらいにツツコミ

「というか、フェアベルゲンの月刊誌でアイツが俺の後ろを見て周りの人から男色家に疑惑されていんだぞ!!!? (汗)」ツツコミ

ユエ「・・・あの野郎にハジメのケツは取らせない」

シア「逆にテイオさんみたいにケツパイルですね?」

調「切ちゃん、ここはDS作者からのS攻めを代用に使えば良いんだから?」

切歌「なるほどデス、さすが調デス!!!」

シア「まあ、私だったら「頼む死んでくれ」とか「皆弄んで洗脳した」とかのオムライスの上にかけるケチャップに描きますよ?」詳しくはありふれた日常の4巻参照

雀「でも、だいぶ先のダイジエスト版とかおふらいつとかの総集編的なやつでデイスりますよね? (汗)」

シア「まあ、その手がありますから良いですうね? (笑)」

雀「やるんですんね? (汗)」ツツコミ

ハジメ「で、シア? 結局の所で壁越しで聞き耳たてんのか?」





シア「買い物で私達の事を喋ってるようですね〜?」

ハジメ「まあ、シアや切歌に調も外見的にはカワイイって見てんだろうな?」

ユエ「……ん、シアはウサ耳と体形に見る所が多いし切歌と調も二人で一緒に見る所もある」

雀「そしてその中に私もチャホヤされ弄ばれるんですね〜?」

ハジメ「なんでお前が自画自賛みたいに語るの?」ツツコミ

シア「いえ、雀さんの場合は「あのチュンチュンって泣いてる奴はどうなの、全然可愛く無いんだけど〜?」とか「色気が全く無いし要らね〜だろ」とかで貶されているですうね〜?」

雀「がくん!!!? (泣)」シヨック泣き

シア「ちなみにユエさんがとくに話題にまた入ってますね〜? (汗)」

ユエ「ハア〜!!!ハジメ以外にそんなことをされてもいい迷惑…… (汗)」溜息する

調「どんまいですユエさん?」

雀「なんでアタシはダメでユエさんだけアリなんだろう〜? (泣)」

シア「あ〜?中には亜弥ちゃんにも手を出す気満々のがいますね〜? (汗)」

雀「それ絶対にメブがキレる案件ですよね〜? (汗)」「ツツコミ

シア「あく〜?なんかまたハジメさんを捕まえて食べちやいたいと言ってるのがいるですうね〜? (汗)」

ユエ「OK、手を出す前に殺す慈悲はない? (殺)」雷龍さんステンバ〜イ

ハジメ「おい待てユエそこは違うだろ、シア念の為に聞くがそれは? (汗)」

シア「野太い声の☒ですう (汗)」

ハジメ「O〜K〜?手を出される前に殺す、慈悲はない? (殺)」ドナーをステンバ〜イ

シア「いえ、その中に「あの少年(ハジメ)の攻めは私に任せてもらおう?このグラハムイエーガーが!!!」と熱弁言ってるながらローションかけながら準備運動してますよ?」

ハジメ「今すぐ逃げ帰っても良いですか!!!!? (汗) (泣)」→にメチャクチャ抵抗してます

調「さすがにクリスタルベルさんクラスの人の攻めはキツイですもんね〜? (汗)」ツツコミ

切歌「どうか、それ以前になんであの人がある所に居るんですかね〜? (汗)」ツツコミ

シア「他にも「是非ともあの少年や少女達を私に預けてくれませんか

か？腹わた搔つ捌いてCOOLにアトします」とか「いけません、あの少女達は私に預けて下さい？あの年頃の娘は後数年でいけますよ、ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」や「皆さん、少しウチの若の魅力について話して下さい、皆さんがやろうとするモノは私の行け付けの店を紹介しますよ」と色々企てますね？」

ハジメ「ちよつと待て!!!?なんで海魔（ジルドエ）と変態（武市）のカーテンのシャー（東城）の3バカ共が居るんだよ!!!?」（汗）「ツツコミ

調「というか、確かあの変態（武市）はフロツシユの搜索に居た筈ですよ!!!?」（汗）「ツツコミ

切歌「もしかしてナ●トの世界で多重影分身の術を既に会得しているデスカ!!!?」（汗）「ドン引き

雀「後で九兵衛さんに張り倒されますね？」（汗）「ツツコミ

シア「うん？えつ？「俺はちよつと前にウサ耳をした、ヤツの毛玉を取ってきたからそれを少し嗅いで見てみる!!」って、ヤメロシヤオ  
ラッー――――  
!!!!」鋼鉄の扉を軽くヤクザキツクで蹴り飛ばす

ドゴーン!!!

「ぎやあああああああああああああああああああああああああああああああ  
あああああく!!!?」（泣）「鋼鉄の扉に吹き飛ばされ下敷き

シア「フウー!!フウー!!」（怒）「

調「す・・・凄い・・・あの硬い鋼鉄の扉を軽く蹴り飛ばして何人

が下敷きになってる？ (汗)」

切歌「その中に海魔と変態とカーテンのシャアのが下敷きにいるデスし、もう一人の変態 (グラハム) はふっ飛ばされたデスよ？」

ハジメ「良くやったシア、グツジョブ!!!! (嬉し泣き)」サムズアップする

シア「ウツサウサにしてやんよ!!!! (激怒)」そのまま盗んだ犯人達をボコボコに殴殺しに行った

シアが一人で殴り殺す中で幾つかの格闘技を放つ

弦十郎「何!!? アレは八極拳の発勁だと!!!? (汗)」片手にポップコーンを持ち食べながら観戦中

響「なんて足腰を入れてキレの良い構えなんですか!!!? (汗)」同じくポップコーンつまみながら惚れ惚れするくらい観戦中

グレ響「す・・・凄いもぐもぐ!!! (汗)」ポップコーンを省略

綺礼「ほうく?」

シオン「良いぞ!!!」ポップコーン食べてます

アルベド「やるわね? もぐもぐ!!!」食ってます

ユリ「中々の戦闘ですね?」こっちも以下略

ラフタリア「もぐもぐ!!!」ポップコーンを食べながら見えます、ちなみにキャラメル味

ハジメ「つーか、なんであんたらが居るの？しかもポップコーンを食べながら？（汗）」と言いながら本人もポップコーンをつまむ

それぞれカレー・キャラメル・バター味等を食ってます

ちなみにDS作者は塩味とブラックペッパー派です

雀「誰もそんな情報（作者の）なんて聞いてないですよ？（汗）」ツツコミながらポップコーンを略

凜「アレ、私よりキレが良いわね〜？（汗）」ツツコミながらポップコーン食べてます

ドゴーン!!!

ハジメ「おっ？今度は牙突だな？」

ユエ「・・・ん、シアに刀か木刀を持たせたら凄いいもんね？」食べながら感想

シア「フン!!!」

弦十郎「ほう？今度はボクサースタイルのフリツカージャブとラビットパンチか!!!」

響「今度は円月蹴りです!!!」

グレ響「ねこだましもした!!!」

綺礼「更にジークンドーも入れているな？」

シア「昇●拳&竜巻●風脚ですう!!!」

ハジメ「流石だシア、ストリート●●イターの技まで会得しているとは？(汗)」

弦十郎「是非、彼女には俺の秘蔵コレクションのビデオを見せて格闘技を習得して欲しいな!!!」キラキラと目を輝く

響「ついでにドラ●ンボー●とかも見せましょう!!!」同

グレ響「ライダーキックもすると良いかも？」

ユエ「・・・そうになるとシアの場合はラビットキックで良いかも？」

雀「いやいやいや、この場合はバグウサキックじゃあ〜？(汗)」ツツ

コミ

ハジメ・ユエ・切歌・調・弦十郎・響・グレ響・シオン  
「!!!!!!それだ(デス)!!!!!!」

シア「トドメだ、シャオラー~~~~~」  
!!!!!! (怒)「最後の一撃」

強奪犯達「ぎゃあああああああああああああああああああああ  
あああああああああ〜!!!!? (泣)」

そして強奪犯の集団達を屍の山を築きその天辺の頂上で「ウ  
オオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ!!!」と指を掲げて勝  
利の雄叫びを叫ぶ

シア「勝ったどーーーーー!!!!」

切歌「最高デス!!!シアお姉様ーーーーー!!!!」

ハジメ「結局なんやかんやでシアが一人で殴殺しまくって解決なんだな? (汗)「ツツコミ」

ユエ「……残念ウサギから常識ないバグウサだったね (汗)「ツツ  
コミ」

調・雀

「それで良いの? (汗)「色々とツツコミ」



31日目 暑い時の一時は気をつけて（オチに）

今回はほとんど男だけです

学生寮のとある場所

カズマ「あゝ!!!暑いゝ!!なんで俺達がこんな事をしなくちゃいけないんだよゝ!!?」（汗）」

ランサー「何って、そんなもんは決まっているだろ、急遽造られたプール場の大掃除をしているんだからよ?」

グレイ「つーか、なんでこうなったんだよ?」

ハジメ「前回のプール遊び場を氷漬けにして火竜で破壊したのは何処の誰だよ?」（怒）」ツツコミ

ベニマル「あの後、将軍が全裸姿で掘り起こすの大変だったな（汗）」ツツコミ

アラン「その後にあの人（松平）に拳銃を乱射されて死にかけましたね（汗）」

土方「とつちあんを何とか、説得して女共は今頃、海でエンジョイしてんだろうな？」

沖田「その代わりに俺等がここのプール掃除に駆り出されたつてことですぜえ」

槍使い「まあ、一部のアホはここに居るから問題は起こさないからな？」

近藤「んっ――――――  
（汗）」拘束中（お妙にストーカーしようとしたが、殴り倒され捕まった）

東城「ムッ――――――  
!!!」目隠しされ全体的に拘束中（行けっけの店に行こうとしたが、九兵衛に張つ倒され拘束中とプレイを満喫中）

武市「……………」また子と万斉に射殺済み

ターニヤ「おい、貴様等？早く掃除を終わらせせ部屋に戻るぞ？」

レオ「……………」というか、なんでターニヤがここにいるんだ？」

ターニヤ「ここにいればあいつ等（未来・アスナ・メアリー）に襲われる、危険が無いからなく？」遠目で若干黄昏れ中

リムル「あゝ？なんかわかる気が……………（汗）」

キリト「いや、アスナは今、病院で入院中だけど? (汗)」

男性 (一部)

「一体何があった (んですか)!!!!? (汗) Σ (。D。)」ツツコミ

キリト「あくくく? 皆も知っているだろう? . . . . .」  
世界おじさん」を . . . . . ? (汗)」

男性「あっ!! (汗)」察した

キリト「アスナがあのおじさんの顔!! あのアホの妖精王のアイツだから恋心をされてその辺の壁を頭とか拳で叩きながら血まみれになるわ、ユイが見てしまつてかなりのドン引きされ、かなりのシヨックで精神的にもかなりのダメージを受けて俺が精神喪失みたいな感じでもの凄くイジケてる . . . . . (汗)」

光輝「そ、それは確かに気の毒に . . . (汗)」

キリト「ちなみにアスナ「あんなクソツタレの妖精王とデレるなんて最悪だわ!!! せめて高杉さんクラスからしてほしかったわ!!!」って、メチャクチャ愚痴ってたな (汗)」

ガジル「そいつは結構無理があるだろう? (汗)」ツツコミ

龍太郎「あっ!! その流れだと、メアリーの方も」察しがつく

キリト「そう、向こうもおじさん!! アホ妖精と一緒に扱いだから自宅で引き籠もってる (汗)」

ユーゾオ「何とも言えない事件だね? (汗)」ツツコミ

ナツ「アレ？つて、ことは今頃、あいつ（未来）が色々としているのか？」

ターニヤ「いや、あいつは今、補習組（一部除いて）を殺しに行っていないぞ?。」

アインズ「そっちも何があった!!?（汗）Σ（。Д。）」「ツツコミ

ターニヤ「何でも作者が色々投稿している、作品で出張出演で不在だから憂さ晴らしに補習組を手当り次第殺しにかかっているんだ・・・（汗）」詳しくはこの後の後書きほのぼの劇場をご覧ください

ヴァイス「では、何故少佐殿がここに?（汗）」

ターニヤ「いや何、あそこに行くと個人的に居心地がちよつとだけ悪くてなく?（汗）」

アインズ（そりや、中身が元サラリーマンで男だもんなく?（汗）ツツコミ

達也「なるほど、だからここにいるのか」

ケーニツヒ「それでこの後はどうしますか、少佐殿?。」

ターニヤ「ん?何がだ?。」

ノイマン「せっかく、プールを掃除したのですから、この際このプールを今日だけ貸し切りに使うのは?。」

グランツ「そうですね、せっかく掃除したのですから自分達にも

使わせても良いですよね!!」

ターニャ「そうだな、普通に帰ってもつまらんからな、後で職員室で許可を取って貰おう」

ゴブタ「やったっスよ!!!」

銀時「じゃあ、俺はイチゴ牛乳プールを・・・」コソコソと用意して

新八「するなーーーーー!!!」(怒)「飛び蹴りツツコミ

クルル「じゃあ、俺様はカレーを・・・」

ギロロ「それもやめろーーーーー!!!」(怒)「蹴り飛ばす

まあ、そんなこんなで・・・

ナツ「どうだ、この「熱湯風呂」は？」自身の炎で温度調整

クライン「いい湯だぜ!!」

エギル「ああ、気持ちが良い」

ダリユーン「中々の湯加減だな」

グレイ「おいおい、何言ってるやがる？この時季は夏だ、こっちの「氷風呂」が良いに決まってるだろうが？」自身の氷で氷漬け

ユージオ「こんな感じで良いのかな？」青薔薇をプールに漬ける

ケロロ「ゲロ~~~~~!!!」(泣)「氷漬け」

カズマ「じめだい~~~~~!!!?」(泣)「氷漬けです」

太一「どう見てもプールが氷漬けで何人かが氷漬けにされているぞ!!!?」(汗)「ツツコミ」

ラクサス「フツ!!甘いな、こんな時は「電気風呂」だろうか?」

ドワーフ「こりや、ええわい!!」

リグルド「骨身に染みって良いですな?」

キンタロス「疲れがとれるでえ!!」

ハンク「まあ、あそこは高齢者とかに受けが良いからな?」

ガジル「.....」

こつちのは「鉄風呂」だった

土方「いや、入れるかよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

ウラタロス「それに傷だらけと錆付くから駄目でしょ?」(汗)「ツツコミ」

ステイング「俺のはこんなんだぜ!!」

「光風呂」

入ったのは

桂

近藤

ナオフミ

出てきたのは仏の念仏を清めたポーズで悟り開いた桂とナオフミ

エラム「何か綺麗に洗った感じになって悟り開いてますよ!!!!?  
!!!!?

(汗)「ツツコミ

桂「わたくしは今度攘夷とざる蕎麦を一切手を付けません」

アルスラーン「蕎麦以外の浄化された!!!?  
!!!? (汗)「ツツコミ

ナオフミ「私は盾と女性を手を付けません」

新八「いや、アンタがそれ辞めたら駄目でしょ!!!?  
!!!? (汗)「ツツコミ

キリト「ラフタリアとフィーロは大切にしなきゃ駄目だけど、アバズレのビッチはそうしておいて!!!?  
!!!? (汗)「ツツコミ

沖田「つーか、近藤さんは?」

なんかの女神「あなたが落としたのはこの「金のゴリラ」ですか?  
それともこちらの「銀のゴリラ」ですか?もしくは「銅のゴリラ」で  
すか?」

土方「なんで金の斧と銀の斧の扱い何だよ!!!?  
!!!? (汗)「ツツコミ

藤丸「アレ?じゃあ、ローグさんののは?」





モモタロス「何だ？この部屋は？」

デミウルゴス「この空洞は何かを見るものようですね？」

コキュートス「ワレには狭苦シイ・・・(汗)」

アーチャー「無理に入って来るな(汗)」ツツコミ

スバル「ん？なんか潜水艦の望遠鏡みたいな、モンがあるな？」

リムル「もしかして、それって、さっきのプールから覗けられるんじゃない？(汗)」

ターニヤ「何だと？けしからん!!! 一体何を覗いていたのだ!!! (怒)」  
望遠鏡を覗く

アインズ「いや、怒るのはわかるが、今覗いたらそっちも変質者みたいになるぞ？(汗)」ツツコミ

しかしターニヤが見たのは男性教師達がプールに入ってきたのである

ターニヤ「来ているのは男性の教師達しか居ないな？」

デミウルゴス「まあ、普通に考えられれば今ここにいるのはほとんどの人が男性しかいませんからね？」

キンタロス「ん？おい、あれって・・・？(汗)」

全員「うん？」







32日目 同じ過ちはある程度あります

学生寮（調の部屋）

調「うくん・・・もう朝か・・・早く顔を洗って行く準備しなく  
ちや・・・」

洗面所で顔を洗う

調「ふう・・・顔を拭いて、後はこの「メガネ」を付けているの確認  
し・・・」



「――」ツツコミ

シズ「まあまあ、落ち着いて調ちゃん・・・」

調「いやいやいや、なんで当たり前の様にリムルさんの所のシズさんが居るんですか? (汗)「ツツコミ」

シズ「だって、やる事が無かったら暇で来ちゃったもん」

調「そんな現代の体験したいからって、気軽な感覚的にしないで下さいよ・・・(汗)(;「――」「ツツコミ」

銀「それでどうしますか? また、バゼットさんの腹パンは受けたくないのはわかりますけど?」

調「前回の時に居なかった人を頼りにこの問題を何とかしなくちゃ・・・また腹パンは死んでも嫌だし・・・(汗)」

ウエル「そうですね、このままではまた大きな問題で夢に出て来るフィーネと比べたら大変ですからね(胸の深刻な問題)「問題発言

調「テメエーだけは腹パンだ、ゴラア!!!!!! (怒)」と言いながらハートブレイカーをかます

ズドーン!!!!

ウエル「ゴボロボア!!!!!!? (汗)(泣)」ハートブレイカーをかまされて瀕死状態

そんなこんなで学校のお昼で切歌達(新八は戦力外)、前回の守護霊出ていないメンバーを探し出す

銀「うくん・・・流石に直ぐに特定の人を見つけ出すのはちよつと無理っぽく無いツスカ? (汗)」

調「やっぱり、イリヤやウエンデイ辺りを呼ぼうかな? (汗)」

桂「むう?そこにいるのは調殿ではないか?」

調「あつ!!桂さん」

(流石に桂さんは前回の時にカロラだったからその辺りのネタは・・・・? (汗))

シズ「あら?ねえ、調ちゃん、桂さんの所に何か出てきたよ?」

調「えっ?」

桂の背後から何かが浮かび上がる

守護霊

ヅラじゃない、通りすがりのキャプテン・カッーラだ

Aフロじゃない、柱だ

Aヅラ子じゃない、桂だ

ヅラ子ママじゃない、桂だ

フルーツポンチ侍じゃない、桂だ

フルーツポンチ侍Gです、(桂)

ラップじゃない、かつラップだよ

ガ●ダムじゃない、ガンサムだ

ヅラっちじゃない、ウ●ルスミスだ

調「いや、ツツコミどころが多すぎ

る



!!!!!!!  
(汗)「ツツコミ」

「なんで前回に出てこなかったモノというか、なんで自分の……色々アレ的なツツコミのが、守護霊に出て来るの、とくに●ンダムは無理あるよ!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

### 解説

今までに本人が言っていた、名台詞と厳選に選ばれた名台詞の守護霊達(戦闘用ではありません)

調「それは何の価値というか意味があるの本当に別の意味で!!!!?」(汗)「ツツコミ」

桂「うん?どうしたのだ、気分が優れないのか?」後ろの守護霊達がエク●イルの様にやっている(何故か、桂本人も合わせて)

調「いえ、べ、別に……(ていうか、なんで見えていないの?」後ろの守護霊(馬鹿)と気持ち悪いエ●ザイルしているの!!!!!!」(汗)「ツツコミ」

「それじゃ、急ぎの用があるので失礼します(汗)」

桂「まあ、待てそんな状態ではあまり良くないコレに乗っていけ」

### 守護霊

桂「カローラじゃない、カツーラだ!!!に送ってあげよう」

調「やっぱり気づいているでしょ!!!!!!」(汗)Σ(。D。)」「ツツコミ」

それから暫く

調「ううう!!!メチャクチャ気持ち悪かった!!!」(汗)「桂のドラマと途中でなんかの未亡人関係のドラマを語り車酔いと昼ドラのド

ロドロした問題で色んな意味で酔い気味

銀「大丈夫ツスカ、調さん？（汗）」

ウエル「しつかりして下さい、ご自分の胸を触って呼吸して大きさを測って下さい」問題発言

調「わかった、オラツ!!!（怒）（殺）」そう言いながら肘で勢いよくウエルの喉超えにどつく

ドゴーン!!!

ウエル「モゴルバア!!!?（泣）」クリティカル

シズ「わあああああああ、あれは痛いよね〜?（汗）」ツツコミ

亜弥「どうかしましたか？」

調「あっ!!亜弥（汗）」

（流石に前回で天使だった、亜弥にもう守護霊は出な・・・（汗））

亜弥の守護霊

大天使

大女神

慈愛の女神と天使の3セット

調「メチャクチャレベルアップどころか、ランクアップするほどに  
上  
がつて

（汗）Σ（。□。）「ツツコミ

ていうか、大天使はわかるけど、大女神と慈愛の女神と天使って、何  
!!!?で  
!!!?なんでマ●ドみたいな、バリユーパークみたいになっているの!!!?  
れって、ドリンクとサイドメニューとバーガーセットだし!!!?（汗）  
ツツコミ

解説「どんな事にも怒らず、慈愛神を持ち平等主義を唱える姿は正  
に天使か女神の存在、何処ぞのポテチを食って日本酒や柿ピーを摘ん  
でダラダラと天使と女神も欠片もなく鼻をほじる、自称阿呆の水の女  
神とは比べる程にも無い女神・天使力ゴミカス以下の存在、尚、ハッ  
ピー●ットでキューピットのオマケというかオオプシヨン価格で付  
いてきます」

調「そして毎度の如く阿呆のアクアさんをド●ゴン●ールの戦闘力  
5のゴミと同じ扱いしている!!!?（汗）「ツツコミ

銀「亜弥さん、どんなお悩みでも純真無垢に対応しちゃうんでマジ  
で天使なんツスよ」（汗）「ツツコミ

シズ「ゆゆゆいでも一途な子なんもんね〜」

調「ていうか、これ完全にマク●のハッピーセ●トとバリユーパー  
クセットだし!!!?（汗）「ツツコミ

ウエル「まあ、調さんはオマケが付いていませんけどね？」問題発



ですよ、私達装者組は」

クリス（このすば）「えっ？ そうなの？（汗）」ツツコミ

調「それにエリクリさんが必死に胸パットをしている気持ちは理解出来る親友以上の人ですから（泣）」コンプレックス的にホロ泣きで代弁する

銀「アタシもそうですからね」

調「あの阿呆の先輩の駄女神なんかよりエリクリさんがメチャクチャ頑張ってますからね、何処そのポテチ食ってオヤジ（糞）の駄女神なんかより」

クリス（このすば）「一応先輩をボロ糞にしているわね？（汗）」ツツコミ

ウエル「そうですね、未だに成長すらしていませんからねえ〜？」問題発言

シウルシウル!!パシツ!!!

ウエル「へっ？」シウルシヤガナの糸に手足拘束のうえに逆さまに吊るして崖つぶちに吊るしてます

調「お前はここで落とすけど、いいか？（殺）（●マンドーのセリフ）」

ウエル「た、助けて下さい、調さん!!!?（汗）」

調「あれは嘘だ（コ●ンドーのセリフ）」パツと放す





(汗)「寝言

???'「目覚めろく………

あの本当がいい加減起きてくれない!!?何時まで寝てんだよ!!!きつ  
さと起きろつて、分からねえの

か-----  
!!!!(怒)「誰も起きない事に即ブチキレ

バキドコ!!!

銀時・神楽・キリト・アーチャー・ランサー・ハジメ・雫・レオ・  
ダリユーン・ヴァイス・グランツ

「うるせえ(やかましいうるさ  
い)-----  
!!!!(怒)「足蹴で度突き倒す

洞爺湖「モゲルベエ!!?(泣)(汗)「

銀時「うるせえんだよ、しかもまたこの回かよ!!!!!!(怒)「

神楽「空気読めヨ、引きこもりが!!!!(怒)「

新八「ていうか、また、あなたですか(汗)「ツツコミ

洞爺湖「いかにも」



レオ「誰だよ、この人は？（汗）」

銀時「こいつは俺が持つて木刀の宿主というか、何か、この空間に居座って丸めたティッシュ、必殺技を無理矢理教え込む引きこもりとかだよ」

洞爺湖「変な、自己紹介を教えるな!!!（怒）」

新八「いやだって、本当の事で事実でしょ？（汗）」ツツコミ

神楽「幾ら必殺技教えたいからって、毎回飽きるネ」

洞爺湖「そんな身も蓋もない事を言うな!!!」

雫「ちよつと待って下さい、私は別に必殺技なんて必要無いんですけど!!?（汗）」ツツコミ

キリト「俺だって、スターバースト・ストリームとかジ・イクリプスとかの技を持つてるんだけど？」ツツコミ

洞爺湖「叫びの必殺技が少ないから、色々と仕込みたい理由で呼んだ」

ハジメ「そんな理由かよ？（汗）」ツツコミ

レオ「俺の場合、「パンツァー」って、叫んでいたから呼ばれていたんだな（汗）」自身、問題点に気づく

アーチャー「私とランサーは要らんだろ？（汗）」ツツコミ

ダリユーン「俺はどうなんだろう（汗）」

銀時「ていうか、念のために聞いておくけど、お前、また誰かを連れてきてのか？」

洞爺湖「じゃあ、ガングニール仙人辺り連絡するか」

銀時「ガングニール仙人って、あの物理馬鹿（響）とケツパイル狼狽えるな（マリア）に酒・芸能人・出番が過去回収以下（奏）の所にいんのかよ？」ツツコミ

新八「ていうか、あの三人を普段はそんな呼び名してのですか？」ツツコミ

グランツ「あのグレの方も忘れてるんですけど？（汗）」ツツコミ

洞爺湖「おくい、ガングニール仙人」

ブォーン!!!映像展開

ガングニール仙人「はい、こちらは残げ・ではなく、こちらはガングニール仙人です」洞爺湖の「本来のモデル」が後ろで響・奏・マリア・グレ響に修行の真っ最中

銀時・新八・キリト・ハジメ・アーチャー

「「「」」」

ぎ、



月

ご

本

人—————  
!!!!?  
(汗)Σ(。D。)[「」]ツツコミ

銀時「おい、何でパチもんのテメエー何かよりもあつちの仙人役が  
超大物の始解時の本人がいんだよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

洞爺湖「だって、皆、毎回毎回父ちゃんと母ちゃんを出すと文句ばっ  
か言うからそれで仕方なく、あそこの人を呼ぼうと……」両手の  
人先指をツンツンしながら言う

新八「モノマネ大賞でまさかのご本人様登場の大問題だろうが  
!!!!」(汗)「ツツコミ」

キリト「あんな超大物の有名人に修行させてくれるなら、俺にもや  
らせてくれよ!!!?」(汗)(泣)(怒)「自分の剣が黒?がりて抗議」

アーチャー「いや、ツツコむ所が違うぞ!!」(汗)「ツツコミ」

ランサー「つーか、それ、絶対に月●天衝をマジで出したいからの  
意味だろうか?」(汗)「当たり前とツツコミ」

神楽「じゃあ、それっぽく、アタシと同じ頭の髪をオレンジ色にす  
るネ」

ハジメ「いや、それだと、俺や雫本人も同じ意味になるから、駄目  
だろ?」

雫「黒拳銃と黒刀が千年鮮血に近い方ね」(汗)「

ヴァイス「誰もそんなこだわりしなくてもいいでしょ!!!?」(汗)「ツツ  
コミ」

ダリユーン「というか、あそこの4人は何の修行を? (汗)」

洞爺湖「うむ、それは一人除いて、3人は原作で暴走していたから●化と●解の習得する訓練をやらして最終的にはヤ●ークラスを屠る程度にするつもりだ」

新八「なんで原作の破●篇までの下りまでやらしてんだよ!!!! (汗)」  
ツツコミ

銀時「そんなもん、代行だけでやらしておけよ!!!! (怒)」

ランサー「そういう問題か? (汗)」ツツコミ

レオ「ちよつと待て!!? ガングニール仙人役がいるなら、他にも別の担当の人がいるのか!!? (汗)」

グランツ「言われてみれば!!? (汗)」

銀時「おい、他は誰がやってんだ!!!!? (汗)」

洞爺湖「では、男爵仙人と連絡してみるか」

ダリユーン「男爵仙人って、いるのか (汗)」ツツコミ

洞爺湖「お〜い、男爵仙人〜」

ブォーン!!!

男爵仙人「はい、こちらは今そこで、ローションをスタンバっている、グラ・・じゃなかった、男爵仙人だ」毎度の事ローションを用意中の変態全裸は

キリト・ハジメ

「ぎ

け

ん

は  
-----  
!!!!!! (大泣き) (激怒)「毎回毎回襲われているから (笑)

洞爺湖「アレは「男色」を因んで「男爵」と呼んでみたのだ」

新八「いや、絶対に喜ばねえよ、寧ろ喜ぶのはあそこの変態にしか、喜ばねえよ!!! (汗)「ツツコミ

レオ「アレ? ちょっと待ってくれよ、じゃあ、あそこで施して居るの、今は誰をやってんだ? (汗)「

アーチャー「お、おい、まさか・・・・ (汗)「

洞爺湖「ちよつと画面を動かしてみるぞ?」

画面を動かして見たのは・・・・

ユージオ・スバル・藤丸・カズマ

「ムッ………!!! ムッ………!!! (泣)」「猿轡  
と簀巻きにされていかがわしい顔でスタンバっている男爵

キリト「うわあああああああああああ………!!!? ユージ  
オ………!!!? (泣) (汗)」

男爵仙人「今、丁度、ここにいる少年達を●………して  
●………をつきあげて、最終的に●………を私  
のパトスを………!!!」ブツンと通信切れる

キリト「……… ユージ

!!!!オ  
(泣)」

ミ グランツ「えっ? 後の3人は良いのか?!! (汗) Σ(。D。)」ツツコ

ハジメ「無理だな、今から助けに行くにもここからじゃあ恐らく間  
に合わないだろう (汗)」苦渋な顔にする

神楽「ラーメンネ」

洞爺湖「ちなみにあそこの現場に金髪の娘や赤髪した娘と紫髪した  
娘等が画面外の隅っこで今の視聴中してるけどね」

キリト「ちよつと待って、あの現場のすぐそこにアリスとティーゼ  
もユージオが襲われるの見てるのかよ!!! (汗) Σ(。D。)」ツツコミ

アーチャー「しかもマシユもか (汗)」ツツコミ

ランサー「あそこの嬢ちゃん等はそんなにも変た・・じゃなくって男爵仙人のアレ見たいのかよ(汗)(ー|ー;)」ツツコミ

洞爺湖「その現場の内容をもう一人の娘が友人が鼻血垂れながら見てますと連絡してきてるけど」

キリト「ロニエもアリスとティーゼの鼻血を垂らしてる報告の連絡してる暇があるなら止めるなり、ユージオを助けに行ってくれ!!!(汗)(泣)「ツツコミ

ハジメ「アレだな、原作で糞貴族二人にあのシーンをされかけられたから、「じゃあ、男同士なら大丈夫」とあいつ(アリス)が言い出してそれに便乗したんだろうなく?(汗)「ツツコミ

雫「あく・・女同士なら別としてそれを録画しているのよ(汗)「ロニエが報告している部分をツツコミ

キリト「知りたくも聞きたくなかった!!!(汗)(泣)「四つん這いになってツツコミ

ダリユーン(アレって、原作にあったAWの一人残りの泣き出し姿だよな?(汗))

ランサー(だろうなく(汗))

グランツ(しかも変態に泣かされて(汗))ツツコミ

新八(少し同情しますね(汗))

ピピツ!!!

洞爺湖 「おや？もう一つの仙人からの連絡が来たな」

ダリユーン 「次は誰なんだ？（汗）」

洞爺湖の母 「こちら新体操仙人です」 毎度のこの人

銀時・新八・神楽

「「また、コイツかよ!!!」（怒）」「ツツコミ

洞爺湖 「新体操の仙人がいなかったから代わりにおか・・予算（ネタ）の都合上で頼んだ」

グランツ 「今、母親って、言わなかった？（汗）」ツツコミ

洞爺湖の母 「さあ、今こそ、特訓の成果を見せておやり!!!」

ネメシス 「スタ（く●み割り人形、やっちやっうから  
ね）-----  
ズ!!!」何処ぞの少女のコスプレ姿になりながらノリノリに新体操の  
リボンをくるくると回して際どい部分をさらけ出す（スカートの中と  
か）





コミ

洞爺湖「それとネメちゃん以外にもスパルタクスにランスロット  
(狂)とタイちゃん(タイラントRE2)も一緒にやっているよ」

キリト「おい、アホの妖精王は別として高杉さんの所知り合いの重  
力の魔神の縮退砲に殺されるぞ、俺達事纏めて!!!!?」(汗)「ツツコミ

ヴァイス「どちらかというど、4つの魔●機●に全員に殺されます  
よ(汗)(ー|ー;)」ツツコミ

新八「どうか、全国のプレ●アフアンにもぶつ殺されますよ  
!!!!?」(汗)「ツツコミ

洞爺湖「次はOTONA仙人を呼んでみるか」

銀時・新八・キリト・アーチャー・ランサー・ダリユーン・ハジメ・  
雫・ヴァイス・グランツ・レオ

(やっぱり、あの人か……)(汗)(;|)(察しがついて  
のツツコミ

洞爺湖「おい、そっちの方はどうかなくOTONA仙人?」

OTONA仙人「はい、こちらはOTONAです」

洞爺湖「そちらの様子はどうかなく?」

OTONA仙人「とりあえずはこんな感じだ」

桂「リイングデインドンリイングデインデインドンありがとうございます  
ございました!!!リイングデインドンリイングデインデインドンありがと  
うございました!!!」

洞爺湖「ゴメン、私はカエラについても作者も余り詳しくないから」

OTONA仙人「うん? そうなのか? やはり、カンフー映画のすれ  
ば良かったか?」

洞爺湖「いや、それだと、君の教え子にバレちゃうから駄目だよ」

銀時「色んな意味でこっちがとつくにバレとるわ!!!!!!」(怒)「ツツコミ

新八「何で、あの人(OTONA)が桂さんにカエラ教えてるんだ  
よ!!!」(汗)(怒)「ツツコミ」

ハジメ「しかもネタが古いだろう」(汗)「ツツコミ」

洞爺湖「やっぱり、駄目だったかな?」(汗)「

ダリユーン「駄目以前に他にすることは無かったのか?」(汗)「ツツ  
コミ」

洞爺湖「それじゃあ、闇仙人も見てみるか・・・」

雫「名前からしてヤバいのがいるんですけど?」(汗)「ツツコミ」

ブオン!!

闇仙人「はい、こちらはハウ・・・じゃなかった、闇仙人だ」見覚えがあるウサミミ

ハジメ「お前かよ、カムーーーーー!!! (怒) (汗)」

闇仙人「あっ!!ボス・・・じゃなかった、何を言っているんですかな？私はウサミミのおじさんではありません、闇仙人です (汗)」

ランサー「誤魔化してねえぞ? (汗)」ツツコミ

洞爺湖「で、そっちはどうだ?」

闇仙人「うくん・・・今の所は何とも・・・」

めぐみん「我が名はめぐみん、爆裂魔法を使いしこよなく愛する者!!!」いつものポーズ

闇仙人「バカモン!!!そんなもので名乗るな!!!そこは「我が名は紅蓮に燃え盛る爆裂業火の魔導極めし者」とポーズを取りながら名乗らんか!!! (怒)」

めぐみん「なんと!!!神々しい名乗り何ですか!!!? (汗)」啞然と驚く

闇仙人「他の者達も励め!!!」

メルトファン「我が名は罷業愛する米・野菜・果物・田植とファンドシ締め直すキューチイクル農業ファンドシマン!!!」ファンドシー丁でクワと鎌をクロスさせポーズする

マダオ「俺は色々とあつて無職、バイトや仕事して無職、全部グラサンのせいにされる全て闇に闇灰になるくらい全て真っ黒に全て闇

に全て皆無職になつちやえと願う闇に生き無職ながら生きるまるで駄目なオツサン」名乗りながら何か、分身もする

闇仙人「うむ、中々良いぞ!!それを極めればいずれ、ボス・・・じやなかった、相応しい人物になれるぞ!!」

ガチャ!!!

レオ「やめろ、銃を降ろせ!!!? (汗)Σ(。D。)」ハジメを羽交い止めにしてます

ハジメ「はなせ!!!奴をぶっ殺して殺る!!! (激怒) (殺)「カ・・・闇仙人に構える

アーチャー「落ち着け、幾ら狙ってもモニターだから意味無いぞ!!!? (汗)「ツツコミ

ハジメ「なら、ゲイボルグ貸せ!!! (激怒) (殺)「

ランサー「いや、持ってねえよ!!!? (汗)「ツツコミ

新八「つか、何であの人が居てしかも分身してんの!!!? (汗)「ツツコミ

銀時「オマケに闇抱えてんぞ!!!? (汗)「ツツコミ

グランツ「というか、あの人(メルトファン)は何してんの? (汗)「ツツコミ

雫「これ、絶対にシアが見たらハジメと同じで殺されるわね(汗)(;「」」「ツツコミ

ピピツ!!

洞爺湖「あつ!! 次の仙人が」

ブオン!!

バキバキバキバキ!!!

ファンシー動物仙人「ちよつと、誰か助けて  
!!!!? (泣) (汗) 動物ア  
ニマルコスプレ姿

マシユ「……………(怒) (殺) 馬乗りしてボコ  
ボコに殴り出してます (自分のアニマルコスプレ姿をしているの腹  
立った為)

洞爺湖「…………… 次の仙人をしてみるか?」

神楽「そうアルな」

ファンシー動物仙人「助けて下さ  
い……………!!!!? (泣) (汗) 放置

ブオン!!!

洞爺湖の父「はくい、お父さんだよ!!! (酔)」

レオ「隠す気無いだろう!!!? (汗) ツツコミ









雫「あの、さつきからバケモノバケモノって、言ってるけど、アレを生み出したのはアンタ達なのよ? (汗)(怒)「ツツコミ」

新八「前の時は僕の姉上でしたからね (汗)(怒)「ツツコミ」

ヴァイス「イヤな経緯だな (汗)「ツツコミ」

洞爺湖の母「それにあなたの所に弟子達がきつと助けになるわ……」

他の仙人や桂やマダオ達がぞろぞろとやってきた

銀時「いけるわけがねえだろうが!!! (汗)(怒)「ツツコミ」

洞爺湖の父「来たぞ!!!? (汗)」

洞爺湖の母「洞君、救うのよ、今こそあなたの必殺技であのバケモノを……」  
「!!!」ぷつんと映像途切れる

洞 爺 湖 「父 ちゃ ん、 母 ちゃ

ん  
!!!! (泣)」

ドスンドスン!!!

ヴァイス「もう来るの早っ!!!? (汗)「ツツコミ」

洞爺湖「いいか、皆行くぞ……!!!  
!!!!これが……」

スライディング土下座

「!!!!!!」地面擦れるくらいに土下座する  
「……………どうだ? (汗)」

ブチッ!!!

銀時・新八・神楽・キリト・アーチャー・ランサー・レオ・ヴァイス・グランツ・ダリユーン・未来

「い……………る

!!!!!!か  
(激怒)「ガスガスと叩きつけて踏んづける

洞 爺 湖

!!!!!!?「ギャ……………」  
(泣)(汗)「全員ボコボコに踏んづけられた

ハジメ「つーか、それ俺と親が既に習得してるし、親が見たら「なんて素晴らしい土下座何でしょう」って、言うな(汗)」  
「当事者として微妙な表情

雫「その理由で香織が惚れたのよね」(汗)(;「」)「ツツコ  
ミ

33日目 ゲーム内の取り外しが出来ない時はその  
キャラを囿に使うべし

前回のあらすじ

目を覚まして顔を洗っていつの間にか「呪いのメガネ」を掛けた調  
はお供の（守護霊）銀にシズそして未だに調の胸にディスプレイブチキレ  
た調に●マンドーのやり方で崖から落とされたウエル（笑）

名前が間際らしい事であだ名のクリスこと、このすばのエリクリ  
果たして調はバゼットの腹パンを受けず呪いを解けるのか

調「いや、何で最終的に腹パン前提何ですか？（汗）」ツツコミ

クリス（このすば）「そして何気なく名前の間際らしい部分について  
の件……（汗）」ツツコミ

シズ「でも、結局の所、何とかしないとまた腹パンをくらうハメに  
なっちゃうもんね」

調「それは本当にマジで勘弁して下さい（汗）」ツツコミ

ランサー「ん？どうかしたのか？」

調「あつ!!ランサーさ……」

ランサーの守護霊

ランサーが死んだ、この人でなし  
である

調「……………」

調・銀・シズ・クリス(このすば)

「二」ああ、またか……「三」解説せずとも納得に頷く

ランサー「いや、何が……!!!?(汗)ツツコミしようすると

セイバー「死ね、エクスカリ

!!!!!!  
バ  
「(殺)」毎度お馴染みにモードレッドとギルガメツシュにかます

未来(シエム・ハ)「死ね」ビーム発射

ギルガメツシュ・モードレッド・ウエル

「二」ぎゃあ(ありがとうございませす(ギルガメツシュとモードレッドの  
み))ああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
!!!!!!  
泣)「二」

ランサー「つて、ま

た

!!!!?  
(泣)「巻き添え

アーチャー「ランサーが死んだ!!!? (汗)」偶々の通りすがり

調・クリス(このすば)・銀・シズ

「二」やっぱり、人でなしかく(汗)「二」ツツコミ(ウエルが巻き添え  
については追求無し)

綺礼「おや?そんな所で何をやっているのかな、月読調君にエリク  
リ君」

調「あつ、麻婆神父」

クリス(このすば)「というか、私のはこれに確定何ですか?(汗)」  
ツツコミ

調(アレ?でも、前回の守護霊が出てきたから、今回は無いん  
じゃ……)

言峰綺礼の守護霊

ヤング時の綺礼&麻婆豆腐

調・クリス(このすば)

「いや、何それ!!!? (汗)Σ(。D)」ツツコミ

解説

「ゼロ時の綺礼って、「スペック違くない?」と噂されていた当時とゼ  
ロ時でも今現在とかプリズマでもこよなく麻婆豆腐を愛する彼の表  
現の塊」

調「いや、それ守護霊の情報入ってるの!!!? (汗)」ツツコミ

クリス(このすば)「でも、あの当時ののは確かにスペック違うのがわかる(汗)(；「」)「ツツコミ」

綺礼「普通ならここで注意するが、今回は見逃そう」

調「す、すみません(汗)」

綺礼「何、構わんよ、何故なら……バイオRE4で久々の出番でテンション上がりまくりなのでな(笑)」

調「えっ?そんな理由で?(汗)「ツツコミ」

銀「でも、あれってエンディングの方じゃん(汗)「ツツコミ」

綺礼「フツ、それでもちよつと出番が出てきて私は十分満足だ、君達みたいに胸に大きさをこだわる幼女と●らのような存在ではないか?ぶつちやけ、凜と同じ理由だし(笑)」

ブチッ!!!

調「もういつペン言ってみろ、貴様をブツ殺す、この腐れ外道神父  
が――――  
(殺)(激怒)「何処からかバイオのRE4の血塗れのチェンソーを  
持って襲いかかる(暴走状態)」

銀「お、落ち着いて調さん!!!?(汗)Σ(。D。)」羽交い締めで取り  
押さえる

クリス(このすば)「やっぱり、胸パットじゃ駄目なのかな?(汗)  
(泣)「ヨヨヨ」と泣く





銀「何やってるの!!!?」(汗)Σ(。D。D)「ツツコミ

ミュ「とくに新八さんには容赦無く、殴りまくって(息の根を止める程度に)聞き取りしてきました」片手にはバーサーカーのクラスカードを持って

クリス(このすば)「何で新八さんにだけ、バーサーカーで殺るの!!!?(汗)Σ(。D。D)「ツツコミ

シズ「多分、→の前書きでゴブリンスレイヤーさんと協力してトドメ刺したんじゃないかな?」正解

調「えっ?直接関係ないのに?」(汗)「ツツコミ

ウエル「そ、そうですね、調さんとは同じ黒髪で胸も性格的に似ていますからね・・・」瀕死の状態からの問題発言

調・ミュ

「バイオ R E 4 チェンソー & ガンテア  
タツーーーーー!!!!!!!!!!!!!!(殺)(怒)「殺意を込めて  
チェンソーは調、ガンテはバーサーカークラスのミュで攻撃

チュイーン!!!  
プツチン!!

ウエ

ル

「アツーーーーー!!!!!!?  
(泣)(汗)「再度殺害された

銀「コラボとは全然違う合体技ですね(汗)(ー|ー;)」ツツコミ

それから数分後

ミュ「それでどうしますか、このままだと、またバゼットさんに腹パンされますよ? (汗)」

調「うん、死んでも絶対に腹パンをされたくないな、アレのせいであの世のママから「本編の仕事含めて、今の貴方はこっちに来るのは色々マズイし、ダメよ」って、三途の川から無理矢理私を巴投げして、下(下界)にぶん投げて強制的に戻したから(汗)」

銀「えっ?! 臨死体験していたのですか?! (汗)Σ(。D。)」ツツコミ

ミ

ミュ「というよりも、本編の部分が気になりますね(汗)」ツツコミ

クリス(このすば)「そういえば、あの時鬼灯さんに裁判されかけて最終的に閻魔大王が「いや、調ちゃんがこっちに来たらマリア君達が泣いちやうよ!!? 早く元の所に戻してあげなさい!!! (汗)」って、聞いたんだけど、お香さんに会いに来た時の会話がそれだったんだ(汗)」ツツコミ

銀「意外な所で閻魔さんが助け舟をしていたんだ!!!? (汗)Σ(。D。)」ツツコミ

シズ「あの後偶々鬼灯さんの会話を聞いたんだけど、「確かにこのままだと、あのアホ(白濁)がナンパしそうだから、戻してあげましょう」って、言ってたよ?」

調「意外過ぎてツツコミしにくいんですけど!!!? (汗)」ツツコミ

廊下内

調「本当にどうしよう・・・(汗)」

銀「このままだと、本当にヤバいですね？(汗)」

調「うん？何か、呪いのメガネから何かを反応してる」

シズ「何処から来てるの？」

調「あそこです」指を指す

男子トイレ

クリス(このすば)「えっ？だ、男子トイレから？(汗)」

ミュ「それで一体何が出てきたんですか？」

調「そ、それが・・・(汗)」

守護霊  
パンツ

調「えっ？だ、誰のパンツ？(汗)」

シズ「誰か特定の人居たっけ？」

クリス(このすば)「ちよっと待って、男子トイレで 그레이さん以外  
パンツで該当する人って!!!?(汗)」

銀「えっ!!!?そ、それって、ま、まさか!!!?(汗)」

將軍「……………將軍家はトイレに入るときは常にもっさりブリーフ姿だ」

調・銀・シズ・クリス（このすば）・ミュ・ウエル  
「……し、しよ　しよ　しよ　將軍　か

!!!!!!  
（汗）「……全員將軍かよの衝撃顔で総ツツコミしました

調「うわあああああああ……まさかの衝撃で將軍のブリーフパンツの守護霊を見るなんて……（汗）」



ギルガメツシュ・モードレッド

「あ　り　が　と　う　ご　ざ　い　ま

すー  
!!!!」何時のもの如く

めぐみん「紅魔のアニメ化祝して、エクスペロー  
ジョー————ン!!!!」関係ないのに爆裂放つ

ブス!!!

ダグネス・テイオ

「効く~~~~~~~~!!!!」飛んで来た破片  
がケツの穴に直撃

マ　リ　ア　「ア

??????  
ツ—————  
(泣)(汗)「こっちも(笑)

將軍「ムツ?何のお・・・」言い切る前に巻き込まれた

銀「將軍が巻き添えになった!!!!?」(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

クリス「シアの仲裁とセイバーさんの宝具とアニメ化に嬉しさでは  
た迷惑な爆裂魔法のお仕置き(爆裂魔法は別)で大半の人達が消滅(一  
部)が殺られたよ!!!!?」(汗)」

ミュ「糞金ピカはどうでもいいですが、→から近藤さん、桂さん、ク  
ラインさん、ダグネスさん、テイオさん、マリアさん達がいましたけ  
ど?」(汗)」ツツコミ

シズ「近藤さんのは丁度、お妙さんの毎度の殴り倒されてそこら辺の隅っこでずっとスタンバっていた桂さんとどさくさ紛れてユエちゃんとかーニャちゃんにスク水や体操服を持参して来た武市さんと偶々廊下にいたクラインさん達が巻き添えになって、飛んで来た破片に上手い具合にケツの穴に直撃したみたいだよ?」ツツコミ

調「ああ、マリアのはもう、定番というべきか、何時もの事なんで放っておいてもすぐに治りますので、気にしないで下さい」しれっと、マリアに対して辛辣に答える

銀「マリアさんに対して扱い酷っ!!! (汗) Σ (。D。)」ツツコミ

ウエル「いえ、彼女よりも、巻き込まれた将軍が全裸姿で倒れてますけど? (汗)」ツツコミ

将軍「し、將軍家はいかなる時も・・・あ、足軽で、ある・・・がくっ!!!」パタリと力尽きた

調「あつ、將軍と將軍の足軽とパンツも倒れた」

士

方

「將

!!!!?軍  
「(汗)」

銀「というか、いかなる時も下が弱すぎますね(汗)(;)」「ツツ  
コミ

シズ「でも、將軍って、そんなもんだよね?」

クリス(このすば)「身も蓋もない事を言わないで下さい(汗)(  
「;)」ツツコミ

高杉「おい、そこで何をしてやがる？」

調「高杉さん」

クリス（このすば）（そういえば、高杉さんの守護霊はいないのかな？）

ウエル「いえ、ありますよ」

高杉の守護霊

原作の高杉は生きてるの？死んでるの？どっち？

調・クリス（このすば）・銀

「「い や、 原 作 の 方 の 守 護

霊



!!!!?  
(汗)Σ(。D。)「ツツコミ

### 解説

「原作の高杉は本当に生きてるのか、死んでるのか、それについては誰も知らん、銀八先生どころか、ゴリラ原作者からも知らん」

調「解説にすらなっていないんだけど!!!!?  
(汗)Σ(。D。)「ツツコミ

### 解説

「知らねえよ、ゴリラ原作者も原作の尺でそんなもん知るわけがねえだろうが?」

クリス(このすば)「何で、解説が会話に入ってるのよ、しかもいい加減な説明だし!!!!?  
(汗)Σ(。D。)「ツツコミ

高杉と別れ暫く・・・

調「本当に困った・・・(汗)」途方に暮れる

アインズ「ん?どうかしたのか?」

調「アインズさん、ハジメさんも」

ハジメ「つーか、そいつ等は何だ?(汗)」

シズ「あれ?もしかして見えてる?」

ハジメ「まあ、なんというか・・・オスカー達の攻略で霊体とか色々見えてんだよ(汗)」頭を掻きながら言う

アインズ「私の場合はスキルとか色々細かい部分の影響で見えて

いるがな(汗)」

調「あく、それでアインズさんやハジメさんには守護霊が出てこなかったんですね(汗)」

アインズ「因みに我々以外の影響は無かったのか？」

調「高杉さんと別れた後には……(汗)」

アルベドの守護霊

漆黒のパンツ

解説

「ドラマCD及び普段のパンツに必ず漆黒のパンツを履き続けてます、最低でも10日くらい」

シャルティアの守護霊

任務失敗した時の酒場で泥酔状態の自分

解説

「原作本編の以下省略、つーか、説明するのも面倒くさい」

ユエの守護霊

叔父のデインの残り滓というか、残り香？加齢臭？粉末の守護霊

解説

「最後の記録映像に出てきた、良心的な存在で霊体化みたいな感じ、因みに起源は日常のネタ」

香織の守護霊

ノイント

解説

「えっ、何でこいつかですか？そりゃ、死亡時の時に代わりのボディを移植する際に使われて、最終的にノイント改めノー……」

シアの守護霊

エーアスト

「エーアストを倒（殺）して、勝者した時の名残りで、その後には貴方の下僕のエガ……」

ハジメ「わあああああああああゝ!!!?その後のWEB小説の所を掘り上げるな—————!!!?(汗)Σ(。D。)」  
ツツコミ

アインズ「アルベドのパンツそんなに履いてたの!!!?後でキチンと洗う様に言わないといけないのに、なんでシャルティアのは雑なの!!!?(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

調「他には……」

デミウルゴスの守護霊

デミウルゴスの目の奥の目の設定

解説

「彼の目の奥について何も追求されなかった理由でずっとスタンバってました」

アウラの守護霊

第4期で惨殺されたモブキャラ

マーレの守護霊

杖で撲殺されたモブキャラ達とゴ●・・・

コキユートスの守護霊

ス●ー・クツ●・クル●ーン

テイオの守護霊

あの世の父母と当時の幼いテイオと純潔だったケツの穴

アインズ「いや、デミウルゴスのそれ、完全に新八のメガネのアレと同じ扱い!!!?アウラとマーレのそっちの件についてはマジですんませんでした、そして最後のは辞めて!!!?コキユートスのは声優ネタ!!!?(汗)Σ(。Д。)」ツツコミ

ハジメ「誇り高き竜人族の親御さんの娘の元姫にケツパイルしてごめんなさい(汗)」あの世のご両親に土下座

調・銀・クリス(このすば)・シズ

「ですよね(汗)」ツツコミ

銀「そ、それでどうしますか?(汗)」

ハジメ「うーん、俺の錬成とアインズ的能力で何とかしてみるけど?」

調「えっ、それ本当ですか!!!?(汗)」

アインズ「出来るかは、わからんがやれる程度でやってみよう・・・」

それから数分後・・・

ハジメ「終わったぞ」

クリス（このすば）「それで結果は？（汗）」

アインズ「メガネを取り外せる事に成功したんだが……」

調「……………」

クリス（このすば）「だ、大丈夫……？（汗）」

調「な、なんで……………」

メガネのレンズ部分の見る所が目に移して特定の男性の服装が



### 34日目 仕事の苦勞と精神的な疲れは紙一重

#### 職員室

レルゲン

皆さんこんにちは、私は元の世界出は帝国軍人で今現在は一年二組の副担任のレルゲンです

何故、私は気がついたら学校の副担任なのか、訳がわかりません。オマケに担任の教師はロズワール先生という道化と死んだ魚の目をして気だるい教師の坂田・・・銀時？銀八？どっちなのか、わからないですけど、一応の教師で他の教師は仮面の人とか、麻婆豆腐と愉悦する神父の人とか、職員室内で携帯用のDVDとBD視聴出来るモノでカンフー映画観ている人とか、デグレチャフ少佐と同じ幼子で同じ顔の理科の教師や他にも説明しづらい人がいてツツコミしきれない生徒は生徒で人種ぶっ飛び過ぎて、胃が捻るところか、トイレにも入れない問題児が多数居て精神的に疲れる!!! (泣) (汗)  
→ツツコミと問題発言

レルゲン「まあ、唯一希有だったのが、エミリア君みたいな、純真無垢な、者が居たのが救いだ、他の幼女達はデグレチャフ少佐みたい

な化けの皮をした悪魔なのかも知れんのだからな」幼女的に見えるユイ・セレナ・亜弥・樹・イリヤ・ミュ・ウエンデイ・白虎・フェルト・ユエ・ミュウに対して酷い被害風の対処としてみていた（クロだけ、あながち間違ってます）

ロズワール「おやく？何処に行かれまゝすのですか、レルゲン先生  
〜？」

レルゲン「何時もの所の場所で報告しに行くのです（汗）」

弦十郎「むう、またあそこに行かれるのですね（汗）」知っている

ウイズ「出来れば、あの人には保健室に来てほしいですけどね〜  
（汗）」

レルゲン「……可能な限り、言ってみる（汗）」

レルゲンはそのとある部屋に赴く

因みに恐怖公の生活指導室とは何故か、向かい側に設置されています

レルゲン「失礼する、一年二組の副担任のレルゲンです、中に入らせてもらいます」コンコンとドアをノックする

???「はい、どうぞ中に入って下さい」

ガチャ!!

トコトコと中に入りその人物の所に歩くレルゲン  
しかし……





因みにそれと関係なく武士道の人からは「ふむ、魔王の彼と元勇者と幼馴染の彼のセットを言い値で買いたいのだが？」とフェミニストからは「私は吸血鬼の彼女と海人の娘の商品と御本人ください、ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」やカーテンのシャワーは「鞭で痛めつけるアーティファクトとケツの穴にバンカーを買いたいのですが？」と姫の所に常連客のようにしている（その後は数名亡き者にされました）

レルゲン「相変わらず、凄い量の書類を7割くらい終わらせている様ですね？（汗）」ツツコミとドン引き

リリアーナ「えっ？そうですか？こんなモノなんて昨日の昼と夜からずっと寝ずに済んでましたよ？」ポンポンと軽く叩く

レルゲン「寝たまえ!!!」（汗）Σ（。D。）「ツツコミ

リリアーナ「何を馬鹿な事を仰るのですか!!!そこで寝たら、即業務終了ですよ!!!国が減びますよ!!!」（怒）

レルゲン「目元から漆黒の隈が見えてヤバ過ぎる程になってほぼ不眠症の君が寝る程度で国が減びる問題発言するな!!!」（汗）「ツツコミ

リリアーナ「そうならないように、常にカフェインと眠気覚まし5ダースを用意しているのです!!!」（怒）「バンと大量に買い込んだ箱を叩く

レルゲン「足元の床には現に数え切れない程の爆買いして既に異常していても説得力皆無だが!!!」（汗）「ツツコミ

リリアーナ「そういうレルゲン先生も胃薬を大量に摂取していますから、人の事は言えませんか？」

レルゲン「ろくに寝ず、徹夜続きしている君に言われたくないわ!!!!!!  
(汗)「ツツコミ」

リリアーナ「それでいつたい、何の用ですか?」

レルゲン「そうだった、何時もの被害届けの請求書と損害賠償の書類だ(汗)」

リリアーナ「はあく・・・また、それですか?毎回毎回思いますけど、あのデストロイヤー三人娘は何をトチ狂っているのか、わかりませんね? (汗)」書類眺めて愚痴る

レルゲン「それについては私も同感だ、デグレチャフ少佐と同じ声似だけで、世界大戦規模の大乱闘するのか、理解に苦しむ(汗)」ツツコミ

デストロイヤー三人娘は言わずとしれずとも、毎度お馴染みのアスナ・未来・メアリーの三馬鹿名の略称である

レルゲン「他にも「ローション全裸」と「ロリ・シャー・海産馬鹿トリオ」と「ゴリラとヅラ」の被害届けもある(汗)」

リリアーナ「毎度の如くの被害届けですね、慣れてるので大丈夫何ですけどね?」ウキウキと喜ぶ

レルゲン「喜ばんでくれ(汗)(一一一;)」ツツコミ

リリアーナ「まあ、沖田さんみたいにバズーカで土方さんを亡き者にしたり、ギロロさんがケロロさんに銃撃したり、怒ったモアさんが最小限のハルマゲドンでとばっちりを受けたランサーさん(毎回死

亡」とクラインさん達を比べたら、毎回毎回サンドバッグされている補習組の保険金からある程度の支払い手続きで回避されてますから  
(笑)」

レルゲン「補習組の保険金から巻き上げていたのか!!!? (汗)Σ。  
D。」ツツコミ

リリアーナ「因みにセイバーさんとミュちゃんは金ピカのギルガメッシュさんと中2二人に、翼さんと未来さん等はクソジジイにアリスさんは糞貴族二人等を闇討ち・追い剥ぎ・暗殺・狙撃にして所持品の金品強奪してますからね」

レルゲン「思いきり犯罪行為だな!!!? (汗)に」ツツコミ

リリアーナ「でも、作者さんの話を言うには「悪巧みしてるあいつ等の軍資金を巻き上げとけ」って、ちゃんと許可も得ていますからね？」

レルゲン「ぐうの音もあげられん程に呆れる (汗)」ツツコミ

キャロル「失礼するぞ」

エルフナイン「失礼します」

リリアーナ「いらつしやいです、キャロルさん、エルフナインさん」

キャロル「頼まれていた物を買ってきたぞ」

エルフナイン「どうぞ」

キャロル・エルフナイン

「カフェインMAXのエナ●りとカロリーメ●トのダース10分を」

レルゲン「君達も寝たまえ!!!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

この後、高杉達万事部が強制的に息の根を止める事はしない程度に  
キ●肉バスターで微妙に深い(別の意味の)眠りにつく

レルゲン「ツツコミで胃が捻る程に胸焼けする……(泣)(汗)「ツツコミ」

35日目 起きた時の感覚は気付きにくい

千景

どうも、こんにちは私は勇者の郡千景です

ちなみに高嶋さんは「郡（こおり）」を「ぐんちゃん」と読み間違いする意味で私をそう呼んでます、何故訂正しないかって？それは高嶋さんが私を慕っているうえにかわいいからです、結城さんも同じくそう呼んでますけど、同じ顔なので許してます

乃木（若葉）さんとは仲がちよつと悪いですけどね、何故かって？そんなものは原作か、Y o u ● u b eのゆゆゆいを観て下さい

説明面倒くさいので

それで今現在の私は学校を急遽休み、寮で密かにパソコンを操作して、とあるゲームをしています、それは何故かと言うと………

千景「何故、私の左腕がサイコガンになってるの

!!!!!!  
―――  
（怒）（泣）「ダンつと右手で机を叩く

実は中古のゲームの買った際の帰り道にキャトルミューテイレーションをされゲーマー星人達に問答無用の魔改造されドライバーではなく、何故かサイコガンに改造された

目を覚まし勝手に改造されブチキレた千景は若葉達に隠れ密かにパソコンでゲーマー星人がやってるネットゲーム内に探索することになった

尚、ネームは「アイ・シャドウ」で性別を男にしています

千景「高嶋さんには黙ってズル休み的なって、心配する事になってましたけど、何とかしてあのゲーマー星人を見つけてあの触覚と股間をデスサイズしてやる!!!!」（殺）「不機嫌ながらもパソコン操作するとそこへ

女性プレイヤー「すみません、このゲームに始めたばかりのプレイヤー何ですけど、少しだけアイテムを恵んでくれませんか？」

千景（シャドウ）「良いですけど、それ程のアイテムは余り持ってませんけど、良いですか？」

女性プレイヤー「大丈夫ですよ、皆が誰でも初めから持っている物何で……」

銀時「金●寄せ!!!」すかさず千景（男性キャラ）に容赦なく股間にガスガスと集中的に攻撃する

千景「ちよつとちよつと、何処を攻撃してるのよ!!!?というか、坂田さん!!?何で女性キャラにして相手のソコを叩くのですか!!!?(汗)」股間抑えながらツツコミ

新八「千景ちゃんだったんだ(汗)」ツツコミ

千景「ちよつと、説明してくださいよ、新八さん!!!?(汗)」

新八「実は僕等もあのゲーマー星人に再びキャトルミューテイレーションされて僕は片手の人差し指がプラスチックドライバーで神楽ちゃんとは体から頭までマイナスイオンドライバーにされて銀さんは………股間の所だけボックスドライバーに魔改造されたんです(汗)」経緯を説明する

千景「そ、そうだったのですね?えっ?神楽さんも?(汗)」

神楽「呼んだアルか?」ゴツイおっさん顔で現れる

千景「いや、誰!!?顔の傷は何なの!!!?(汗)Σ(。D)」ツツコミ

神楽「私はカグーラだ、(哀と中2設定で省略)」

千景「誰もそんな設定聞いて無いから(汗)」ツツコミ

新八「所で千景ちゃんも学校を休んでいるけど?」



千景「実は私も坂田さんや新八さんと同じでゲーマー星人にキャトルミューティレーションされて左手がサイコガンにされたんです(汗)」

銀時「おい、向こうはサイコガンなのに、何でお前だけは指だけドライバーなの？地味に中途半端過ぎるんだけど？」

新八「うるせえよ!!!こちらは好きで指をドライバーに改造されたわけじゃねえんだよ!!!」(怒)「ツツコミ」

神楽「千景も学校休んでゲーマー星人に改造された恨み持っているアルな」

千景「そうなんです、それと私は「アイ・シャドウ」って、ペンネームです」

銀時「俺は銀子だ」

新八「しん……って、何ですか、このペンネームがカタコトなつてないんですけど？」(汗)」

神楽「新八が「シン」になると、キャラ的に腹立つから私を変えたアル」

新八「何してくれてるの神楽ちゃん!!!?(汗)(怒)「ツツコミ」

銀時「俺としては「吹き出物」とか候補に考えてたんだけどな」

新八「しばき倒すぞ、テメエー等!!!!(激怒)「ツツコミ」

千景「すみません新八さん、私も普通に「シン」にされと無性に苛

ついたので、神楽さんの案に参戦します」

新八「千景ちゃーん……………ん!!!!?  
ツツコミ (汗)(泣)」

そんなこんなでドライバーに改造された万事屋と一緒にゲーマー  
星人を探すする事になった

森林ダンジョン内

千景「それにしても坂田さん達もドライバーに改造されて災難です  
よね? (汗)」

神楽「私は別に困らないネ」

銀時「テメエーは腕がサイコガンだから良いけどな、俺は股間をド  
ライバーされて切ない気持ち何だよ」

新八「まあまあ落ち着いて下さい銀さん (汗)」

千景「ていうか、何で新八さんはオデコをドリルミサイル的な、改  
造されてないんですか?」

銀時「俺としては頭の吹き出物をアンテナか、ドリル的な改造され  
てるのが良いけどな?」

神楽「いや、股間をドリルに改造されていた方が良いネ」

新八「何で僕だけ、使えない部分を改造されなきゃならないんです  
か!!!!? (汗)(怒)」ツツコミ

千景「いや、だって新八さん……」

銀時・神楽・千景

「メガネとツツコミ以外個性が地味だから」

新八「ぶつ倒すぞ、テメエ等!!!! (激怒)」ツツコミ

とそこへ巨大な猿型のモンスターが現れた

新八「ぎゃあああああ〜で、出たく!!!? (汗)」

千景「大変ですよ、あのモンスターのレベルは軽く私を超えています!!? ここは逃げましょう!!! (汗)」

銀時「逃げるついでにこいつで足止めするぞ」痺れバナナを取り出す

千景「それであのさんを……!!!」

ロード中……

神楽「もぐもぐ!!! わ、罨か!!!? (汗)」痺れバナナを食べてます

赤い髪の男と黄色の髪の女と金髪の女

「もぐもぐ!!!」

銀時・新八・千景

「何で食ってるの〜!!!? (汗)」「ツツコミ

千景「というか、誰なの、あの三人は!!!? (汗)」「ツツコミ

銀時「何でオメエーがバナナ食ってんだよ、猿のバナナなのに!!!  
(怒)」

神楽「腹減ったからアル」もぐもぐと食べて続ける

新八「銀さん、千景ちゃん、早く神楽ちゃん達を安全な所避難させて下さい、猿をこの落とし穴とバナナを置いたトラップで……!!!」

ロード中

神楽・先程の三人

「もぐもぐ〜!!!」

銀時・新八・千景

「だから何で食ってるの〜!!!!? (怒) (汗)」「ツツコミ

神楽「腹一杯食べたいからアル」

銀時「虚しくなるからやめろ!!!? (汗)」

そこへ

ズドーン!!!

猿型モンスター「ウギャー………!!!?」

助けたのはバズーカを持った男とゴツいおっさん顔でスナイパーライフルを持ち、銃剣を持ったゴリマッチョの男

バズーカを持った男「大丈夫ですか? (笑)」

千景「ありがとうございます、それで貴方方は?」

バズーカを持った男「自己紹介を忘れてました、フルーツポンチ侍Gです (桂)」

スナイパーのゴツいおっさん「初めまして、氷の狙撃手です (シン)」

銃剣を持ったゴリマッチョ「初めまして、チョコ好きです (ヴィーシャ)」

千景「ええ………!!!? (汗)Σ(。D。)」

新八「桂さんは知っているけど、後の二人はそうなんだ (汗)」ツツ  
コミ

銀時「つーか、神楽と一緒にいる三人は誰?」

ナツ「フェアリーテイルのナツだ」

響「どうも響です」

アリス「こちらはアリスです」

千景「ナツさんとアリスさんはわかりましたけど、立花さんが候補なのは何となくわかりますね、シンフォギアに適していますし（汗）」  
ツツコミ

新八「一応聞いておきますが、全員普段は？」

桂「僕達ですか？普段は……」

ドライバーをやってます（プラス）「ドライバーの姿の桂の隣で同じくドライバーになったシノン・ヴィーシャもパソコン操作してます」

ルーシィ「パソコンの会話は私と未来を担当してクルルに頼んで身体で操作する様にプレイヤーをナツと響に託してます、因みに私達はマイナスです（汗）」

銀時「そう言えば、あの二人はパソコンというか、機械の操作出来ねえから、使える奴がしてんだな」

神楽「アリスは何のドライバーネ？」

アリス「私ですか？私は………

●式です」頭以外身体が百●になっていた

「因みに隣で観戦しているセイバーはアカツ●です」

次回に続く

### 36日目 変な方向で気が合う

前回のあらすじ

ゲーマー星人に魔改造されドライバーやサイコガンにされそれ以外がモビ●スーツに魔改造されていた

新八「まさか、アリスさんとセイバーさんがモ●ルスーツに魔改造されていたなんて・・・(汗)」

アリス「いえ、新八、私は百●になっていることには納得してませんよ、百●は嫌いじゃないですけど、出来ればガン●ムローズか、フルアーマー百●改になりたかったですよ」

千景「そういう問題!!?(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

セイバー「そうですね、私はどちらかと言うとゴツ●●ンダムか、マス●ーガ●ダムのパイパーモードしないと納得してませんね」

新八「そういう問題じゃねえよ!!!(汗)」ツツコミ

銀時「お前等もゲーマー星人にキャトルミューテレーションをされたのか?」





!!!!?  
(泣)(汗)(恥)「いろんな意味で叫ぶ

フルーツチンポ侍Gの後ろには円盾の男性と阿修羅像的なキャラにブリキ的なキャラとロボっぽいキャラとゴツイおっさん顔の鎧武者

円盾の人「ポンチ侍Gが何人連れて来たぞ?」

おっさん武者「何奴だ!!!」

阿修羅っぽいキャラ「ムウ、この者達は」

新八「ていうか、このフルーツ侍の二人って・・・(汗)」

桂「紛らわしいから改名しろ!!! (怒)」

フルーツチンポ侍「いや、フルーツの称号は渡さん!!! (怒)」

千景「フルーツ侍の方じゃなくって、ポンチの部分を改名して下さい(汗)」ツツコミ

ルーシィ「うん、女性には言わせにくいからね(汗)」「」ツツコミ

フルーツチンポ侍「ここは俺達の縄張りだ、貴様等はここに来るなとあれ程言っておいた筈だ、フルーツだけ置いて」

響「いや、フルーツよりもその下の名前のどうにかして下さい(汗)」「」ツツコミ

フルーツチンポ侍「そうはいかん、フルーツを置いてここから去れ、



翼 「ゴツい鎧武者のおっさん

新八 「やっぱり、近藤さんでしたか（汗）」

千景 「土居さんも何やってるのよ？（汗）」

珠子 「いや〜・タマもうっかりしてな〜・（汗）」身体がプラス  
ドライバー

コキユートス 「ワレハ腕ガ右腕ガプラスドライバーデ、左腕ガマイ  
ナスドライバーニ・・!!!（泣）」

シズ 「私は右腕がドリルアームと左腕がミサイルアームに」

ユリ 「ぼ・私はロケットパンチ（右腕）とアイアンカッター（左  
腕）に」

響 「ていうか、アレは翼さんだったんだ〜・それで翼さんは？（汗）」

翼 「私は千手観音だ」

響 「いや、何で腕が増えて改造されてるんですか!!!?（汗）Σ（。 ▽

。）」ツツコミ

翼 「だが、中々結構便利でな、今は普通の腕でコレ（パソコン）を  
操作して後ろの千手観音の腕は今現在・・・・・



奏『良いじゃん、別に〜？減るもんじゃないし、良いではないか？  
』（笑）』

銀時「何で、悪代官みたいな、ノリでやってんだよ!!?」（汗）「ツツコミ」

クリス・淑女クリス

「も う や め ろ ・ や め

てー――――  
がくっ!!!（汗）（泣）「途中で事切れた

響・新八・千景・ユリ・ルーシー

「「「い、逝っちゃった~~~~~!!!!?」（汗）Σ（。D。）」「「ツツコミ」

ドンドン!!!

杏『タマっち先輩、今、大変貴重な、イベント（クリス達の襲撃）が起きていませんか!!!』珠子の部屋の前でドアを叩く

珠子「うげっ!!?あ、あんず!!?（汗）Σ（。D。）」

神楽「そういや、あんずん、女の子同士のそっち系に敏感アル」

ユリ「それにいち早く感づいて、来ていますね?（汗）」ツツコミ

翼「フツ、流石は伊予島だ、雪音達の絶叫を聞いただけで土居の部屋の前で来ているとはな（笑）」

響「いや、笑い事じゃないわ!!!それで杏ちゃんもクリスちゃん達の

悲鳴でいつものメモと小説を園子ちゃんにネタを出す気でしようが  
!!!!(怒)(汗)「ツツコミ」

千景「伊予島さん・・・(汗)」趣味については知っている為、何  
とも言えない事にツツコミ出来なかった

新八「それでどうするんですか?」

桂「うむ、こうなったら、あの男・・・「T」の力を借りよう!!!」

銀時「「T」? マダオの「M」方じゃねえのか?」

桂「いや、それはない、何故ならその男は常に最前線に突き進み、幾  
多のモンスターをハントしているらしい」

千景「ゲーマーで凄腕辺りだと、キリトさんがいますけど、それ以  
上何ですね? (汗)」

神楽「そう言えば、アイツ(キリト)はどうしたネ?」

コキュートス「アノ者ハ、ココ暫ク姿ヲ見テイナイ」

シノン「行方不明なのよね」

響「そう言えば、アスナちゃんやアリスちゃんが探していたの見て  
いたな・・・居ないからって、どさくさ紛れてアスナちゃんが私を  
襲って来たんだけどね・・・(汗)(ー|ー;)」ツツコミ

千景「でも、キリトさんのは頭文字でKですから、桂さんが言う人  
とは頭文字違いますね」

翼「モモタロス達のは、タロスの「T」だが、それぞれの頭文字があるからその線は皆無だな」

シズ「スライム組とフェアリー組も無い」

コキユートス「F a t e組とアインズ様ノモナイ」

千景「それでその「T」は何処に居るのですか？」

桂「最新の情報だと、禁断の地にいるネタを手に入れた」

近藤「何だと!!?高レベル帯がうようよしているプレイヤー殺しのエリアにか!!? (汗)」

ルーシィ「確かにそこなら、強力なモンスターがいるわよね」

ナツ「俺もそこに行きたかったけど、ルーシィに止められたから行けなかった所か・・・」

千景「自分の体ならわかりますけど、ゲームでの姿じゃ、攻略は普通に無理ですからね (汗)」ツツコミ

桂「危険なのは百も承知だ、だが、他に頼れるのはその男だけだ」

そんなこんなで禁断の地に赴く一行

そこで彼等が見たのはモンスター達にいたぶられている二人の女性プレイヤーがいた

響「大変、助けないと!!!? (汗)」





珠子「千景も東郷と然程変わってないぞ〜? (汗)」ツツコミ

シズ「皆・・・何か、来たよ?」

翼「何?」

ズンズンと現れたのはレベル90のモンスターが現れた(因みにこのゲームのレベルは100超え設定)

近藤「やっぱり、半端無いレベルだ(汗)」

コキユートス「我々ノレベルハバラケテイルガ、コノ人数デモ、負けラレン」

ユリ「コキユートス様の言う通りです、アインズ様のご威光に泥を塗る事は許せませんからね」

シノン「アインズさんは別として、同じゲームのプレイヤーとしては死ぬ気でやらなきや」

桂「よし、皆行くぞ〜!!! (決)」

???「待ちな」

新八「へっ?(汗)」

そこに現れてきたのは一人の男で有無を言わず、一撃でモンスターを斬り伏せた

桂「ば、馬鹿な、我々の平均レベルでも勝てるか、分からないあのモンスターを一撃で斬り伏せただど!!! (汗)」

近藤「もしや、この男が噂の「T」なのか!!? (汗)」

T「俺か?俺は……………」

この俺にこんなふざけた姿に変えた奴を殺し壊す、俺はただ壊すだけだこの腐ったボディはゴリラ(ビースト)と右手はシャイニングフィンガーと左手はガンバレルで下半身はペツシエに頭の髪がアフ口に変えやがったゲーマー星人達をぶっ壊す(ぶっ殺す)のは!!! (殺)(激怒)(高杉)後ろで微妙かつ、複雑な表情で顔を背けるまた子と万斉、因みに事前に既に抹殺済みの死体の武市が部屋の隅っこで倒れます

新八・千景・響

「めちやくちや過ぎる被害を受けていた高杉さんだっ



運動会と文化祭開幕戦編

運動会開幕戦第1競技 最初の前振りが無駄に長い

(注)

予めに今回の話は第二期追加参戦組(2組のみ)は参戦していない状態です。

原作にあつたメンバーと一組に追加メンバーだけなので

教室内

ロズワール「と言う訳で、運動会を始めます」

全員

「早いよ!!!」ツツコミ

スバル「だから早くねえ〜か!!!」(汗)「ツツコミ

二世「それについてはこの人物に聞くように・・・」

黒板がスライドして大型液晶テレビが出現

作者「何か文句あるのか!!!? (逆ギレ)」

ターニヤ「何故逆ギレ？（汗）」ツツコミ

作者「色々とりアル事情問題（仕事）とネタが少なすぎて大変な  
んだよ!!!?」

士郎「またかよ!!?」ツツコミ

「そんな訳で運動会開催

めぐみん「では、行ってきます」

ギルガメツシュ「我の出番だ」

カズマ「なんであの2人なんだ？」ツツコミ

めぐみん「我こそは!!!」

ギルガメツシュ「我……!!!」

長いので以下略

アクア「ですよね〜」ツツコミ

第1種目パン食い競争

最初の選手は原作なのでとばします

第2選手達

第1コース

エントマ

新八

第2コース

楓

夏凜

第3コース

レン

響

第4コース

タルル

セイバー

エントマ「ガンバります〜!!」

神楽「新八絶対に勝つネ!!!」

新八「プレッシャーだなく(汗)」

命「楓く応援するから頑張らんなく!!」

楓「任せて下さい師匠!!!完全無欠の私が勝ちます!!!!」

友奈「夏凜ちゃんく頑張つて〜!!!!」

風「夏凜!!!勝ちなさいよ〜!!!!!!!」

樹「夏凜さん、頑張つて下さい!!!!!!」

夏凜「完全型勇者に不可能無しよ!!!!」

フカ「レン!!!チビの実力見せてあげなーーーーー!!!」

レン「えへへへへ!!」照れる

シノン「なんで照れるの? (汗)」ツツコミ

未来「響く頑張ってる!!!」

クリス「お前の得意の競技なんだからハマするなく!!!」

響「ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯  
ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯!!!」

マリア「パンなんだけど、大丈夫なの? (汗)」ツツコミ

翼「気にするな」

ガルル「タルル一等兵貴殿の活躍を期待するぞ」

タルル「任せるスツよ!!」

士郎「セイバーく頑張ってくれよ」

セイバー「お任せして下さい士郎!!全て食べまくって行きます!!!」  
サムズアツプで答える

アーチャー「全然違うぞ (汗)」ツツコミ

天草「それでは続くパン・・・」





響「ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯  
ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯  
ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯  
ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯ご飯!!!!」未だ唱える

未来「食べる気ね・・・(汗)」ゴクリと鍰を飲む

クリス「マジで正気か!!!!?(汗)」ツツコミ

翼「アレを高級海老と思えば行けるはずだ!!!」サムズアップで答える

マリア・奏

「いやいやいやいやー!!!!?(汗)」ツツコミ

調「炙れば行けるかなく切ちゃん?(汗)」

切歌「イヤ、響さんと違って無理デス・・・(汗)」ドン引き

調「だよね(汗)」同じドン引き

エントマ「美味しそう(ヨダレ)」ヨダレを垂らす

アインズ「当然だなく(汗)」ツツコミ

ユイ「アレ?新八さんの様子が変わりますよ?」

デミウルゴス「確かに彼の表情がドン引きした表情ではなく、何かに惹かれた顔ですね?」

神楽「新八があのパンデモニウムにファーストキスを交わしたから



タルル「オイラもアレは食べたくないスツよ〜!! (泣)」

夏凜「アタシだってアレは食べたくないわよ〜~~~~~!!!!!!  
(泣)」

楓「なんでこんな粋なのよ~~~~~!!!!!!?  
(泣)」

天草「ちなみに作者がランダムで決めています(笑)」笑顔で以下略

夏凜・レン・楓

「作者、ぶっ飛ばす!!!!!! (怒)」

エントマ「ムシヤムシヤ」絶賛食事中(仮面の下で)

アルベド「相変わらず、エグいわね・・(汗)」ツツコミ

シャルティア「そうでありんすね〜(汗)」ツツコミ

響「グチャグチャムシヤムシヤガシユガシユ!!!!」モザイクが付くほどパンデモニウムを食う(頭から)

奏「う・うわあ~~~~~!! (汗)」ドン引き

マリア「●ヴァばいわね? (汗)」セレナの目を隠す

セレナ「?」

翼「良いぞ立花!!!そのまま全て食せ!!!」サムズアップで応援

クリス「やめてくれ、先輩：シクシク〜!! (泣)」片腕で目を隠して涙を流す

未来「美味しいのかな？」首を傾げる

切歌「もうホラーデース・・・(汗)」ツツコミ

調「そうだね(汗)」ツツコミ

セイバー「グチャグチャムシヤムシヤグチャグチャムシヤムシヤ」  
響以上に食べている

士郎「凄い食べぶりだよ(汗)」ツツコミ

アーチャー「ああ(汗)」ツツコミ

ランサー「大丈夫か？(汗)」ツツコミ

凜「うわああああああ(汗)」ドン引き

神楽「仕方ないアルネ」近くにいるナツにゴニョゴニョと相談して  
いる

ナツ「おう、任せな!!!火竜の咆哮!!!」

火竜の咆哮による攻撃でパンデモニウムを食べている人以外のパ  
ンデモニウムを丸焦げにした

パンデモニウム「新八  
!!!!!!」

新八「パンデモニウム



ザイクが掛かった

神楽「コレで安心して食べるアルネ」

新八・夏凜・楓・タルル・レン

「……」

食 べ れ る

か

(怒) (泣)・新八だけ」

ちなみにエントマ・響・セイバーは吐き出してノックアウトして  
います

これにより点数無しのリタイアであった

続く

共同作業は仲が悪いのか良いのか良く訳が分からん  
(個人的)

天草「では、次の競技です。次は二人三脚です」

ウラタロス「ここは普通のようなだね(汗)」

アインズ「そのようだな？」

綺礼「尚、ペアはランダムで決まるが息が合う者以外と競技する」

レム「私と姉様ののようですね」

クリス(このすば)「凄くわかりやすいわね？」

第1コース

ラインハルト&フェルト

友奈(結城)&高嶋

第2コース

ステイング&ローク

切歌&調



第3コース

クリス（このすば）&ナーベラル  
士郎&アーチャー

第4コース

武市&モモ  
神官&キンタロス

第5コース

バーサーカー&ワカメ

第2陣

第1コース

高杉&フカ  
レム&ラム

第2コース

藤丸&マシユ  
イリヤ&クロ

第3コース

ゾルル&フロツシユ  
ベアトリス&弥勒

第4コース

テレジア&槍使い  
ターニャ&珠子

第5コース

スパルタクス&マダオ（グラサン）

綺礼「このようになってる」

スバル「ラインハルトの奴、大丈夫かよ？（汗）」

エミリア「フェルトも大丈夫なのかな？」

東郷「友奈ちゃん、頑張ってるねー!!!」手を振って応援

友奈「うん!!頑張る!!!」

千景「高嶋さん!!!頑張ってる!!!」

高嶋「うん!ありがとうぐんちゃん!!」

レクター「ステイング君!!ローグ君!!頑張ってください!!」

ステイング「おうよ!!」

ローグ「フロツシユは大丈夫なのか!!?(汗)」自分よりフロツシユを心配する

マリア「切歌!!調!!絶対に勝つのよ!!!」

セレナ「二人共頑張ってください!!!」

切歌「ありがとうデース!!」

調「マリア、セレナ、応援ありがとう」

クリス(このすば)「よろしくね」

ナーベラル「足を引つ張らないでね」

士郎「なんでお前と組むんだよ!!?(汗)」

アーチャー「煩い、騒ぐな戯けが!!! (怒)」

凜「あの二人大丈夫なの?(汗)」ツツコミ

セイバー「さあ?(汗)」

ランサー「とりあえずは応援しとくか?」

武市「お嬢さんく?この後、フェミニニストについてお話とスク水を着てください」目が興奮気味

モモ「誰かーーーーー助けてくださいーーーーー師匠ーーーーー皆ーーーーー!!!?(大泣き)」めちやめちや拒絶中

雪「モモ・・・(汗)」

初芽「後で武器を用意しておきますね」

また子「あの変態は殺しておくスツね」

万斉「手伝おう」

モモタロス「クマく頑張っておけよ!!!」

リュウタロス「クマちゃんく神官のお姉ちゃんに合わせてねく」

キンタロス「よろしゅうなく」

神官「はい」

エルフ「大丈夫かな？ (汗)」

バー サー カー

!!!!!!

ワカメ「なんでだよ!!!!? (汗)」

天草「それでは・・・」シカト

ワカメ「無視するな——————!!!!? (泣)」

ラインハルト失格

スバル「なんでだよ!!!!? (汗)」ツツコミ

ラインハルト「すまない、ついお姫様抱っこしてしまった・・・」姫を抱きかかえる加護」が発動してしまった」

フェルト「何やっていんだよ!!!!? (怒)」

友奈「おいチ!!」

高嶋「ニイチ!!」

若葉「流星は息が合うな」

風「行け————そのままゴールよ!!!」

ステイング「おい!!! ロード!!! フロッシュは第2陣なんだからいいから歩けよ!!!?」(汗)「ロードの心配性で動けずいた

ロード「心配だ!! もしフロッシュがそのまま何処かに歩いて行かないのか!!!?」(焦)「心配性で以下略

ユキノ「ロード様・・・(汗)」フロッシュの心配でツッコミ

切歌「イチニ!!」

調「サンシ!!!」

クリス「やっぱ息が合うな・・・(汗)」

クリス(このすば)「良し順調・順調!!」

ナーベラル「あそこの二人に比べたらな・・・(汗)」ちよつと引きつる

士郎「こつちに合わせろよ。アーチャー!!!!」(怒)「ギャーギャーと歪み合う

アーチャー「戯けが!!! そんな脚のリズムで良いわけなからうが!!!!」(怒)「ギスギスしていた

凜「あの二人の馬鹿く!!!」(怒)「呆れる

セイバー「仕方ありません(汗)」重い溜息する

武市「さあ!!! お嬢さん!!! 行きますよ」





ジーク「ぎごち無いけど、息が合っているな」

ルーラー「そうですね」

イリヤ「ちよつと、クロ、私に合わせてよ!!!」(怒)

クロ「イリヤこそ、私に合わせてよね!!!」(怒)

ミュ「ふ・・・二人共・・・」(汗)

凜「士郎とアーチャーと同じね」(汗)「ツツコミ

ドロロ「アレ?フロツシュ殿の相方は?」

ゾルル「!!!?」シヨツクを受ける

フロツシュ「わああああああく」蝶々を追いかける

ゾルル「・・・」シヨツクで存在感が薄くなっていたちなみに  
失格

ルーシイ「フロツシュの相方って誰だったの?」

ハツピー「さあ?」

ベアトリス「歩きにくいわね!!」

弥勒「大丈夫ですわ!!!?」(汗)

雀「大丈夫かな?」(汗)



しずく「・・・わからない」

テレジア「中々出来ますね」

槍使い「おうよ、出来て当然の冒険者様よ!!」

魔女「頑・・・張っ・・・て・・・ね」

マリア「同じ声なのに複雑だわ・・・(汗)」ツツコミ

初芽「テレちゃん、頑張って下さい」

ターニヤ「珠子!!! 合わせろ!!!」

珠子「おうよ!!!」

杏「タマっち先輩!!」

ヴィーシャ「少佐!!」

アスナ「ターニヤちゃん!!! 勝ったらピーーーーーをして上げるわ!!!」

未来「私は「自主規制」ーーーーーをするわ!!!」

メアリー「後で殺すわよ!!!! (殺)」関係なく登場

キリト「帰れ!!!? (汗)」ツツコミ

響「ちよつと、未来!!!? (汗)」



次回に続く

3組	2組
0点	5点

## 人は時に根性である前編

天草 「次の競技はスプーンレース&飴食い競走です」

新八 「以外な競技が出ましたね？」

綺礼 「ルールは簡単、スプーンに入ったアメ玉をすくい粉に入れて口に入れて走ってゴールする内容だ」

デミウルゴス 「随分と合併した競技ですね」クイツとメガネを動かす

天草 「ちなみにアメ玉は作者が今現在食べているので安心して下さい」

綺礼 「ちなみにアメ玉はオレンジ・メロン・レモン・ソーダ味の4つだ」

競技の選手は

第一陣

第1コース

ソルシヤン

ケロロ

第2コース

ギルガメツシユ  
リムル

第3コース

ユリウス  
土方

第4コース

ユキノ  
ルーシイ

第2陣

第1コース

白虎  
マリア

第2コース

ラクサス  
ガジル

第3コース

シズ  
若葉

第4コース

エルフナイン（代理役）  
シリカ

デミウルゴス「フム、シズとソルシャンがエントリーとは珍しいです  
ね？」

コキュートス「アメ玉に無縁ダカラカ？」

タママ「軍曹さくん頑張ってます〜!!」

モア「おじ様〜フアイト〜!!」

ギルガメツシュ「セイバーよ!! 我の活躍を見るがいい!!! (≡▽≡)  
b」

セイバー「イヤです」プイツと反らす

シオン「リムル様頑張ってくださいい〜!!!」

シユナ「リムル様〜!!」

リムル「おう!! 任してくれよ!!!」

ラインハルト「ユリウス、頑張ってくれ〜」

フェルト「負けんなよ!!!」

近藤「トシ!! 真選組の意地を見せろよ!!!」応援の格好なのに下半身  
だけ全裸

沖田「土方さくん。頑張つて勝つたないと土方のマヨネーズを流し  
ますよ〜? (笑)」ドS顔で笑う

土方「近藤さんののは何、全裸なんだよ!!!? それと総悟!!! 後でぶっ飛ば



若葉「よ・・・よろしく・・・シズさん（汗）」

シズ「よろしく」

風「テンション低いですね（汗）」

アインズ「何かゴメン（汗）」とりあえず謝る

響「アレ？何でエルフナインちゃんがエントリーしているの？」

未来「何でも他の種目に出ちゃったから、人数が少なかった事で代わりに代打が出る事になっちゃったみたい」

リーファ「でも、シリカが相手だから多少のハンデがつきますよ？」

しかしこの後大変（別の意味で）事になるとは誰も知らない・・・後半に続く



人は時に根性である後編

ケロロ「ゲロく!!!!? (汗)」白目になって倒れる

ルーシイ・ユキノ

「……………」  
(泣)「涙目で倒れていた

ユリウス「み……水を……………!!? (泣)」口を押されて  
痙攣

土方「か……かはあ!!!」なんとかゴールしたが力尽きた

ギルガメツシュ「お……………おのれくく!!! (泣)」土方同様力尽  
きた

ソルシャン「酷い有様ね? (汗)」無害

リムル「これはキツくね? (汗)」ツツコミ

観戦場

楓「一体何が起きたの!!!? (汗)」

アーチャー「判らんがギルガメツシユ達は酷く痙攣しているな？」  
デミウルゴス「しかし、ソルシャンやリムル殿は何ともありません  
のが気になりますね？」

アイنز「とはいええ、今の我々は競技が終わるまで待機だからな  
？(汗)」

その後第2陣も

白虎「・・・水をくくくくく!!?(泣)」涙目で痙攣中

マリア「かはあ!!?(泣)」途中で倒れる

シリカ「ブクブクブクブクブクブクブクブクブクブクブクブクブク  
ブクブクブクブクブクくくく!!!(泣)」白目向いて泡を吹く

若葉「ぐううううううう!!?(泣)」なんとかゴールする

エ ル フ ナ イ  
「ううううううううううううううううううううううう!!!!ン  
(泣)」仰向けになって痙攣している

ひなた「若葉ちゃん!!!!!?(汗)」

リーファ「シリカがあり得ないくらいに泡を吹いちやったよ  
(汗)」ツツコミ  
!!!!!?

切歌・調・セレナ

「マ リ ア・ 姉 さ

ん

!!!!?  
(汗)「」

翼「エルフナインは無事なのか!!!? (汗)」

モモ「白虎ちゃん!!!!?  
(汗)」

初芽「一体何が起きたのでしょうか!!!?  
(汗)」

何故この事件が起きたのか少し遡る

ケロロ「ゲロゲロリツゝ!!!」

(このスプーンで飴玉をすくった状態でゴールするなど我輩にとつては造作もありません!!! (笑) 不敵笑うケロロ

スタート開始

ケロロ「よっしやーーーーー!!!」スタートダッシュで独壇場

リムル「早っ!!!? (汗)」

ギルガメッシュ「うぬぬ!! 宝具の使用は出来ぬが王として、そして愛しいセイバーの為に負けぬ!!!」

ユリウス「ヌオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ!!!」

土方「ウオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ!!!」

全力で走る二人

ルーシイ「は・・・早い・・・(汗)」ツツコミ





ガジル「さあ？（汗）」ツツコミ

シズ「・・・・・・・・・・・・・・・・」ガ●タンク形態になって独走中

若葉「ちょ!!?それって反則では!!!?（汗）」ツツコミ

エルフナイン「皆さん、待ってください〜い!!!（汗）」

シリカ「うわあああああああ〜!!!?めちやくちや速いなく?（汗）」  
ツツコミ

「飴を食う所にたどり着く

白虎「良し、後は飴を食べるだけだぞ!!!?」

マリア「落ち着いて食べなさいよ?」

ガジル「だからなんでオカンなんだよ?（汗）」ツツコミ

ラクサス「性分か?（汗）」ツツコミ

シズ「いただきます〜」

若葉「何も入っていないだろうな?（汗）」

エルフナイン「ふう〜!!食べるだけですわね」

シリカ「じゃあ、遠慮なく・・・」

その後の展開で全員、衝撃を受けた

雪「いったい何が起きたの？」

ベニマル「リムル様、いったいあそこで何が？(汗)」

リムル「ああ？それね？誰かあそこの粉をちよつと舐めてみて？  
(汗)」

友奈「えくと？ぺろり・・・(汗)」なめる

東郷「友奈ちゃん!!!?(汗)」

友奈「あつ?!?!?こ・・・これは粉の中身が全部塩だ・・・しかも岩塩  
の方です・・・(汗)」

新八・夏凜・クリス  
「「キツっ!!!?(汗)」「ツツコミ

スバル「だから皆痙攣していたのか・・・?(汗)」ツツコミ

クリス(このすば)「エグいわね?(汗)」ツツコミ

珠子「救護班—————!!!!(汗)」

キャロル「エルフナインしっかりしろ!!!?(汗)」

エルフナイン「あゝ？こつち側(本編)のキャロル達が川(三途の  
川)の向こうにいるよゝ?」走馬灯

響「そつちに逝つちやつ駄目だよ!!!?(汗)」ツツコミ

テレジア「白虎大丈夫か!!!!? (汗)」

ひなた「若葉ちゃんしつかり!!!!? (汗)」

リーファ「白目剥いちやってるよ!!!? (汗)」

若葉「・・・水をく・・・? (泣)」痙攣中

リズベツト「シリカしつかりして!!!!? (汗)」

千景「中身が塩って、きついですよね? (汗)」ツツコミ

沖田「土方さくん? くだばりましたか? (笑)」

土方「・・・後で殺す!!!!!! (汗) (殺)」瀕死ながら

未来「うわあああああ・・・? なんか、マリアさんがGXでの響の GANG ニールを使用した際の反動的な顔だね・・・? (汗)」ツツコミ

セレナ「どちらかと言うと絶唱顔では? (汗)」

翼「とりあえず、水を!!!!!!? (汗)」ツツコミ

ランサー「・・・オイ、大丈夫か? (汗)」

ギルガメツシュ「・・・とりあえず、み・・・水を・・・? (泣)」  
今回ばかり素直

続く



障害物競走と借り物競争・・・わからん内容に気をつ  
ける

天草 「続いての競技は障害物と借り物競走の共同競争です」

レルゲン 「ちなみに内容は作者ととある人からの情報提供とされて  
いるので気をつけたまえ（汗）」

メンバーは1組・2組から十人程総出で走る事になっている

1組（人数が足りない為、代理人も含む）

ツキカゲ

雪

初芽

鬼兵隊

また子

万斉

シンフォギア

ヤンキー翼（代理）

淑女クリス 同

ガルル小队

ガルル  
プルル

オバロド  
ユリ  
ルプスレギナ

2組

シンフォギア

翼  
未来

勇者部  
樹

オバロド  
デミウルゴス

フェアリーテイル  
ウエンディ

SAO  
リスベット

Fate  
ランサー

銀魂組

沖田

桂

ゴフスレ

神官

新八「ほとんど残りのメンバーらしいですね？」

リムル「原作にもなかった内容で編成かな？」

そんなこんなでスタート

第一障害

網抜け

ウエンデイ「さつそく簡単な内容ですね!!!」

しかし……

ベチャ!!

雪「こ……これは!!!?」

綺礼「その網には……ローション網だ(笑)」愉悦顔

樹「きやああああああああく!!!? (泣)」

リズベット「いきなりなんかエロい障害物がきてますけどく!!!!?  
(泣)」ツツコミ



イ リ ヤ 「絶 対 に イ  
ヤあああああああああああああああああああああゝ!!!!!!」(泣)

ミュ「イリヤのローションまみれの取るのは私がやる!!!」メラメラ  
と鬪志を萌(も)やす

新八「字違うよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

クロ「私はイリヤとミュの方が良いわよ?」(笑)

ルーシイ「混ざるな!!!?」(汗)「ツツコミ」

また子「武市変態!!!いい加減にするツスよ!!!?」(怒)

武市「変態じゃありません、ロリコ・・じゃなかった、フェミニスト  
トですから」

ケーニツヒ「今、間違っていたよな?」ツツコミ

ノイマン「だな?」ツツコミ

### 第3の障害

三角木馬の綱渡り(ローションたっぷり付き)

新八・土方・ランサー・キリト・ローグ・アインズ

「「「「「渡

れ

る

か  
!!!!!!  
「怒」「「「「ツツコミ

銀時「アレは前に新八のヤツが置き忘れたやつのだ」

これを聞いて女性陣達が一斉に新八から即座に離れた

新八「ちよつとー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!!!!? (泣)「ツツコミ」

#### 第4の障害

借り物

ヤンキー翼「さてと、俺のは？」

翼（本編）の下着（ただし、部屋限定）

!!!!? ヤンキー翼「防人っ子のオレ、ちよつと部屋の下着借りてくるぞ」  
「速攻で部屋に走って行った」

翼「辞めろー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！  
!!!!!!? 私の部屋に行く  
なー！ー！ー！ー！ー！  
!!!!!!? (汗)「追いかけてツツコミ」

ミ  
マリア「まあ、翼の部屋じゃねえ？ (汗)「知っているからツツコ  
ミ」

クリス「同感だな？ (汗)「ツツコミ」

奏「ていうか、アレを書いたの旦那か？ (汗)「正解を当てる」

響「いや、緒川さんかも？ (汗)「ツツコミで正解、ちなみに二人が  
犯人」

淑女クリス「え〜と？私のは〜？」

抜け殻（ウエイブライダーのZガン●ムSDキャラ）

淑女クリス「えっ?!?ぬ・・・抜け殻なの!!?（汗）」ツツコミ

ウエンデイ「えくと?」

ルーシイの下着かエルザのかジユビアかリーファ・シオン・東郷・クリス・アスナ・アリス・シノン・アルベド・ダグネスか胸が大きい下着でも可（上のみ）

ウエンデイ「はう!!!!!!?（泣）」ショックして四つん這いになってダウン

シャルル「ぐ・・・偶然よね?」（汗）」ツツコミ

ジユビア「ですよね?」（汗）」ツツコミ

天草「ちなみにコレはこの男性達のアンケートで」ネタバレした

お妙「後で殴っておきますね?」ボキボキと拳を鳴らす

ターニヤ（私はまったく関係なくってよかった……（汗）」ツツ  
コミ

雪「えくと?私の借り物は・・・?」

シャ●の本体（モノ●イ）

雪「……………」

「すみません?」何故かラジカセを持ってきた

通りすがりのシ●ア（SDフルカラー劇場&百●）「ん?なんだい









樹「園子さん……ノートを……? (汗)」

バビューンと逃走した園子

樹「待ってくださいー……い!!!! (汗)」

若葉「樹!!! 園子追いかけるの手伝うぞ!!!! (汗)」一番被害を受けまくっている人

風「勇者部一同、園子を追いかけるわよ!!!!? (汗)」追いかける

アーチャー「アレで良いのか? (汗)」ツツコミ

凜「さあ? (汗)」

神官「えくと? 私は? (汗)」

ゴブリン

神官「えっ!!!!? (汗)」

のエロ本関係の本屋で購入してください

神官「無理です!!!!!!? (汗)」リタイア

ユリウス「オイ誰だ、あんなもん書いたの!!!!? (汗)」ツツコミ

ゴブタ「オイラじゃないっすよ!!!!? (汗)」

カズマ「俺もじゃ無いぞ!!!!? (汗)」

ダグネス「すまない、私だ(汗)」

アクア「なにやってんの!!!? (汗)」ツツコミ

万斉「拙者のは・・・」

壺(マさん印の)

万斉「・・・・・・・・あっ!!マ●ベ殿か?少しの間だけ壺を・・・・・・・・」  
電話に掛けて借りる事になっていた

ガルル「・・・・・・・・・・すまないが携帯を借りても良いか?」

2世「ああ、良いぞ?」

ギロロ「なんの内容なんだ?(汗)」

ルプスレギナ「さーて、あたしのは?」

アインズの抱き枕(アルベド持参)

ルプスレギナ「・・・・・・・・棄権するツス・・・・(汗)」棄権した

アルベド「なんの内容が書いたのかしら(汗)」知らずにツツコミ

初芽「私は?」

試作2号機(核弾頭搭載機)

初芽「ちよつと借りて来ますね?」目がキラ〜ンとほとばしる



アインズ「アレ？デミウルゴスのは？」

マール「アインズ様、アレ？」

アインズ「うん？」

デミウルゴス「……………」

サイ●ロ●ンダム(SD)

アインズ「……………無理だな」キツパリと発言

アウラ・シャルティア

「ですよね？(汗)」ツツコミ

デミウルゴス失格

また子「えくと？私のは？」

自爆装置(SDのワイ●グ●ンダムの体から強奪せよ)

また子「出来るか—————!!!!!!?  
(汗)」リタイア

沖田「土方さくん」

土方「うん？何だ、総悟？」

沖田「死ね!!!」バズーカをぶっ放してきた

土方「おわあああああああああああああく!!!!?  
「ぶっ飛ばさ  
れた

沖田「チツ!!狙いが外したか」

土方「テメー!!?何してくれんだグラア!!!? (汗) (怒)「ツツコミ

沖田「いや、俺のは土方さんの死体なんで?」否定感ゼロ

実際の内容は「適当な死体」(デミウルゴスのアンケート)

土方「ふざけんな!!?そんなもん適当にワカメやクス貴族二人とか中  
2の二人とかで代用しておけ!!?」ツツコミ

アスナ「私にストーリーカーしていた糞野郎なら今すぐに刺し殺して来  
るわよ?」問題発言

九兵衛「メインヒロインが言っちゃつ駄目なセリフだけど? (汗)「  
ツツコミ

新八「いや、そういう問題? (汗)「ツツコミ

未来「……………」「ジリジリと距離を縮める

響・グレ響

「……………」「ジ  
リジリと距離から離れる

ちなみに内容は「好きな人」(アルベドのアンケート)

響・グレ響

「ガバデイガバデイガバデイガバデイガバデイガバデイガバ  
デイガバデイガバデイガバデイガバデイガバデイガバデイ







ガル●トツプ(SDキャラ)「いやいや、それほどでもだよ?」(笑)

情報提供者

続く

次回から遂に騎馬戦です

騎馬戦で余りモノを（最大）フル活用しちやう

原作でのメンバー以外でのメンバー編成

アスナ 上担当

アリス（先頭）・リーファ・シノン

ナツ

エルザ・ガジル・ロキ（ルーシィの代理）

友奈

若葉・東郷・芽吹

響

翼・マリア・奏

ケロロ

ギロロ・タママ・ドロロ

リムル

ベニマル・ゴブリンスレイヤー・シオン

セイバー

モードレッド・ルーラー・アーチャー

神楽

土方・沖田・終

イリヤ

高嶋（代理）・ミュ・クロ

1組

ギルガメツシュ

マシユ・ステイング・ローグ

モモ

雪・五恵・命

ガルル

タルル・ゾルル・プルル

レン

ラクサス・槍使い・高杉

教師組

銀時

弦十郎・綺礼・天草

2世

ヘドロさん・緒川・キャロル（ダブル装備&代替エルフナインの代わり）

3組

ワカメ

クソジジイ・クズ貴族二人

アスナにストーカーしていた名前何だけ？中2自称妖精？  
マダオ（守護霊と合体した姿）・中2の二人

スバル「おおく!!意外な編成で決まったなく？」

カズマ「そうだな〜？でもよ、エルザさんや翼さんが前つて、大丈夫なのかよ？」

エルザ「いや、私は別に問題は無いが？」

翼「私も問題無い」

若葉「逆に言えば私が何も出来ませんね（汗）」

東郷「大丈夫ですよ、若葉さん」

芽吹「協力しあつて行けばなんとかなるわ」

キリト「あの〜？スママセン・・・良いところ何だけどいいかな？」

ターニヤ「何だ、キリトよ？」

キリト「なんで、俺だけ不参加でアスナ達が編成だけ何だよ!!!!? 主演だよ!!!!? (汗) ツツコミ」

アインズ「確かに・・・(汗)」

アスナ「いや、だってキリト君が上つて、立場的にも私達が脚つて、ヒロイン的に問題何だけど？」

キリト「今更!!!!? (汗) ツツコミ」

リーファ「ていうか、お兄ちゃんだけ不参加されたの作者に言われたみたいだよ？」

キリト「作者が？（汗）」

アリス「ユーゾは幽霊なので参加出来ませんが、キリトにはなるべく参加させないように我々だけ参加になっているのです」

グレイ「それって、俺も含まれていんのか？」

ルーシィ「うん、私はそんなにナツ達に肉対戦は強く無いから代わりにロキに頼んでおいたの」

土方「近藤さんも不参加なのもそれか？」

リムル「俺的にはリクルドもないな？」

ベニマル「ゴブリンスレイヤーが枠がなかった所に編成なってますよ?。」

ゴブリンスレイヤー「よろしく頼む」

イリヤ「高嶋さん、よろしくおねがいします」

高嶋「うん、結城ちゃんが上になっているし、イリヤちゃん達のは真ん中辺りの人がいなかったからね」

クロ「私達の編成って、ちゃんとした編成よね」

ミュ「うん、教師陣だけヤバいけど（汗）」ツツコミ



モモ「まあ、そりやそうだよね〜？（汗）」ツツコミ

ターニャ「アスナだけ、あの自称妖精にエロい事をされてかなりご立腹だったな？（汗）」ツツコミ

セイバー「響もクソジジイにそれなりの恨み持っていましたよ？」

リムル「ていうか、ヘドロさんだけ、普通にやばくねえか？（汗）」ツツコミ

フェルト「アリに向かって突撃するもんなく？（汗）」

ケロロ「うわああああああ〜（汗）」

一方その頃、校長室

ルーデルドルフ「やはり、簡単には行かぬか……」

ゼートウーア「ならば、例のアレで行くか」懐に締まっておいたスイッチを押す

ポチツと

信玄「フフフ〜!!! 滾れよ!!!」

コンボイはトイレに行つて不在

学園の下からフェイスオープンして

一体は原作のデストロイヤーともう一体は超大型巨人（都合上によ



りSDサイズ)

そして……

??? 「とう!!!」

ラインハルト「何者だ!!」

ヴィガジ「我々はインスペクターの者だ」

モモ「あれはいつたい!!?(汗)」

お妙「誰かのお父さんかしら?」

園子「誰の親子かな?」

ヴィガジ「誰がイケメンのパパだ」

星坊主「誰が俺の頭がペチペチのつるピカハゲだ、ゴラア!!!!!!?(怒)」

クリス・新八・夏凜・土方

「「「言ってるね・ないわよー」」」」!!!!!!  
「「「ツツコミ」」」

阿伏兔「おいおい、支えていんだからよ、余り暴れんなよ?」

東城「あのく?なんで私も?(汗)」余り物

神威「アレ?なんで阿伏兔がいんの?ハゲはどうでもいいけど?」

星坊主「誰の頭がメタリックハゲだ!!!!!!(怒)」



ブウブウ、吹き出物くDXく!!!!

商いがある所、無い所、走るまくる!!!

札東がある所行ってくるく!! (どどどどどく!!!)

今夜も飲みに行つてこよく? (の、の、飲むぞく) ↑エコー

カイエーン!!!

今だ、奇跡の優雅な土下座く!!!! (地面に擦れるくらいに!!!)

カイエーン!!

今だ、股間の限界をぶつ放せく!!! (いやくん!!!)

皆のアホが合わさつてく?

巨大な案件をぶつ飛ばせく!!!

皆のアホが合わさつてく?

カイカイ、カイエーンく!!!カイエーンく!!!

超宇宙船工商戦隊ロボ!!!!

カイエーンDX!!!!

陸奥「これぞ、いや・・・色んな意味で超絶にパワーアップした宇宙工商究極ロボ、カイエーンDXじゃーーーーー!!!!!!」



右腕担当（ゼロライナーナギナタ兼デネブ）  
坂本・エルフ・風

左腕担当（イカツチ兼リユウタロス）  
桂・未来・珠子

右脚担当（ゼロライナードリル兼ジーク）  
九兵衛・ジユビア・アストルフオ

左脚担当（レッコウ兼キンタロス）  
月詠・凜・リクルド

陸奥「まあ、こんな感じじゃ？」

新八「あの〜？すみませんが・・・僕の担当は・・・？（汗）」

陸奥「ああ〜!!主は・・・」

頭担当（吹き出物）

新八

陸奥「吹き出物です」

新 八 「な ん で

「!!!!!!」  
（怒）（泣）「ツツコミ」  
「なんでまた、僕が吹き出物何ですか!!!? 本当に吹き出物の存在価値があるんですか!!!?」（泣）「ツツコミ」

陸奥「安心しろ? 吹き出物以外それ以外でもそれ以下でも無いくらい必要価値があるき、それに今回はあと二人がいるぞ?」

新八「へっ?」（汗）

吹き出物担当

新八・一夜・深淵卿（ありふれたのアビスゲート）

新八「なんであんた等が担当なんだ!!!? とくにあんた（深淵卿）!!!?」  
ツツコミ

深淵卿「何を言っている? 本来ならまだありふれたの我々は先に出てくる予定だったが、この深淵卿のアビスゲートが予定より先に参上した」謎のポージングを取る

一夜「メエ〜ン!!! 私にも声がかかって参戦したのだメエ〜ン!!!」  
くるくる回ってポーズ取る

新八「要らん設定で出てんな!!!?」（汗）「ツツコミ」

陸奥「ちなみに股間部には・・・」

股間部担当(ちなみに背中ではデンライナーゴウカ兼モモタロスとい  
スルギ兼ウラタロスとNEWデンライナー兼デディ)

近藤「アレ？俺なのか？」

グレイ「まあ、脱ぎ癖はしようがないよな？」「パンツ一丁

キリト「なんでオレがこっちの担当なのーーーーー!!!!!?」  
ツツコミ  
(泣)

士郎「俺のは・・・前科というかなんていうか・・・板ためられな  
いよね？」(汗)「自覚している

グレ響「・・・ハア？いやいや、待つて待つてなんで私が  
ここの担当な

!!!!!!  
(汗)「ツツコミ」

キリト「アレ!!!?なんでグレ響がいるの!!!?」  
(汗)

グレ響「知るか!!!?こっちが聞きたいわ!!!!?」  
(汗)

陸奥「いや、何となく入れただけじゃ」

グレ響「ぎげんな!!!?」(怒)「ツツコミ」

陸奥「ちなみにじやが、この股間部には最大6人までだからもう一  
人が特別に乗っておる」

股間部のメンバー達

「へっ?」

??? 「うむ、それは余の事だな」

近藤 「あ……貴方様は……!!!? (汗)」

新八 「ま……まさか……!!!!? (汗)」

グレイ 「あのアソコの部分がアレのか!!!? (汗)」

キリト 「えっ!!? マジで入れているのか!!!?」

士郎 「俺以上にヤバくないか、別の意味で? (汗)」

グレ響 「……………!!!!!?! (恥) (汗)」顔を赤くなっ  
ていた

將軍 「征夷大將軍徳川しげしげだ」全裸

(グレ響以外) 股間部メンバー達 (新八も入れて)

「しよ……しよしよしよしよしよしよしよしよしよ將軍か  
よ――――







!!!! 決着!!! 大運動会!!!! さらば、漢（友・おとこ）達よ……

前回のあらすじ……

超絶パワーアップしたカイエーンDXが参戦により激しい戦いが始まった

そして……カイエーンDXの初射した拡散ビーム砲（股間）からの全力発射事により股間部に乗っていたメンバー達は発射の代償により全員全裸になり昇天（あっちの方）した（爆笑）

響

「イ

グ

レ

た

!!!!!!<sup>秘</sup>!!!!!!<sup>ヤ</sup>  
（泣）「絶叫のツツコミ

アスナ「えっ?!?!?! キリト君とグレ響ちゃんのあっち（股間）の方が逝っちゃったの!!!!!!  
（喜）「興奮する程に鼻血を噴き出すドバドバと

リーファ「えっ?!?!?! お兄ちゃんのあっちの方が!!!!!!?  
（喜）「

シノン「中はどうなっているの!!!!!!?  
（喜）「

アリス「リズベット!!!カメラは撮っていますか!!!!!!? (喜)」

リズベット「大丈夫よ!!!既に録画しているわ!!!!!! (鼻血)」カメラをスタンバっていた

!!!!!!  
シリカ「更に静止画や感度が良い感じなのでバッチリ撮っていますよ (喜)」サムズアップで構える

クライン「なんで喜んでいるの!!!!!!? (汗)」ツツコミ

エギル「つーか、大丈夫なのか!!!!!!? (汗)」ツツコミ

ユージオ「なにやってんの……? (汗)」ユイを目隠ししながららツツコミ

ユイ「パパはいったいどうなっているのですか?」

!!!!!!?  
未来「クリス!!!グレ響のあっち (股間)の方をバッチリ撮っている (汗)」アスナと同様に鼻血を噴き出す

クリス「イヤ、撮っていいえよ!!!!!!? (汗)」ツツコミ

未来 (シエム・ハ)「チツ!!!使えぬな、糞が!!!!!! (怒)」目がシエム・ハで語る

調「酷っ!!!!!!? (汗)」ツツコミ

武市「ご安心をこんな事もあるうかと根のために中に自動カメラをスタンバっていましたから」サムズアップ

未来「ナイス、グツジョブ!!!!!!! (喜)」サムズアップで答える

また子「なにやってんツスか!!!武市変態!!!!!!」(汗)「ツツコミ

武市「変態ではありません、フェミニストです」

響「貴様は後でぶつ殺すからね!!!!!!」(殺)(泣)「鬼の形相で武市を睨む

切歌「響さんが怖いデース・・・(汗)「ツツコミ

ちなみにセレナはクリスに目隠しされている

セレナ「?」

セイバー「くう!!!!? 士郎の逝っちゃったシーンは撮っていますか!!!!?」(汗)「

凜「ごめんなさい!!!まさかの展開でカメラの用意も使い方がわからなかったわ!!!」(汗)「

イリヤ「えっ!!!? そんな!!!!?」(汗)「鼻血を垂らしていた

クロ「まさかのお兄ちゃん的全裸シーンを逃すなんて!!!!?」

ミュ「いったいどうしたら!!!!?」(汗)「カメラ持参

桜「安心して下さい、こんな事もあるかと中にライダーを忍ばせて置きましたから?」

セイバー・凜・イリヤ・クロ・ミュ

「!!!」グツジョブ!!!「!!!」サムズアツプ

アーチャー「すまないが私にとってはいたたためられないのだが  
(泣)」ブーメラン的に大ダメージ中  
!!!!?

モードレッド「チツ!!!」セイバーに構ってもらえない事で拗ねてい  
る

ちなみにそのライダーさんは股間部のコクピットの中の隅っこで  
スタンバっています

!!!!!!  
ジュービア「グレイ様のあつちの全裸—————  
(鼻血)」

ルーシィ「落ち着いて  
!!!!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

土方「近藤さん—————  
軍—————  
!!!!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

新八「なんで初っ端から何んでもないモン撃ち込んでんの  
(汗)」ツツコミ  
!!!!!!?

キャロル「まさか・・・いきなりの6人の精根を早くも逝かせるな  
んてとんでもない兵器だ!!!!?」  
(汗)「何故か知っている知識を言い放つ  
!!!!!!?

響「なんでキャロルちゃんがそっちの話題知ってんの  
!!!!!!?」  
(汗)「

キャロル「色々と・・・(汗)」

綺礼「フツ!!!」愉悦顔

凜(アイツか?)

綺礼「だが、所詮はレンタルビデオで借りたエ●からの知識だ!!!!」

ルーラー「これが終わったら、あの神父をボコります」予告宣告

一夜「我々はこのまま超大型巨人に専念すべきだ!!!」

深淵卿「フツ!!確かにデストロイヤーと二体同時は流石にキツイな?だが、如何なる驚異でもこのアビスゲートの深淵卿が華麗に倒して見せよう!!!」

モモタロス「つーか、こいつ大丈夫なのかよ? (汗)」ツツコミ

新八「時々、変なポーズを取っていつてよく分からないのですが!!!!?  
(汗)」ツツコミ

一夜「彼が変とはどこら辺なのだ?」こいつもポーズを取っていた

新八「あんたもかい!!!!?!  
(汗)」ツツコミ

超大型巨人が迫って来た

デネブ「皆!!!来たよ!!!!」

龍馬「こうなったらヤケじゃき!!!!」

カイエーンDXのメンバー(股間部以外)  
「カイエーンD.....X!!!!」

カイエーンDX「この度、大変申し訳ありませんでし

たーーーーー!!!!!!」ズザサ〜!!!と滑り込みの綺麗な土下座をした

新八・クリス・夏凜

「皆のアホが合わさった!!!!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

しかし奇跡的に大型巨人のパンチとデストロイヤーのビームを躲す

新八「奇跡の回避だ!!!?」  
(汗)「

「ていうか、なんで土下座をしているのこのロボは!!!!?」  
(汗)「ツツコミ

陸奥「カイエーンDXは商い専門のロボじゃ、基本商いのやりとりや謝罪の土下座しかやらん」通信で言う

新八「そんなんしか無いんかい!!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

ウラタロス「でも、運動会だから普通は武装は要らないんじゃ?」  
(汗)「もつともなツツコミ」

新八「ああ!!?そうか!!!?」  
(汗)「

しかし大型巨人が岩を持ち上げ投げまくってきた

新八「わああああああああ!!!!?」  
岩をいっぱい投げてきた!!!!?」  
(汗)「

九兵衛「月詠殿、合わせるぞ!!!」

月詠「わかった、行くぞ皆の者よ!!!!!」

右足

ジュビア・アストルフオ





吟味する邪魔をするとは許せん!!! スクラップにしてやる  
「—————」 (怒)「逆ギレ  
!!!!!!

デネブ「怒りの矛先間違っていないかな? (汗)「ツツコミ

リュウタロス「行くよ!!!」

カイエーンDX「宇宙心得、如何なる時でも手を止めるな脚を止めるな、困難な物件案件を突き破れ!!!」

両腕を駆使してミサイルを撃ち落としたり、薙ぎ払ったりしてミサイルを阻止

ちなみに反らしたミサイルは

ランサー(ゼロ)「オベバア!!!!? (泣)「巻き込まれた

アーチボルド「チュウバア!!!!? (泣)「巻き添え

だるつけ調「ボベバア!!!!? (泣)「ロン毛切歌と一緒に観客席に付き合っただが飛んで来たミサイルに巻き込まれた

助手「ア」—————!!!!? 「巻き添え

ロン毛切歌「調—————!!!!!!? (汗)「離れていた  
ので無害

ドゴーン!!!!

大人セレナ「きゃあああああああ~~~~!!!!? 船の壁にミサイルが  
突っ込んできた!!!! (汗)」

ロリ娘マリア「なんで!!!? (汗)」ツツコミ

鬼灯「フン!!!」何かをぶん投げる

閻魔大王「何するの鬼灯君————— (泣)」ぶん投げられミ  
サイルに直撃

白鐸「何しやがる————— (汗) (泣)」一緒に投げられて  
ミサイルに直撃

そんなことより運動会の方は

アインズ「我々は教師陣の方で手一杯何だか? どうする?」

響「私の所は師匠の方で手一杯です? (汗)」

イリヤ「私はあの神父の方は正直嫌ですけど? (汗)」

アスナ「あのハゲた人の方が難しいですね? (汗)」

ターニャ「どうする?」

??? 「ならば、その役目は我々に任せてもらおう?」

ヴィガジ「何奴!!!!? (汗)」

レーツェル「パラ〜パ〜♪ (長いのでカット)」BGMを歌いながら  
参上

「私はレーツェル・・・レーツェル・ファインシュメツカー・・・人呼んで「謎の食通」」

ゼンガー「我はゼンガー……ゼンガー・ゾンボルト……悪を断つ  
学生く♪・・なり」

土方・ランサー・ガジル・ユリウス・藤丸

「「「無理あるだろう!!!」(汗)「「「年齢にツツコミ

レーツエル・ゼンガー

「二人馬一体!!!!」肩車になっただけ

レーツエル「トロンベ・・は今は私がトロンベだった、ともかく突  
撃——————」!!!!!!」「なんやかんやで突っ込んできた

ヴィガジ「おい、避ける!!!?」(汗)「ペチペチと星坊主の頭を叩く

星坊主「俺のデリケートヘッドをペチペチするな!!!!!!」(激怒)「頭を叩  
れて暴れ出す

阿伏兔「おいおい!!!?喧嘩している場合か!!!!?」(汗)「

東城「早く避けないと!!!!?」(汗)「

ゼンガー「奥義、斬艦木刀!!!」

新八「一応木刀なんだ?」(汗)「ツツコミ

バキドゴベシ!!!

ヴィガジ・星坊主・阿伏兔・東城

「「「わ

ああああああああああああああああああああああああああああああ

く!!!!!!?  
「!!!」頭を叩れ、バランスを崩されて敗退

レーツェル「ハアハアく!!!友よ!! (汗)」

ゼンガー「おう、我らに断てぬもの無し!!」

ユリウス「よし、向こう側は何とかなつたな!!!」

フェルト「でも、こっちは苦戦してんだけどな? (汗)」

天草「黒鍵麻婆黒鍵麻婆黒鍵麻婆黒鍵麻婆黒鍵麻婆!!!」黒鍵を投げて麻婆豆腐を笑いながら投げる

綺礼「兄上、黒鍵はともかく、私の麻婆を投げないでください、殺しますよ? (殺)」

ヘドロ「危ない、テントウムシさんがー!!!」  
!!! (汗) 突撃

中2主役「ぎゃあああああああああく!!!!!!? (泣)」半分ぶつけられた

友奈「ううううく!!!? やっぱり先生達の勢いが凄すぎるなく? (汗)」苦戦を強いられて困っている

ラインハルト「やはり、ここはスバル達がデストロイヤーに専念するべきだ、原作の展開同様に」問題発言

カズマ「原作って言うな」ツツコミ

アインズ「それは良いが巨人の対応はどうする?」

陸奥「安心しろ!!こんな事もあろうかと!!!」

ポチツ!!!

ゴゴゴ  
!!!!

桂「な・・・なんだ!!!?  
(汗)」

坂本「なんじゃき!!!?  
(汗)」

やって来たのは3隻の戦艦

アインズ「なんか船がいつぱい来たんだけど!!!?  
」

???「合体変形シーケンス開始!!!!  
」

???2「了解、合体変形シーケンス開始しちゃうますです!!!」

カイエーンDXの後ろで3隻の戦艦が両腕と背中に合体変形をし  
て

両腕に付けていたデンライナーを肩に入れ替え  
両腕に2隻の戦艦がドッキング

背中にドッキングした戦艦は女の子に変形して背中同士にはめて  
バックパックの様な感じになった

新八「こ・・・これは!!!!?  
(汗)」

エイタ「そう!!!これこそが完全超絶合体戦艦ロボカイエーンDXM  
(M)の略はメガネの略」

!!!!だ  
」

新八・夏凜・クリス・カズマ・凜

「こゝなんでアンタがそこにいるんだよ・の

!!!!び  
」  
(汗)「こゝツツコミ

イリヤ「ていうか、あの人って、確か温泉事件の時に逮捕されたよ  
ね? (汗)「ツツコミ

エイタ「そこは余りツツコまないでくれないかな? (汗)」

鉄人17号「同じく鉄人17号でありんすでございます」

レーツエル「同じく水中メガネの担当のレーツエル・ファインシユ  
メツカード」

エルフ「アレツ!!!?なんでこの人がいるのよ!!!?  
!!!」

リザード「おや?では、あそこに人馬一体をしている方は?」

レーツエル「こんな事もあるうかと●ARRUT●の所で影分身の術  
をマスターして来たのだ(笑)」Vサイン

新八「アホかーーーーーー!!!!!?何ってとんでもない事をしてんだ  
!!!!!!?」

(汗)「ツツコミ

アーチボルド「同じく丸メガネのアーチボルドです」

レーツエル「アゝチボルドー……!!!」中と外から銃を取り出しアーチボルドの丸メガネに向かって乱射!!!

アーチボルド「無駄ですゝよゝ? 私はライデイス君に原作のパンチに死んでいるので幽ゝ霊ゝなんですからゝ? (笑)」

銀時・土方・アスナ・風・デネブ・ギロロ・クリス・切歌

「!!!」ぎゃあ(イヤ)ああああああああああああああああああああ(泣)「!!!」幽霊の単語で泣きべそ

レーツエル「チツ!! 非常識な奴め!!! (怒)」

ガジル・ドワーフ・クライン・ランサー

「!!!」お前(オメー)が言うな!!!「!!!」ツツコミ

エイタ「鉄人17号よ、ダブルミサイルパンチだ!!!」

鉄人17号「了解、ダブルミサイルパンチをスタンバイであります  
ありんすです!!!」

レーツエル「ダブルミサイルパンチとは我々が乗っている水中メガネと丸メガネがミサイルになって相手叩き込む荒業だ」

ヴィーシャ「乗っている人をお構い無しですか!!!? (汗)「ツツコミ

アーチボルド「やれやれゝ 随分と幽霊扱いが酷いもんですねゝ  
?」



レーツエル「貴様と一緒になのは気に食わんがこれだけは言わせても  
らう・・・」

「水 中 メ ガ ネ 突

撃  
!!!!」丸メガネと特攻

ドゴーン!!!

ターニャ「やったか!!? (汗)」

スバル・カズマ

「あっ!それはフラグ」ツツコミ

煙から少しダメージを受けたデストロイヤーと超大型巨人

エイタ「チツ!!ならば、「最終超絶秘密兵器」起動開始!!!!」

鉄人17号「了解!!!最終超絶秘密兵器発動開始!!!!」

カイエーンDXMの股間部からある突起物が出現した

新八「こ・・・コレは!!!!? (汗)」めちやくちや知っている兵器

エイタ「そう!!!コレが最終超絶秘密兵器・・・・・・・・・・・・・・・・



「ムラムラゲージだ」

新八「……………ハア？」

「ハア」  
「なんでムラムラなんだよ」  
「(汗)」

陸奥「いやほら、男のアレって……」

リムル「言　　う

「な」  
「(汗)」ツツコミ

「アスナ「えっ?!?!?」  
「(喜)」鼻血をドバドバと垂れ流す (全開)」

未来「なるほど、グレ響のムラムラは必要不可欠だもんね? (喜)」  
鼻血を以下略

響「未来ツ?!?!?それを私(グレ響含む)でイメージしながら考えない  
でくれないかな?!?!?! (泣) (汗) (怒)」色々とブーメラン大ダメージ

ジュビア「ハアハア〜!!!グレイ様のムラムラエネルギー!!! (喜)」鼻  
血を略













!!!!!!  
新八「何をやったんだ、あんた等は――――  
(怒)「ツツコミ

病院

キリト「うくん!!うくん!!(泣)「重傷の為、面会拒絶、とくに股間部がパンパンに包帯状態

士郎「……………(泣)「全身包帯状態

グレイ「なんでこうなつたんだよ?(汗)「何故か軽傷なうえに股間に居たメンバーにお見舞い出来た

近藤 何故か翌日にはピンピンしており即退院

將軍「將軍家は個室の中で一人でHなビデオ見てムラムラしている」鼻血垂らしながら元氣に見ていた

グレ響 病院から抜け出し逃走したが未来に即拘束され今現在絶賛襲撃中

グレ響「助けて――――!!!!!!?  
(泣)「捕まった

響「私も――――!!!!!!?  
(泣)「巻き込まれた

グラハム「少年よく!!!青年よく!!!お見舞いに来たぞ――――!!!!!!(笑)「何故かめちやくちや元氣のうえに全身ツヤツヤピカピカな姿で全裸でお見舞いに来た

その後どうなったのかご想像にお任せします（笑）

遠藤「しくしく!!!（泣）」アビスゲート（深淵卿）による代償により精神的苦痛で入院中

運動会編 完

次回の更新では「運動会」から「運動会&文化学園祭編」とタイトルに変更します

開幕、文化祭 シークレットサービスのおもてなし  
(補習組はサンドバッグ行き目障りなキャラのみ)  
喫茶店オープン前

ロズワール「さあゝて、文化祭のかゝい幕だゝよゝゝ？」

スバル「思うツツコまないけど、いきなりだよなゝ？ (汗)」

アルスラーン「凄い賑わいだなゝ？」

ダリユーン「ええ、殿下、他の者もそれぞれ好きな事にやっ  
ていますね？」

アルスラーン「うん？あそこの店は何をやっていたかな？」

ダリユーン「あそこは確かアーチャー殿が担当している、射的場の  
はずですな？」

アルスラーン「いや、あそこに見慣れた人って…… (汗)」

??? 「ヌウオオ〜!!!!!! 当たらん・・・全然当たらぬ!!!!!!? (怒)」 的を外して  
苛立つ一人の男

ザンテ「ヒルメス殿下、そろそろおやめになられたら?!?!? (汗)」 ツツ  
コミ

ヒルメス「じゃかましい!!!!!! 景品のニ●テンドー●w i t c hを当てるまでやめられぬわ!!!!!! (怒)」

アクア「ちよつとちよつと!!!!!! アレは私が目につけたのよ!!!!!! 勝手な真似はやめてよね!!!!!!? (怒)」 同じ景品を狙っていた

カズマ「おいやめろよ、アクア!!!!? (汗)」

ヒルメス「ふん、小娘が!!!!!! この俺の邪魔をするなら容赦はせん!!!!!! (殺)」

ザンテ「ヒルメス殿下に舐めた罪は許さんぞ!!!!!! (怒)」

カズマ「ちよつとちよつと!!!!? (汗)」

アクア「ふん、上等じゃない? なら、私と勝負よ!!!!!!」

ヒルメス「良かろう、ならば先に景品を当ててるのか、勝負だ!!!!!!」

アクア「やってやろうじゃないの!!!!!!」

カズマ・ザンテ



シリカ「お待たせしました〜!!」メイド服でやっていた

リズベツト「アタシは元々店する際の格好だから違和感ないわね〜  
? (笑)」

デミウルゴス「しかし、我々が執事とは本来はセバスの担当なんです  
すが?」執事担当

アインズ「仕方なからう、セバスは用務員で我々は生徒の立ち位置  
だ、セバスに困らせる事は出来んからな?」料理の盛り付け担当

コキュートス「シカシアインズ様、今現在ノ我々の売り上げガトン  
デモナイクライナツテオリマスガ?」チラツとある場所に目を向く  
(飲み物入れる係)

アインズ「そうだよね〜? (汗)」見ていいのか困惑中

???「なんで……………(泣)」

キリト「なんで俺がメイド何だ

!!!!!!  
(大泣き)「GGOの姿でまたデコボコ時の女の子になり、黒一色の  
メイド服を着せられていた

ユージオ「しょうがないよ、キリト……………(泣)」

「僕も別のアプリゲームじゃ 女装になっていたからね! (泣)」青薔



友奈 高嶋 夏凜 若葉 ひなた 樹 杏 弥勒 亜弥 アスナ シリカ リズベツト リーファ ユイ クリス セレナ 切歌 調 マリア イリヤ 凜 ミユ クロ ルーシイ エルザ ウエンデイ シャルル 神官 シユナ シオン モア



凜（チート）

ミューラー

ユエ

シア

香織

シャルル

の面々である

女装した男達は除いて

ちなみに女装されたのは

キリト

ユージオ

スバル

リムル

アストルフオ

エラム

光輝

将暉

藤丸

ロイド

マーレ

新八

女装された人達（一部）

「マーレ以外女装された、俺等かよ!!!!? (汗) ツツコミ

キャスター「ウフフフフフフフフフフフフフフフ!!! 頑張って作ったかいが  
あつたわく!!! (笑)」

ミ  
士郎「キャスター・・・やったのはアンタか・・・？（汗）」ツツコ

キャスター「私もやったけど、クリスタルベルとメガネかけた軍人の子と作ったのよ？」

ロイド「ミコナ先輩のあの人・・・？（汗）」

シユナ「では、皆さんそろそろ準備しましょう」ちなみにこのメイド喫茶のチームリーダー

それから数分後オープン

ランサー「おい、坊主共早速指名されてんぞ？」

ユージオ「早っ!!!?（汗）」

キリト「俺達に指名されているのは誰だろ？（汗）」

クリスタルベル「待ってたわよん~~~~~!!!!（喜）」女装した何人かの下半身を見る

かまつ娘倶楽部の皆さん「こんにちは~~~~~!!!!（喜）」女装した何人かを拘束

カマバツカ王国の皆さん「待っていたわよ、愛しのキャンディ達」





ターニャ「それは中尉（ヴィーシャ）やエミリア達以外のが編成していなかったのか？（汗）」

作者「実はそうなのよ？ていうか、メインヒロインやセカンドヒロインの配置が決まっていなかった事と出来無かった事情なんだよね？？」

若葉「確かに私の次がひなたや芽吹の次が亜弥だから巫女では役不足以前に条件が厳しいからな？（汗）」

作者「後、人数も多いから色々やり辛いし、ぶっちゃけ面倒クサイ理由だ」

クリス「おい、後者に本音出したぞ、このドS作者が!!!?（汗）」ツツコミ

作者「その代わりに別の設定企画が出来たからそっちに制作中だからそれにするから待っててくれ」

そんな訳で原作の部分を省きます

いきなり銀八先生く!!!（終）

前回のあらすじ

メイド喫茶では女装した男性陣がモンスター・ゾンビ・ピラニア等の人食い（少年辺り）に喰い殺され（別の意味で）売り上げがめっちゃくちや儲かった

ランサー「イヤ、それで良いのかよ？（汗）」ツツコミ

ジルドレエ「すみません？私は少年と少女の●●●をお持ち帰り（テイクアウト）して●●●を・・・」

武市「すみません？私は少女のみを？ちなみに私はロリコンではありません、フェミニニス・・・」

ドスドスバンバンザシユザシユ！！！！

別の店にやっていたルーラーとまた子と万斉に二本指の眼球目潰しと銃弾と刀に滅多打ち

ルーラー「すみませんでした？後でこの人は私がきつく教育（半殺し）するので？」顔に返り血浴びながら海魔の頭をわし掴みしながら引きずる

また子「武市変態、いい加減サボらないくださいッスよ？」

万斉「拙者はライブで忙しいのでござる」

変態も以下略

一方隣の場所ではもう一つ喫茶店がありそこでは

セイバー「お待たせしました、お嬢様？」執事姿でやっている

モードレッド「ご注文受け取ってくれよ？」こっちも

翼「珈琲をお持ちしました」

シノン「紅茶でございます〜」

ほとんどの女性陣がウェイターや執事喫茶をしている

ちなみにメンバーは

セイバー

モードレッド

若葉 二重掛け持ち

芽吹

シズク

翼

奏

雫

シノン

アリス

アウラ

リーナ

雪

アルフリード

若葉「あつ！そつちの方は順調ですね？」メイドの仕事終えてこつちのヘルプに来た

奏「まあ、こつちは人数少ないからなく？」

翼「で？向こう側の売り上げは？」

若葉「……………少年青年辺りの人達がピラニアゾンビ（オネエ・オカマ・変態）達に食われました（汗）」

雫「なにそれ!!? (汗) Σ(。Д。)」ツツコミ

若葉「その時の写真です(汗)」

スマホの写真には食い殺された様な少年達の絵面だった(別の意味で)

翼・奏・雫・リーナ・アルフリード・シノン

「「「メチャクチャヤバイなく? (汗)」「「「ツツコミ

若葉「お陰でももの凄い売り上げが上がりましたけどね? (汗)」

芽吹「でも、こっちももの凄い売り上げが上がったわよ?」

若葉「へっ?」

バシーン!!!!

エルドリエ「あう!!? (泣)」思っきりしばかれる

アリス「軟弱者!!!それでも男か、恥としれ!!!」前髪をオールバックして執事姿のヅカボイスでエルドリエを容赦なくビンタでしばき倒す

若葉「何ですかアレは!!!? (汗)」ツツコミ

翼「実はとある人(SDフルカラー劇場の金髪の女性)から秘伝の技を貰って実際に試している」



シノン「しかも同じ金髪のアリスだから余計に決まっているのよね  
〜? (汗)」

奏「セリフ被らない様に工夫はされているけどな? (汗)」

●イ(ガ●ダ●)「にひひひく俺もあの人の伝統奥義をビンタ貰った  
からちやんと承け付いているぜ? (笑)」アリスにビンタを受けちやつ  
た人

若葉「いや、なんで●ンダムの貴方がいるんですか!!!!?  
ミ (汗)「ツツコ

トリスタン「悲しい〜!!」

バキ!!!!

アリス「それでも男か、歯を食いしばれ!!!」

ガウエイン「ポテトーーーーー!!!!!!」

バシ!!!!

アリス「それでも男か、ポテトサラダやフライドポテトとかバター  
ポテトを生産しろ!!!!」

セイバー「そんなもって焼き芋も作っておいてください!!!!!!」

奏「いや、最後のそれは必要な事なのか? (汗)「ツツコミ

ランスロット(剣)「レディ、余り暴力的な接客は!!!!? (汗)」

ヒューーーーーー!!!!

ドゴーン!!!!

ランスロット(剣)「モゲファ!!!!? (泣)」メイドやっていたマシユが盾を豪速の速さでぶん投げてランスロットに顔面ぶつける

シズク「歯、食い縛れーーーーー!!!!」

バキツ!!!

ダグネス「あはあくん!!? ♥」

ティオ「ありがとうございましたーーーーー!!!!? (喜) ♥」

ジルドエ「すみません、その金髪(モードレッド除外)の執事達を●ーーーーーから●ーーーーーをご所望を……」

バキボキバキボキバキボキバキボキバキボキバキボキ!!!!

アリス「これで良いですか?」ジルドエを半殺し

ルーラー「すみませんでした、この馬鹿がご迷惑をく?」返り血浴びながらジルドエを以下略

モードレッド「ついでに犬ころの餌に転がすぞ? (怒)」

後にランガは……

ランガ「すいません、こんなの食べませんし、ゴミに捨ててください

い

ペテルギウス「これぞ、まさに  
「愛」—————」  
!!!!

ガシャ—————  
!!!!窓割れた音

翼「ゴミを処分したぞ？」パンパンとアホ1名投げ落とした(落と  
して殺害)

リーナ「イヤ、私に聞かないでくださいよ？(汗)「ツツコミ

ギルガメツシュ「フツ!!!来てやったぞ、セイ  
バ—————」  
!!!!

セイバー「1名様にエクスカリ  
!!!!バ  
(殺)「容赦なし

ギルガメツシュ「ありがとうございました

!!!!た  
(喜)(泣)「大満足に死亡

モリアーティ「その君？フランパパが来たからフランを(ご指名と  
？」

雪「いや、フラン居ませんよ？」ツツコミ

イノケンティス「あのく？砂糖水をく？(汗)「

アルフリード「いや、なんでこいつが居るのよ？(汗)「ツツコミ



文化祭編 ミスコン前編殺つて殺るぜ、ガチのミスコンバトル!!!! とりあえず、アドミニストレータ……テメ々は駄目だ!!!!

かるてつと主催ミスコンバトル

クロム「えっ?なんだ、これは? (汗)「ツツコミ

コリン「ウチも知りまへんよ? (汗)「

「メルトファン「生憎、私も同じだ?」

綺礼「それについてはこの方に任せてある」

アザミ王「イエーイ!!!アザミ王国の国王だよーん!!!!」  
「イエーイとテンション高めで舞台上に登場して来た

全員 (天然と純粹無垢以外)

「……………」  
(無言) (汗)「ツツコミしづらかった

そして身体がガタイ筈のクロムがシュバババと素ばやく走ってアザミ王のそばまで走る

クロム「何やっているんですか、アンタは!!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

アザミ王「いや、初めての皆の者達に王様がメチャクチャ優しいうえに親しい人と印象的なやり方を……(汗)」一応自分の所を説明する

メルトファン「国王、それは貴方が魔王に操られた時の話ですよ?  
(汗)「ツツコミ」

アザミ王「大丈夫、大丈夫!!! 今回のミスコンはワシなりに色々と用意したから〜?」(笑)」

コリン「いや、絶対に嫌な予感がしますでえ〜?」(汗)「ツツコミ」  
アザミ王から渡された女性陣が確認したパンフではこう述べてある

肉一年分

豪華旅行ガイド付き

綺麗な家セット

出せる範囲の金額

豪華ダイナーなどなどの要望が豊富にあつた

ロイド「家計に助かりますね〜!!?」(汗)(驚)「驚き出す

風「とくに肉一年分が!!!?」(汗)(驚)「家計事情があります

楓「本当、私も驚きだわ!!!? (汗)」こっちも家計事情

士郎「オレはほしいけど、女性限定だからね? (汗)」

セイバー「私にお任せ下さい、シロウ!!!優勝してみせます  
!!!!!! (燃)」  
肉に火がついた

アクア「あら、豪華な家ですって? (笑)」

お妙「あら?好きに金額貰っても良いの? (笑)」

神楽「デイナー食べ放題ネ!!!」

しかしこの時あってはならない自体が起きる

ロイド「フィロさん、何か気になる所でも?」

芽吹「あら?しずくもフィロさんと同じ所でも見ているの?」

フィロ「・・・ん、ここの80ページに」

しずく「凄いのが書いてあったから」

フィロ・しずく

「好きな人と結婚って所に」

この時を聞いた瞬間、クロムを含めパンフを受け取った者達(天然









マリー「何やっているのよ〜!!!あの糞オヤジ〜〜〜!!!? (激怒)「鬼の形相で睨みつけワナワナと怒り震え暗殺者の如くもの!!!? (激怒)「鬼ダダ漏れでクロムに見つけても国王のみにぶっ殺すとターゲツトロツクオン中の狼狽えるなの方じゃないマリア事、薬局屋で店を構える魔女(現王女)のマリーさん」

クロム(うわあああああああああ〜!!?王女がメチャクチャブチキレているよ!!!? (汗) ツツコミ

リーファ「さす王!!!」

ティオ「さす王!!!」

調「さす王!!!」

シュナ「さす王!!!」

アウラ「さす王!!!」

クロ「さす王!!!」

ひなた「さす王!!!」

園子「さす王!!!」

コリン「アカン!!!クロムさん、同性同士とか多妻とかの希望願望とか結婚出来る事に諦めておったモンが、ヤンデレやそっち系(百合)のが全て結婚可能に喜んで王様に対して「さす王コール」出しおったで

!!!?  
「汗」ツツコミ

クロム「おいー！ー！ー！ー！ー！これって、もうミスじゃどうにもならないレベルだぞ!!!? つーか、今、物陰に王女がメチャクチャブチキレて睨まれているんだぞ!!! (汗)」ツツコミ

メルトファン「落ち着け二人共、優勝出来るのはあくまで審査員の判定次第だ、我々が落ち着いてやれば良いのだから？」冷静にツツコミ

コリン「あっ!!!? セや、何もアタシ等が取り乱す事じゃないんやった (汗)」

クロム「確かに審査員の判定次第でやればどうか…… (汗)」

しかしその審査員は……

審査員

綺礼

天草

カレン

キャスター

武市

ジルドエ

ランスロット (剣)

近藤

東城

高杉

の十名

クロム・コリン・メルトファン

「ころく　な　審　査　員　が　い

ねえー！！！！?  
（汗）「ニツツコミ

コリン「せや、王女様がミスコンに出て優勝するのんってどうや!!!?

（汗）」

メルトファン「正気か!!!? 王女様にそんな事して大丈夫なのか!!!?

（汗）」

クロム「いや、上手く王女が優勝すれば国王の優勝権利も利用出来る筈だ!!!?」（汗）」

マリーにその辺の説明する

マリー「なるほどね、私が上手く優勝すればあの阿呆オヤジの優勝権利もこちらのモノに出来る寸法ね?」

コリン「スミマヘン、王女様こないな事に頼んで?」（汗）」

マリー「別に大丈夫よ?.....ん?ちよつと混てよ?上手く優勝したらロイド君と結婚が可能.....!!!?」（汗）」

ピン・ポン・パン〜!!!

作者「え〜?このミスコンに参加出来るのは学校に居る生徒(だけ)

限定なのでそれ以外の人の飛び入り参加とかは出来ませ〜ん!!!! (笑)

マリー「ゴフツツ!!!!? (吐血)」せつかくの優勝権利得られず血吐いて倒れた

クロム「王女——————!!!!? (汗)」

コリン「アカン、予想を読まれたうえに先手打たれたで!!? (汗)」ツツ  
コミ

メルトファン「待て!!! 確かに王女は不参加になったが、ツンデレキャラのあの二人(クリスと夏凜)ならなんとかなる筈だ!!!!? (汗)」

クロム「いや、アレを見ろ(汗)」

コリン・メルトファン  
「へっ?」

ツツコミ担当

新八

クリス

夏凜

雫

コリン・メルトファン

「ツツ コミ 要員で既にスタンバってい

!!!!?」  
「(汗)」ツツコミ

さて、このミスコンはいったい誰が優勝するのか？

綺礼・天草・カレン

「次回に続く」

レルゲン「君等が言うのか!!!? (汗)」ツツコミ

文化祭編 ミスコン中編パート1 魅惑の魔法の呪  
文をこう唱えるの・・・ガバパビツチ  
!!!!!!

ミスコンが開始になった

その裏側で

お妙「じゃあ、ここはこのすば組が先攻してね？」

めぐみん「おや？良いのですか？」

九兵衛「うむ、ここは君等が先に出るべきだ」

アクア「最初は私ね？」

神楽「良いのアルか、姉御？」

お妙「良いのよ、神楽ちゃん？だって・・・」

「先に先攻がもの凄い阿呆の方が滑りやすいからよ？（笑）」



九兵衛「なるほど、先攻より後攻の方が有利にして後からインパクト的にすれば審査員の評価が大きいのだ、流石は妙ちゃん」

実際そうである

アクア「エントリーNo. 1の全知全能の水の女神のアクア様よ!!」

「至高にして女神のアタシに奉りなさい〜!!」

コリン「え〜?では、審査員の判定は?」

判定

綺礼 胡散臭い

天草 全然至高でも救済ありませんね

カレン ギャーギャー、やかましい雌●ね

キヤスター ハア!!!カママドぶってんじゃないわよ(中指立てる)

ジルドエ ジャンヌ比べたら全然COOLではないですね〜?

ランスロット(剣) すまないお嬢さん、全然唆らない

近藤 ムラムラしません

東城 ノーパンは認めますが、相手をぶつプレイしないと萌えません

高杉 腐ったモン出してんじゃね

武市 全然フェミニストではありませんね

コリン「審査員の反応がイマイチ受けなかった為、豚〜!!!」

雫「判定がトランプ方式!!!? (汗)「ツツコミ

クリス「つーか、どんな採点だよ!!!? (汗)「ツツコミ

アクア「ちよつと!!!? 納得できないわよ!!!!? (汗)」

天草「どうか訳で退場してくださいポチツとな」

ガコン

ア ク ア 「へっ?っ て、

ぎゃー!!!!? (泣) 謎落とし穴に落とされた

クロム「次の方、どうぞ?」

めぐみん「次はこの私、紅魔族の爆裂使いの爆裂魔法……」

綺礼「ちなみにこの審査では魔法、とくに高火力系の魔法の類いは一切禁止何で失格」と説明しながら、ポチツとスイッチを押す

ガコン

め ぐ み ん

アッ!!!!? (汗)」

コリン「次の方」

ダグネス「私はクルセイダーのダグネスだ、さあ、誰でもいいから私をムチでしばいて……!!!!」

天草「この審査には男性の参加のサポートは認められないので失格です(笑)」容赦なくスイッチ・オン



と  
セレン「ベルト姫のセレンです!!!そしてわたくしの目標はロイド様

●!!!!!!  
「」  
.....

天草・綺礼

「ダスト」ポチツと

ガコン

セ  
レ  
ン

「アツ  
ヴリトラさん（呪いのベルト）は今回持って来てなかつ

た!!!!!!  
（汗）（泣）」

クロム「はい、次」

ミコナ「フフフフ!!!上級生のミコナ・ゾル、私の特技はアバドン  
とトレントの魔王の力と私の優勝は.....それは即ち、マリーサ

んと  
と  
自  
己  
規

!!!!!!  
「」

天草・綺礼・新八・クリス・夏凜・雫

「はい、アウト&ローションパック付き」

ガコン

ミ  
コ  
ナ



夏凜「これ、大丈夫なの？（汗）」

雫「……………何だか、嫌な予感するわね（汗）（；」「」）」「ツツ  
コミ」

裏側

お妙「うふふふふ、上手く行ったわね」（笑）」

九兵衛「うむ、これで大体の戦力を削ぐこと成功だな（笑）」

神楽「これで優勝は私達のモノアル!!（笑）」

因みに今回とは出番関係ない月詠は他の出店の警備総指揮担当の  
為、ミスコンには不参加

神楽「ツツキーも来れば良かったアルネ」

お妙「それは仕方がないわよ、神楽ちゃん、月詠さんも元々の吉原  
の総指揮担当で出店の警備に忙しいからね」

九兵衛「それに出店に「アルコール系の提供（月詠に差し入れ厳禁）」  
で別の警戒態勢だから（汗）」

神楽「征服のおっさん（イスカandal）もロン毛の先生（ロードニ  
世）に言われたネ」

お妙「二世先生、土下座しながら、征服の人をお願いするように注  
意されていたわね」ツツコミ

九兵衛「所で妙ちゃん、そろそろ僕達の出番が来るから、早め支度しよう」

お妙「そうね、その前にちよつとお茶を……」

しかし、この後、お妙・九兵衛・神楽の3人が謎の腹痛及び食痛（便意）により、緊急搬送され保健室行きになった

何者かの工作により

文化祭編&3週記念 役を演じる際の台本ではアド  
リブは必須（緊張状態にのみ）

（注）これは本編の一部分（デストロイヤー戦で出れなかったメン  
バー）を無理矢理変更しての演技劇を変えました  
ついでに人数制限もあります

劇名「桃太郎」

沖田（ナレーション）

桃太郎・・・

ある所にジジイとババアがいました

おじいさん役

（都合上により2人編成です）

リグルド

エリザベス

おばあさん役



シノン  
ヴィーシャ

沖田  
おじいさんは山でマッスルやってながらと夜の店に行ってる

リグルド「ふんぬ!!!」ボディビルダー中

エリザベス『……………夜の店で色々としている

沖田  
おばあさんは川で今日の獲物をハントして殺つてもう一人は川で釣った魚を焼いて食っています

新八(ツツコミ担当)「シノンさん(おばあさん)以外誰も働かないのかよ!!!!!(汗)「ツツコミ

沖田  
そんなおばあさん達の前に川から大きな桃がどんぶらこと流れて来たぞ?

ヴィーシャ「桃……………!!!!!!」そのままお持ち帰りました

沖田  
桃を持ち帰り家で割る事になったおじいさんとおばあさん達は……………

土方「御用改めである、警察だ」

新八「いや、なんでそこで警察!!!!?(汗)「ツツコミ



友奈「桃太郎の結城友奈く!!!」

若葉「同じ乃木若葉だ」

九兵衛「よろしく頼む」  
の5人達

沖田

まあ、そんな訳で桃太郎達犬と猿と雉を手懐ける為にきび団子食わ  
せて調教に行った

新八「言い方と表現が色々悪いからやめろく!!!!!!」  
(怒)「ツツコミ」

犬猿雉は四人編成

犬役

東郷「貴方様(友奈ちゃん)の犬として参上しました」  
シュツたと  
忍びのごとく参上

ハンク「同じく犬役で此処に来ました」

風「どうもく犬担当としてアタシ犬吠埼風が来ましたく犬だけに」

ランガ「ぬぬうく!!!我が主が桃太郎では無いのか!!!」  
(汗)「

モモタロス「いや、お前影の中で台本読んでんねえだろう?」  
(汗)「  
ツツコミ」

若葉「というか、風さんだけはダジャレ的な意味で担当なんですネ

? (汗)「ツツコミ」

猿担当

ゴブリンスレイヤー「全てのゴブリンは皆殺しだ」

夏凜「いや、鬼退治なのよていうか、なんで私がサルなのよく!!!!? (汗)  
(怒)「ツツコミ」

珠子「タマだってサルなのは納得出来ないぞく!!!! (怒)」

響「まあまあ、落ち着いてく? (汗)」

雉メンバー

アスナ「大変よねく? (汗)」

芽吹「私とアスナさんはキジ役ですからね? (汗)」

イリヤ「一応俊敏力と鳥モチーフがメインですけどね (汗)」

アストルフオ「あく? 僕が居るのはイリヤと同じ鳥系だもんねく?」

九兵衛「では、早速皆にきび団子を分け与えよう」

モモタロス「そーいやくきび団子は誰が担当で用意したんだ?」

若葉「えっ? 私は何も聞いてませんか?」

ナツ「袋に何か書いてないのか?」

友奈「あつ!!ありました!!えくと?担当は……」

お妙さん・樹ちゃん・シオンさんで……す……? (汗)

モモタロス・若葉・ナツ

「「えっ!!!? (汗) Σ (。 ㇏) 「」揃って友奈の方に向く

ドサツ!!!

お妙のきび団子(ダークマター)を食べちゃった

ゴブリンスレイヤー 気絶

アストルフォ 失神

ハンク トイレ行き

ランガ 白目(泡吹いて)

シオンが作ったきび団子は

アスナ トイレ行き

東郷 トイレ行き

珠子 トイレ行き

響 白目(絶唱顔)

最後にきび団子の用意した樹の方は

風 白目

夏凜 白目

芽吹 白目

イリヤ 白目

友奈・若葉

「東郷(さん)・夏凜(ちゃん)・風先輩(さん)・芽吹(ちゃん)・珠子(タマちゃん)――――！！！！?(汗)」

モモタロス「医療班――！！!? (汗)」

ナツ「ウエンデイ治療だ――！！！！?(汗)」

新 八 「姉 上 含 め て ス ミ マ

セ  
ン  
!!!!!! (汗) (泣) 土下座

沖田  
まあ、そんなこんなで一行は海向かって山道を抜け出そうとしてい  
る

モモタロス「いやちよつと待て、→上の奴等がまだ完治していない  
のに勝手に話を進めるな!!!? (汗) ツツコミ

若葉「犬と猿と雉が全員えくと・・・食中毒?・・・腹痛?・・・  
のみたいな、状態で寝込んでいるのにどう話を進めるんですか!!!?  
(汗) ツツコミ

沖田  
まあ、鬼ヶ島に着く頃には治っていんだらうよ?

ナツ「人事みたいに言うなよ!!!? (汗) ツツコミ

友奈「でも、話的には進めないと駄目なのはわかりますけど〜？」

九兵衛「何とか話だけでも進めるしか無いな？（汗）」

キンタロス「アレ？モモの字やないかい？」

モモタロス「えっ？クマ？（汗）」

友奈「キンタロスさんがなんでここに？（汗）」

キンタロス「何を言うどんねん、山道って、言うたら金太郎やろ？」

モモタロス・ナツ

「いや、知らねえよ〜!!!? (汗)」「ツツコミ」

沖田

そんな事で代わりにそっちをお供の代替わりしてくださいええ？

九兵衛「な・・・なるほど、キンタロスがその役なんだな？（汗）」

キンタロス「俺の他にも金太郎役はおるでえ？」

グレイ「あん？何だよ、ナツも来ているのか？」全裸姿

友奈「きゃあああああああ〜!!!? (恥) (汗)」「目隠し」

ナツ「服を着てから来いよ!!!! (怒)」「ツツコミ」

ダリユーン「すぐに脱ぐな!!!!!! (怒)」「ツツコミ」

近藤「何だ、君達も来ていたのか？」全裸

モモタロス「なんでどいつもこいつも全裸姿何だよ!!!?」(汗)「ツツコ  
ミ」

ダリユーン「俺は全裸していないだろう!!!?」(汗)「ツツコミ」

若葉「アレ？あそこで泣いてる人が・・・？」(汗)「

切歌「シクシクシクシクく!!!!」(泣)「隅っこで泣いています  
!!!!」

新八「最後が切歌ちゃんだった!!!?」(汗)「ツツコミ」

九兵衛「彼女だけ武器のメインが鎌だけど、無理矢理斧持ちにした  
からこうなった人選だったんだ？」(汗)「

友奈「ぐんちゃんじゃなかったんだ？」(汗)「ツツコミ」

キンタロス「せややったらクマも一緒に付いて来ようか？」

若葉「えっ？クマ役も一緒来るんですか？」(汗)「

しずく「どうもクマ役です」

友奈「しずくちゃんだく!!!」

ドワーフ「まあ、ワシもクマでええんじやろうか？」

若葉「体形な理由ですかね？」(汗)「ツツコミ」

リズベット「てか、なんで私がクマ役なのよ!!!?」(汗)「



リリー「俺に聞くな? (汗)」ツツコミ

ナツ「リリーはネコだけど、良いのかよ?」

沖田

そいつは大きくなるからその枠ですぜえ?

グレイ「あく? 確かにリリーは元は大きかったけど、今は小さくなっていたんだっただな? (汗)」ツツコミ

沖田

桃太郎一行は金太郎達と一緒に鬼ヶ島に向かう

道中小さなお椀に乗って一緒に鬼退治に同行する一寸法師一行とお供に加わる

ランサー「フツ!!! 針|| 槍持ちのこの俺ランサーが……!!!」

カレン「ゴスロリツシュ!!!」

グキツ!!!!

ランサー「モゲレッツ!!!? (汗) (泣)」

若葉「担当の予定のランサーが秒殺されて死んだー……!!! (汗) Σ (。D。)」ツツコミ

新八・ナツ・モモタロス・グレイ・リリー・ダリユーン・リズベツ

ト

「人

で

しーーーーー  
!!!!?な

(汗)「ツツコミ

エルザ「ランサーの代わりに私が出るぞ!!!!」

園子「一寸役の園子だぜえく!!!!」

奏「まあ、順当に行けばアタシも入ってるけどな? (汗)」

リュウタロス「一寸法師く!!!!」

モモタロス「おい、この流れで次は何処に行くのか見当ついてんぞ?  
(汗)「ツツコミ

沖田

次に行くのは男達がある女性に試練を与えられていた

モモタロス「次はかぐや姫かよ? (汗)「ツツコミ

グラハム「少年よ、私の愛受け取ってくれ!!!!」

キリト(GGO)「ていうか、なんで俺がかぐや姫何だ  
よーーーーー  
!!!!? (激怒) (泣)」

クリスタルベル「キリトキュン!!!贈り物を用意したわよくん!!!」

キリト「イヤあああああああああああああああああああゝ!!!?  
(泣)」

沖田

とまあ、それはさておき

ナツ「オイ!!?(汗)」ツツコミ

亜弥「あつ!!友奈先輩!!」

友奈「あつ!!亜弥ちゃんがかぐや姫役だゝ!!」

セレナ「暁さん、大丈夫ですか?(汗)」

切歌「セレナがかぐや姫役で良かったデスよゝ!!(泣)」

若葉「最後は?」

ユイ「私です」

リズベツト「ああ、ユイちゃんが姫役は納得よねゝ?」

沖田

そうそう、これを忘れていたからこつちも頼んまあしてくださいえ?

モモタロス「えっ?」

そこに見たのは……

棺に眠られている、白雪姫の担当の……

ガジル

弦十郎

綺礼

ヘドロ

の白雪姫担当達（フリフリのドレス着ながら）

沖田

さあ、キスしてくださいませ？

モモタロス・ナツ・新八・九兵衛・ダリユーン・リズベツト

コニココ出

来

る

1685

!!!!!!か

（怒）（汗）「ニニニ ツツコミ」

ちなみに小人担当者達は

ケロロ

ギロロ

タママ

クルル

ドロロ

ハツピー

シャルル

モア「ていうか、小人担当？」

新八「つーか、なんで日本の昔話になんで白雪姫何だよ!!!!?」（怒）（汗）」

ツツコミ

沖田

とまあ、色々とあって一行はようやくの海の浜辺に辿り着きます  
ぜえ？

ガジル・ケロロ・ギロロ

「「アレ!!?俺達（我輩達）がいる意味は!!!?（汗）」ガジルは既に起きていながら総ツツコミ

ドロロ「良かったく僕だけ置いてけぼりされてないくよ!!?（嬉し泣き）」

新八「いや、泣く所が間違っているんですけど!!?（汗）」ツツコミ

浦島太郎役は

ウラタロス

ウエンデイ

翼

ミュ

ナツ「あく、小説でもウエンデイがそっちの役やっていたなく?」

モモタロス「カメ公も元がそれだしな」

若葉「私も流れる的に翼さんが妥当な編成ですからね」

友奈「最後はミュちゃんなのもわかるなく、でも、亀役は誰がしているのかな?」

亀役は

土方（棺桶）

近藤（箱詰め）

ランサー（死亡している為、棺桶）

ギルガメツシュ（セイバーとミュとカレンに既に殺害されて棺桶）

土 方 「ふ ぎ け る

!!!!な  
（激怒）「閉じ込められながらツツコミ

近藤 「俺等死んでないからここから出し

!!!?て  
（泣）「同

新八「ていうか、ランサーさんは既にカレンさんに殺されていますけど、なんでミュちゃんもセイバーさんやカレンさんと一緒にギルガメツシュさんを殺っているの!!!?（汗）」ツツコミ

ミュ「いえ、ただムシヤクシヤしていたのでセイバーさんやカレンさんに呼ばれて」

新八「いや、ただのストレス発散していたんかい!!!?（汗）」ツツコミ

沖田

そんな感じで遂に鬼ヶ島へ赴く一行

鬼ヶ島上陸

モモタロス「なあ？この先の鬼役はスライム組のアイツ等かな？

（汗）」



ゴリマッチョしています、シア

既にケツパイルされている、駄竜

酒吞童子を纏った（ハリボテ）高嶋

仁王立ちしています、武田信玄です

モモタロス・ナツ・若葉・新八

「ニアリスと高嶋（友奈）以外の人達が半端ない人選!!!」（汗）Σ（  
D。）」ツツコミ

ダリユーン「というか、これって完全に金太郎担当の俺と切歌以外の被害及ぶぞ!!!」（汗）」

グレイ「ちよつと待て!!?なんであんたがセーフで俺等がアウト何だよ!!!」（汗）」

ナツ「お前が服を着ていないうえに今、全裸だろうが!!!」（汗）（怒）」  
ツツコミ

新八「後、近藤さんも含めて（汗）」

近藤「ギクツ!!!」（汗）」

若葉「というよりもハジメさん達は普通に勝てませんけどね？」  
（汗）」

???「その心配は無いわ!!!」



風「待たせたわねく……？（汗）（泣）」腹を抑えながらげっそり  
りと到着している

夏凜「うぐっ!!?また痛くなってきた……（汗）」

ルビー「大丈夫ですか？イリヤさくん？（笑）」

イリヤ「る、ルビーく余計なことを言わないでく（泣）」

芽吹「ウエンデイに癒してもまだお腹のダメージが半端ないわ……  
（泣）」

キンタロス「それでどないするんや？（汗）」

ウラタロス「どう見ても勝てないでしょう？（汗）」ツツコミ

沖田

それならとっておきの方法がありやすぜえ？（笑）

一同「えっ!!?（汗）」

フユルルルく!!

シア「なんの音ですうかね？」

ハジメ「どうしたシア？」

高嶋「あっ!!何か見え……」



本日の被害者・犠牲者

響 2ヶ月入院中（シオンの料理で）

ランガ 3ヶ月入院中

風・夏凜・東郷・芽吹・イリヤ 点滴療法中

土方 全身火傷で全身包帯で4ヶ月入院中

調 五ヶ月全身火傷と全身包帯と複雑骨折による面会拒絶  
ハジメ 左腕以外包帯だらけ

ユエ 既に回復

シアお尻以外回復

テイオ ケツパイルだけ

ランサー カレンによるゴスロリツシユで死亡

ギルガメツシユ セイバーとミュとカレンに殺害されて死亡（所持  
金剥ぎ取って）

キリト グラハムとクリスタルベルとカマバッカの人達に喰われ  
て死亡はしていませんが、精神損失（色々と滅多打ちにされて）

クリスマス編勃発

サンタさん達は色々頑張りがある？

星坊主「拝啓、神楽ちゃんへ、お父さんの毛はツルぴつかですが元気です、神楽ちゃんがあるとある異世界にいる事は知っています、お父さんもここに来ちゃってまゝす。それはそうと神楽ちゃんはそっちで元気やってますか？、もしクラスの生徒に虐める奴がいたら教えて下さい、お父さんがぶっ殺しに逝きます」

「今日も色んな奴等を退治しています」プレ●●とラダ●●とゾン●ーなどの宇宙人の返り血を浴びながらピースしながら写真を送る

そんなこんなで、学生寮のホールでクリスマスパーティーが行なっていた

茂みの影で

星坊主「ふうく、何とか間に合ったようだな」サンタの格好でスタンバっていた

「前は色々あったが同じてつは踏まないようにしなくちゃいけないからな」神楽の様子を伺う

神楽は各陣営の少女達とワイワイと盛り上がっていた  
ちなみにメンバーは○は不在

神楽・新八・お妙

スライム組

勇者部（友奈ズ・東郷）

装者（響・翼・クリス・マリア・弦十郎だけ不在）

S A O（キリト・アスナ・アリス・クライン・エギル不在）

リゼロ組

このすば組

電王組

フェアリーテイル（ナツ・ルーシィ・エルザ・ガジル）

F a t e 組（セイバー・アーチャー・ルーラー・ジーク・アストル

フォ・ランサー）

ゴブリンスレイヤー組（ゴブリンスレイヤーだけ）

それ以外パーティーそれぞれでパーティーをやっている

星坊主「よし、この機会を逃さず一気に主役のサンタになってやる!!」しかし小枝に踏んづけてパキツと音を鳴らしてしまう

神楽「誰かいるアル!!」気づく神楽

星坊主「バレたか、だが絶好のチャンス!!!」茂みから出てくる

「メリークリスマス!!!」

（どうだ!!!神楽ちゃん、お父さんの登場は？）神楽の目線で語る星坊主

しかし、神楽以下のメンバー達はギョツとする顔を見る

星坊主（アレ？なんか変な目線でこつちを見てるけど？お父さん鼻毛が出てた？もしかして？）周りを見渡す

そこにいたのは

おなじみの銀サンタさん

フライドチキンをがぶり付くサンタオルタ&サンタリイの格好

着たルーラー（少しマニアック的なコスプレ）とトナカイ役のジーク  
&アストルフォ

サンタコスに格好した赤白（血盟版）のアスナと黒一色のサンタコスでアスナの後ろで辺りでメチャ泣いているキリト（GGOの姿の女版）と帽子だけ被っているアリス

サンタコスを着たエルザとソリで乗り物酔いでぐったりしたナツとガジルと気が重いなながらサンタコスを着たルーシー、ちなみにトナカイはタウロスとカプリコーンが担当

銀時（なんで?!?神楽のハゲ父ちゃんがここにいるの?!?）（汗）ツツコミ

星坊主（なんで、テメーがここにいやがる?!?）（汗）ツツコミ

銀時（こっちは神楽の為にずっとスタンバっていたんだぞ?!?）  
（てゆうか、なんでこいつ等がここにいるわけ?!?）（汗）サンタの格好したメンバーにツツコミする銀時

オルタ「おい、その二人は何故、黙りながらこちらを見る？」チキンナゲツトを食べながら銀時達に聞く

ルーラー（うううううううう、少し恥ずかしいですね（恥））際どいコスプレで恥ずかしがる（主に胸とか）

アストルフォ「僕等はサンタとしてやって来たんだよ!!」

ジーク「余り経験がなかったから参加したんだけど・・・」

アスナ「ユイちゃん達にクリスマスプレゼントを届ける為に来たのよ?」

キリト「だからって、なんで俺だけはまたデコボコの時だけの女の姿になっているんだよ!!!!? (泣) (激怒)」また女の姿に激怒泣きに叫ぶキリト

アリス「また、作者がネタがなかった(キリトに関する)(面白く半分)から取っておいたデコボコ時の薬を今回だけ用意していました、ちなみに私はサンタは余り馴染めなかったのでソリを運ぶトナカイ役を立候補しています」

キリト「作者あああああああゝゝゝゝ!!!!!! (泣) (激怒)」

エルザ「サンタの役をやってみたかったんだ!!」ドヤ顔で語る

ナツ「き・・・気持ち悪いゝゝゝ!!」乗り物酔いでグロッキー状態

ガジル「は・・・吐きそう・・・!!」同

ルーシィ「エルザがノリノリで・・・(汗)」一応フォローする

神楽「誰アルか!!? お前たちは!!?」

スバル「どう見ても銀さん達だよな? (汗)」

ベアトリス「あつちの黒ひげは知らないわよ?」

新八「星坊主さん? (汗)」

モモタロス「誰だ? あのオッサンは?」

お妙「神楽ちゃんのお父さんですよ」

風「でもなんであの人、黒ひげのままなの？（汗）」色にツツコミする

エルフ「てゆうーか、セイバー達は何やってるのよ？（汗）」

リムル「特にルーラーがえらい格好だな（汗）」

星坊主「おい、どうする？」現状に困っている

銀時「アンタと俺とでまた喧嘩しても意味ねーからな（汗）」

キリト「もうどうでもいい・・・」ユラリと立ち上がるキリト  
「もうここにいて、サンタ達を八つ裂きにしてくれるわ!!!（泣）（激怒）  
（血涙）」二刀流を構える

星坊主「落ち着け!!?お嬢ちゃん!!」問題発言

キリト「あたしは男の子よ!!!」（血涙）（激怒）」二刀流を振り回す

夏凜「素の女になっているわよ!!」ツツコミ

そこへ

ガキンツ!!

キリトの剣を受け止める

??? 「ここは聖夜を贈る日だ、物騒な事をするなよ」

??? 2 「まったくだ、せつかくの準備を台無しになるのだからな」



園子「あの二人は!!？」

近藤「この俺、常にお妙さんのサンタの近藤サンタだ!!!」

九兵衛「いや、妙ちゃんのサンタの九サンタだ!!!」

???3「待て待て待て!!!」

ドゴン!!!壁を粉砕

と現れる人物

弦十郎「ここはこの弦十郎サンタと」

響「ガングニールサンタと」

翼「在場戦場の防人サンタと」

クリス「ゆ・・・雪音サンタが・・・(汗)」

弦十郎「この喧嘩を止めに来た!!!」ソリを引いてやって来たちなみに弦十郎が引いて、クリスがミサイルエンジンで突っ込んで来た

切歌「何やっているのデスかあの人達は？(汗)」ツツコミ

調「クリス先輩だけタジタジだけど？」ツツコミ

奏「翼・・・(汗)」

友奈「どーも、友奈ズサンタでくす!!!」

高嶋 「私達サンタもいます!!!」

東郷 「国防サンタです!!!」

風・夏凜

「おい!!!?」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー（トナカイ役）

エルフ 「彼女達のソリ&トナカイ役なのね?（汗）」ツツコミ

ルーラー 「ハッ!!」何かに気づく

トス!!!

セレナ 「これって?」

エミリア 「薔薇の黒鍵?」

??? 「呼ばれて呼びれての饗す事がサンタの努め!!!」

??? 2 「だが、 unnecessary 喧嘩はご法度!!!」

??? 3 「そんな不毛な争いは良いから寿司食いねしましょう!!!」

サンタアイランド仮面 「サンタアイランド仮面参上!!!」

!!!  
「  
サンタム 「謎の仮面サンタ、サンタム!!!俺が、私達が、サンタムだ  
!!!」

マリア 「●ースケ・サンタマリアよ!!!」

新八・夏凜・クリス・ルーシイ・カズマ・スバル・雀・リスベット・  
士郎・イリヤ

「………人全然関係ないので出てきた………」  
「(汗)………」

神楽「よし、分かったアル!!!どちらかが本物のサンタを決めるか」第  
2回サンタ王決定戦」を開始するネ!!!」

どうなる次回?

都合が良い時には利用しやすい

前回のあらすじ

神楽達の前に現れたサンタ達一同

それを採点する為に再び「サンタ王決定戦」が行われる

神楽「じゃあ、最初は誰からアルか？」

近藤「まずは俺だ」

弦十郎「いや、ここは俺だ!!!」

ルーシイ「じゃあ、私が・・・」

神楽「面倒だから3人で行くネ」

未来「じゃあ、私がお母さん役ね」

新八「ていうか、僕は？（汗）」

神楽「新八はツツコミ役ね」

新八「へっ？」

採点スタート

神楽「ジングルベル♪ジングルベル♪鈴が鳴る♪」

ベチャベチャ

珠子「おーい、ツリーが出来たぞ♪」

神楽「ここは何処にでもある普通の一家(ナレーション)」

ワカメ「ちよつと、待つ

てー何でこの僕がツリー何だよ!!!しかも飾りが生わかめだし後、臭いんだけど!!!(泣)新八と同様な体勢でツリー役兼ツツコミ

神楽「今日は楽しいクリスマス・・・今日こそはサンタを待つ

ワカメ「オイ!!!ナニ一時停止してシカトしてんんだよ!!!(怒)ツツコミ

新八「それは前に僕がツツコミしたのと被るのでマイナスと・・・」  
チエツクしている

ワカメ「お前はツツコミ役だろ!!!何で採点してんだよ!!!(汗)ツツコミ

夏凜「それでツツコミしたつもり?全然なっていないわね・・・?」  
何かチエツク中

ワカメ「お前もかよ!!!?(汗)ツツコミ

ミュ「今日は皆と一緒にミートパイを作りました」

未来「うわああああ美味しそうね!!」

珠子「神楽はこの中で一番食いしん坊だから気をつけないとなく」

神楽「珠坊も人の事は言えないネ!!」

ワカメ（腹立つなーーーーー!!!）（怒）

新八（今のはまた被るのでマイナス・・・）

ワカメ（何で心の中から聞こえていんだよ!!!？）（汗）ツツコミ

夏凜（きつきから同じツツコミだから駄目ね・・・マイナスと・・・）

ワカメ（こいつ等~~~~~!!!）（怒）ぐうの音が出ない

リズベット「アレ？父親役は？」観戦中

シリカ「いませんね？」同

マダオ「ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ!!!このミートパイの旨さはアメリカ一番だね!!!」当たり前前に食っているマダオ

クソジジイ「フン!!嘆かわしいな!!このようなモノでサンタを待つとわなく!!」

新八「イヤ、ミュちゃんは日本人だよ!!!?後、何で当たり前にいんだよこのマダオは!!!?（汗）」素に戻ってツツコミ

夏凜「しかも嫌味ながらいるわよ。あのジジイは(汗)「ツツコミ

神楽「見て!!?ゴキブリと●ンコ蟲の同類のクソジジイが居るネ!!!?  
(汗)」

未来「あら、大変!!!」ハリセンでマダオを叩き、クソジジイだけは  
ビームで後頭部を貫いて撃ち込む(●レン風で)

バシツ!!

マダオ「アウチ!!!?」しばかれ突っ伏した

ビー!!!

クソジジイ「ぐは—————!!!?」撃ち抜かれて

死亡

新八「やっぱり虫役だった—————!!!?」ツツコミ

夏凜「ていうか、父親は何処よ?(汗)」

お妙「コレはパパの祭壇(仏壇)に転がして触媒しときましよう」マ  
ダオとクソジジイを祭壇まで蹴り転がす

ちなみに父親。パパ 代用として翼。パパさんを流用(写真が何故かサ  
ムズアツプで笑顔のドヤ顔で)

更に祭壇(仏壇)の前で捕食しているのは黒桜の影(アンリマユ)が  
美味しく頂いております

新八「ツツコミ切れね—————!!!?(汗)「ツツ  
コミ

神楽 私の父は色々あつて……花札バトル大会で負けて殺られました（新サクラ大戦の花札）

夏凜 「何でそこで花札なのよ!!!?」（汗）「ツツコミ」

神楽 ちなみに作者は始めた時に見習いレベルでアナスタシアに8回くらいでフルボロ負けされました（実話）

新 八 「知 る

か  
（怒）「!!!!!!」ツツコミ

モモタロス「つーか、コレどうやって勝敗決めるんだく?」（汗）観戦中

ウエンデイ「後、何が正解なんですかね?

（汗）「ツツコミ兼観戦中」

翌日の朝

神楽「トイレ〜トイレ〜」

ガチャ!!

桂「トイレの中でずっとスタンバっていました」

新八「何でそこで桂さん!!!!?」（焦）「ツツコミ」

桂「娘よプレゼントだ」懐から何かを出す

出てきたのは三枚のカード



近藤

●戯王カード

弦十郎

●ラゴンボールカード

ルーシイ

●アイスシユヴァルツ

桂「どうだ？」

新八・夏凜

「使

え

る

か  
!!!!!!  
（怒）「四人にハリセンでしばく

近藤「キャッツアイ的なカードで・・・（汗）」

弦十郎「俺は余りカードがやった事は無いからな（汗）」

ルーシイ「他にコレしかなかったから」（汗）」

新八「つーか、何で桂さんが出て来るのですか!!？」ツツコミ

桂「また、九兵衛殿と型物キャラと被るのでな、作者が準備してく  
れた!!」サムズアップで答える

ウラタロス「あの作者は・・・（汗）」ツツコミ

神楽「では、審査員の人は採点を」

お妙「ワカメ死ね



バツ  
ド  
エ  
ン

!!!!ド  
「(泣)」

続く

使えないキャラはモブもしくはは存在が無い奴は一生使えないキャラである

神楽「次の挑戦者は？」

セイバー「私が行こう」タンドリーチキンを被りつく

マリア「なら、私も行くわ」

九兵衛「僕も行こう」

キリト「じゃあ、私も」

新八「担当は誰を？」

リーファ「じゃあ私が」

切歌「アタシも行くデス!!」

調「私も」

とある町中

神楽・リーファ・切歌・調

「「ボツチは？ボツチは入りませんか？」」

神楽 私達は何処にもいるボツチ売りの少女

糞貴族1・糞貴族2

「ボツチ 売 りっ て、 何

だ  
「ツッコミのうえにパンツ1丁、ワカメと同じポーズ  
!!!!!!」

神楽 ボツチは「本当にあんた等マジで腹立つし、ムカつく程にウザいうえに出番が使い捨てのキャラがあんま調子に乗ってんじやない」の意味です

クズアホ・クズバカ

「ほぼ、ゴミクズの存在じゃあないか—————後、名前が変わって  
い る

!!!!!!  
（泣）「面倒臭いのでツッコミ

神楽「あのくボツチは？」

クライン「使えねだろ？そいつ等は」

エギル「不良品はお断りだ」

ザコレッド（ゲスト）「皆から意味嫌われている、その者達に価値は有るのか？ザコ」

ザコソルジャー（赤）「ザコ達より愛嬌が無い奴とか人気ゼロでザコよ〜？」

ザコソルジャー（青）「違うんですよ、そうなんですよー!!!」

ザコソルジャー（黄）「ザコ達よりも愛されていないキャラなんて要らないザコよ？」

高杉「要らねくよ、そんなカスは」

●レン「敢えて言おう、カスであると!!!」

●ツチナ（●トムズ）「対象の興味津々がまるで無いからな」

クズ二人

「ゴパア!!!」真上から雪が降ってきて埋もれた事実も含まれて

新八「つーか、クラインさん達よりも凄いゲストがいませんでしたか!!!?」

銀時「マジでか!!!後でサイン貰ってこよ!!!」

ビヨオオオオオオオオオオ!!

神楽 寒いく体が凍える程に震える（と言いながらすぐにコートかダウンを着る）

切歌「寒いデス〜!!（棒読み）」コートを着る

調「手が冷たい〜ズズ〜!!（棒読み）」ダウンを着ながら熱い缶コーヒーを飲んでいる

クズ二人

「見ている、こつちがめちやくちや寒い

わ  
!!!!!!  
「泣」

リーファ「煩いわね〜!!こっちは寒いから良いでしょ!!女の子襲つたり、腕が斬られていれば寒く無いでしょ!!」厚着で語る

クズ二人

「それは違う感覚の問題だろ!!!?」  
「泣」寒くってツツコミ  
!!!?」

神楽「お腹空いたし、オマケに・・・」

マダオ「稼いで来なければ、家に入れさせねえからな!!この穀潰しが!!」

クソジジイ「嘆かわしい」

神楽「もうゴキブリと●ンコ蟲が溜まっている、家に帰りたくない!!!」ハリセンでマダオを叩く

ちなみにクソジジイは未来が登場して後頭部をビームで撃ち抜く

新 八 「やっ ぱ り

か  
ツツコミ  
!!!!!!」

神楽「寒いし、お腹空いたから何か食べるネ」

調「賛成〜!!」

切歌「何を食べますかデース?」

リーファ「あつ！すいません〜お蕎麦屋さ〜ん」

桂「蕎麦屋じゃない、桂だ！！！！」

夏凜「なんでそこで蕎麦屋！！！！？」ツツコミ

新八「なんでまた、桂さん！！！！？」

桂「ずっと街角の奥でスタンバっていました（蕎麦屋で）」

クズ二人

「無視するな――――！！！！」放置

神楽「お腹がいつぱいになったから少し運動するアル……オラ！！！！」  
クズ二人を顔面殴る

クズ二人

「ぶっ！！！！」サンドバッグ

切歌「アタシも殺るデース！！！！」殴る

調「私も殺る！！！！」殴る

クズ二人

「ぐべあ！！！！？」

リーファ「おりやああああああああああ！！！！」連続パンチ

クズ二人

「ぐべラア！！！！」（泣）









雰囲気は必然的に必要不可欠（見た目）

神楽 「次は誰が行くネ？」

翼 「ここは私と立花が行こう」

ルーラー 「それなら私も行きますが、少し設定変更でカズマさんとスバルさんに千景さんとシズクさんをお貸しても良いですか？」

神楽 「良いアルよ？」

ルーラー 「なら、エルザさんも良いですか？」

エルザ 「私で良ければ、良いぞ？」

そんなこんなで開始

カズマ 「もうすぐクリスマスか〜？」

スバル 「今年は大丈夫なのかよ？」

そこへ

ブルブルルン  
!!!!



ワカメ「ブギヤア!!!? (吐血)」轢きやられた

マウンテンアンパン崎「テ・テメー等は女暴走族「レディース世連騎(西暦)!!!?(汗)」

千景「アタイ等のシマで舐めた事をするんじゃね〜ぞ? 潰すぞ!!!? あ!!!(殺)」ガチでメンチキレた顔で睨む ちなみにリーダー兼特攻服(サラシ付)と化粧していますメインは鎖鎌

新八「めちやくちやくオリテイ高つけーーーーーのきた!!!?(汗)」ツツコミ

若葉「俺等の街でやりたい放題は許せねえ〜からなく!!」同じ特攻服と木刀付

ひ  
な  
た

ブウー  
!!!!!! (鼻血)「鼻血吹いて倒れる

!!!!? 珠子「わああああああああく!!!? ひあなたが鼻血吹いて倒れたぞ (汗)」

杏「若葉さんと千景さんの格好が余りにのクオリテイに耐性がなかったのですよ!!! (鼻血)(興奮)」余りにのクオリテイの高さでドバドバと鼻血をタレ流し鼻を抑えながら発情中

新八「イヤ、杏ちゃんも鼻血を吹いているうえに発情中って、なんてんじゃない!!!? (汗)」ツツコミ

シズク「こいつ等は殺っても良いのか? (殺)」特攻服とトンファー  
装備

雀「……怖いくらい似合っている……(汗)」ツツコミ

東郷「あつし等の前でだけ一面を拝めなくしてやるぜ!!!」一人だけ、入れ墨のシールを貼った暴●ぼう将軍的な着物で登場

風「東郷のはツツコミにくいわね?(汗)」ツツコミ

樹「でも、そのせいで友奈さんズがうつとりしているのはツツコミ出来ないんだけど?(汗)」ツツコミ

ジャンヌオルタ「あたし達に楯突くなんて舐めてないかしら?」

響「姉御?コイツ等を血祭しやしようぜ?」メリケンサック装備

翼「上等だ(殺)」天鎖斬月借りパクして来た

エルザ「ならば、その性根を叩き潰そう!!!」

ルーシイ「イヤ、エルザがそっちに行ったら駄目でしょ?(汗)」ツツコミ

神楽

という、世紀末のやりとりをした者達の物語だった

新八「結局、無理矢理に捨てやがった!!!?(汗)」ツツコミ

神楽

私はOL入社員の神楽!!!今日は大事な仕事で急いでいた!!!

新八「しかも、かるてつとだと学校被るから新設定な展開だし  
(汗)「ツツコミ  
!!!!?

そこへ

ドン!!!

神楽「きや!!?»

???'「あの大丈夫ですか!!?»

神楽

私にぶつかり手を差し伸べるのは運命の人だった

手を差し伸べっていたのは

銀サンタ(銀時)とオツサンタ(星坊主)

新八「だからなんで——————!!?»  
「ツツコミ

神楽

とりあえず、尺と二人の喧嘩で正直めんどくさいので会社まで飛ば  
す

夏凜「しかもややこしい所を飛ばしているわよ!!?»  
(汗)「ツツコミ

会社内

桂「皆、よく聞け!!! 今日から新しい新入社員が入って来た皆も宜し  
く頼むぞ!!!」



銀サンタ「銀サンタです!!! (汗)」走って来た(息切れ)

オツサンタ「オツサンタです!!! (汗)」同

近藤「近藤サンタです」

九兵衛「九サンタです」

弦十郎「弦十郎サンタだ!!!」

響「ガングニールサンタ!!!」

翼「常在戦場サンタです」

クリス「雪音サンタです・・・(汗)」

マリア「●ースケ・サンタマリアです」

オルタサンタ「オルタサンタだ」からあげ●ンを食べていた

ルーラー「サンタリリイ(コスプレ)です」

ジーク「トナカイジークです」

アストルフオ「サンタだよ?」

サンタアイランド仮面「サンタアイランド仮面参上です」

サンタム「俺達が私達がサンタムだ!!!」

アスナ「血盟サンタです」

アリス「トナカイ騎士です」

キリト「……………黒のサンタよ、チクシヨ……………!!!」  
(泣)(血涙)

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンは皆殺しトナカイだ」ゴブリン達を轢き殺して来て返り血付き

エルザ「エルザサンタだ!!!」

ルーシイ「ルーシイサンタです(汗)」

ナツとガジルは乗り物酔いによる問題はエルザがボディブローをくらって只今、気絶中

友奈・高嶋

「友奈ズサンタです!!!」

東郷「国防サンタです」

新八・夏凜

「サンタは一体何人いんだよ…のよ……………!!!?ん(汗)「ツツコミ

続く



翼・切歌・調

「死ね、クソジジイ————！！！！」3人による  
トリプルユニゾンアタックで翼のバイクと二人のギアの合体技でク  
ソジジイを撥ね轢き殺す

ドカーン！！！！

クソジジイ「コゲバア〜！！！！？」  
錐揉み回転しながら撥ねられた

リーファ「……………」ゲシツと糞貴族二人を奈落に落  
としてヴラド産の杭の針地獄に叩き落とした

糞貴族二人

「ぎやあああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああ〜！！！！？」  
(泣)「

まあ、そんな感じのあらすじ

新八「んな、あらすじの訳がある

！！！！か

(怒)「ツツコミ

桂「まあ、そんな訳で此処に居る新入社員達をよろしく頼むぞ？」

夏凜「イヤ、明らかにキレている人(キリト)とある意味で浮いた  
人(アーチャーとマリア)がいるわよ！！！！？」  
(汗)「ツツコミ

千景「アタイ達の仕事について来られるかな？」前回のままで出て  
いる人達

新八「いや、なんでコイツ等が前回の不良スタイルのままOL役の同僚ポジションに出ているの!!!? (汗) ツツコミ

銀時 (コイツ等まだ諦めてなかったか!!!?)

星坊主 (馬鹿め、俺と神楽とは既に運命の出会いを果たせていんだよ!!!)

神楽「あく!!!?お前は!!!?」

銀時・星坊主

(ほら見ろ!!!)

神楽「へド実じゃない!!!?」

へドロ「神楽さんも此処にく!!!? (喜)」

銀時・新八・星坊主

( (いや、なんでへドロ(さん・そっち)なんだよ~~~~~!!!!? (汗) ) )  
ツツコミ

銀時 (しかもなんでOL役で出ているのコイツは!!!? つーか、これどう見てもこっちが運命的な再会する展開のはずなのにいつの間にかコイツと再会に成立してんだよ!!!? (汗) ツツコミ

へドロ「あく!!!?危ないゴキブリさんがく!!!?」

バゴーン!!!

クソジジイ「ポパア!!!? (汗)」ヘドロにクラッシュユされ轢かれた

未来「きやくくくく!!! 黒って鬱陶しい害虫く!!!! (棒読み)」わざとらしくビームを撃つ

ズギューン!!!

クソジジイ・糞貴族二人・中2の二人

「ニコ」ポパア!!!!? (汗)「ニコ」クソジジイにはトドメを他のは頭に貫通死

新八「こつちはこつちでやっぱりか!!!? (汗)」ツツコミ

リーファ「ゴミはゴミ箱に〜!!!♥ (笑)」笑いながらワカメと英雄馬鹿と全裸馬鹿達を外(窓)に流し落とす(ビルの30階? 辺りから)

ワカメ・英雄馬鹿・全裸馬鹿

「ニコ」

「ニコ」ア  
ツ――――  
!!!!!!? (泣)「ニコ」ビルから長し突き落とされる

ルーシイ「過去の最大級の殺り方!!!? (汗)」ツツコミ

クリス「つーか、ビルの窓からやるのはゴミ箱じゃねえぞ!!!? (汗)」

マリア「何言っているの? 社会の窓にも入れない奴等はゴミ以下だし落として当然よ?」

夏凜「最もだけど、やる事があげつないわよ!!!!!!? (汗)」ツツコミ

キリト「何言っているのよ、糞貴族二人は社会のゴミ以下よ!!!」(怒)  
血涙で語る

ユージオ「いや、キリト？確かにあの二人はそうだけど、君が女性になった所は関係ないからね？」(汗)「ツツコミ」

神楽（私は色々とあってこの会社に入社をして数ヶ月たったけど、未だに私の本当の気持ちも籠もらない・・・）

新八「アレ？なんか急にナレーションというか、変な流れが入ったんだけど？」(汗)「ツツコミ」

クリス「ていうか、色々って、今まで（サンタでの採点）の流れが組んでいんのか？」(汗)「ツツコミ」

居酒屋内

お妙「ねえ、皆はクリスマスは何する？」

銀時「さあ、知らねえ？」机に突っ伏しています

星坊主「家に帰って明石●ンタと「ガキ●」見て寝て待つ」同

新八「いきなりやる気ゼロかよ!!!」しかも正月先の事も行っているし  
!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

九兵衛「僕はお妙ちゃんと一緒に過ごせばそれで良い？」

近藤「奇遇だな実は俺も同じ考えだ!!!」

新八「テメエは出てくんな!!!」(怒)「ツツコミ」

サンタオルタ「私はとりあえず、北京ダックを!!」焼き鳥盛り合わせを食べている

士郎「いや、セイバーはサンタだから食う側じゃないから!!!?」(汗)「ツツコミ」

ルーラー「私はサンタさんにジルの怪魔(靴下の代わり)に用意して寝てますね?」(笑)「」

凜「いやソレ、サンタが食われる方よ!!!?」(汗)「ツツコミ」

イリヤ「ていうか、怖くてプレゼントメチャクチャもらえませんかよソレ!!!?」(汗)「ツツコミ」

東郷「私は友奈ちゃんの代わりにプレゼントをく?」(笑)「手に潜入用の工具と自分の精霊をスタンバってます」

風「いや、友奈の部屋に不法侵入をするな!!!?」後、自分がプレゼントにしない!!!?」(汗)「ツツコミ」

コソコソと実行しようと画策するひなた・芽吹・千景

若葉「絶対にやるな!!!?」(汗)「ツツコミ」

夏凜「ていうか、園子並に大問題よ!!!?」(汗)「ツツコミ」

アーチャー「ふむ、私ならイリヤやクロ達にちゃんとクリスマスプレゼントを用意しながら衛宮士郎を確実に寝首をかいて抹殺しよう?」



ミ 士郎「だからどさくさ紛れて俺を殺ろうとするなよ!!!!?」  
「汗」ツツコ

弦十郎「どんなプレゼントだろうと全て突き進み確実にプレゼント送ろう!!」拳を構える

翼「全ての障害（家の壁）を打ち破って!!!」天羽々斬を構える

響「最速最短に突き進む!!」ガングニールを構える

家の壁を粉碎覚悟で行く気満々の3人

クリス・奏

「建造物破損罪って、知っているのか（んのか）!!!!?」  
「汗」ツツコミ

マリア「私の場合、セレナに切歌と調の部屋のパンツの中にプレゼントを入れておくわ」サムズアップで答える

調「い・・・いや、なんで私達のパンツ限定にプレゼントを入れるの?」  
「汗」ツツコミ

エルザ「私はプレゼントに良い鎧を提供しよう」

カズマ「いや、それあんたの好みの奴でしょ?」  
「汗」ツツコミ

アリス「私は具体的なプレゼントは考えていませんから何をすれば良いのでしょうか?」

キリト「私は早く元に戻して糞貴族二人にトドメ刺してブチ殺して作者張っ倒す!!!!」(殺)「ダンッ!!と机を叩いて怒りを込める

グラハム「私は少年を元に戻して早くムンムンしたい!!!!」何故か既にあたり前の様に目の前座っていた

キリト「やっぱりこのままです……」素に戻る

アスナ「私はキリト君でもキリ子ちゃんでもどっちでも良いわよ?」(笑)

アリス「キリトならグラハム殿とのその場を観たいですし、キリ子なら我々が着せ替えても良いですね?」

リーファ「カメラなら何時でも!!!!」既にスタンバっていた

キリト「進んでも引いても結局はどっちも地獄かよコンチクショ  
が——————!!!!!!」(血涙)「雄叫び

新八「ていうか、なんでこの変態や他の人があたり前の様に出ていんだ!!!?」(汗)「ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「……………ゴブリン側にはゴブリンの死骸で良いか?」

ゴブタ「それはそれで勘弁ツスよ(汗)「ツツコミ

リグルド「というか、色々困ります(汗)「ツツコミ

リムル「ていうか、それは出すなよ!!!?」(汗)「ツツコミ

お妙「あら？神楽ちゃん、マフラー編んでいるの？」

神楽「うん、でもとても難しい」

杏「マフラーって事は誰かにプレゼントするんですか、  
キヤーーーーーー！！！！？」  
！！！！（喜）（≡▽≡）「キラキラ目し  
ながら興奮する」

リズベツト「やっぱり好きな人にあげるの？」

神楽「うん、心にときめいた相手にあげるの」

園子・杏

「ビュ

オオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ  
（喜）「キラキラ目を以下略  
！！！！」

お妙「神楽ちゃん、編むのはこう」神楽にマフラーの編み方を教え  
る

神楽（その時見てしまった、お妙ちゃんや他の人達が皆マフラーを  
途中編んでいる部分を鞆の中から少しだけ見てしまったの・・・しか  
も僅かに「I」なのか何か繋がった部分も含め）

近藤「お妙さん、その部分はもしかしてゴリラの「愛」ですか！！！！（汗）」

九兵衛「いや、その部分はアイラブユーの僕の「愛」なのか！！！！（汗）」

天草「いいえ、それは多分サンタアイランドの「I」です！！！！

沖田「それは「死ね土方」の略でさあ〜？」

新八「なんでお前等が出ていんだ、しかもいつの間にか沖田さんも居るの!!!?」(汗)「ツツコミ」

土方「オイコラ、テメエ、今、なんつった—————!!!?」(怒)「遅れて登場」

近藤「クソつ—————!!!  
!!!?」(泣)「こんなクリスマスなんてやってられるか」

近藤・九兵衛・キリト  
「ク　リ　ス　マ　ス　な　ん　て　ク　ソ　喰　ら  
—————!!!?」  
「(泣)」「走り出して店から出ていった」

新八「勝手にキレてクリスマスを全否定した—————!!!?」  
後、  
キリトさんは別の意味でしょうが—————!!!?  
「(汗)」「ツツコミ」

ジーク「行ってしまったが良いのか?」

アストルフオ「他の人達も追いかけて行かなくて良いのか?」

銀時「……追いかけて意味あるのか?」未だに机に突っ伏して  
いる

星坊主「クリスマスは人それぞれで様々なやり取りがあるからな、  
それを邪魔するのは野暮だろ?」同

そう言いながらサンタ達はそのまま店から出ていった

神楽（皆は私の気持ちに気づき逆にそれを無闇に傷付けてしまっ



神楽「どうアルか、採点は？」銀時と新八と星坊主に頭を踵落とし  
されタンコブ出ています

お妙 やっぱり自分で好評

リーファ ゴミを窓に落としてスッキリ

グラハム 後で少年達をお持ち帰りしても良いかい？

未来 クソジジイを射殺して満足

千景 アタイの出番は終わりかい？（未だに役なりきっています）

杏 早く誰かとその後のチョメチョメしてブウーーーーー！！！！

（鼻血拭いた）

沖田 土方死ぬ

終 トイレに入ってますけど、紙が切れたので取って来てください

（紙ヒコーキ飛ばし来た）

桂 ずっとスタンバってました（笑）

新八「結局、どいつもこいつもろくな採点してねえ、じゃねえ

か！！！！

（怒）「ツッコミ

クリスマス編 完

珍剣編

再会は来ると精神的に痛い（親戚の集いには）

コレは何かの事件的な出来事（笑）

銀時「・・・・・・・・・・」

翼「・・・・・・・・・・」

マリア「・・・・・・・・・・」

モードレッド「・・・・・・・・・・」

キリト「・・・・・・・・・・」

ティオ・ダグネス

「ハアハアハアハアハア〜!!!」いつものの性癖

リズベット「へえ〜そんなに便利な機能があったのね〜（棒読み）」

アスナ「ねえ？リズ？そろそろいい加減にツツコミさせてくれないかな？（汗）」

沖田「とりあえず・・・うりや!!!」





リズベット「ありがとうございます。ベニマルさん〜!! (照)」

シユナ「私達にいるオーガの刀鍛冶クロベエが居ましたから」

ベニマル「俺やシオンにゴブタとリムル様の刀もクロベエが打ったからな」

シユナ「後は色々と作ってくれるカイジン様も居ましたね」

リズベット「へえ〜! そうだったですね〜!」

雫「私の黒刀はハジメが作って私に贈った物よ?」

翼「中々の刀身の数だな〜」

マリア「本当ね〜」

モードレッド「何で俺もいんだよ?」

リズベット「モードレッドさんがガジルさんにアタシが打った刀や剣を放り込むからです!! (怒)」ツツコミ

鉄製の剣と刀がガジルに食べられた事を愚痴る

若葉「しかしリズベットさんは凄いな〜コレだけの剣や刀を制作するなんて〜?」

リーファ「そりゃありズさんはALOからお世話になる程、メンテしてくれるもん〜!!!♪」

キリト「SAOでもそうだったしな〜 (笑)」

リズベツト「あんただけはアタシが丹精込めて打った自信作の剣を試し斬りにして自分の剣よりアタシの剣が折れたじゃないのよ!!!? (怒)」「ツツコミ&背中からドロップキック

キリト「ゴバア!!!?」クリティカル

アスナ「もう〜!!」

切歌「アレ?なんデスカ、この汚い剣は?」

イリヤ「あつ!本当ですね?茶色い刀みたい?」

ダグネス「リズベツト。コレは?」

リズベツト「ああ!多分アレね。持ち主ラーメンの汁をこぼして全く洗わずゴミとか色々汚して持ち主に恨みを持っているのよ」グサツ!!

銀時「……………」何かに躓いて恨みを持っている木刀にオデコに直撃

神楽「当たったアル!!!」

新八「本当だ!!」

アスナ「まあ、薄々は知っているけどね〜?」知ってて黙っていた

銀時「んなわけねえ〜だろうが!!!」つか、何でこんな所に剣があるだよ!!!?アレ?何かデジャヴが?」



神楽「前に銀ちゃんも汚ね〜ケツの穴に直撃したネ」

かななぎ「いや〜いきなり転がり込んですまんかったなネエちゃん  
〜?」

リズベット「いや全然でしたけど? (汗) え〜とかななぎさんでしたね (汗) 何で銀さん以外の人達に破片を? (汗)」

かななぎ「いや〜何か知らんけど、あつちの姉ちゃん達 (翼とマリ  
ア) は何か刺しやすい感じやったからビンビンくんねん? んであつち  
の兄ちゃん (キリト) は何や剣の怒りと悲しいが混じり合ったモンが  
あつたさかい殺ったわ」

アスナ「ああ!! 多分、リズの剣を2回へし折った件とユージオ君の  
剣をへし折った件ね? (笑)」 問題発言

若葉「いや、ユージオさんののは原作で戦いで折れたのでは? (汗)  
ツツコミ

かななぎ「んで、あの姉ちゃん (モードレッド) は剣を粗末に扱う  
から腹立って刺したわ」

ベニマル・雫

「二ですよね (汗)」 ツツコミ

かななぎ「んで、後の二人は何や刺してほしいみたいな感じやった  
で?」

リーファ「ただの性癖の変態です」 ツツコミ

リズベット「だよね〜? (汗)」 ツツコミ

ケツに刺さっている人達は放置

続く

再会は時にしてど忘れする（同窓会では）

前回のあらすじ

突然現れた、 kannagi はとりあえず銀時以外の人達にもケツの穴に刺された・・ちなみに蛇剣仕様です（笑）

銀時・キリト・翼・マリア・モードレッド

「「「ぶっ殺すぞ!!! ナレーション!!!!」（怒）（殺）「「「ケツに刺された状態でツツコミ

若葉「それで kannagi さんは何故、ここに？」

kannagi 「ワイの知り合いのイザナギはんを探しておんねん」

新八「えっ!!?（汗）」

kannagi 「実は・・ある刀か剣を探しておんねんや」

リズベット「どんなモノ何ですか？」

kannagi 「それを持つと・・●斗の拳みみたいな顔になって殺戮を起こすねんくしかも●オウ顔みたいな？」

新八「いい感じ風になっていたのに最後の所だけどうでもいい設定が入っているですけど?（汗）」ツツコミ

神楽「でもイザナギは娘に再会して亡くなったネ・・。」

かななぎ「そうかくしやないなく？ほんならワイが何とかしなアカンな？」

アスナ「それはいいですけど？キリト君達のケツを抜かないと何も出来ませんよね？キリト君達ケツを上に向けて面白い体勢だけど？（笑）」キリトの姿を見て口を押さえて笑う

かななぎ「それはええけど？調子こいてえらく深く刺したさかい、中々抜けへんで？」

雫「一応剣に紐がついているみたいですけど？」

神楽「しやうがないアルな、アイツに頼むネ」

食堂

近藤「何？奇妙な剣か刀？」

アーチャー「ああ、何でもFGOに出ていた村正がたまたま？か何かの拍子でうっかり打っちゃった代物らしい（汗）」

土方「何？そのどうでもいい設定の理屈は？」ツツコミ

凜「綺礼に聞いたたら赤のキャスターだったシェイクスピアがうっかり付与しちゃったオマケがついているらしいわよ？（汗）」

土方「だから何？そのどうでもいい設定は？」ツツコミ

アーチャー「まあ、その何だ？とりあえずそれを持つと手当たり次第で切り出し暴れ出す妖刀らしい（汗）」

土方「たく、また妖刀かよ？トツシーといい総悟のアレといい、全く妖刀にはえらい目に会うな？」

沖田「あつ！土方さん、ちよつと部屋借りるんで」ケツに刺さった銀時達を引きずっている

近藤・土方・凜・アーチャー  
「……………」  
固まる

土方「おい?!ちよつと待って!!!?」(汗)

凜「何アレ!!!?»(汗)

ズボツ  
!!!!!!

銀時・キリト・翼・マリア・モードレッド・ダグネス・ティオ

「……………」ぎやあああああああああああああああああああああああああああああああああああ  
(ありがとうございます)!!!!!!(泣)「……………」冒頭の下り

一方その頃……………

???「フフフフフフフフフフ!!!今宵はいい月だな？血が飢えてたまらんな？」

そこへ歩く集団を見つける

???「フハハハハハハハハハハ!!!カモがネギを背負って来たか……………」!!!!!!」



パシッ!!!手刀でなぎ払う

??? 「へっ?」

??? 1 「何だコレは?」なぎ払らった人

??? 2 「なんとも面妖なモノですか?」

??? 3 「でも何かしら?」

??? 4 「どうでもいいだろうがそんなもん?」

??? 5 「ええく?そうですか? (汗)」

??? 6 「良いのかな?」

翌日の鍛冶内

ケツの穴から抜けた面々は未だケツを上に向けて伸びていた

リーファ「シニールですね? (笑)」キリトを見て笑う妹

神楽「銀ちゃんはいつもの通りネ!! (笑)」

イリヤ「でも、かななぎさんが探している妖刀がわからないんですよね?」

かななぎ「せやねんく?」

リズベット「困ったく? (汗)」

沖田「だったら、俺が持っている情報を集めてくらく」

その時に沖田からが持ち帰った情報がかんなぎが探していた妖刀と決闘を申し込まれる事に誰も知らない

ケツに刺さったダメージを負った銀時達は放置して・・・(笑)

入れ替わり編  
特に変わりなく入れ替わる

ターニヤ（私はターニヤ・フォン・デクレチャフ少佐 元は営業マンのサラリーマンだったが左遷させた者に逆恨みを買って突き落とされ事故死になり、存在Xに何故か幼女にさせられ最前線に送られなんやかんやでこの異世界に転移させられた そんな私は今日も元氣：指導（調教）をしている）

「カズマ!!! 雀!!! 貴様らは敵前逃亡をした よって特別訓練をさせる!!!」 追撃

カズマ「嫌だーーーーー!!!」 (泣)「逃亡」

雀「お助けーーーーー!!!」 (泣)「逃亡」

響（私は立花響　好きな言葉はご飯&ご飯でシンフォギアのガング  
ニールの装者です・・・それで今現在・・・メチャ逃げています（泣）

アスナ「待ってーーーーー響ちゃん!!!!!!今日は●ーーーーー  
からピーーーーーーをしましう!!!!!!」ヤバい発言で謎の器具を  
持って追いかけている

メアリー「待てやゴラアーーーーー!!!!!!今日は貴様を八つ裂きにし  
て殺るーーーーー!!!!!!（殺）銃剣を持ちながら追  
かける

未来（シエム・ハ）「すっこんでいろ!!!!!!響と●ーーーーーから  
●ーーーーーを●ーーーーー!!!!!!する予定だ!!!邪魔をするのな  
らイグナイトで殲滅するぞ貴様等!!!!!!」ギア（イグナイト仕様）で追  
かける

響「ぎやああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああ!!!!!!（泣）」逃亡中

ターニヤは追いかけて、響は逃亡して二人はそこでバツタリとハチ合  
わせる

ターニヤ「そこをどけ!!!!!!」（怒）

響「そこをどいて!!!!!!」（泣）

そこへ

??? 「ハイハイ、そこをどいてくねくね!!!!!!」





対策を講じる前に周辺警戒はうっかり忘れるな

前回のあらすじ

「突然に体が入れ替わったターニヤと響  
更にまたまた銀時と土方も入れ替わってしまった

ターニヤと響はその後何とか入れ替わった状態で日常と情報を集めた

それから2週間……

1階の渡り廊下

ターニヤ（響）「それでターニヤちゃんは？」

響（ターニヤ）「それが全くあれから情報が無いな」

未来「あっ！いたいた!!!」

ターニヤ（響）（未来!!!?）

未来「立花隊長!!! 今日も異常ありません!!!」ビシッと敬礼する

ちなみに翼・クリス・マリア・奏・切歌・調・セレナ達も同じ敬礼

&軍服着用

響（ターニヤ）「うむ、そうかご苦労」

ヴィーシャ「少佐く!!今日はこのカフェに行きましようく!!」フリ  
フリのかわいい服を着ていた

ヴァイス「少佐も行きましたようく♥」何故かフリフリ服を着ていた  
ちなみに後の3人も

ターニヤ（響）「うん、ちよつと待ってね」

ターニヤ（響）・響（ターニヤ）

「じゃないだろ・でしょーーーーーーー!!!!!?!  
!!!!!?! (怒)「ツツコミ

ターニヤ（響）「何アレ!!!?なんで皆軍人になっているの!!!?この2週間  
で未来達に何したのターニヤちゃん!!!? (怒)「ツツコミ

響（ターニヤ）「貴様こそ大尉達をどんな魔改造したのだ!!!?デコボコ  
より素の状態でおカマ化しているではないか!!!? (怒)「ツツコミ

ギョルルルルル!!!

グランツ「ちよつと!!!?何を少佐ちゃんに喧嘩売っているのよく!!!?」





「ギャー」  
「泣」 巻き添え  
!!!!!!

クルルズラボ

ターニヤ（響）「アレ？ここは？」 気絶していたが目覚ます

響（ターニヤ）「酷い目にあつたが・・・（汗）」

クルル「おう、気がついたか？」

ヴィーシヤ「少佐。大丈夫ですか？」

響（ターニヤ）「中尉？貴様は私に分かるのか？（汗）」

ヴィーシヤ「長い事、少佐と付き合いがありますから・・・」

調「響さん。大丈夫ですか？」

セレナ「私達もエルフナインさんも既に気づいていますよ」

ターニヤ（響）「調ちゃんにセレナちゃん!!？」

ちなみに魂が入れ替わった銀時と土方もいる

調「切ちゃん語尾に「デス」が無くなった時点で違和感がありましたから（汗）」 ツツコミ

ターニヤ（響）「やっぱり？（汗）」 ツツコミ

セレナ「私は姉さんが軍人化になっている時点でバレていました



!!!!!!??  
「」 ツツコミ

土方（銀）「なんで源外のジジイの発明と一緒にあんだよ!!!?」（汗）  
ツツコミ

ミレデイ「詳しい経緯は省くけど、オー君がご飯とたまごを見てブツブツなんか言っていたわね？」首を傾げる

ハジメ「そういえば、俺もカレーモドキを食っていたから似た経緯だろうか？」

ミレデイ「それでオー君が色々と思考錯誤して作ったらしいよ？」

銀時（土方）「どんなミラクルだよ!!!?」（汗）ツツコミ

ヴィーシャ「でも、少佐、大丈夫ですよ」

エルフナイン「ボクとハジメさんと一緒に協力して修理しましたから」

クルル「後はテメー等を装置に入れるだけだぜく？」

装置に入る響（ターニヤ）・ターニヤ（響）

エルフナイン「いきますよ!!!」装置起動

チン!!!

ヴィーシャ「成功しました!!!」

エルフナイン「はい、これは紛れもなく……」

ご飯の上に乗っかる二人の胸の乳首

ヴィーシャ・エルフナイン

「タダのゴミです!!!!」

響（ターニヤ）・ターニヤ（響）

「ぎ

け

ん

!!!!!!は  
（激怒）「ツツコミ兼ハイキックかます

ターニヤ（響） エルフナインの顔面にハイキック

響（ターニヤ） ヴィーシャの顔面にハイキック

続く



調「キャロルに殴っていたからね・・・」ツツコミ

クルル「アレく？おかしいなく？完璧に直したはずだぜく？」

ハジメ「そのはずだが？」

エルフナイン「すいません、もう一度装置に入ってください」

ターニヤ（響）「本当に大丈夫なの!!?（汗）」

響（ターニヤ）「ちゃんと戻れるのか!!!?（汗）」

クルル「行くぜく？」

チン!!!

エルフナイン「今度こそ成功しました!!!!」

「今度こそ紛れもなく・・・」

いた  
ご飯の上に乗った乳首を入れた透明の資源ゴミ袋に包まれて

エルフナイン・ヴィ!!シヤ

「やっぱり、ゴミです!!!!!!」

響（ターニヤ）・ターニヤ（響）

「ぎ」

け

ん

!!!!!!な  
（怒）「顔面殴る」

響（ターニヤ）「ぎけんなー！！！！私の乳首がまた、こんがらがって  
しまったではないか！！！！」（怒）「ツツコミ」

ターニヤ（響）「ていうか、なんでゴミ袋の中にご飯を入れるの！！！！?  
（汗）」ツツコミ

クルル「アレ？おかしいな？中を見た時にはちゃんと確認して  
直したはずなんだかな？」首を傾げる

ハジメ「おい、原因が解ったぞ」

調「本当ですか？」

ハジメ「ああ、多分だが必要な部分が欠如してエラーが発生してい  
たんだ」

ミレディ「ぶっちゃけって言うところちのたるっけのお兄さん（銀  
時）とそっちのちびっ子（響）の魂が欠如しているのよ？」

土方（銀時）「ハア？俺とこいつが？（汗）」

ターニヤ（響）「それって・・・？」

数分後・・・

土方（銀時）・ターニヤ（響）



「俺・私の魂がーーーーー!!!!? (汗)「外に出て走り出す

響(ターニヤ)「いったいどうした!!!!? (汗)「走って追いかけて来た

ターニヤ(響)「私の魂が朦朧していた時ははつきりしていなかったから忘れていたけど、あの時何かに吸い寄せられて何かに入っちゃったんだよ!!!!? (汗)「

銀時(土方)「それはおそらくお前の魂とコイツ(銀時)の魂がそのままその時の死体か何かに憑依して自律したんだよ!!!!? (汗)「

響(ターニヤ)「……貴様等は向こうを探せーーーーー!!!!!! (汗)「事情知って探す

ターニヤ(響)「何処に行ったの私の半身の魂は!!!!? (汗)「

???「おやおやく?こんな所で何をやっているの?」

ターニヤ(響)「アレはアクアさん? (汗)「

アクア「アクアではない!!!万事屋7番隊、悪・即・斬!!!」

ターニヤ(響)「何やっとなじやーーーーー!!!!? (汗)「ツツコミ

カズマ「何をやっている、早く謎の生物を討伐せねば!!!」

ターニヤ(響)「えっ?謎の生物? (汗)「

めぐみん「何でも死体の様かゾンビみたいな生物なんで早く討伐

を」

ターニヤ（響）「…………ソレ牙突打ちや駄目……………!!!!?  
（汗）」ツツコミ

響（ターニヤ）「うん？あそこにいるのはモモタロス達か？おい、ちよつといい…………」

モモタロス「何よく？こっちは忙しいのよく!!？」角にリボンと口に化粧していた

ウラタロス「先輩く？早く終わらせてお茶にしない？」フリフリドレスを着ていた

キンタロス「早く死体の追いかけてみましょうく？」フリフリのワンピースを着ていた

リュウタロス「早く終わらせて新作の化粧を買いましょうく？」

響（ターニヤ）「何を量産してんだ、あの馬鹿（響）は……………!!!!?」（汗）」ツツコミ

ちなみに他のはこんな感じ

真選組（銀時仕様）

フェアリーテイル（一部のみ）

勇者（西暦組）

ありふれた組

ケロロ小队

万事屋（土方仕様）

このすば

防人

リゼロ

アルスラオン組

軍隊（響仕様）

フェアリーテイル（二部）

勇者部

スライム組

ステイナイト

アポクリファ

装者（ターニャ仕様）

ゴブリンスレイヤー組

プリズマ

かつ神

チート

オバロド

銀時（土方）「なんかとんでもない事になってんぞ!!!?（汗）」ツツコ

ミ

土方（銀時）「つーか、俺等の魂は何処だよ!!!?」

するとパチンコ店からある者が出てきた……

デスナイト「今日はこの程度か・・・こんなんじやキャツトフリードどころかお好み焼きにも食いにいけねえ!! あゝ!! 腹減ったゝ!!」ネコの死骸顔で出て去る

ハムスケ「待つでござるよゝデスナイト君ゝ!!!」追いかける

土方（銀時）・銀時（土方）・響（ターニャ）・ターニャ（響）

「二二」な

ん

じや

あ

「?」や  
!!!!!!  
（汗）「二二」

次回に続く

色々やらかすと収集がつかない (内容により)

前回のあらすじ

魂が入れ替わった銀時 (土方) と土方 (銀時) とターニヤ (響) と響 (ターニヤ) 達だったがハジメから土方 (銀時) とターニヤ (響) の魂が半分欠如と分かり憑依したのがまさかのデスナイトであった

響 (ターニヤ) 「何だ、アレはー！ー！ー！ー！ー！ (汗) ツツコミ  
「見た目は確かにデスナイトだが、何か姿がネコらしき顔と体になつてデスナイトの鎧を着ている感じ見えるのだから (汗) ツツコミ

銀時 (土方) 「多分だが、見た目の問題でああなったかもなく? (汗) ツツコミ

モモタロス 「見つけたわよ!!!」

翼 「アレを討伐すれば我が隊長もご満足されるだろう!!!」

ターニヤ (響) 「ちよつとー！ー！ー！ー！ー！ー！? 待つてー！ー！ー！ー！ー！ー！? (汗)」

デスナイト? 「むう!!? 何だ、貴様等は!!? オレをどうするつもりだ!!!? 「むうううく!!! 思い出せん!!! 玉 (パチンコ) を打つ事と玉 (キン●マ) を握りつぶす事と玉をがぶり突く以外何も思い出せん!!!」 自身の●マをヌンチャクの如く武器にして相手をしていた

アクア 「ぎゃあああああああああああ (泣)」

近藤「めちやくちや強え〜!!!!? (泣)」

土方(銀時)「なんてこった〜!!!!? アイツは俺とコイツ(響)から抜け落ちた魂の片割れだ、普段の強さのがあつちに入っていたからこつちは弱体化している!!!? (汗)」攘夷戦争からの強さと普段からパチンコにいた時のグータラといつもの戦闘時と学校で寝坊したり提出忘れたり、食べる事や相手を殴ったりキン●マを握り潰した時の記録の映像が出てくる

銀時(土方)「お前が普段の駄目な所が出ているぞ!!!!? (汗)」ツツコミ

ターニヤ(響)「いや、ちよつと待ってください!!!?!!!!? (汗)」ツツコミ  
キン●マを握り潰した事になっていんですか!!!!? (汗)」ツツコミ

響(ターニヤ)「えっ? あれって、普段貴様はやらんのか? (汗)」ツツコミ

ターニヤ(響)「しないよ!!!!? 殺るならクソジジイだけをやるよ!!!!! (汗)」ツツコミ

銀時(土方)「やるんかい!!!!? (汗)」ツツコミ

デ ス ナ イ ト? 「ぬ

!!!!!! おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお  
!!!!!!」そのまま振り切り何処かに走り去る

ハムスケ「待つでござるよ〜!!!!? デスナイト君〜!!!!? (汗)」追いかける

銀時(土方)「俺達も追うぞ!!!!! (汗)」







土方（銀時）・銀時（土方）・響（ターニャ）・ターニャ（響）  
「「「「「ズン!!と足で3つのメガネとグラサンを  
踏んづける

パキツ!!!

新八・グランツ・ルーシイ

「「ぎゃあ（きゃあ）ああああああああああああああああああああ  
あああああゝ!!!!?」（泣）「「踏んづけられる

数分後・・・

ルーシイ「ちよつと何するんですかゝ!!!!?」（泣）ターニャ（響）の頭  
の上に乗っかている

響（ターニャ）「じやかましいゝ!!!!?なんで貴様等はメガネに移植され  
ているんだ!!!!?」（汗）（怒）「ツツコミ

新八「銀さん達が入れ替わりなっている事に知ってハジメさんが僕  
等をトラックに撥ねて来て当事者以外の人の達が全員入れ替わりにな  
っちゃったんですよ!!!!?」（泣）土方（銀時）の上に乗っている

グランツ「しかも中尉や調ちゃんがトラックに乗って撥ねて（泣）  
銀時（土方）以下略

ターニャ（響）「ガチの人殺しかか!!!!?」（汗）「ツツコミ

そこへ近くで構えて待っている男がいた

土方（銀時）「おい、アレって?」

響（ターニャ）「グランツ!!!?（汗）」

グランツ（グラサン）「いえ、自分はここスツよ?（汗）」ツツコミ

誰かに入っているグランツは無言のまま走り出しそれを追いかける一同

そして……

グランツ（終）『ここでトイレに入るので紙を買ってきてください』  
スケッチブックを書いて公園の公衆トイレに入ってしまった

銀時（土方）「終かよ!!!!?（汗）」

グランツ「ちよつとく!!!!? いくら無口でもそれはやめてくれく!!!!?  
（泣）」

一方ここでは

??? 「久しぶりだな?」

ハツ「貴方なの?何か声が低いけど?」

??? 「フツ!!やっぱりお前には分かるか?実はな……」

マダオ（パツク）「新しい就職先見つけたよ?（泣）」

定春（アクア）「何してんよ!!!?（怒）」犬パンチ

マダオ「グボオ!!!? (泣)」度きついパンチをくらう

響(ターニヤ)「ていうか、貴様は犬の方になっているのか? (汗)」  
ツツコミ

アクア「そうよ!!!? よりにもよって犬になっている事にビックリしているわよ!!!? (汗)」

マダオ「俺は偶々パチンコから出てきたらトラックに轢かれてこうなっただけだからね? (汗)」経緯についてツツコミ

アクア「でも、今の私なら犬の嗅覚であのアンデッドを追跡出来るわ」ドヤ顔で決める

マダオ「俺だつて今はネコだけど、魔法も使えるから役立つぜ?」

アクア「じゃあ、早速マーキングするわね」

マダオ「ちよつと待つてよく!!!俺が先だろ!!!?」

アクア「何よ、アンタはネコでしょ、嗅覚なんて無いでしょ!!!? (怒)」

マダオ「空を飛べるし、マーキングだつてシヨンベン辺りでも良いだろうが!!!? (怒)」

アクア「何よ!!! (怒)」

マダオ「何だよ!!! (怒)」

互いに主張の譲り合いする二人

そして……

ブリ!!!

アクア「アレ？何か動けないんだけど？（汗）」

マダオ「俺もだ・・（汗）」

二人は喧嘩の余りに力を入れすぎた為、ウ●コの方を出してしまつた、しかもくつつく程に（笑）

尚、体は魂が抜けて白目剥いて倒れている

スチャ!!何かを投げる

ベチャ!!

土方（銀時）・銀時（土方）・響（ターニヤ）・ターニヤ（響）

「コ」再就職、おめでとう〜!!!」「ニ」グラサン（グランツ）をウ●コになつたアクアとマダオに付けて置いていった

アクア「いや〜!!!!?女神の私がウ●コなんていや〜!!!!?  
（泣）」

マダオ「置いて行かないで〜!!!!?  
（泣）」

グランツ「どうか、なんで俺だけ此処に置いて行くんですか〜!!!!?  
（泣）」ツツコミ

銀時（土方）「全然使えねえじゃねえか!!!?  
（怒）」

響（ターニヤ）「我が部下ながら情けないな〜?（汗）」

土方（銀時）「そりやウチの新八と同じだよ〜？」

新八「しばき倒したろうか、あんた等!!!!?」（怒）「ツツコミ

ターニヤ（響）「ルーシイさんだけ無くって良かったですねぇ？  
（汗）」

ルーシイ「いや、本当にマジで良かったかもねぇ？（汗）」レギュラー  
メンバーで助かりながらツツコミ

デ ス ナ イ ト？ 「ぬ

おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお  
!!!!」屋根の上を走っている

ターニヤ（響）「居たーーーーー!!!!?」（汗）」

新八「あっ!!?更に上に誰かが!!?」（汗）」

アルベド？「今こそ、わたくし達の活躍を見せるわよシャルティア  
〜？」飛び出す

シャルティア？『お任せなさいであります〜!!!』プラカードで語る

ドス!!!!

桂（アルベド）・エリザベス（シャルティア）

「じやねえーーーーー!!!!!!」（怒）「後ろからドロップキック

ドゴーン!!!二人のドロップキックでデスナイト?ごと廃工場まで  
叩き込む

響（ターニヤ）・銀時（土方）

「なあー……！！！！」（汗）（驚）「思わずビツクリな展開に驚く

アルベド？」「シャルティアちゃん、何をするんだく！！！！」（泣）「シャルティア？を抱きつく

桂（アルベド）「いいから、シャルティアから離れなさいよ、気色悪いわよ、ロン毛野郎！！！！」（怒）

エリザベス（シャルティア）「喧嘩売っているでありますか、アルベドく！！！！」（怒）

土方（銀時）「えっ？何？アレ、ツラなの？（汗）」アルベドの方にツツコミ

アルベド（桂）「ロン毛野郎ではない、桂であつてアルベドだ……、それにしてももう少し仲良く出来んのか！！貴様等は桂&エリーは二人揃つての仲良しだ！！」ガツチリとシャルティア（エリザベス）と仲良く肩を並べる

シャルティア（エリザベス）『そうよ、そうよ！！！！』

エリザベス（シャルティア）「やめるでありますく！！！！アルベドとベタベタとくつつくなでありますく！！！！」（怒）

桂（アルベド）「そうよ、だいたいなんでわたくしがこの男の体に入らねれば行かないの！！！！」（怒）

エリザベス（シャルティア）「それは妾も同じでありますく！！！！この布の中からおっさんの加齢臭みたいなのが臭って臭いであります

よーよーよー!!!? (怒)「ツツコミ」

桂(アルベド)「ちよつと近付けないでよ、シャルティア!!!? 足の所からニオイがきて臭くて堪えないわよ!!! (汗)「ツツコミ」

エリザベス(シャルティア)「喧嘩売っているのか、アルベド!!! (怒)「ブチキレた」

アルベド(桂)「見苦しいぞ? まあ、貴様等は真つ当したテロリストで我々は美しくの魔族だからなく? (笑)「嘲笑、桂」

シャルティア(エリザベス)『そうね』

アルベド(桂)「この姿のままでは世界を征服してナザリックを内部まで攘夷を起こして我々がいずれ天下に乗り出すのだ!!!」邪悪な笑いで色々と企むアルベドの中の桂

銀時(土方)「おい、何かとんでもない事を企んでいるぞ?」ツツコミ

土方(銀時)「元々のヅラとあいつ(アルベド)の体だから混じり合っているじゃねえの?」正解に近いツツコミ

風? 「あつ!!!? 此処にいたぞ!!!」

ルーシイ「アレ? 風?」

風(ナツ)「俺はナツだよ!!!」

樹(コキユートス)「チナミニワレハコキユートスダ」

夏凜（ハッピー）「あいく!!! オイラはハッピーだよ〜?」にほしき食っていた

ルーシイ「えっ!! ナツとハッピーなの!!?」（汗）「ツツコミ

桂（アルベド）「あら? そっちはコキュートスなのね?」（汗）

エリザベス（シャルティア）「というか、アインズ様やデミウルゴス達は何の姿でありんすかえ?」

??? 「呼んだか?」（汗）

響（ターニヤ）「アインズか!!?」

アリス（アインズ）「そうだ、私だ（汗）」複雑な表情で出てきた（ていうか、なんでこっちの姿なの!!? いや、ターニヤは幼女に転生しているし、リムルは・・・まあ、中性的な性別不明だから仕方がないからなく?（汗）今の姿と知り合いの姿と比較的に考えていたが、納得できる範囲で留まった

九兵衛（デミウルゴス）「ふむ、実際の女性の姿とは些か慣れないですぬ〜?」下駄履きなので不慣れている

新八「うわあ〜? 何か色々とかオスになっていきますね?」（汗）

アリス（アインズ）「ああ〜、何か凄い違和感と慣れない感覚的になっついてな?」（汗）「ツツコミ

すると・・・

??? 「だからやめろって言っているでしょう





かるてつと版だよ 冷血硬派高杉くん  
その男はただ壊すぎるしかやらない

高杉「冷血硬派」

高杉く君く!! (皆も叫んでください (笑)) (タイトル)

教室内

また子「いよいよ来るツスよ!!? (興奮)」

モモ「遂にあの人が来るんだ? (汗)」

雪「気をつけなさいよモモ? あの子はまったくのスキが無いくらい  
の人物のなんだから」

万斉「その通りでござる、晋助はサウンドを響かせる男でござる」

??? 「よおく? 俺の事か?」

また子「そ・その声は!!!? (汗)」



万斉「待っていたでござる」

高杉「ああ、俺達「万事部」がな？」

ユリ「万事部？」

高杉「詳しくは銀八先生の外伝の「帰ってきた3年乙組銀八先生もつとりターンズ 冷血硬派高杉くん」をオススメするぜ？」何気に小説の宣伝

モモ「イヤ、なんでそこで小説の宣伝を優しく教えているんですか  
!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

レン「ていうか、本人が宣伝を律儀にやっているし!!!?  
(汗)「ツツコミ」

高杉「俺が今回の主役だ？やって当然だろ？」

槍使い「いや、まあ、普通にそうだけどよく？(汗)「ツツコミ」

また子「でも、晋助様？ウチらに来る依頼なんてあったツスか？」

ガラガラツ!!

エルフナイン「それならボクの所の理科室の手伝いを依頼したいのですが？」早速に現れ依頼に来た

高杉「どんな内容だ？」

エルフナイン「簡単な機材や資材なんかの出し入れや荷物運び何ですけど？」

武市「なるほど、理解しましたならばこの依頼は我々万事部（鬼兵隊）が担当ですね〜？」と言いながらエルフナイン用のゴスロリやメイド服や体操服をスタンバっていた

また子「武市変態・・・いい加減にしとくツスよ？（殺）」

武市「だから、変態じゃないって言ってるでしょ？馬鹿」

また子「オメーが馬鹿だ死ね」

武市「晋助殿の大義なんで受けざる得ないのですよ、死ね」

また子「オメーが死ね」

万斉「まあ、危ない物で無ければ問題無いでござるな」

高杉「それに内容次第ではオメー等の協力がいるがな？」ステイング達に目を向く

ステイング「俺達もか？」

ローグ「まあ、俺達もギルドだから依頼は受ける側だしな」

魔女「アナタ・・・も・・・ねえ？」

槍使い「冒険じゃないのはしかたないけどな〜？」

雪「そうね、私とモモに初芽達も入れるわ、それとそこの残念勇者もね」

光輝「さり気なく、デイスリながら残念勇者って呼ばないでよ!!!?  
(泣)「ツツコミ」

雫「まあ、原作ではハジメに落とし穴に落とされての催涙弾をプレゼントされて被害妄想にご都合主義連発の空気を読まないしあつさり洗脳とか試練を失敗したからね?」ぶっちゃける

光輝「雫!!!?何、原作の所をぶっちゃけるの!!!?ていうか、ちよつと酷くないか!!!?(汗)「ツツコミ」

雫「誰のせいで帝国内での潜入時に仮面ピンクを演じたの誰のせいよ!!!!(激怒)」  
「ア!ンタがいつものご都合主義と行動で恥ずかしい黒歴史生んだうえにその後のア!ンタを止めるこっちは被害甚大の中傷(恥ずかしい黒歴史トラウマ)を受けるハメになったのよ!!!!(激怒)」首を掴んで揺さぶる

光輝「ブクブクブクブク〜(汗)」既に泡を吹いて失神状態  
!!!!!!?

万斉「やめるでござる!!!?ていうか、数秒でそこまでするとは恐るべし!!!?(汗)」

また子「いや、ツツコミ所が違うツスよ!!!?(汗)「ツツコミ」

鈴「でも、アレって?確か南雲君が悪ふざけでシズシズにやった行為でしょ?(汗)」

雫「確かにアレはハジメがやったけど、元を正せば光輝が7〜8割くらいの行動とご都合主義が原因でしょ!!!!(怒)「半ギレ」

龍太郎「いや、そうだけだよ?(汗)「ツツコミ」

雫「その7〜8割が光輝と同じ私の恥ずかしい黒歴史と苦労じゃないのよ!!!」(激怒)「半ギレのツツコミながらマダ才勇者の顔面容赦なくノンストツプボコる」

光輝「ぶべべべべべべべべべべ〜!!!」ボコボコに殴られています!!!?」

ステイング「色々と酷えな? (汗)」ツツコミ

高杉「安心しろ? そいつ(光輝)はまだウェブ版の展開が未定しか改善されてねえだろ? 今の内にこの腐ったマダ才勇者をこき使った方が良いだろ?」

雫「それもそうですね? (笑)」吹っ切れた様子で離す

鈴(相当、原作の鬱憤とストレスが溜まっていたのかな? (汗))  
ツツコミ

龍太郎(まあ、色々と原作の方であつたからなく? (汗))シンクロ  
がするくらいツツコミした

そんなこんなで改めてエルフナインの依頼を受ける事になった高杉達万事部

理科室の倉庫内

初芽「結構な量の材料がありますね〜?」

エルフナイン「ぼくも把握していませんが色々な研究材料とか知らない物があるようですよ?」

??? 「まあ、錬金術とかの材料もあるようだがな？」

モモ 「?双子?」

キャロル 「いや、オレが本人というかオリジナル?みたいな感じだ」

エルフナイン 「まあ、ぼくはキャロルの元のホムンクルスですから  
」

武市 「ということはオリジナルでイコールロリと言う訳ですな!!?ブルマにしますか?それともスク水かゴスロリでも良いですか!!!(汗)興奮気味でキャロルにねだる

キャロル 「誰がするかボケ

!!!!!!が  
(激怒)(大人)「ダブラを即、纏って武市を瞬殺(腹にアッパーで)

また子 「武市変態?いい加減変態かロリコンって、認めてください  
いッスよ?」呆れてツツコミ

武市 「だから変態でもロリコンではありません!!!フェミニストって  
言ってるじゃん!!!」

キャロル 「どっちにしてもオレかエルフナインに手を出すだろ!!!?  
(怒)「ツツコミ

万斉 「拙者としてはそなたのそれは(ダブラ)いい音色しているか  
ら一緒にバンド組まないでござるか!!!」スカウトにねだる

キャロル 「今度はそっちか!!!!?  
(汗)「ツツコミ







ユキノ「あの〜？エルフナイン様？コレは？」何かを発見した

エルフナイン「ああ〜!!それはボクが使い込んだ、カフェインたっぷりのコーヒーとそうめんを袋にカ●リーメ●トの箱等の眠気覚ましグッズのゴミですね？」

槍使い・藤丸・ナオフミ? ステイニング・龍太郎

「「「おいーーーーー!!!?めちやくちやバいのが転がつてんじやねえかーーーーー!!!?」」」ツツコミ

モモ「ちょよ!!!エルフナインちゃん、それってちゃんと寝てないよね!!!?」(汗)「ツツコミ」

エルフナイン「そうですか〜？」首を傾げる

命「天然か!!!?(汗)」

楓「いや、待ってください、師匠!!!彼女の目に隈がありますよ!!!!?(汗)」ツツコミ

キャロル「何だ？エルフナインは寝ていなかったのか？やれやれだな〜？」こつちも隈になっている

また子「あんたも人の事が言えないツスよ!!!!?(汗)」ツツコミ

ナオフミ「というか、寝てろよ!!!?(汗)」ツツコミ

キャロル「何を言っているのだ？そんな事は奇跡を破壊する、この俺が許さん!!!パパの命題と理科の教師として務めを果たさないといけないのだ!!!」目が真っ赤になりながら語る

エルフナイン「そうですよ!!!ボクもキャロルに協力して務めいるのですからく!!!」目がぐるぐると回りながら、顔が既に阻止限界点(眠気が)

マシユ「そんな真つ青な状態で言つて無いで休んでください  
(汗)「ツツコミ  
!!!!!!?

キャロル・エルフナイン

「断る・嫌です!!!」

鈴「いや、ハモらないで!!!!?  
(汗)「ツツコミ

高杉「なら、俺は壊すだけだ……このガキ共を無理矢理殺す  
気で寝かすの!!!!」

また子「いや、そっちの寝かすのは息の根を止める事になつてい  
るツスよ!!!!?  
(汗)「ツツコミ

武市「そうですよ、殺すのは勿体ないのでここはスク水と体側服に  
着替えて……」

ラフタリア「ハア—————  
!!!!!!」速攻で斬り裂く

武

市

!!!!!!  
「」

その時

プスプス!!!

キャロル「あべっ!!!?」

エルフナイン「あう!!?」

パタリと倒れる

モモ「へっ?(汗)」

雪「間に合ったね」

五恵「はい(汗)」

初芽「協力的な麻酔針で眠らせて貰いました」

高杉「よし、今のうちにさっさと片付けてこいつ等を運ぶぞ?」

万斉「承知したでござる」

また子「武市変態は分別に処分しておくツスよ?」

光輝「終わったら、雫の救援に行きましょう?」(汗)「ツツコミ

やっちやった事は言えませんがそこは仕方がないというか

高杉「冷血硬派」

高杉君」!!

とある・・・というか当たり前のいつもの廊下内

??? 「ねえ、本当にここに先輩達が居るの? (汗)」

??? 2 「うん、二人の怪しい神父様達に聞いたから・・・? (汗)」

物陰

天草「綺礼?あなたが凄く怪しい様ですね? (笑)」

綺礼「胡散臭い兄上に言われたくはありませんが? (笑)」

天草「ふふふふ!!!キナ臭い貴方がそれを言うのですか?信頼度ゼロなのにく? (笑)」

綺礼「ふふふふ!!!兄上?殺しますよ? (笑)」黒鍵をスタンバって

います

廊下内

??? 「で、私達はここの教室に入れればいいのね? (汗)」

??? 2 「うん、そうだよ?」

緒川 「あつ! 新しい生徒ですね? どうぞ、入ってください」

ダ・ヴィンチちゃん 「今日から新しい生徒を紹介するね?」

ロニエ 「は・・・始めましてロニエです!! (汗)」

ティーゼ 「同じくティーゼです!! (汗)」

ちなみに二人は設定上の問題で見習い騎士時ではなく初等時の設定です

ロニエ・ティーゼ

(「とうか、なんか凄く怖い人達がいっぱいいる~~~~~!!!!? (恐)  
(汗) 威圧感バリバリの人達に怯える二人

高杉達鬼兵隊やメイド達に顔が濃い過ぎるくらいに強面の人達(ラクサス・槍使い・達也・ガルル・ギルガメツシュとかに)

ラクサス 「えっ!!? (汗)」 名指しされてショック

達也 「.....小さな女の子にビクついていたからな? (汗)」





リーファ「大丈夫、大丈夫!!ちゃんと録画しているからね?」  
(笑)「カメラ持って撮っている共犯

ピシヤ!!!ドアを閉める

ロニエ「……………」眉間  
を押し当てる

ティーゼ「どうしたのロニエ?」(汗)「首を傾げる

ロニエ「私の気のせいかな?今、キリト先輩に似た女の人がアス  
ナ様に押し倒して無理矢理パンツを履かせようとしていたのよ?  
(汗)「現実を逸らす(虚ろな目)

ティーゼ「もう!!ここに来て変な気の迷いが出ているのよ?気  
のせい、気のせい!!」今度は自分がと開けようとしていた

ガラ!!

ユージオ「うわあああああああああああああ?!!?!?」  
リス「……………」(汗)(泣)「拘束されて女装をされていた  
!!!!?」

アリス「うくん?ナース服かメイド服どちらにしましょうか?」  
ユージオに馬乗りしてナース服かメイド服をどちらにするか迷って  
いる

シノン「ナース服は捨てがたいわね〜？」

リズベツト「私はボンテージ系なので良いわよ？（笑）」

ピシャ!!

ティーゼ「……………（虚ろな目）」

ロニエ「ねえ、どうしたの？（汗）」

ティーゼ「…………私、ここに来て疲れているのかしら？ユージオ先輩がアリス様達に無理矢理女装させられる所を見ちゃったんだけど〜？（汗）」ツツコミ（虚ろな目）

レン・モモ

「……………（汗）」知っていたけど黙っていた

ロニエ「もう一回覗いて見る？（汗）」

ティーゼ「そうね、でも、怖いからせーのっで行くね？（汗）」

ロニエ・ティーゼ

「せーのっ!!!」

ガラッ!!!



また子「武市変態、いい加減にするスツよバカ」ツツコミ

武市「変態ではありません、フェミニストですよバカ」

また子「オメーがバカだ死ね」

武市「どのみち、彼女等も何時でも会えるんですから、死ね」

また子「オメーが死ね」

雫「でも良いのかしら？」

雪「何が？」

達也「彼（ユージオ）は原作で既に死んで具体的に幽霊でかなり気まずいはずだ」

エリカ「イヤ、そこをツツコむの!!?（汗）」ツツコミ

万斉「いや、必要性ありでござる」

マシユ「でも、もう既に再会的になっていきますから別にいいのでは？」

高杉「それはどうか？運命的な再会がまさかの敵になって刃を交え戦う定めを受ける筈だ？」

レン「まさかの意外な展開要素!!?（汗）」

高杉「ああ!!ちゃんと確認済みだ」Gガン●ムのBDを持参して

また子・雫・エリカ

「こつて、ガン ● ムの方かい (スツ  
か)「……………」!!!? (汗)「ツツコ  
ミ

高杉「原作45話めちやくちや感動だったく!!! (泣)「顔が見えない  
程度に後ろ向きで語る

モモ「イヤ、別に感想は聞いて無いですよ!!!? (汗)「ツツコミ

雪「ちなみに私はその前の原作44話がめちや感動したわ」

モモ「いや、そこは聞いていませんよ師匠!!!? (汗)「ツツコミ

高杉「ちなみに俺のオススメは実の兄に宿命の対決で死んだシーン  
だ!!!」テツ●マンブレー●のグッズセット出して

レオ「いや、それはアンタが出演(中の声の人)していた作品だろ  
!!!? (汗)「ツツコミ

光輝「で?このまま会うのか? (汗)「

雫「えっ?なんで考え無しで行く気なの?空気呼んでよ?」

光輝「なんで雫は俺に対してそんなに毒舌なの!!!? (汗) (泣)「ツツ  
コミ

ロイド「じゃあ、キリトさんやユージオさん達を会いやすくする為、  
ロニエさんやティーゼさん達をフォローする方向でどうでしょうか  
?」

リホ「ナイスアイデアだ、ロイド!!!」(汗)「グツジョブとサイン出す

雫「流石に紳士的な判断だわ? (笑)」

光輝「なんで彼がOKで俺だけアウトなの!!!!?」(汗)(泣)「ツツコミ

高杉「これだけ言わせておく……お前は腐った勇者だ」

光輝「ゴブツ!!!!?」(泣)「吐血に吐くショック泣き

ローグ「えげつないな?」

ギルガメッシュ「我でもあそこまで言わぬぞ?」(汗)「ツツコミ

ユキノ「でも、どうしますか? キリト様やユージオ様を引き離すにはグラハム様をどうにかするしか……?」(汗)

セレン「ここはわたくしにお任せくださいませ!!!」

フィロ「……ん、私も手伝う!!!」

ステイング「ローグ、俺達も支援するぞ!!!」

ローグ「わかった!!!!」

達也「なら、俺も……」

深雪「いけません、お兄様!!! お兄様が行くとあの変態は更に力を増します、それにお兄様があの変態に色々(妄想)とされるとわたくし

の心（偏差値）が色々とヤバいのでここはこの二人を投入しましょう  
!!!」達也の代わりにレオと幹比古を生贄を差し出す

レオ・幹比古

「いやいやいやいやく!!!」（汗）「全力で拒む」

高杉「安心しろ、代わり!にこいつ等（カズマ・スバル・エラム・マー  
レ・将暉）を追加済だ」猿轡で塞ぎ簀巻き状態で連れて来た

簀巻きされた人達

「んッ」

!!!!!!」（汗）（泣）「ジタバタとめちやくちや抵抗しています」

高杉「じゃあ、頼んだぞ？」

バー

サー

カー

●

●

●

!!!!!!」拘束された人達を窓の外にぶん投げった

簀巻きされた人達

「んッ」

!!!!!!」（泣）「ふっ飛ばされてた」

!!!!!!」グラハム「ぬう!!!美少年達の悲鳴が聞こえる!!!?助けねば、シャワツ  
チ!!!!」全裸の状態で窓から飛び降りた

高杉「よし、行って来い」

ロニエ「キリト先輩!!!!?」（汗）

ティーゼ「ユージオ先輩!!!!?」（汗）





と言いながら二人を追いかけるアスナ達（別の意味でアホな理由で  
（笑））

武市「いえ、ここはフェミニストとしてはスク水とブルマを履かせ  
ての……」

ゲシツ!!!

武

市

「アツ……」  
「!!!!」また子にケツを蹴られて窓から突き落とされた

クリスタルベル「キリトきゅん、ユージオきゅん……!!! 逃がさないわ  
よ……」追加の人達  
!!!!

そんな訳で急な追加キャラとしてやって来たロニエとティーゼで  
ある

クリス（このすば）「大丈夫なの？（汗）」ツツコミ

奇妙と珍妙は微妙でもある？

高杉「冷血硬派」

高杉「君」!!

レン「こちらピンクチビ・異常ありません(汗)」

フカ「こちらグレネー(ド)ギャル異常無いぜ？」

高杉「こちらはぶっ壊すわかった引き続き見張ってろ」

また子「コードが物騒なネーミングツスよ、晋助様？」

武市「こちらはフェミニスト 今日の彼女達のパンツの柄は・・・」  
双眼鏡で覗く

また子「武市変態・・・今すぐ荷物持って帰ってください、変態馬鹿」  
ツツコミ

武市「変態ではありませんフェミニストです、オメーが馬鹿」

また子「そっちはどうスツか？変態のオメーが死ね」

武市「今回の依頼を受けたからには務めを励むべきです、オメーが

死ね」

万斉「そもそも、彼女達の依頼が事から始まっていたでござるからな？」

少し前の数日前に遡る

万事部

高杉「デート？」

東郷「はい 友奈ちゃんと高嶋さんの合同デートみたいなんで何とか見張ってほしいのです!!!」

ユキノ「いや、なんでデートなのに見張る必要があるのですか？

(汗)「ツツコミ

若葉「ウチの園子と杏がまた小説のネタ的な意味で・・・(汗)「ツツコミ

武市「わかりました、なら当日までに見張っていればいいのですね？彼女達を？」

また子「オイ、この変態馬鹿のロリコンが手を出して来るからやめとけ」ツツコミ

武市「変態じゃあ、ありませんフェミニストです、馬鹿」

また子「オメーが馬鹿」

武市「我々は万屋部です、如何なる理由でも依頼は受けますから、死

ね」

また子「オメーが死ね」

高杉「まあ、受けるからには全力でやるだけだ、俺はただ壊すだけだ、この腐ったデートをな!!!」

ユキノ「いえ、別にデートは壊す必要はありませんが? (汗)」

東郷「あっ!!壊すのは友奈ちゃんに群がって近づく害虫の排除で良いので?」

また子「アンタも大概な注文をすんな? (汗)」ツツコミ

そんなこんなで東郷のいつもの暴走(妄想)での友奈デート阻止限界点大作戦を執行した

レン「いやいやいやいやく!!?なんでスターダスト●モリーみたいな、コロ●ー落としまいたいな展開の事になっているんですか!!?しかも依頼なのについてのか大作戦になっているし!!!? (汗)」ツツコミ

友奈「あっ!!高嶋ちゃんく!!!」

高嶋「結城ちゃんく!!こっちこっちく!!!」隣に赤嶺もいる

東郷「こちら国防、友奈ちゃんが高嶋さんや赤嶺さん達と合流しました」

また子「アレ?これっていつもの友奈ズのデートツスか?」

万斉「こちら万斉、それは違うでござるな」

エミリア「よろしくね」

リズベット「友奈も来たわね」

シノン「そうね」

レン「アレ？エミリアさんにシノンにリズベット？」

フカ「何の組み合わせだ〜？」

高杉「…………おかしいな？」

また子「どうしたツスカ、晋助様？」

高杉「俺の予測の組み合わせは「友奈・高嶋・赤嶺・アスナ・リーファ」の組み合わせの筈だが？」

また子「何の組み合わせツスカ、晋助様？（汗）」

高杉「何って「ソードアート・オンライン&結城友奈は勇者である」のイラストポスター基準だろうか？」

また子・レン

「何の組み合わせツスカ（何ですかそれ

は?)  
—————  
!!!「（汗）」ツツコミ

フカ「いや、確かにこの2つって、絵のイラストが共通点が似ているしなく？（汗）」

武市「私も彼女達の組み合わせに予想が出来ませんでしたね〜?」

また子「……ちなみに先輩はどんな組み合わせ何ツスカ、絶対に嫌な予感するツスけどね? (汗)」

武市「私の予測した、組み合わせは「友奈・亜弥・樹・夏凜・ユイ・セレナ・ターニャ・フィーロ・イリヤ・ミユ・神楽・フェルト・白虎」の組み合わせですが?」

また子「やっぱり、変態予想ツスカ、武市変態!!!! (怒)」ツツコミ

武市「変態ではありません、フェミニストって言ってるでしょ〜?」

また子「黙れ変態!!!! (怒)」ツツコミ

万斉「待つでござる、拙者の組み合わせは「友奈・高赤嶺・エルザ・ティーゼ・クロ・ラム・マリア・シユナ・アルフリード・モモ・エリカ・リーナ (パレード仕様時)・リズベット」の組み合わせとしたでござる」

レン「何の組み合わせ何ですかそれは? (汗)」

万斉「コレはシャ●とジ●ニー専用機基準でござるが?」

また子「なんでそこでガン●ムの組み合わせなんツスカ!!!!? (汗)」ツツコミ

万斉「マゼンタに近いピンクと赤基準のザク的な組み合わせでござる」

また子「何の集まりなんツスカ、一年戦争でもやるんツスカ!!!!? (汗)」

ツツコミ

レン「しかも共通点が髪の色ですよね? (汗)」ツツコミ

高杉「だったら、俺の組み合わせは「友奈・高嶋・赤嶺・ティーゼ・アルフリード・エリカ・翼」の組み合わせだ」

レン「なんで最後だけ翼さんがいるんですか、何の組み合わせですか? (汗)」

高杉「PSのコントローラーのマルバツのボタンの意味だ」

レン「いや、そっちの方向ですか!!!? (汗)」ツツコミ

フカ「こっちは「友奈・アスナ・高嶋・翼・赤嶺・シア・アルフリード・シノン・ティーゼ・レム→←→←↓↑」の組み合わせだ」

レン「今度は必殺技のコマンド組み合わせ!!!? (汗)」ツツコミ

万斉「待つでござる、アスナとシノンの二人はリアルでは栗色と黒髪の基準でござる、合わせが噛み合わないでござる!!!」ALOでの髪の色に指摘

また子「いや、誰もそんな所に聞いてないツスよ!!!? (汗)」ツツコミ

武市「私の組み合わせは「友奈・イリヤ・ウエンディ・フェルト・セレナ・ユイ」の色的の組み合わせで・・・」バキューンと射殺された

東郷「いい加減にして下さい(笑)」スナイパー位置で武市を笑顔で射殺

「私の最高の組み合わせは「友奈ちゃん友奈ちゃん友奈ちゃん友奈ちゃん」の連続コンボです!!!」

また子「なんで「ゴリラゴリラゴリラゴリラ」みたいになんツスカ  
!!!? (汗)「ツツコミ」

グラハム「ならば、私は「少年・キリト・ユージオ・士郎・カズマ・スバル・マーレ・ジーク・アストルフオ・リムル・ロイド・ハジメ・太一」の組み合わせをご所望だ!!!」まったくめちやくちや関係ない人も参戦

また子「なんで全然関係ない奴も出てくるんツスカ!!!!? (汗)「ツツコミ」

レン「ていうか、友奈ちゃんから離れているし・・・(汗)「ツツコミ」

ユキノ「あのく? 本当の意味で友奈様達が離れて行きましたけど? (汗)「ずっと友奈達を監視して話に全然参加していなかった人」

また子「やべえく!!!? 忘れていたツスカ!!!? (汗)「

レン「ていうか、今、何処に居るの!!!? (汗)「

ユキノ「友奈様は他の皆様と一緒に服屋に入って行きました、ちなみにキヤスター様のお店ではなく」

フカ「まあ、普通はそうだろうなく? 女の子だしね?」

武市「やはり彼女達は新しいパンツでも・・・ゴブラア!!!?」東郷とまた子にメタ撃ちされた



レン「でも、友奈ちゃんって自分から服選び出来なかったよね？」

東郷「はい、友奈ちゃんは私やそのつちに頼むくらいなんで詳しくは「勇者部ぷにとー巻」を参照して下さい」

また子「何気に宣伝広告出すな!!! (汗)」ツツコミ

ユキノ「その後は喫茶店に入って行きました」

レン「中だと様子がわからないよね？ (汗)」

フカ「どうするかな？」

万斉「喫茶店でござるか？それなら我々の中から誰かを中に入り喫茶店でバイトしているランサーに頼んで聞き取りしてみてもはどうでござるか？」

また子「流石はナイスアイデアツス!!!で、誰を行かせるツスカ？」

で中に入るのは

ランサー「おう、何名っていうか鬼兵隊全員だから4名様でいいんだな？」

また子「って、私等ツスカ？ (汗)」

高杉「依頼人（東郷）自身とピンクチビ等だと不自然だからいつもの俺等が入るのが自然だろ？」

また子「いや、確かにそうツスね？ (汗)」

ランサー「で、お前等は何しに来てんだ？」

武市「そんなモノは決まっています、あの同じ顔をした彼女達のスリーサイズ・・・」チャキツとまた子の拳銃を突き出される

また子「武市変態、いい加減ロリコンは大概ツスよ？」

武市「ロリコンでも変態ではありません、フェミニストです馬鹿」  
また子「オメーが馬鹿」

武市「まあ、それは後で聞きますから良いですので本題を話ましよう死ね」

また子「オメーが死ね」

ランサー「んで、何しに來やがったんだよ？」

万斉「実はかくかくじかじかで？」

ランサー「なるほどな？」

高杉「その様子だと何かを知っているな？」

ランサー「ああ、聞き込みするとあの二人（リズベットとシノン）にバレル可能性があるから俺が知っている範囲なら教えてやるぜ？」

万斉「それはいったい？」

ランサー「詳しくはわからねえけど、あの嬢（エミリア）ちゃんは誘われて一緒にいる程度だけど、あの三つ子の3人（友奈ズ）が何か

きつかけであの二人と一緒にある事をやる為に買い物していたからなく？」

高杉「なるほどな、なら後は外で待機していればいいな？」

早々に店から出て行く高杉達は外で待機していたレン達と合流しランサーから得た情報を話す

東郷「エミリアさん以外のリズベットさんとシノンさんの誰かが友奈ちゃんに手を出す気何ですか？（虚ろな目）」

フカ「んな訳ないじゃん？」ツツコミ

武市「ならば先に私が・・・」

また子「変態は黙れ」ツツコミ

万斉「結局、彼女達は何をやっているでござるか？」

ユキノ「アツ!!友奈様達がショッピングモールに入って行きましたよ?」

高杉「追うぞ」

追いかける高杉達だったが・・・しかしここでリズベットとシノンが別れ代わりにシユナと調と翼とラフタリアが合流した

レン「えっ!!?どういう事!!!?（汗）」この組み合わせに驚く

東郷「翼だけは、予想していましたが、後の3人は全くしていませんでしたね?（汗）」

万斉「この組み合わせはいつたいなんなんでもござるか？」

武市「うゝむ？相手が幼女ならモノ凄く予測出るのですがね？」

また子「武市変態、いい加減ロリコンは大概するツスよ？」ツツコ

ミ

武市「いい加減しなさい、フェミニストって言っているでしょうが馬鹿」

また子「オメーが馬鹿」

武市「この流れ的にどんな意味がわかりませんね死ね」

また子「オメーが死ね」

高杉「いや、この組み合わせに共通点があるぞ」

また子「本当ですか、晋助様!!!? (汗)」

高杉「この組み合わせは合気道（シユナ）と轢き逃げ（調）とバイク轢き逃げ（翼）と斬り込み（ラフタリア）の連続コンボだ」

フカ「つまりどういう事だ？」

万斉「簡単に言うと「合気道で相手を投げて車輪とバイクで轢き逃げして最後に斬りだす」の手順でござる」

ユキノ「いえ、絶対に違うかと？ちなみに私が見つけた共通点は巫女系列のシユナ様と調様とラフタリア様の属性と翼様はラフタリア

様と同じ剣士と和風系なのでその共通点かと？（汗）「冷静にツツコミと正解であった」

レン「あゝ？確かに4人の共通点って、和風系だもんね？（汗）」

また子「全然違うって事になってますよ、晋助様〜!!!?（汗）」ツツコ

ミ

武市「しかし共通点はわかりましたが、結局何の集いなのか不明ですね〜？」

??? 「教えてあげようか？」

全員「へっ？」

リズベット「全く、私達の後ろからコソコソしてなんてね〜？（汗）」  
溜息ながらツツコミ

シノン「全くね」

東郷「どうしてお二人がここに!!!?（汗）」

千景「私が教えたのよ」

高杉「なんで教えたんだ？」

シノン「エミリアさんは初めてだから参加していたけど、あれは正月用の着物を発注する為していたのよ？」

リズベット「ちなみに私達はそれぞれに合わせて東郷や友奈達にハ

リボテの武器の作成の依頼で頼まれていたのよ?」

千景「高嶋さんが結城さんにデートと称して特別企画をやっていたのよ」

また子「えっ? そうなんツスか? (汗) ツツコミ

万斉「しかし何故貴公らその情報を?」

千景・リズベツト・シノン

「……………  
作者と神父二人の情報から聞いて高杉さん達が尾行して軽くいハプ  
ニングを期待していたからです……(汗)」

また子「何 やつていた スツ

か  
!!!!!!  
(怒) ツツコミ

レン「ていうか、それがオチ!!!? (汗) ツツコミ

必殺という肩書きは意外な伏線かも

高杉「冷血硬派」

高杉く君く!!!

夜・

静まりかえる暗闇から歩く者達がいた

その者達はどんな依頼次第で引き受けるスペシャリストの仕事人である!!!

「必殺仕事●の曲（銀魂風）」

素早い抜刀と居合で刺す

鋭いツツコミと黒髪のお雫（リーダー）

バキボキと腕を鳴らし相手の骨や男の息子を砕く暗殺拳の達人おグレ響（ヘルプで響にソフトチェンジ）

糸を操り相手を糸人形したり暗殺出来る、村娘のお樹

狙った獲物は逃さない、ゴル●サーティーンヨロシクのおシノン

潜入と人質の達人の芸能人おモモ

今日も彼女達は……

カラオケ店の中で歌っています (笑)

また子「って、何なんツスか、この→あらすじのナレーションは!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

モモ「ごめんなさい、実は私もなんでかよくわからなかったので?  
(汗)「  
「ていうか、なんで私の紹介がなんで人質と芸能人何ですか?!!!!?  
ツツコミ」

高杉「そこは俺と作者のアイデアだ?」携帯をいじっていた

また子「って、晋助様だったの!!!?  
(汗)「ツツコミ」

雫「ていうか、何やっているのよ、あの作者は?」(汗)「ツツコミ」

樹「ていうか、なんで私も編入させているのですか?私は勇者部の  
部員なんで?」(汗)「



高杉「安心しろ、これはあくまでヘルプだ、言わばスポット役の人員だ」

樹「いや、なんですか？（汗）」ツツコミ

シノン「あの〜？別に私のはゴ●ゴサーティーンじゃないんですけど〜？（汗）」ツツコミ

万斉「実はそこのは前に「金魂」の時に拙者がスナイパーやっていたので代わりにポジションにしたでござる」

シノン「いや、そんな理由ですか?!?!?（汗）」ツツコミ

グレ響「ていうか、なんで私だけこうなんですか?!?!?というか相手のアレを別に握り潰していませんよ!!!!（汗）（恥）」ツツコミ

高杉「えっ？お前はLAST篇のテスラの●ンコを握り潰（壊）していねえのか？」

グレ響「していないわーーーーー!!!!!!!!!!（怒）（汗）」ツツコミ

雫「まあ、色々とツツコミしていたし、鋭く相手を斬っていたから否定出来ないわね〜？（汗）」

樹「それでこの編成での私達を呼んだ理由は何なんですか〜？一応私達は人を殺めませんから（汗）」

武市「それについてのお話を説明する前にあなたのメアド教えてください」スマホ出す

また子「武市変態、そっちのお話はどうでもいいツスから本題を話せバカ」

武市「わかっています、連絡とか必要ですからバカ」

また子「オメーがバカ」

武市「だから変態ではありません、フェミニストって言うてるでしよ死ね」

また子「オメーが死ね」

高杉「安心しろ、お前等の任務は殺しでも暗殺でもねえ、今回のあの糞貴族や中2のアホやワカメ共が何か企ている事がドS作者の情報が入った、今回の任務はそいつ等の妨害しろ、抹殺は俺やドS作者が他の奴等が全員殺しに行くからする必要ないぞ」

グレ響「あっ!!翼さん等や他の人達が完全武装していたの準備していたはず……(汗)」ツツコミ

樹「なんでそんな事になっていた事に知らなかったんですか!!!!?(汗)」ツツコミ

雫「ハジメがシアや香織等を何かしていたの知っていたけど、私に何も言わなかったから気にしていなかったからこんな事なっていたなんて……(汗)」

モモ「いや、気づくでしょ、そこは!!!?(汗)」ツツコミ

シノン「キリトとアスナが最新式の銃火器装備品大量購入はそれだったのね?(汗)」

また子「いや、気付けよそんな危険度高いモンになっている時点で  
!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

武市「それとは別で別の勢力も謎の暗躍していると情報もあつたのでそつちの方にも探ってほしいのです」

モモ「あの〜?それって普通って、ツキカゲの仕事ですよね?なんでこのメンツ何ですか?」

万斉「そつちの方はクソジジイ等の暗殺任務に行っているので無理でござる」

モモ「色々ダメなんですね? (汗)「ツツコミ」

そんな訳で高杉達と潜入する事になった仕事人達(仕事人の曲(銀魂))を流して

糞貴族二人の雇われたショッカー戦闘員(都合上より)達を素早く斬り込む雫

バキボキと指を鳴らし相手の骨を背中からへし折ったり曲げたりして屠るグレ響

変装など巧みな方法で相手を電気ショックさせ身をこなすモモ

狙撃ポイントで相手を撃ち抜いたり麻醉入弾で狙撃するシノン

素早く相手を糸で拘束させ簀巻きにする樹

周りの警戒しながら後に続いて潜入するまた子



モモ 「高杉さんのアレはいったい何なんですか？ (汗)」

高杉 「一流のプロデューサーみたいな奴だか？」

また子 「それは小説版のヤツのネタツスよね!!!? (汗)」 ツツコミ

樹 「えーと？とりあえずは潜入出来ましたね？ (汗)」

雫 「そうね、また子さん以外潜入する気があるのかないのか、わからないけどね？ (汗)」 ツツコミ

狙撃していたシノンと合流して中に入る高杉達

で、中に入って様子を見ると……

糞貴族2 「遂に復讐する時が来ましたね!!!」

糞貴族1 「その通りだ、あいつ等に目にもものを見せてやるく!!!」

中2おっさん 「毎回毎回、ドS作者等に酷い目に合わされて良いところが無かったからな!!!!」

中2主役 「他の奴等はチャホヤされているのになんで俺だけ扱い酷い目に合わされるんだよ!!!!」

ワカメ 「僕としては早く関わりたく無いんだけど、後、桜達に殺されるのは勘弁して欲しいんですけど？寧ろ早く逃げたいです (汗)」

高杉「……………」

モモ「……………」

雫「……………」

また子「ワカメ以外悪巧みしかやっていないツスね？」ツツコミ

シノン「あの糞貴族はまたキリト達に逆恨みしているの？」

グレ響「あそこの中2二人もくだらない理由で暗躍しているみたい」

万斉「しかし、ああも密着した会議していると容易にしとめられるでござるな？」

武市「ならば、こちらが正体が判別出来ない様に顔を隠して殺る以外方法はありませんね？」

シノン「そんな都合の良い物なんてあります？」

高杉「あるぜ、あの魔王（ハジメ）からな」あるモノを取り出す

雫「えっ!!?それってまさかの……………!!!? (汗)」思い出したくないモノを見る

糞貴族1「ではそろそろ……………」

???「……………待ちなさい!!!! (激怒)」

糞貴族2「だ・・・誰だ!!!? (汗)」

糞モブ達に現れる謎の5人それは!!!!

仮面ピンク「……………仮面くピンク!!!!!! (激怒)」色々と黒歴史を持つ  
ちやつた見覚えがあるブチ切れた黒いポニーテール

仮面イエロー「……………早く帰りたい……………仮面イエロー (汗) (泣)」  
やる気ゼロ

仮面グリーン「え……………え……………? とりあえず、仮面くグリーン? (汗)」  
とりあえずポーズする

仮面スカイブルー (ブルーでも可)「恥ずかしいけど、仮面スカイブ  
ルーか普通のブルーでもいいのでどちらかです」

仮面レッド「えつ? 暫定的に私がレッドなの!!!!? (汗)」自分の持ち味  
の色ではなくこっちの色にツツコミ

仮面ピンク「私達、5人揃って仮面戦隊よ、そして見たからには速  
攻　　で　　ぶつ　　た　　斬つ　　て　　殺

!!!!!!!お  
(殺) (泣) (恥)「問答無用で速斬り込む

補習組「いや、俺達まだ何も言って……………ぎやあああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ











ゴブリンスレイヤー「ゴブリンを殺す武器の調達だ」

レオ「いや、なんでだよ？（汗）」ツツコミ

ゴブリンスレイヤー「あのシアから聞いた話では……」

回想

シア「やっぱりちよつと固い肉には鈍器で叩いて柔らかくしてく  
!!」何故か肉叩きの道具ではなくトゲ付きの金棒か何かを叩いて返り  
血を顔に浴びながら調理している時折に動物の悲鳴の「ギャ〜!!」と  
鳴いているの無視して

その後、トゲの付いたプレス機で砕いてミンチにしたり、殺人的な  
ミキサー（鬼灯の所の借りて）で大量の血が飛び出て、雫と同じ切れ  
味する包丁で生の切り出し大量の返り血を顔に浴びながら料理して  
いる所を聞いてゴブリンスレイヤーもハウリアから学んだ（ヒヤッ  
ハーした狩人ウサギの歪んだ）知識を使つてホームセンター等の雑貨  
屋に来ていた

楓「いや、アレの参考は色んな意味でヤバいですよ!!!?（汗）」ツツコ  
ミ

エリカ「ていうか、完全犯罪だし別の意味で（汗）」ツツコミ

ローグ「それでフロツシュは何処だ!!?（汗）」本題を戻す

ゴブリンスレイヤー「それならここを付き先の所で見ただが?」

ステイング「ありがとうございます!!!」

マシュ「あつ!!ユイさんにイリヤさんに亜弥さんにセレナさん達が

!!!

イリヤ「マッシュユさんどうかしましたか？」

ローグ「おい、お前等フロツシユを見なかったか〜!!!!!!? (焦)」もの凄  
い勢いで睨み詰め寄る

イリヤ・ユイ・セレナ・亜弥

「ヒイヒイヒイ(あわわわわ)〜!!!!? (汗)(泣)「凄」顔のどアツ  
プで怯える

ドガン  
!!!!

ステイング「やめろって少女相手に!!!!? つーか、前にそんな事やって  
いたの忘れるなよ!!!! (汗)」ローグを頭を!地面にめり込むくらい踏んづ  
ける

ローグ「・・・す・・・すまん・・・ (汗)」ピクピクと痙攣にな  
りながら踏んづけられて冷静になる

エリカ「なんかごめんね〜? (汗)」

イリヤ「あ〜? いえ大丈夫ですから? (汗)」

ユイ「それで皆さんはいったいどうしたんですか？」

武市「それは私が説明します、実は貴方方のスリー・・・」

ガシツ!!! 武市の肩に何かの手が掴む

暫くお待ち下さい・・・

ザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザシユザ  
シユザシユザシユザシユ  
!!!!!!

武

市

「

!!!!!!  
「音声を抑えている為

ロニエ「今、一瞬にキリト先輩とアスナ様やマリアさん達が見えた  
んだけど? (汗)「ツツコミ

ティーゼ「芽吹さんも居たわね? (汗)「ツツコミ

ユキノ「実はかくかくじかじかで? (汗)「

セレナ「それならあちらに行きましたよ?」

亜弥「私もあのカエルの着ぐるみを着てみたいです♪」

ローグ「もし着るなら後で注文しておく」サムズアップで答える

ローグの心の闇「ぐ

わああああああああああああああああああああああああああああああ  
!!?(汗)「浄化の光に大ダメージ中

ステイング「あっ?!?! 純粋な子の光にローグの心の闇がやられたな?

(汗)「ツツコミ

ユキノ「亜弥様の光は凄いですからね? (汗)「

似蔵「消えねえく!!!? あの幼子の心の(純真無垢な)光が目に戻って

も幽霊になっても消えねえ〜!!? つか、俺が今にも消えそうだあ〜!!!!?  
(汗)「幽霊になつていきなり登場」

また子「いや、なんで似蔵が出てくんの!!!!?  
(汗)「ツツコミ」

高杉「俺がああ鬼(鬼灯)に頼んで呼んで来ておいた」サムズアツ  
プで答える

藤丸「いや、そんなサーヴァントみたいに召喚されても困るんです  
けど!!!? (汗)「ツツコミ」

雫「改めて亜弥ちゃんを見るとミュウちゃんみたいに幼いし、無垢  
な性格なのに光輝だけは本当にダメダメねえ〜?」はあ〜と重たい  
溜め息をはく

光輝「なんで俺にだけそこまでデイスられるの!!!!?  
(泣)「ツツコミ」

イリヤ「あ〜そろそろ行つて下さい〜? (汗)「ツツコミ」

リホ「すまねえ(汗)」

とある所では

??? 「ふむ、どれにするか?」買い物で商品を買う悩む

ローグ「おい、そこにあんた!!!! (汗)」

??? 「ん?」

ステイング「ゲツ!!?コイツは!!? (汗)」

また子「えっ!!?コイツに聞き込みするツスカ!!? (汗)」

ロニエ・ティーゼ・ユキノ

「..... (泣) (汗) (恥)」「顔隠して赤くなるくらい視線をそらす (察しの通りに←)」

グラハム「どうしたんだい?君達?」言うまでもないですが、毎度おなじみの全裸でローションを買いに来ていた (下以外ローションたっぷり) 下半身はモザイク加工付きで (笑)

レオ「いや、なんでいつもこの人は全裸姿でしかもローションまみれなりながら面白い物してんだよ? (汗)」ツツコミ

グラハム「フツ!!コレが私のいつもの日常さ?」ドヤ顔で語る

エリカ「なんでこの変態は警察に捕まれないのかしら? (汗)」ツツコミ

グラハム「フツ!!私は桂殿と同じ「逃げの小太郎」と同じく「高速きらめきのフラッグファイター」と呼ばれている?」ドヤ顔で言いますが「高速でローションまみれで全裸姿で逃げまくる変態」の略と警察とかで指名手配と言われていたからです

ステイング・エリカ・レオ・レン・また子・楓・藤丸・ヒロ・リホ  
「.....うわあああああああああああ、ツツコミしづらいわく!!!? (汗).....」ドン引きするくらい納得した

ローグ「で、フロツシュは何処に!!? (汗)」



グラハム「うむ、あのカエルの着ぐるみの子は此処を曲がった所に見かけた、それはそうと是非に君達に頼みたい事がある!!!」

ステイング「なんですか、というか絶対に嫌な予感するんですが？

(汗)「ツツコミ

グラハム「いや、そう邪推しないでほしい？後で私は君達を

●「ーーーーーーーを私の部屋に一発し．．．．」

暫くお待ち下さい

チユドーン  
!!!!!!

グラハム「．．．．．」地面にめり込むくらいに叩きつけられた下丸出しで(モザイク加工付きで)

ローグ「．．．．．行くぞ？(怒)」キレてドラゴンフォースになって張り倒した

ステイング「お．．．おう？(汗)」流石に引いた

レオ「声は達也と同じなのにこの差はなんだろう？(汗)」ツツコミ

エリカ「そこをツツコミと流石に出来ないわね？(汗)」ツツコミ

ヒロ「どうか、その達也さん本人が不在で助かったな？(汗)」ツツ

コミ

ユキノ「深雪様もそうですけどね？(汗)」

龍太郎「全裸で行動するグレイさんはどうなんだろう？（汗）」ツツ  
コミ

● 高杉「俺が言える事は唯一つ・・・この腐った丸出しを  
——————に壊すのは!!!」

また子・レン・リホ・雫・ロニエ・ティーゼ

「「「いや、そこは別に壊す必要はないツスよ（のでは・ですよね）  
？（汗）（———）「「「ツツコミ

そんなこんなで再度フロツシユを探す一行

ローグ「フロツシユ〜!!!?（汗）」

ステイング「つたく、何処に行つたんだよ〜?（汗）」

万斉「んっ?あれは?」

ユキノ「見つけましたフロツシユ様です!!!!?（汗）」

ステイング「ようやく見つけたのか〜?お〜いフロ・・・」

ローグ「待って!!!」

ムギユ〜!!!ボニユ〜!!!

ローグ「へっ?（汗）」左右を見渡す

右の手にはロニエの胸と肘には雫の胸を触れ、



また子「言わんこつちやない？」ツツコミ

高杉「なるほどな？こいつが止めた理由がわかったぜ？」フロツシユ今の状態とローグが止めた理由を察した

万斉「どういう事でござるか？」

高杉が指を指しフロツシユが街のマップの看板をじっと見ていたからである

ローグ「つまりフロツシユは自力で学校に戻る為に頑張っていたんだ・・・(汗)」未だに地面にのびて語ってます

ユキノ「フロツシユ様・・・」

ステイング「絶対に無理だろ？」ズバツと否定

レクター「そうですね？」同意

フェルト・また子

「同感」

レン「とりあえずは様子見てみようか？(汗)」

しかし

フロツシユ「わく!!!」目の前の飛んでいた蝶々を追いかける

また子「って、目の前で蝶々を追いかけつスよ!!!?(汗)」ツツコミ

ステイング「本当にちゃんと帰って来れるのかよ?(汗)」

更に

トラック ブルル〜!!!

フロツシユ「わ〜!!!」まだ蝶々を追いかける

また子「つて、いきなりのトラブルッスよ!!!?」(汗)「

ユキノ「大変です、このままだとフロツシユ様がトラックに撥ねられます!!!?」(汗)「

ヒロ「どうするんだよ!!!?」(汗)「

高杉「俺に任せろ!!!」ガシツとその辺に歩いてたランサーとクライ  
ンとマダオを掴まれる

ランサー・クライン・マダオ

「「へっ?」「」

フェルト「いや、何する気だよ!!!?」(汗)「

高杉「こうするんだよ!!!」ブン!!と3人をトラックに向けて投げ飛  
ばす

ドゴーン!!!

ゴシヤ!!!

キキ〜!!

ズドーン!!!

ランサー・クライン・マダオ



モモ「いや、全然褒めてないんですが？（汗）」ツツコミ

とそこへ凜（チート）とミューラに出会う

凜（チート）「アレ？この子つて確かフロツシユだけ？」

ミューラ「確かその名前よね？」

フロツシユ「フロくもそう思う〜？」

凜（チート）・ミューラ

「か・・・かわいい〜!!!」（汗）」

凜（チート）「ねえ〜？この子お持ち帰りしちや駄目かな〜？（汗）」  
そわそわしています

ミューラ「いや、流石に・・・ダメだけど・・・？（汗）」こつちも  
そわそわしながらする気満々

物陰では・・・

ローグ「許さん〜!!!!」（怒）「メチャクチャ暴れる

ステイング「落ち着け!!!」（汗）」ローグの後ろから羽交いしています

武市「お持ち帰りするなら幼い子にしてくれませんか〜？」

また子「テメェ〜に聞いてねえっスよ、武市バカ」

武市「失敬な？私は少女好きなんですよ、バカ」

また子「オメエくがバカだ、死ね」

武市「フェミニストって、言ってるじゃん死ね」

また子「テメエくが死ね」

リホ「んな事を言ってる場合かよ? (汗)」ツツコミ

凜(チート)「でも、最終的にこの子に聞けば良いんだしね? (汗)」

ミューラ「それもそう・・・? って、いつの間にか居なくなってる  
!!!!?  
(汗)」

ステイング「またかよ!!? (汗)」

レン「追わないと!!? (汗)」

フェルト「おい、あそこに!!? (汗)」

ゴロツキ「なんだ? このカエル? ネコは?」

ゴロツキ2「なんか変わっているし、珍しいな?」

ゴロツキ「この珍しい猫かカエルのを生け捕るぞく!!!」

ゴロツキ達

「オオく!!!」

ローグ「いかん、フロツシュが!!!!? (汗)」

ステイング「幾らちよつとすばしっこいフロツシュでもあの数じゃ





調「実はシアさんが一生懸命作っていたアクセサリーを作る材料を買いに来ていたんですが、製作途中のアクセサリーを落として誰かにそのまま持って行かれてそれを知っている人達に聞きに行ったらシアさんが一人でチンピラ達をお話し「OHANASI」か「ウツサウサにしてやんよ、ですう!!!」をしていた途中だったんですよ? (汗)」

エリカ「何処かが!!!? 手当り次第にチンピラ達を血の海にボコボコにして聞き込みしているんだけど!!!? (汗)」ツツコミ

切歌「大丈夫デスよ? シアお姉様がほとんど一人でやっているデスよ? (笑)」

光輝「何とんでもない事を言ってるの!!!? 早く止めないと!!!? (汗)」

切歌「・・・チツ!!! テメエくみたいなアホが一々アタシ達に命令すんじゃないからねえよ? この糞カス勇者が!!! 初対面の時にシアお姉様に口説こうとして気色悪い面でかけてくん、うぬぼれが!!! (怒) (舌打ち)」ペツと光輝の顔面に唾を飛ばす

調「・・・き・・・切ちゃん!!! 舌打ちするキャラ崩壊と語尾の「デス」が入っていないくらいにメチャクチャメンチ切ってる、アホの糞勇者はどうでもいいけど!!!? (汗) Σ(。Д。)」ツツコミ

光輝「どさくさ紛れて君もアホとか糞とか言わないで!!!? (泣)」切歌に顔面に唾を飛ばされ顔を拭きながらツツコミする

雫「いやだつて、初めて会ったユエやシア達に自分の行いや初対面にハジメの事を文句言つてそのままイケ顔で口説こうした前科あったの覚えてる?」当時の事をツツコミ入れる

龍太郎「その後で逆ギレして南雲に無謀に突っ込んで落とし穴に手

榴弾以外の催涙や閃光の爆弾を一緒に入れられて酷い目にあつたの忘れてねえか？ (汗)「ツツコミ」

光輝「スミマセン、色んな意味で忘れてました (泣)」「四つん這いになつて思い出す」

調「所でステイングさん達はここで何を？」

ローグ「実はフロツシユが自力で一人で学園に帰ろうと見守つていたんだが今そこでゴロツキ達がフロツシユを生け捕りしようときれかけたが上手いくらいに偶然のシアが出てきてゴロツキ達がシアの餌食されていたんだ (汗)」

切歌「アレ？その肝心のフロツシユがないデスよ？ (汗)」

レオ「ゲツ!!!? また見失つたのかよ!!!? (汗)」

ティーゼ「早く追いかけましょう!!!? (汗)」

高杉「追うぞ!!!」

また子「ほら、早く走るツスよ馬鹿勇者!!!」

光輝「早く俺の短編小説を出して下さいさ〜い!!! (泣)」「心の訴える

ステイング「何処に行つたんだ？ (汗)」

ユキノ「ステイング様、あそこにいました!!! (汗)」

雫「アレはマリアさんに翼さん達ね？」

ステイング達が見たのはフロツシユがマリア達に道を聞いていた  
為でもあつた

翼「ほお〜？一人で自力で戻るのか？」

フロツシユ「フロ〜もそう思う〜!!」

マリア「……………(メチャクチャかわいい〜!!!そのままお  
持ち帰りしたい〜!!!!!!)(汗)」近くの電柱に頭をガンガン  
ぶつける

また子「メチャクチャ頭を叩くくらいにわかりやすいっスね？

(汗)「ツツコミ

ステイング「そうだな？(汗)」

ユキノ「でも、翼様がフロツシユ様にちやんと道筋を教えてくださいよ  
？」

フロツシユ「着てみる？」

翼・マリア

「へっ？」

数分後……

翼「オオオオ〜!!!中々の出来栄えだな？」フロツシユとお揃いの着  
ぐるみを着ています

マリア「なんて可愛さなのこの剣は!!!(汗)」ブツバー〜  
と両鼻から大量の鼻血メチャクチャ吹きながら同じくお揃いの着ぐ

るみを着ています

ユキノ「・・・翼様って、何気にエルザ様と微妙に似ていますね？ (汗)」ツツコミ

ステイング「そ・・・そうだな？ (汗)」ツツコミ

ローグ「性格的な部分がな？ (汗)」ツツコミ

翼「中々に着心地良いな？」

フロッシュ「後でローグ達にも配る？」

翼・マリア

「えっ!!? (汗)」

ステイング・また子達 (高杉等一部除いて)

「えっ!!!? (汗)」

ローグ「フ・・・フロッシュく!!! (泣)」自分含め他のにも配る所に感動泣き

ステイング「えっ？お前やさっきの子達 (亜弥達) みたいにかわいいのに着る方は良いけど、俺等はメチャクチャ抵抗があるのだけど？ (汗)」ツツコミ

鈴「私やシズシズは着れるけど、高杉さんとかは絶対に着れませんよ？ (汗)」ツツコミ

レオ「俺は絶対に着たくねえぞ、思っきり似合わねえし？ (汗)」ツツコミ

龍太郎「いや、男の大半がかなり似合わねえよ? (汗)」ツツコミ

高杉「俺は頭の部分でも全然構わねえが?」

また子「そつちの方は良いんツスか!!!? (汗)」ツツコミ

その後も一人で頑張るフロツシュ

友奈「アツ!!フロツシュだく!!」

高嶋「本当だ!!!」

ケロロ「一人でありますか?」

また子「随分と変わった組み合わせツスね?」

雫「とくに友奈ちゃん達にケロロが居る所にですな?」

フロツシュ「……………」じいくとケロロを見つめる

ケロロ「な……………なんでありますか? (汗)」

フロツシュ「フロくも最初はカエルと思っていたく? (泣)」

ユキノ「フロツシュ様は御自分がカエルと想ってらっしゃったらしいのですが、それで無く現実を受けられ暫く寝込んだ当時はそうようでした(汗)」解説

鈴「不憫すぎ!!!? (泣) (汗)」ツツコミ

ヒロ「いや、自分で気づけよ。(汗)「ツツコミ

エリカ「それはしょうがないでしょ?思っていた所に気づけなかったら? (汗)」

ローグ「フロツシュく!!!! (泣)」

ステイング「それ前にやって泣いてるの知ってるからやめろ? (汗)「ツツコミ

万斉「ん?あそこに居るのは?」

物陰でジツと覗いていたデミウルゴスだった

ちなみに彼がフロツシュを見て「私とアレ(フロツシュ)と同じ分類に定義的に入るのでしょうか?」と同じカエル顔の為、複雑な心境でジツと覗いていました

ステイング・また子・エリカ・レオ・リホ・雫・龍太郎・レン・フェルト・ヒロ

「「「「「ツツコミし辛い!!!!? (汗)「「「「「ツツコミ

その後、フロツシュは難なく歩いて暫くすると目的の場所にたどり着く

そしてローグはフツとフロツシュに呟いた

ローグ「……………フロツシュ……………そこじや  
ねえ  
!!!!!!」  
ツツコミ

フロツシュが辿り着いたのがクロマテイ高校だった

フロツシュ「フロくもそう思う〜? (汗)」

高杉「これでめでたしだな?」

また子「いや、全然ツスよ晋助様? (汗)」ツツコミ



肩書というカテゴリーは設定上要ります？

皆は覚えているか？

素早く切り裂きツツコミをするお零、相手の金●を握り潰すおグレ響、どんな場所でも狙撃の腕を持つゴル●サーティーン宜しくのおシノン、糸を操り縛るお樹、芸人・芸能の変装の達人を持つおモモ

必殺仕事人・・・

前回到活躍？

をした5人の仕事人達に謎の挑戦者が矢文が偶々廊下にいた、出番無しで出オチの通りすがりのランサーの頭に直撃してそのまま死亡しました

アーチャー「ランサーが死んだ?!?!」(汗)「ツツコミだけで出番無しで関係ありません

士郎「人でなし!!!」(汗)「こつちも出番無しのツツコミのみ

グレ響「おいコラ、誰が金●を握り潰すと言ったのは?!?!」(激怒)「ツツコミ

響「後、私も入ってますけど、私もやりませんよ、クソジジイはし

ますけど!!!? (汗)「ツツコミ」

万屋部

また子「というか、何でウチに挑戦状が来るツスか? (汗)」

万斉「しかし、我々としては受けざる得ないでござるな」

グレ響「いや、受けるのは私達何ですけど? (怒) (汗)「ツツコミ」

雫「まあ、そこはしようがないけどね (汗)」

樹「で、ですよね (汗)」

モモ「で、具体的な勝負は何なのですか?」

武市「それはやはり、仕事人が動く夜でしょうね、出来ればかわいい幼女と・・・」

また子「武市変態、ロリコンは大概するツすよ」

武市「変態ではありません、フェミニストって、言ってるじゃん」

高杉「安心しろ、こんな事もあるかとそいつ等に対抗出来るように何人か手練れを呼んでおいた、俺はただ壊すだけだ、この腐った挑戦状をな!!!」

樹「あの、壊す意味は在るんですか? (汗)「ツツコミ」

そんな訳で高杉達万屋部と仕事人達のメンバー

高杉

また子  
武市  
万斉  
雫  
グレ響  
シノン  
モモ  
樹  
達也  
深雪  
エリカ  
レオ  
ほのか  
雫（魔法科）  
真由美  
十文字  
ステイング  
ローグ  
ユキノ  
藤丸  
マシユ  
ギルガメツシユ  
ロニエ  
ティーゼ  
ラインハルト  
クリス（このすば）  
光輝  
龍太郎  
鈴  
ロイド  
リホ

セレン

フィロ

アラン

等が挑戦状を送ってきた仕置人を退治する事になった

尚、場所先は挑戦者側と万屋部側から候補が無かった為、急遽対戦場所先を今回とはまったく関係ない服部全蔵の屋敷から提供する事になった

全蔵 「何で

だ!!!?」  
（汗）（怒）「邪魔されない様に全身簀巻きに拘束してケツの肛門に予めにテイオと同じケツパイルされました

深夜・・・

雫「やっぱり、仕置人達は深夜帯に来るのかしら?」

万斉「それは間違いないでござる、奴等はプロ、暗殺を生業する者達にとつては避けて通れぬ意地があるでござる」

武市「そうですね、我々鬼兵隊も深夜帯に活躍も視野に入れてましたからね、出来ればかわいい幼女の部屋や夜道に・・・」

また子「武市変態、鬼兵隊の仕事をロリコンの行動に入れない下さいツスよ」ツツコミ

武市「変態ではありません、フェミニストです」

ほのか「あのく?ちよつと眠たくなって来たのでちよつと寝てきますね?」

達也「エリカ達も夜食や着替えの換えを買いにドン●ーに行ってるから後で誰かと交代するから先に休んでくれ」

シノン「高杉さんも買い出しに行っていましたね」

雫（魔法科）「うん、そうする」

モモ「アレ？そういえば、ギルガメツシユさんは？」

グレ響「あの金ピカ、一人だけ先に寝ていたけど」

また子「何やってるっすか、あの成金ピカバカは!!!」（怒）

深雪「それでお兄様、族はまだ来ていませんのですか？」

達也「賊というよりは、アレは果たし合いの挑戦者みたいな者だから何とも言え・・・、ぬう!!!?来たぞ!!!」目で感知する

雫「来たわね!!!」（汗）

シノン「それで何処から来るの!!!」（汗）

達也「先行なのか、わからんが二人程、雫（魔法科）に一人に別室で寝ているのかと偶々一緒に同室して寝ているギルガメツシユに一人が入って来た!!!」（汗）

深雪「なんですって、ほのかと雫（魔法科）が!!!?」（汗）

樹「何でギルガメツシユさんもそこに居るのか、ツツコミたいです（汗）」ツツコミ

達也「他にも別方向から潜入して来る反応も感知した!!!」

雫「分かったわ、達也さんはそこで指示をお願いします、一つは私がグレ響、シノンと一緒にモモはほのかさん達の所に樹ちゃんも雫（魔法科）さんの方に!!!」

樹「わかりました!!!（汗）」

雫（魔法科）が仮眠している部屋に向かった樹達

達也「気をつけろ、敵はプロだ、恐らく天井から来る筈だ」通信越しから通話

樹「はい、わかりました（汗）」インカムで答える

ちなみに武市も樹に同行したいと言いつつ出した時はまた子・万斉・深雪にボコボコにされてます

アラン「えっ？あの人（武市）どさくさ紛れて殺ったのですか？」

万斉「何時もの事でござる」

クリス（このすば）「ちよつと待って、誰か来るみたい!!!」（汗）」

カタンと天井裏から現れたのは

解説

「仕置人 NO. 1 枕の政

枕専門の暗殺者、目にも止まらぬ早業で相手の枕を素早く爆弾式の枕にすり替え獲物を永遠の眠りへと誘う寝込み専門の殺し屋」



ドツカーン!!!!

爆発後には丸焦げになった仕置人とボンバーアフロになっても未だに寝ている雫（魔法科）だった

樹・アラン・クリス（このすば）

「……………（汗）」何と言ったらいいのか、無言

また子「万斉先輩、爆発音が聞こえたツスけど、大丈夫ツスカ!!!!?（汗）」通信越しから問いかける

万斉「大丈夫でござる、先程雫（魔法科）殿が賊を爆破したでござる」

樹「そちらの状況はどうなんですか?（汗）」

十文字「幸いこちらはまだ、仕置人は来ていない」

鈴「その間にこっちは対策を……………」

カタン!!

モモ「!!?（汗）」

モモ達とは違う所の襖から……………

解説

「仕置人 NO. 2抱きまくらの松

抱きまくら専門の殺し屋、目にも止まらぬ早業で相手の抱きまくらを最高素材と相手の好みの抱きまくらにすり替え獲物を永遠のの眠





爆発後には丸焦げになった仕置人と同じく丸焦げになってがに股ながら倒れている、約一名の馬鹿(真由美)もうつ伏せになって丸焦げになっております

エリカ「ちよつとなんか凄い爆発音聞こえたんだけど、大丈夫!!!?  
(汗)」

モモ「え〜と……ギルガメッシュさんとほのかさんが色々やつて倒しました(汗)」ツツコミ

ロイド・鈴

「真由美さんは無視ですか? (汗) (ー|ー;)」ツツコミ

十文字「所で千葉、お前達は今、何処だ?」

レオ「俺達はドン●ーからの買い物済まして丁度、そちらに向かっています」

十文字「そうか、しかし敵は何処に居るのかわからん、司波の感知からの連絡を聞いておけ」

エリカ「了解です」

敷地内の外

シノン「ロニエ達がこつち来るみたいよ」

藤丸「あっ!! いたいた」

ステイング「お〜い!!」

グレ響「ドン●ーから買いだしお疲れ」

マシユ「どうやら、こちらはまだみたいです」

ロニエ「ちよつと暑かったので買った服を着て来ましたけどね」

ラインハルト「それで賊は・・・」

辺りをキョロキョロと見渡すと藤丸とロニエの後ろから

マシユ「先輩、後ろ!!?(汗)」

ティーゼ「ロニエ、後ろ後ろ!!?(汗)」

藤丸・ロニエ

「えっ!!?(汗)」背後から、ガシツと掴まれそのまま後ろに倒される

藤丸「あいたたく・・・何だ?(汗)」

ロニエ「うくん・・・一体これは・・・?(汗)」

二人が見たのは

解説

「仕置人 NO. 3 Tシャツの辰

Tシャツ専門の殺し屋、目にも止まらぬ早業でSサイズのTシャツと入れ替え獲物を永遠のパツツンパツツンに自分のTシャツに絶対のプライドを持つ職人氣質のTシャツ好き」

解説

「同じく仕置人 NO. 4 Tシャツの蒔

Sシャツ専門の殺し屋、目にも止まらぬ早業でTサイズのSシャツと入れ替え獲物を永遠の以下略　ちなみに彼女です」

藤丸「いや、ただのTシャツを着た変態の人だろう!!!? (汗)」ツツコ

ミ

ロニエ「えっ?もう一人の方は彼女さん? (汗)」

辰・蒔

「脱げ」

藤丸・ロニエ

「えっ? (汗)」

辰・蒔

「いいから脱げって、言ってるんだよ!!!」無理矢理二人のTシャツを脱がそうとする

藤丸「うわああ!!! (汗)」

ロニエ「きゃあ!!! (汗)」

マシユ「先輩、ロニエさん!!!? (汗)Σ(。D。)」

グレ響「ていうか、仕置人のTシャツを着た男がTシャツ着た人を無理矢理脱がそうとしている光景を観てるんだけど? (汗)」ツツコミ

ユキノ「私はロニエ様の方はTシャツを着た女の方に無理矢理脱がそうとしている行為にどうコメントをしたらいいのか…:(汗)」ツツコミ

辰・蒔

(な、何だこの重さは!!?まるで鉛の様だ、ま、まさかこれはLサイズ  
す!!!?(汗)(無理矢理脱がそうとしても上手く脱がせないことに焦りだ

グレ響「いや、どんな違いだ!!!?(汗)「ツツコミ

辰・蒔

(だが、ここで負けるわけにはいかない、我々は数多の者達のTシャツをSサイズに替えてパツツンパツツンして葬って殺つたのだ!!!  
んなLサイズ何かに!!!)(汗)(怒)

シノン「それ、どんな経緯でTシャツをSサイズに変えてパツツン  
パツツンさせて葬つたのよ?(汗)「ツツコミ

辰・蒔

(負けるか、こんな、こんなLサイズ何かに—————!!!  
(怒)(怒)

ビリビリとTシャツを破つたサイズは元からSサイズだった

辰・蒔

(な、最初からSサイズく!!!!?(汗)Σ(。D。)(怒)

グレ響「超クソどうでもいい

!!!!!!わ  
(激怒)「ツツコミ

藤丸「あつ、何かごめんね?(汗)「何か気まずい空気になって謝る

辰「いや、こつちこそごめん、Sって、言ってくればよかつたのに

〜(汗)」

蒔「こつちも無理矢理脱がそうとして破いたのはごめんね？(汗)」

ロニエ「いえ、予備のTシャツを買っておいたので大丈夫です、幸  
い下のスカートまで無理矢理脱がそうしていなかったのが、幸いでし  
たからね(汗)(恥)」Tシャツ破かれてとりあえず、胸の所だけ隠す

シノン「何で無理矢理にTシャツ破いた人が急にSサイズと分かっ  
た途端に気まづくなくて、破れたのに変な気遣いな関係になるのよ？  
(汗)」ツツコミ

藤丸「よかったら、予備のTシャツ着ます？」

ロニエ「私からもどうぞ」

辰・蒔

「こえっ!!?良いの!!!?(喜)」

グレ響「何で仕置に来たのにTシャツを着に来てるの？(汗)」ツツ  
コミ

ユキノ「しかも喜ぶ理由にもなっていないません(汗)」ツツコミ

辰「ウツホツ〜!!やっぱり、TシャツはSサイズだよね〜!!!(喜)」  
意気揚々と喜びながらTシャツのSサイズを着る

蒔「そうよね〜!!このピチピチのパツンパツンがたまらないわ  
〜!!!(喜)」同

辰「アレ?でも、ちよつと緩いような?」

蒔「本当だ？」

藤丸「あつ、Sサイズは無かったけど、XLサイズで良かったかな？」

ロニエ「こっちはMサイズですけど？」

辰・蒔

「……………」Tシャツのサイズを確認する二人

「ゴハア!!!!?」(汗)「死亡(色んな意味で)」

グレ響・シノン

「いや、何でSサイズじゃないサイズを着ただけで血を吐いて死ぬの!!!!?」(汗)Σ(。D。)」「ツツコミ」

ロニエ「これで倒した事になったのでしょうか？」

グレ響「いや、どう見ても頭数に入っていないと思うけど？」(汗)「ツツコミ」

達也「おい、今そちらでSサイズのTシャツが破ける音とLサイズとMサイズの断末魔を聞こえたが大丈夫!!?」(汗)「通信からの報告」

シノン「ちよつと、どんな耳を聞いたらそうなるのよ、早く耳を治しなさいよ!!!!?」(汗)Σ(。D。)」「ツツコミ」

ユキノ「簡単に治るのですか？」(汗)「ツツコミ」

ローグ「俺に聞くなよ(汗)「ツツコミ」

そんな事を言ってる間にやってきたのは

解説

「仕置人 NO. 5ポニーテールの馬

ポニーテール専門の殺し屋、某とある事情でポニーテールをやめられず相手の男女問わず長髪を持つ人を針金や接着剤で無理矢理ポニーテールにして獲物を永遠のポニーテールにさせ誘うポニーテールに絶対の情熱とプライドを持つこだわりのポニーテール好きの仕置人」

エリカ「いや、ポニーテールの殺し屋って、何よ!!!?これ普通にポニーテールさせたいだけじゃないのよ!!!?」(汗)「ツツコミ

レオ「というか、何でフル●タふも●ふの人が殺し屋面子に入ってるんだよ、つーか、コレ仕置人のカテゴリーに入るのか!!!?」(汗)「ツツコミ

馬「貴様等、全員ポニーテールにして……!!!」針金と接着剤をクロス持ちに構える

ティーゼ「あつ、私は正式に整合騎士に成った時にはポニーテールしてますけど?」(汗)「今はロングヘアーだが、即座に手を挙げる

エリカ「私も既にポニーテールだしね」(汗)「

雫「そ、そうね」(汗)「

リホ「あたしもな」(汗)「

フィロ「……ん、」(こくこくと頷く



レオ「俺等は髪短いからポニーテールは出来ないからな(汗)」

ステイング「ほとんどが短髪だからな(汗)」

ポニーテール「……………ゴフツ!!!?(汗)(吐)」何も出来ず  
そのまま血反吐を吐いて倒れる

光輝・龍太郎

「いや、何でそれだけで血を吐くの!!!?(汗)Σ(。D)」ツツコミ

エリカ「というよりも、これ本当に仕置人なのかしら?(汗)(;」  
「」ツツコミ

高杉「おい今、ポニーテールしたいのに男女問わず全員に恋の告白  
的な、拒否と済まされて絶望的悲鳴的な血を吐く断末魔が聞こえた  
が、大丈夫か?」通信からの報告

雫「いや、どんな意味で聞こえているんですか、色んな意味で耳大  
丈夫ですか!!!?(汗)」ツツコミ

その辺の茂みから

解説

「仕置人 NO. 6 男色のハム

目にも止まらぬ早業で衣服(パンツ)をアーマーパージ(キャスト  
オフ)して全身ローションを塗りまくり、相手の男性(少年美少年)  
を……………」前に使っていた仮面を被って

また子・雫・グレ響・エリカ・レオ・アラン・藤丸

「言わなくてもその先の結末と結果は大体知ってるからいいわ、名前

もバレバレだし!!! (汗) (怒)「ツツコミ

解説

「仕置人 NO. 7 追跡者のネメちゃん

どんな場所だろうと、たとえ火の中水の中、壁を破壊してガソリンスタンドや地雷だろうと突き進んでコート剥がれ破けても最後まで追跡して最終的にはコートの下のアレやコレやがポロリしてもフルチ……」顔を隠す様黒い布を隠す(冒頭時の)

また子・雫・グレ響・エリカ・レオ・リホ・アラン・藤丸・光輝・龍太郎

「それ以上は→全裸の変態以上のグロ的な規制だからやめ

て!!!! (汗) Σ(。D。)「ツツコミ

ハム「呼んだかい?」

また子「呼んでないから帰れ!!! (汗) (怒)「ツツコミ

ネメちゃん「……………スター……………ズ(ちよつとだけよくん)……♥(恥)「ポツとコートをちらつとする

雫・グレ響・シノン・エリカ・レオ・リホ・アラン・龍太郎

「脱(ごう)としないの!!!? (汗) Σ(。D。)「口元抑えながらツツコミ

エリカ「ちよつと、アンタがあの人どうにかしなさいよ!!!? (汗)「

ラインハルト「すまないが、今の私には「ゲ●●系での接触厳禁」という加護があるので無理だ」

アラン「嘘こけ!!! (汗) (怒)「ツツコミ

高杉「そんなに殺るなら、2組の連中を襲っておけ」しれつととんでもない事を言ってます

ハム「フム、確かに言われてみれば正論だな、ではそうしよう、トラン●ムシユワツチ!!!」トランザ●使用して素早く実行した

この後に部屋からスバル・カズマ・キリト・ユージオ・士郎・アルスラーン・エラム等の「嗚呼あああああ〜!!!?」(泣)「汗」という断末魔の悲鳴が響きました(笑)

ちなみにその悲鳴と光景でアスナやセイバーにエミリア達がビデオカメラ持参してじっくりと録画記録していますけどね(笑)

凜「高杉さん、別の方向で事件を起こさないで下さい!!!?」(汗)Σ(。D。D。)」ツツコミ

高杉「何言ってやがる?余分な奴を排除したんだ、有り難く思えよ?」

シノン「そうよ、キリトの貞操だけで犠牲で済めば、アスナ達も大喜びで賛同しているわよ」高杉に賛同する

樹「いや、キリトさん以外の人達の貞操も犠牲というよりも、巻き添えになっているんですけど!!!?」(汗)Σ(。D。D。)」ツツコミ

グレ響「つーか、どんだけGGOの時の更衣室の事を根に持つの?

(汗)「ーー;」ツツコミ

高杉「ともあれ、何とか凌ぎつたな?」アイスの●ユーパット持って来ながら

雫「何で高杉さんは当たり前の様にアイス持参して来るんですか？  
(汗)」ツツコミ

真由美「良いじゃないの、皆暑いんだし、冷たいアイスを食べてスツ  
キリしましょう」丸焦げながら言う

ギルガメツシュ「その雑種の言う通りだ、私も少し寝苦しいかった  
から丁度良い」真っ黒に焦げながら言う

雫(魔法科)「うんうん」アフロヘアで頷く

ほのか「達也さんは何にします?」抱きまくらを持って来ながら言  
う(丸焦げ)

グレ響「何で全身焦げた人達が、何当たり前の様に来てるの?(汗)」  
ツツコミ

十文字「そう言うな、これだけ緊張状態が続いたのだ、少しくらい  
は問題無い」

リホ「まあ、確かにな・・・(汗)」

高杉「それでどうする、チュー●ツトは先の長い方が、短い方にす  
るのか?」

アラン「えっ?長い方と短い方?(汗)」

レオ「そんなの長い方に良いに決まってる」

エリカ「そうよね」

樹「私もです」

グレ響「えっ?ど、どういう事?(汗)」

シノン「私に聞かないでよ!!?(汗)」

達也「深雪、俺は短い方にするから、深雪は長い方にしなさい」

深雪「お兄様、せっかくなので一緒に・・・♥」

十文字「私が説明しよう、チュー●ツトは長い方のヘタと、短い方にはそれぞれこだわりと境界線的な、モノがあるのだ」

また子「そうなんツスカ?(汗)」ツツコミ

高杉「ふざけるな、ヘタのある長い方は俺のもんだ誰にも渡さねえ」

達也「悪いが、それは深雪の長い方だこればかりは許さん」

ギルガメツシュ「全てのモノは我のモノだ!!!チュー●ツトの長い方は我のモノだ!!!」

グレ響「そんなくだらない事で喧嘩しないでよ」

シノン「そうよ、別に気にするものじゃないわよ」

雫「何でそんな争うのか、分からないわね、ヘタ無しのは光輝に上げなさい(汗)」

高杉・達也・ギルガメツシュ

「「じゃあ、そっちはヘタ無しでしゃぶってろ(もらおうか)!!!!(怒)」」

ブチ!!!

グレ響・雫・シノン

「「ア」ア」ツツ!!!  
(激怒)「」ブチキレ

樹「ヒィ〜!!!?  
(泣)(汗)」

光輝「この流れで俺のは!!!?  
(泣)「ツツコミ

龍太郎「あの状況で無理言うなよ(汗)「ツツコミ

鈴「弟・妹が居ないだけでこんな喧嘩は嫌だなく…(汗)(「」」」  
ツツコミ

ロイド「アレ?」

セレン「どうかしましたか、ロイド様?」

ロイド「チュー●ツトのヘタが無くなってますよ? (汗)」

高杉・達也・ギルガメッシュ・グレ響・雫・シノン  
「えっ?」

ブクブク

チュー●ツト兄弟

「仕置人 NO. 8から9

チュー●ツト兄弟、以下省略!!!」池の中から登場

エリカ「面倒くさいなら出てくるな!!!」(汗)「ツツコミ

チユー●ツト兄「お前達はそこで指を食われて見ておれ」

チユー●ツト弟「ヘタがある長い方を兄に食べられて弟の苦しみを」

チユー●ツト兄弟

「弟でも妹も居ないけどね〜!!!」(笑)「嘲笑いながら去る

また子・樹・エリカ・レオ・ロニエ・ティーゼ・ステイング・ロ  
グ・ユキノ・リホ・アラン

「……………(汗)(;|\_」

ブチツ  
!!!!!!

ちなみにそう言われたのは

高杉・ギルガメツシュ・雫・グレ響・シノン・モモ・達也

敷地内

チユー●ツト弟「上手くいったな兄者」

チユー●ツト兄「ああ、これで任務は……」

しかしそこへ「必殺仕●人風の曲」が流れる

チユー●ツト兄「ば、馬鹿な我々以外にもコレを使える奴が!!!?  
(汗)」  
辺りをキョロキョロしながら一応背後も確認する

チユー●ツト弟「あ、兄者、前前!!!?(汗)」

振り向く瞬間にももの凄い走って来たモモがギルガメッシュの天の鎖で素早くぐるぐる巻きに拘束してギルガメッシュはそのまま上へと投げ飛ばす

チュー●ツト兄弟

「わあああああああゝ!!!? (汗)」

高杉 「テメエー等に言わせてたくなかった…… (殺)」

シノン 「妹持たない者の気持ちが…… (殺)」

雫 「弟を持たない者の気持ち…… (殺)」

達也 「深雪のチュー●ツトを強奪してあまつさえ食い逃げするとは…… (殺)」こつちに怒る

高杉・達也・ギルガメッシュ・グレ響・雫・シノン・モモ

「!!!」貴様 (テメエゝ・アンタ) 等に言わせてたくなかいわ  
!!! (激怒)「!!!」キリキリと拳(鞘を収めた刀)に力を込めたグレ響と雫、金属バットで打ち構えるモモとシノン グレ響とモモがチュー●ツト兄の、シノンと雫がチュー●ツトを弟の顔にぶち込んで飛ばされる直前に高杉と達也は4連式のロケランを発射

ドツカーン!!!

チュー●ツト兄弟

「ぎゃあああああああああああああああああああああああああああああゝ!!! (汗) (泣)」  
あああああああああゝ!!!



また子「何か、呆気なかったツスね？（汗）」ツツコミ

万斉「別の意味でござるが」

樹「私、もう帰っても良いですか？（汗）（；」「」ツツコミ

アインズとリーファと黒桜の部屋  
アインズとリーファの部屋 1人目

ウラタロス「ル〜〜〜♪」さ●●子の歌のマネ

アインズ「どうも、アインズと」さ●●子のマネ

リーファ「リーファの」同

アインズ・リーファ

「二部屋」

アインズ「と言うより・・・何コレ・・・？」(汗)「いきなりの展開でツツコむアインズ」

リーファ「私もいきなり、こんな展開で困っているんですけど・・・(汗)」同じ気持ちで困っているリーファ

アインズ「とゆーか、なんでアルベドがいるの？」

アルベド「アインズ様の隣に小娘がいるのが気に入らないのです!!!」リーファの隣でツツコむアルベド

リーファ「あの〜？アルベドさん・・・作者に頼まれて今回の話で私とアインズさんで今回来る人と一緒にトークするのですけど・・・(汗)」アルベドに今回の話を説明するとツツコミを言うリーファ

ウラタロス「ちなみに僕もいるけど・・・アシタントだけどね・・・  
(汗)」アインズの隣でツツコミ

アルベド「うううう!!わかりました・・・ですが!!!もし、アインズ様が無礼かイチャイチャしたら許しません!!!(殺)」警告するアルベド

リーファ「あつ!!大丈夫ですよ!!私にはお兄ちゃんだけで十分ですからくく♪」問題発言

アルベドはそのまま部屋を退室した

リーファ「今回のゲストはこのすばのミツルギ・キョウヤさんです!!!」

キョウヤ「どうもはじめまして」ブライバシー保護の為、顔と声を処理をしています

アインズ「なんでそんな設定なの!!」ツツコミ

キョウヤ「ああ!それはいいのです」

ウラタロス「えっ!なんで!!?」

キョウヤ「それのお蔭で僕は助かっていますから」

リーファ「と言うと? (汗)」

キョウヤ「僕は一度、水の女神様にゴッドブローを叩き込まれました・・・」

アインズ・リーファ・ウラタロス

「「アイツ・あの人・彼女（アクア）か・・・」」察した三人

キョウヤ「僕はかつて、アクア様に召喚されて魔王を討伐を掲げていたのですが・・・アクア様が檻に閉じ込められて助けたのにそれが魔物を誘き寄せる為の作戦で（カズマの外道策）助けたのにアクア様にゴッドブローを叩き込まれ・・・さらに破壊した檻の弁償を代わりに払われ・・・サトウ・カズマに決闘を申し込み勝負をしたのにゲスな作戦に殺られ魔剣を買取りされました・・・（大泣）」

アインズ・リーファ・ウラタロス

「「う・・・うわあああああ~~~~!!」（汗）」ドン引きする三人

リーファ「そ・・・それは・・・酷いと言うか・・・何て言うか・・・（汗）」どうコメントしたらいいのか困っているリーファ

ウラタロス「うん・・・酷さが余りに大きすぎてコメントしづらいね・・・（汗）」代わりにコメント説明するウラタロス

アインズ「だが、何故その・・・理不尽と言うか・・・酷い目にあつたのにその扱いに満足なんだ？（汗）」

キョウヤ「それは以前・・・サトウ・カズマが魔王軍の容疑を掛けられその裁判に証人に立ったのに・・・裁判官の人に証人に出させて証言だけして、アツサリ無視された扱いを受けたのです!!」（大泣）」両手を顔を隠して大泣きするキョウヤ

アインズ・リーファ・ウラタロス



(「あつ！この人はもう駄目だ」) 諦めた三人

キョウヤは満足して退室した

アインズ「こんなでいいの？ (汗)」

ウラタロス「分からないね (汗)」

リーファ「と言うわけで次回からも続きますけどね・・・ (汗)」

作者「なお、この話は原作に出ていなかった人や原作と関係無い人  
来るので楽しみに」

## アインズとリーファの部屋 2人目

リーファ「アインズとリーファの部屋くく!!と言いたいのですが……」

「今回は分けあってアインズさんは今回席を外しています と言うのも今回来るゲストが少し事情がある為です、なので今回はターニヤちゃんと響さんにお越しくれました」

ターニヤ「代理のターニヤ・デグレチャフ少佐だ」

響「同じく代理の立花響!!好きなものはご飯&ご飯!!」

ウエンディ「今回のアシタントのウエンディです」

イリヤ「同じくアシタントのイリヤです」

リーファ「それでは今回のゲストのクレマンティーヌさん」

クレマンティーヌ「ねえ……あのエルダーリッチは居ないのよね?……(汗)」ビクビクとリーファに質問している

リーファ「えくくと……アインズさんは今回出番がありませんけど……? (汗)」

クレマンティーヌ「そう……」ホッとする

響「何でアインズさんに怯えていますか?」

クレマンティーヌ「アイツに殺されたのよ……(怯)」ガグブルと震える

イリヤ「なんで!!!?(汗)」

クレマンティーヌ「アイツの計画の壊したのと知り合い? 達を面白半分に殺したから……(汗)」

ターニヤ「それは貴殿が悪いだろ(汗)」

クレマンティーヌ「だって!! あたしの計画とアイツの計画はある意味で偶然みたいな展開だったし!!?(汗)」

ウエンデイ「アレ? でもなんで生きていますか?」

クレマンティーヌ「一回死んでいるけど、その後蘇生はしたけど体が機能低下になっているのよ……」

リーファ「ああ、それはデミウルゴスさんに聞きましたけど、確かに蘇生すると体の低下がきて前みたいな体になれないとか何とかでしたけど?」

クレマンティーヌ「ええ、その通りよ……でもアイツに殺された時の事を思い出すと……!!!」トラウマを思い出すクレマンティーヌ

イリヤ「相当にアインズさんに殺された事を思い出すですね……(汗)」

ウエンデイ「あつ! 私達のアシタント役ってこれの為?(汗)」気づくウエンデイ





リーファの言う通りにキリトはすぐに退室した

リーファ「あ……あの……大丈夫ですか？」

クレマンティーヌ「え……ええ……(泣)」トラウマでほとんど泣きベそ

イリヤ「なんでキリトさんを見てトラウマを思い出すのですか？  
(汗)」

クレマンティーヌ「黒い姿と二本の剣を持っているアイツに似ているから……!! (泣)」泣きベそかくクレマンティーヌ

リーファ「そういえば、アインズさんはモモンさんに変装していたよね……(汗)」

ウエンディ「キリトさんと同じで思い出しちゃったのですね……  
(汗)」ツツコミ

アーチャー「お茶のお代わりはいるかね？」

クロ「ヤッホー!!イリヤ様子を見て来たわよ!!」

クレマンティーヌ「いやああああああああああああ!!!(大泣き)」取り乱すクレマンティーヌ

アーチャー「うおっ!!」驚くアーチャー

クロ「えっ!!!? 何ッ!!!」同

イリヤ「ええええええええええええええええ!!!? これでも!!!?」

ターニヤ「どれだけのトラウマをもっているんだ!!!」

クレマンティーヌ「びええええええええええええええええん!!!」泣きまくり

響「めっちゃめっちゃに泣いている!!!」

ウエンディ「子供みたいに泣きまくりですよ!!! (汗)」

リーファ「アーチャーさん!! 悪いんですけどお茶はすぐ底に置いてください!! クロちゃんと一緒に今すぐに退室して下さい!!! (汗)」

アーチャー「わかった!!!」察したアーチャー

クロ「何かゴメン!!!」取り敢えず謝るクロ

二人はすぐに退室した

クレマンティーヌ「ひぐ……えぐう……!! (大泣)」泣きべそかいている

ターニヤ「私以上に退化しているようだか…… (汗)」自分の年齢より泣く彼女にツツコミするターニヤ

リーファ「本当に……だ……大丈夫ですか?…… (汗)」

クレマンティーヌ「ええ、もう大丈夫……」

「あの黒い肌と二つの剣を二人を見たら……」再びトラウマを再発する

イリヤ「アレでも、駄目なんですか・・・(汗)」  
(クロとアーチャーさんでも駄目なんて)

ウエンデイ「でも、もう黒い人関係の人はいないはずですけど?」

クレマンティーヌ「だいたい・・・」

ガチャ

ゴブリンスレイヤー「何かあったのか?」キリト達が慌てて退室したことに気になってきた

クレマンティーヌ「めぎやあああああ%\$#「@」?」;  
^>@:!!!」言葉にならないほど騒ぎ出す  
!!!?」

リーファ「ええええええ?」ゴブリンスレイヤーさんでも!!!?」

響「ゴブリンスレイヤーさんの鎧を見てモモンさんと同じでトラウマしちゃったみたい・・・(汗)」

イリヤ「とゆーか、どれだけのトラウマを・・・!!!?」(汗)」

クレマンティーヌ「あだちもうおうちにがえるくくく!!!」(大泣き)  
「幼稚退行までに精神的なダメージを負う」

クレマンティーヌは大泣きながら部屋から退室した

ウエンデイ「だ・・・大丈夫なですか?」(汗)」

ターニヤ「本当にどうツツコミをいれば・・・(汗)」

リーファ「……」懐からスマホを取り出す

「あつ、アスナさん？言われた通りにクレマンティーヌさんを何とか幼稚にまでしておきましたけど……？（汗）」

アスナ「ありがとう!!リーファちゃん!!これであの人をある意味で私のモノになったわ!!!」（喜）「リーファにクレマンティーヌを調教を仕向けた犯人」

響「あつ!!未来？言われた通りにクレマンティーヌさんを追い込みしたけど……？（汗）」

未来「うふふふふ!!これであの人を人形を仕込むの成功した!!!」（喜）「別の方で未来もアスナとは別の仕向けた犯人」

アスナ「うん？ちよつと!!!未来ちゃん!!!それはどうゆう意味？あの人を遊ぶのは私のモノよ!!!」（怒）「電話越しで未来に抗議するアスナ」

未来「アスナさんに悪いけど、響と同じようにあの人をもつて遊ぶのは私のモノです!!!」（怒）「同じようにアスナに喧嘩を売る未来」

メアリー「ちよつと、貴女達!!!あの女と同じ奴は私が殺すのよ!!!」（殺）「まったく関係無い人も参戦」

アスナ「ちよつと!!!また貴女なの!!?本当にしつこいわね!!!」（殺）「

未来「しつこいのはアスナさんも同じです!!!」（殺）「

メアリー「テメーらは引っ込んでなさいよ!!!」（殺）「中指を立てる

アスナ「テメーが引っ込んでなさいよ、このアバズレが!!!」（怒）「親指を下におろす

未来「二人供、纏めてビームで撃ち込みますよ!!!!」(殺)「親指を首から切るように仕草をする」

アスナ「上等よ!!!貴女達纏めて私のレイピアのサビにしてくれるわ!!!!」(殺)「

メアリー「ア”ア!!!?”上等だコラ!!!受けて立つわよ!!!」(殺)「

未来「皆纏めてビームで抹殺して上げますから!!!!」(殺)「

三人は河原に行き戦争勃発する

イリヤ「エライ事になっているのですけど!!!!?」(慌)「

ウエンデイ「私達の立場ってこれの為!!!!?」

ターニヤ「つか、君らは何故こんな事に?(汗)」リーファと響に問うターニヤ

リーファ「アスナさんがこの企画する為に……」(汗)「

響「私も同じで……」(汗)「

イリヤ「裏側でそんな事態が!!!!?」(汗)「  
「もはや、黒幕ってレベルの問題なんですけど!!!!?」(汗)「

ゴブリンスレイヤー「騒がしい奴だったな」

リーファ「あなたのせいですから!!!!」ツツコミ

ターニヤ「今回はどうなるんだ？（汗）」

ちなみに

現在の三人は……

アスナはレイピアの他にどこからか持ってきたGNキャノンと  
ビームマグナムを撃ち出すアスナ

メアリーは緑色のメカのヨーヨーで攻撃する

未来は●イマスから持ってきた剛腕のメカと車変形するメカで二  
人を攻撃する未来

三人の喧嘩と言う戦争により大きなクレーターが出来  
被害損額はアインズに請求されるとかなんとか

アインズ「私全然関係無いのに……!!?」ツツコミ

アインズとリーファの部屋 3人目

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファの」

アインズ・リーファ

「部屋〜!!」

アインズ「それはそうと前回のアレはなんだ!!!? あの後に来た請求書が来てエライ目にあっただけだ!!!? (汗)」ツツコミ

リーファ「アレは本当にすみませんでした・・・(汗) アスナさんと未来さんの欲望と暴走気味が出ていて私も巻き込まれたんですから・・・(汗)」

アインズ「まあ、過ぎた事は仕方ないが・・・(汗)」

リーファ「それでは今回の・・・」

翼・ゼロ

「ちよつと待ってーーーーー」  
「ツツコミ」

ゼロ「今回のアシタントの俺達を忘れないでくれよ!!!?」ツツコミ



翼「そうだ!!我々が出番が来たと作者に言われて来たのに!!!」

パンドラズ・アクター「そうですよ!!アインズ様々!!!私の事を無視しないで下さい!!!」コイツもアシタント

アインズ「……………(コイツのオーバーアクションが問題なんだよな〜? (汗))」ツツコミ

リーファ「えくと…それでは今回のアシタントの翼さんとウルトラマンゼロさんとパンドラズ・アクターさんと今回のゲストは……」

ハーノイン「ヴァルヴレイヴ代表のハーノインと!!!」

クリムヒルト「同じくクリムヒルトの……」

???「ちよつと待たんかい—————!!!」突如の乱入者

ドゴン  
!!!!!!

ハーノイン・クリム

「『ボベラカッ!!!?』突然の乱入で直撃

ハーノインは瓦礫と乱入者のマシンにより下敷き  
クリムヒルトは吹き飛ばされ壁に貫通して即退場

アンジュ「クロスアンジュ代表のアンジュと!!!」

タスク「ど…ども、アンジュの騎士のタスクです…(汗)」

シンク「えくと、DOG DAYSの勇者シンクと」

ナナミ「同じく勇者ナナミと」

リコ「リコであります!!!」

リン「ハガレン（鋼の錬金術師）のリン・ヤオだヨ!!」

ランファン「同じくランファンです・・・」

刹那「ダブルオーの刹那だ・・・チョリス!!!」

フェイト「なのはシリーズ代表のフェイトです」

ゼロ「また、えらく人数が来たな・・・？（汗）」

翼「まったくですね・・・」

リーファ「今回はこのメンバーで始めます」

アインズ「えっ？あの二人は放置（先程吹き飛ばされた二人について）？（汗）」ツツコミ

リーファ「今回の話は作者のコメントで翼さんとゼロさんについての議題です」

ゼロ「へ？作者が？」

翼「というか、作者は？」

リーファ「作者はなのはさんがコラボ決定で喜びながら大暴れしたせいでアレに関連した人達が巻き添えを食らったて、病院送りになったんですから・・・（汗）」

アインズ「ベリアル達は重傷だったからな・・・(汗)」

ゼロ「俺は何とか助かって、いたけど他が全滅だったのか・・・(汗)」

フェイト「すみませんでした・・・(汗)」反省する代表者

翼「案ずるな、私の場合、来たるべき備えをする為、クソジジイを的にして、切り殺す剣の練習をしていたからな!!!!(笑)」笑顔で翼は語る

フェイト「じゃ、次のコラボの時にあのクソジジイを的にしてサンドバッグをすればいいですね?」

リーファ「ついでにあたしのお兄ちゃんに舐め腐った、糞貴族の二人もサンドバッグにしてボコボコに半殺しにして下さい(笑)」

ゼロ「それで今回はかなりの面子が呼ばれたけど?」

リーファ「今回はゼロさんと翼だけの議題です」

翼「我々が?」

アインズ「作者から聞いて話だが、何でもハーメルンで「シンフォギア・ウルトラマン」での作品で必ず2人が融合して戦っている議題だ」

ゼロ・翼

「ああ〜!!」ポンと納得した

アングユ「毎回毎回よく融合するわね〜」

刹那「改めて確認すると適正が合い過ぎだからな(汗)」

シンク「僕らと同じ関係が改めて凄く多いですね(汗)」

リーファ「作者もそこに疑問するくらいのツツコミだったらしいですよ？(汗)」「ツツコミ」

ゼロ「マジかよ!!?(汗)」

パンドラズ・アクター「しかし接点がないのは「ストロングコロナゼロ」だけ微妙と作者がコメントしていました」

翼「なるほど!!」

アインズ・リコ・リン

「それは全然関係ない・であります・ネ!!」ツツコミ

リーファ「という訳で今回はコレだけです」

アインズ・ゼロ・翼

「早っ!!!」ツツコミ  
!!!

ナナミ「これって、いつもの声優ネタ？(汗)」

ランファン「かも知れないナ・(汗)」「ツツコミ」

リーファ「それでは次回まで!!!」

アインズとリーファの部屋 4人目

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファの」

アインズ・リーファ

「部屋く!!!」

リーファ「さて、今回のアシタントはナツさんです」

ナツ「ん？今回は俺だけか？」

リーファ「ゲストはありふれたの光輝さん・ラインバレルの浩一君・UCのアンジェロさん・オリジンのガルマさん・グレンラガンのシモンさんです」

ナツ「随分と多いな」

光輝「ちよつと待ってくれ!!!?なんで俺がゲストなんだ!!!?こつちだと1組のクラスで普通はナツさんと同じアシタントの筈だろ!!!? (汗)」  
ツツコミ

リーファ「えっ?何いけしやあしやあとくだらない御託を並べているのよ?ペツ!!!」何故か光輝に対して冷たい態度に唾を飛ばす

光輝「なんで俺に対してそんなに冷たい態度なの!!!?」(泣)「ツツコミ

アインズ「君、自分が何をやってたか、知っているでしょ?」「こっちも若干冷たい態度

光輝「あっ!」(汗)「

ガルマ「何かゲストに呼ばれた理由がわかった気がする・・・」(汗)「

アンジェロ「私もだ・・・」(汗)「

シモン「アレ? 面白いえば、DOG DAYSのガウルンは?」

リーファ「作者からストップを受けて出番がなかったら幸いです」

浩一「そうなの?」

アインズ「そういう訳で今回はこの人数でする事になったらしい」

リーファ「それではこの残念マダオ勇者の駄目な所を多くの人にリサーチしてその結果ではこんな感じですよ」

光輝「残念マダオ勇者って、言わないで!!!!!!」(泣)「ツツコミ

リサーチした人達からのインタビュー

声はプライバシー保護と加工

幼馴染1(治癒師)「私には好きな人がいるのに勘違いな事で暴走でしたね」(汗)「

幼馴染2（剣士）「人の苦労を知らず、猪突猛進で変な妄想とご都合解釈でかなり苦労したわ〜（汗）（溜息）」フウーとツツコむ

とある冒険者「俺が知っているのは女神にゴッドブローされて俺に騙し討ちされて挙げ句に魔剣を買い取りされた残念勇者と同じだな（笑）」

とあるスレイヤーさん「とある勇者はお気楽な勇者でそっちの勇者は全く知らん」剣砥いでいる最中

とある勇者1（西暦組）「私が暴走した時に比べたらまだ私の方がマシのようね」携帯ゲームをプレイ中

とある勇者2（西暦組リーダー）「私が言うのも何だが、友人に比べたら年下に負けているな（汗）」

常在戦場の防人の人「まあ、私に比べたらクソジジイに騙されたり、友人を亡くして自暴自棄なったりしたが直ぐに立ち直ったからなく（笑）」

銀髪のちよせ「アタシも最初に比べたらあそこの勇者や付き人の奴や坊っちゃんか少し情け無いな〜」

狼狽えるな「私が全国でトラウマ宣言に比べたらあの勇者は情け無いわね、後は自称英雄馬鹿のアイツとかね〜（汗）」

巫女の少女（純真無垢）「勇者様なのにちやんとお話をお聞きになつて下さい（汗）」

戦隊枠でピンク自称（ライダー枠）「俺等の契約者に比べたら情けねえ〜な〜」

死んだ魚の目「ヅラと同じかなりのアレだな」

閃光「私の彼氏に喧嘩売ったストーカー（血盟時）と劇場版で私に記憶を奪ったあの野郎と同じ腹立つ（殺）」

氷の狙撃手「ストーカーした友人と同じ情けないわね（汗）」

魔物の主で後の魔王（スラ）「知り合いの国の王様と同じ情けない」

ウサ「ウェブ版は少しマシでしたけど、原作をもう一回読むと腹が立つわですう（殺）」ハンマーステンバクイ

吸血鬼さん「……思い出すと腹が立って股間に雷龍をスマツシユしてやる……ケツは私が守る!!!（殺）」雷龍ステンバクイ

ある変態「何!!?彼は男色家なのか!!?しかもケツに御執心なのだな!!!ならば是非私の部屋にウェルカムだ!!オマケに嫌がる仕草も有るらしいな!!?このピーーーーーーが君のピーーーーーーを  
ピーーーーーーしてあげよう!!!（大喜）」全裸ですつとスタンバつています（笑）

とある宇宙人「我々より哀れでありますな（汗）」

魔法少女「黒い私のお兄ちゃんよりかなりマシかな（汗）」

腹黒い妹「うちのワカメと同じ摺り潰す♡」黒い影ステンバクイ

自転車好き「へたれワカメを囮使うので逃げて下さい（汗）」ツッコ

ミ



ピンクの子ビ「ぶたれ好きなあの人並に駄目です(汗)」

死に戻り「ウチのチートに比べたらちよつとなく(汗)」

幼女「私の訓練課程に叩き込む」ニヤリと笑う

ドS「暇潰しに調教する」

マヨラー「戦場に叩き込んでやるよ」

とあるお兄さん「殺しても良い？(殺)」笑顔で予告

キセルくわえたあの人「俺はタダ壊すだけだ、この腐った勇者を!!!  
(殺)」

光輝「ほとんどが「情けない・哀れ・殺し・殺人予告」とかしか無いじゃないか!!!?しかも、途中からあの変態はあの犬だし!!!?最後のはメチャヤバい人達!目をつけられているじゃないか!!!!(泣)」ツツコミ

リーファ「ウチのお兄ちゃんに比べたらまだマシな方よ!!!!(怒)」問題発言

裏側で……

キリト「俺はそこまで酷く無いから!!!!!!  
(汗)」ツツコミ

アインズ「しかも、私がいいた世界にいる王国の第一王子とそこにいる残念貴族と同じだったからなく」

光輝「そこまで!!!?(泣)」ツツコミ

リーファ「オマケに自称神にオレオレ詐欺並に騙されて自称彼女にアツサリ洗脳されて試練の鏡像に色々騙されて乗っ取られて被害妄想駄々漏れじゃないのよ？ケツ!!!」これまでになかった毒舌を罵詈雑言を言う

光輝「ゴレバア(吐血)」ガトリング砲にハチの巣になる程、浴びせられた  
!!!!!!!?????  
!!!!!!!

浩一「俺・ギリでセーフだったなく(汗)」過去の事を思い出す

リーファ「更には無駄な体力と戦闘ばかりで肝心な所でハジメさん達に他人任せだったし、本マジで勇者で調子乗ってんじゃないのよ!!?ゴラア!!!」親指切ってブーイング

光輝「も・・・もうやめて・・・くれ・・・!!! (泣)」既にライフゼロで四つん這い

リーファ「まあ、味方に後ろから撃たれて偽情報に脅されて次男のお兄さんに頼んだり、色々と甘えまくりの坊っちゃんに憧れの人に妄想特急並の暴走して幻覚でアツサリ殺られた人とかも同じだけどね・・ケツ!!!」更に罵詈雑言

ガルマ・アンジエロ

「ゴルボア(吐血)(泣)」四つん這いなって沈黙  
!!!!!!!

シモン・浩一

(もうやめてあげて〜!!!) ツツコミ

リーファ「まあ、DOG DAYSのガウルンはまだ良いけど、鬼灯の冷徹の唐瓜さんの方がウブでマシだわ」

光輝・ガルマ・アンジェロ・唐瓜（関係ないのに戸ばっちり）

「ゴフツツ！！！！」（吐血）「ノックダウン」

アインズ「君等が主役枠で良かったな」

ナツ以外

シモン・浩一

「本当に……（汗）」

続く

## アインズとリーファの部屋 特別編（SAO）

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファの」

アインズ・リーファ

「部屋く!!!」

リーファ「アインズさん、いきなりすみませんが今回は作者から特別編としてアシタントはお兄ちゃん・アスナさん・アリスさん・シノンさんでしますので・・・」

アインズ「わかっている、作者から聞いていた」

キリト「リーファ 今回はどういった経緯で特別編何だ？」

アスナ「それにリズやシリカちゃんにクラインさん達が全然居ないけど？」

リーファ「何でも作者からは「ファントム・バレット」「アリシゼーション（異界戦争編）」の直接的な編成らしいです」

アリス「なるほど、だからユージオとユイが居なかったのですね」

リーファ「ちなみにGGO編はお兄ちゃんの過去も含まれていま



キリト「で、今回はどんな事を？」

リーファ「お兄ちゃんは覚えているでしょ ラフコフのアジトの事を」

キリト「アレか・・・(汗)」

アインズ「それについて討伐部隊が攻略組ではなく、ハウリアの皆さんの場合だ」

キリト・アスナ

「・・・ハア？(汗)」

リーファ「ハジメさん達ならどうですか？」

ハジメ「アイツ等なら絶対というか確実に徹底した情報収集と攪乱、奇襲、闇討ち、不意打ち、騙し討ち、更には卑怯卑劣に嘘ハツタリで「ヒヤッハー」って、首刈りしているな」

ユエ「・・・口元がうす笑いで」

シア「父様達なら身体強化を駆使して容赦無しですう(泣)」

香織「オマケに煽りの罵詈雑言を吐きますね(汗)」

雫「・・・殺意が半端ないくらい雄叫び叫ぶでしょうね・・・(汗)」

キリト「P o h (プー) 以外が全滅しているな・・・(汗)」 ツツ

コミ

アスナ「そうね・・・(汗)」



雫「私は普通に斬るだけよ? (汗)」

ハジメ「俺ならガブリエルを嫌がらせ殺法で復活・殺戮 (ドンナーの容赦無しの発砲) かな? 後、ヒュベリオンとメツェライで片っ端に中国・韓国・プレイ達をミンチにする 後、POHもガブリエルと同じ嫌がらせ殺法・・・」

キリト「番組がめちやくちやに終わるからやめろ・・・ (泣)」 ツツ  
コミ

アリス「私とキリトのいる意味がめちやくちやですから・・・」 ツツ  
コミ

アインズ「そういけば、作者から伝言で襲撃者達の嫌がらせにミレデイのウザい煽り文句をタレ流せとか笑笑と言っていたな 後、ミレデイが教師 (凶工) の担任で追加予定だ」

シア「なんであんのやあろううを作者は呼んでいやがるううううううー!!! (激怒)」 ブチキレた

リーファ「あのドS作者はミレデイを上手く使って嫌な奴や特定のキャラにミレデイのウザい煽りを延々と流す嫌がらせを企んでいます」

ハジメ「マジでか!!!? あの作者はナイスな鬼畜外道のやり手だな!!!! (笑)」 笑顔でサムズアップで答える

キリト「俺に関係している嫌な奴等に対する悪巧みに敬意を贈る!!!」 サムズアップで感謝している



リーファ「そんな訳で今回ここまでく!!!」

## アインズとリーファの部屋 5人目

アインズ「アインズと」

作者「作者の」

アインズ・作者

「部屋〜!!」

アインズ「うん？アレツ!!?今回はリーファ君は!!? (汗)」

作者「今回リーファは強制的に謹慎中だ」

アインズ「なんで!!!!? (汗)」ツツコミ

作者「原作アニメでリーファが奮闘した展開でああなったから…」

アインズ「アレか!!!? (汗)」

作者「おかげでアレを見てグロ過ぎたわ!!!横側か側面辺り(右側か左側)ならまだ良かったけど、顔の真正面で強張った表情で槍がブチ刺さったあの顔を見たらトラウマか夢に出て来るわ!!!! (怒)」逆ギレ

アインズ「そこまで逆ギレするのか!!!!? (汗)」ツツコミ

作者「オマケにコレを見た子供かりーファファンが泣くほどの問題だし 寧ろ、●侯惇が目が刺さったやつとかの方がまだマシだわ!!!」  
「まあ、そのおかげでリーファは絶唱顔のメンバーに確定だけどね」

アインズ「ソレは無いかと・・・? (汗)」ツツコミ

作者「つー訳で今回は急遽リーファは不在で代理と今回のメンバー Fateのセイバー・士郎・凜・アーチャー・ランサー・ミユ・クロ・モードレッドのアシタントだ」

アインズ「多いな? (汗)」ツツコミ

ちなみにイリヤは前回アシタントだったので一度休みです

作者「んで、今回のゲストはギルガメツシュだ」

ギルガメツシュ「満を持して我、参上だ!!!!!!」モモタロスポーズ

作者「今回は元祖ステイナイトとホロウとゼロの時期だけどね」

ギルガメツシュ「えっ?!?!? (汗)」ちよつと差した

最初はギルガメツシュがアサシン(ゼロ兼ザイド)を滅多打ち

ランサー「・・・何か、ファンタムズムの時に殺された感じだな・・・ (汗)」黒ひげ危機一発の役に

凜「というか、バーサーカーでも同じだったわよ? (汗)」ツツコミ

士郎「確かに・・・ (汗)」





士郎とギルガメツシユの戦闘

ランサー「改めて見るとスゲーな・・・」

セイバー「でも、ギルガメツシユの舐めプーがなかったら、士郎に勝ち目がありませんでしたから（笑）」

グサツ!!!肉片になったギルガメツシユにヴラド産杭が刺さる

そして・・・桜ルート・・・

パクッ!!  
♥

士郎・凜・アーチャー・ランサー・クロ・モードレッド

「「「「うわあああああああゝゝゝ!!!（汗）」」」」ツツコミ無し

作者「まあ、こんなモンだな・・・（汗）」

クロ「バビロニア編では凄く良かったけど・・・（汗）」

凜「否定は出来ないけどね・・・（汗）」

尚、セイバールートは諸事情の為、内容を飛ばしています



アインズ「ちよ!!?お酒飲んじや駄目だよ!!!? (汗)」慌ててツツコミ

リーファ「ヤケ酒をしなくちゃやってやれないのよ!!! (泣き酒&怒)」やけパッチで酒を飲みまくると薄っすらと「仲間♪!♥仲間♪」と背後からやって来た背後霊のランサー(ゼロ時&血涙)

アルベド「まるで洗脳が解かれてショックをしたシャルティアと同じかそれ以上ですね・・・? (汗)」ドン引きながらツツコミ

リーファ「例のアレのせいでアスナさん・風ちゃん・銀さん・土方さん・ギロロ・デネブさん・亜弥ちゃん・ユイちゃん・セレナちゃん・切歌ちゃん・クリス・調ちゃん・イリヤちゃん・ウエンデイ・香織さん・シアさん・アルフリード・凜(チート)・モモ・楓ちゃん・白虎ちゃん・ユキノさんその他大勢に逃げる・避ける・遠ざける何ですよ!!! (大泣き)」ダンドンツツと付くほどを叩くリーファの背後から「顔面&眼球傷持ち同盟」と旗とハチマキをした背後霊達が容赦無く現れている

アルベド「そういえば、前は作者が急遽出た為、今回は出番がありませんがカンペだけ貰いましたけど? (汗)」

アインズ「どんな事を?」

アルベド「作者によれば、バ

●イオハザード系はメンタル面(ゲーム)がむちゃくちゃ強いのに日本アニメの残虐の死亡系や行為にはメンタル面が壊滅的に弱いらしいです(汗)」

アインズ「うわあああああああ!! (汗)」

アルベド「ちなみに作者は血やグロいシーンは精神的(内面)では酔う程に青ざめますが 嫌な奴や腹立つキャラに血を吐かない代わ



りに精神的で痛めつけるのが好きな方です」

アインズ「あのドSが・・・(汗)」ツツコミ

アルベド「今回のシーンで作者は内心「無いわ〜」って、コメントをしてみましたけど？」(汗)」

リー ファ 「・・・・・・・・・・・・・・・・ ち・・・・・・・・ チ ク

!!!!!!  
（血涙）何処からか樽一式を持ち出し一気飲み

アインズ「ちよつとそれは作者も彼女も禁句でしょ!!!?」(汗)」ツツコ

ミ

アルベド「今回、アインズ様と一緒にいる事に嬉しいのに担当の彼女がアレで同情か不憫しかならないですね・・・？」(汗)」ツツコミ

作者「悪いけど、やっぱり俺も出てきたわ・・・(汗)」

シャルティア「関係ない妾も来たであります(汗)」

アインズ「作者にシャルティアも・・・(汗)」

作者「いきなり謹慎処分したのは悪かったけど、必要不可欠な状況だったしな・・・(汗)」

アインズ「そうなの？」(汗)」ツツコミ

作者「イヤ、コレをしておかないと自然にいる事に問題じゃあねえか？」

アインズ「まあ、確かにだけど? (汗)」

作者「それに Fate ZERO の単行本 (コミック) 何かグロ過ぎの漫画なんだよ?」

シャルティア「確かにアレはグロ過ぎて酷い内容だったでありんすね (汗)」

アルベド「そういえば、アポクリファの赤のアサシンが斬られたシーンはどうなのですか?」

作者「アレはイマイチな部分があったから何とも無いけど? u f o t a b l e を始め Fate シリーズ (TYPE-MOON) のは余りドン引きが少なかったからね (汗)」

リーファ「結局の所はこっちの (SAO アニメ制作会社) スタッフのせいじゃないの

!!!!!! は!  
(激怒)「ブチ切れのうえにやけ酒

作者・アインズ  
ニキレた!!!! (汗)「ツツコミ

リーファ「ちよつとアニメ制作会社に殴り込みしてスタッフ達を殴り倒して来るわ!!!!!! (殺)」

作者・アインズ

「や

め

!!!!!! ん  
(焦)「慌てる二人



アインズとリーファと●●の部屋 6人目

アインズ「アインズと（汗）」

リーファ（血まみれ）「リーファと」

桜（血まみれ）「桜の」

アインズ・リーファ・桜

「「部屋くく!!」（アインズのみ（汗）」」

アインズ「えくと、今回は新メンバーの・・・」

桜「こんにちは、この度新たに参加した桜です♥」血まみれで笑顔

リーファ「今回は私も色々あって復活しました♥」血まみれ

アインズ「・・・一つ聞いて良いかな〜?（汗）」

桜「なんででしょ?」

アインズ「なんで血まみれなの?（汗）」

リーファ「ああ!!それは私の「槍ぶす事件」でSAO制作スタッフを抹殺しようと思ったたら、作者に止められて、代わりにモモタロスさんをお願い（無理矢理）して幼い頃のPOHとガブリエルを私と同

じ目(槍ぶす)に抹殺して来ましたから(笑)「血まみれなのはその時の返り血と笑顔

桜「ちなみに死体及びそいつ等の身内(POH及びガブリエル含め)・会社員(ガブリエルの)・政府関係者達全員を原作本編無視して私が美味しく頂いて来ました(笑)」「テヘペロと黒化で返り血を浴びて来た

リーファ「ちなみに許可は作者から貰いました(笑)」

アインズ「何やってんの?!?!?あの作者は?!?!?!?(恐)」「二人の行動に恐怖していた

舞台裏

作者「しょうがないだろうが?!?!?あの二人に殺されより、元の発端を起こした奴等に生贄させた方が良いだろ?!?!?!(汗)」「必死ながらのツッコミ

リーファ「では、今回は桜さんを交えてゲストを呼びましょう♥」

桜「今回は訳あって呼ばれているアシタントを紹介しましょう」

綺礼「今回のアシタントだ」

ランサー「また来たぜ」

アーチャー「よろしく頼む」

アサシン(小次郎)「今回のアシタントだ」

リーファ「ゲストもどうぞ!!」

真アサシン（呪腕のハサン）「どうも始めまして、ゲストの真アサシンの呪腕のハサンです（汗）」桜にビクツつく

アインズ「ああ!! 今回のテーマが分かった!!」ポンつと手をつく

ハサン「そうなんですよ!! 今回は劇場版（Heavensfeel 3回）（キヤメロット）で色々とお番が来ていたのですよ!!（笑）」

桜「調子に乗らないでくださいね?（殺）」黒い影と触手をステンバ  
スイ

ハサン「すみません・・・（汗）」

アサシン「ふむ、拙者は出て来ていきなり退場したからそんな経緯が?」

ランサー「まあ、オメーはそうだろうが、俺は劇場で良い所と清々しくやられたからなく?」

アーチャー「ランサーはそうだろうが、私は何か一部では余り出番無かったし、第二部何かセイバーオルタとバーサーカーの激闘で第三部何かただ立って歩いているだけ何だか?（汗）」ツツコミ

アインズ「凜ルートでは活躍していたからなく?（汗）」

桜「でも、キヤメロット編では「なんでこいつがイイ感じのヤツ何だよ?調子に乗ってんじゃねえよ?」って、思ったくらいなんですけど?」ぶっちやける

ハサン「酷い!!!? (泣)」「ショック泣き」

ランサー「ていうか、ハサンはぶつちやけ「ころしあむ」にしかそういうキャラしかやっていなかったもんな〜?」

アーチャー「言われてみれば?」

ハサン「そこをツツコミますか? (汗)」「ツツコミ」

アインズ「イヤ、ゼロのハサンのザイードに比べるとなく? (汗)」「ツツコミ」

リーファ「そういうえばそんな話を聞きましたね?」

桜「まあ、あんなのはぶつちやけ、金ピカに殺られたり、影に美味しく食べられましたからね〜?」問題発言

ハサン「それ、百貌の所のハサンがめちやくちや泣いていましたね? (汗)」

アサシン「そうなのか? (汗)」

ハサン「ええ、居酒屋●ぶで (汗)」

アインズ「なんで別作品のラベノ作品の居酒屋に行ってるの!!!!? (汗)」「ツツコミ」

ランサー「おい、そこはそういう問題じゃねえだろうが!!!?」

アーチャー「珍しく言うな?」

ランサー「そこは居酒屋●んの方が良いだろうか!!!」

アインズ「あそこは同じ系列の作品でツツコむ所はそこじゃないだろう!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

桜「そろそろ尺が無いので今回はここまでですね?」

リーファ「お疲れ様です、この後はどうしますか?」

桜「そうですね?この後、ナメクジジジイと似たクソジジイでも食べますかね?」

アインズ「殺るのか!!!?」  
(汗)「ツツコミ」

ランサー「今回は被害が無いんだな?」  
(汗)「」

アーチャー「まあ、ほとんどが補習組絡みだからなく?」  
(汗)「ツツコミ」

アサシン「ちなみに拙者はこの作品で学校の用務員になっているぞ?」

ハサン「えっ?作者はそのような事を?」

アインズ「次回からは彼女(桜)とやって行くのか……(汗)」



アインズとリーファと黒桜の部屋 7人目

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファと」

桜「(黒) 桜の」

アインズ・リーファ・桜

「「部屋く!!!」」

リーファ「さーて、今日もとびきりのゲスト達を登場しますよ〜?」

アインズ「……………(なんやかんやで槍ブスの事は収まったな…………)(汗)」内心思いながらホツとする

桜「アインズさん?今、何か失礼な事を考えていませんか?」

アインズ「何でもないよ!!!!?」  
「(汗)」驚きながらツツコミ

リーファ「今回のアシタントはアルスラーンさんと護衛のダリユーンさんに作者です」

アルスラーン「こんにちは」





作者「あんたからには匂いも同じだし、仕事での空気を読まないK  
Yな性格してんじゃねえか  
!!!!!!」  
(激怒)

ダリユーン「それは殿下にも冷たくしていたから、納得ですね」

アインズ「相槌うつな?!!!!?  
(汗)「ツツコミ

アインズ「……………なあ、この後の請求書はあの二人(夫婦)の  
個人請求で手を打たないか?」

アルスラーン「そうですね、こちらに請求書が来ると迷惑なんで父  
上と母上に振り込んでおきますね?ダリユーン、ナルサスに頼んで書  
類の作成偽装を頼む!!!!」

ダリユーン「御意!!!!」  
!!!!  
迅速な速さで去っていった

リーファ「今回は作者の職場のストレス発散みたいでしたね?  
(汗)「ツツコミ

桜「まあ、寝ながらうどん食べて吐いたナメクジのクソジジイに比  
べたらまだいい方よ?」  
経験者

アインズ「酷いな? (汗)「ツツコミ

アインズとリーファと黒桜の部屋 8人目

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファと」

桜「桜の」

アインズ・リーファ・桜

「「部屋く!!!」」

リーファ「今回は前回に出てきた、響さんとターニヤちゃんとリムルさんの3人です」

響「アシタントの響でくす!!!」

ターニヤ「同じくターニヤ・デグレチャフ少佐だ」

リムル「スライムのリムル・テンペストだ」

桜「今回のゲストは……」

??? 「上から失礼するよく!!!」上から登場して来た

アインズ「お・お前は!!!? (汗)」

蜘蛛「どくもく!!!」「蜘蛛ですが、何か?」の「私(蜘蛛)」でくす!!!

ターニャ「蜘蛛だと!!!? (汗)」

響「えっ!!!? これだとまた、未来とアスナにメアリーさんが暴走して暴れる案件だよね!!!? (汗)」

リーファ「それなら今回だけ、ほのぼの劇場でゼロさん達が全てのいる人に連絡して総力戦しているハズです? (汗)」ツツコミ

アインズ「えっ!!!? 私が知らない所でそんな激闘しているの!!!? (汗)」ツツコミ

桜「ちなみにウルトラの星全戦力(オールスター含め)とベリアルさん所の全怪獣と四天王やサウザーさん所の人達を集めて今頃、向こうじゃ大戦争中のハズですね?」

響「未来がここ暫く連絡不通なのはそういう事でしたか? (汗)」ツツコミ

ターニャ「気づけよ!!!? (汗)。(。)(!)」ツツコミ

リーファ「そんな訳で蜘蛛さん、よろしくおねがいします」

蜘蛛「いや、何か私がこっちに来てマジで無いわ?」

リーファ「と言うと?」

蜘蛛「いやだって、私は普通の女子高生で授業受けていたのに管理者Dに転生させられ蜘蛛に転生されたんによ? 理不尽所があるでしょ?」

ターニヤ「貴様の言い分は良く分かる、私も存在Xになんやかんやで転生させられ幼女と中世の戦争に駆り立てられ色々あつて大隊を任せられているからな?」ツツコミしているが半分は自分が招いている事に気づいていない

アインズ「まあ、確かにターニヤも蜘蛛も声似だし接点も共通しているからな?」

蜘蛛「アインズさんも何かアンデッドなのに不便って無いんスツか?」

アインズ「精神の抑制効果以外だと眠れないし、空腹はしないし、見た目以外は特に無いかな? (汗)」

蜘蛛「そうなるならリムルさんが余計に納得できないスツわ?」

響「えっ?なんで?」

リムル「俺の場合は刺されて死んでスライムに転生してその後ヴェルドラと友達になってリグルド達ゴブリンと仲良くなってベニマル達と出会っているからな?」

蜘蛛「いや、私が納得できないのはいきなり即、人間になっている事に納得していないんですけど?」

リムル「そっちかよ!!? (汗)」ツツコミ

蜘蛛「だって、そっちは簡単に人型になっているのに私なんかアラクネに進化するのにすんごい大変だしね!!?」

リムル「いや、俺の場合シズさんが亡くなる前に捕食してくれって頼まれたんだけど? (汗)」

蜘蛛「ぎげんなよ!!!? (怒)」机に置いてある瓶をガブ飲み

アインズ「アレ?それって確かシャルティアがいつも飲んでいた瓶だよね?」

蜘蛛「ヒツク!?えっ?何が? (酔)」酔っ払う

ターニャ「前回ではリーファもガブ飲みしていたからな!!!? (汗)」ツツコミ

リーファ「……… (汗)」前科持ちを思い出す

響「もしかしてこの流れって……? (汗)」

蜘蛛「プハア!!! (酔い)」

酔ったのか段々人型になりリーファに近づく

ここからはグロ描写がなって激しく危険の為、音声のみの内容による内容で流します

リーファ「あのちよつと!!? (汗)」







アインズとリーファと黒桜の部屋 4周年記念特別  
企画編

アインズ「アインズと」

リーファ「リーファと」

桜「桜（黒）の」

アインズ・リーファ・桜

「部屋〜!!!」

アインズ「久しぶりの都合上と今回はなんか作者から特別企画をする事になったな〜?」

リーファ「実は幾つかの内容の手紙を事前に貰っていますが、先に今回のゲスト出演者を紹介しますね?」

響「ゲストその1立花 響で〜す!!!」

翼「防人の風鳴 翼!!!」

クリス「どくも、クリスです」

切歌「切歌デ〜ス!!!」

調「はい、調です」

未来「こんにちは」

モモタロス「ゲストその2で俺、参上!!!モモタロスだぜ!!!」

ウラタロス「僕に釣られてみる？ウラタロスだよ？」

キンタロス「オレの強さにお前が泣いた!!!キンタロスやでえ？」

リュウタロス「答えは聞いてない!!!リュウタロスだよ〜!!!」

ジーク（電）「降臨〜!!満を持し!!!」

デネブ「最初に言っておく、デネブです」

友奈「ゲストその3の讃州中学勇者部、結城友奈!!!」

東郷「護国思想の東郷美森です!!!」

風「どくも、姉の犬吠埼風で〜す!!!」

樹「どうも、樹です」



??? 8 「どうやら間に合ったようじゃのう〜?」

??? 9 「うむ、この対決は見逃せないからなく?」

??? 10 「ちよつとジャンプ買ってきて良いか?」

リーファ「えっ!!!?  
この1〜6の人達と7人目以降のって!!!?  
きツツコミする  
(汗)「驚

その人物達は・・・

黒子「どうも」  
を始め

赤司

青峰

黄瀬

緑間

紫原

桃井

後、全然関係ないのに来ている



アインズ「抑えて抑えて〜!!!? (汗)」暴れ出そうとするリーファの背後から羽交いして取り押さえる

桜「まあまあ落ち着いて〜? (汗)」リーファの前から抑える

風「そう言えば、若葉達は参加してないのね?」キョロキョロと見渡す

リーファ「若葉ちゃん達は五人のうえに、ひなたちゃんは巫女で戦闘員のポジションじゃない事で選手じゃないから不参加だよ」

アインズ「今回のはあくまでもキセキの世代選手(試合出場)メンバーの縛りで6人選手編成だからな」

未来「言われてみれば、ケロロさん達も居ませんね」

桜「あちらはモアさんが色(カラー)的にも微妙な立ち位置で参加不十分な理由ですからね」

リーファ「その理由で芽吹ちゃん達の防人組も亜弥ちゃんも枠に入っちゃうから、参戦不可何ですよ」

夏凜「居ても雀が嫌がるわよ? (汗)」ツツコミ

アインズ「因みにツキカゲも出す予定だったんだけど、諸事情とあくまでも2組限定での意味だからな」

翼「それでバスケットとはまったく経験をした事が無いのだが?アレか?ゴールの所に固定したクソジジイの顔面ダンクかます(かまして殺す)のか?」



リーファ「いや、そんな感じじゃありませんからね!!!? (汗)「ツツコミ」

響「違いますよ、翼さん?相手のボールをはたく際に使う手をクソジジイの顔面にはたき落とす(してブツ殺す)方ですから? (笑)」

リーファ「それはボール持っていないから!!!? ていうか、ルール全然違うからね!!!? (汗)「ツツコミ」

未来「えっ?クソジジイの(金)玉をボールにダンク(股間の息子殺し)するじゃないの?」

夏凜「いや、だから何で人にボールを倒すルールになってるのよ!!!? (汗)「ツツコミ」

それを聞いて青峰や黄瀬等の一部の男性達は股を抑える

赤司「所で僕達と直接対決と聞いたのですが?どんな相手でもいかなる障害が有ろうと「エンペラーアイ」で相手します」フツと勝ち誇る顔で語る

リーファ「あゝのゝ?実はドS作者から既に勝負方法がもう予め段取りが決まってるんですが? (汗)「ツツコミ」

赤司「!!!?」衝撃顔

アインズ「あつ!!!?真選組と見廻組との合同捜査での衝撃顔になった(汗)「ツツコミ」

桜「そもそも、先程翼さんがボールをクソジジイに向けてダンクか

ますとか言っている時点でほとんどの人がルール知っている訳が無い  
ですからね〜?」冷静に解説とツツコミ

桃井「ですよね〜(汗)」

リーファ「それで人選を発表しますね?」

赤司対決モモタロス・クリス・夏凜 赤組

青峰対決ウラタロス・翼・東郷 青組

黄瀬対決キンタロス・響・風 黄組

緑間対決デネブ・切歌・樹 緑組

紫原対決リユウタロス・未来・園子 紫組

黒子対決ジーク(電)・調・友奈 余り組

リーファ・アインズ・桃井

「こっただけ明らかにあぶれてる  
!!!!!!!」

(汗)「黒子の所にツツコミ

桜「というか、コレ絶対にあの作者が作為的に決めましたね?(汗)」  
ツツコミ

対決方法がこんな感じ

赤組 人生ゲーム

青組 戦略シュミレーション(ボード・ゲームでも可)

黄組 紙相撲

緑組 自慢話

紫組 お菓子作り(食戟の●ーマ形式で糖・果物・乳使用厳禁)

黒白桃余組 プチプチ潰し競争(三枚くらい)

リーファ・アインズ・桜・桃井

「この勝負方法がこれで、最後の方だけ、思いつきり暗く重くて地味過ぎ!!!?」  
（汗）Σ（。∩。）「このツツコミ」

銀時「それで良いんじゃないか？」横になつて、鼻をほじりながら

桂「俺としては宇野を候補に入れたかったな」

坂本「儂としてはキャバクラで姉ちゃん達と・・・」

アインズ「あんたのは全然聞きてませんからね？」（汗）「ツツコミ」

リーファ「というか、緑組の自慢話って、何？」（汗）「ツツコミ」

赤組陣営

赤司「何故、この僕が人生ゲームを？」（汗）「複雑な（色々と）、理由で困惑中」

クリス「んな事を言っても、アタシ等将棋やバスケット出来ねえからな？」（汗）「」

モモタロス「俺に至っては頭の角でバスケットしずれえんだよな」（汗）「」

夏凜「頭に当たったら破裂するもんね（汗）」ツツコミ

赤司「将棋も出来ないから平等で人生ゲームか、止む得ないのか」（汗）「」

青峰組

青峰「何で俺がシュミレーションゲームやんなきゃなんねえんだよ？」

翼「文句を言うな」

ウラタロス「そうそう、言っても仕方ないからね」

青峰「それにしても何でアイドルの刀使いが貧乳で中学のこいつが胸デカいんだよ？」問題発言

ビキツ!!!

ウラタロス「いや、ちょっと!!?(汗)Σ(。Д。)」アワワくと慌てる

東郷「青峰さん、今のは聞き捨てならない事を言いましたね？少しだけ、お話しても良いですか？(虚ろな目)」ゴゴゴく!!!威圧感を放つ

青峰「へっ？(汗)」

黄組

黄瀬「俺達は紙相撲みたいツスね？」

キンタロス「まあ、俺等はバスケやったことがあらへんからなあ」

(笑)」

風「それに「パーフェクト・コピー」されてもこちらはからはチート過ぎますからね」(汗)」

響「紙相撲なら、多少のハンデなるから助かったね」

キンタロス「ほんならやろうか」

響

「……………」

キ

「!!!!」スダダダダダと目にも止まらぬ早業で指をトントンと紙相撲を動かす

黄瀬・風・キンタロス

「いいや、その掛け声は何っ(なん

や)……………!!!!?(汗)Σ。(。∩)!!!ツツ

コミ

緑組

緑間「自慢話とは何をやるのだよ?」

デネブ「そう言われても?」

樹「うくん?(汗)」

切歌「とりあえず、お話するデス」

紫組

紫原「えく?お菓子作りく?面倒くさいんだけど?」

リュウタロス「僕は作りたいかな?」

園子「同じ声なのに統一ゼロなんよ」

未来「というか、具体的なのは私が作るハメですか？（汗）」ツツコ

ミ

黒白桃組

友奈・調

「……………」

黒子「……………」それでは始めましょうか」

ジーク（電）「そうだな」

内容と尺の都合上で数時間後……

桂「大分時間が経ったな」

銀時「それじゃ様子でも見るか？」

リーファ「そうですね」

アインズ「さっそく赤組からだな」

赤組

モモタロス「ハアハアハアくやつと勝てたぜく……（汗）」息切れしながら勝利

赤司「納得出来ない、何故この僕が最下位何だ？しかも多額の借金が10億って？（汗）（泣）」四つん這いになってショックしていた



!!!!!!?!!?

(汗)Σ(。D。)」」「」「」ツツコミ

東郷「すみません、青峰さんが余りに破廉恥な発言を・・・(汗)」

桃井「ああ、それについては本当にごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさい!!! (汗)」ペコペコと謝る

クリス「だからって、何も先輩達までする必要無いだろうが!!!? (汗)」ツツコミ

東郷「ちよつと軽く小話程度でやったのですが?」

モモタロス「アレで!!!? カメ公もあっさり洗脳されてるんだけど!!!? (汗)」ツツコミ

夏凜「ていうか、○の所に魔改造とか調教とか入ってたわよ!!!? (汗)」ツツコミ

東郷「・・・(汗)」ぷいっと目を逸らす

桜「あつ、逸した(汗)」ツツコミ

リーファ「それよりも、他のはどうなってるのは!!!? (汗)」

黄組

響「勝ちましたく!!!」

黄瀬「負けたのが、悔しいツスよ!!!」



キンタロス「清々しく思いっきり負けてもうたでえ〜」

風「流石にあの奇声を叫びながらトントンしていましたからね？  
(汗)」

桂「あそこは普通に試合して帰ってきたぞ」

桜「とりあえずは安心な方ですね (汗) (ー|ー;)」ツツコミ

緑組

緑間「中々の有意義な占いだっただよ (笑)」

樹「そう言ってもらって嬉しいです (笑)」

デネブ「俺も食材のラッキーアイテムも色々調べられて嬉しい  
(笑)」

切歌「こっちはとくに問題無かったデス」

桜「それは良かった (汗)」

リーファ「樹ちゃんの得意な、タロットカード占いとかで意気投合  
したんですね〜 (汗)」

アインズ「後は紫組と黒 (略) 組か……」

リーファ「ちよつと待って下さい、こ、これって!!!!? (汗)」

紫組 全員謎の食中毒により、全滅

リーファ「えっ?!? な、何で未来ちゃんもいるから料理自体とくに問題が無かった筈だよね!!? (汗) Σ(。D。)」

ガタン!!

アインズ・リーファ

「えっ?」

シオン・ユエ

「あっ!!? (汗)」そろりと逃げようとしていたが、物音立ててバレた

数分後

シオン「すみません、料理の中にバレない様に盛りました(汗)」正座させられ尋問されています

ユエ「よ、良かれと思って……(汗)(泣)」適当に食材を入れての罪で同じく正座

坂本「おく!!だから、紫の鬼の姉ちゃんがやったって、事じゃな!!」納得する様にポンと手を打つ

桂「シオン(紫苑)殿だけに紫と書いてか!!! (笑)」

銀時「上手い!!! (笑)」

リーファ「上手くないし、笑える

か-----  
!!!! (激怒)「ツツコミ&バズーカ一斉発射で三馬鹿を吹き飛ばす



赤組 モモタロス  
青組 東郷（洗脳による）  
黄組 響  
緑組 自慢話が長引いて決着つかずにより 無効  
紫組 シオンとユエによる食あたりにより 全滅  
残り組 黒子

総合結果発表 引き分け

最終的の勝負はジャンケンに決まった

代表選手は赤組にします

赤司・モモタロス（超クライマックスフォーム）・夏凜（大満開（仮））・  
クリス（エクストライヴ（6人結集））

「「ジャンケン・ポン!!!」  
!!!」

赤司の「エンペラーアイ」の未来予測と青峰の「ゾーン」の迫力と  
黄瀬の「パーフェクトコピー」のトレースと紫原の威圧と緑間からの  
今週のラッキーアイテムでの赤司のフォローと黒子の「ミスディレク  
ション・オーバーフロー」のサポートを総力を結集してのジャンケン  
モモタロス達「超クライマックスフォーム」のモモタロスの感とウ  
ラタロスの巧みな行動とキンタロスのパワーとリユウタロスの俊敏  
な動きとジーク（電）のオーラとデネブの応援コールによる必殺技  
「ジャンケンバージョン」

クリス達、装者達（オマケ扱いのマリア除く）の6人のエクストラ  
イブジャンケン

夏凜達、勇者の全ての力による勇者ジャンケン

あらゆる力の全てを総力戦でジャンケンに挑む面々

客観的に観ている人にとっては

リーファ・アインズ

「……………なんて超絶に無駄な力の均衡する、ジャンケンなんだ……………」(汗)(――;)「ツツコミ」

桃井「うわあああああああ？流石に私も引いちやうなく？(汗)」ドン引き

桜「とくにデネブさんと緑間さんだけ明らかにあぶれというかまったく意味がないんじゃ？(汗)」ツツコミ

果たして勝ったのは誰なのか、それはこれを観た読者の想像にお任せます(笑)

アインズ・リーファ・桃井

「何でそこだけ雑なの!!!?(汗)Σ(。Д。)」「ツツコミ」

物影では……

奏「本当に色的な意味で出番無いな、アタシ等……」ズズ〜とお茶を飲んでいる

セレナ「仕方がありませんからね、姉さんも梓が無かったのですから」ズズ〜と一緒にお茶を飲んでいる(←の MARIA は放置)

MARIA「……………」今回、出番と選手じゃない理由で一番暴れ出して、大人しくするべく作者・ハジメ・沖田・高杉によって、ありふれた産の鉱石で錬成された超電磁式の杭を駄竜と同じケツパイルされて沈黙中、その隣に関係ない駄竜と大人のシリウス(リーナ)とかつ神のライザと一緒に

## オフライン集&ダイジエスト版

### 1回目 とりあえず不満は吐いとけ

オフライン内

アスナ「こんにちは司会のアスナです」

キリト「解説のキリトです」

「つか、アスナなんでこのオフラインがあるの？（汗）」ツツコミ

アスナ「なんでも、作者が「なんでアリシゼーションにオフラインがねえくんだよ」って言っていたから」

キリト「そんな理由で!!」ツツコミ

アスナ「そんなわけでゲストのリーファちゃんに来てくれました」

リーファ「……………」不機嫌気味

キリト「どうしたんだ。スグ？」

リーファ「だって、今回の話は原作のアリシゼーションでの振り返りだもん」やさぐれ気味

アスナ「ああ、多分このシーンねえ」

GGOでのシノンに助っ人を呼ばれてキリト・アスナ・クライン・リズベット・シリカ達が暴れまくったシーン

キリト「ああ、確かにあのシーンでスグだけ出番がなかったもんな・・(汗)」ツツコミ

リーファ「それもあるけど、なんでフェイタル・バレットのクレア達(ゲームオリジナルキャラ)が当たり前に出てくるのよ!!!(怒)」ダ  
ンツ!!と机を叩く

キリト「イヤ、怒るトコそこ!!!」ツツコミ

リーファ「アタシだってお兄ちゃんやアスナさんみたいに銃弾を弾き返してビームサーベルで大暴れしたかった!!!(怒泣)」ダ  
ンツ!!と机を叩く

キリト「え・・えくと・・?」(汗)」コメントし辛いツツコミ

近藤「リーファ君、君はビームサーベルを学びたいのか?」

九兵衛「君ならビームサーベルをモノにするべきだろ」

アスナ「イヤ、なんであんた等がいるのですか?」(汗)」ツツコミ

キリト「次のシーンはコレか?」次の話に切り替える

アリスが(幼少期)禁忌目録を侵した罪で連行されたシーン

アリス「ああ、幼い私はあのような感じで連行をされたのですか・・・(汗)」過去の自分を見る

ユージオ「僕もあの時、アリスを助けられなかった事で後悔したよ……」

ダクネス「なあ、私にもキツめに鎖で縛ってくれ!!?」ハアハアとおねだりする変態馬鹿

キリト「ちよつと……!!?何とんでもない事言っているんだよ!!?」  
ツツコミ

ユージオ「しかも色々台無しだし……(汗)」ツツコミ

アスナ「ああ……次はこのシーンね」

ラフコフの生き残りにキリト達が襲われるシーン

銀時「確か金ナントカが襲って来たんだよな？」

沖田「アレ？カネマールじゃなかったですかい？」

若葉「アレ？私が聞いた話ではジョニー●ツプじゃなかったですか？」

モードレッド「ハア？何言ってるやがる、黒のアサシンだろ？毒とか持っていた話だろ？」

セイバー「ハサンですか？」

ランサー「BBだろ？注射を持っていた話だったんだろ？」

キリト「全然違うから!!?」ツツコミ



アスナ「私も色々あつて名前忘れたわ（汗）」

作者「まあ、出番が余りなかったキャラの存在感なんてどうでもいいからね」

キリト「身も蓋も無い事を言いやがった!!!?（汗）」ツツコミ

アスナ「そんな訳で次回も見てください」

キリト「えっ次回もあるの?（汗）」

## 2 回目 見られたら謝罪しよう

オフライン内

アスナ「皆さんこんにちは司会のアスナです」

キリト「解説のキリトです」

アスナ「今回はアリシゼーションの3話の話です」

ゲストキャラは

リズベツト

リーファ

シリカ

シノン

アリス

アスナ「早速このシーンです」

キリトがセルカにオデコにキスシーン

キリト「えっ？（汗）」

ガッ!!!

アスナ「キ・リ・ト君くく？」メンチキレた表情でキリトの頭を鷲





珠子「そんな理由かよ!!?」ツツコミ

土方「イヤ、その前になんでトツシーがあそこにいたのかツツコミ  
でくれる?」ツツコミ

アスナ「ええくくくく?」やる気無し

シノン「別に聞く気ないわよ?」同

土方「しばつくぞ、テメーら!!!?」(怒)「ツツコミ」

シノン「ちなみに作者はアスナに付きまくるストーリーカーはぶつちや  
けどうでもいいキャラであんな●蟲(Fateの所ナメクジジジイ)  
と同じ以下の奴より高杉の方がいいってコメントしていたわ」

銀時「なんで作者が高杉に好評なの!!?」

ひなた「作者によればプリズマに出ている中二主役とオツサンの二  
人より高杉さんの方がわかりやすくていい感じっと思うくらい良  
いキャラと好評していましたね」

イリヤ「ああくくちよつと納得かな?」

ミュ「作者はアスナさんに付き纏っているクズ蟲は(以後クズ蟲と)  
ゲーム版と原作の本名とアバター名が正直面倒くさいって理由で名  
前すらろくに覚えていなかったくらいです」

リーファ「ちなみに同じシルフ仲間のレコン以下までくらいにしか  
ろくに覚えていなかったようですね」

アスナ「えっあのクズ蟲ってソレぐらいの存在感なんだ(笑)」

キリト「ちよつと納得した(笑)」

アスナ「じゃあ、納得した所で次回に続きます」

### 3回目 怒りの頂点に目指せ

オフライン内

アスナ「皆さんこんにちは司会のアスナです（殺）」

キリト「こんにちはは解説のキリトです」

アスナ「今回はアリシゼーションの6と7と8話の話です（殺）」

ゲストは続きのメンバー達

アスナ「では、さっそくこのシーンを!!（殺）」

キリトとユージオが夕食時に糞貴族の二人に嫌味を言われた展開

キリト「ああ、このシーンか・・・」溜息

ユージオ「イヤな、シーンだったね」同

アスナ「マジでムカつく!!!（殺）（銀魂風のこみ上げた怒り）」二人の糞貴族に怒り爆発中ちなみに机を破壊する（拳で）

リーファ「本当です!!」ビキツビキツ!!とブチキレていた

リズベット「本当にムカつくほど殴りたくなるわね（殺）」笑顔でトゲいっぱい棍棒をスタンバっていた

シリカ「本当、マジで死ぬほどムカつきますね〜!!」笑顔で毒舌言う気満々

シノン「ド頭をブチ込む用意なくちゃっ(殺)」ヘカートに炸裂弾の弾を込めていた

アリス「生ぬるいです。●玉ごと切りましょう」剣をスタンバっていました

ユイ「次のシーンです」

キリトの剣(後の夜空の剣)が完成シーン

アリス「改めてキリトの剣はそれ程の剣だったのですね」

キリト「そう言われるとなんか恥ずかしくなってきたな(汗)」

ユージオ「実際は凄い剣だもんね」

エルザ「中々の名剣なんだな」うんうんと頷く

翼「キリトには勿体無い剣だな」

次のシーンはキリトの剣に馬鹿にする糞貴族

エルザ「上等だ!!!貴様等の目が節穴か私が確かめる!!!(怒)」キレる

翼「防人の剣すら見え無い愚か者達は私が細切れにしてくれる!!!!

(殺)」キレた防人







シノン「……………」シリカと同じで無言

新八「さつきより、全然違うんですけど!!!? (汗)「ツツコミ

神楽「ウザイキャラよりメインの主役級の方が良いわけネ」鼻をほじる

スバル「花を贈ったシーンがアイツ等になかったのか? (汗)「

リズベツト「だって、アタシの場合ドラゴンの○ン○よ!!」

沖田「ああ、ウン○か」

リズベツト「やめてよ!!!? ドSが!!!」

リーファ「私はお兄ちゃんに冷たい水を背中からかけられたですよ」

綺礼「私なら背中から麻婆を掛けるが?」クツクツクツクツクツクツと愉悦に笑う

ランサー「お前の場合は発想がヤバイだろ!!!」ツツコミ

シリカ「私はキリトさんにスカートをギリギリでしたけど?」

エルザ「私の場合、サラシ(胸)で戦っていたが?」

シリカ「スンマセンでした!!!!」土下座する

クリス「……………」(恥)「Gで参照



## 4回目 如何なる時もサデイストである

作者「こんにちはだよ司会の作者で〜す」

キリト「解説のキリトです、ってなんで作者がここにいるの!!?」  
「担当のアスナは!!? (汗)」キョロキョロつとあたりを見渡す

作者「今回の彼女達(少しだけの回想シーンだけアリスが出ている)は出番を外したから」

「今回の話はあの問題の回想だからな」

キリト「あの問題シーンか? (汗)」気付いた

ユージオ「あの問題シーンが (汗)」同

作者「つーか訳で今回のゲスト達を呼んでいるから」

沖田「ういーす」

綺礼「今回の愉悦か?」

クルル「くっくくツクツクツクツ!!来てやったぜ〜」

士郎「……………(汗)」

スバル「チィーす!!」

カズマ「来たぞ」

杏「どくも(汗)」

珠子「タマも来たぞ」

アシタントのバーサーカーに連れてこられて逆さまに吊るされて  
全裸モザイク加工の糞貴族の二人(口は塞いで)

キリト「色々やバイ奴等が来たー！！！！?  
(最初の3人)後、来ちゃ駄目な二人もいるし!!?(珠子と杏)(汗)」

ユージオ「というより、なんで君達が来ているの?(汗)」

杏「今回の話で声優ネタで・・・(汗)」

珠子「タマは作者に呼ばれた」

作者「という訳でさっそくこのシーンを」

ロニエとティーゼを糞貴族に襲われるシーン

作者「判定は?」

近藤 ムラムラします

東城 若の姿を妄想してムラムラします

銀時 股が開く所ですごく見たいです

新八 ムラムラしすぎて・・・ブシューーーーーー(鼻血)童貞











糞して写メを撮って全国各地に流して（笑）

綺礼「フフフフ!!!まさに愉悦だな（笑）」

クルル「くっくくッくッくッくッくッくッ!!!おもしろえ!!!」

カズマ「コイツ等は相当にこえーよ（汗）」

スバル「俺も（汗）」

作者「ドSですからね（笑）」

続く

とりあえず、ダイジエスト版 勇者編

万事屋（寮版&BGオンリー版）

新八「アレ？銀さんなんでいつものBGオンリーがあるのですか？」

神楽「本当ネ、銀ちゃんなんでアルか？」

銀時「なんでも作者がリアル事情と作者のネタ切れで困っているんだよ」

新八「前者はともかく、後者は作者の愚痴ですか（汗）」ツツコミ

神楽「でもどうするアルか？」

銀時「作者はネタ切れって言っているけど、かるてつとの参戦している各作品の紹介ダイジエスト版を振り返る事になったから」

新八「なるほど、初めて知る人に良いかもしれませんね」

銀時「そんな訳で今回はのわゆからわすゆとゆゆゆのダイジエスト版を解りやすくします」

結城友奈は勇者であるダイジエスト版

銀時「西暦2015年天からバーテックスと呼ばれる人類の敵が現れる、バーテックスの前に世界各国が攻撃するが通常兵器を寄せ付けず成すすべなく沖縄・諏訪・北海道・四国以外の世界は滅んでしまう」  
バーテックスの代わりに暴走する響・マリア（巨大化）と巨人（進撃）・オームぽい近藤に代用及び●ラゴンボールのあらずじ曲で・

銀時「しかし沖縄・北海道はすぐに滅びる　その後3年後から諏訪も滅んでしまう最後に残る四国が最終防衛として5人の勇者が戦うが進化をするバーテックスに次々と倒れる仲間達」

スコープオン（プロト）の代わりに

●ツコロ「魔●●殺法!!!」

タマデイツツ・杏空

「グハアアアアアアア!!!」貫けられる

ちつコロ「若飯————!!!」自分から盾になる

若飯「ちつコロさ————ん!!!?」

高ツト「後は頼んだぞ、若ロット・・・!!」

そして神世暦70年後

若ータツク「園ロット!!!」惑星●●ータが滅んだシーン

若葉「つて、何を事実を捻じ曲げているんだ————!!!?（激怒）」黒焦げになりながら、銀時の頭を机に叩きつける  
ドゴン!!!

新八「つーか、これって新訳紅桜編でやったヤツじゃないですか!!!?

(汗)「ツツコミ」

若葉「なんで私達の話が●ラゴンボールなんだ!!?」若葉以外のメンバー達も黒焦げになりながらツツコミ

珠子「つーか、タマとあんずは確かに原作で死ぬけど、なんでタマが敵粹なんだ? (汗)」

杏「私に至っては●空ですよ・・・? (汗)「ツツコミ」

高嶋「私とぐんちゃんは●ツコロと●ジータ役だね♪」

千景「えっ? 高嶋さんはあんなんで良いの!!? (汗)「ツツコミ」

銀時「作者がのわゆが●ラゴンボールのバーダック編が凄く似ている感じだからこうしたって・・・」

ひなた「というか、私だけが全然ないのですけど? (汗)」

銀「あっ! 銀時さんちなみに私達のは?」

神楽「何、当たり前に出ているアルか?」ツツコミ

銀時「わすゆの話は未来●ランクス編が似ているって作者が言ってたけどな」

銀「ああ、確かに原作であたしは死んでいるし右手が失くすほどの死に方だったなく (汗)」

園子「わっしーが未来●ランクスなのは解るけど、私は?」

銀時「作者からは思いつかなかったけど、超のマイポジションで埋まったって作者がそう決めたらしいが？」

友奈「じゃあ 私達の話は魔神●ウー編ですか？」

銀時「イヤ、作者からは超の方で実定しているみたいけどな」

夏凜「ブルーとかが大満開と同じだからね・・・(汗)」

芽吹「そうになると、私達防人組は？」

銀時「作者曰くGTで」

シズク「オイオイ!!俺等はそんなんで良いのか!!?(汗)」ツツコミ

雀「てゆーか、微妙なポジションじゃん!!?」ツツコミ

亜弥「?」●ラゴンボールをよく知っていないかった

響「てゆーか、なんで私達が暴走した姿で出ているのですか!!?(汗)」

マリア「扱いがオカシイわよ!!?(汗)」ツツコミ

近藤「俺なんて●ウシカのアレだし(泣)」

銀時「作者に聞けよ・・・」

## ゲストを呼ぶと色々と準備が大変

万事屋（寮・BGオンリー）

新八「銀さん、作者がまたネタ切れで困っているみたいですよ（汗）」

神楽「またアルか、作者も最近マンネリ気味ネ」

銀時「しょうがね、だろ、作者のリアル事情と3期化決定にまたスペシャル企画を段取りが全然決まっていね、からよ」

神楽「でも、どうするアルか？」

銀時「そんな時は普段なかったトークでもいいんだよ」

新八「確かに普段なかったのすればいいんですからね」

神楽「でも、どう決めるアル？」

作者「そこは俺に考えがある」



新八「あつ！作者!!」

作者「前に銀魂にあったコレを使う・・・」

新八「今回のトーク集編、本日のゲストは・・・」

アスナ

坂田銀時（女）

メアリー

壬生紗耶香（魔法科高校の劣等生）

サキ（ヴァルヴレイヴ）

アスナ「ちよつと待ちなさいよ!!!?なんでこいつ等がゲストなのよ!!!?」  
「ツツコミ」

銀時「ああ!?なんだよ、文句あんのかよ!」

メアリー「同感ね、彼氏とイチャイチャできず出番が微妙になかったものね（嫌味笑い）」

アスナ「ア”ア”アア!!!喧嘩売ってるの!!!?」  
中指立てる

紗耶香「ちよつとやめなさいよ!!!?」  
（汗）」

サキ「そうよ!!少し落ち着いてよ!!!?」  
（汗）」

銀時「ウルセーよ!!中盤辺りでR18禁女（サキ）が!!!?」

サキ「ゴフ!!!?」  
（吐血）」

メアリー「彼氏がこつちと同じ銀髪の天然パーマのと何処が良いの

よ!!!?  
「(怒)」

紗耶香「イヤ、銀さんと全然関係ないから!!!」ツツコミ

銀時「ア”ア”アアア!!!それはどういう意味だゴラア!!!!?»  
「(怒)」

アスナ「そうよ!!万年金欠の天然パーマより少し女顔に近いキリト君の方がまだマシよ!!!」

サキ「私なんかハルト以外の男が余りいなかったから二人で●●●●  
したからね!!!」

紗耶香「私の方も同じだからね!!!?»

メアリー「別の男とイチャイチャしていたのに!!!?»

銀時「彼氏持っていね〜テメーが余り調子に乗るなよ!!!!?»  
「(怒)」

アスナ「ろくに結婚していない銀さんが調子に乗るんじゃないわよ  
!!!?»  
「(怒)」

銀時「ア”ア”アアア!!!テメーが言うなこの●●●娘が!!!!?»  
「(怒)」中指  
立てる

紗耶香「アンタが言うんじゃないわよ。●●●オヤジが!!!!」  
「(怒)」

サキ「アンタも人の事を言うんじゃないわよ!!!」  
「(怒)」

万事屋

銀時(男)「ちよつとストツーーーッ(汗)ツツコミ  
「なんでコレな訳!!?(汗)オイ、作者!!!戸松●に恨みでもあんのかよ!!!?  
(汗)」ツツコミ

作者「イヤ、全然無いけど。少し前からネタに使いたいと思っただか  
らね」

銀時「だからって、俺(女の姿)も含まれる喧嘩で気まずいわ!!!」ツツ  
コミ

作者「じゃあコレは?」

新八「今回のトーク集編、本日のゲストは・・・」

風鳴翼

アンジュ(クロスアンジュ)

景虎(FGO)

ヒナタ(ボルト)

フェイト(リリカルなのは)

翼「さて、今回の話は・・・」

アンジュ「なんでアンタが仕切るのよ?絶唱顔の雑念娘が?」

翼「ゴフ!!?(吐血)」

ヒナタ「ちよつと、今のはヒドイわよ!!!」(汗)

フェイト「そうよ!!!」(汗)

景虎「劇場版しか、ろくに出番がなかった貴方が？」問題発言

フェイト「ゴバア!!!? (吐血)」

アンジュ「そうね〜ヒナタのは母親としてある程度出番があってもね〜」

景虎「劇場版前の別ゲームで姉のアリシアにほとんど出番取らえるわ、娘達の物語でほとんど無くなるわ、娘達が主役では無い話で顔が隠す程に出番がなかったモノですね〜」

フェイト「ブバア!!!? (泣) (吐血)」

翼「そう言う貴様も人の事を言れるか!!!? (怒) ヴィルギス起動時前に失禁した貴様に言われたくないわーーーーー!!!? (怒)」

アンジュ「ソレを言うんじゃないわよーーーーー!!!? (怒)」

景虎「確かにタスクに●と●●コにダイブ問題もありましたね？」

アンジュ「史実で厠で没ったアンタに言われとうないわーーーーー!!!? (怒)」

ヒナタ「ちよつともうその辺で・・・」

フェイト「ナルトの前で気絶した人が言われたくないけどーーーーー!!! (泣) (怒) しかもラーメンをあり得ないくらいに食べまくった●●キロの人がーーーーー!!!」

ヒナタ「グボオ!!!!? (吐血)」

翼「いい加減にしろよ、貴様等が!!!叩き斬ってくれるわ!!!」天  
羽々斬をスタンバっていた

わ!!!!!!「アングジュ「ア」ア!!!!表に出なさい!!!ヴィルギスで散りにしてくれる  
わ!!!!!!」(殺)「ヴィルギス起動

景虎「宝具で殲滅にくれますよ!!!!!!」(殺)「宝具展開中

フェイト「あなた達は全員侮辱罪で逮捕で百年間終身刑よ!!!!!!」(怒)  
(泣)「バルディッシュをスタンバっている

ヒナタ「あなた達・・・覚悟はいい?」(殺)「百虎眼と八卦構える

万事屋

銀時「今度は水樹●●に怒られるわ!!!!!!」

作者「コレも駄目〜?」

新八「駄目に決まっていますから(汗)「ツツコミ

作者「じゃあコレは?・・・」

神楽「今回のトーク集編、本日のゲストは・・・」

志村新八

ヨシリン(クレヨンしんちゃん)  
ウツソ(√ガンダム)

作者「以上」

新八・ウツソ・ヨシリン

「ちよつと待って……………」  
「ツツコミ」

新八「なんで僕だけこんな扱いなの……………」  
「!!!?」

作者「ウルセー……………」  
「!!!?」他の出そうと思ったけど、ほとんど  
が即死亡と出番が無くなっていたキャラばかりじゃねーか!!!  
「逆ギレ」

新八「なんでそこで逆ギレ!!!?」  
「ツツコミ」

作者「そんなに嫌ならこうするわ!!!」  
「!!!」

作者「今回のトーク集編、本日のゲストは……」

近藤（全裸）

グラハム（ダブルオーガンダム・全裸）

グレイ（全裸）

ギルガメッシュ（ゼロ時の全裸）

アストルフオ（風呂上がりの全裸）

新八（竜宮編での浜辺の全裸）

新 八 「ス マ ン セ ン で し

（泣）土下座

!!!!!!

## 5回目 楽しむモノより原点に気をつける

未来「皆さん、こんにちは司会の小日向未来です」

作者「前回引き続きの作者です」

弦十郎「解説の風鳴弦十郎だ!!」

緒川「同じく緒川です」

弦十郎「てゆうか、何故我々がいるのだ？（汗）」

緒川「本来はキリトさんとアスナさんのはずでは？（汗）」

作者「今回はシンフォギアのおふらいんだから今回はあいつ等は出番無いからな、アスナだけあるけど」

未来「ああ、それで今回は私が担当なんですな」

作者「今回のシンフォギアは第一期からXVからの第5期までの振

り返るからね(怒)」

弦十郎「何故、怒る?(汗)」

作者「XVの第2話の予告であんた、何を言ったか覚えてる!!?」

弦十郎「確か…:」家族、皆で楽しむアニメは何処へ行ったのか…:  
だったな?(汗)」

作者「その通りだ!!それを含んで今回のゲストの装者達も呼んでい  
るからそれを確認するぞ!!!」

シンフォギアの振り返り

作者「まず、第一期!!!」

ライブでノイズの襲来で暴れまくる奏と翼  
奏の槍の破片に響に直撃(バイオレンス)  
奏・響

「ゴフツ!!!?」  
(吐血)」

その後の響が虐めを受ける  
完全に社会問題

響「ブホツ!!!」  
(吐血)」

後の先輩に踏んづけるクリスと踏み倒された翼  
クリス?翼

「ブフツ!!!」  
(吐血)」

そして!!絶唱顔の翼・ホラー顔

アスナ・ギロロ・風・デネブ・銀時・土方

「!!」ぎゃああああああああああああああああああああああああああああ















翼・未来

「許す!!!」(喜)「モブをストレス解消でボコボコに殴り倒す

緒川のあり得ない忍術・・・

作者「誰かツツコんでくれない!!!?」

シノン「同感ね(汗)」

アインズ「現実的に無理だろう(汗)」

アーチャー「私も普通に無理だろう(汗)」

シエム・ハ覚醒は飛ばします

未来「殺す!!!」ビームスタンバっていました

クソジジイをセット(的)

未来「よろしい(喜)」ビームでクソジジイを攻撃

クソジジイの悲鳴が無いくらい砲撃中♥

響の父親は飛ばします

モモタロス「だから扱いが雑過ぎ!!!?」ツツコミ

OTONAとクソジジイの●ラゴンボール級の対決(笑)

マリア「誰かツツコんでよ!!!!!!?(汗)」ツツコミ

翼のパパさん死す

とノーブルレットに攻撃を受けるマリアのサンドブレス

マリア「ゴフウ!!!? (吐血)」

エンキはドロロと同じで良いです

エンキ・ドロロ

「酷いよ~~~~~!!!? (泣)」「トラウマモード

装者一同が月に行っている間にキャロルは最後の戦いで大暴れ  
(笑)

キャロル「わかっているじゃないか!!!」ドヤ顔

最後の戦いでなんやかんやでシエム・ハと和解

響「だから内容が軽過ぎだよ!!!? (汗)」「ツツコミ

作者「まあ、こんな感じだな・・・」

装者一同

「良 い わ け 無 い で しよ ・ だ

!!!!?ろ  
(怒)「



## ダイジェスト版SAO（SAO&ALO編）

万事屋（寮）BGオンリー

銀時「おゝし、じゃ今回も行くぞゝ!!」

新八・神楽

「ういッスゝ!!」

ソードアート・オンラインダイジェスト版（SAO&ALO編）

ナレーション（銀時）

え〜と、いつ頃だったか知らね〜けど、VRゲームのSAOが発売したんだとよ〜

キリト「ちよ?!?!なんでこの人がナレーション?!?!?ていうか、なんで適当?!?（汗）」ツツコミ

ナレーション

しかし、ゲームの中に閉じ込められる、とあるゲームマスターに

松陽「え〜と、それじゃ皆さん頑張ってサバイバルゲーム&デスゲームをクリアしてくださいね」

虚「そして、私の所まで辿り着くがいい」

ビルス「早くしないと破壊するよ?」

「銭形「ルパン!!!逮捕だ〜!!」

キリト「何、関係ない人達を呼んでいんの!!!?てゆーか、二番目と三番目辺りの人がヤバいだろ!!!?」(汗)「ツツコミ」

ナレーシヨン

たく、うるせーなくピーチクパーチクと〜!!そんな自称イケメンキャラ設定にしたキリトと顎髭のイケメンキャラ設定にしたクラインと別れた

キリト・クライン

「こそ　こ　は　追　求　す　る

な?!!!!  
(汗)「ツツコミ」

ナレーシヨン

そんなこんなで犠牲者が2千人くらいのモブ共が亡くなり、初の攻略組が設立した

キリト「モブって、言うな!!!?」(汗)「ツツコミ」

そしてそのリーダーは・・・

シロー「皆、聞いてくれ!!!俺は軍を抜けるそして・・・アイナと添い遂げる!!!」

凱「それは勇気だ〜~~~~~!!!!!!」

マイト「ご期待通りに只今到着!!!」



エギル「かもな? (汗)」ツツコミ

ナレーシヨン

そんなこんなで月日が経つことになった

サチ「アレ!!!? 私のはスルーですか!!!? (泣)」ツツコミ

ナレーシヨン

アルゴもスルーなっているからそうしとけ

アルゴ「オイ!!!? (汗)」

ナレーシヨン

ビーストテイマーのシリカの下着姿とスカートの中を覗いたキルトの疑惑

キルト「いやいや、前者は知らないけど、後者は見ていないし未遂だからな!!!? (汗)」ツツコミ

シリカ「ていうか、私の初登場になんて所で紹介しているんですか????? (泣)」ツツコミ

ナレーシヨン

ラフコフ達をかもしれない乗馬運転で轢き殺して飛ばして雪山雄叫び叫ぶ

リズベット (回送) 「好き????????????!!!!」

アルベド「好き!!!?」

ルーシイ「好き!!!」

ジュビア「好き!!!」

響「えっ!!!? クリスちゃんの事が好きだったの!!!?」

翼「何!!!? 雪音の好き人物はリズベツトだったのか!!!?」

ヤンキー翼「なんだと!!!? 俺のクリスの事が好きだと!!!?」

グラハム「私は男色で美少年が好き

!!!だ  
」

作者「えっ? 何? 今夜はすき焼き?」

リズベツト「人のセリフを混ぜる

!!!!な  
」

(怒)「ツツコミ

キリト「つか、馬で轢き殺してないからな!!!? (汗)「ツツコミ

桂「そういうかもしれない乗馬運転だろ?」

アスナ「やめてください」ツツコミ

ナレーション

そんなアスナの自宅に覗くストーリーカー

アスナ「えっ? この流れだと近藤さん? (汗)」

武市「ハアハアハアハア〜!!!!」

また子「……………」

バンバンバンバン!!!!!! 武市を射殺

万斉「……………」

ドスドス!!! 武市を刺す

東城「私は今、あっちの店逝ってますよ!!!!」

九兵衛「おら!!!」 刀をぶん投げる

ザシユ!!!

東城「ぎやああああああああああ!!!!」 頭に直撃

ナレーシヨン

この辺のシーンを飛ばしてアスナとキリトの●ツクスと●ツ●な  
シーンでアスナがムラムラした下着姿

アスナ「きやああああああああ!!!!? 何をとんでもない所を  
出しているんですか—————!!!!? (泣)「ツツコミ

ユイ「ママ〜?なんで下着姿なんですか?後、この部分はなんです  
か?」ちなみにユイの紹介は→の問題によりカット

アスナ「ユイちゃん!!!駄目よ!!!? そのシーンは絶対に見ちゃ駄目だ  
からね!!!? (汗)「ツツコミ



家康（BASARA）「絆の力で日本の本を統一する!!!」

ラスタル「我がアリアンロッド艦隊とダンススレイヴに勝てるかな？」

ワイルダー「マクロスキャノン、発射準備!!!」

ナレーション

の者達であつた

キリト「文句言つてスンマセンでし

!!!!!!  
た  
（泣）「土下座

アスナ「どう見ても勝てないでしょ？（汗）」ツツコミ

ナレーション

まあ、なんやかんやでゲームクリアしてキリトはリアルでアスナとあんな事やこんな事をする為、探しに会いに行った

キリト・アスナ

!!!  
「誤解を招く内容を言うな・ちやダメー」  
（汗）「ツツコミ」

ナレーション

キリトはアスナを助ける為にALOにダイブしてピクシー姿のユイのスカートを覗く

!!!!?  
キリト「オイ!!!?なんでさつきから18禁ネタが俺に集中してんの  
（汗）」ツツコミ



アスナ「そうよ!!!キリト君はユイちゃんのスカートなんて覗いて無  
いわよ!!!覗いたのは私よ!!!」問題発言

新八「アンタは覗いていたんかい!!!」ツツコミ

ナレーシヨン

んで、サラマンダー達に襲われたのがオツパイがでかい「緑の剣  
士」のリーファです

リーファ「なんで私だけそんな扱いの紹介なの

!!!!!!  
（泣）（激怒）「ツツコミ

神楽「当たり前ネ。そんなデカイオツパイして調子に乗ってんじゃ  
無いアル!!!」鼻をほじりながら

リーファ「それはそれで紹介が酷すぎよ!!!?」（泣）「ツツコミ

ナレーシヨン

まあ、そんな事はどうでもいいだろうが、とりあえず、オツパイが  
デカイリーファとコンビを組んで世界樹に向かった

リーファ「じゃかましい!!!」（怒）「ツツコミ

キリト「俺はその後で妹と知ったから、複雑なんでやめて…（泣）」  
片手で顔を隠す

ユイ「この後、パパは巨大なモンスターに変身してバリバリ食べて  
いましたね」

ナレーシヨン

●撃の巨人のイメージで行くか？

新八「問題なんでやめて下さい（汗）」ツツコミ

ナレーション

んで、次がアスナがナメクジに襲われた所だな

アスナ「イヤ、本当に腹が立ったシーンでしたね（怒）」

「私にそんな事をされる趣味なんてないわよ!!! するのならGGOの姿のキリト君にしてほしかったわよ!!!（怒）」問題発言

リーファ「ああ〜！それは同意ですね〜!!（笑）」

アリス「想像しただけで興奮しますね？（鼻血）」フツ！と笑いながら鼻血を出す

ナレーション

俺としては普通にお前ら辺りで見るのが好きかな？オメーはどうよ？（鼻血）

近藤「俺としてはムラムラがあればなんでも良いぞ？（鼻血）」

グラハム「私はやはり、少年が襲われる所がむんむんするな!!!（全裸）」バッチこいと構える

キリト「話に混ざってくるな!!!（怒）」ツツコミ

ナレーション

そして待ち構えていたのが……

高杉「おれはただ壊すだけだ……この腐った妖精王を!!!（殺）」





ダイジエスト版SAO（GGO&キャリバー&マザー  
ズロザリオ編）

銀時「今日も行くぞ〜」

新八・神楽

「ういッス〜!!」

キリト「ヤダーーーーー!!!!  
（泣）「ツツコミ

シノン「今回はわたしか〜・・・（溜息）」

ナレーシヨン（銀時）

キリトとアスナが事件からの事とあれから1年が経った事を話合  
いして夜はラブホで色々アレコレをやっていんだろ？

キリト「そんな事をやってないわーーーーー!!!!?  
（汗）」  
「18禁の誤解を招くからやめろ!!!」（怒）「ツツコミ

アスナ「私は別に良いのに〜!!」

キリト「それやったら、即放送事故並に中止になるから!!!」（汗）」

シノン「すみません〜?この→辺での紹介はすごく嫌なのでキリト



す(鼻血)「色々とステンバイしながら鼻血をドバドバとタレ流す

ナレーション

ローションとかヌルヌル系はいるだろ？

キリト(女)「なんでアンタが会話に混ざってんのよ!!!?」(泣)「ツツ  
コミ

ナレーション

まあ、なんとか本選まで勝ち残ったキリトとシノン  
しかしキリトはある悪夢を見る

東城「私は女王様コースや赤ちゃんプレイでも良いですよ(女性  
限定) ♡」

武市「大江戸青少年健全育成条のとスクール水着かブルマでも良い  
んで着てください!!!」コスプレをステンバイ

近藤「俺はムラムラしているからなんでも良いぞ(女性限定)!!!!(全  
裸)」

グラハム「私は何時でも何処でも少年と●●をステンバイ出来て  
いるぞ!!!」(全裸)「ローションを全身浴びてスタンバっています(笑)

ありふれたの漢女の皆さん「キリトきゅんく何時でもいらっしやい  
す!!!!」  
!!!! ♡」

キリト(女)「色んな意味で(最後の人達と上の男色)悪夢だ  
わ~~~~~!!!!!!」(泣)「ツツコミ

ナレーション

本選で狙撃ポイントでキリトとある男を見る

キリト(女)・シノン

「あっ！」偶然見つけてしまった

緒川「あっ！」発見された

ナレーシヨン

はい、カット

翼「緒川さんか!!!? (汗)」ツツコミ

クリス「てか、何やっていんだよ、あのマネージャー忍者は!!!? (汗)」  
ツツコミ

ナレーシヨン

狙撃ポイントでデスガンを待ち受けるが逆に襲われるマントの…

サラ(舞乙)「あっ!?! (汗)」うっかり登場

シノン「あっ!!!? (汗)」麻痺して発見しちやった

サラ(舞乙)「失礼しました〜!!」ステルス迷彩でトングズラ

作者「人選間違えた(汗)」

新八「作者のミスかよ!!!? (汗)」ツツコミ

ナレーシヨン

まあ、なんとか切り抜きバイクで逃走した



翼「バイクなら誰にも負けん!!!」バイクで爆走

マリア「狼狽えるな—————!!!」バイクが得意のは翼じゃないのよ!!!」ライダーギアで追いかけて来た!

調「私もいますよ?」普通のギアで追いかけて来た

セイバー(オルタメイド)「甘いな、恐怖で狙撃出来ないようだが私なら走行しながら銃を構えるぞ!!!」フツとドヤ顔で笑う

ライダー「私はいかなる時もママチャリを乗りこなして超えます!!!」ママチャリで全力で走る

モモタロス「バイクといえば俺だろ!!!」

キリト(女)「関係ない奴等が出てくるな—————!!!」ツツコ  
ミ

ナレーシヨン  
そんなこんなで・・・

シノン「すいません、このシーンは百合問題や付き合い問題で色々大変な目に合ったので飛ばして下さい」

アスナ「何が合ったの!!!!!!?」(汗)「見ていなかった人

キリト(女)「……………」(汗)「知っているけど、黙っていた人

ナレーシヨン

そんな訳でデスガンと対決開始

幸村「真田幸村見参!!!」

キラ「フリーダム、行きます!!!」

カズマ（スクライド）「喧嘩だーーーーー!!!」

トラックス（キュートランスフォーマー）「出番でありますか？」

キリト（女）「だからなんで出てくんの?!?!?」（汗）「ツツコミ」

ヒロスエ（サイボーグクロちゃん）「もううるさいわね〜!!!」突撃

シロー（舞乙シフル）「ちよっと?!?!」（汗）

ナレーシヨン

この後、吹っ飛ばされました

デスガン「……………」（泣）「放置されて体育座りでいじける」

緒川「なんか、すみません（汗）」肩を叩いてフォロー

ナレーシヨン

とりあえず、GGO編はここまで飛ばしてキャリバー編に行くぞ〜

キリト「おい?!?!?」（汗）「とりあえず元に戻った」

ナレーシヨン

7人のメンバーで攻略を開始する事になってこうなった







ああああああ~~~~~  
!!!!!!! (泣)「トンキーに食されています」

桂「トンキーの上に乗ってずっとスタンバっていました」

リーファ「トンキー~~~~~!!!!!! ペツ、しなさ  
い~~~~~!!!!!!」

キリト「だからツツコむところがそこ~~~~~!!!!!!? (汗)  
ツツコミ

ナレーシヨン

シノンがさつきセイバーにへし折られていたエクスカリバーを  
キヤツチするぞ〜

新八「へし折られていたの!!!!!!? (汗)「ツツコミ

桂「エクスカリバーを取ったぞ~~~~~!!!!!!」

翼

「取っ

た

~~~~~!!!!!!ぞ  
~~~~~!!!!!!だ  
~~~~~!!!!!!が  
~~~~~!!!!!!で  
~~~~~!!!!!!ん  
~~~~~!!!!!!な  
~~~~~!!!!!!て、

(激怒)「怒りの余りにエクスカリバーを谷底にぶん投げた

キリト「エクスカリバー

~~~~~!!!!!!が  
(泣)「パート2

響「ていうか、翼さんが乗っただけじゃん!!!!!!?  
!!!!!!? (汗)「ツツコミ



ドゴーン!!!!!!

未来「貴様—————!!!また、私の響達を連れ去った  
な—————!!!」アスナに爆弾の攻撃を受け  
てアフロ状態ちなみにイグナイトの姿

メアリー「遂にもう一人のあの女の片割れが出てきた  
な—————!!!」  
全 員 抹 殺 す

あ—————!!!  
「(殺)」武装携帯で登場

アスナ「出やがったな!!!今回は私は私が主役の時代なのよ!!!それを邪魔させないわ!!!」(殺)「中指を立つ  
!!!!!!」

キリト「確かにプログレッシブとマザーズロザリオ編はアスナがメインだけど、本編の主演は俺だからね!!!」(汗)「ツツコミ

アスナ・未来・メアリー

「二」戦

争

じや—————!!!  
「(殺)」三つ巴の殺し合いが勃発

ドゴーン!!!!

クリス「ギャ—————!!!」  
(泣)「巻きまれた

翼「雪音—————!!!」  
(汗)「

切

歌

「ギャ—————









ダイジェスト版SAO（アリシゼーション最高司祭  
ま  
で編）

万事屋BGオンリー

銀時「じゃあ、ボチボチ行くぞ〜」

新八・神楽

「ういゝす」

キリト「ハアゝ!!もうどうでもいいからさっさとやって……  
(泣)(やさぐれ)」

ナレーション

説明するのが面倒くせーから、大きな罰を受けた少女アリスが連行  
されたらしいよ？

新八「説明雑!!!」ツツコミ

アリス（少女）「あの〜？あそこに鎖に首を締められた男の人は？」  
飛竜にぶら下がっている

アリスとは別の意味で鎖に首を締められて吊るされたマダオ

ナレーシヨン

マダオはいいんだよ (無視)

マダオ「助けてよー！ー！ー！ー！ー！！！！？」  
(泣)「ツツコミ」

ダグネス「鎖に巻かれて吊るしてあんな事やこんな事をされるのか  
！！！！？」  
「ハアハアと垂れる マダオと一緒に繋がっていた

ティオ「妾も以下略・・・」同じく変態

キリト「帰れ!!!」(怒)「ツツコミ」

ナレーシヨン

キリトは毒を受けた

アスナ「本当に効くわね？香織ちゃんくれたハジメ君用の寝込用の毒針は？」刺した犯人

キリト「なんでそんなモン刺したの！！！！？」  
(泣)「ツツコミ」

ハジメ「毒耐性を持っていたからなく？」元凶

ナレーシヨン

んなこんなで、アンダーワールドに色々と入っていたからなく

ユージオ「適当過ぎです」ツツコミ

キリト「とりあえず、木を切つるシーンだよ・・・」

お妙「フン!!!!」何かを刺す

近藤「くぎやあああああああああああああああああああああ  
あーーーーー!!!!!!」洞窟にあった剣をケツの穴に刺された

マダオ「……………」首に縄を括って木にぶ  
ら下がっている

また子・万斉  
「……………」バンバンとドスドスと  
フェミニストを攻撃中

武市「あああああああああああああああああああああああ  
あああああああーーーーー!!!!!!」滅多打ち

ユージオ「行こうかキリト」無視

キリト「そうだな」シカト

マダオ「だから助け  
て  
よーーーーー!!!!!!」(泣)「ツツコミ

ナレーシヨン

そんなこんなでゴブリンにアイツ(セルカ)の誘拐が起きて身代金  
の用意出来ていんのか?

武市「大江戸青少年健全育成条例……」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺し  
しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴ  
ブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン



お登勢「何吐いてんだよ!!!!」（怒）」

キヤサリン「熟女のお色気ヲ吐きヤガツテ、ナメテンジャネエゾ  
!!!!」

キリト「嫌でも吐くわー~~~~~!!!!!!」（怒）（泣）」  
ツツコミ

ユージオ「確かにあのシーンはティーゼとロニエの襲われたシーン  
で見せられるよりはマシだけど・・・（泣）」

クライン「流石にキツイわ!!!!」（泣）」

作者「しかも・・・タマキュアの状態だけどね？（泣）」この後、ま  
た吐いた

銀時「オボロoooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooo  
!!!!」（吐  
き）」

お登勢・キヤサリン  
「ふたりはタマキュア~~~~!!!!」全裸でポーズする

暫くお待ちください  
モザイク及びグロテスクな吐血（汚物を吐いた男達）によりカット  
していただきます

ちなみにロニエとティーゼを襲ったクズ貴族の二人はアスナ達女  
性陣（かるてつとメンバー 一部除いて）による袋叩きにミンチにし  
て恐怖公の部屋に放りこんだ







!!!!!!!  
(泣)「色々と直撃

武市「変態じゃありません!!!! フェミニニスト  
す—————!!!!!!」  
同

ナレーシヨン

一方のベルクーリは風呂場でスタンバっているぞ〜

ベルクーリは某有名ないい湯だなっと歌っています

作者「ベルクーリの出番終了で〜す」

ベルクーリ「お疲れさん〜!!!」風呂入って満足して帰っていった

ユージオ「これだけ!!!!? (汗)」以外な所にツツコミ

ナレーシヨン

次行くぞ〜

ソードゴーレムのシーン

キリト「あのシーンか……」

ユージオ「うん、でも……」

アリス「代用が……ダンボールのマダオです」

マダオ「……………」都合上により代用を用意された

アリス「次、行きましょう〜」

マダオ「なんか言ってる………!!!」(泣)「ツツコミ

ネロ「やつはり、ここは妾の出番か!!!」いきなり登場

カーディナル「いや、勝手に出てきてくるな!!!」取り押さえる

ネロ「何を言うか!!!? 妾が出て来なければ主役の出番が!!!?」

キリト「いや、主役は俺なんですけど!!!!?」(汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

最高司祭のアバズレが特殊な身体なのである事をするぞ

アドミニストレータ「誰がアバズレつだ、ゴラア!!!!」(怒)「ツツコミ  
「えっ? 何する気なのよ?」(汗)

響「一番!!! 立花響、行きますく!!! つで、ど

りやああああああああああああああああああああああ!!!!!!  
(泣)「連続パンチ&ドリルパンチ

アドミニストレータ「ぎゃあああああああああああああああああああああああ  
あああああああああ~~~~~!!!!?」(吐血)「いきなり殴られた(全  
身)

未来(シエム・ハ)「死ね」閃光

アドミニストレータ「ギヤズパア!!!!?」フアナテイオの閃光よりめちやく  
ちや効いた………!!!?」(泣)「吐血」体にビーム貫通

クリス「持ってけ、全部だ!!!」一斉射撃





ラクサス「雷龍の咆哮!!!!!!」

アドミニストレータ「ジヂバビレ

!!!!!!  
「泣」感電

ウエンディ「付加しています（汗）」

アドミニストレータ「余計な事をしないで!!!!」（泣）」ボロボロの状態  
でツツコミ

この後はやりたい放題♡

弦十郎「●トナーサン●ヤーーーーーン!!!!!!」

翼「撃つて、●イルギス!!!!」デイスコード発射

マリア「●ルゴン・バスター・キャノン!!!!」

切歌「恥じらいのノーガードアタック、デス!!!!」グー・チョコキ・パー  
の連続攻撃（●クエリオン●VOL）

神官「プロテクションと!!!!」

レム「鉄球投げ!!!!」

キャロル「エレメント攻撃だ!!!!」ダブル装備

シリカ「ヘイルストーム・ドミネーション!!!!」

園子「スティックで実践的なパンチ!!!!」





桂「天誅—————」  
「!!!!!!」ジャスタウエイを大量に投げる

●ナ「ドラグスレイヴ—————」  
「!!!!!!」

●河・●斗「ゴーターウエポンファイナルアタック」  
「!!!!!!」一斉攻撃

銀時「●メ●メ波—————」  
「!!!!!!」

ア ド ミ ニ ス ト レー タ 「も

げえ—————  
!!!!!! (泣)「メタメタにされて即強制回復(フルポーションで)」

●児「ファイヤーブラスター—————」  
「!!!!!!」

●也「サンダーボルトブレイカー—————」  
「!!!!!!」

ア ド ミ ニ ス ト レー タ 「あ

ちや—————  
!!!!!! ジビレバビレブ—————パート  
!!!!!! (泣)「

地獄の二人「俺達に大義名分なんて無いの  
さ—————」  
俺達が地獄  
だ—————」  
!!!!!!

ア ド ミ ニ ス ト レー タ 「本当に神も仏も

ねえ—————  
!!!!!! (泣) (吐血)「最もな事を言いながらボコボコされた

ハジメ「ケツから死ぬ!!!」  
「パイルバンカーをステンバイ」







## 映画公開記念のこれまでのあらすじ

万事屋（学生寮版） B G オンリー

銀時「つー訳で今回は映画公開「銀魂 THE・FINAL」でこれまでのくだりを始めんぞ」鼻をほじっている

新八「じゃあ、いつもの……」

侍の国……僕等の国が……

銀時「カットだ」

新八「つて、おい!!!? (汗) ツツコミ」

神楽「いい加減に諦めるネ、新八く?」

銀時「そこはもうこの作品を読んでいるからもういらねよ」

新八「おい!!!? (汗) ツツコミ」

作者「それは俺も同意だ」

新八「何しれつてと出てきていの!!!?」ツツコミ

作者「つー訳でくある程度のあらすじするぞ」









アーチャー「戯け!!!おにぎりの具がそんなでいいわけがなろう  
(怒)」炊事中

士郎「何言っついていやがる!!!この方がシンプルで良いだろ!!!」(怒)」同

モードレッド「おい、何喧嘩なんかしていやがるモグモグ!!!?」(怒)」  
つまみ食い中

凜「イヤ、あんたも何つまみ食いしているのよ!!!?」(汗)」ツツコミ

セイバー「何、人の目の前で食っついんじやエクスカリ

!!!!!!バ  
(激怒)」宝具発動

モードレッド「ぎやあああああああああああああああああああああああ  
あ あ く あり が と う ご ざ い ま し

!!!!!!た  
(喜)」消滅

モモタロス・ウラタロス・キンタロス・リュウタロス

「「「ぎやあああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああく!!!」」」巻き添え

デネブ「おかわりはいつぱい作っているから大丈夫だよ?」おに  
ぎり作っていた

夜の休息・・・

響「バリバリガブガブモグモグく!!!」パンデモニウムを食っている  
(食べた所はモザイク加工)





また子・若葉・千景・シリカ・クロ・ルーシイ

「「「「台

無

し

だ・

で

!!!!!!  
(怒)「「「「武市にフルボッコ

そして・・・マダオとハタ・・・じゃなかったバカ王子を始め多くの船で要塞を押し上げたがなんやかんやで後から●クシズ・●ロニー・●ススターと一緒に墜ちてなんやかんやで終わった・・・

万事屋

新 八 「じゃ、ねえ だ ろ う

が  
!!!!!!  
(激怒)「ツツコミ

「なんでなんやかんやでこんなぐだぐだの展開あらすじなんですか!!!!?  
(汗)「ツツコミ

神楽「おい、新八お前だけあそこでツツコミに出てきているのが気に食わないネ!!!!」

銀時「んな、こと言われてもよくぱつつあん、作者と一緒に対策会議して映画のあらすじっていうか、ネタバレする訳にはいかねえくだろ?」

作者「それに劇場版を観て大事な部分をネタバレしたらココが消される恐れがあるから避けっついでいんによろ!!!」

新八「そんな根にも無い事を言われると反論も出来ませんね?」  
(汗)「ツツコミ

作者「じゃあ、劇場版が起きる展開前で脱協しておくか?」

「なんやかんやで世界は救われ・・・」

新八「結局、なんやかんやかいかい!!!!? (汗) ツツコミ

銀時・神楽はそれぞれの事で新八と別れ・・・

ランサーとクラインが死に(セイバーのエクスカリバーに巻き込まれて)

セイバーは満腹王になり

ターニヤの軍事革命を引き起こし

アインズ達ナザリックの世界征服を開始

リムル達はテーマパークを立ち上げ

若葉達はフリーザ様と激しい激闘を繰り広げ

キリトはキリ子に転生をして

クリスはアンパン帝国を築き

ティオ・マリア・ダグネスはDM店を建設して

カズマとスバルは配管工のブラザーズに転職して

ナツ達はビチクソ丸の討伐クエストに

銀時・作者

「そしてなんやかんやで世界は新八のメガネだけ遺して救われ新八だけ滅んだ（死んだ）のであった・・・」

神楽「らーめん」

新八「結局、僕だけ殺しに来てんじやねえ

!!!!!!!

（激怒）「ツツコミ

皆さんも銀魂「THE FINAL」に観に行こう!!!（笑）

新八「宣伝かよ!!!!?（汗）」ツツコミ

ランサー・クライン

「こつー か、俺達を殺す

なーーーーー!!!!!!（怒）「ツツコミ

沖田「ついでに土方さんも死にやあした」

土方「勝手に殺すな!!!!!!（怒）」ツツコミ

緊急速報  
!!!!

特報  
!!!!

ズバン  
!!!!

銀時「ぐはああ!!!  
(吐血)」

新八「銀さー……………ん  
!!!!!!」

近藤「ちよ?!?!? まだアソコを洗ってないでしょうが!!!!?  
(汗)(全裸)」全裸で洗っています

マリア「狼狽える

!!!!!!な

エルザ「やかましい!!!!!!」新八をぶん殴る

士郎「なんですか!!!!」

神楽「銀ちやくくん、道に犬のウンコを着いたアル(泣)」「服にウンコが着いた」

沖田「ここでウンコしても良いか?」

アーチャー「戯けが!!!!」

シノン「ケツに火矢をぶち込むわよ?」へカートステンバクイ

シャルティア「むしろご褒美でありんす!!!!」四つん這い

ラム「ハア!!!」(笑)「嘲笑い」

デミウルゴス「セリフがあっついていませんよ?」

カズマ「本当にすみません」

東城「奇遇ですな私も今逝った所です」ソープ店に逝っています

ダグネス「ヌルヌルベトベトにするのか!!!!?ハアハア!!!!」

切歌「ほえ?何がデスか?」

アリス「3万とは3万の援軍ですか!!!?ならばよし!!!」タオル一丁

ケーニツヒ「良くねえだろ?」

ノイマン「だな」







ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
ン  
!!!!!!

クリス「アンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアン  
パンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
アンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアン  
パンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
アンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアン  
パンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
アンパンアンパン」受信

ヴァイー

シャ

「チヨ

!!!!!!  
」よだれを垂らす

レム「マヨネーズ!!!!」

土方「マヨネーズが出来ました—————!!!!」

お妙「卵焼き(ダークマター)です♥」

コキュートス「ビッチとはどこまでがビッチなのだ!!?」

ゴブリンスレイヤー「ゴブリンを皆殺しだ」

九兵衛「それでそのチ●コは何処の整形外科に行きましたか?」

神官「やめて下さい(汗)」

エミリア「何を?」







マダオ「リイングデインドンリイングデインドンリイングデインドンリイングデインドン  
ンリイングデインドン!!!」

切歌「アレ・・何デスカ？」

近藤「ムラムラします」

アルベド「アインズ様と●●を!!!」

リムル「あきまへん!!!?」

銀時「アレはペガサス座の絵を描いていんだよ」

響「無いわ〜!!」

リュウタロス「答えは聞いてない」

夏凜「なんでよ!!!」

高杉「ヤクルト冷凍庫に冷やしています」

ドロロ「左手は添えるだけ!!」

新八「誰がトム・クルーズだ!!!それは髪型だけだろうが!!!」

めぐみん「爆裂魔法!!!」

ナツ「喧嘩だー!!!」

桂「狼牙風風拳!!!!」

高杉「シルバーボールって何だ、ギヤリツク砲」

お妙「ドドン波ーーーーー!!!」

翼「壁とは無粋な、剣だ!!!」

桂「ツラじゃない、桂だ!!!」

アインズ「スケルトンではない、アンデッドだ!!」

桂「ラップじゃない、かつラップだよ!!!」

東郷「東郷三森ではない、国防仮面だ!!!」

桂「フルーツポンチ侍じゃない、桂だ!!!」

友奈「讃州中学勇者部所属結城友奈!!!」

桂「柱じゃない、桂だ!!!」

セイバー「問う、あなたが私のマスターか」

桂「マスターじゃない、桂だ!!!」

アリス「整合騎士、アリス・センセシス・サーティ」

桂「サーティワンアイスクリームじゃない、桂だ!!!」

リムル「悪いスライムじゃないよ!!!」

桂「ツラつちじゃない、ウ●●・スミスだ」



ダイジェスト版SAO（アリシゼーション 異界戦争編）

ナレーション（銀時）  
うしっ!!じゃあ気を取り直して行くぞ〜テメー等!!!

新八「ハイ!!!」

神楽「はいネ!!!」

ナレーション・新八・神楽

「二」魂タダ漏れキリト人形（拘束状態）を販売していきま〜す!!!!「三」オー  
クシオンをやっていた

アスナ「1億円で!!!」

リーファ「1億3千万!!!!」

シリカ「2億!!!」

リズベット「2億5千万!!!」

シノン「3億!!!」

アリス「3億9万!!!」

グラハム「15億円!!!!」

キリト「しばき倒すぞテーマ等(銀時達と変態馬鹿に)  
!!!! (怒) ツツ  
コミ

ナレーシヨン

じゃあ、前回の続きからなく?

アスナ達が居るラースに襲うテロリスト達は・・・

桂「皇帝ベクターでもガブリエルじゃない、桂だ!!!!」

キリト「なんであんななんだよ!!!!?  
(汗) ツツコミ

桂「何を言うか? 声と同じの俺が攘夷せずして何をやるのだ?」

エリヴァサゴ『その通りだぜ? 兄弟!!!』

キリト「あつ! エリザベスはそっちなよね? (汗) ツツコミ



「マリア「怪盗ならお任せ!!!」

「セレナ「どんな聖遺物を!!!」

響「全力でまっすぐ最短で盗みます!!!」

マリア・セレナ・響

「「怪盗ファントムシスターズ!!!!!!」」

キリト「スミマセン~~~~~!!!!タダの夜逃げるなもんで  
す~~~~~!!!!!!」 (汗)「ツツコミ

クリス「後であいつ等は(マリアと響)はり倒しておくんで・・・  
(汗)「フォロー&ツツコミ

ナレーシヨン  
そんな訳でオークとゴブリンが来たぞく

ゴブタ「どうもツスく!!この度「転スラアニメ第二期」放送のお祝  
いに来たツスよく!!!」

ゲルド「そんな訳でアニメ「日記」もよろしくお願いします」

アリス「なんで貴女達が? (汗)」

ゴブタ「それが・・・(汗)」チラッと振り向く

ゴブリンスレイヤー「ゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺し  
しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴ  
ブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリ  
ン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆殺しゴブリン皆













コレはユエさんにエロい事を考えた分!!!コレはリーファさんに槍ブ  
スした分!!!コレはユイちゃんにカメラを撮ろうとした分!!!」身体強化  
レベルMAXでプレイヤー達とついでにガブリエルとPOHと武市  
を光速の素早さでボコボコに血だるまでぶん殴っています、ちなみに  
あらゆる武術と格闘技で（返り血付き）

テイオ「アレ？なんだか、まったく関係ない輩の方にもいるよう  
じやが？」ツツコミ

ユエ「・・・漢女になって生まれ直してこいこの・・・●●が!!!」  
雷龍でプレイヤー達の息子達（股間）がスマツシユされた

プレイヤー達「む・・・息子には手を出さないで・・・あつ!!?ちよ・・・  
ぎやああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああああ  
おあああああああああああああああああああああああああああああ  
（泣）」スマツシユされ後に→のとおりになった

香織「ブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカ  
イブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブンカイブ  
ンカイ♪♪♪」ルンルン気分でプレイヤー達の息子を原子レベル  
で分解♡

プレイヤー達「や・・・やめ・・・ああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああああ  
ブンカイされた  
!!!」(泣)「息子達が

ハジメ「玉を潰してから殺すのと玉を火破りしてから殺すのと玉を  
すり潰してから殺すのどれが良いか？」ドンナーをステンパーイ







カマバッカの皆さん「早く目を覚めないと食べちゃうわよ!!!」

ありふれたの漢女の皆さん「キリトきゅん!!早くアナタの下半身に  
ロックオンよ!!!」

グラハム「少年!!!私は何時でもスタンバっているぞ!!!(全裸)」ロー  
ションまみれでスタンバっている

桂「深層心理の中でずっとスタンバっています」

マダオ「どーせなら俺の闇も持っていてくれないか？」体育座りで睨  
まれる

銀時「おい、新八く俺のイチコ牛乳知らね〜？」

神楽「新八くアタシの酔昆布知らないアルか？」

新八「知りませんよ!!!つーか、掃除してくださいよ!!!結構散らかっ  
ているんですから!!!」

洞爺湖「おい!!!私の必殺技を伝授したくないのか!!!?(怒)」

作者「スイマセン〜?ちよつと、トイレに入っ居るんだけど?紙  
取ってくれないか?」

アンパン山崎「アンパン張り込み30日目・・・アンパンアン  
パンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
アンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアン  
パンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパン  
アンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアン



グラハム「少年よ!!! 私のローションたっぷりをはとばしるパトスを  
受け取れ!!!!」

東方不敗「だから貴様はアホなのだ!!!!」

ありふれた漢女の皆さん「キリトきゅんくくく!!! 私達の厚いく気  
持ちを受け取ってく!!!!」

近藤「オレはお妙さんの●●でムラムラしますーーーーー!!!!!!」

!!!!!!  
東城「私は若のゴスロリとロフトのシャアのヤツがーーーーー」

星坊主「誰がお父さんの頭が死滅つ  
たーーーーー!!!!!!」

バスク「あいつ見ていると木星帰りのあの野郎を思い出すんで殺つ  
てくれないか? (殺)」

ジャミトフ「あいつに似ているからねえ、超くム力つくから殺つ  
ちやってくれない? (殺)」

キリト「スンマセンーーーーー!!!!!!? できれば若か女性の人も  
来てもらえませんかーーーーー!!!!!! (泣)「ツツコミ

そして……

作者「テメー!!! あのマダオの闇食え!!!!」

ガブリエル「断る!!! 誰があんな闇を抱えたもん食えるか!!!!? (汗)」



作者「オツサンの闇くらい食えるだろうが!!!ベルクーリやシャスターとかのオツサン達食っていんだし!!!」(怒)

ガブリエル「あの二人は心意とマダオのは別物だ!!!」

作者「ぎげんな!!!ドSの俺にとってはあのマダオの愚痴の闇は食う食えない以前の問題で精神的に胃と心がねじ切るくらい胃もたれすんだよ!!!」(怒)

ガブリエル「尚の事、断るわ!!!」

作者「お前、アリシアに槍ぶす的な事をしておいて、ふざけた事を抜かすな!!!少女に女性達やオツサン達を食っていんだし、マダオの闇くらい1つ2つくらい食いやがれ!!!」(怒)

ガブリエル「ふざけるな!!!あのマダオの目が俺以上の闇を抱えたモノを食ってたまるか!!!!」(汗)

作者「あ、あ!!!? テメーに拒否権なんてあると思っていんのか!!!? アリス達はもとい、ベルクーリ達オツサンやキリト達美少年を食っておいて舐めたを抜かすなや!!!!」(怒)

アリス「確かにそれは納得出来ませんね?」(怒)

シノン「あのやらしい目で私を舐めて来た時「うわあああああ!!」って食って来そうだったわよ?」

アスナ「そういえばキリト君に美味しそうな目で笑っていたわね?」(怒)

作者「ちなみにだけどね、あいつが受けた心意(夜空)って全員分

の入っているからクラインやエギル達オツサンキャラや他の皆の心意も食っているぞ? (怒)

リーファ「ハア?! 私達の心意を食っているのにマダオの心意(闇)だけ、食べないって事ですか!!!? (怒)」

リズベツト「ふざけるんじゃないわよ!!! 私達や他のオツサンキャラの心意だけしておいてわがまま抜かしているわけ!!!? (怒)」

シリカ「私達がOKなのにマダオがダメって納得出来ませんよ!!!! (怒)」

ガブリエル「そもそも、作品が違うし、SAOがメインだからマダオは色んな意味で食えんだろうが!!!? (汗)」

作者「ずべこべ言わず、マダオの闇を喰わんかい!!! 無限だし、食い放題なんだからよ!!! (怒)」

ガブリエル「余計に嫌じゃボケ!!! (汗)」

作者「頭きた!!! オイ!!! コイツをマダオの所に引きずり下ろすぞ!!!! (怒)」

SAOメンバー達

「了解・はい・おう!!! (怒)」

ガブリエル「やめ

!!!!!!!  
(泣)「引きずられている

マダオ「人思いに殺せよ—————!!!!!!!  
(泣)「ス

タンバっていました

新 八 「ストーリーの方は何処行っ  
た——————!!!?」 ツツコミ

ナレーション

その頃のリアルでは意外な助っ人が現れる

デスラー「久しぶりだな、ヤマトの諸君？」

北辰「滅!!!」

ジーニー「ジャジャーン〜!!!」

コラソン「愛しているぜ〜!!」

デューク「ダイザー・ゴー!!!!」

松陽「私は巨人より阪神が好きです」

!!!!  
キリト「だから、関係ないの呼ぶな——————」  
!!!!」 ツツコミ

ナレーション

まあ、なんやかんやでアリスをリアルに配送してアンダーワールドに残ったキリトは驚愕を知る

アリス「人を生物みたい扱うな? (怒)」 ツツコミ

フリーザ（ゴールデンフリーザ）「オホホホホホホホく!!!」空から登場

ナレーシヨン

その時のキリトは●ジータがフリーザ様最終形態でマジでビビり泣きをした顔だった

●ジータ顔でビビり泣いたキリト顔で（笑）

キリト「なんでそこはアスナじゃなく、フリーザ様なんだよ、しかもなんでゴールデンフリーザ様!!!?」（泣）「ツツコミ」

アスナ「私が呼んだのだけど？」呼んだ犯人

新八「何とんでもない人をゲストに呼んでんの!!!?」（汗）「ツツコミ」

アスナ「まあ、この後でキリト君と200年でイチャイチャしてあんな事やこんな事をするつもりよ?」（笑）

沖田「まあ、二人がピーーーーーーをしてピーーーーーーをやるつもりだから良いんじゃないですかい?」

土方「何とんでもないの言うの!!!」（汗）「ツツコミ」

アリス「その間は私はリアルでシリカにPKして来た輩達をボコボコに半殺しにして慰謝料代をガツポリ取って、記者会見では私に舐めた事をほざいた輩には色々と言いました」

土方「なんか途中でとんでもねえ事を言ったぞ? (汗)「ツツコミ

沖田「そう言うのは後でそいつのブログ書き込み書いて恥部を全国ネットに公開すれば良いんだよ?」

アリス「なるほど!!」

土方「納得するな!!!」ツツコミ

再びアンダワールドに戻ったキリト達が見たのは・・・

キヤサリン「コノワタシガ人類ヲ肅清スルツテ、イツテンダロウガ!!!」キヤサリン専用●ザビーに乗っている

神楽「いったい何を企むネ、キヤサリン!!!!」応戦中

お登勢「このアタシの計画を実行するんだよ? たまキュアを!!!!」

シャア「ちよ!!? 普通そこは私の計画っていうか、こつちのセリフだろ!!!! (汗)「ツツコミ

クリスタベル「ちよつとく!!? そこは私達の計画「かわいいく男の子を愛の解放 (漢女) 爆誕計画」ってするつもりよく!!!?」

グラムム「その通りだ!!!! 美少年か青年クラスの我が物にする計画のはずた!!!!」共犯

ハジメ「オイ!!!? 誰かコイツ等をブチ殺してくれねえか!!!! (汗)「ツツコミ

「一夜「メエくん!!!私の美しいパルファムによる計画があるのか?」」

エルザ「するか愚か者!!!?あのおぞましい顔の増産等を認めてるか!!!?」  
ウエンデイ「がめちやくちや泣き出すくらいトラウマモノのレベルだ!!!!!」  
(汗)

高杉「じゃあ、俺が全てを壊すだけだ」

銀時「紛らわしいから出てんな!!!!!」

キリト「アンタたらが出てんな、ていうか帰れ!!!!!!」  
(怒)「ツツコミ」

やっぱりダイジエスト版やりますSAO劇場版  
オーディナル・スケール編

銀時「つー訳で作者からの注文でまたSAOのダイジエスト版を再開しま〜す〜」

キリト「ちよつと待ってー………!!!?」  
ツツコミ  
!!!?

神楽「どうしたネ？」

キリト「ちよつと待ってくれよ!!!?前回の「異界戦争編」でダイジエストが終わったのになんでまた、ダイジエスト版やるの!!!?」  
(汗)

新八「それはですね?なんでもアスナさんがメインの劇場版が予定より早く公開決定になりそれを記念に先に公開された劇場版のダイジエスト版をする事になったのですよ?」

キリト「確かにアスナがメインの劇場版が早く公開決定されたもんな〜?」  
(汗)「ツツコミ」

銀時「安心しろって、今回はお前が出る回数が少ないって、作者から聞いたからな?」

キリト「えっ?あの劇場版は俺が主役なのに?」  
(汗)

銀時「まあ、ここはいつものナレーションの流れに聞いておけよ







ゴブリンスレイヤー「ゴブリンは皆殺しだ—————!!! (殺)」

イスカンドル「余も忘れるなよ—————!!!」

沖田「死ね—————!!!土方—————!!!」

クリスタルベル「ハジメきゅ—————ん、逃さないわよ  
~~~~~」

武市「お嬢さん、今すぐスク水かブルマに着てもらえませんか—————!!!」

ジユビア「 그레이様—————!!!」

東城「若—————!!!
ちなみに私は今逝きました!」
「タオル一丁に巻いて

キリト「何を追いかけてんの? (汗) ツツコミ

ナレーシヨン

んでもって、シリカは人前で歌うだよな?

樹「あっ!!シリカさんが歌うシーンですね?」

ガジル「皆聴いてくれ?俺の曲「ベストフレンド」を?」
ギターをスタンバっていた

マリア「狼狽えるな—————!!!」

シリカ「なんでガジルさんとマリアさんが出てくるんですか
!!!!?」
(怒)「 ツツコミ

エギル「何が!!!? (汗)」ツツコミ

東郷「所でキリトさん、一人で留守番している時に西洋麺を作っていましたよね?」

キリト「えっ? それってペペロン・・・」

ガシツ!!

風「言っちゃっ駄目ですよ!!!? (汗)」キリトの口を抑える

若葉「東郷の護国思想の発作が起きるので!!!? (汗)」ツツコミ

東郷「・・・・・・・・・・・・・・・・(虚ろな目)」白銀を高速装填中

友奈「ちなみに私はミートソースが好きですよ?」

高嶋「ぐんちゃんもキリトさんと同じペペロンチーノが好きなんです」

作者「俺はイカスミに辛口の魚介系のが好きかなく?」

キリト「いや、友奈達も思いきしパスタ系言っちゃっているし、作者も会話に出てきてるんじゃないん!!!? (汗)」ツツコミ

東郷「友奈ちゃん達は関係ありませんしが作者だけ射殺します」問題発言

作者・新八・キリト

「差別と最良に理不尽だーーーーー!!!? (汗)」ツツコミ

リズベツト「まあ、しょうがないわよ〜?」せんべい齧っていた

シリカ「そうですね〜?」おかきを齧っていた

カズマ「余裕かよ!!!?」(汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

そこで次が2度目のアスナがモンスター狩りに行っている展開方
な?

エイジ「流石に2度目は風林火山のメンバーの方にいるからもう大
丈夫のは……………」

ガシツ!!!

アスナ「ハア—————!!!」(殺)「正面回ってきた向いたエイジ
に偃月蹴り

エイジ「ゴパア!!!?」後ろに振り向いたら偃月蹴りして来たアスナに
また顔面がめり込むくらいに直撃

アスナ「フン!!!」追い打ちで顔面をまためり込むくらいに殴り倒す

エイジ「ホベブウ!!!?」(泣)「殴り倒られる

アスナはそのまま元の現場に走り去る

ク ラ イ ン 「え

!!!!!!
「汗」今回は被害無し

アスナ「あつ!! すみません銀さん、この後オバケ話のくだりなんで飛ばしてください」

ナレーシヨン

わかった

シノン「ちよつと? (汗) ツツコミ

リズベツト「次はアタシ達も参戦している方ね」

シリカ「やつとの出番ですね!!!」

新八「アレ? 確か二人って余り活躍なんかしていなかったはず…

? (汗)」

エイジ「もう3度目は絶対にならない!!! 原作に反するがメットを被って着たから同じ目に合わない!!! (汗)」

しかし

ガシツ!!

エイジ「えっ!!? (汗)」背後からリーファに拘束された

リズベツト「フン!!!」メイスでメットごと叩き込む (顔面に)

エイジ「ゲベエ!!!? (泣)」メイスに打ち込まれてメットが碎けた

シリカ「螺●丸!!!」追い打ちで顔面叩き込む

(汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

おい、次行くぞ〜?

キリトとシノンがボスと戦闘シーンに飛ばす

バンバン!!!

シノン「……………」無言で撃ちまくる

近藤「ぎゃあああああああああああああああああゝ
(泣)「股関節を撃ちまくられていた(お妙に頼まれて)!!!!!!?

武市「お嬢さん!!!? 私はあの少女(ユイ)にスク水を
を—————」!!!!!!

キリト「フン!!!! (殺)「剣をぶん投げる

ドス!!

武市「あああああああああああああああああああゝ
ケツの穴に直撃!!!!!!?」

都合上によりボス役の代替わり

新八「……………次行きましょう?」ツツコミ

尚、暫くエイジはアスナ達にボコボコに殺られていたのでシーンを飛ばします

ナレーシヨン

ここからは一番のシーンでキリトがアスナの部屋でベットに押し倒してあんな事やこんな感じにやる場面だ〜!!

キリト「ああああああああああく〜!!!? 何とんでもない所を出して来てるの〜!!!!!! (汗)「ツツコミ

アスナ「きやああああああああああああく〜!!!? 見ちや駄目〜!!!!!! (泣)「ツツコミ

響「ユイちゃんは見ちや駄目だよ? (汗)「ユイを目隠し

ユイ「パパとママはいったい何を?」

アリス「……………」シユコーシユコーと剣を研いでいます

シノン「……………」カチャカチャとヘカートに弾を装填中

リズベツト「……………」チユイーンとチェンソーをスタンバっていた

シリカ「……………」バシン!!!と機関銃をスタンバっていました

リーファ「もしもし、陸奥さん? 大至急在りたっけの武器を注文したいんですけど?」注文していた

キリト・アスナ

「マジでスンマセンでし

た」
「潔く土下座（地面に擦れるくらいに）
!!!!!!」

ナレーション

●口は程々にしとけよ？

アスナ「うっさいわ!!!（怒）」ツツコミ

キリトとエイジ（アスナ達に未だボコボコに受けたダメージは残っている）の全面对決

が……

アスナ「……………」ポキポキと鳴らしてスタンバって
ました（笑顔）

「ねえ？ 貴方はこのシーンでキリト君と私の事でなんて抜かしたか
なく？（殺）」笑顔の殺意

エイジ「え〜と？ 何だけかな〜？（汗）」

アスナ「それは貴方が……………私とキリト君とユイちゃんと
の家族愛と●ツクスと●●●を「そんな要らない記録なんていらん」
と腑抜けた貴方に私のメモリーを層記録と抜かした事
よ……………!!!!!!
（殺）（激怒）」ブチ切れた

新八・クリス・夏凜・ルーシイ

「こんなもん・そこまで言っているか・ない

わ……………!!!!!!
（汗）」ツツコミ

近藤「トシ！俺達はどうしようか？」全裸

土方「あんたはまず、服を着ろ！！！！」(怒)「ツツコミ

風「ここは我が妹の樹に歌わせなさいよ！！！」

樹「お姉ちゃん、私はいいよ！！！！？」(汗)「ツツコミ

桂「いや待つてここは俺の攘夷を立てるというステージをやらんか？」

お妙「いいえ、ここはダイヤモンドバキュームの出番よ！！！」

武市「いいえ、ここは青少年育成条例・・・」

バキューン！！！また子に射殺された

アクア「ここは全知全能の神である、アクア様のアクシズ教の教えを・・・」

プレイヤー達「邪魔だーーーーー！！！！」

ゲシツ！！

アクア「ギャーーーーー！！！！？」(泣)「踏んづけられる

ユナ「ちよつとーーーーー！！！！？」
私はの大事なシーンをめちやくちや
しないくださいーーーーー！！！！？」(泣)「ツツコミ

ナレーション

んで、最後はなんやかんやで結局、二人と一緒にやったんだろ？

キリト・アスナ

「しているか・やってない……」
ツッコミ

!!!!!!

(怒)
「」

ダイジェスト版プリズマイリヤ編

作者「今回は劇場公開記念でプリズマやるぞ〜?」

イリヤ「あ〜?遂に私達の所にもコレが来ちやったか〜? (汗)」

銀時「ただ、今回は新八抜きでやるけどな?」

神楽「イリヤがだいたいのでツツコミするから不要ネ」

イリヤ「胃が痛い〜 (泣) (汗)」プレッシャーで胃痛泣き

そんな訳でプリズマ編

ナレーション

で?具体的には前のマスターは何やっていたの?

ルビー「いや〜!凜さんとルヴィアさんがついた途端に喧嘩してもう面倒くさかったので契約破棄して川に叩き落としたんですよ〜?
(笑)」

凜「アンタがそのまま放置して川に落としたからでしょ!!!!?
(怒)」
ツツコミ

ナレーション

んで新しい契約ではこんな感じ

ルビー「僕と契約して魔法少女になって下さい〜?」(笑)

イリヤ「嫌です」

ルビー「はい、士郎さんとアーチャーさん半裸で撮った(盗撮)写真で〜す!!!♥」(笑)

パンツ脱ぎかけの士郎とアーチャーの写真

イリヤ・クロ・ミュ

「ブウ〜」
「(鼻血)」「二人の脱ぎかけの半裸姿を見てめちやくちや鼻血を噴き出す」

イリヤ「ルビ〜!!!何ごとツでびぶぼ(を撮っているの)〜!!!」(泣)

(鼻血)「鼻を押さえてツツコミ」

ルビー「イリヤさんがノリが悪かったのでやっちやいました〜!!」(笑)

東郷「わかるわ、私も友奈ちゃんの全裸写真を見たたら鼻血くらい出すわ?」うんうんと頷く

千景「そうね」同意する

ひなた「私も若葉ちゃんの写真見たら吹きますね」認める

マリア「セレナ達の写真は男共には見せず、保存用・観察用・鑑賞用・金庫入れ行き用にするわ」懐に隠す

未来「響とグレ響用にやるわ」持参

アルベド「わたくしもアインズ様の半裸姿を見たたら興奮しますわ
(照)」

アスナ「あたしもキリト君とユイちゃんのと響ちゃん達の色々やるわ」犯罪者

アリス「キリトとユージオの半裸姿を収めた写真はいかなる時にも持っています」犯罪者2

セレン「同意ですわ」ロイドの以下略

ジュビア「私もグレイ様とく?♥」

近藤「何の俺だってお妙さんの!!!」

東城「私だつて若の写真を!!!!」

グラハム「私は少年の半裸姿がほしい」

イリヤ「すいません、帰って下さい……………(汗)」ツツコミ

ナレーシヨン

うん、じゃあライダー戦な?

ミュ「ゲ・イ・ボ・ル・クゝ(棒読み)」刃が無い方を投げる

ペシツ!!!

ライダー「や・ら・れ・た・く（棒読み）」わざとらしくやられる

凜「えっ？ライダー本人がやっているの？（汗）」ツツコミ

ナレーシヨン

次はキャスター戦な

キャスター「良いわよ、もっとアングルで撮らせて!!!脚からのくびれとか撮るから!!!♥」カシャカシャとイリヤとミュをカメラを撮っている

武市「私はもう少しスカートとバック（ケツの方）部分に撮りたいのですが？」カメラ持参

また子「なんで武市変態がいるツスカ!!!?（怒）」ツツコミ

武市「変態ではありません、フェミニス・・・」

バキューン!!!!また子に射殺された

セイバーオルタ「おい、バーガーの追加だ」

ワカメ「はい、只今お持ちしてきます!!!?（泣）」パシリです

クロ「この部分は飛ばすわよ？（汗）」ツツコミ

作者「じゃあ、代わりにミュが紐なしバンジーするシーンがあったけど、代わりに中2のアホ二人で代用するね?」と言いながら即座に

ミュ「イリヤに初めて色々と教われた(襲われた)シーンです」

キャスター「何それ!!!? 聞いてないわよ!!!? (汗)(興奮)」ふんふんと
鼻息荒いながら興奮してカメラステンバクイ

武市「襲われたのはあっちの●ーーーーーとそっちの●
ーーーーーですか!!! 写真におさ・・!!! (汗)(興奮)」ザシユ
!!!と万斉が投げた刀に脳天直撃を受ける

園

子

「ビユ

オオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ
!!!!? (汗)(興奮)」メモをステンバクイ

杏「襲われたって、何処と何処等辺をなつたの!!!? (汗)(興奮)」同

九兵衛「まさか、●ーーーーーから●ーーーーーまで会得
しているのか!!!? (汗)」以下略

調「すいません、参考まで教えて下さい?」メモを以下略

エルフ「ちよつと!!!? 何を聞いているのよ!!!!? (汗)」ツツコミ

マリア「調、まだあなたには早いわ!!!? それはあくまで
●ーーーーーから●ーーーーーまでの話よ!!!!? (汗)」

土方「オメーも何教えてんだ!!!!!!? (怒)」蹴り飛ばす

楽屋

アイリ「やつぱり、イリヤちゃんにカワイイメイドさんの襲いテク

ネメシス「スターーーーーーズ（アレは幼女じゃねえじゃん？あつちは大人だし色々違うじゃん？アンタが行けよ、村長さん）？」

村長（バイオ4）『えっ？私にふるの？私のはキツめのお姉さん（エイダ）と中年の男（レオン）だよ？胸の大きい娘（アシユリー）さんは捕まえていないから無理だよ？』プラカードで通訳

ネメシス「スターーーーーーズ（じゃ お前が行けよ二代目？）」

ウスタナク（バイオ6）『ええええええ？アンタが言うの？確かにバイオ2の彼女（シエリー）を追いかけるけどよ、もう二十代だよ当時は？無理言うなよ？』プラカードで通訳

奥でギヤアギヤアとバイオ名産のボスの皆さんがギスギスと言いつつ合っていた

何故？こうなったのか

バーサーカーがイリヤ達に襲うのにめちやくちや抵抗した為、代わりにめちやくちや怖い過ぎのバイオのボスの人達に代理を頼んだ

ヘドロ「ネメシスさん達が喧嘩しているので代わりに私が担当しますか？」

イリヤ「すいません、これは戦闘方面の話なんでその・・・ヘドロさんには余り向かないので勘弁して下さい？（汗）（泣）」本音ではヘドロとやりたくないのが理由

ナレーシヨン

んで、例のキスシーンな

勇者部

「!!!!!!」園子と杏は興奮気味でメモスタンバっています

装

者

「!!!!!!」ガン見

S A O 組 (キリトとユージオ以外)

「!!!!!!」

シャルティア「写真撮ってもいいでありんすか?」

デミウルゴス「辞めなさい」ツツコミ

ユエ「侮り難し!!!! (汗)」

香織「最近の子って凄い．．!!? (汗)」

雫「．．．．． (汗)」どうツツコミを入れたら良いのか無言

心 イリヤ「恥ずかしいー!!!!!!? (汗) (恥)」顔を隠して羞恥

クロの登場とミユの二度目のキス

モードレッド「んな事より俺としては父上とキス．．!!!!!!」

ギルガメツシュ「とにかく、ここにいる者でリイ化してくれぬか？
でないとまた殺されるから？」(汗)「最大の理由」

セイバー・ライダー・キャスター・ルーラー・2世

「「「ですよね〜？」(汗)「「納得

イスカンドル「というか、もう来ておるぞ？」

ギルガメツシュ「へっ？」後ろに向く

ミュ「……………(殺)」「トントンと
バーサーカーの武器とネメちゃんのロケランを担いでスタンバって
いた

アイリ「……………(笑) (殺)」「笑顔で腕をポキ
ポキと鳴らして糸をスタンバっています

切嗣「……………装填良し!! (殺)」「屋上からスナイパーでロックオ
ン中

シンロン「なんで私も？」(汗)「一応ロックオンしながらツツコミ

近藤「ゴリラサーティン、再び参上!!!」

松平「おう、トシちよつと土台になれ〜？」スナイパーを構える

土方「なんでだよ!!!!?」(汗)「ツツコミ

数分後……………

が蔓延った奴なんだろう？」言いたい放題

イリヤ「身も蓋もない事言いまくっていつてるよ!!!? (汗)「ツツコミ

ミュ「イリヤ、作者の言っている事は正しいよ、普段から城に籠もって何もしていなかったニートだったし、世界を救済とかあーだこーだと引きこもりで中2設定のみ言っ、私にイタズラやいじめして来てベッドで悶々中2の事ばかりやって仕事もせず好き勝手に中2の無職の言い訳してお兄ちゃんにイタズラやいじめして結局の所あの中2おっさんと自称主役は城で悶々中2の妄想ストーリーを頭の中でベッドの上でマダオしているんだよ?」あの二人に対して毒舌と罵詈雑言

イリヤ「いや、何気にミュも身も蓋もない事を本編の仕打ちの事を全て溜まっていた鬱憤をめちゃくちゃ吐き出す程に言いまくっているよ!!! (汗)Σ(。Д。)」ツツコミ

作者「俺もあいつ等って城に引きこもりやっていつてなんもしてねえんだよな? 過去編でもどうでもいい事をぬかして結局はなんもしてねえんだよね? まるで駄目な中2のマダオじゃん?」

翼「なるほど、そうなるとうちのクソジジイも基本、何もせず裏で命令して防人どうのこうのとマダオ的にぬかしていたな?」

アスナ「それだと私やキリト君に妬みながらストーリーキングした、あの・・・名前何だけ? あの中2? もマダオだもんね?」

キリト「それなら糞貴族二人もマダオだな?」

マリア「あの糞ウエルもネフェリムを使っていた時も基本マダオよ?」

ミュ「だから、あの中2二人は世界も救いもせず悶々自分の部屋で妄想と中2全開のマダオやっっているんですよ?」

ナレーション

アレ?高杉はどうなのよ?

作者「いや、あの人は本編では何もしていない様に見えるけど、ちゃんとギャグとか銀八先生の所で仕事してんじゃない?あそこで仕事していない中2二人の自称主役とかぬかすマダオは」

イリヤ「何か、あの二人にボロ殴っている発言しまくりだよ!!!(汗)」
ツツコミ

神楽「銀ちゃん?マダオ(長谷川)が泣いているネ?」

イリヤ「関係ないこの人もダメージ受けていたの!!!!?
!!!(汗)Σ(。_。)
ツツコミ」

作者「まあ、大抵の悪モンの無駄に長い前口上をぬかすやつはな、基本マダオなんだよ?とくにどうでもいい設定とかセリフ長い所とか凝り性とかネチネチしてくる奴はな?」

キリト「POHとかガブリエルとかも中2のマダオだったのか?」
(笑)」

アスナ「あ?だから私やキリト君に来るストーキングのアイツとかも同じ穴のムジナなんだ?」(笑)」

アリス「そうなると最高司祭様やチュデルキンやガブリエルもなんやかんやで中2オンリーのマダオですね?」(笑)」

イリヤ「言つてはいけない発言しまくっていますよね!!!!? (汗)Σ(。D。)」ツツコミ

サンジェルマン「とすればウチの局長も全裸で徘徊するマダオか……」

イリヤ「なんで関係ない人も来ているの!!!!? (汗)Σ(。D。)」ツツコミ

響「あッ！私達側のサンジェルマンさん!!!!? (汗)」

奏「そういや、作者から聞いたけど？アタシの所のあの人は善側だからノーカンらしいよ?」

未来「じゃあ、私達側のあの全裸馬鹿はボロ糞言いたい放題何ですぬ? (笑)」

イリヤ「ていうか、この話の終わりはどう締める気何ですか!!!!? (汗)」ツツコミ

作者「もう色々と面倒くさいからあの二人の中2はなんやかんやで死んでなんやかんやで聖杯なりドラ●ンボールとか全●様に頼んで色々となんやかんやでフワフワと世界は救われたにしてけば良いんだよ、皆ハッピーエンドして事にして?中2の二人だけが死んだ事にしてよ」

イリヤ「本編の内容をぶち壊しにしないでくだ

さ!!!!? -----
い!!!!!! (汗) (TOT)「ツツコミ」

ゲストを呼ぶと色々準備が大変パート2

万事屋（学生寮）

作者「つー訳でまたこの企画を始めんぞ〜？」

銀時「おい、またかよ？」

神楽「最近マンネリ気味アルネ」

銀時「アレ〜？つーか、新八は？」

作者「あいつなら今回出番無しだけど、代わりに彼女を呼んだ」

リーファ「なんか作者から呼ばれてきたんですけどね？（汗）」

銀時「なんでオツパイデカイコイツが来んの？」

リーファ「喧嘩売ってんの？！！！！？（怒）」ツツコミ

作者「前回新八とゲスト達と最後のオチとかで問題だったから代理を頼んだよ」

神楽「まあ、新八だと他のキャラが薄いから仕方がないネ」

リーファ「その代わりに私が呼ばれたんだ？（汗）」ツツコミ

作者「そんな訳で始めんぞ〜？」

リーファ「今日のトークショー、今回のゲストは……」

キリト

槍使い

ペテルギウス

将暉

カムイ

カムイ「さつきと始めんぞ、アホ死ね」

槍使い「いきなり喧嘩売ってんじゃねえか!!!? (怒)」

カムイ「知るか、アホ」

ペテルギウス「そうですよ、私は「愛」の為に色々とやっておりますよ〜です!!!」

将暉「いや、何も議題が無いんですけど? (汗)」ツツコミ

カムイ「んなもん簡単だろうが、馬鹿死ねアホ」

キリト「本当に口悪いな!!!? (汗)」ツツコミ

カムイ「さつきこの「愛」馬鹿が言ったようにここに居る彼女持ちとか好きな相手とかの議題で良いだよ、アホ死ね」

「だいたいそっちの黒馬鹿(キリト)は彼女を無駄にいるんじゃねえか? オバケビビリ小便ガキ(アスナ)に自称妹のガキ(シリカ)にぼっ

たくりのガキ(リズベット)にゴル●13馬鹿のガキ(シノン)に金髪ヤンデレガキ(アリス)に出番無しのガキ(セルカ)に後輩地味ガキ(ロニエ)に自称義理妹で無駄乳巨乳ガキ(リーファ)と先輩義理妹と同じ扱いのメス(ソルティーナ)にロリガキ(ユイ)等を居るのに無駄に恋とかハレとかしてんだよ、アホ死ね」

キリト「え〜とちよつとまっつけてくれよう? (汗) (怒)」怒りながらアスナ達の理由を考える

物陰でも出番を抑えその様子を見ていたアスナ達もワナワナと怒り込めていた

アスナ「確かにオバケは苦手だけど、誰がビビリ小便よ!!!! (怒)」

リズベット「確かにキリトからもぼったくりって言われているわよ!!!! (怒)」

シリカ「誰が自称妹ですか!!!!せめて義理でも妹にしてくださいよ!!!! (怒)」

エギル「そっちで良いのかよ? (汗)「ツツコミ」

シノン「イヤ、私のはデコボッコの時にあの姿だから全員関係ないんだけど? (汗)「ツツコミ」

アリス「誰がヤンデレですか?キリトとユージオに女装する事にちよつと面白いからです、そしてセルカは出番無しではありません、本編中が危ないから出番無しなんです!!!! (怒)」

クリス「イヤ、あいつ(未来)と同じ目的の為に手段選べ無い所に一緒何だけど? (汗)「ツツコミ」

ちなみにアリスのヤンデレ化はここに来てからの状態です

ユージオ「デコボッコの時か・・・(汗)」ツツコミ

ロニエ「えっ？私って、地味でしたか？(汗)(泣)」

武市「確かに彼女はロリっ子です、あの姿であの容姿で色々と出来る子ですからね？ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」スク水とブルマを持参

バンバンドスドス！！！！また子と万斉に殺害された

カムイ「そっちの槍バカは受付の女にナンパしているけど、糞乳の魔女には尻に仕えているし、そっちの地味二枚目はブラコンに負けているんじゃないよ、アホ死ね」

キリト・槍使い・将暉

「」・・・(怒)「」ワナワナと怒りのオーラを漏れ出す

銀時「おい、止めなくって良いのかよ？」

リーファ「全員がお兄ちゃんの声で割って入る気にならないし、オマケに私も出演している関連作品とかで余計に入りれませんよ？

(汗)「ツツコミ

「でも、あのカムイって、人には殺意はありますが(怒)(殺)「力を手に込めていた、とくに自称義理妹&無駄乳巨乳に言われた所に

作者

そののアホには一切のセリフがありません
もしぬかしたら問答無用にヴラド産の杭をケツにスパークングする
るので(笑)

ジーク「だ、そうだ」

ユウキ(天スラ)「あゝ? そうなの? ていうか、俺の場合どうなの?」

エラム「それについては作者によるとその中2馬鹿と違って自分が
主役とかぬかしていませんし、ちゃんとした敵役でやっていますから
ノーカンの様ですね?」

ユウキ(天スラ)「そうなんだ、まあ、日記じやリムルさんに女装
させようとしたりシズさん先生には・・・恥ずかしい過去を読まれた
し・・・(恥)(泣)」

エラム「そうなの?(汗)」ツツコミ

ジーク「後は俺達が「鬼滅の●」に出演された事についての祝いだ
そうだ」

エラム・ユウキ(天スラ)

「へえく!!」

ジーク「その中2は無いけど」

銀時「おい、ここだけ普通過ぎて何も無いんですけど!!!!?
(汗)」ツツ

コミ

神楽「どちらかと言うと祝い話ネ!!!」

リーファ「お兄ちゃんの所が殺伐の現場になっちゃったんですけどね? (汗)」ツツコミ

作者「しろうがねえよ?」「鬼滅の●」の関連は外せねえしよ?」

銀時「まあ、そこはしろうが無いな?」

作者「次は最後な」

リーファ「今回のトークショー、今回のゲストは」

ルーシイ

切歌

調

シリカ

ロニエ

ティーゼ

リホ

深雪

神官

クリス(このすば)

ミュ

シア

リホ「えっ?何かめちやくちや多くねえ? (汗)」ツツコミ

ルーシイ「ていうか、何?このメンバー編成は?」

ストーン!!! 矢文

切歌「アツ!!矢文デス」

ミュ「え〜と? 今回の共通点の集まりは全員パンツネタ集です…?
」

ルーシィ「ハアーーーーー!!!!!!!!?
(汗)「ツツコミ
!!!!!!!!?

シリカ「なんでそんな集まりなんですか!!!?
(汗)「ツツコミ

ミュ「え〜と?」「ここに居る女性キャラ達は何気に当たり前の様に
スカート履きながらや人前でパンツ見せいんだろうが?」と作者が
言っておりますね?」

深雪「あのドS作者には許しませんが、確かに私達には前科があり
ますね? (汗)「否定出来なかった

リーファ「ていうか、何かとんでもない事になっちゃったかな?
(汗)「気になってやって来た

九兵衛「それについては作者の代わりに僕が解説しよう」
「まず、ルーシィはある程度でスカートをなびかせていた前科があっ
たな、しかも足上げてたり」

ルーシィ「いや、アレは偶々よ!!!? (汗)「

九兵衛「でも、毎回全裸で徘徊していただろ?」

ルーシィ「アレはほとんど事後と災難時でああなっただけ
よーーーーー!!!!!! (汗) (怒)「全力で否定する
!!!!!!

アルベド・シャルティア

「そうね・そうでありんす、アインズ様の以下略」

土方「黙ってる、変態共!!!!!! (怒)」「ツツコミ

グラハム「けしからんな、女のパンツより少年のパンツよりも本人自体お持ち帰りするべきだ」

沖田「俺はパンツ何かより、小便漏らした奴とかウンコ漏らした奴をカメラに収めて全国に流してやるけどな?」

ターニヤ「せんでいいわ!!!!!!! (怒) (汗)」「ツツコミ

九兵衛「どうした?」

神官「いや、なにか向こうでとんでもない内容が聞こえてく? (汗)」

九兵衛「そういえば君は小便漏らしたな」

神官「ゴフツ!!!!? (泣) (汗) (吹出)」「思い出したいくないトラウマを思い出して吐血 (血ではなく)」

ちなみにシアも衣装とミレディのトラップで漏らした前科で既に吐いてノックダウン

リーファ「言つてあげないで!!!!? (汗)」「ツツコミ

ミュ「リホさんはなにか無いんですか?」ちなみにミュのはイリヤに下着云々ネタで実際に履いてみた経緯

リホ「……………パンツを売ろうとしたり、嘘ついて人にあげました……………(泣)(汗)(恥)」テーブルの上で顔をうつ向いて涙目で語る

ルーシィ「なんで!!?何をもしてそうなたらそうなるの!!?!?!?」
ツツコミ

リホ「ロイドの故郷はレアなものが宝庫だったんで下着持たずそのまま下着を貰って着ていた服や下着が高級素材で売れば高値に売れると思つて服や下着を脱いだらお茶を持ってきたロイドに後ろ姿にちよつと見られてフィロがロイドを蹴り飛ばしてセレン嬢に言われて服を着てベルトのヴリトラさんに拘束させられて一晩中その状態で寝ましたし、結局パンツだけ売らず断腸する思い(重い)決断でした!!!」(汗)(恥)「ゲン●ウポーズで強く語る

リーファ「そこまで?」(汗)「ツツコミ

リホ「ちなみにそのパンツは一時洗脳されたミコナ先輩を正気に戻す為にマリーさんのパンツと偽つてミコナ先輩にあげました……………(汗)(恥)」冷や汗かきまくり

ルーシィ「あげる人もどうかしているけど、嘘なのに騙されて貰う人もどうかと?」(汗)「ツツコミ

切歌「アレ?そういうえばアタシ達の事は全然無いデスね?」

調「アレ?言われてみれば?」

その理由は後書きに参照

収録後・・・

士郎「色々と酷いにあつたね〜? (汗)」

士郎 (プリズマ)「だよな〜? (汗)」

士郎 (雪下)「この面子だとな〜?」

村正「全員同じ顔だからな〜」

とくに出演が無かったので共演してきた四人
そんな雑談しながら浴場に入る

ガラッ!!

しかしそこに居たのは・・・

「ターミー●ターの曲」

ずっとスタンバっていた

オーギュストを始め

信玄

ルーデルドルフ

ウォーロツド

がワシヤワシヤとタオルを泡を出しながら待ち構えていました

ちなみに湯船には先に入っていたアーチャーが既にされており右腕だけ出してアイルビーバックをしていた

士郎・(プリズマ)・(雪下)・村正

「「「えっ!!!?」」」

ヘドロ「おや?どうかしましたか、皆さん?」士郎達の背後からスタンバっていた

士郎(プリズマ)「イヤ、あれって……? (汗)」一番の被害者

ヘドロ「そんな所につっ立てないで早く中に入りましょう? お背中洗いますので」

士郎「イヤ、ちよつと……!!!? (汗)」ヘドロにグイグイと押し出される

ガラガラ〜!!ピシヤ!!

士郎・(プリズマ)・(雪下)・村正

「「「なんでさ〜~~~~~~~~ (汗)(泣)」「背中をゴシゴシタオルされた
!!!!!!!?」」」

セイバー「作者から聞きましたがまさか、士郎達の背景にこの様な貢献……? (興奮)」女湯の壁に登りながら覗いていた

オルタ「内容が描写が隠れてわからんかったが中々だな？（興奮）」

アルトリアキャスター「これは中々のモノですね？（興奮）」

リリイ「お背中流し合いつて良いモノですね？（笑）」

アルトリアランサー「帰っても良いか？」

イリヤ・ミュ・クロ

「……………（汗）」男湯を覗いて襲われている士郎達の姿に無言でボタボタと鼻血を垂れ流していた

ダイジエスト版 結城友奈は勇者である篇

風「アレ？なんで私達のダイジエスト版をするんですか？（汗）」

夏凜「確か若葉達のダイジエスト版である程度私達のは余りやっていなかったわね？（汗）」

作者「アニメ「大満開の章」の記念でね」

という訳で尺の都合上やります

新八

四く国のお国くく俺達が日本の国と呼ばれたのは今は昔の話く
!!!!
（●斗の拳風）

新八「つて、やらすなー！ー！ー！ー！！！！
（汗）」ツツコミ

夏凜「ちよつとく!!?何よ、このナレーションは!!!?
（汗）」ツツコミ

銀時「いや、作者から普段の勇者のナレーションはイマイチだから
銀魂風にやっておいてって言われたから」

新八「だからって、なんで●斗の拳のあのあぶねえアバンを入れて
いるんですか!!!? (汗)「ツツコミ」

神楽「毎回新八のアバンのが定番過ぎって飽きたアルネ」鼻をほじ
る

銀時「まず最初はこの話だな」

友奈「それって東郷さんが小学生の頃の話だね?」

東郷「そうよ、友奈ちゃん当時は「鷲尾須美」だったから」

園子「その頃からわーしって呼んでいたんよ」

銀「いや〜アタシもその時に3人でお勤めしていましたからです〜
? (照)」

新八「何気に出てくるの!!!? (汗)「ツツコミ」

銀「いや、アタシも居ないと成立しませんよ?」

そんなこんなで再現

銀「行くぞ、園子、須美!!!」

園子「おう〜!!!」ギリギリのラインの当時の勇者服

ミュ「……あの〜なんで私何ですか? (汗)「代理で須美の当時
の勇者服を着ていた」

東郷「……………ごめんなさい……………(汗)(；|」
視線を逸らす(理由は今現在の体形)

イリヤ・クロ

「あ~~~~~? (汗)」納得していた

ナレーシヨン

そんなこんなで戦いは激闘が続き遂に犠牲者が出てしまった

全身ボロボロの血だらけになり、右手を欠損なりながら左手を上にあげて「生涯の一変に悔い無し」と書き置きを残し背中の落書きには「あばよ、ダチ公・」とメッセージを残した

ナレーシヨン

そして泣いた二人はスーパーサイ●人に覚醒した

新 八

「ちよっ

と

待っ

て~~~~~!!!!?

(汗)「ツツコミ

夏凜「なんで、銀が北●の拳のラ●ウのポーズとメッセージを残すのよ!!!? (汗)「ツツコミ

風「ていうか、アレってグレ●ラガ●? (汗)「ツツコミ

新八「最後に至ってはなんで二人がスーパーサイ●人になって覚醒しているの!!!? (汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

そんな訳で二人はスーパーじゃなかった、満開で残りのバーテックスと対峙するが二人はその代償で戦闘不可能まで追い込まれ残った

彼女（園子）は

園子「後は任せな？」と言いながら東郷もとい須美を気絶させながら残りの力でバーテックスに特攻

ナレーション

そう、彼女はスーパーサイ●人の自爆をしたのであった

新 八 「ん な 訳 あ る

!!!!!!か
（怒）「ツツコミ」

夏凜「コレって、確かベ●ータが魔神ブ●に自爆覚悟の前に●ランクスを気絶させながら最後名セリフ言うシーンでしょコレは!!!?」（汗）
ツツコミ

銀「まあまあ、そんなでも園子は生きていたんですから〜?」

園子「そうそう、ミノさんの言うとおりだよ〜?」

風「本人が言っちゃうの?」（汗）「ツツコミ」

友奈「それでこの後に私と東郷さんの出会いだったもんね〜?」

東郷「そうよ、友奈ちゃん!!!このまま私と友奈ちゃんの出合いの頃の話を……!!!」（興奮）

銀時「長いから飛ばすぞ?」

風「異義なし」

夏凜「寧ろお願いするわ(汗)」

新八「だよね〜?(汗)」ツツコミ

東郷「あっ?!?!ちよつと待っててください皆さん—————!!!?
(汗)」

ナレーシヨン

平和な日常を壊し現る……

魚雷ガール「どんなおふざけも許さない、何故なら魚雷だから
常をぶち壊して突撃して来た
!!!!!!」日

新八「いや、アンタが来るんかい、しかも全然関係ないのに
!!!!!!?
(汗)」
ツツコミ

ナレーシヨン

実は作者からぶち壊して役に呼んだらしいよ?

風「いや、そんなんでここに呼ばないで下さいよ!!!?
(汗)」ツツコミ
樹「え〜とお姉ちゃん、皆スタンバっているよ〜?(汗)」

風「ああ〜ごめんなさい、じゃあ、ここの大トリは友奈ね?(汗)」

友奈「は〜い!!!勇者に変身しときま〜す!!!」

武市「ならば、そのシーンは是非に……!!!」

土方「何言ってやがる、ここは俺の土方スペシャルだろうか？」

イ リ ヤ 「食 ベ ちゃ 駄

!!!!?目
「汗」ツツコミ

東郷 左耳の聴覚障害

ガジル「耳に良いのは俺の「ベストフレンド」で決まりだな？」ギ
ターとスーツスタンバっていた

マリア「狼狽えるな—————!!!!!!
!!!!!!歌は私ので決まりよ!!!!!!

クルル「俺の電波聴くか?」(笑)

万斉「拙者のお気に入りを聞くでござる」

東郷「すいません、全然関係ないので?」(汗)ツツコミ

風 片眼眼帯

九兵衛「僕のモノマネ?」

風「違います(汗)ツツコミ

高杉「俺の真似か?だったらただ、壊すだけだ、この腐った設定を
!!!!!!な
!!!!!!」

風「違いますから?!!!!?
(汗)ツツコミ

雪「私みたいに斬られた訳じゃないよね?」

風「いえ、視力が失くなったみたいなの、感じなんで(汗)」

アリス「わかります、破裂する程の痛みを受けたのですね?(泣)」

ユージオ「破裂後に視界が見えにくいからね?(汗)」

風「いや、破裂していませんし、そっちみたいに再生しませんよ!!!!?
(汗)」ツツコミ

リーファ「気持ちはわかるわ!!!!銃ブスされた怨みは絶対に忘れない
様に今からテロしたあいつ等にこっちから銃ブスしに行こう風ちゃん!!!!!!
(殺)(怒)」

風「いやいやいやいやく!!!!?リーファさんみたいに銃ブスされて
ませんよ!!!!(汗)」ツツコミ

樹 声が失くなった

終『同じスケッチブックで会話したから同士だね?』

エリザベス『何言ってやがる?ここはプラカードでいいだろうが?』

終『何を言っている?彼女はスケッチブックで会話しているから同じだ、それにプラカードで会話なんてナンセンスだよ?』

エリザベス『何言ってやがる!!!!プラカードは会話じゃなく、武器にも薪にも色々便利に使えるだろうが、紙でチマチマやるよりこっちの方が実用性が高いわ!!!!(怒)』

武市「いいえ、ここは青少年育成条例を起こし全ての幼女を!!!ちな
みに私はロリコンでも変態でもありません、フェミニストです!!!!」

● ジルドエ「いいえ、ここは少女達を●—————から
—————に芸術的に!!!」

グラハム「許さん!!!全ての美少年達を犠牲にする訳にはいかん
(怒)「全く関係ない人が出てくる
!!!!!!」

モモタロス「オメーが関係ない無いだろ!!!? (汗)「ツツコミ

土方「てめーは関係ないじゃねえか—————!!! (怒)「桂にバ
ズーカツツコミ

九兵衛「フン!!!」刀を投げて東城の頭を直撃させる

また子・万斉

「……………」「バンバンドストスと武市をタコ殴り

ルーラー「ハア!!!」ジルドエの眼球を指突き刺す

風「あのく!!!?大赦に殴り込みでそんなしてませんよ!!!? (汗)「ツツコ
ミ

ナレーシヨン

んで、自ら犠牲する戦いでこうなったんだよな?

未来「くたばれ!!!! (殺)「ビーム連射

ズドーン!!!!

アンパン山崎

アンパン生活200日目……アンパンアンパンアンパン
ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパ
ンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンア
ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパ
ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパ
ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパ
ンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパンアンパ
ンパン
!!!!!!

樹「きやーーーーー……………!!!?! (泣)「ドン引き

近藤
ムラムラします

土方「なんでアンタも書いているの?!?!?!? (汗)「ツツコミ

沖田
土方死ぬ

土方「喧嘩売つてのかく!!!!!! (怒)「ツツコミ

東城
カーテンのシャアが気になったのでロフトに行きました

新八「全然関係ないだろうがく!!!!!!? (汗)「ツツコミ

夏凜「というか、友奈が書いたヤツじゃないでしようが!!!!!!? (汗)「ツツ

コミ

ナレーション

そして彼女はこう言った

友奈「私は結婚（神魂）します」

東城「結婚!!!?（汗）」

翼「先のアレで雪音とクロが結婚するのか!!!!?（汗）」

マリア「えっ!!!まさかクロがセレナと切歌と調が3人同時の結婚されるですって!!!?まだ早いわよ!!!!?（汗）」

モードレッド「えっ!!!俺と父上と結婚か!!!!?（汗）」全く関係ありません

ギルガメッシュ「いや、我とセイバーの結婚だろうが!!!!」

近藤「えっ!!!ケツ痒い!!!!?（汗）」

九兵衛「えっ!!!チン●をつける外科医の手術!!!!?（汗）」

東城「えっ!!!●●●●を●●●●に付けて堪能するプレイ!!!!?（汗）」

桂「何!!!オ●ツコの決壊!!!!?（汗）」

お妙「えっ?合コンして相手奢らせるじゃないの?」

新 八 「な ん の 展 開
だ

!!!!!!?
「汗」ツツコミ

セイバー「誰が貴様と結婚する
か」
!!!!!!
「怒」エクスカリバーでモードレッドとギルガメッシュをぶつ放す

ナレーシヨン
そして遂に天の神と対峙する勇者部……

天の神

「皆、皆、俺みたいいに無職にして全て無かった事にしてやる
ぜー」
!!!!!!
（泣）（マダオ）」

新八「なんでアンタなんだよ」
!!!!!!?
（汗）」

ナレーシヨン

天の神……それは「転職もつけずただ「天」に向かってまるで駄
目なオツサンが「神」に愚痴をこぼす」略して天の神とマダオだった

風・夏凜・若葉・新八
「」そんな略し方!!!!?
（汗）」ツツコミ

ナレーシヨン
尺も無いから最後は頼むは

友奈「え〜と?勇者パンチ?」
（汗）」

マダオ「モゲフウ?」
!!!!?
（泣）」裏でスタンバっていた作者からバズーカ
で吹っ飛ぶ

風・夏凜・若葉・新八

ダイジエスト版 綺麗過ぎる所は近藤曰くムラムラ
します

作者「つー訳で急遽で劇場版ソードアート・オンラインブログレツ
シブをやりまゝす」

キリト・アスナ
「ちよっ

と

待

!!!!!!
(汗)「ツツコミ

キリト「なんでいきなりダイジエスト版を決めてんだよ!!!?
ツツコミ (汗)」

アスナ「この投稿じゃまだ色々展開中の筈よ、大丈夫なの!!!?
ツツコミ (汗)」

作者「まあまあ、落ち着けよ?運営に引つ掛かる様な事はしないか
らさく? (笑)」

クライン「ぜってえくろくな展開だろうなく? (汗)」

エギル「多分な？（汗）」

そんな訳でブログレッシュ版開始

新八

ここはアインクラッドの第一層の始まりのま〜ち〜かつてそう呼ばれたのは今は昔の話〜!!!!!!（北●の拳風）

新八「つて、またやらすな〜〜〜〜!!!!!!（怒）」ツツコミ

銀時「何言つてんの？ここは新八にやらすつて、作者が決めたんだけどよ〜？」鼻ほじる

新八「だからつて、まだなんでこのアバンするの!!!?（汗）」ツツコミ

神楽「いいからさっさと続くネ」鼻ほじる

ナレーション（銀時）

リアルワールドの朝……アスナの部屋

ヘドロ「ふう〜いい朝ですね〜？お花の手入れしましょう」カーテンを開けて窓から眺める

キリト「いや、あのここは普通アスナですよね!!?なんでアスナの部屋からヘドロさん!!!?」(汗)「ツツコミ」

銀時「ネタバレなるから色々と内容省いてんだよ?」

アスナ「私以外のうちの家族が見たら叫ぶわよ!!!?」(汗)「ツツコミ」

作者「じゃあ、アスナの家族以外を全員ヘドロさん一家で埋めとく?」

アスナ「それは絶対にやめて!!!?」(汗)(泣)「アスナの家族が全員ヘドロさん一家にツツコミ」

想像してみてください

アスナに囲むヘドロさん一家で食卓する光景を? (笑)

リズベット・シリカ・リーファ・シノン・クライン・エギル
「確かにメチャクチャ怖いわね(ですね・わな)? (汗)「ツツコミ」

ナレーシヨン

そんな彼女(アスナ)の前に一人の相手が居た

ナさんと出来ちゃった婚したキリトさんのコメントは？ (笑)」

リーファ「さあさあ、お兄ちゃんその時をゲロっちやいなさいよ？ (笑)」

キリト「つておい!!!? 何、原作の部分暴露しながらぶっちゃけるの!!!? (汗)」

「ていうか、なんでリーファがそこにグイグイ言ってくるの!!!!? (汗)」
ツツコミ

作者「では次にクラインさんは？」

クライン「俺はその時にデリバリー頼んだヤツが食いそびれた事やその諸々の事情かな？ (汗)」

作者「次にエギルさん」

エギル「俺は嫁さんより先に始めていたけど？ (汗)」

作者「次、リズベットさん」

リズベット「いや〜まさか、ゲームの中で閉じ込められるわ、しかもここでインタビュ―受ける私等が出番それだけで終了なのよ？ 理不尽過ぎないかしら？」

キリト「とんでもない都合上の事を言うな!!!!? (汗)」ツツコミ

武市「では、一人でプレイしてその辺の事を聞きたいのですが？」
シリカにインタビュ―しています

しばらくお待ち下さい

バンバンドスドス〜!!!!

また子「うちの変態が申し訳ないツス」武市を抹殺して来た

シリカ「いえ、寧ろ別の意味で助かりました(汗)」ツツコミ

万斉「所でお主は曲はどんな曲を?その辺の事を……」

しばらくお待ち下さい

バキツ!!!

アリス「速攻で殺りました」鞘でしばき倒した

高杉「すまねえな?とりあえずは壊すぜ?この腐ったゲームをクリアしてな!!!」

ユージオ「関係ないですよね?(汗)」ツツコミ

作者「では、次にグラヴィールの……」

アスナ「えっ!!!?(汗)」

作者「声似の東城さんは?」

東城「私としてはアスナ殿の似たコスチュームを着た若のプレイでもの凄く興奮する程に妄想し……」

しばらくお待ち下さい

ベチャ!!ビチクソ丸に糞を顔面直撃

九兵衛「すまない、この後で殺す(☒)」

作者「では、次に団長である、ヒースクリフさんというか茅場本人にインタビューにもなんかコメントを？」

ヒースクリフ(茅場)「いや、ちよつと待ってくれ?いきなり私の正体バラさないでほしいのだから? (汗)」(や●ちゃん声です)

「というか、(○)にもネタバレ出てるし? (汗)」ツツコミ

作者「いや、もう原作部分でネタが上がっているから今更言うなよ?」

「後、原作読んで知っている人がメチャクチャ多いし」

松陽「そうですよ、今更ツツコミ言うのはマナー違反ですよ?」

嘘「そして、全て虚ろに染めるのだ」

ヒースクリフ「いや、君等が色々問題だろ? (汗)」ツツコミ

ビルス「そうだよ、破壊神が全然破壊出来ないし」

デスラー「そうだね、デスラー砲がバンバン撃てないのでは話にならないからね」

スパイク「そうそう、賞金も取れないし」

キリト「いや、あんた等も出てこなくていいから!!!? (汗)」ツツコミ

作者「では、他のキャラにもインタビューを」

アスナ「えっ!!!? 他につて、まさかアイツ（POH）もインタビューするの!!!?」（汗）」

グラハム「私はあの黒髪の少年やあまねく少年達とムンムンして制覇する!!!」ローションセット持参ととりあえずの武器装備

桂「俺はこのゲームをクリアして攘夷する!!!」ツイ●ファミコン持参して

東城「私としては女性に色々プレイ出来る店を？」この後に九兵衛に殺害された

武市「私も少女が多い所に・・・」また子に以下略

沖田「この女共を全員雌豚に調教するぜえ？」首輪を持参

綺礼「私は店を建てて麻婆豆腐を無理矢理食わす（笑）」愉悦顔

香織「ウフフフ!!!私とハジメ君の世界を作る為にプレイヤー達を箱の中に入るよ?」（笑）」目が点になって企む

シア「私は父様達を解き放って放置しますね、色々狩りまくって?」
問題発言

テイオ「妾は痛ぶられる所に・・・」ハジメにケツパイルされた

ダグネス「常に前線は任せてくれ、痛ぶられたりタコ殴りされても甘んじて受けよう!!!」

めぐみん「いえ、ここは我が爆裂で世界を!!!」

アクア「ウフフフ〜?全てをアクシズ教に変えるわ!!!!」

マリア「狼狽えるなー!!!!ここは国土譲渡を・・・」
クスにケツパイルされた(ガトリング砲で)

芽吹「雀だけ入れて下さい」

雀「いや、メブ?!?!盾持ちの私を最前線に送り込む気?!?!?(汗)」
ツツコ

ミ

モモタロス「じゃあ、俺はプリン屋でもやるかな〜?」

ケロロ「我輩はガンプラを」

ギロロ「仕事せんか!!!!(怒)」
ツツコミ

マダオ「どうせなら俺の無職も転職出来ねえかな〜?」

キリト・アスナ

「誰一人ろくな野望しかいなかったー!!!!!!(汗)」
ツツコ

ミ

ナレーシヨン

まあ、その辺は無視してアスナはあらゆる敵を倒しまくる

アスナ「セイヤアアアアア〜!!!!」
連続突き

ドスドス!!!

よ〜?」

アリス「確かにキリトはアスナの下着シーンやシリカのスカート覗き未遂にリーファとシノンの下着シーンやロニエのヌード覗き未遂がありましたからね〜?」

シリカ・リーファ・ロニエ

「いや、私達にそんなシーンはありませんでしたよーーーーー
!!!!? (汗) Σ(。D。)」 「ツツコミ」

シノン「この際だから私もアリスの方に同意だわ」納得していた

リズベット「私だけ何も無いからね〜? (泣)」

ナレーシヨン

とりあえず、会議の部分は前のダイジェストでやったから飯食うシーンな

アスナ(ウフフフ〜!!!このシーンはキリト君が私にパンにクリームあげるシーンだもんね〜? (笑)) 懐かしい思い出にちよつと笑う

土方「ほらよ、遠慮なく食べ俺の土方スペシャルだ」アスナのパンに容赦なくマヨネーズを全部絞り出す

アスナ「きやあああああああああああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああ〜!!!? 何してくれてるのよ〜!!! (汗)」 ツツ
コミ

土方「ア”ア”〜? 何言つてやがる、マヨネーズは全てにオールマイテイで何にでも合うんだよ!!!! (怒)」

アスナ「絶対に嫌です」ツツコミ

作者「安心してちゃんとした、パンあげるから」ランチボックスごと渡す

アスナ「それはありがとう、じゃあ早速・・・パクツ!!!」知らずに食う

作者「まあ、パンはパンでもパンデモニウムだけどね? (笑)」

ア ス ナ 「ブツ

ポ?-----
く (泣) (吐)「吹き出す程に吐き出す (ちなみに食べた所は頭で全ても!!ノクロ加工しています (笑))

キリト「何とんでもないモンやってんだ
だ-----も (汗) (怒)「ツツコミ
!!!!?

新八「そうだ、何パンデモニウムさんを食った挙げ句に吐いてんだ
ゴラア----- (怒) (泣)「違
う所にツツコミ
!!!!

ダイジエスト版 ありふれた職業で世界最強パート

1

作者「今回はアニメ2ndシーズン及び原作12巻記念でダイジエスト版でファーストシーズン頃のします」

ハジメ「この内容は大丈夫なのかよ？」

作者「それは大丈夫だよ、ちよつと予算（ネタ）が色々を用意したから」

銀時「つー訳でまた、俺等がナレーションするから」

そんなこんなでありふれた職業で世界最強のダイジエスト版

ナレーション

なんかやかんやと色々と省いて異世界のトータスに学校の1クラス事異世界転移された

まあ、嘘くさい勇者勇者詐欺に申請して名乗りをあげたアホの碇シ

●ジミたい以下のワカメクラスに成るアホの勇者

光輝「あのすみません!!?なんかめちやくちや酷い紹介の仕方されて
いるんですけど、というかアホって言わないで下さい!!!? (汗) (泣) (泣)
ツツコミ

雫「この頃から光輝がダメダメ勇者になっちゃった件よね?」

香織「この頃から一部が色々と問題を起こしたのよね?」

龍太郎「だよなあ?」

光輝「RPG風とかヒーロー的なノリで雫達も俺に参加したよね!!!?

(汗) (泣)「ツツコミ

ナオフミ「なんかそういうのって俺と同じだな?」

ラフタリア「でも、ナオフミ様も同じ勇者でも同じ扱いされてませ
んからね?」

フィーロ「寧ろご主人様みたいに割り切れてないもん!!!」

光輝「俺を基準にしてどきくさ紛れてデイスらないでください!!!?

(汗) (泣)「ツツコミ

神楽「ていうか、馬鹿兄貴みたいに切り捨てるキャラネ」ズバリと
言いきる

光輝「ゴフツ?!?!? (泣)「クリティカルヒットの吐血

ナレーション

そんなこんなでトラップにハマって奈落に落ちる

東城「まあ、その方が萌やすいという意味なので」

ジル「そういうシチュエーションがCOOLに必要なのですよ」

近藤「確かにその方がムラムラするからなく？」

武市「しかも少女と拘束は好みがおりますからなく？ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」

グラハム「私としては少女なんかより少年が良いな、その方がムンムンするからなく？」

土方「テメエ等と呼んでねえから出てくんない!!!」(怒)「ドロップキック」

作者「早く進めろよ？」ツツコミ

ナレーシヨン

そんな感じで二人は出会ったけどよ、その時の人質された時の見るか？

ユエ「・・・あの容赦無しの私事の頭皮スレスレのは勘弁して下さい!!!」(泣)「トラウマで当時の頭皮を抑えて震える」

ナレーシヨン

まあ、そういった事でなんやかんやでオルクスの攻略して次のライセンに向かった

シア「はくいい!!ここでハウリアのシアの順番ですう!!!」

1 ユエとシアの特訓

ケツに顔をぶつけられる

当時のシア「ズミマゼン〜!!!? (泣)」

現在

ハジメ「懐かしいな〜?あの時の残念ウサギのシア〜!!」懐かしい
思い出にホツコリしている

ユエ「・・・うん、あの頃の残念ウサギのシアだ〜!!」こっちもホツ
コリ

雫「本当に残念ね〜?」和む

香織「そうだね〜?」同

ティオ「うむ、残念じゃ」

お妙「本当に残念なんですな〜?」

神楽「残念アル」

切歌「シアお姉様〜かわいい残念デ〜ス!! (惚)」惚れ込む

調「あの頃は残念だったんですね〜?」

マリア「くう!!なんてかわいい残念差なの!!? (汗)」可愛すぎてもう
辛抱たまらんみたいな顔

セレナ「残念でかわいいです (笑)」

翼「あのシアがここまでの残念差とは!!? (汗)」

奏「本当に残念なんだな〜?」

クリス「あのバグが無かったらここまでの残念が見れねえんだよな
〜? (汗)」

響「残念だね (汗)」

未来「和む残念差だね」

ターニャ「何という残念差だ」

ヴィーシャ「本当に残念だったんですね〜?」

ヴァイス「凄い残念差」

ケーニツヒ「本当に残念だ」

ノイマン「残念だな?」

グランツ「残念ですよね〜?」

エミリア「本当に凄〜く残念」

パツク「色々残念だね〜?」

ベアトリス「本当に残念だわ」

レム「はい、残念です」

ラム「残念だわ」

スバル「すげえ〜残念だわ」

アキラ「ここまでの残念って見た事ある？」

カズマ「いや、俺もケツ丸出しとパンツ丸見えの残念は見たことありません」

めぐみん「フツ!!残念です」

ダグネス「私もあの様な残念扱いされたい〜!!!」

アインズ「我々でもあそこまでの残念は無いな〜?(汗)」

アルベド「ナーベラルと同じウサ耳でもあそこまで残念はありません」

デミウルゴス「私でもあの様な残念は見た事はありません」

シャルティア「主人にケツとパンツをぶつける残念は居ないでありますね?(汗)」

コキユートス「アノ残念カラココマデノシ上がったのは考えラレナイ!!!」

アウラ「凄い残念だね」

マーレ「うん、僕もここまでの残念は初めて見るよ?」

友奈・高嶋

「かわいい残念ウサギさん〜!!♥」

若葉「凄い残念だったんですね、シアさんは? (汗)」ちよつと苦笑い

ひなた「本当に残念だったんですね、シアさんは?」

珠子「タマも初めて見るぞ? この残念差は? (汗)」

杏「シアさんが当時残念差が思えません (汗)」

千景「この後の残念からバグウサになるのね? (汗)」

東郷「私もあの当時の残念なシアさんみたいに護国思想を教育(洗脳教育)をすれば良いのでは?」

風「やめなさいよ、残念だった当時から今のシアさんで十分良いからね? (汗)」ツツコミ

亜弥「かわいい残念だったんですね? シアさんは?」

芽吹「そうね、亜弥ちゃん残念だったシアさんを見て」

雀「なんかシアさんの残念が私に似てる? (汗)」

イリヤ「なんかシアさんのこの当時の残念差を見ると久々に変なスイッチが入りそう〜!!!? (汗)」

セイバー「憂いくらいに残念差ですね?」

シユナ「可愛すぎる、残念だったんですね」

シア「皆さん、余りに残念残念を連呼して言わないで下さい
いーーーーー!!!?!!!(泣)」

ミレディ「ねえねえ?あの頃の残念なウサちゃん見てどう思った、どんな感じかな?感じかな?御漏らしたウサちゃん見てどんな気分?ぷくすすく?プギャーーーーー!!!!(爆)」

シア「テメエがやった事だろうがこのクソミレディ

が
!!!!!!
(激怒)「レベルXで腹パン

ドゴーン!!!

ミレディ「ボボロオ!!?(汗)」クリティカルしてオロロくと吐血

シア「あの映像を普通に見せて凶に乗ってじゃねえよ、このウゼエ
レディ(ウゼエミレディ)野郎が!!!?(殺)」目に見えない程の高速のマッ
ハパンチでミレディを馬乗りにして顔面殴り追い打ちをかます

ミレディ「ゴボツゲベロエブブブブブブブブブブブブブブブブブ
ブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブ
ブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブブ
ブブブく!!!?(泣)」悲鳴があげられないくらいにボコボコに殴られてま
す

シア「オラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ
ラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ
ラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ
ラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ
ラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ
ラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオ

ブスブス!!

テイ

オ

「ア

”ツ――――
のじゃ、そしてありがとうございま
す――――
!!!!
「♥」

マリア「いやなんで私もって、ア

!!!!!!?”
ツ――――
(泣)「一緒された

ユイや亜弥にセレナとフェルト等見てはいけない幼女・少女達の耳
と目を隠す大半の年長者達

ハジメが教師の愛子にキスするシーンは良い子には刺激する為、一
部加工します(笑)

代わりにキスするのはクソジジイの唇をネメちゃんが無理矢理
デーパーキスをブチュくと強制的しています、モザイク加工していま
すが実際のクソジジイは白目剥いてます(笑)

響「クソジジイくザマアくみろく!!! (笑)」

翼「かわいい女の子じゃなかったな〜? (笑)」

未来「ネメちゃんのおかげでスッキリするわ(笑)」

マリア「あのクソジジイにはこれで十分よ?(笑)」ケツの穴を擦り
ながら戻ってきた

調「思い知れクソジジイ(笑)」

ミュウの登場・・・

武市「あの子は私に譲ってください、最終的にブルマとスク水を!!!
ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです!!!」オーク
シヨン出品に主席する感じで立候補する

ジル「私はあの少女を●—————にして
●—————を施し最後は●—————にします」
いかがわしい表現をする人

グラハム「私は少女なんかよりも少年(ハジメ)がほしいです!!!!
ローシヨンまみれで全裸姿で立候補する

ハジメ「死ぬ!!!!(殺)(汗)」とりあえず射殺、(グラハムにだけ(汗)
です(笑))

ドパンドパンドパン!!

原作アニメではカットされていますが、コミックスでの当時の勇者の
情けないシーン

自分の情けない所業とユエ達の前でイケ顔にしてドン引きにされ
逆ギレして落とし穴に落ち閃光と催涙の手榴弾を追い打ちされのた
うち回るアホの勇者

ユエ「・・・本当に使えねえアホの勇者が!!!」

シア「顔を洗って出直して来やがれですうよ、あの頃のアホの勇者」

雫「本当に情けないアホよ」

ターニヤ「アホだな」

アインズ「アホ過ぎるだろ？」

カズマ「アホのアクアと同じですね」

スバル「アホ過ぎじゃん？」

ラム「愚かな、アホね」

キリト「情けないアホだな」

アスナ「自分の情けない所業を残してアホだわ」

リーファ「シグルドに近いくらいアホですね」

シノン「本当にここまでのアホなのね」

凜「ここまでのアホは見た事がないわね？」

アーチャー「アホなのは同感だな」

ルビー「いや〜？なんとも言えないアホですね〜？」

モードレッド「情けねえ〜アホだな？」

切歌「シアお姉様にイケ顔で口説くな、この勘違い野郎のアホ勇者がデス」

調「英雄馬鹿並かそれ以下のアホだね、切ちゃん」

ゴブタ「オイラでも騙されないツスよ？」

ドワーフ「ワシも同感じゃな」

お妙「本当にアホだわ」

神楽「アホアル」

土方「使えねえ、アホだ」

沖田「俺だつたらもつとこのアホを精神的に調教できますぜえく？
(笑)」

ナオフミ「ビッチに騙されたあいつ等と同じだな？」

ケロロ「我輩もあそこまでは騙されないでありますよ？」

モモタロス「カメの嘘に確実に騙されやすいな？」

雪「ツキカゲでもプロでもあんなアホな行動はしないわ」

レン「マシンガンラバース以下でアホですね？」

アルスラーン「私もここまでのアホの所業は初めて見るな？(汗)」

エルザ「まったく情けない愚か者のアホだな」

ガジル「情けねえ、アホじゃねえか」

ナツ「俺と同じ声なのに情けないねえな〜?」

光輝「白●先生(ありふれたの原作者)〜!!!早く原作14巻出して本編ストーリー完結して早くその後の俺の短編小説のストーリーを早く出してください〜!!!い、もう俺の心と精神と色々ゼロになる前に〜!!!もう限界です!!!(泣)「罵声と精神を痛めつけられて心の雄叫びを泣け叫ぶ」

香織がハジメについて行く為に自分の告白するシーン

ユエ「・・・フツ!!あの頃のバカオリがハジメにすぐにフラレたのに〜?」(笑)「フツと鼻で笑う」

香織「ユエ〜?確かにそうだったけど、あの頃に比べたら今の私はパワーアップしているの〜?今の言葉少しお話ししようかな　かな　〜?」(殺)「手をポキポキと鳴らす」

ユエ「・・・フツ!!殺るのか!!!」(殺)「シュシュとファイティングポーズを取りながら後ろに雷龍さんステンバ〜イ」

香織「その減らず口を叩き直してあ・げ・る・ね?」(殺)「使徒化&後ろに般若さんステンバ〜イ」

キリト「なんか俺の所のアスナやアリスに似ているな〜?」(汗)「ツツコミ」

響「ウチは未来ですね?」ツツコミ

ターニャ「どちらかという声似の我々が対象されている場合だがな?」(汗)「ツツコミ」

リムル「俺はシユナやシオンだな？（汗）」ツツコミ

ナルサス「私はエラムとアルフリードだ（汗）」

ハジメ「本当になんかすまん？（汗）」とりあえず謝罪する

ちなみにこの後のユエと香織のガチの殴り合い喧嘩はゴリマツ
チヨ化したシアにオロロくと腹パンをくらう

続きは2シーズンまで

2 ダイジエスト版 ありふれた職業で世界最強パート

作者「今回はネタが切れたので久々にダイジエスト版をします」

銀時「そんなわけで始まるぞ」

ありふれた職業で世界最強パート2

ナレーション（銀時）

ハジメ達はアブノーマルキャラの香織を加えて次の大迷宮の攻略に向かう

香織「ちよつと待って下さい!!!誰がアブノーマルキャラですか!!!!? どうか、これ入れたのユエ!!!」（激怒）「ツツコミ」

ユエ「……フツ!!香織はいつもハジメに夜這いする、エ●い女、ハジメと夜は私のもの!!」銀……ナレーシヨンに差し入れした犯人

香織「私に喧嘩売っているのかな、かな?この発情吸血鬼!!!(怒)」
後ろで般若さんステンバくイ

ユエ「……ん、上等!!!かかってこいやく!!!(怒)」雷龍さんステンバくイ

シア「ユエさん?香織さん?喧嘩は程々にして下さいねえ?」ゴリマツチヨで指の音がボキボキと骨を折り曲げる音を力強く鳴っています

ユエ・香織

「ごめんなさい……(汗)」綺麗な土下座する、人体の何かの骨が折られたくないため

ナレーシヨン

一行はアンカジの砂漠で大きな事件に巻き込まれ特攻薬の静因石を取りに行く

ハジメ「その前に結界のちよつと実験します」と言いながら簀巻きにした、補習組のクソ貴族と中2とクソジジイ結界に向けてぶん投げる

担当シア

シア「シャオラアーーーーー!!!」ぶん投げる

ズバババーーーーー!!!結果効果で感電的なダメージを受ける(笑)

ラクサス「……ありがとうございます、真●先生……
(汗)」自分の作品の原作者に心からの感謝を送ってます

ハンク「俺も一応セーフか……(汗)」巻き添え(殺され)さ
れずホツとしています

ナレーシヨン

まあ、そんな燃えている、奴は放っておいて、次に行くぞ？

フリード「いやいやいや、熱いから誰か助けてく……!!!!?」(泣)(汗)放
置された

ナレーシヨン

ここでミュウと母親のレミアの再開シーンですが、諸事情で飛ばし
ます

ハジメ「何？ミュウの大事なシーンをぶち壊すのか？(殺)」

作者「いやいやいや、実はこの後の一時のお別れのシーンで予算(ネ
タ)が無いから飛ばすんだよ？」

ハジメ「何？そうなのか？」

作者「この後は深海に入るんだからそのへんの事情があるんだよ」

ハジメ「アンタがそういうのなら文句は言えねえな……(汗)」

ナレーシヨン

深海底の探検でそれぞれ引き裂かれ幻の過去の現象を見る

信仰者「神の敵には天罰を!!!」

信仰者2 「異教徒を捕まえろ!!」

武市 「全ての青少年育成条例を・・・ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです!!!」

東城 「私は若にかわいいゴスロリとメイド服をちなみに私は今先逝きました—————!!!」

キヤスター 「私は宗一郎様イチャイチャラブとセイバーとかわいい子には私の自作の服を—————!!!」

東郷 「友奈ちゃんと—————がしたい—————!!!」

ガジル 「俺の新曲を聴いてくれ—————!!!」

アルベド 「アインズ様と—————がしたい—————!!!」

樹 「胸を大きくして下さい」

桂 「犬猫の神がいるなら肉球を触らせて下さい—————!!!」

近藤 「お妙さんと—————がしたいです!!!」

銀時 「神●よ、オラにしましたケツのアナとデートしたいの叶えて下さい—————!!!」

新八 「僕はお通ちゃんとおツ●イ揉みを—————!!!」

神楽「酢昆布一年分ネ!!!!」

マダオ「俺の無職を全てぶち撒けてくれ!!!!」

ハジメ「●龍じゃねえよ」ツツコミ

香織「というか、途中からおかしいよ」ツツコミ

アクア「もうここは水の女神たる、この私が・・・」

幻影の信仰者・土方・神楽・シア・ナオフミ

「引っ込んでろ（出てくんない）!!!!」（怒）「ヤクザキックでアクアをどつ

く
アクア「ブヘエ!!!!」（泣）「顔面を思っきり蹴られる

カズマ「スンマセン、コイツがアホの駄女神なもんで？」（笑）

ナレーシヨン

それで娘との一時的な別れ

ハジメ「み、ミュウ~~~~~!!!!」（泣）「思わず涙目

パ) ————— ネ メ ちゃ ん 「ス タ (パ)!!!!!!

(泣)「急遽の代理(ミュウの格好で)

ヘドロ「私も待ってますからね~~~~~!!!!!!」(泣)「レミアの代理(こつちもレミアの格好で)

ハ ジ メ

!!!!!!「ギヤ—————」(泣)Σ(。□。)」別の意味で泣く

香織「ちよ!!?なんでミュウちゃんの所に別の意味でネメシスが出てくるんですか!!!!?」(汗)「ツツコミ

作者「すまんすまん、お涙頂戴シーンの部分をどうしてもギャグネタする予算(ネタ)が欲しくてこうしました(笑)」

シア「だからって、ハジメさんに別の意味でトラウマ入れないでくださいですうよく?」(汗)(;|_|)「ツツコミ

ティオ「ご主人様がム●クみたいなの、ショックを受けておるぞ?」(汗)「ツツコミ

ユエ「……ん、こんな事なら日常のミュウの代わりにワカメとポールのアレで何とかしてけばよかった……(汗)「ツツコミ

ナレーシヨン
そんなこんなでアンカジに聖教(アホの)の司教(モブ)がハジメ

達を捕まえに来た

ハジメ「えっ？そこはいるのか？」→にツツコミ

ナレーシヨン

それを見た領主を始め町の間達が怒涛の勢いで講義する

民1「俺達の恩人を殺らせるか!!!」

民2「何もしなかった、教会は助けてこなかったじゃないの!!!」

民3「香織様を守れ!!!」

民4「領主様に続け!!!」

民5「香織様、貴方にこの身を捧げます!!!」

民6「隊長を呼べ!!!」「香織様にご奉仕し隊」を出してもらうんだ!!!」

民7「ハアハア〜!!!香織様に踏んで貰い隊も続け!!!」

民8「私達もハジメきゅんを抱きしめ隊も続くのよお〜!!!」

武市「ついでに私も彼女（ユエ）にご奉仕しをちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」

ジルドレエ「わたくしもCOOLに腹わたを搔っ捌いて〜!!!」

東城「今、丁度逝きました」

ハジメ「おい、なんかどさくさ紛れて香織になんかヤバい事をする

ユエ「・・・ん、ハジメ素敵過ぎ!!」鼻を抑えながらサムズアップ

シア「このときのハジメは素敵過ぎって、キュンキュンしましたですうね〜」ゆる顔

ティオ「うむ、ご主人様よ、そんな殺意(悪どい・凶悪な顔)籠もった表情出されると・・・濡れてしまおうじゃろ

!!!!!!
「(喜)」変態駄竜さんの心からの雄叫び(ハアハア言いながら)

調「ま、マリアがド変態・・・!!!?(汗)(恐)」見てはいけない表情でドン引き

切歌「あ、悪夢デース!!!!?(泣)(恐)」恐ろしい病気が内容に怯えながら後退る

マリア「いやいやいや、待て待て待ちなさい!!!?これに私は全然関係でしょ!!!?(汗)Σ(。D。)」とぼつちりとシヨックとツツコミ

翼「オエツプ!!!?(汗)」何かを吐き出しそうに抑える(四つん這いになって)

マリア「ちよつと、翼!!!?何を気持ち悪くなつて吐き出そうと青褪めるのよ!!!?(汗)(怒)」ツツコミ

クリス「ヒィー!!!?悪寒と鳥肌が立つ〜!!!?(汗)」両腕を擦る

マリア「おいゴラア!!!?悪寒となんで鳥肌なのよ!!!!!!?(怒)」ツツコミ

弦十郎「うん?未来君は?(汗)」ちよつと青褪めています

響「今、トイレに行つて、現在吐いてます(汗)」お腹を擦りながら青ざめながら説明

奏「ウエツプ?!?!?!? (汗)」吐きかけ

マリア「ぶつ殺されたいのか、ゴルア!!!!!! (激怒)」イグナイトステンバクイ

槍使い「うわあああああ、引くわく!!! (汗)」この後にマリアにパワーボムをくらう

エルフナイン「あのく? セレナさんはアレを見て未来さんと一緒吐きに行つて「あんな変態駄竜は姉さんじゃない!!!」というか、もう限界です!!!」と青ざめ泣きながら行きましたよ? (汗)」ツツコミ

マリア「いや、あれは私じゃないわよ、セレ

!!!!!!
(汗)」

ティオ「うむ、お主(マリア)は妾にとって良き友を持ったぞ!!! (喜)」サムズアツプ

マリア「アンタと一緒にするな、クソ駄竜が!!!! (怒)」メンチキレてツツコミと中指を立てる

ナレーション

再びフリードと再戦・・・

ドゴーン!!!!

雫「流石に香織が普通に生きてるし、予算（ネタ）の都合上で再現が出来ないわよ？（汗）」

アリス「では、コレで代用しますか？」

香織・雫

「へっ？」

アリス「ふん!!!」

ズボツ!!!

アドミニストレータ・チュデルキン

!!!!!!!???

アツーーーーー
(泣)「代用でパイルバンカーでケツパイルされた

沖田「なんかスッキリしたからそれをお願いしやす」

土方「何がだよ？」ツツコミ

ナレーシヨン

アホの勇者がかつての恩師のメルドにたじたじする

切歌「早く殺れ、クソ勇者が、カツくペツ!!!」唾をかける（マリアの変態問題で吐いた時の汚物と一緒に飛ばす）

調「早く殺ってよ、偽善のクソ勇者？」ブーブーとブーイング

神楽「早く殺るネ」鼻をほじりながら言う

光輝「君等にそんな露骨にされると（別の意味で）出来ないよ〜!!!!?
（泣）」ツツコミ

未来「偽善者が調子に乗ってないで早くしろ」

メルド「ていうか、私は既に死んでますよ？（汗）」ツツコミ

雫「でも、「学園」で生きてますよ？」

メルド「いやいやいや、生きるけど、そっちの事情は飛ばして？
（汗）」ツツコミ

ナレーシヨン

そんなこんなでまた、フリードが……

フリード「……ぼ……ぞごぼでだ（そこまでだ）……バグビンボ
（白銀の）……ブボオ!!!!」（泣）」バーサーカーにインストールした、ミ
ユに片手に持ち上げられて血まみれと顔がボコボコの満身創痕で台
詞を言う、フリード

ハジメ「その姿と状態で言う台詞かよ？」ツツコミ

ナレーシヨン

それから暫くして

香織「今の身体から転生して生まれ変わった香織使徒（神の使徒の
ノイント身体から魂入れ換え）ここに復活♫」愛らしい表情で登場

ユエ「……うぜえおり（ミレデイみたいにうぜえ香織の略）」

ビキッ!!!

香織「ユエ〜？ちよつと表に出ようか？（殺）」般若さん入りまーす

ユエ「・・・フン、かかってこいや」クイクイと挑発と雷龍さん入りまーす

この後、2人のプロレスとキャットファイトしてます（物理のガチの殴り合い）

ナレーシヨン

まあ、こんな感じだな？

キリト・アスナ

「フユ〜ジョン、はっ!!!」フュージョンポーズする

香織（神の使徒）に融合（見た目を黒くして双剣で女の子）

リズベット「確かにキリトのは決戦での見分けつける為に一時的黒く染めて同じ二刀流だもんね〜？」

シリカ「見た目的にもアスナさんと同じ位置付けですもんね〜」

リーファ「それって、つまり・・・」

ユイ「パパとママと同じ中・・・」

暫くお待ち下さい

ちくん

キリト「……………」絶望した顔で白目剥いて

アスナ「……………」顔は血まみれで絶唱顔

二人は死亡した(ユイの問題発言とハジメと香織と同じムジナによる)

シア・イリヤ・若葉・新八・雫

「ユイ(ちゃん)が刺した—————」
!!!!!?
(汗)Σ(。D。)」ツツ
コミ

リズベット「ユイちゃん、何気にキリトとアスナにとんでもない所にクリティカル決ったわね?(汗)(;|_|)」ツツコミ

ハジメ「……………」カリ●マガード(二人と同じ扱いに認定されての)

ユエ「:ん、やくいゝバカおりがハジメを泣つかしたゝ(笑)」香織を嘲笑う

香織「……………」分解!!!!(怒)」ユエに向かって以下略

キヤットファイト再びファイ!!!

シア「フンヌ!!!!」

ドゴーン!!!

ユエ・香織

「……………(泣)」シアにゴリマッチョでのゲンコツで体を地面まで沈められ生首みたいになりながらも二人の頭にはどデカイタンコブと白目剥いて沈黙化されていた

ティオ「…………ハアハア!!!シアよ、妾にも…………」

シア「ティオさん、ここでの変態癖を弁えて下さいですうよ」

切歌「流石、シアお姉…………ぐえ!!!!? (汗)」グキツと何かを折られた

マリア「ごめんなさい切歌、これ以上のお姉様化は姉(姐)立場として見過ごせないわ(汗)」切歌を折らした犯人

調「…………マリア?切ちゃんの首があらぬ方向に折り曲げられている件については? (殺)」丸鋸ステンバウイ

この後にマリアは脱兎して全力で逃げ出す
それを追いかけようとする調(バイオ風に)
次回のパート3に続きます

3 ダイジエスト版 ありふれた職業で世界最強パート

作者「つー訳でまた、やります」

銀時「今回は俺と」

沖田「の2人別々でしやす」

ナレーション（沖田）

フェルニルで帝国の交渉と言う名の戦力（肉盾）をなるべく、勇者（使い捨ての肉盾）と（ブラック・ワーカホリック）王女リリイ共に樹海に行く

雫「すみません、勇者と一緒にされたくないなので区切って下さい」
？」

光輝「まだ、根に持っているの!!!?（汗）」ツツコミ

リリイ「すみません、交渉の部分は仕事のついでに扱いにしてくださいませんか？」

光輝「ブラックな労働保険（交渉）使わないの!!!?」（汗）」

リリイ「ガハルド皇帝がついでに死んでくれたら、資金問題と領土問題と人権問題が色々と解消出来るのに・・・チツ!!!」ちよつと残念ながら舌打ちする

光輝「いや、明らかに舌打ちしてるでしょ!!!?」（汗）Σ（。D。）「ツツコミ」

シア「いやいやいや、あの皇帝にはマジ死んでほしいですうね〜?」（笑）」裏の顔ではニヤリと殺る気満々

切歌「流石、シアお姉様、感服するデス」

モモタロス「いや、すんなよ?」（汗）」ツツコミ

ナオフミ「俺の所にいるクズも同じ風に出来ないかな〜?」

ラフタリア「ナオフミ様、それ根に持つ程に病んでますよ?」（汗）」ツツコミ

桂「ついでに攘夷を起こしてみるか?」

新八「帰れ!!!」（怒）」ツツコミ

ナレーシヨン（沖田）

でも、このまま普通に魔人族の内容するのは面白くねえですのでちよつとアレンジしときやす

未知の大スクープ!!!
樹海の奥に住み着く謎の住人と迷宮遺跡の探検!!!!
我等魔人族、探検隊!!!! (探検隊のタイトル)

魔人1「我々は未開の地のフェアベルゲンの迷宮探索に来ておりま
す、それでは早速、森の住人の人に聞いてみましょう」

アルフレリック「お辞めなさい!!!あそこに行くのは地獄と殺戮の危
険な首・ゴホン!!!バケモノがおるのですよ!!!?見てください、この若
者を!!!(汗)」とりあえずの台本で言っております

レギン「ハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハウ
リア怖いハウリア怖いハウリア怖い薬何処ハウリア怖いハウリア怖
いハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖
いハウリア怖いハウリア怖い薬何処ハウリア怖いハウリア怖いハウ
リア怖いハウリアハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハウリア
怖いハウリア怖い薬何処ハウリア怖いハウリア怖いハウリア怖いハ
ウリア怖いハウリア怖い!!! (泣) (汗) (恐)「ブルブルとトラウマに
カリ●マガードで怯える、薬を求めながら(ちなみに漏れちびってま
す)」

魔人1「我々は彼等の言葉を聞かず危険覚悟で樹海の奥に進む」

魔人2「見て下さい、あそこに野生のゴリラが!!!!」

近藤「はい、い〜ち!!!に〜!!!♥」木に抱きついてお妙の写真を木の
上に貼り付けて股間を擦ってます

魔人3「隊長!!!あそこの木にも!!!」

あああああああああああああああああああああああああああああああああ
あゝ!!!? 「泣」上へと釣り上げられそのまま首狩人のウサギさんに首を
撫でながら落とされた(首を)

ライダー「アツ~~~~~~~~」片足にロープに引つ掛かり引き
ずり込まれた

桜「ライダー!!!?」(汗)

ライダー「アツ~~~~~~~~上姉様、下姉様、もつ
とケツを踏んづけて下さ~~~~い!!!?」(喜)(汗)「引きず
り込まれた先はライダーの姉達がスタンバってしました

桜「あゝ、ライダーにとってはそれなりのトラップですね?」(汗)
納得のツツコミ

ナレーシヨン

更に巧みに巧妙にした、落とし穴に落ちる中2自称主役

中2自称主役「ぎやあああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああああああ
とし穴の先にはウラド産の杭に串刺しされた

!!!?」(泣)(汗)「落

ナレーシヨン

目に見えない糸に引つ掛かりそのまま網に捕獲され釣り上げられ
る全裸阿呆の最高司祭

アドミニストレータ「誰が阿呆だ、ゴラツ!!!?」いや、ちよつと鼻に辛
味味噌を無理矢理突っ込み入れないで・・・ア

!!!!?!!!? ヤー~~~~~
(泣)(汗)「首刈りのウサギ(沖田も入れて)無理矢理鼻の奥に味

全裸馬鹿「モゲベル!!!?」(泣)(汗)「大きい丸太に横腹をど突ように
ふっ飛ばされた

ア リ シ ョ ン 「見 つ け た、 死 ね ヒ

!!!!!!
「真っ上からの奇襲攻撃をする(果物ナイフで)

ケツアゴのテロツた奴「私はヒロじゃないし、ていうか、私の知っ
ているアリシアじゃない人だろ、って、ぎゃああああああああああ
ああああああああああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああああああああああ
ああああああああ?!!!!」(泣)(汗)「すっぽーんと首を刎ねられた

ナレーシヨン

クソジジイは最強のウサギにより粉碎されています

シ ア 「シャ オ

!!!!!!
「ゴリマッチョ化と生身の身体でも気合と根性でクソジジイを全身
の骨を神の使徒クラスを殴り倒す拳で既に死んでます(笑)

ナレーシヨン(沖田)

まあ、そんなこんなで探検隊は補習組という尊い犠牲(囧と生贄)で
何とか撤退することに成功しやした

ゆんゆん「私は関係なくって、よかったです……(汗)(泣)」「
びくびくと震えてました

ナレーシヨン(沖田)

まあ、そんな訳で迷宮探索を後回しにして潜入した、ハウリア達の

捜索と救助にする為に帝国に殴り込みに行くでした

雫「最後だけ合ってるけどね（汗）」ツツコミ

ナレーション（銀時）

この後の聞き込みはイマイチ面白く無いからなく？

ナレーション（沖田）

でしたら、例の「アレ」をやってみやすか？

ハジメ「アレか・・・俺等が潜入している間の・・・」

雫「えっ?!?アレをするんですか?!?!?（汗）」

ナレーション（銀時）

安心しろって、お前がああのお阿呆の勇者に囮を回されたアレについては既に作者が手を打っているって？

雫「確かに光輝のせいであんなトラウマを植え付けられた黒歴史をハメることになったアレですよ!!!?（汗）」

光輝「どさくさ紛れてデイスらないで!!!?（泣）」ツツコミ

真つ上からの登場シーン

光輝「仮面レッド!!!（汗）」

龍太郎「仮面ブル（棒読み）」

鈴「仮面イエロー!!!（汗）」

雫「……………ハア……………仮面……………ピンク……………
(泣)「メチャクチャ重い溜息

近藤「謎の仮面●キブ●、ブラックRX!!!」白ブリーフで

光輝・龍太郎・鈴・雫

「ちよっ

と

待つ

て……………!!!?
ツツコミ

雫「なんで私達の所にゴリラを入れているのよ!!!? (汗)「ツツコミ

光輝「いや、そういう問題じゃないからというか、なんで俺達は4
のハズなのにこの人が居るの!!!? (汗)「ツツコミ

ナレーション(銀時)

そりや、5人じゃないと成立しないからだろう?

龍太郎「アバ●ンジャーやル●ンレンジャーや●トレンジャーとか
はギリギリのところやってただろうが!!!? (汗)「ツツコミ

鈴「それに黒ポジションはテイオさんのはずだよね!!!? (汗)「ツツコ

ミ

ナレーション(銀時)

いや、アイツは勇者組じゃないだろう?

ナレーション(沖田)

それにせっかく、だから近藤さんのポジションを入れてみたかった
し

龍太郎「理由になって無いツスよ!!!? (汗)「ツツコミ

鈴「全然改善されてませんよ!!!? (汗)「ツツコミ

雫「普通ならアインズさんがモモンに変装してくれたら良かったのに!!! (汗)「ツツコミ

アインズ「えっ?!?!?アレは変装というかなんとかスキル的なもの
なんだけど!!!? (汗)「ツツコミ

ナレーシヨン (沖田)

安心しろって、既に呼んであるからよ

光輝「へっ? (汗)「

ナレーシヨンの説明で後ろでスタンバっていた者達が居た

クリス「えくと・・・きらめくレッドのクリスです・・・(汗)
(恥)「キラメイギアで参上

翼「マツハのキラメイブルーの風鳴翼だ!!!」

響「好きな物はご飯&ご飯のキラメイイエローです!!!!」

調「へりと医者を勉強中と雫さんと同じのキラメイピンクの調で

す」

切歌「……とりあえず、キラメイグリーンの切歌デス……
(怒)(殺)「何故か、怒りと殺意と納得出来ない部分でテンションだだ
下がり鎌には酷く真つ赤にこびり付いた跡がある

セレナ「本編に無かったですけど、やってみたかったかなキラメイ
シルバーのセレナです!!!」

深淵卿「フツ!!そして仮面レンジャーのオマケの深淵卿のアビス・
ゲートだ!!!」フツとしながらサングラスをクイツとしながら無意味な
ターン入りまーす

グラハム「更に全ての少年青年美少年(獣人も可)をこよなく愛す
る、正義の使者ハムブシ仮面ここに見参!!!」全裸でまったくの(別の
意味で)高速フルターンする(ローション)をたっぷりかけて」

一夜「更に更にきらめくイケメ~~~~~んの一夜で~~~~
キメ顔で無駄に回転します

桂「何のここでオバZも忘れてもらっては困る、オボロロロロロ
ロロロロロロロロロロロロロロロロ~~~~!!!(汗)「回転するマシー
ンに乗って来たが余りに回転過ぎて撒き散らしながら吐く

ガジル「オイコラ、撒き散らしながら出てくんな!!!?(汗)「フェアリー
マンで避けながら登場

リリー「避けながら俺達も登場だ!!!」(汗)「

エルザ「どけっ!!!」いきなりの飛び蹴り

ゲシツ!!

光輝「ア」ツーーーーー
!!!!? (泣)「エルザに蹴られて落とされた」

龍太郎「わあああああああああああああゝ!!!? こ、光輝ゝゝゝ!!!? (汗)Σ(。D。)」

ナレーション(銀時)
そんなこんなで帝国の連中をこいつらが懲らしめた

鈴「なつてないよ、エルザさんが落とした問題でそれどころじゃないから!!!? (汗)「ツツコミ」

土方「ていうか、なんで近藤さんをぶった斬ってんだよオメエは!!!!? (汗)(怒)「ツツコミ」

切歌「なんでグリーンが居ないからって、このゴリラを入れるデスカ!!!!! (激怒)(殺)「返り血浴びながら文句をたれる」

土方「だからって、一応生きてるけど、殺す事は無いだろうが!!!!? (汗)「ツツコミ」

お妙「切歌ちゃん、ゴリラはちゃんと息の根を止めないといけないからね?」

土方「だからつやめろって!!!! (怒)「ツツコミ」

ナレーション(沖田)

ここでの話つままないのぢよつと小話をしやすぜえ

ハジメ「俺が作った、アラクネについて簡単に教える、どんなところにも潜入していつ如何なる時にも強力な毒針を装備して情報収集出来るアーティファクトだ」

香織「更にその毒針の提供をしたのはハジメ君にいつでも何処でも襲・・ゴホン!!!守る為に用意してます!!!」

ユエ「…………寝言を言うな、ばかおり…………(怒)」

香織「…………(怒)」ビキツと鳴る

キヤットフアイト再び

ハジメ「まあ、そんな訳で毒耐性持っている俺には効かないんで有効的に使わして貰ってます」

未来「すみません、良い値で払うので買わせて下さい」

調「私も買います」

翼「待て、同じ忍び技学んでいる私にも買わせて貰おう」

東郷「駄目です、それは全額払うので私に買わせて下さい」

ナレーション(沖田)

俺にも買わせろよ？

土方「なんでオメエー等が出てくんだよ!!!! (怒) (汗) ツツコミ

響「ちよつと、未来、私に襲う腹!!!!? (汗) ツツコミ

クリス「先輩はアタシか、誰に使うつもりか!!!? (汗)「ツツコミ

風「東郷は友奈に使う気!!!? (汗)」

ナレーション(銀時)

そして首刈り族の塵殺劇

ハウリア達

「ヒヤッ

ハ――――
我等、ハウリアが帝国に狼煙をあげた、超絶シーンだ、Y A H A H

!!!!!!
「

開始される蹂躪劇

ハウリアに首をすぽっーんと飛ばされた高●豚

チュ デ ル キ ン 「ま た 首 を、

?????ギヤ
(泣)「すぽっーんと首刈りされた

ハウリアに脚を紐に吊るされて逆さまにされながらナレーション
(沖田)と一緒に鼻の穴にタバスコと唐辛子をぶち込まされる、全裸阿
呆の最高司祭

全裸の最高司祭「鼻にやめ・あぎやあかぎや

!!!!!!?ら
(泣)「鼻に激辛投入されて悶絶

ハウリアに毒付きのナイフに切られ、鬻り殺しされる糞貴族二人

糞貴族二人

「ぎゃあああああああああああああああああああああゝ!!!!?
(泣)」

シアによる、サンドバッグされ壁ごとふっ飛ばされたクソジジイ・
中2二人・ワカメ

ガハルド「……………部屋の修繕費だけで良いか……………(泣)」今
回は予算(ネタ)の都合上の借り受け

ナレーシヨン(銀時)(沖田)
まあ、そんなこんなでハルツイナ大迷宮に行きました

リリイ「ついでに帝国の予算と国土は私の物になりました♥」

カズマ・スバル・ナオフミ・太一・キリト・クリス・夏凜・士郎・
凜・アーチャー・ランサー・リムル・ルーシイ

「嘘を言うな—————!!!!」(怒)「ツツコミ

次回に続く

4 ダイジエスト版 ありふれた職業で世界最強パート

今回はフェアベルゲンのハルツィナ大迷宮の攻略篇

尺の都合上、集落とかの下りは敢えて飛ばします

ハルツィナ大迷宮に入ってすぐにユエ・テイオ・龍太郎を容赦なく射殺するハジメ

沖田「死ね、土方」バズーカセット

ドゴーン!!!

土方「のわあああああああゝ!!!? (汗)」いきなりふっ飛ばされた

アーチャー「死ね!!!」カラドボルグをステンバ―イ

ドゴーン!!!

士郎「おわあああああああああゝ!!!? (汗)」土方同様

土方・士郎

「いきなり何すんだよ!!!? (汗)」「丸焦げで収まる

沖田・アーチャー

「チツ!! (ゴ●ブ●並にしぶとく) 生きていたか!!!」反省無し

エルフ「いや、○が隠しきれてませんからね? (汗)」

デミウルゴス「先程のは何故、撃つたのですか?」

ハジメ「アレはユエ達の偽物だから撃つたんだよ」

沖田「俺はどさくさ紛れて土方さんを遠慮なく殺せるチャンスで撃ちやした」

アーチャー「私もこの際だから衛宮士郎を亡き者に出来るチャンスだから、確実に息の根をしようと脳天狙いしました」

土方・士郎

「ぶぎけんゝゝゝゝゝゝゝゝ (激怒)」ツツコミ

ナレーション

本人達は魔物に変えられてやって来たがな

ユエ「グギャ!!!」ゴブリン姿

ティオ「グギャグギャ!!!」ゴブリン姿

龍太郎「あのゝ?なんで俺だけはこのままなんツスカ? (汗)」上半

リムル「ユエとゴブタとリグルドは今すぐに超逃げ

!!!!!!
「(汗)」

ユエ・ゴブタ・リグルド

「グギャア(合点承知)・わかったツス(わかりまし

た)———
!!!!!!
「(汗)」全力で走り出して逃げる

テイ オ 「グ ギャ ア (バツ チ こ い

や)———
!!!!!!
「受ける気満々

ダグネス「羨ましいぞ、テイオ殿!!!! (喜) (汗)」

カズマ「いや、やめろよ!!!? (汗)」ツツコミ

ナレーション(沖田)

そこで次の場所は寝心地良い夢の世界に見る、幻覚作用の部屋で俺なら土方の死体五千体斬ってる、夢を見ていると最高だな? (笑)

土方「ヒツジを数えろ———!!!!!! (怒)」ツツコミ

園子「寝心地良い夢見るのは最高なんよ……スピくくくく!!」即寝落ち

太一「寝るの早!!!? (汗)」ツツコミ

切歌「お菓子沢山ある、夢を見たいデスね〜」

「前半の人以外のは欲望ダダ漏れして
!!!!?る
（汗）」ツツコミ

次のステージは

ヌルヌル!!!イヤン!!!あはん!!!うふん!!!悶絶地獄 大量白濁と桃色
液体に君は堪え（耐え）られるかな

いやらしい満載といやらしい三昧とえ●満載の興奮する程のパト
スを受けるかい？

近藤「これこそ、俺が求めた理想郷だ、お妙さ—————ん
!!!!!!
俺 は め ちや ム ラ ム ラ し
ま!!!!!!
す!!!!!!」

新八「そうは行くか、ここは僕がお通ちゃんのため
!!!!!!に
」

銀時「何を言っているのかな、新八君!!!!!!俺はケツのア

!!!!!!ナ
」

坂 本 「お りよ う

ちや
ん!!!!!!
」

カズマ「行きま—————す!!!!!!
」

ヴァイス「我々も続くぞ—————!!!!!!
」

その後のマオって、記者から送られた、月刊の雑誌には

スクープ!!!!

クリス嬢は部屋で全裸姿で寝ている模様!!!!

クリス「おいコラ、誰が全裸で寝ているか——————!!!?」
(汗)(恥)「ツツコミ」

アリス「アレ?それは全裸の阿呆の最高司祭ではありませんでしたか?」

奏「いやいやいや、アレはフィーネの了子さんじゃなかったか?」
(汗)「

ルーシイ「いや、多分、グレイでしょ?」(汗)「

!!!!
記者は知った、冒険者カズマはステイールで数多のパンツを盗める

カズマ「誤解で

!!!!!!!
(汗)(泣)「ツツコミ」

スクープ!!!
シャルティアさんは実はビッチだった!!!

アインズ「いや、前にお仕置きしたら本人はメチャクチャ満足だったから意味無いぞ?」(汗)「ツツコミ」

特ダネ!!!

謎の黒っ子の美少女キリ子の下着姿は黒です!!!!

ターニヤ嬢のチョコの隠し所は●●である

ターニヤ「何故、私の隠し所知っているのだ!!!? (汗)「ツツコミ

ミユ嬢の部屋にはイリヤ嬢の隠し取りしたいや〜んな写真を所持している

ミユ「何故、私がイリヤの部屋や士郎の写真で●●●な妄想している、イリヤの姿を知ってる!!!? (汗)「問題発言

イリヤ「いや、ミユも何で私がそれやってるの覗いてたの!!!? (汗)
(泣)(恥)「ツツコミ

園子「ほほう〜!!それはそれは心唆るビュオオオオオオオオオオ〜ですなく!!!」

杏「イリヤちゃん、その話。もっと詳しく!!!」

珠子「おい、あんずと園子がめっちゃタマ食いついたぞ!!!? (汗)「ツツコミ

ちなみに乃木若葉様が部屋でゴスロリと白ドレスを試着してました

若葉「いつの間に部屋を覗いてた!!!? (汗)「ツツコミ

ひなた「すみません、若葉ちゃん、つい余りの可愛さでその時に撮っていた、写真を提供してました・・・(汗)」

若葉「ひなたも共犯していたのか!!!!? (汗)Σ(。D。)「ツツコミ

後、関係ないですが、メガネを掛けた人は部屋でオシャレな服を……

銀時「いや、それは知ってる」鼻をほじる

神楽「思春期で童貞の新八が何食わぬ、顔で気取ってる、姿ネ」鼻をほじる

お妙「あんな、無駄に着飾ったは余りに生き遅れてるし、部屋でティッシュ丸めて何かコソコソしていた方がまだマシよ?」

新八「それは勘弁して下さい下

さい
!!!!!!!
い(泣)

パート5に続く

ダイジエスト版 アルスラーン戦記 その1 (ペシャ
ワールまで)

アルスラーン「今回は我々のダイジエスト版らしいな」

ナルサス「ええ、きっと良いものが・・・」

ダリユーン「殿下、ナレーションがあいつ(銀時)ですよ(汗)」「ツツ
コミ」

ナレーション(銀時)

え〜と? パルスだが、バルスだったか? よく分かんねえ〜けど? 面
倒くさいから何かの青の団体と何年も戦争してんの?

ダリユーン・ヒルメス

「色々と間違っているし、面倒くさいは駄目だろ
う~~~~~!!!!!!!」(怒)(汗)「ツツコミ」

アルスラーン「とりあえずはどうする?(汗)」

風「それについて何ですけど、実はあのDS作者、エトワールの出番が尺の都合上で無しにしてほしい何ですけど？」(汗)「

ダリユーン「えっ？ そうなのか？ (汗)「

エリカ「同じ声で何か、都合上で無理だって、頓挫したらしいですよ？ (汗)「

ナレーシヨン

普通に考えて今現在の体型で当時の出来事出来ねえだろう

アルスラーン・ダリユーン・風・エリカ

「「「あく・・・それで・・・(汗) (；「「「」」納得する

ナレーシヨン

代わりに・・・沖田君

沖田「へーい」ゲシつと蹴り落とす

ヒュ~~~~~!!!

カチツ!!!

チュードン!!!!

糞貴族二人

「ギヤ~~~~~!!!」城壁の外で沖田に叩き落され落ちた先は大量の地雷を撒いで生贄にされた

アルスラーン・ダリユーン

(……………あの時のネタがこれをする為に予算使ったのか……………というか、色んな意味で危なかった〜!!! (汗) () 当時の自分達じゃな

くつて一応助かる

ナレーシヨン

それから数年後

ヴァフリーズ「はい、上、はい、下、はい、くるつと回つてはい、笑顔!!」キラリンつと、ウインクする

ダリユーン「殿下に何の修行を教えるんですか、叔父上——————!!!!!」(汗)「ツツコミ

ヴァフリーズ「えっ? 殿下をアイドルかスターに芸能界に人気する為に行っているのだが?」

ダリユーン「何の業界方面に力を入れているんですか、剣の修行はどうするんですか!!!!」(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

ヴァフリーズ「でも、殿下はアニメや単行本でそれなりに人気だからこれくらいはいるだろう?」

ダリユーン「そっちは別にいいでしょ!!!?」
「というか、こっちの(アル戦)世界ではTVとか雑誌は時代的にも無いでしょうが!!!!」(汗)「ツツ

コミ

ナレーシヨン

そこを細けえツツコミ入れるなよ? 大体の所はウチの方程式で良いんだし? 4コマでも同じ何だし、今更言うなよ?

ダリユーン「お前が身も蓋もない事を言うな!!!」(怒) (汗)「ツツコミ

ナレーシヨン

そんなこんなでアトロ何だけ？どうでもいいか、何かの平原でどうでもいい合戦が起きたぞ？

アルスラーン「本当に身も蓋もない（汗）」ツツコミ

神楽「霧で本当に見えないネ」

お妙「本当ね、風景を拝めないのが残念だわ」

ダリユーン「戦場をピクニック感覚にするな（怒）」ツツコミ

ターニヤ「しかし、視界が見えんに考え無しに突撃命令出したのか？」

ダリユーン「それを進言したらお怒りを受けてこっちの言葉の意味では軍団長の職をクビにされました（汗）」

雫「その命令で考え無しなのはアホの勇者の光輝と同じレベルね」

カズマ「ウチの場合は考え無しのアホのアクアと爆裂魔法しか、出番が無いめぐみんと肉壁しか能が無いダグネスしか居ないもんな」

光輝「僕をダシに辛辣に言わないで!!!?（泣）」ツツコミ

アクア「誰がアホなのよ!!!（怒）」

めぐみん「爆裂魔法を侮辱するのですか!!!?（怒）」

ダグネス「あく、罰せられるのはちよつと良いが、出来れば体罰を

く♥」約一名はくねくねと肉壁に喜ぶ

ゴブリンスレイヤー「確かに見えない所に罠の警戒を怠るのは危険だ、常にゴブリンも相手側の行動を把握している」

神官「いやあの、例えは良いのですが、ゴブリンを基準するのはどうかと〜? (汗)」ツツコミ

アンドラゴラス「ちよつと待て、何かワシを考え無しの馬鹿と言いたいのか? (怒)」

スバル「奥さんの事でイチャイチャする事を考えて無いでしょ? (汗)」ツツコミ

エルザ「そうだな、戦場に恋心を持ち出すのは死亡フラグだぞ」

近藤「そうだぞ、常にお妙さんの生写真と縦笛を携帯する俺を見習え」

東城「私も若のゴスロリ衣装用とカーテンのシャワーを持ち出すわたくしを見習って下さい」

武市「私もスク水とブルマを携帯している私も見習って下さい、ちなみに私はロリコンではありません、フェミニストです」

アンドラゴラス「貴様等と同じにするな (汗) (怒)」ツツコミ

新八「いや、アンタも人の事を言えないでしょ? (汗)」ツツコミ

アンドラゴラス「父ちゃんは全然悪くないもんね!!!」

アルスラーン「まさかの父上が泣いて帰るなんて(汗)」

ダリユーン「いや、誰も予想していませんよ、あんなの(汗)」ツツ
コミ

カズマ「ベそ泣いているなんて、まるでアクアだもんな」

カーラーン「言ってやらないで(汗)」ツツコミ

アインズ「しかし、中指を立てて言われたら泣くぞアレは(汗)(
ー;)」

ナレーシヨン

温泉でのんびり楽しく隠居の身にしておくか？

アルスラーン・ダリユーン・ヒルメス

「うくん……じゃあ、それで(汗)」とりあえずの同意す
る

新八「良いのそれで？(汗)」ツツコミ

エラムの……ビシュ!!!

スコーン!!!

エラム「……(汗)Σ(。D)」あわわわくとガク
ブルと顔面ギリギリのラインで突然の矢を避けてます

杏「エラムさん、今すぐに逃げて下さい、ミュちゃんがアーチャー
さんのカードをコピー機に写してミュちゃん版アーチャー姿でめ
ちゃくちや殺意込めて矢をぶっ放してます、眼光が紅く光って!!!
(汗)」弓・連弩・銃持ち組

エルフ「ここは私達が援護するから早く逃げて!!!! (汗)」

クリス「つーか、あいつ(クロ)のは流石に取らなかったのか(汗)」
ツツコミ

シノン「そりゃ、友人のは取らないわよ流石に(汗)」

アーチャー「……………(汗)(;|_」
「どうしたらいいのか困惑中

ハジメ「つーか、クラスカードって、コピー機で写せるのか?」

ヴィーシャ「さあ? (汗)」

ナルサスの絵

ナルサス「これぞ、私の芸術だ!!!」お見せ出来ないグロ系を真っ白に隠してます

翼「フツ!!!」ドヤ顔しながらモザイク画

夏凜「……………(恥)」♥マークで隠してます(笑)
「いや何で、私だけは♥なのよ!!!? (汗)(恥)」ツツコミ

マダオ「……………」全て灰に消えて亡くなれと燃え盛る
地獄絵図を持ち出す

ダリユーン「見なかった事にしましょう」そそくさに避難

アルスラオン「とりあえずはナルサス以外という訳で(汗)(|_

「；」ツツコミ

エラム「放置しないで止めるの手伝って下さい(汗)」ツツコミ

エクバターナの城壁でのシーン

シャプール「敵に殺されるくらいなら味方の矢で死に．．．ぎや
ああああああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああゝ!!!」(泣)(汗)「言い切る前に大量の矢
と剣とトドメのゲイボルグに顔(頭)と身体にメツタに刺さりまくりに
された

パルスの兵達の皆さん

「．．．．．(汗)」ありえない光景に唾然中

ルシタニアの兵達の皆さん

「．．．．．(汗)」心の中で「ええええゝ!!?」と叫べず唾然中

彼を殺したのは．．．．．

ミュ「フッフッフッフッフッフッフッフッフッフッフッフッ!!!」(激怒)
(殺)「城壁の一番上(ギーヴが登場していた場所)で顔は見えないけど、目が紅く発光してアーチャー(ギルガメッシュ)の使って、ついでにランサーのも借り．．．日頃の恨みの如く殺害した

イリヤ「ミユーーーーー!!!!? 何やってるのーーーーー!!!!?
(汗)Σ(。D。D)」後ろで羽交い締め!!!!?

ミユ「離してイリヤ!!!今こそ、積年の恨みく!!!!!! (殺)「次の剣を持ち出して暴れ出す」

クロ「どんだけ、声優関連と原作(アニメ&劇場版含めて)の事を恨んでいるのよ!!!? (汗)「こっちも羽交い締め」

響「落ち着いて!!!というか、完全に八つ当たりレベルだよ!!!? (汗)「ツツコミながら取り押さえる」

イ ス ファー ン 「兄

!!!!?者
(泣)(汗)「急いで駆けつけた」

ミユ「貴様も同じ声か!!!!!! (殺)「ギョんつと、目が次なるターゲットをロックオンする」

アルスラーン「イスファーン、今すぐにここから逃げ
てーーーーー!!!!? (汗)「」

ギーヴ「俺も彼女を止めるからその間に全力で逃げろ!!!!? (汗)「ロープ持ってミユを取り押さえる」

イスファーン「す、すまん!!!!!! (汗)「言われて直ぐに逃げ出す」

エラムも狙われる前に既に逃げてます

ミユ「離して!!!今までの仕打ちとお兄ちゃん(士郎)の暴挙とイリヤ達の●ーーーーーをした報いを晴らして殺らなきゃ!!!!!! (殺)「」

クライン「まあ、あそこの団長だしな(汗)(;|_|)「ツツコミ
エギル」とくにアスナは相当(恨み)だぞ?(汗)(;|_|)「ツツ
コミ

ダリユーンとナルサスが王都に潜入

ボダン「さあ、ひれ・・・」

作者「あつ、尺と予算の都合上無いからさっさと進むからね」と言
いつつ謎のスイッチを押す

ポチツと

ガコン!!!

補習組「へっ?(汗)」

台座が急な斜面上に傾きボダンごと補習組も纏めて燃える文化財
の火の中に落とされた

ボ
ダ
ン

「ギヤ
!!!!!!」
(泣)

アドミニストレータ「ぎゃあああああああああゝ!!!?
た~~~~~!!!!!!? (泣)(汗)「本日2度目

チュ デ ル キ ン 「焼
か
れ
!!!!!!? (泣)」

糞貴族二人

「何で俺達も――」
(泣)
!!!!!!?

中2二人

「ア

チャー――
(泣)
!!!!!!

慎

二

「ア

チ――
!!!!?
(泣)
――

作者「ちなみに燃えているのは文化財ではなく補習組が元々所持していた書類とかポエムとか中2臭いノートを大量のとガソリン撒いておきました(笑)」

セイバー「焼き芋焼き芋焼き芋焼き芋♡」
事前にスタンバってました

綺礼「正に愉悦(笑)」

桜「これが本当に燃えるゴミですね♡」

未来(シエム・ハ)「くくっ、薄汚いゴミ焼却処だ(笑)」

ライダー「上手いです、桜・未来(笑)」サムズアップ

士郎・響・クリス

「「「いやいやいやいや、良くない良くない良くない(汗)――」」」
ないないとツッコミ

銀仮面参上

ダリユーン「何者だ!!!」

電王「俺、参上!!!」

マリア「怪盗」

セレナ「ファントムシスターズ!!!」

ロリっ子マリア&大人セレナ

「親戚の従姉妹のファントムシスターズ!!!」

エルザ「フェアリーウーマン!!!」

ガジル「フェアリーマン、乗り物は勘弁!!!」

リリー「同じく、俺より強い奴を探す!!!」

サンタアイランド「薔薇の黒鍵で参上、サンタアイランド仮面」

將軍「征夷大將軍、徳川茂茂、將軍家はもっさりブリーフとあつちの方は足軽だ」全裸姿

桂「英靈志士、オバ乙々」

メルトファン「農業を愛し営むファンドシマンだ!!!」ファンドシー丁

グラハム「私はグラハム・エーカーではない、ハムブシ仮面だ!!!」
こっちも全裸

遠藤「フツ、我が名は闇の深淵で深淵の見る者、深淵卿、アビスゲート!!!」サンングラスクイツと無駄なターンしてポーズする

ヒルメス「人の大事なシーンをぶち壊すな—————!!! (激怒)」

「そ　　し　　て、　　将　　軍　　か

よ—————!!! (怒) (汗)「怒りながらツツコミ (將軍衝撃顔)

ナレーション

二人の再開するシーンだ

エトワール「うおおおおおおお!!! アルス
ラー—————!!! (汗)「馬に乗りながら走りながら去る

アルスライン「また会った—————な!!!!
(汗)「叫ぶ

ファランギース「何じゃ、この流れ作業は?」

ギーヴ「尺と予算 (ネタ) がきつきの娘 (ミュ) の暴走で予算オーバーしたから (汗)「ツツコミ

イリヤ「ミュの暴走で何か、すみませんでした (汗) (泣)「土下座

ナレーション

ここら辺は飛ばすぞ

逃避行篇

ギーヴ「殿下、ここはお任せを!!!」

ル・・・」

ヒルメス・ハジメ・モードレッド・ターニャ・リムル

「戦国とボールの従者挟んでもダメに決まってるだろ

が！！！！」

(怒)「ミサランとロケランでふっ飛ばす

ドゴーン!!!

ザンデ

「ギャー

!!!!!! (泣) (汗)「ふっ飛ばされていきました

ナレーシヨン

色々と経験してペシヤワール城塞に逃げ延びたみたいだな

モモタロス「あれは放置かよ」ツツコミ

アルフリード「ちなみに私も一緒にナルサスの奥さんとして♡」

ミュ「お手伝いします、野郎(エラム)をぶっ殺して」

イリヤ「ミュ、エラムさんは味方だよ、ていうか、殺しちゃ駄目だからね!!! (汗)」ツツコミ

ペシヤワール城壁内

ヒルメス「アルスラーン、覚悟ーーーーー!!!」

アルスラーン「うわあああああああああゝ!!!!? (汗)」

ダリユーン「殿下……………!!!?」

桜(黒)「えい」

ランサー「へっ?」

ドス!!!

ラ

ン

サー

「ギャ……………!!!?」
(泣)(汗)「身代わりされ盾にされた

ヒルメス「ら、ランサーが死んだ!!!?」
(汗)Σ(。D。)」

アルスライン・ダリユーン

「この人でなし……………!!!?」
(汗)Σ(。D。)」ツツコミ

ナレーシヨン

その後

ルーラー「えく、リポーターのルーラーです、本日未明、ペシヤワール城塞内で殺人事件が発生しました、被害者は偶々そこにいたランサーさん、殺害容疑で逮捕された銀仮面のヒルメス容疑者は「俺が殺そうとしたのはアルスラインで断じて通りすがりのランサーではないぞ!!!」(汗)」と容疑を認めようが認めないかはぶっちゃけ、どうでもいいので搬送されました」

アルスライン「バフマンは別の意味で助かっててもその辺の問題が解決してないけど!!!?」(汗)」ツツコミ

凜「というか、桜がやらかした件は無罪なの?」(汗)」ツツコミ

ライダー「下手にして桜に殺されますよ？(汗)「ツツコミ

ラジエンドラ「しかも、この流れで次のダイジエストがこつちで良
いのか？(汗)「ツツコミ

次回に続く

もう本当にマジでお願いします、かるてつと人気キャラランキング投票&参戦作品出演出来ず問題について

作者「本当にいい加減、人気投票を誰か投票してく

れ――――！！！！(泣)(怒)(汗)「四つん這いとなっております

アインズ「未だに投票をされてい無いのだな？(汗)」

カズマ「うん、誰も感想を書いて無いらしいぞ(汗)」ツツコミ

スバル「そのせいで、200話記念の特別企画が未だに書いて無いらしいからなく(汗)(―――)」

ターニヤ「例の参戦作品の発表もそれを合わせての企画を取り込んでいたのに、本当に誰も投票されていなかったのだな？(汗)(―――)」

「ツツコミ」

ナオフミ「元々の記念を視野に入れて企ていたのに(汗)」

銀時「とりあえず、投票の方法は←の辺りに見てくれ」

1 今回の感想を書いて好きなキャラを5人選び、その個性と好きな理由を書いてください

更に補習組(桜・ライダー・銀魂キャラ・ゆんゆん以外)でストレス発散に始末したいキャラを5人選び、痛めつけたい範囲を書いてください(笑)

2 この作品に活動報告入れる方法として「お気に入り」「赤色の人です」がありますのでそこから活動報告に書いてください

3 別の作品で投稿している「プロジェクトクロスゾーン2」にある、「赤色の人です」からも入れるのでそこからも良いので、投票を書い

てください

キリト「慎重勇者」以外で参戦する作品は「陰の実力者」と「鬼滅の刃」に「骸骨騎士」や「転生したら剣でした」が来る予定だ」

モモタロス「因みに「痛いのは嫌(略)防御極振り」はキャラがキャラパワーで断念したぞ」

セイバー「シヤングリラフロンティア」はまだ原作を見て検討するか、しないか不明です」

イリヤ「そっちはそうなんですな(汗)」ツツコミ

響「まあ、それが来てもマリアさんが確実にケツパイルされるハメになりますからね(汗)」

リムル「全然関係ないのに!!?(汗)Σ(。D)」ツツコミ

ハジメ「来てもそれ以上は流石に作者もバテるからな、キャラパワーしている」

ナツ「それで、この人気投票が今年中に書いて来ないと、色々問題だらけで投稿が進んでいないんだよな〜?」

友奈「一応、12月下旬頃の投稿があるけど、それまでは当分の間投稿しないみたいですよ」

若葉「そうだな」

芽吹「それまでにこれを見ている人は早めの感想に人気投票を入れてください(汗)」

ジーク「そろそろ尺が無いぞ」

作者「そんな訳で、これを読んでいる人は個人的な好きなキャラを5人入れて、オマケの始末したい補習組も5人入れて投票を書いて下さい、誠にお願ひします」

人気キャラ投票ランキング募集企画

作者「どうも、毎度毎度の人気投票を募集中のドS作者です、今回の人気キャラ投票ランキング募集で上位最低20位までののキャラ選抜を募集します」

「詳しい内容はここのお気に入りの「赤色の人です」か、プロジェクトクロスゾーン2の方にある、活動報告か、この感想に自分の好きなキャラ5人を入れて下さい、ただしこれはあくまでも2組から1組まで教師含めてのキャラ選抜限定でそれ以外やほのぼの劇場のキャラ等はリンク外なので注意して下さい、ついでに補習組からも5人を入れて下さい内容次第で始末するので」

「個人的な好きなキャラを書いて、補習組から上位に始末したいキャラも書いて下さい」

「締切日は今年の12月30日までになっていますからね」

「ぶつちやけた話をする、もうすぐ200話が間近でそれを記念としてのスペシャル企画としてこの人気投票をする予定です」

「ていうか……」

マジで投票してくれないと、話をどころか、新規参戦の作品が何時まで経っても出せない

じゃー……
!!!!!!(泣)(怒)「その辺にセットしていた、ちやぶ台をひっくり返す

アインズ・ターニャ・スバル・カズマ・ナオフミ・リムル・キリト・
新八・モモタロス・達也・ダリユーン・士郎・アーチャー・二世・藤
丸

「落ち着け、作者!!!?」(汗)Σ(。D)「ツツコミ」

銀時「つーか、またしてんだな?」

作者「当たり前だ!!!「鬼滅の刃」と「転生したら剣でした」「陰の実
力者になりたくて」を今回の200話記念に出す方針をやってるの
に、未だに投票されていないんだぞ!!!」(汗)(怒)「

響「しかも、投票が一人しかないんですけどね(汗)「ツツコミ」

作者「この人気投票を入れてくれないと、話が進まなくなる恐れも
出るからね(汗)「

ジーク「既に170話くらいに達しているからな」

作者「それなのに、誰も入れてくれない……」

新八「締め切りもほとんど無いのですけどね(汗)(;|_」ツツ
コミ」

ターニャ「3つの作品もその影響で出せない始末か……(汗)
(|_」ツツコミ」

作者「12月頃のクリスマスには更新するけど、その後締切日には
ある程度の話を展開予定だ、「日常」と「ダイジェスト版」に「ウイ
ルス編」それ以外にも下旬ギリギリまでに書くけど、それまでに出来る
だけ多くの人達がこの作品を見て読んで、感想・活動報告に書いてほ

しい、マジでお願いします、でないとなんか話が200話辺りで進行しにくくなるので!!! (汗)